

平成24年度

決算に係る主要な施策  
の成果に関する報告書

(一般会計、特別会計、公営企業会計)

島 田 市

地方自治法第233条第5項の規定による平成24年度一般会計決算及び平成24年度特別会計決算における主要な施策の成果、その他予算執行の実績並びに地方公営企業法第30条第6項の規定による平成24年度事業報告書は次のとおりである。

平成25年 9 月

島田市長 染 谷 絹 代

# 目 次

成果報告書  
の ペ ー ジ

## 一 般 会 計

財政の状況	1		
1 歳入歳出決算総括表	2		
2 財政分析	3		
3 歳入決算額の構成及び推移の状況	4		
4 歳出決算額の目的別構成及び推移の状況	7		
5 歳出決算額の性質別構成及び推移の状況	8		
6 市債に関する調	1 1		
7 市債同意・借入状況	1 2		
8 債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての負担額の状況	1 3		
9 基金の状況	2 2		
			決 算 書
1 款 議 会 費			の ペ ー ジ
1 項 議 会 費	2 3	-----	6 9
2 款 総 務 費			
1 項 総務管理費	2 9	-----	6 9
2 項 徴 税 費	6 6	-----	8 3
3 項 戸籍住民基本台帳費	7 2	-----	8 3
4 項 選 挙 費	7 7	-----	8 5
5 項 統計調査費	7 8	-----	8 7
6 項 監査委員費	7 9	-----	8 7
7 項 交通安全対策費	7 9	-----	8 9
3 款 民 生 費			
1 項 社会福祉費	8 7	-----	9 1
2 項 児童福祉費	1 0 5	-----	9 9
3 項 生活保護費	1 1 8	-----	1 0 5
4 項 医療福祉費	1 1 9	-----	1 0 7
5 項 災害救助費	1 2 1	-----	1 0 9
4 款 衛 生 費			
1 項 保健衛生費	1 2 2	-----	1 0 9
2 項 清 掃 費	1 3 9	-----	1 1 5

5 款	勞 働 費			
1 項	勞 働 諸 費	-----	1 5 4	----- 1 1 9
6 款	農 林 業 費			
1 項	農 業 費	-----	1 5 6	----- 1 2 1
2 項	林 業 費	-----	1 6 9	----- 1 2 5
7 款	商 工 費			
1 項	商 工 費	-----	1 7 4	----- 1 2 7
8 款	土 木 費			
1 項	土 木 管 理 費	-----	1 8 7	----- 1 3 5
2 項	道 路 橋 り よ う 費	-----	1 8 7	----- 1 3 5
3 項	河 川 費	-----	1 9 8	----- 1 3 7
4 項	都 市 計 画 費	-----	2 0 2	----- 1 3 9
5 項	住 宅 費	-----	2 1 2	----- 1 4 5
9 款	消 防 費			
1 項	消 防 費	-----	2 1 6	----- 1 4 7
1 0 款	教 育 費			
1 項	教 育 総 務 費	-----	2 2 7	----- 1 5 3
2 項	小 学 校 費	-----	2 3 0	----- 1 5 7
3 項	中 学 校 費	-----	2 3 2	----- 1 5 9
4 項	幼 稚 園 費	-----	2 3 4	----- 1 5 9
5 項	社 会 教 育 費	-----	2 3 5	----- 1 6 1
6 項	保 健 体 育 費	-----	2 5 9	----- 1 6 9
1 1 款	災 害 復 旧 費			
1 項	農 林 業 施 設 災 害 復 旧 費	-----	2 6 6	----- 1 7 3
2 項	公 共 土 木 施 設 災 害 復 旧 費	-----	2 6 6	----- 1 7 3
1 3 款	諸 支 出 金			
1 項	公 営 企 業 支 出 金	-----	2 6 9	----- 1 7 5
2 項	普 通 財 産 取 得 費	-----	2 6 9	----- 1 7 5

	成果報告書 の ペ ー ジ	決 算 書 の ペ ー ジ
特 別 会 計		
特別会計歳入歳出決算額 .....	2 7 0	
国民健康保険事業 .....	2 7 1	2 1
簡易水道事業 .....	2 7 7	4 3
土地取得事業 .....	2 8 0	5 4
休日急患診療事業 .....	2 8 2	6 6
公共下水道事業 .....	2 8 5	7 7
介護保険事業 .....	2 9 2	9 6
介護サービス事業 .....	3 0 9	1 1 8
後期高齢者医療事業 .....	3 1 2	1 3 1
公 営 企 業 会 計		
水 道 事 業 .....	3 1 5	1 3 6
病 院 事 業 .....	3 2 7	1 6 3

# 一 般 会 計

## 総括

平成 24 年度は、世界的な金融経済危機に引き続く我が国経済の不況や急激な円高の影響、また、東日本大震災やそれに端を発する風評被害、産業サプライチェーンの破綻に伴う経済活動の停滞など、依然として厳しい財政状況が続くものと推測されたことから、国の経済対策及び地方財政対策の把握に努め、島田市総合計画の実現を図るための予算編成と財政運営を行った。

本市では、新東名高速道路の県内区間が開通し、島田金谷インターが開設となったことから、アクセス道路となる横岡新田牛尾線をはじめ、都市計画道路横井中央線などの幹線道路の整備を進めるなど、本市の地域の活性化につなげる事業を推進した。

施設の整備では、中心市街地交流拠点施設として、島田市こども館、新島田図書館を整備した。また、消防施設では、消防通信指令システムを整備するとともに、デジタル防災通信システムの整備に着手。教育施設では、川根小学校校舎改築事業や田代の郷陸上競技場整備事業、学校給食共同調理場整備事業などを推進。さらに、過疎地域の自立促進対策として、川根温泉宿泊施設建設事業を着工した。

ソフト事業では、中国湖州市との友好都市提携 25 周年記念式典の開催や姉妹都市提携 50 周年記念として米国リッチモンド市訪問団渡米などの海外都市との交流を促進。また、金谷お茶まつり、SLフェスタ 2012、しまだ大井川マラソン in リバティの開催などを通じて、新たな人の交流機会の創出や地域振興を図った。

### (財政運営)

国は、「東日本大震災からの復興、経済分野のフロンティアの開拓、分厚い中間層の復活、農林漁業の再生、エネルギー・環境政策の再設計の 5 つの重点分野を中心に、日本再生に全力で取り組む。あわせて、地域主権改革を確実に推進するとともに、既存予算の不断の見直しを行う。」との基本方針により、平成 24 年度の予算を編成。10 月と 11 月には、経済危機対応・地域活性化予備費等の活用による施策を実施した。12 月の政権交代後は、平成 25 年 2 月に「日本経済再生に向けた緊急経済対策」の実施等のため補正予算を編成し、経済対策を実施した。

平成 24 年度の地方団体の行財政運営の指針となる国の地方財政計画では、前年度に比べ 0.8% 減の 81 兆 8,647 億円と見込み、地方財政全体の財源については、「東日本大震災の復旧・復興事業等を除く通常収支分としては、平成 24 年度から 26 年度までの「国の中期財政フレーム」に基づき、平成 23 年度と同水準の一般財源総額を確保する。」とした。

平成 24 年度の本市一般会計の最終予算額は、補正予算において前年度繰越金の財政調整基金などへの積立金 18 億 2,327 万円の計上などから、380 億 8,925 万 7 千円となり、平成 23 年度の最終予算合計額に比べ、20 億 9,219 万 4 千円、5.8% の増となった。

決算額は、歳入 376 億 3,205 万 8 千円、歳出 358 億 8,288 万 9 千円、歳入歳出差引額（形式収支）は 17 億 4,916 万 9 千円となり、平成 23 年度の決算額合計に比べ、歳入は、10 億 7,943 万 6 千円、3.0% の増、歳出は、20 億 1,140 万 4 千円、5.9% の増となった。

予算及び決算の規模、財政分析、歳入及び歳出の特徴、市債、債務負担行為及び基金の概要については後出のとおり。また、中長期的な財政運営の視点から、平成 23 年度からの繰越金により、起債の抑制を図るとともに、財政調整基金、公共施設整備基金及び学校施設整備基金の積立てを行い、財政運営の安定性を高めるよう調整を図った。

## 1 歳入歳出決算総括表

平成24年度一般会計の決算額は、歳入が376億3,205万8千円、歳出が358億8,288万9千円となり、歳入歳出差引額（形式収支）17億4,916万9千円から翌年度へ繰り越すべき財源1億7,574万6千円を差し引いた実質収支は、15億7,342万3千円となった。

予算現額（A）に対する決算額の比率は、歳入が98.8%、歳出が94.2%となった。

決算額の対前年度比増減は、歳入が10億7,943万6千円、3.0%の増、歳出が20億1,140万3千円、5.9%の増となった。

また、実質収支の前年度との増減を示す単年度収支は、△9億7,232万7千円、さらに、財政調整基金積立金、繰上償還金及び基金繰入金がないとしたときの収支である実質単年度収支は、5億4,913万3千円となった。

（単位：千円）

区 分		平成 23 年度	平成 24 年度	増減率 (%)	
予 算 現 額	当 初 予 算 額	33,086,000	35,193,000	6.4	
	補 正 予 算 額	2,177,872	2,395,185	10.0	
	繰越事業費 等繰越額	継続費通次繰越額	0	0	—
		繰越明許費繰越額	733,191	501,072	—
		事故繰越繰越額	0	0	—
計 (A)	35,997,063	38,089,257	5.8		
歳入決算額 (B)		36,552,622	37,632,058	3.0	
予算現額対比	B-A	555,559	△457,199	—	
	B/A (%)	101.5	98.8	—	
歳出決算額 (C)		33,871,486	35,882,889	5.9	
予算現額対比	A-C	2,125,577	2,206,368	—	
	C/A (%)	94.1	94.2	—	
歳入歳出差引額（形式収支）B-C (D)		2,681,137	1,749,169	△34.8	
翌年度へ繰り 越すべき財源	継続費通次繰越額	0	0	—	
	繰越明許費繰越額	135,387	175,746	29.8	
	事故繰越繰越額	0	0	—	
	計 (E)	135,387	175,746	29.8	
実 質 収 支 (F = D-E)		2,545,750	1,573,423	△38.2	
単 年 度 収 支 (G=F-前年度F)		146,319	△972,327	—	
積 立 金 (H)		1,363,440	1,524,561	—	
繰 上 償 還 金 (I)		4,451	0	—	
積立金取崩額 (J)		0	0	—	
実質単年度収支 (K=G+H+I-J)		1,514,210	549,133	—	

※表中の金額の不整合は端数処理による。



## 2 財政分析

財政力指数は、合併特例債償還額等の公債費分が増加したが、地方再生対策費等から地域経済・雇用対策費への振替え等の算定方式による減額もあったため、分母の基準財政需要額が前年度と比べ9,992万5千円、0.65%の減となり、分子の基準財政収入額も固定資産税の減収等により前年度と比べ7,360万9千円、0.64%の減となったため、単年度財政力指数は0.746となり、前年度と同じであった。

次に、義務的経費構成比は、公債費の減の一方、人件費及び扶助費が増となったため、分子の義務費合計額が1億1,930万4千円、0.7%の増となり、また、分母の歳出総額は20億1,140万3千円、5.9%の増となったため、前年度に比べ2.4ポイント減少した。

また、経常収支比率（普通会計）は、人件費の増のほか、介護保険事業特別会計繰出金や後期高齢者医療広域連合負担金等の増により、分子の経常経費充当一般財源が前年度に比べ1億2,700万4千円、0.6%の増となり、分母の経常一般財源等が固定資産税等の税収の減や地方交付税及び地方特例交付金等の減により前年度に比べ3億2,908万円、1.5%の減となったため、89.8%となり、前年度と比べ1.9ポイント上昇した。

なお、地方公共団体の財政の健全化に関する法律により公表する実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の4指標は別に報告する。

### （3か年度の推移）

項 目	平成22年度	平成23年度	平成24年度
1. 財政力指数	単 年 0.754 3年平均 0.793	0.746 0.766	0.746 0.751
2. 実質収支比率 （普通会計）	11.0%	11.7%	7.2%
3. 義務的経費構成比 （一般会計）	46.9%	49.6%	47.2%
4. 経常収支比率 （普通会計）	85.6%	87.9%	89.8%
5. 標準財政規模	千円 21,793,740	千円 21,871,806	千円 21,811,272

### （参考）

項 目	算 式	数 値（千円）	
		平成23年度	平成24年度
1. 財政力指数	$\frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$	$\frac{11,444,483}{15,341,131}$	$\frac{11,370,874}{15,241,206}$
2. 実質収支比率	$\frac{\text{実質収支額}}{\text{標準財政規模}} \times 100$	$\frac{2,554,940}{21,871,806} \times 100$	$\frac{1,579,512}{21,811,272} \times 100$
3. 義務的経費 構成比	$\frac{\text{人件費} + \text{扶助費} + \text{公債費}}{\text{歳出総額}} \times 100$	$\frac{16,803,299}{33,871,486} \times 100$	$\frac{16,922,603}{35,882,889} \times 100$
4. 経常収支比率	$\frac{\text{経常経費充当一般財源}}{\text{経常一般財源等}} \times 100$	$\frac{19,706,545}{22,418,017} \times 100$	$\frac{19,833,549}{22,088,937} \times 100$
5. 標準財政規模	標準税収入額等+普通交付税 +臨時財政対策債発行可能額	14,680,920+ 5,188,739+2,002,147	14,665,673+ 5,106,194+2,039,405

※ 普通会計とは、一般会計、土地取得事業特別会計及び休日急患診療事業特別会計を合算し、会計間取引を純計処理したもので、地方財政統計上統一的に用いられる会計区分です。

### 3 歳入決算額の構成及び推移の状況

財源構成は、市税 37.9%、地方交付税 16.5%で、この2つが 54.4%を占めた。増減では、前年度に比べ、自主財源が 7,919 万 1 千円、0.4%の増、依存財源が 10 億 24 万 5 千円、5.9%の増となり、合計では 10 億 7,943 万 6 千円、3.0%の増となった。

自主財源は、経常的収入である市税が 2 億 1,563 万 2 千円、1.5%の減となる一方、市営霊園永代使用料などによる使用料及び手数料の 1 億 2,281 万 1 千円、26.3%の増、繰越金の 7,479 万 1 千円、2.9%の増などにより、総額では増額となった。

依存財源は、地方交付税が 1 億 573 万 5 千円、1.7%の減、地方特例交付金が 1 億 1,706 万 9 千円、63.3%の減となったが、臨時財政対策債、合併特例債など財政措置のある有利な市債を活用し、市債が 11 億 3,140 万円、41.5%の増となり、総額では増額となった。

(単位:千円、%)

区 分		平成 23 年度			平成 24 年度			
		決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	
自主財源	1	市税	14,496,223	39.7	0.7	14,280,591	37.9	△1.5
	12	分担金及び負担金	519,600	1.4	1.5	530,474	1.4	2.1
	13	使用料及び手数料	467,762	1.3	3.3	590,573	1.6	26.3
	16	財産収入	215,564	0.6	70.3	247,402	0.7	14.8
	17	寄附金	22,997	0.1	△54.4	22,620	0.1	△1.6
	18	繰入金	43,389	0.1	△69.3	97,782	0.2	125.4
	19	繰越金	2,606,346	7.1	128.1	2,681,137	7.1	2.9
	20	諸収入	1,243,693	3.4	4.9	1,244,186	3.3	0.0
		小 計	19,615,574	53.7	8.9	19,694,765	52.3	0.4
依存財源	2	地方譲与税	387,720	1.1	△0.8	364,096	1.0	△6.1
	3	利子割交付金	39,579	0.1	△17.0	35,451	0.1	△10.4
	4	配当割交付金	24,135	0.1	11.4	27,456	0.1	13.8
	5	株式等譲渡所得割交付金	6,906	0.0	△14.1	7,396	0.0	7.1
	6	地方消費税交付金	962,527	2.6	0.1	961,935	2.5	△0.1
	7	ゴルフ場利用税交付金	25,998	0.1	△10.6	23,720	0.1	△8.8
	8	自動車取得税交付金	110,739	0.3	△14.4	141,688	0.4	27.9
	9	地方特例交付金	184,991	0.5	△10.7	67,922	0.2	△63.3
	10	地方交付税	6,305,048	17.2	7.3	6,199,313	16.5	△1.7
	11	交通安全対策特別交付金	20,041	0.0	△0.4	20,782	0.0	3.7
	14	国庫支出金	3,821,984	10.5	△4.0	3,809,196	10.1	△0.3
15	県支出金	2,318,380	6.3	△1.8	2,417,938	6.4	4.3	
21	市債	2,729,000	7.5	△47.3	3,860,400	10.3	41.5	
	小 計	16,937,048	46.3	△11.8	17,937,293	47.7	5.9	
歳 入 合 計		36,552,622	100.0	△1.8	37,632,058	100.0	3.0	

(1) 市税の推移

市民税は、世界経済の減速や円高の影響等により景気が足踏み状態となっているが、回復傾向も見られるため、個人市民税では3.7%の増収となったが、法人市民税では製造業等における収益が減収となったことを受け7.8%の減収となった。

固定資産税のうち土地については、ここ十数年継続している地価の下落により評価額が下がっていることに伴い、税額の基礎となる課税標準額も下がったが、徴収率の改善により、収入額は微増となった。家屋については、評価替により在来家屋の評価額が減ったため、減収となった。償却資産については、新規の設備投資が前年よりも減少したため、減収となった。国有資産等所在市町村交付金についても、前年度に比べ減収となった。結果として、固定資産税全体では前年度に比べ2億7,175万6千円、4.0%の減収となった。

軽自動車税は、税額の低い原動機付自転車、小型特殊自動車及び二輪の小型自動車が減少したが、税額の高い軽自動車（自家用四輪乗用）が増加したことにより、前年度に比べ411万5千円、1.9%の増収となった。

市たばこ税は、販売価格の高い「旧三級品以外」の消費本数は減少し、販売価格の安い「旧三級品」の消費本数が増加したが、全体として、前年度に比べ1,108万6千円、2.1%の減収となった。

都市計画税は、固定資産税の土地、家屋と同様に、土地の収入額は微増、家屋は減収となった。結果として、都市計画税全体では前年度に比べ4,539万4千円、3.9%の減収となった。

入湯税は、川根温泉及び田代の郷温泉の入場者数の増により、前年度に比べ76万4千円、1.0%の増収となった。

(単位：千円)

項 目		年 度			前年度との増減率 (%)
		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
市民税	個 人	4,848,125	4,778,574	4,956,900	3.7
	法 人	850,792	902,666	832,065	△7.8
	計	5,698,917	5,681,240	5,788,965	1.9
固 定 資 産 税	土 地	2,458,268	2,456,729	2,465,881	0.4
	家 屋	2,598,019	2,681,502	2,433,788	△9.2
	償却資産	1,731,154	1,651,412	1,620,384	△1.9
	国有資産等所在市町村交付金	8,591	31,771	29,605	△6.8
	計	6,796,032	6,821,414	6,549,658	△4.0
軽自動車税		216,646	222,052	226,167	1.9
市たばこ税		469,593	539,559	528,473	△2.1
都 市 計 画 税	土 地	633,992	633,312	634,503	0.2
	家 屋	506,700	523,581	476,996	△8.9
	計	1,140,692	1,156,893	1,111,499	△3.9
入 湯 税		74,896	75,065	75,829	1.0
合 計		14,396,776	14,496,223	14,280,591	△1.5

(2) 地方交付税の推移

地方交付税の総額は61億9,931万3千円で、前年度に比べ1億573万5千円、1.7%の減となった。

普通交付税は、地方財政計画における地方交付税総額前年比0.5%の増、本市の基準財政需要額の減及び合併算定替加算額の減により、8,254万5千円、1.6%の減となった。

特別交付税は、前年度に比べ2,041万1千円、1.8%の減となった。

東日本大震災に係る復旧・復興事業等の実施のための特別の財政需要等を考慮して交付する震災復興特別交付税は、急傾斜地崩壊対策事業県営事業負担金の減により、277万9千円、99.8%の減となった。

なお、平成13年度から続く財源補てん措置（基準財政需要額の一部を臨時財政対策債へ振替える措置）相当額は、20億3,940万5千円となり、20億3,940万円の臨時財政対策債の借入を実施した。

(単位:千円)

項目 \ 年度		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	前年度との増減率 (%)
普通交付税	A 基準財政需要額	15,058,957	15,341,131	15,241,206	△0.7
	B 基準財政収入額	11,351,864	11,444,483	11,370,874	△0.6
	C (A - B) 交付基準額	3,707,093	3,896,648	3,870,332	△0.7
	D 調整額	0	12,375	0	皆減
	E 合併算定替	1,060,666	1,279,716	1,235,862	△3.4
	F (C + D + E) 普通交付税交付額	4,767,759	5,188,739	5,106,194	△1.6
G 特別交付税	1,110,294	1,113,524	1,093,113	△1.8	
H 震災復興特別交付税	—	2,785	6	△99.8	
F + G + H 地方交付税合計	5,878,053	6,305,048	6,199,313	△1.7	
基準財政需要額から臨時財政対策債への振替額		2,441,538	2,002,147	2,039,405	1.9
単年度 財政力指数 (B/A)		0.754	0.746	0.746	ポイント 0.000

#### 4 歳出決算額の目的別構成及び推移の状況

歳出構成比は、民生費27.4%が最も多く、次いで土木費、総務費、公債費、教育費と続く。

目的別の対前年度比増減では、総務費は財政調整基金、公共施設整備基金積立金の増により3億5,455万4千円、7.2%の増、民生費は民間保育所委託運営事業費、介護保険事業特別会計繰出金などの増により2億8,539万7千円、3.0%の増、衛生費は市営霊園整備事業の終了、病院事業会計繰出金の減などにより6,810万6千円、1.9%の減、商工費は川根温泉宿泊施設建設事業費、温泉施設基金新規積立金の増などにより4,889万8千円、7.8%の増、土木費は中心市街地交流拠点施設整備事業費、東町御請線整備事業費の増などにより15億3,599万4千円、41.2%の増、消防費は消防通信指令システム整備事業、デジタル防災通信システム整備事業の増などにより2億674万6千円、13.1%の増、教育費は新図書館開館準備経費、空港周辺プロジェクト推進事業埋蔵文化財調査経費（繰越明許）、田代の郷陸上競技場整備事業、学校給食共同調理場整備事業費などの増の一方、学校施設整備基金新規積立金、六合東小学校校舎増築工事の終了などによる減により4,541万円、1.2%の減、災害復旧費は、台風被害による公共施設の破損、崩土や倒木被害などの減により5,709万4千円、39.8%の減、諸支出金は土地開発公社からの横井中央線整備事業代替地買戻などの減により2億432万9千円、79.7%の減となった。

(単位：千円)

区 分	平成 23 年度			平成 24 年度		
	決算額	構成比(%)	増減率(%)	決算額	構成比(%)	増減率(%)
1 議会費	296,789	0.9	32.4	261,999	0.7	△11.7
2 総務費	4,899,685	14.5	△23.2	5,254,239	14.6	7.2
3 民生費	9,550,988	28.2	3.7	9,836,385	27.4	3.0
4 衛生費	3,502,758	10.3	3.5	3,434,652	9.6	△1.9
5 労働費	34,792	0.1	△17.5	32,469	0.1	△6.7
6 農林業費	1,022,756	3.0	△41.3	1,035,008	2.9	1.2
7 商工費	623,189	1.8	△1.6	672,087	1.9	7.8
8 土木費	3,728,503	11.0	4.0	5,264,497	14.7	41.2
9 消防費	1,578,230	4.7	△3.5	1,784,976	5.0	13.1
10 教育費	3,707,687	10.9	3.6	3,662,277	10.2	△1.2
11 災害復旧費	143,596	0.4	128.2	86,502	0.2	△39.8
12 公債費	4,526,222	13.4	10.9	4,505,836	12.6	△0.5
13 諸支出金	256,291	0.8	444.1	51,962	0.1	△79.7
歳出合計	33,871,486	100.0	△2.1	35,882,889	100.0	5.9

## 5 歳出決算額の性質別構成及び推移の状況

性質別の対前年度増減では、消費的経費については、人件費が職員給及び退職手当の増により6,580万5千円、1.0%の増となり、扶助費が障害者自立支援給付費、生活保護扶助費などの増により7,388万5千円、1.3%の増となったこと等に伴い、前年度に比べ8,512万4千円、0.4%の増となった。

投資的経費は、普通建設事業費が中心市街地優良建築物等整備事業、中心市街地交流拠点施設整備事業及び東町御請線整備事業等の事業費の増により16億1,410万9千円、40.0%の大幅な増となったため、災害復旧費が5,709万4千円、39.8%減となったものの、全体としては前年度に比べ15億5,701万5千円、37.3%の増となった。

その他の経費では、公債費の2,038万6千円、0.5%の減のほか、積立金が学校施設整備基金新規積立金2億円の減があるものの、財政調整基金積立金の1億6,075万6千円の増、公共施設整備基金積立金の2億円の皆増などにより、前年度に比べ2億593万5千円、12.3%の増となった。

なお、平成22年度に創設した地域振興基金の原資とした合併特例債18億3,630万円を平成23年度から5年間で償還することとしているため、この間の公債費増嵩の要因となっている。

(単位：千円、%)

区 分			平成 23 年度			平成 24 年度		
			決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率
消費的 経費	1	人件費	6,696,705	19.8	△2.6	6,762,510	18.8	1.0
	2	物件費	5,331,067	15.7	4.4	5,328,475	14.8	△0.0
	3	維持補修費	213,374	0.6	△3.6	200,879	0.6	△5.9
	4	扶助費	5,580,372	16.5	6.0	5,654,257	15.8	1.3
	5	補助費等	2,508,033	7.4	△26.3	2,468,554	6.9	△1.6
	計		20,329,551	60.0	△2.6	20,414,675	56.9	0.4
投資的 経費	6	普通建設事業費	4,032,443	11.9	1.1	5,646,552	15.7	40.0
	7	災害復旧事業費	143,596	0.4	128.2	86,502	0.2	△39.8
	計		4,176,039	12.3	3.1	5,733,054	16.0	37.3
その 他の 経費	8	公債費	4,526,222	13.4	10.9	4,505,836	12.6	△0.5
	9	積立金	1,670,590	4.9	△30.4	1,876,525	5.2	12.3
	10	投資及び 出資金・貸付金	338,424	1.0	26.1	323,887	0.9	△4.3
	11	繰出金	2,830,660	8.4	△3.8	3,028,912	8.4	7.0
	計		9,365,896	27.7	△3.4	9,735,160	27.1	3.9
歳出合計			33,871,486	100.0	△2.1	35,882,889	100.0	5.9

## (1) 人件費の状況

(単位：千円、%)

区 分	平成 23 年度			平成 24 年度			
	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	
議員報酬手当	132,912	2.0	△0.0	132,896	2.0	△ 0.0	
委員等報酬	516,154	7.7	△2.3	527,561	7.8	2.2	
特別職の給与	25,178	0.4	0.0	25,178	0.4	0.0	
職員給	4,307,144	64.4	△1.2	4,349,040	64.4	1.0	
内訳	基本給	2,956,645	44.2	△1.3	2,979,980	44.1	0.8
	その他手当	1,350,499	20.2	△1.0	1,369,060	20.2	1.4
共済組合負担金	1,007,464	15.0	8.4	978,952	14.5	△ 2.8	
退職金	602,215	9.0	△26.7	658,992	9.7	9.4	
災害補償費	8,536	0.1	△0.1	12,000	0.2	40.6	
その他	97,102	1.4	35.8	77,891	1.2	△ 19.8	
計	6,696,705	100.0	△2.6	6,762,510	100.0	1.0	

※表中、特別職の給与は市長及び教育長の給与。基本給には扶養手当を含む。

その他の手当には、扶養手当、退職手当及び職員に係る子ども手当及び児童手当を含まない。

## (2) 物件費の状況

(単位：千円、%)

区分 年度	賃金	旅費	交際費	需用費	役務費	備 品 購入費	委託料	その他	計
24 年度	259,835	69,334	1,503	1,378,760	285,633	112,643	2,881,965	338,802	5,328,475
23 年度	287,906	74,616	1,101	1,386,295	276,369	81,925	2,885,804	337,051	5,331,067
増減率	△ 9.8	△ 7.1	36.5	△ 0.5	3.4	37.5	△ 0.1	0.5	△0.05

## (3) 扶助費の状況

(単位：千円、%)

区分 年度	社会福祉費	老人福祉費	児童福祉費	生活保護費	災害救助費	教育費等	計
24 年度	1,378,851	193,205	3,519,864	427,518	0	134,819	5,654,257
23 年度	1,156,085	199,070	3,673,102	415,775	0	136,340	5,580,372
増減率	19.3	△ 2.9	△ 4.2	2.8	-	△ 1.1	1.3

## (4) 補助費等の状況

(単位：千円、%)

年度	負担金		補助交付金等	その他	計
	一部事務組合	その他負担金			
24年度	101,409	518,622	938,995	909,528	2,468,554
23年度	109,207	578,870	889,145	930,811	2,508,033
増減率	△ 7.1	△ 10.4	5.6	△ 2.3	△ 1.6

※法適用の公営事業会計に対する負担金及び補助金は、その他に計上

## (5) 普通建設事業費の状況

普通建設事業費の総額は56億4,655万2千円と、前年度に比べ16億1,410万9千円、40.0%の増となり、歳出全体に占める割合は15.7%で前年度に比べ3.8ポイント上昇した。

普通建設事業費のうち補助事業は、中心市街地優良建築物等整備事業、中心市街地交流拠点施設整備事業、東町御請線整備事業及び大草住宅建設事業の増などにより、前年度に比べ15億1,503万3千円、63.9%の増となった。

また、単独事業は、霊園整備事業や地域活性化・きめ細かな交付金事業等の皆減があったものの、図書館跡地整備事業や図書館開館準備経費のほか、消防通信指令システム整備事業等が皆増となり、前年度に比べ5,965万3千円、3.8%の増となった。

県営事業負担金は、国の補正予算（第1号）に伴い、県が実施する農地整備事業等の土地改良事業への負担金で7,350万円を追加で支払いした等があり、前年度に比べ3,942万3千円、40.8%の増となった。

(単位：千円、%)

年度	補助事業	単独事業	県営事業負担金	受託事業費	計
24年度	3,886,274	1,624,182	136,096	0	5,646,552
23年度	2,371,241	1,564,529	96,673	0	4,032,443
増減率	63.9	3.8	40.8	—	40.0



## 6 市債に関する調

平成24年度借入額は38億6,040万円で、平成23年度借入額27億2,900万円に対し、11億3,140万円、41.5%の増となった。主な借入は、臨時財政対策債の20億3,940万円のほか、中心市街地交流拠点施設整備事業など合併特例事業債の10億8,990万円や公共事業等債に係る3億8,200万円などである。平成23年度に比べ借入額が増となった要因は、中心市街地交流拠点施設整備事業に係る合併特例事業債の8億6,870万円や田代の郷陸上競技場整備事業に係る合併特例事業債の1億2,340万円、大草住宅建設事業に係る公営住宅建設事業債の1億1,100万円などの借入によるものである。

市債の年度末残高は、428億2,945万8千円で、平成23年度末残高に比べ823万円、0.02%の増となった。

(単位：千円)

区 分	23年度末 現在高	24年度 市債借入額	24年度償還額		24年度末 現在高
			元 金	利 子	
総 務 債	4,214,245	35,200	643,550	73,619	3,605,895
民 生 債	379,332	0	70,674	4,445	308,658
衛 生 債	4,496,629	13,000	484,845	73,946	4,024,784
農 林 業 債	1,181,160	43,800	131,017	14,385	1,093,943
商 工 債	161,803	85,500	28,686	1,824	218,617
土 木 債	10,677,175	1,423,500	1,153,872	186,182	10,946,803
消 防 債	755,807	39,500	103,893	20,381	691,414
教 育 債	5,301,708	171,600	316,900	88,337	5,156,408
災害復旧事業債	22,005	8,900	3,367	193	27,538
その他(※注)	15,631,364	2,039,400	915,366	190,354	16,755,398
合 計	42,821,228	3,860,400	3,852,170	653,666	42,829,458

市債残高の推移

(単位：千円)

区 分	21年度末 現在高	22年度末 現在高	23年度末 現在高 (A)	24年度末 現在高 (B)	増 減 (B - A)
総 務 債	3,239,917	4,821,192	4,214,245	3,605,895	△ 608,350
民 生 債	530,087	451,726	379,332	308,658	△ 70,674
衛 生 債	5,543,768	5,012,147	4,496,629	4,024,784	△ 471,845
農 林 業 債	1,088,080	1,265,525	1,181,160	1,093,943	△ 87,217
商 工 債	323,937	227,115	161,803	218,617	56,814
土 木 債	11,834,366	11,237,886	10,677,175	10,946,803	269,628
消 防 債	939,510	834,598	755,807	691,414	△ 64,393
教 育 債	5,751,546	5,560,020	5,301,708	5,156,408	△ 145,300
災害復旧事業債	25,183	26,354	22,005	27,538	5,533
その他(※注)	12,835,482	14,483,609	15,631,364	16,755,398	1,124,034
合 計	42,111,876	43,920,172	42,821,228	42,829,458	8,230

※注 その他は、住宅資金貸付事業、減収補填債、減税補填債、臨時税収補填債、転貸債及び臨時財政対策債の合計

7 市債同意・借入状況

【平成24年度 同意分】

(単位：千円)

事業債名		借入額	資金区分	利率 (%)	償還期間	うち元金据置期間
臨時財政対策債		2,039,400	財務省 財政融資資金	0.600	20年	3年
公共事業等	旧一般補助施設整備等事業 旧まちづくり交付金・東町御請地区	186,200	財務省 財政融資資金	0.700	15年	3年
	旧一般補助施設整備等事業 旧まちづくり交付金・大津通地区等	50,200	財務省財政融資 資金(起債前借)	(0.700)	15年	3年
公営住宅建設事業		111,000	財務省 財政融資資金	1.100	24年	2年
一般単独	合併特例事業 (金谷地区光ファイバ網整備補助事業、デジタル防災通信システム整備事業)	58,300	地方公共団体 金融機構	0.400	10年	1年
	合併特例事業 (中心市街地交流拠点施設整備事業、田代の郷道路・陸上競技場整備事業、学校給食共同調理場建設事業)	1,031,600	地方公共団体 金融機構	0.500	18年	1年
	合併支援事業 (県道路改良事業負担金)	6,900	地方公共団体 金融機構	0.600	20年	3年
辺地対策事業		23,500	財務省 財政融資資金	0.400	10年	2年
過疎対策事業		141,400	財務省財政融資 資金(起債前借)	(0.500)	11年	2年
災害復旧事業		8,500	財務省 財政融資資金	0.400	10年	2年
平成24年度 同意債 計		3,657,000				

【平成23年度 同意分(繰越明許費分)】

(単位：千円)

事業債名		借入額	資金区分	利率 (%)	償還期間	うち元金据置期間
公共事業等 (旧一般補助施設整備等事業・旧まちづくり交付金)		145,600	財務省 財政融資資金	0.800	15年	3年
過疎対策事業		37,600	財務省 財政融資資金	0.600	12年	3年
災害復旧事業		400	財務省 財政融資資金	0.500	10年	2年
緊急防災・減災事業		19,800	地方公共団体 金融機構	0.400	10年	2年
平成23年度 同意債 計		203,400				

合 計		3,860,400				
-----	--	-----------	--	--	--	--

8 債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての負担額の状況

(単位：千円)

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	23年度までの支出額	24年度支出額	翌年度以降支出予定額
会議録検索システム賃借料	平 21	平 26	1,701	756	378	567
事務機器賃借料 (平成 20 年度分)	平 20	平 25	7,980	5,942	1,981	57
事務機器賃借料 (平成 21 年度分)	平 21	平 26	2,498	1,165	582	751
事務機器賃借料 (平成 22 年度分)	平 22	平 27	19,041	3,995	3,995	11,051
事務機器賃借料 (平成 23 年度分)	平 23	平 27	721	0	180	541
事務機器賃借料 (平成 24 年度分)	平 24	平 29	5,106	0	0	5,106
自動車賃借料 (平成 21 年度分)	平 21	平 26	3,847	2,219	814	814
自動車賃借料 (平成 22 年度分)	平 22	平 27	4,701	1,831	1,161	1,709
自動車賃借料 (平成 23 年度分)	平 23	平 27	1,259	0	503	756
自動車賃借料 (平成 24 年度分)	平 24	平 28	3,780	0	0	3,780
公共施設機械警備委託 (平成 19 年度分)	平 19	平 24	3,673	3,131	542	0
公共施設機械警備委託 (平成 22 年度分)	平 22	平 27	22,882	4,576	4,920	13,386
人事管理システム賃借料	平 23	平 28	27,268	0	5,740	21,528
人事管理システム保守委託	平 23	平 28	19,152	0	4,032	15,120
グループウェアシステム機器増設賃借料	平 19	平 24	12,898	10,861	2,037	0
グループウェア用パソコン賃借料	平 20	平 25	21,068	13,306	4,435	3,327
グループウェア用パソコン及びプリンタ賃借料	平 23	平 28	27,771	0	5,746	22,025
全庁LANシステム機器賃借料	平 19	平 24	8,496	7,031	1,465	0
全庁LANネットワーク機器賃借料	平 23	平 33	16,310	0	1,688	14,622
全庁LANネットワークサーバ賃借料	平 23	平 28	2,558	0	548	2,010
LGWANサービス提供装置賃借料	平 20	平 25	4,799	2,879	960	960
住民情報システムオープン化機器賃借料	平 21	平 26	122,073	49,657	24,828	47,588
住民情報バックアップシステム機器賃借料	平 23	平 27	2,300	0	690	1,610

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	23年度までの支出額	24年度支出額	翌年度以降支出予定額
住民情報システム使用料	平 24	平 25	33,915	0	0	33,915
電子申請共同利用システム使用料	平 24	平 28	892	0	0	892
ホームページシステム使用料	平 24	平 29	4,250	0	0	4,250
ネットワークSE派遣委託	平 24	平 25	8,400	0	0	8,400
市役所警備委託	平 24	平 28	21,537	0	0	21,537
かなや会館管理委託	平 23	平 26	2,400	0	800	1,600
環境保全資金貸付金利子補給金	平 22	平 28	2,012	594	489	929
家屋評価システム賃借料	平 23	平 27	3,776	0	944	2,832
課税原票等電子化管理システム賃借料	平 24	平 29	23,991	0	0	23,991
土地評価委託	平 24	平 26	37,800	0	0	37,800
戸籍総合情報システム賃借料	平 20	平 25	36,135	24,090	8,030	4,015
戸籍総合情報システム機器賃借料 (平成 20 年度分)	平 20	平 25	1,267	760	253	254
戸籍総合情報システム機器賃借料 (平成 21 年度分)	平 21	平 26	2,484	1,146	573	765
戸籍総合情報システムソフト賃借料 (平成 20 年度分)	平 20	平 25	1,260	756	252	252
戸籍総合情報システムソフト賃借料 (平成 21 年度分)	平 21	平 26	13,650	6,300	3,150	4,200
戸籍総合情報システム保守委託	平 20	平 25	819	491	164	164
戸籍総合情報システム機器等ブック レス保守委託 (平成 20 年度分)	平 20	平 25	11,340	7,560	2,520	1,260
戸籍総合情報システム機器等ブック レス保守委託 (平成 21 年度分)	平 21	平 26	13,650	6,300	3,150	4,200
住民基本台帳ネットワークシステム 機器賃借料	平 20	平 25	19,302	12,408	4,136	2,758
コミュニティバス運行管理経費 (平成 23 年度分)	平 23	平 24	223,698	0	223,698	0
コミュニティバス運行管理経費 (平成 24 年度分)	平 24	平 25	226,193	0	0	226,193
自転車等駐車場管理システム賃借料 (平成 20 年度分)	平 20	平 26	4,786	2,426	809	1,551
自転車等駐車場管理システム賃借料 (平成 24 年度分)	平 24	平 28	11,088	0	0	11,088
自転車等駐車場機械警備委託	平 20	平 25	1,178	718	240	220

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	23年度までの支出額	24年度支出額	翌年度以降支出予定額
福祉総合システム賃借料	平 22	平 27	35,038	7,933	7,933	19,172
知的障害者施設整備事業費補助金	平 24	平 25	3,495	0	0	3,495
障害者配食サービス事業委託	平 24	平 25	1,177	0	0	1,177
特別養護老人ホーム借入金償還金補助金（永福荘）	平 14	平 30	21,408	18,468	420	2,520
特別養護老人ホーム借入金償還金補助金（みどりの園）	平 14	平 28	85,713	57,091	6,344	22,278
特別養護老人ホーム借入金償還金補助金（あすか）	平 15	平 35	143,800	57,520	7,190	79,090
社会福祉医療事業団福祉貸付資金償還助成金	平 15	平 27	38,164	26,352	3,038	8,774
特別養護老人ホーム「本田山荘」整備費負担金	平 18	平 27	11,913	6,861	1,299	3,753
養護老人ホームぎんもくせい管理運営委託	平 20	平 25	582,850	346,172	113,502	123,176
川根介護予防拠点施設管理運営委託	平 23	平 28	24,350	0	4,870	19,480
生きがい活動支援通所事業等委託（おおいほか4件）	平 24	平 25	42,214	0	0	42,214
生きがい活動支援通所事業等委託（いなり）	平 24	平 27	19,588	0	0	19,588
ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業委託	平 24	平 25	15,676	0	0	15,676
軽度生活援助事業委託	平 24	平 25	4,109	0	0	4,109
移動支援サービス事業委託	平 24	平 25	1,600	0	0	1,600
後期高齢者医療制度ネットワーク機器賃借料	平 19	平 24	4,216	3,968	248	0
後期高齢者医療事業電算システム機器賃借料	平 19	平 24	570	536	34	0
かわね保育園園児搬送委託（平成23年度分）	平 23	平 24	2,791	0	2,791	0
かわね保育園園児搬送委託（平成24年度分）	平 24	平 25	3,455	0	0	3,455
金谷小学校区放課後児童クラブ機械警備委託	平 24	平 27	258	0	0	258
健康診断検診委託	平 24	平 27	243,000	0	0	243,000
大井川広域水道企業団出資金（右岸送水管大代線事業分）	平 15	平 25	5,138	4,110	514	514
斎場火葬及び受付委託	平 24	平 27	103,005	0	0	103,005
ごみ資源類収集運搬委託（平成23年度分）	平 23	平 24	160,787	0	160,787	0

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	23年度までの支出額	24年度支出額	翌年度以降支出予定額
ごみ資源収集運搬委託 (平成24年度分)	平24	平25	161,753	0	0	161,753
一般廃棄物最終処分場搬入用仮設構台賃借料	平24	平25	2,814	0	0	2,814
ガス化溶融炉運転管理委託	平24	平25	190,260	0	0	190,260
勤労者住宅資金利子補給金 (平成15年度分)	平15	平24	8,477	7,985	492	0
勤労者住宅資金利子補給金 (平成16年度分)	平16	平25	10,801	9,103	634	1,064
勤労者住宅資金利子補給金 (平成17年度分)	平17	平26	9,038	6,802	708	1,528
勤労者住宅資金利子補給金 (平成18年度分)	平18	平27	12,320	7,819	1,076	3,425
勤労者住宅資金利子補給金 (平成19年度分)	平19	平28	8,864	4,598	833	3,433
勤労者住宅資金利子補給金 (平成20年度分)	平20	平30	11,001	5,425	1,429	4,147
勤労者住宅資金利子補給金 (平成21年度分)	平21	平31	9,000	3,778	1,524	3,698
勤労者住宅資金利子補給金 (平成22年度分)	平22	平32	11,700	1,433	1,353	8,914
勤労者住宅資金利子補給金 (平成23年度分)	平23	平33	15,000	0	1,349	13,651
勤労者住宅資金利子補給金 (平成24年度分)	平24	平34	17,000	0	0	17,000
勤労者教育資金利子補給金 (平成19年度分)	平19	平24	645	634	11	0
勤労者教育資金利子補給金 (平成22年度分)	平22	平27	761	267	189	305
勤労者教育資金利子補給金 (平成23年度分)	平23	平28	1,800	0	271	1,529
勤労者教育資金利子補給金 (平成24年度分)	平24	平29	1,800	0	0	1,800
国営農業水利事業負担金	平15	平26	533,670	388,123	48,327	97,220
農家基本台帳システム機器賃借料	平19	平24	3,612	2,938	674	0
農業経営基盤強化資金利子助成金 (平成15年度分)	平15	平36	21,136	17,401	746	2,989
農業経営基盤強化資金利子助成金 (平成18年度分)	平18	平27	511	394	30	87
農業経営基盤強化資金利子助成金 (平成20年度分)	平20	平30	5,258	2,054	658	2,546
農業経営基盤強化資金利子助成金 (平成21年度分)	平21	平31	10,213	2,440	1,219	6,554
農作物被害融資資金利子補給金	平22	平27	17,315	6,295	4,930	6,090

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	23年度までの支出額	24年度支出額	翌年度以降支出予定額
栃山川改修事業償還金負担金	平 14	平 38	26,565	14,482	1,414	10,669
町営かんがい排水整備事業（三本沢水路改良工事）（昭和 62 年度分）	昭 62	平 24	4,926	4,680	246	0
町営かんがい排水整備事業（向川水路改良工事）（昭和 62 年度分）	昭 62	平 24	1,577	1,498	79	0
町営かんがい排水整備事業（影島水路改良工事）（昭和 62 年度分）	昭 62	平 24	7,881	7,487	394	0
町営かんがい排水整備事業（影島水路改良工事）（平成元年度分）	平 1	平 25	3,448	3,103	172	173
県単独農村集落総合整備事業（影島集落整備）	昭 63	平 24	12,839	12,255	584	0
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業（菊・神地区）（平成 4 年度分）	平 4	平 29	33,449	24,647	1,467	7,335
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業（菊・神地区）（平成 5 年度分）	平 5	平 30	33,338	24,097	1,320	7,921
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業（菊・神地区）（平成 6 年度分）	平 6	平 31	35,917	31,280	580	4,057
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業（菊・神地区）（平成 7 年度分）	平 7	平 32	28,039	21,874	770	5,395
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業（菊・神地区）（平成 8 年度分）	平 8	平 33	16,567	9,249	732	6,586
土地改良総合整備事業（安田原農道舗装事業）	平 5	平 30	7,024	4,803	317	1,904
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成 14 年度分）	平 14	平 31	1,195,509	559,489	128,589	507,431
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成 15 年度分）	平 15	平 32	100,838	41,229	6,623	52,986
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成 16 年度分）	平 16	平 33	64,500	36,727	7,031	20,742
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成 17 年度分）	平 17	平 34	98,762	27,449	6,483	64,830
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成 18 年度分）	平 18	平 35	101,085	16,977	5,237	78,871
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成 19 年度分）	平 19	平 36	85,375	9,399	4,208	71,768
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成 24 年度分）	平 24	平 37	7,502	0	0	7,502
献上茶謹製事業費補助金	平 24	平 25	2,900	0	0	2,900
有害鳥獣捕獲委託	平 24	平 25	1,470	0	0	1,470
地籍調査システム賃借料	平 23	平 27	3,402	0	850	2,552
木材需要促進事業（平成 23 年度分）	平 23	平 24	7,425	0	7,425	0
木材需要促進事業（平成 24 年度分）	平 24	平 25	5,911	0	0	5,911

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	23年度までの支出額	24年度支出額	翌年度以降支出予定額
小規模企業者移転近代化資金利子補給金	平 18	平 24	1,581	1,409	172	0
小規模店舗等近代化資金利子補給金 (平成 19 年度分)	平 19	平 24	910	802	108	0
小規模店舗等近代化資金利子補給金 (平成 20 年度分)	平 20	平 25	459	202	51	206
小規模店舗等近代化資金利子補給金 (平成 21 年度分)	平 21	平 26	795	319	140	336
小口資金利子補給金 (平成 19 年度分)	平 19	平 24	1,363	1,340	23	0
小口資金利子補給金 (平成 20 年度分)	平 20	平 25	858	760	67	31
小口資金利子補給金 (平成 22 年度分)	平 22	平 27	3,479	1,398	972	1,109
小口資金利子補給金 (平成 23 年度分)	平 23	平 28	3,711	0	1,651	2,060
小口資金利子補給金 (平成 24 年度分)	平 24	平 29	6,071	0	0	6,071
短期経営改善資金利子補給金 (平成 23 年度分)	平 23	平 24	189	0	189	0
短期経営改善資金利子補給金 (平成 24 年度分)	平 24	平 25	277	0	0	277
地域交流センター管理運営委託	平 23	平 28	32,000	0	6,000	26,000
お茶の郷管理運営委託 (平成 21 年度分)	平 21	平 24	195,000	130,000	65,000	0
お茶の郷管理運営委託 (平成 24 年度分)	平 24	平 29	300,000	0	0	300,000
中央公園ミニ鉄道施設管理委託 (平成 23 年度分)	平 23	平 24	3,215	0	3,215	0
中央公園ミニ鉄道施設管理委託 (平成 24 年度分)	平 24	平 25	4,000	0	0	4,000
金谷宿お休み処管理運営委託	平 23	平 28	7,100	0	1,500	5,600
田代の郷温泉施設管理委託 (平成 22 年度分)	平 22	平 24	45,675	22,837	22,838	0
田代の郷温泉施設管理委託 (平成 24 年度分)	平 24	平 27	91,350	0	0	91,350
田代の郷温泉施設機械警備委託	平 22	平 24	530	265	265	0
田代の郷温泉施設用品賃借料	平 22	平 24	4,296	2,469	1,827	0
川根温泉源泉運搬委託	平 24	平 27	30,120	0	0	30,120
川根温泉源泉設備等改修事業	平 24	平 26	160,073	0	0	160,073
川根温泉宿泊施設建設事業	平 24	平 26	1,592,430	0	0	1,592,430



事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	23年度までの支出額	24年度支出額	翌年度以降支出予定額
観光情報発信強化事業	平 24	平 25	6,434	0	0	6,434
島田駅南北自由通路機械警備委託	平 24	平 27	969	0	0	969
土木積算システム賃借料 (平成 20 年度分)	平 20	平 25	20,265	12,158	4,053	4,054
土木積算システム賃借料 (平成 22 年度分)	平 22	平 25	4,896	1,632	1,632	1,632
往還下土地区画整理組合借入金に対する損失補償	平 23	平 26	320,000	0	0	320,000
ぼらの丘公園管理運営委託	平 23	平 28	50,000	0	10,000	40,000
中心市街地交流拠点施設保留床取得事業	平 22	平 24	832,000	0	832,000	0
中心市街地交流拠点施設借地料	平 22	平 24	226,000	0	226,000	0
中心市街地交流拠点施設整備事業	平 23	平 24	306,240	0	306,240	0
大草住宅建設事業	平 23	平 24	250,953	0	250,953	0
救急用 A E D 賃借料 (平成 23 年度)	平 23	平 27	565	0	141	424
救急用 A E D 賃借料 (平成 24 年度)	平 24	平 27	212	0	0	212
デジタル防災行政無線システム共同整備負担金	平 24	平 25	70,112	0	0	70,112
外国人英語指導委託 (平成 23 年度分)	平 23	平 24	15,278	0	15,278	0
外国人英語指導委託 (平成 24 年度分)	平 24	平 27	40,572	0	0	40,572
スクールバス運行委託 (平成 23 年度分)	平 23	平 24	13,997	0	13,997	0
スクールバス運行委託 (平成 24 年度分)	平 24	平 25	10,868	0	0	10,868
教員用教科書等購入	平 23	平 24	15,723	0	15,723	0
教育用コンピュータ賃借料 (平成 19 年度分)	平 19	平 24	50,130	45,400	4,730	0
教育用コンピュータ賃借料 (平成 20 年度分)	平 20	平 25	8,427	5,724	1,908	795
教育用コンピュータ賃借料 (平成 21 年度分)	平 21	平 26	4,459	1,877	939	1,643
教育用コンピュータ賃借料 (平成 23 年度分)	平 23	平 28	32,094	0	7,267	24,827
教育用コンピュータ賃借料 (平成 24 年度分)	平 24	平 25	407	0	0	407
教育用コンピュータ保守委託 (平成 23 年度分)	平 23	平 26	1,856	0	624	1,232

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	23年度までの支出額	24年度支出額	翌年度以降支出予定額
教育用コンピュータ保守委託 (平成24年度分)	平24	平25	2,100	0	0	2,100
講習用パソコン賃借料	平21	平25	1,004	502	251	251
川根地区センター機械警備委託	平22	平27	693	138	139	416
図書館管理システム賃借料 (平成19年度分)	平19	平24	35,913	29,487	6,426	0
図書館管理システム賃借料 (平成21年度分)	平21	平24	1,357	958	399	0
図書館管理システム賃借料 (平成22年度分)	平22	平24	546	298	248	0
図書館業務支援システム賃借料	平24	平29	56,696	0	0	56,696
図書館利用者パソコン賃借料	平24	平29	259	0	0	259
読書通帳機賃借料	平24	平29	3,682	0	0	3,682
中心市街地交流拠点施設警備委託	平24	平29	1,875	0	0	1,875
博物館受付委託	平24	平25	3,035	0	0	3,035
博物館分館受付委託	平24	平25	2,842	0	0	2,842
島田市民会館及び島田市民総合施設管理運営委託	平22	平25	251,595	83,965	83,865	83,765
金谷生きがいセンター管理運営委託	平23	平28	154,750	0	30,950	123,800
川根文化センターチャリム21管理運営委託 (平成21年度分)	平21	平24	102,671	68,613	34,058	0
川根文化センターチャリム21管理運営委託 (平成24年度分)	平24	平29	179,241	0	0	179,241
茶道部合宿誘致促進事業	平24	平25	4,387	0	0	4,387
しまだ楽習センター機械警備委託	平22	平30	842	105	105	632
野外活動センター山の家管理運営委託 (平成21年度分)	平21	平24	24,600	16,400	8,200	0
野外活動センター山の家管理運営委託 (平成24年度分)	平24	平29	42,364	0	0	42,364
山村都市交流センターささま管理運営委託 (平成21年度分)	平21	平24	40,500	27,000	13,500	0
山村都市交流センターささま管理運営委託 (平成24年度分)	平24	平29	69,687	0	0	69,687
総合スポーツセンター等管理運営委託 (平成21年度分)	平21	平24	195,582	129,934	65,648	0
総合スポーツセンター等管理運営委託 (平成24年度分)	平24	平29	319,463	0	0	319,463

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	23年度までの支出額	24年度支出額	翌年度以降支出予定額
島田球場等施設管理運委託	平 24	平 25	58,233	0	0	58,233
学校給食調理等委託	平 23	平 26	309,855	0	103,320	206,535
学校給食配送委託 (平成 23 年度分)	平 23	平 24	1,673	0	1,673	0
学校給食配送委託 (平成 24 年度分)	平 24	平 25	6,660	0	0	6,660
合 計            195 件			12,193,062	2,604,115	3,010,662	6,578,285

(参考) 前年度 合計 174 件			9,449,799	—	—	5,374,655
増減            +21 件			2,743,263	—	—	1,203,630

## 9 基金の状況

財政調整基金、学校施設整備基金、公共施設整備基金などの新規積立て及び利子積立てにより合計18億7,652万6千円の積立てを行った。一方、取崩しでは、ふるさと創生基金、こども未来・夢基金、交通安全対策基金、青少年教育基金、温泉施設基金、林業地域振興基金、地域情報化推進基金及び交通遺児育英基金から合計8,679万2千円を取り崩した。

この結果、下の表の18基金の年度末現在高の総額は106億220万5千円となり、前年度に比べ17億8,973万4千円の増となった。

(単位：千円)

区 分	23年度末 現在高	決算年度中の増減額				24年度末 現在高
		新規 積立	利子 積立	繰入 (取崩し)	計	
財政調整基金	3,565,039	1,523,270	1,292	0	1,524,562	5,089,601
減債基金	1,277,620	0	680	0	680	1,278,300
ふるさと創生基金	23,197	0	5	4,339	△4,334	18,863
学校施設整備基金	412,797	100,000	116	0	100,116	512,913
水と緑のふるさと基金	17,360	0	0	0	0	17,360
職員退職手当基金	709,139	0	296	0	296	709,435
新病院建設基金	407,178	0	771	0	771	407,949
社会福祉振興基金	36,836	620	8	0	628	37,464
公共施設整備基金	56,777	200,000	12	0	200,012	256,789
こども未来・夢基金	7,531	6,000	2	5,860	142	7,673
交通安全対策基金	34,110	2,355	7	14,000	△11,638	22,472
青少年教育基金	10,125	0	2	5,000	△4,998	5,127
温泉施設基金	88,381	41,000	24	12,741	28,283	116,664
林業地域振興基金	134,031	0	46	7,000	△6,954	127,077
地域情報化推進基金	78,444	0	18	37,290	△37,272	41,172
ふるさと応援基金	340	0	0	0	0	340
交通遺児育英基金	20,566	0	4	562	△558	20,008
地域振興基金	1,933,000	0	0	0	0	1,933,000
(端数整理)	0	0	△2	0	△2	△2
合 計	8,812,471	1,873,245	3,281	86,792	1,789,734	10,602,205

1 款

議 会 費

1 項 議会費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
1 款 議会費	決算額 261,999,276円
1 項 議会費	決算額 261,999,276円
1 目 議会費	決算額 261,999,276円

1 議員報酬

議員 23人

(1) 本会議の開催状況

※( )は前年度

区 分	回 数	会 期		本会議 等日数	本会議等 時間数	
		開会日～閉会日	日数			
定 例 会	6月定例会	1	H24. 6. 1～24. 6. 29	29( 29)	5( 6)	13:53(17:02)
	9月定例会	1	H24. 8. 31～24. 9. 28	29( 30)	6( 6)	19:54(18:58)
	11月定例会	1	H24. 11. 22～24. 12. 18	27( 25)	5( 5)	15:25(14:26)
	2月定例会	1	H25. 2. 20～25. 3. 27	36( 36)	7( 8)	24:52(25:22)
臨 時 会	0					
合 計	4			121(120)	23(25)	74:04(75:48)

(2) 議案件数

※( )は前年度

区 分	定 例 会				臨時会	計
	6月	9月	11月	2月		
予 算	3( 4)	5( 7)	10( 6)	19(18)		37( 35)
条 例	市長提出	5( 3)	7( 3)	4( 4)	19(21)	35( 31)
	議員提出	0( 1)		1( 1)	4( 1)	5( 3)
一般議案	5( 5)	9( 3)	9( 8)	10( 6)		33( 22)
同 意	3( 4)			2( 1)		5( 5)
推 薦						
認 定		11(12)				11( 12)
承 認	予 算			1( 0)	0( 1)	1( 1)
	条 例	2( 0)				2( 0)
	その他					
諮 問	1( 0)	0( 1)		1( 0)		2( 1)
会議規則			1( 1)			1( 1)
意 見 書	0( 4)	1( 0)	0( 1)	0( 1)		1( 6)
決 議				0( 1)		0( 1)
請 願						
議員派遣	1( 1)	1( 1)	1( 1)	1( 1)		4( 4)
合 計	20(22)	34(27)	27(22)	56(51)		137(122)

(3) 議員提出の議案

ア 条例・会議規則

- 島田市議会会議規則の一部を改正する規則について (H24. 12. 18 原案可決)
- 島田市議会委員会条例の一部を改正する条例について (H24. 12. 18・H25. 2. 20 原案可決)
- 島田市議会基本条例の一部を改正する条例について (H25. 2. 20 原案可決)
- 島田市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例について (H25. 2. 20 原案可決)
- 島田市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例について (H25. 2. 20 原案可決)

イ 意見書

- 地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書 (H24. 9. 28 原案可決)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 請願・陳情

区 分	内 容 提出者	付託先 委員会	審査日	審査 結果
平成24年 陳情第3号	島田市議会議員定数削減に関する陳情 島田商工会議所	議会運営 委員会	H24. 8. 17 H24. 8. 24	採択
平成24年 陳情第4号	島田市議会議員の定数削減に関する陳情 島田市商工会	議会運営 委員会	H24. 8. 17 H24. 8. 24	採択
平成24年 陳情第5号	島田市議会議員の定数削減に関する陳情 島田市自治会長連合会	議会運営 委員会	H24. 8. 17 H24. 8. 24	採択
平成24年 陳情第6号	島田市議会議員定数の妥当性検討に関する陳情書 島田青年会議所	議会運営 委員会	H24. 8. 17 H24. 8. 24	採択

(5) 常任委員会・特別委員会等の開催状況

(単位：回)

区 分		開催回数	
		24年度	23年度
委員 会 常 任	総務消防常任委員会	11	11
	民生病院教育常任委員会	10	10
	経済建設生活常任委員会	10	10
議会運営委員会		28	29
特 別 委 員 会	議会だより編集等に関する特別委員会	12	18
	議会改革に関する特別委員会	7	
	地域活性化に関する特別委員会	7	
	議員定数に関する特別委員会	5	
	防災対策に関する特別委員会	1	6
	公共交通に関する特別委員会	0	9
	病院運営に関する特別委員会		1
空港を活用したまちづくり特別委員会		5	
全員協議会		6	5
議員連絡会		6	10

(6) 議会報告会の開催状況

(単位：人)

	開 催 日	会 場	参加人数	人数合計
第 1 回	5月19日(土)	島田市役所会議棟	13	122
		コミュニティサロン金谷北	11	
		野外活動センター山の家	17	
	5月26日(土)	初倉西部ふれあいセンター	59	
		堀之内・北地区多目的集会施設	7	
		コミュニティサロン金谷南	15	
第 2 回	11月10日(土)	プラザおおるり	19	119
		初倉公民館	31	
		金谷公民館	14	
	11月17日(土)	かなや会館	8	
		大津農村環境改善センター	47	
		川根地区センター	0	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2 議会活動費	(1) 所管事務調査・視察調査	
委員会名	視察調査先及び調査項目	期間及び派遣人数
総務消防 常任委員会	①埼玉県北本市 収納事業(収納チャンネルの拡大)について ②千葉県八千代市 1%支援制度について	H24. 10. 2から H24. 10. 3まで 8人
民生病院教育 常任委員会	①兵庫県尼崎市 子ども家庭相談支援体制整備事業(スクールソーシャルワーク)について ②兵庫県姫路市 小中一貫教育事業について	H24. 11. 6から H24. 11. 7まで 8人
経済建設生活 常任委員会	①熊本県熊本市 熊本市東アジア戦略について ②佐賀県鳥栖市 新鳥栖駅周辺整備事業について	H24. 11. 5から H24. 11. 6まで 7人
	大草市宮住宅D棟 現地視察	H25. 2. 21 7人
議会運営 委員会	①福井県敦賀市 予算決算常任委員会について 議会の活性化について ②富山県氷見市 議会運営について	H25. 1. 21から H24. 1. 22まで 9人 (議長を含む)
議会だより編 集等に関する 特別委員会	滋賀県甲賀市 議会だよりの編集方法について	H25. 1. 18 7人
議会改革に関 する特別委員 会	①茨城県取手市 ②千葉県流山市 議会基本条例の実態と運用について	H24. 11. 12から H24. 11. 13まで 11人
地域活性化に 関する特別委 員会	①熊本県人吉市 観光振興による地域活性化について 農業振興による地域活性化について ②ひまわり亭(熊本県人吉市) 地域の力による地域活性化について	H24. 12. 20から H24. 12. 21まで 11人
(2) 議員研修会		
	内 容	実施日及び人数
	中部電力浜岡原子力発電所及び御前崎市津波避難タワー見学会 現地視察	H24. 7. 23 15人 H24. 8. 20 6人
	島田市議会議員研修会 講演 同志社大学大学院総合政策科学研究科 教授 新川達郎氏 「自治体議会の災害対応について」	H25. 1. 30 島田市議員 19人 近隣市議員 7人



款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
(3) 海外出張								
		出張先及び出張目的					期間及び人数	
		米国リッチモンド市ほか 島田市・リッチモンド市姉妹都市提携50周年記念事業島田市友好親善訪問団 に参加					H24. 4. 27から H24. 5. 4まで 1人	
		モンゴル国ウランバートル市ハンオール区ほか 友好交流検討のための視察訪問					H24. 8. 27から H24. 8. 30まで 1人	
(4) 政務調査費								
交付額 年額200,000円、議員個人に交付（200,000円を超えた額については自己負担）（単位：円）								
議員名	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	その他の 経費	合計額 (内自己 負担額)	23年度 (内自己 負担額)
大石節雄	0	76,680	0	0	0	23,103	99,783	154,789
	〈視察調査内容〉 青森県八戸市、青森県青森市 中心市街地活性化の取り組みについて、青森県十和田市 セーフコミュニティ事業について							
小澤嘉曜	0	144,658	0	0	0	29,980	174,638	178,024
	〈視察調査内容〉 山口県防府市 防府市まちな駅“うめてらす”運営事業について、山口県周南市いのち育む里創発事業について他							
河原崎聖	27,000	0	0	65,063	50,000	59,069	201,132 (1,132)	225,278 (25,278)
	〈研究研修内容〉 日本自治創造学会研究大会参加、PHP地域経営塾政策力アップ講座参加他							
紅林 貢	46,280	73,950	0	88,200	0	0	208,430 (8,430)	212,942 (12,942)
	〈視察調査内容〉 兵庫県洲本市 エネルギー施策事業について、福岡県北九州市 資源循環・エコタウンについて他							
坂下 修	0	73,950	0	0	0	0	73,950	124,742
	〈視察調査内容〉 兵庫県洲本市 エネルギー施策事業について、福岡県北九州市 資源循環・エコタウンについて他							
桜井洋子	1,900	33,710	0	40,080	151,304	0	226,994 (26,994)	191,954
	〈視察調査内容〉 千葉県我孫子市 子どもの居場所づくり事業について、千葉県市原市 地産地消推進事業について							
佐野義晴	46,280	74,350	0	26,740	0	0	147,370	171,093
	〈視察調査内容〉 兵庫県洲本市 エネルギー施策事業について、福岡県北九州市 資源循環・エコタウンについて他							
清水唯史	180,320	75,875	0	0	0	0	256,195 (56,195)	259,484 (59,484)
	〈視察調査内容〉 「全国市議会議長会研究フォーラムin松山」参加、愛媛県宇和島市 交流拠点施設について							

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
杉村要星	0	0	0	0	0	0	0	53,250
曾根嘉明	0	144,658	0	25,000	0	0	169,658	200,144 (144)
	〈視察調査内容〉 山口県防府市 防府市まちの駅“うめてらす”運営事業について、山口県周南市いのち育む里創発事業について他							
富澤保宏	0	0	0	7,920	0	101,130	109,050	199,169
	〈資料購入等内容〉 議員研修誌「地方議会人」等購入							
仲田裕子	0	76,680	0	0	0	74,117	150,797	190,967
	〈視察調査内容〉 青森県八戸市、青森県青森市 中心市街地活性化の取り組みについて、青森県十和田市 セーフコミュニティ事業について							
中野浩二	0	144,658	0	0	0	0	144,658	170,744
	〈視察調査内容〉 山口県防府市 防府市まちの駅“うめてらす”運営事業について、山口県周南市いのち育む里創発事業について他							
橋本 清	0	75,480	0	23,588	0	99,625	198,693	154,461
	〈視察調査内容〉 青森県八戸市、青森県青森市 中心市街地活性化の取り組みについて、青森県十和田市 セーフコミュニティ事業について							
原木 忍	87,280	0	0	78,035	0	25,952	191,267	129,921
	〈研究研修内容〉 全国市町村国際文化研修所「平成24年度第1回市町村議会議員特別セミナー」参加、日本自治創造学会第4回研究大会参加他							
平松吉祝	62,500	70,648	0	0	0	0	133,148	201,944 (1,944)
	〈視察調査内容〉 山口県防府市 防府市まちの駅“うめてらす”運営事業について、山口県周南市いのち育む里創発事業について他							
福田正男	110,120	73,950	0	16,325	0	0	200,395 (395)	200,909 (909)
	〈視察調査内容〉 兵庫県洲本市 エネルギー施策事業について、福岡県北九州市 資源循環・エコタウンについて他							
藤本善男	125,210	75,875	0	0	0	0	201,085 (1,085)	216,555 (16,555)
	〈視察調査内容〉 「全国市議会議長会研究フォーラムin松山」参加、愛媛県宇和島市 交流拠点施設について							
星野哲也	0	76,680	0	0	0	41,744	118,424	172,263
	〈視察調査内容〉 青森県八戸市、青森県青森市 中心市街地活性化の取り組みについて、青森県十和田市 セーフコミュニティ事業について							
松本 敏	19,920	34,020	0	22,570	113,767	1,260	191,537	250,739 (50,739)
	〈視察調査内容〉 千葉県我孫子市 子どもの居場所づくり事業について、千葉県市原市 地産地消推進事業について							

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
溝下一夫	0	76,680	0	0	0	0	76,680	156,189
	〈視察調査内容〉 青森県八戸市、青森県青森市 中心市街地活性化の取り組みについて、青森県十和田市 セーフコミュニティ事業について							
村田千鶴子	0	141,230	0	55,560	0	9,856	206,646 (6,646)	200,598 (598)
	〈視察調査内容〉 山口県防府市 防府市まちの駅“うめてらす”運営事業について、山口県周南市 いのち育む里創発事業について他							
八木伸雄	0	75,875	0	0	0	91,390	167,265	151,477
	〈視察調査内容〉 「全国市議会議長会研究フォーラムin松山」参加、愛媛県宇和島市 交流拠点施設について							

### 3 議会事務費

#### (1) 議会広報発行

##### ア 発行内容

号	内 容	発行	ページ数	発行部数
33	2月定例会	5月	22	33,500部
34	臨時号	7月	2	33,500部
35	6月定例会	8月	16	33,700部
36	9月定例会	11月	20	33,700部
37	11月定例会	2月	16	33,700部

イ 印刷単価 1ページあたり0.87円(消費税込み)

ウ 印刷委託先 ㈱共立アイコム

## 2 款

# 總 務 費

- 1 項 總務管理費
- 2 項 徵稅費
- 3 項 戶籍住民基本台帳費
- 4 項 選舉費
- 5 項 統計調查費
- 6 項 監查委員費
- 7 項 交通安全対策費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2款 総務費	決算額	5, 254, 238, 778円
1項 総務管理費	決算額	4, 324, 362, 664円
1目 一般管理費	決算額	1, 897, 780, 426円

1 委員報酬

(1) 固定資産評価審査委員会委員 5人

平成25年2月議会において、任期満了となる委員1人について選任の同意を得た。

平成24年度は審査の申出がなかった。

区 分	開催日	内 容
第1回	7月23日	委員長の選挙、委員長職務代理者の指名について（職務執行者等選任）

2 職員給与費

平成22年度に策定した定員適正化計画（病院、消防は除く。）に基づき、職員数の適正化に取り組んでいる。

なお、平成24年度の病院事業を除く新規採用者は、33人であった。一方、年度中の退職者は31人で、うち定年退職者は23人、勸奨退職者は1人、普通退職者は2人、死亡退職者は4人、身分切替えによる者1人であった。また、再任用期間満了は4人であった。

(1) 職員数及び任免の状況

ア 職員数

括弧内は定数外職員：外書き（単位：人）

区 分	平成24年度		平成23年度		職員定数
	当 初	年度末	当 初	年度末	
市長の事務部局	(4) 574	(4) 572	(5) 559	(5) 560	743
議会の事務部局	6	6	6	6	10
選挙管理委員会の事務部局	2	2	2	2	3
監査委員の事務部局	5	5	5	5	5
農業委員会の事務部局	4	4	4	4	9
教育委員会の事務部局	113	112	110	111	198
消防本部	140	140	131	131	150
市民病院	717	691	714	703	800
合 計	(4) 1,561	(4) 1,532	(5) 1,531	(5) 1,522	1,918

イ 任免等（平成24年度中の任免等の状況）

（単位：人）

区 分	当初採用	中途採用等	退 職	分 限	懲 戒
市長の事務部局	21	3	23	3	6
市長の事務部局以外	84	8	71	4	6
内 訳					
教育委員会の事務部局	1	0	3	2	0
消防本部	11	0	5	0	2
市民病院	72	8	63	2	4
合 計	105	11	94	7	12

※採用退職に学校教育課長及び指導主事を含まない。再任用は含む。

(2) 24年度の採用試験の状況

区分	一次試験 試験日	募集人数	応募者（人）			合格者（人）			採用者（人）		
			総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性
一般事務大卒	7/22	10人程度	121	72	49	10	5	5	10	4	6
一般事務短大卒	9/16	若干人	8	2	6	1	1	0	1	1	0
一般事務高校卒	9/16	若干人	6	3	3	1	1	0	1	1	0

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明									
土木技術大卒	7/22	若干人	3	3	0	1	1	0	1	1	0
土木技術短大卒	9/16	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土木技術高校卒	9/16	若干人	2	2	0	1	1	0	1	1	0
保健師	7/22	若干人	6	0	6	2	0	2	2	0	2
専任教員	7/22	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専任教員	9/16	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消防士大卒	9/16	10人程度	33	33	0	4	4	0	6	6	0
消防士短大卒	9/16		4	3	1	1	1	0	0	0	0
消防士高校卒	9/16		19	19	0	4	4	0	3	3	0

※合格者が辞退した場合、補欠合格者を繰り上げているため、採用者数が合格者数を上回る区分があります。

### (3) 給与

職別平均基本給（病院事業職員を除く。） 平成25年3月末実績

職 別	人 員 (人)	平 均 年 齢 (歳)	平均勤続 年 数 (年)	平 均 給料月額 a (円)	平 均 扶養手当 b (円)	合 計 a + b (円)
部長級	9	60	31	451,044	9,611	460,655
課長級	55	57	31	426,444	12,700	439,144
課長補佐級	55	54	32	407,356	17,118	424,474
係長級	89	52	30	384,138	16,371	400,509
主査級	363	46	24	349,655	11,399	361,054
主事級	165	38	13	279,470	10,391	289,861
書記級	47	28	3	198,181	2,628	200,809
事務員級	47	24	1	179,287	691	179,978
合 計	830	44	21	331,187	11,075	342,262

### (4) 退職手当支給状況（病院事業職員を除く）

区 分	人員 (人)	退職手当総額(円)	平均在職 年数 (年)	退職時平均給料 月額 (円)
普通・死亡退職	6	55,691,264	15	289,000
定年退職	23	579,053,709	38	402,586
勸奨退職	1	24,246,897	38	376,976
計	30	658,991,870	34	379,015

《参考》ラスパイレス指数の推移

年 度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
ラスパイレス 指数	96.6	97.4	98.4	98.9	107.3 (99.2)

※括弧内は「国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律」（平成24年法律第2号）による減額前の参考値。

## 3 総務事務費

### (1) 訴訟事務弁護士経費

ア 訴訟（弁護士経費支出額 525,000円）

件数	確定		係属	概 要
	確定	係属		
1	0	1	【係属】 損害賠償請求権行使請求事件（不納欠損処分事件）	

款 項 目			主 要 事 業 の 説 明			
			(1) 訴状提出 平成24年11月19日 (2) 経過 静岡地方裁判所において審理中			
イ 仮処分命令申立て (弁護士経費支出額 525,000円)						
件数		概 要				
	確定	係属				
1	0	1	【係属】 土地使用妨害等禁止仮処分命令申立事件 (1) 申立書提出 平成25年2月6日 (2) 経過 静岡地方裁判所において審理中			
(2) 顧問弁護士経費 (顧問弁護士報酬金支出額 480,000円)						
顧問弁護士への相談実績						(単位: 件)
年度	件数	担当課	相談事項			
24	21	総務課ほか10課	屋外広告物許可申請に対する処分について ほか			
23	18	管財課ほか8課	交通事故の和解に係る相談 ほか			
(3) 文書配布手数料						
広報等の文書配布の実施単位としての自治会又は町内会へ1世帯当たり700円、総額23,221,100円を交付した。 (平成23年度 23,090,900円)						
(4) 文書使送業務委託						
市内137か所への広報紙等の文書の使送業務を委託、月1回、年間12回実施した。島田地区79か所、金谷地区36か所、川根地区22か所 (平成23年度 138か所)						
委託先 静岡県大井川地区自動車運送事業協同組合						
委託金額 2,119,836円 (平成23年度 2,887,500円)						
使送文書配布状況						(単位: 部)
年度	自治推進委員文書	組回覧文書	各戸配布文書	計		
24	22	40	74	136		
23	40	64	90	194		
4 人事管理費						
(1) 職員研修事業						
習得した知識やスキルを職場で活かすことを目的に、職員自らが講師となり、基本的実務の習得を目的として庁内実務講座を実施した。						
※ (括弧内の数字は受講者数)						
ア 自主研修						
職員自主研修 (先進都市調査研究活動) 海外派遣(2)、通信教育(11)						
イ 職場実務研修						
庁内実務講座・15テーマ(501)						
ウ 階層別研修						
新採職員(66)、主事級(22)、主査級(23)、係長級(10)、課長補佐級(10)						
エ 特別研修 (専門的・実務的知識、技能習得のための研修)						
勤務評定者研修(17)、女性職員キャリアアップ研修(10)、経営シミュレーション研修(10)、民法講座(10)						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
	クレーム対応研修(20)、行政法講座(10)、政策法務研修(10)、政策形成研修(9)、技能労務職研修(10)、接 遇研修(新入社員)マナーセミナー(23)、電話対応コンクール(14)、職員パソコン研修(84)、新規採用・派遣 職員パソコン研修(33)、日赤救急法講習会(12)、甲種防火管理講習会(12)、職員交通安全講習会(1,929) セ クハラ・パワハラ研修(125)、メンタルヘルス研修(93)、キャリアデザイン研修(22)、草刈機講習会(4)			
オ 派遣研修	自治大学校(2)、市町村アカデミー(11)、県自治研修所(56)、市町村職員広域研修(9)、静岡県・島 田市人事交流(2)、志太三市人事交流(2)			
(2) 公務災害及び通勤災害	職員の災害認定件数は、公務災害17件(前年度12件)、通勤災害0件(前年度1件)で、地方公務員災害補償 法に基づき療養補償等を行った。			
	認定状況	(単位：件)		
	区 分	公務災害	通勤災害	計
	生活環境部	2	0	2
	スポーツ・経済部	1	0	1
	建設部	2	0	2
	教育部	4	0	4
	消防署	2	0	2
	市民病院	6	0	6
	計	17	0	17
(3) 人事管理システム維持管理経費	人事管理システムは、毎月の職員給与計算をはじめ臨時職員・嘱託員の賃金報酬計算、定期人事異動、各種統 計資料作成や人件費に関する予算管理などに活用するためのコンピューターシステムである。平成23年度に新た な機種に更新し、5年のリース契約を締結している。			
5 表彰費	平成24年11月1日に島田市表彰条例に基づく表彰式を開催し、教育、社会福祉、保健衛生、消防、善行の各分野 において功労のあった10人へ功労表彰を、また、多数の寄贈のあった1人へ篤行表彰を授与した。			
	また、平成24年度は、島田市で11人の方が叙勲を受章され、広報しまだへ掲載するなど榮譽を讃えた。			
(1) 市表彰状況				
ア 功労表彰	(単位：人)			
	功 勞	受章者数	主 要 経 歴	
	体育	2	陸上競技協会等役員、スポーツ少年団役員	
	社会福祉	2	保護司	
	保健衛生	1	医師会役員	
	消防	4	消防団員	
	善行	1	環境美化活動	
	合 計	10		
イ 篤行表彰	(単位：人)			
	区 分	受章者数	内 容	
	物品の寄贈	1	文化向上のための寄附	



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 市内の叙勲受章状況(死亡叙勲は除く)	(単位：人)		
区 分	勲 章	功 勞	受章者数
春の叙勲	旭日小綬章	地方自治	1
	旭日双光章	文化財保護	1
	瑞宝小綬章	地方自治	1
	瑞宝双光章	更生保護	1
	瑞宝双光章	教 育	1
秋の叙勲	旭日双光章	地方自治	1
	瑞宝双光章	労働行政事務	1
危険業務従事者叙勲	瑞宝双光章	消 防	1
	瑞宝単光章	警 察	1
高齢者叙勲	瑞宝双光章	教 育	2
合 計			11
6 自治推進委員費			
<p>市政を民主的かつ円滑に運営し、併せて市政に対する市民の理解と協力を得るため市内68自治会から推薦された68人を自治推進委員として委嘱し、連絡会議を6回開催した。</p> <p>自治推進委員連絡会議実施状況</p>			
	開催日	内 容	
第1回	H24. 4. 18	1. 委嘱状交付 2. 市長市政報告 3. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治推進委員の仕事について</li> <li>・自治会・町内会に係る補助制度等の概要について</li> <li>・初期水防時の連絡体制について</li> <li>・有害鳥獣捕獲等に係る手続きについて</li> <li>・道路・水路等に関する要望書提出方法等について</li> <li>・市議会報告と市民との意見交換会の開催について</li> <li>・住宅用火災警報器の訪問調査について</li> </ul> 4. 質疑応答 <ul style="list-style-type: none"> <li>・焼却灰の最終処分について</li> </ul>	
第2回	H24. 6. 20	1. 委嘱状交付(補欠委員) 2. 市長市政報告 3. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度島田市表彰候補者の調査について</li> <li>・島田市歌の周知に関する取り組み状況について</li> <li>・島田市まちなか集積医療基本構想のパブリックコメントの募集について</li> <li>・中山間地の活力アップフォーラムについて</li> <li>・国保特定検診の受診について</li> <li>・平成24年度地域敬老会の開催について</li> <li>・第4回しまだ大井川マラソン in リバティへの協力について</li> </ul> 4. 事前質疑 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活性化新規事業への取り組みについて</li> <li>・火事発生時の場所確認について</li> </ul>	
第3回	H24. 8. 23	1. 市長市政報告 2. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「SLフェスタ2012」開催のご案内</li> <li>・公会堂等施設整備に関する調査について</li> </ul>	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 24 年度敬老祝事業について</li> <li>・地域一体交通安全高齢者宅訪問襷リレーについて</li> </ul>
第 4 回	H24. 10. 17	1. 市長市政報告 2. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・島田市表彰式の開催について</li> <li>・平成 24 年度文書配布手数料支払いについて</li> <li>・選挙と自治会に関する資料配布について</li> <li>・島田市交通指導員の選出（推薦）について</li> <li>・第 4 回しまだ大井川マラソン in リバティの開催について</li> <li>・明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会への参加について</li> <li>・平成 25 年島田市成人式について</li> <li>・市議会報告と市民との意見交換会の開催について</li> </ul> 3. 事前質疑 <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童クラブの運営について</li> </ul>
第 5 回	H24. 12. 12	1. 市長市政報告 2. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所の事務室移転について</li> <li>・新病院建設地検討委員会の設置について</li> <li>・次期民生委員・児童委員候補者の推薦について</li> <li>・消防出初式のご案内</li> <li>・年末年始におけるごみの収集、持ち込み受付について</li> <li>・緑の募金報告及び緑化活動用資材配布事業について</li> </ul>
第 6 回	H25. 2. 21	1. 市長市政報告 2. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 25 年度自治推進委員連絡会議開催日程について</li> <li>・島田市歌の周知及び歌唱促進について</li> <li>・平成 25 年度委員等の推薦書の提出について</li> <li>・平成 25 年度文書配送先・配布数の調べについて</li> <li>・平成 25 年度広報紙等の使送計画について</li> <li>・平成 25 年度日本赤十字社 社員及び社資の募集について</li> <li>・平成 25 年度環境美化活動（川ざらい）について</li> </ul>

## 7 都市提携・交流事業

### (1) アメリカ合衆国カリフォルニア州リッチモンド市

昭和36年12月に姉妹都市提携を締結して以来、島田市都市提携友好協会が毎年、親善使節などの派遣や受入れを行っている。

平成24年度は、平成23年度に設置した姉妹都市提携50周年の実行委員会にて、市交付金2,260千円を主な財源として、記念事業を実施した。

また、交流母体である島田市都市提携友好協会へ運営費補助として200千円の補助金を交付し、通訳アシスタント講座、英会話教室などを実施した。

期 間	行 事 名	内 容
H24. 4. 27～ 5. 4	<50周年記念事業> 島田市代表訪問団リッチモンド市派遣	島田市議会議長を団長とする代表団56人が、リッチモンド市等を訪問し、ゴールドンローズフェスティバルに出席。また、グラウンドゴルフ大会を開催。 リッチモンド市議会において、議長が記念スピーチを行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

H24. 6. 23～ 7. 17	リッチモンド市友好親善使節受入れ	親善使節6人（高校生5人と引率教師1人）がホームステイをしながら小・中学校及び企業の訪問、英会話教室の開催や交流イベントに参加し、市民との交流を深めた。
H24. 7. 31～ 8. 10	島田市学生親善使節派遣（夏季）	親善使節7人（中学生4人、高校生2人と引率教師1人）がホームステイをしながら交流イベントに参加するなど、リッチモンド市民との交流を深めた。
H25. 3. 20～ 3. 30	島田市学生親善使節派遣（春季）	親善使節7人（中学生5人、高校生1人と引率教師1人）がホームステイをしながら学校訪問や交流イベントに参加し、リッチモンド市民との交流を深めた。

(2) 中国浙江省湖州市

昭和62年5月に友好都市提携を締結して以来、島田市日中友好協会を中心に友好訪問団の派遣や受入れを行っている。

また、交流母体である島田市日中友好協会へ運営費補助として110千円の補助金を交付し、協会は自主事業として、中国の方々との交流会、中国語講座、太極拳講座を実施した。

期 間	行 事 名	内 容
H24. 4. 5	友好都市提携25周年記念式典	馬 <sup>まい</sup> 以市長を団長とする訪問団6人を迎え、友好都市提携25周年を記念して式典を開催し、市民との交流を深めた。
H24. 4. 5～ 4. 6	湖州市訪日代表団受入れ	湖州市訪問団6人が来島し、市内公共施設や企業を視察、協会主催の歓迎会へ参加し、市民との交流を深めた。
H24. 11. 9～ 11. 11	友好都市提携 25 周年展示事業	都市提携 25 周年記念事業の一環として、25 周年の歩み、中国及び湖州市の紹介、姉妹校の紹介など、パネルを中心に展示事業を行った。
H24. 11. 10	友好都市提携 25 周年記念演舞事業	都市提携 25 周年記念事業の一環として、「魅惑の中国雑技ショー」を開催し、中国楽器の演奏などや、島田市少年少女合唱団との共演が行われた。

(3) スイス連邦ベルン州ブリエンツ町

昭和52年12月の大井川鐵道とスイスのロートホルン鐵道との姉妹鐵道締結を契機に、平成8年8月に旧金谷町とブリエンツ町が姉妹都市宣言書に調印、市町合併後の平成18年8月に島田市と再調印し、その後は、訪問団の派遣や受入れを行っている。

また、交流の母体である島田市国際フレンドシップ協会へ、運営費補助として43千円の補助金を交付し、協会は自主事業として、スイスデーや外国人招待事業、フレンドシップパーティーの開催などを行った。

期 間	行 事 名	内 容
H24. 10. 21	スイスデー	スイスとの交流促進を図ることを目的に、リバティーフルートアンサンブルの演奏などを行った。
H24. 11. 28	外国人招待事業	タイ人を講師に招き、市内や近隣在住の外国人との交流を図った。日本の日、中国の日、アメリカの日などを設け、それぞれの国の文化などを体験した。
H25. 3. 17	フレンドシップパーティー	市民と外国人の交流の場を作り、国際理解を深めている。雅楽、インドネシアの歌と踊り、インド音楽演奏、ネパールの歌と踊りなどを行った。

(4) アメリカ合衆国コネチカット州ハートフォード市

平成6年、ハートフォード市長と旧川根町長の間で、メッセージや記念品の交換を行ったことから交流が始まり学生親善使節の派遣を中心に交流事業を行っている。

また、交流の母体の川根・ハートフォード友好交流協会へ、運営費補助として80千円の補助金を交付した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

期 間	行 事 名	内 容
H25. 3. 26～ 3. 31	島田市学生親善使節派遣	親善使節4人(中学生3人と引率者1人)がハートフォード市を訪問し、公共施設などを視察し、ホームステイを通じて、市民との交流を行った。

(5) 大韓民国京畿道東豆川市

平成22年11月に東豆川市長から国際交流の申し出があり、以降、友好都市提携締結を視野に交流を行っている。

期 間	行 事 名	内 容
H24. 10. 27～ 10. 29	大井川リパティマラソン 東豆川市選手団受入れ	東豆川市担当ほか5人が来訪し、リパティマラソンへの参加、市長への表敬、市内公共施設等の視察を行った。

(6) モンゴル国ウランバートル特別市

モンゴル国との交流を行っている島田モンゴル交流協会が中心となり、親善使節の受入れ等を行った。

期 間	行 事 名	内 容
H24. 8. 27～ 8. 30	モンゴル国ウランバートル特別市ハンオール区を訪問	市長、島田モンゴル交流協会員をはじめ12人が、ハンオール区を訪問し、ナラン外国語学校への訪問やモンゴル日本関係促進協会長との懇談を行った。また、ハンオール区役所を訪問し、ガンホヤグ区長はじめ区関係者を表敬した。
H24. 11. 1～ 11. 23	モンゴル交流親善使節の受入れ	モンゴル交流親善使節7人が島田市に約1か月滞在し、中学校生活を中心に日本の文化、教育を体験した。

8 契約検査事務費

(1) 入札参加資格審査申請・変更受付(平成25年3月31日現在)

(単位: 者)

区 分	建設工事等登録業者数	物品購入等登録業者数	合 計
市 内	147	219	366
市 外	1,046	897	1,943
計	1,193	1,116	2,309
平成23年度	1,263	1,342	2,605
増 減	△70	△226	△296

※市内の建設工事等登録業者数には準市内業者6者を含む。

(2) 契約業務

市の入札事務の簡素・効率化を図るため、建設工事等の入札執行事務を集中管理して実施した。

ア 建設工事等の入札執行状況

(単位: 件)

区 分	平成24年度	(内訳)	平成23年度	(内訳)	増 減
建設工事	203	(制限付 2) (格付 100) (指名 63) (随契 32) (不調 6)	199	(制限付 3) (格付 99) (指名 76) (随契 17) (不調 4)	4
業務委託	64	(指名 54) (随契 10) (不調 0)	37	(指名 26) (随契 11) (不調 0)	27
合 計	267	—	236	—	31

※130万円を超える建設工事、建設工事に係る50万円を超える業務委託等が対象。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

※表中、「制限付」は「制限付一般競争入札」、「格付」は「格付公募型一般競争入札」、「指名」は「指名競争入札」、「随契」は「随意契約」の略である。

イ 物品購入等の入札執行状況 (単位：件)

区 分	平成 24 年度	(内訳)	平成 23 年度	(内訳)	増 減
備品・消耗品	68	(指名 39) (随契 14) (単価 11) (不調 4)	65	(指名 49) (随契 3) (単価 10) (不調 3)	3
印刷物	3	(指名 1) (随契 0) (単価 2) (不調 0)	4	(指名 1) (随契 0) (単価 3) (不調 0)	△1
合 計	71	—	69	—	2

※80万円を超える物品、130万円を超える印刷物が対象。

※表中、「単価」は「単価契約」の略である。

(3) 電子入札業務

静岡県と県内市町とが共同利用している電子入札システムの管理運営は、静岡県電子入札共同利用センターが一元的に行っている。システムの内容としては、インターネット上のやりとりにより公共事業の入札手続きを実現する電子入札システムと、事業の発注見通しや入札結果等を公表する入札情報サービスがある。

電子入札実施状況及び利用負担金

年度	建設工事 (件)	業務委託 (件)	計(件)	利用負担金 (円)
24	205	60	265	1,450,000
23	196	37	233	1,528,000

※130万円を超える建設工事、建設工事に係る50万円を超える業務委託等が対象。

(4) 検査業務

市が発注した建設事業に係る契約について、その適正な履行を確認するため、建設工事執行規則に基づく1件100万円以上の工事と、業務委託検査規程に基づく1件100万円以上の建設工事業務委託を対象として検査を執行した。

ア 工事検査執行件数及び請負代金額

工 種	完 成 検 査		中間検査 (件)	材料検査 (件)	既済部分 検査 (件)	材料製造 検査 (件)
	件 数	請負代金額 (円)				
土木一式	81	1,107,401,950	50	6	4	0
建築一式	27	1,333,532,550	14	8	5	0
電気	10	81,154,500	2	2	0	0
塗装	3	15,811,950	1	0	0	0
造園	1	19,950,000	0	0	0	0
機械	7	26,827,500	0	1	5	0
舗装	19	247,308,600	19	0	0	0
解体	5	20,517,000	1	0	0	0
管工	6	46,515,000	2	0	2	0
水道	29	300,894,300	25	3	0	0
その他	20	182,475,300	2	1	2	0
合 計	208	3,382,388,650	116	21	18	0
平成 23 年度	185	1,965,494,160	119	15	18	1

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 工事査察

年度	件数
24	69
23	50

ウ 工事成績

年度	平均点 (加重)	平均点 (単純)	工事成績のランク別件数						
			A	B	C	D	E	評価無	合計
24	79.5	77.3	1	66	133	2	1	5	208
23	78.2	76.1	2	75	101	1	0	6	185

※平成 24 年度から工事成績評定要領の改正を行い、工事成績の点数のランク付けも下記のとおり変更した。

(平成 24 年度) 100～88 点=A、87～80 点=B、79～70 点=C、69～60 点=D、59 点以下=E

(平成 23 年度) 100～85 点=A、84～77 点=B、76～68 点=C、67～60 点=D、59 点以下=E

平成 24 年度工事成績の内訳 (主要 5 工種)

工 種	件 数	業者数	平均点(加重)	最高評点	最低評点
土木一式	81	36	77.9	85	43
建築一式	27	14	82.3	88	70
電気	10	7	79.1	82	74
管工	6	6	79.7	81	72
水道	29	17	76.1	80	62

※平成 24 年度から新たに「建築・設備工事用」の成績採点表を設け、適正な評価が行えるようにした。

エ 建設工事に係る業務委託の検査執行件数及び委託料

業 種	完 了 検 査	
	件 数	委託料 (円)
測量	5	9,203,250
設計	10	119,073,150
調査	5	10,199,700
測量・設計	9	62,307,000
測量・設計・調査	7	55,049,400
設計・監理	2	10,584,000
監理	3	14,227,500
耐震計画	1	6,401,850
合 計	42	287,045,850
平成 23 年度	23	125,233,500

オ 物品検収執行件数

年度	件数
24	44
23	41

(5) 入札参加者等審査委員会

1,000万円以上の建設工事、建設工事に係る 200 万円以上の業務委託、建設工事に係る 100 万円以上の材料の購入を対象にして、入札参加者の選定を適正かつ合理的に行うため開催するとともに、競争入札に参加する者に必要な資格の審査と入札参加制限等措置要綱に基づく入札参加制限の措置を行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																										
ア 入札参加者等審査委員会開催回数及び審査件数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>審査件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>17</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>13</td> <td>48</td> </tr> </tbody> </table>			年度	開催回数	審査件数	24	17	56	23	13	48															
年度	開催回数	審査件数																									
24	17	56																									
23	13	48																									
イ 入札参加制限件数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>業者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>12</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>			年度	件数	業者数	24	12	13	23	3	3															
年度	件数	業者数																									
24	12	13																									
23	3	3																									
(6) 入札・契約制度検討委員会	<p>入札・契約制度及び手続きの透明性・競争性をより一層高めるために、調査検討を行った。（委員会を2回、幹事会を2回開催）</p> <p>検討結果</p> <p>ア 島田市建設工事執行規則及び工事・委託の契約約款等について、公共工事からの暴力団排除規定等の一部改正を承認した。</p> <p>イ 島田市制限付一般競争入札実施要領及び建設工事競争契約入札心得の一部改正について承認した。</p> <p>ウ 格付公募型一般競争入札における入札参加資格者の基準数等の変更について承認した。</p> <p>エ 継続工事で業者指名をする場合、2年間を限度とする内規の廃止について承認した。</p>																										
(7) 公正入札調査委員会	<p>入札談合等に関する情報がなかったため、平成23年度・24年度ともに開催しなかった。</p>																										
(8) 優良建設工事主任技術者等表彰選考委員会	<p>建設技術の向上と適正な建設工事の施工を推進し、併せて建設業の育成・発展を図るため、卓越した技術等により優れた成績で建設工事を完成させた主任技術者等を表彰する。平成24年度においては、委員会にて審議した結果、該当者なしと決定した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>被表彰者人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>			年度	被表彰者人数	24	0	23	4																		
年度	被表彰者人数																										
24	0																										
23	4																										
(9) 建設事業連絡会議	<p>市の施行する建設事業の円滑な推進及び効率的な執行を図るため開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>平成24年5月11日</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>平成24年10月2日</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>平成25年1月8日</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	開催日	第1回	平成24年5月11日	第2回	平成24年10月2日	第3回	平成25年1月8日																
区 分	開催日																										
第1回	平成24年5月11日																										
第2回	平成24年10月2日																										
第3回	平成25年1月8日																										
(10) 研修会	<p>入札契約事務の円滑な執行と、監督員・施工業者の技術力向上を目的に、各種研修会を開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>研修会名</th> <th>対象者</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年4月27日</td> <td>島田市検査員連絡会議</td> <td>検査員</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>平成24年5月10日</td> <td>建設CAD初級者研修会</td> <td>土木技術職員</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>平成24年5月16日</td> <td>土木積算研修会</td> <td>新規採用土木技術職員</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>平成24年6月8日</td> <td>工事監督員研修会</td> <td>技術系職員・契約担当職員</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>平成24年6月29日</td> <td>建設工事技術研修会</td> <td>入札参加資格登録業者</td> <td>115</td> </tr> </tbody> </table>			開催日	研修会名	対象者	参加人数	平成24年4月27日	島田市検査員連絡会議	検査員	10	平成24年5月10日	建設CAD初級者研修会	土木技術職員	9	平成24年5月16日	土木積算研修会	新規採用土木技術職員	5	平成24年6月8日	工事監督員研修会	技術系職員・契約担当職員	56	平成24年6月29日	建設工事技術研修会	入札参加資格登録業者	115
開催日	研修会名	対象者	参加人数																								
平成24年4月27日	島田市検査員連絡会議	検査員	10																								
平成24年5月10日	建設CAD初級者研修会	土木技術職員	9																								
平成24年5月16日	土木積算研修会	新規採用土木技術職員	5																								
平成24年6月8日	工事監督員研修会	技術系職員・契約担当職員	56																								
平成24年6月29日	建設工事技術研修会	入札参加資格登録業者	115																								

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

平成24年7月4日	庁内実務講座	職員	53
平成25年3月27日	入札・契約事務研修会	職員	53
合 計			301

## 9 平和推進事業

市民の恒久平和の意識をより一層高めることを目的とし、開催した。

なお、運営については、市内の各種団体の代表者等で組織する島田市平和祈念事業実行委員会が行った。  
 交付金額 1,300,000円（平成23年度 1,300,000円）

### (1) 平和祈念式典

開催日時 平成24年8月15日（水） 午前10時15分開始

ステージ発表 静岡大学附属島田中学校三年生による学習発表「平和の輪～私たちの祈りを世界へ～」  
 （修学旅行で訪れた沖縄での体験を通じて）

合 唱 唱歌メドレー（島田市少年少女合唱団）、島田市歌

参加者数 460人（平成23年度 470人）

### (2) 平和祈念事業展示

開催日時 平成24年8月15日（水）から8月19日（日）まで 午前10時から午後4時まで

開催テーマ 「未来へ伝えよう 平和のこころ」～忘れない 沖縄の記憶～

入場者数 722人（平成23年度 1,584人）

### (3) 島田空襲被爆者慰霊のつどい

昭和20年7月26日に現在の島田市扇町に空襲があった事実を風化させない目的で開催している。

開催日時 平成24年7月26日（木） 午前10時から

参加者数 130人（平成23年度 140人）

## 10 自動車運行管理費

### (1) 団体用バス運行事業

町内会・老人クラブ・子ども会・福祉団体などの活動の増進を図るため、事業を実施した。

(単位：件)

年度	平成24年度	平成23年度
利用件数	172	179

## 11 自治会活動支援事業

### (1) 自治会活動活性化事業費補助金

自治会活動の促進を図るため、自治会活動活性化事業を実施する自治会に対し、補助金を交付した。

なお、この補助制度は平成23年度から平成25年度までの3年間の時限措置としている。

補助金交付状況

(単位：円)

区 分	平成24年度	平成23年度
申請自治会数	65自治会	64自治会
補助金交付額	8,938,000	8,875,000
【内訳】		
自治会運営事業	5,427,000	5,135,000
自治会活性化事業	3,511,000	3,740,000



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2目 文書費	決算額 17,355,191円

1 委員報酬

(1) 情報公開審査会委員 5人

公文書開示請求に対する決定について、行政不服審査法の規定に基づく不服申立てはなかった。

公文書開示請求の状況 (単位：件)

年度	開示請求	請求該当文書
24	65	79
23	33	49

(2) 個人情報保護審査会委員 5人

自己情報開示請求等に対する決定について、行政不服審査法の規定に基づく不服申立てはなかった。

自己情報開示請求等の状況 (単位：件)

年度	開示請求	請求該当文書
24	3	5
23	2	2

(3) 個人情報保護審議会委員 5人

個人情報保護制度の適正、円滑な運営を推進するため、個人情報取扱事務の届出等について審議した。

開催日	内 容
平成24年7月18日	個人情報取扱事務の届出について (新規審議 3件、新規報告 1件、変更審議 1件、変更報告 1件、廃止 7件)
平成24年12月12日	個人情報取扱事務の届出について (新規審議 6件、新規報告 6件、変更審議 3件、廃止 12件)
平成25年3月21日	個人情報取扱事務の届出について (新規審議 2件、新規報告 1件、変更審議 4件、変更報告 3件、廃止 6件)

2 文書法制費

(1) 文書法制事務費

ア 市議会及び例規

議案の作成、条例等の制定改廃及び例規集の整備事務等を執行した。

イ 議案提出件数

(単位：件)

区分	年度	招集回数 (回)	条例案	予算案	一般議案	報告	認定	諮問	計
定例会	24	4	35	37	35	12	11	2	132
	23	4	30	36	25	22	12	1	126

ウ 市例規の制定改廃の状況

(単位：件)

区分	年度	条例	規則	規程	要綱	計
制定	24	12	25	1	7	45
	23	5	10	15	17	47
改正	24	49	60	25	78	212
	23	51	72	34	55	212
廃止	24	1	2	1	10	14
	23	0	7	2	3	12
計	24	62	87	27	95	271
	23	56	89	51	75	271

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) ファイリングシステム維持管理経費 文書を体系的に管理し、文書の検索性を高めるとともに、執務環境の向上を図ることを目的として導入したファイリングシステムの状況を職員による文書管理委員において実地指導を行い、各課のファイリングシステムの適切な維持管理に努めた。			
3目 広報費	決算額	27,385,585円	
1 広報費			
(1) 広報活動経費			
ア 「庁内報」の発行			
市の行事について編集し、毎月15日に230部発行した。庁内、報道機関及び自治会又は町内会へ配布し、市の行事の周知を図った。			
イ 放送広報			
行政の各種事業の取り組み及び市内で開催される催し物やイベント等について、FM島田で放送した。また、静岡FM放送(K-MIX)やSBSラジオを利用した広域的な広報を行い市の行事の周知を図った。			
県市町村振興協会事業により、K-MIXの番組で年間5回、SBSラジオの番組で年間28回、静岡新聞広告で年間3回、イベント情報やお知らせ等を放送した。			
ウ 公共施設見学及び市役所本庁舎内見学			
市民を対象に日ごろ訪れることが少ない公共施設の見学を行い、それぞれの施設が市民生活に不可欠なものであることや、どのような役割を果たしているかなど、市民が自分の目で確かめ、理解を深めることができるように努めた。			
区 分	開催回数 (回)	参加者数 (人)	主な見学先
公共施設見学会	2	53	島田市博物館、田代環境プラザ、やまゆり、金谷北支所ほか
親子公共施設見学会	1	19	稲荷浄水場、クリーンセンター
市役所本庁舎内見学	3	141	本庁舎、議場、おおりり
(2) 広報発行経費			
ア 広報しまだ発行			
毎月15日、広報しまだを34,300部（4月号から7月号までは、34,200部）発行し、全世帯に配布して市民への市政に対する理解と周知を図った。			
主な内容			
特集、市の事業・制度等の行政情報、イベントや行事の案内のほか、市民生活に密着したお知らせ等を掲載			
イ 市勢要覧データ編の発行			
市勢要覧データ編を500部作成し、市勢要覧と併せ、行政視察等の際に利用した。			
(3) 行政番組放送事業			
ア マイホームタウン島田			
FM島田において、毎週月～金曜日 朝・昼・夕のマイホームタウン島田で20分間、職員等が出演し、各種事業について放送広報を行った。			
収録数：260本			
(4) 広聴活動			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																																							
	<p>市長への手紙やEメールにより、広く市民から意見や提言を聴き、市政に生かすよう努めた。また、市民からの質問、疑問に答えることで、市政に対する理解を深めた。</p> <p>平成24年度実績</p> <p>受 付 件 数：市長への手紙： 144通（うち回答済み：53通）  Eメール： 443通（うち回答済み：55通）  合 計： 587通（うち回答済み：108通）</p> <p>ポスト設置箇所：市役所（総合案内）、プラザおおり、保健福祉センター、しまだ楽習センター、初倉公民館、六合公民館、伊久身農村環境改善センター、大津農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、金谷南地域交流センター、金谷北地域交流センター、夢づくり会館、川根庁舎、川根文化センターの14か所に設置している。</p> <p>2 緊急雇用創出事業</p> <p>(1) 広報しまだデジタル化事業</p> <p>ア 広報紙のPDF化</p> <p>下川根時報：創刊号（1947年11月）～46号（1955年3月）  広報かわね：創刊号（1955年6月）～47号（1960年11月）  72号（1963年11月）～73号（1963年12月）  85号（1964年12月）～313号（1989年3月）  広報しまだ：創刊号（1952年2月）～18号（1954年7月）  67号（1961年9月）～553号（2001年3月）  557号（2002年4月）～580号（2004年3月）</p>																																																							
4目 情報管理費	決算額 209,364,795円																																																							
1 電算運営管理費	<p>(1) 電算機器運営経費</p> <p>ア 情報機器通信機器の運用管理</p> <p>住民情報系、全庁LAN、インターネット等の機器及び通信設備などの運用管理を適正かつ安全に行った。また、全庁LAN用の通信ネットワーク機器が老朽化したため更新した。</p> <p>主な電算機器</p> <table border="1" data-bbox="215 1310 1220 1989"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>機 器 名 称</th> <th>台 数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9">住民情報システム</td> <td>サーバ</td> <td>13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックアップサーバ</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>磁気ディスク装置</td> <td>4</td> <td>300GB×42</td> </tr> <tr> <td>磁気テープ装置（LTO）</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負荷分散装置</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無停電電源装置</td> <td>5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パソコン</td> <td>107</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プリンタ</td> <td>46</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高速プリンタ</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">全庁LAN</td> <td>光学文字読取装置</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>グループウェアサーバ</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運用管理サーバ</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>LAN監視サーバ（LAN監視装置、MG監視装置）</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウイルス対策サーバ</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>DNSサーバ</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>内側例規サーバ、職員ポータル</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区 分	機 器 名 称	台 数	備 考	住民情報システム	サーバ	13		バックアップサーバ	1		磁気ディスク装置	4	300GB×42	磁気テープ装置（LTO）	1		負荷分散装置	2		無停電電源装置	5		パソコン	107		プリンタ	46		高速プリンタ	3		全庁LAN	光学文字読取装置	1		グループウェアサーバ	8		運用管理サーバ	2		LAN監視サーバ（LAN監視装置、MG監視装置）	2		ウイルス対策サーバ	2		DNSサーバ	2			内側例規サーバ、職員ポータル	2	
区 分	機 器 名 称	台 数	備 考																																																					
住民情報システム	サーバ	13																																																						
	バックアップサーバ	1																																																						
	磁気ディスク装置	4	300GB×42																																																					
	磁気テープ装置（LTO）	1																																																						
	負荷分散装置	2																																																						
	無停電電源装置	5																																																						
	パソコン	107																																																						
	プリンタ	46																																																						
	高速プリンタ	3																																																						
全庁LAN	光学文字読取装置	1																																																						
	グループウェアサーバ	8																																																						
	運用管理サーバ	2																																																						
	LAN監視サーバ（LAN監視装置、MG監視装置）	2																																																						
	ウイルス対策サーバ	2																																																						
	DNSサーバ	2																																																						
	内側例規サーバ、職員ポータル	2																																																						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

インターネット	WWW、メール、DNS/MTA、Proxyサーバ	4	
	ウイルス対策サーバ	3	
	公開例規サーバ	1	
その他周辺装置	レジデントファクシミリ送受信機	4	
	連続帳票断裁機	1	
庁内LANパソコン等	パソコン	715	
	プリンタ	48	

#### イ 公式ホームページ運用管理

ホームページ管理システムを利用し、市民に最新の情報を提供することに努めた。平成25年3月にホームページ管理システムを更新し、ホームページ内の構成も見直しを行った。

利用状況

(単位：件)

区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	増 減
年間総ページビュー	2,997,411	3,224,319	3,106,831	3,187,271	80,440
月平均総ページビュー	249,784	268,693	258,903	265,606	6,703

#### ウ 住民情報システム運用業務

住民情報システム稼働後は、毎月(株)SBS情報システムと定例会を開き、業務スケジュール調整、業務改善(問題点の解消等)及び安全性の向上などシステムの適正な運用管理を図った。原課が行うEUC(エンドユーザーコンピューティング：原課職員が対象データを抽出し、表計算ソフトなどを利用し、効率的に目的の資料を作成する処理方法)については、当課が補助・助言をするとともに、原課で処理できないものについては、当課又は(株)SBS情報システムが処理を行った。

EUC処理状況

(単位：件)

区 分	住記系業務	税務系業務	福祉系業務	合計
処理件数	119	29	1	149

※情報政策係及び(株)SBS情報システムによる処理件数(原課担当処理分は除く)

#### エ 情報政策担当職員専門研修

電算システムの維持管理を円滑に行うため、情報政策担当職員4人に対し、専門研修(新任情報管理者セミナー、ネットワーク基礎セミナー、システム運用管理セミナー、情報セキュリティ監査セミナー、SNSとネットワークリテラシーセミナー、サーバ仮想化研修)を実施した。

#### オ 職員パソコン研修

一般職員を対象としたグループウェア及びオフィスソフトの操作研修を実施した。

研 修 名	日数	回数	受講者数
グループウェア初級操作研修(新規採用職員、派遣職員)	1日	1回	33人
Excel2007応用編	2日	2回	38人
PowerPoint2007応用編	2日	2回	21人
Access2007基礎編	1日	1回	25人
合 計	6日	6回	117人

#### カ ネットワークSE派遣

ネットワークSE2人(年間200日)の派遣を受け、全庁LAN及びインターネット接続に関するセキュリティ対策や利用環境の設計など専門性の高い業務を委託することにより、高品質で安定性の高い情報通信基盤の維持管理に努めた。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明											
(2) 電算システム開発経費	<p>ア 中心市街地交流拠点全庁LANネットワーク構築 中心市街地交流拠点「おび・りあ」における行政情報通信基盤（全庁LAN）の構築を行った。</p> <p>イ ホームページ管理システムの更新 ホームページ管理システムの老朽化に伴い最新のインターネット情勢に対応したシステムへの更新を行った。 併せてアクセシビリティに配慮した利便性の高いサイトを目指し、コンテンツの全面的な見直しを行った。</p>											
2 高度情報化推進費												
(1) 電子自治体推進経費												
<p>ア 電子申請共同利用システム運営委託 「静岡県電子自治体推進協議会（県内28市町で構成）」の電子申請システムを共同利用し、市民の利便性を向上させるとともに、行政手続の効率化を図った。利用可能手続業務数は昨年度と同数で28業務、申請件数は、2年に1度行われる建設工事業者カード登録業務が行われたため、昨年度より695件増え1,642件となった。</p> <p>イ 中心市街地交流拠点フリースポット構築 中心市街地交流拠点「おび・りあ」の利便性向上のためフリースポット（公衆無線LAN）を設置した。</p> <p>ウ 市民ポータルサイト「eコミュニティしまだ」運営委託 「eコミュニティしまだ」の運営をNPO法人クロスメディアしまだに委託し、ICTを活用した市民活動支援及び地域活性化の促進を図った。</p>												
(2) 光ファイバ網整備事業												
<p>ア 金谷地区光ファイバ網整備事業費補助金 金谷地区については、平成17年の旧島田市との合併以降も、旧島田地区などで提供されている光インターネットサービスが、不採算性を理由に提供されず、住民から早期のサービス開始を求める声が多数寄せられていたことから、この格差を早期に是正するため、平成24年度、県と協力して、通信事業者が同サービスを提供するために光ファイバ網を整備する費用の一部を補助することとし、サービスを行う通信事業者を公募によりNTT西日本に選定し、整備を行った。（整備費のうち1/6ずつを市・県が補助）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業実施地域：島田市金谷地区（北五和地区：神尾・福用・高熊を除く）</li> <li>・ 総事業費：201,421千円</li> <li>・ 対象世帯：6,300世帯</li> <li>・ 事業主体：西日本電信電話（NTT西日本）（株静岡支店）</li> <li>・ 提供サービス名：フレッツ光ネクスト</li> <li>・ 財源内訳</li> </ul>												
<table border="1" data-bbox="215 1411 1308 1601"> <tr> <td colspan="2">島田市歳出（1/3） 67,140千円</td> <td rowspan="3">NTT西日本（2/3） 134,281千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源（5%） 1,770千円</td> <td>合併特例債（95%） 31,800千円</td> <td rowspan="2">県支出金（1/6） 33,570千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">市（1/6） 33,570千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">総事業費 201,421千円</td> </tr> </table>	島田市歳出（1/3） 67,140千円		NTT西日本（2/3） 134,281千円	一般財源（5%） 1,770千円	合併特例債（95%） 31,800千円	県支出金（1/6） 33,570千円	市（1/6） 33,570千円		総事業費 201,421千円			
島田市歳出（1/3） 67,140千円		NTT西日本（2/3） 134,281千円										
一般財源（5%） 1,770千円	合併特例債（95%） 31,800千円			県支出金（1/6） 33,570千円								
市（1/6） 33,570千円												
総事業費 201,421千円												
5目 会計管理費	決算額 6,968,867円											
1 会計管理事務費												
<p>(1) 会計管理事務については、現金、有価証券及び物品に係る管理事務の適正な執行を行うとともに、出納事務及び財務会計システムの運用に必要な経費が最小限にとどまるよう予算執行の効率化に努めた。 歳計現金の運用にあたっては、収支の均衡を見極めつつ、預金利子の確保に努めた。</p>												
<p>預金利子の状況 (単位：円)</p> <table border="1" data-bbox="188 1870 893 1948"> <thead> <tr> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,296,506</td> <td>735,923</td> <td>560,583</td> </tr> </tbody> </table>	平成24年度	平成23年度	増減	1,296,506	735,923	560,583						
平成24年度	平成23年度	増減										
1,296,506	735,923	560,583										

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(2) 指定金融機関等の検査	<p>指定金融機関等の金融機関10店舗を対象に平成24年10月18日、19日、24日、25日、26日の5日間で公金の収納及び支払事務について検査を実施した。</p> <p>検査の結果、公金の受入、帳簿類の管理及び口座振込事務は、正しく処理されていた。また、業者への口座振込については、その一部を抽出し、あらかじめ振込先銀行等に照会を出し調査した結果、指定日に処理されていた。</p>			
(3) 用品調達基金運用状況	(単位：円)			
	区 分	平成24年度	平成23年度	増減
①	基 金	3,000,000	3,000,000	0
②	供 給 品 代 金	3,647,643	3,509,002	138,641
③	供 給 品 代 未 収 金	0	0	0
④	仕入品代金 (前年度在庫含む)	3,855,202	3,772,412	82,790
⑤	仕 入 品 代 未 払 金	0	0	0
⑥	現 金 ( 預 金 高 )	2,792,441	2,736,590	55,851
⑦	在 庫 品 棚 卸 高	207,559	263,410	△55,851
⑧	回 転 率 (②/①)	1.22回転	1.17回転	0.05
6目 財産管理費	決算額	200,717,923円		
1 庁舎等管理費				
(1) 庁舎等管理費	<p>市役所本庁舎の維持管理を行った。また、本庁舎は建築後50年が経過し老朽化が進んでいるため、必要な修繕及び工事を行った。</p>			
ア 修繕の状況	(単位：円)			
	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
	火災受信機避雷器取付改修工事	997,500	島田防災設備㈱	
	市長室床置系統空調設備改修工事	934,500	サンセイ冷熱㈱	
	本庁舎1階エレベーター通路天井改修工事	987,000	信栄建設㈱	
	本庁舎地階相談室改修工事ほか	4,178,281	47件	
	計	7,097,281		
イ 委託業務の状況	(単位：円)			
	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
	清掃委託	9,576,000	太平ビルサービス㈱島田営業所	
	警備委託	6,778,800	セーフティガード㈱	
	日直業務委託	2,311,200	(公社)島田市シルバー人材センター	
	駐車場整理委託ほか	10,121,755	16件	
	計	28,787,755		
ウ 工事の状況	(単位：円)			
	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
	本庁舎3階屋上防水改修工事	2,289,000	(有)イケウチ	
	本庁舎屋外塗装部改修工事	2,730,000	㈱中林建設	
	計	5,019,000		
(2) 金谷南支所等管理費	<p>ア 住民の主体的な活動拠点の確保と行政窓口の拡充による住民サービスの向上を目的に、平成21年4月1日に支</p>			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

所機能を備えた施設として開所した金谷南地域交流センターの維持管理を行った。

施設名	年 度	利用団体数(件)	利用件数(件)	利用者数(人)
コミュニティサロン金谷南	24	89	1,463	14,600
	23	90	1,446	14,300

イ コミュニティ施設（かなや会館、金谷東会館）の管理運営を指定管理者、地元管理運営委員会に委託し、円滑な管理運営を図った。

施設名	管理委託先	年 度	利用件数(件)	利用者数(人)
かなや会館	島田市観光協会	24	733	7,680
		23	757	7,745
金谷東会館	金谷東会館 管理運営委員会	24	461	6,584
		23	594	7,765

(3) 川根支所等管理費

主な改修の状況

(単位：円)

事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
一色・上河内地区生活改善センタートイレ等改修工事	1,543,500	イエモク建成工業(株)

※財源：公共事業ユニバーサルデザイン化事業助成金（助成率10/10、1市町あたり上限100万円）

(4) 金谷北支所等管理費

ア 住民の主体的な活動拠点の確保と行政窓口の拡充による住民サービスの向上を目的に、平成22年4月1日に五和地区へ支所機能を備えた施設として開所した金谷北地域交流センターの維持管理を行った。

施設名	年 度	利用団体数(件)	利用件数(件)	利用者数(人)
コミュニティサロン金谷北	24	42	415	12,140
	23	38	460	9,417

イ コミュニティ施設北五和会館は管理運営を地元管理運営委員会に委託し、円滑な管理運営を図った。

施設名	管理委託先	年 度	利用件数(件)	利用者数(人)
北五和会館	北五和会館 管理運営委員会	24	108	1,944
		23	117	2,684

(5) 島田図書館跡等整備事業

防災機能強化及び耐震対策を目的に、島田図書館跡等への事務室移転作業を行った。

(単位：円)

事業の概要	事業費	備考	所管課
庁内LAN設営経費	2,499,000	NECフィールディング(株)	広報課
事務室の移転作業（本庁舎2階、第二庁舎、おおるり等）	995,400	日本通運(株)焼津支店	企画調整課
備品購入費（カウンター、パネル、壁掛時計、パーテーション、椅子）	198,425	(株)富士ビジネスマシン (株)サワムラ事務器	企画調整課
出入口扉錠前取付	52,605	広紀ロックセンター	企画調整課
島田図書館跡改修工事	20,475,000	(株)アーク東海	管財課
島田図書館跡電話改修工事	6,195,000	(株)門田電話工業所	管財課
島田図書館跡改修工事監理業務委託	945,000	石川一級建築士事務所	管財課
計	31,360,430		

2 普通財産管理費

普通財産の有効活用を図るため、貸付・売払い及び登記を行った。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明												
(1) 市有財産（普通財産）の貸付状況														
区 分	有 償			無 償										
	件 数	面 積(m <sup>2</sup> )		件 数	面 積(m <sup>2</sup> )									
土 地	298	31,902.47		134	65,997.91									
建 物	7	2,201.33		11	1,978.74									
合 計	305	34,103.80		145	67,976.65									
(2) 登記実施状況 (単位：件)														
区分	分筆	所有権 移転	名義 変更等	合筆	相続	地目 変更	保存	表題	買戻権 抹消	地積更正 及び分筆	1番地役 権変更	1番地役 権抹消	合計	
件数	69	125	8	1	1	3	4	1	1	38	1	1	253	
筆数	147	264	10	3	2	3	6	3	11	83	2	1	535	
7目 企画費				決算額 81,207,966円										
1 企画調整費														
(1) 企画調整事務費														
電源立地地域対策交付金事業 (単位：円)														
事業名	事業内容						交付申請	交付決定	交付金額					
島田市行政番組 放送事業	FM島田を活用した災害・ 防災、市政、交通、観光、商 業等に関する地域情報を提供 し、住民福祉の増進と地域の 活性化を図った。						平成24年4月2日	平成24年6月28日	7,000,000					
栗原簡易水道遠 方監視システム 整備工事	安定的な給水を行うため、 配水池の水位と取水量の遠方 監視を行う計装盤を栗原配水 池に新設した。						平成24年9月28日	平成25年2月25日	9,067,000					
※島田市行政番組放送事業は総務費、栗原簡易水道遠方監視システム整備工事は簡易水道事業特別会計において実施した。														
(2) 田代地区環境対策事業														
ア <small>もうきんるい</small> 猛禽類等の調査														
伊太田代地区に出現する猛禽類の生息・繁殖状況を把握し、生息環境を保全することを目的に猛禽類調査、及び盛土造成により移植した植物注目種その後の生育状況を確認する移植植物追跡調査を実施した。														
(単位：円)														
業務委託名			委託金額			委託先								
田代地区猛禽類等調査業務委託			1,039,500			(株)応用生物								
イ 静岡県ワシタカ類保護対策検討委員会への検討依頼														
開催日		内容												
平成24年10月5日		猛禽類保護を目的に田代の郷整備事業の進捗状況を静岡県ワシタカ類保護対策検討委員会に随時報告している。 田代の郷整備事業対象区域内で平成25年度に実施する伊太田代地区メガソーラー設置運営事業について、事業計画案を予め当委員会に説明し、了解を得た。												



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
2 政策推進事業				
(1) 男女共同参画社会推進事業	<p>男女共同参画条例制定5周年記念「男女共同参画の日記念フォーラム」を開催し、事業所の企業経営者・人事担当者等82人が参加した。</p> <p>また、県と共催した男女共同参画社会づくり宣言事業所・団体情報交換会には、11事業所が参加した。</p> <p>その他、男女共同参画啓発学習紙「パレット」を2回、35,000部発行した。</p>			
(2) 超短波放送活用事業	<p>(株)FM島田を積極的に活用して1日当たり60分、市民に密着した行政情報の発信を行った。</p> <p>また、10月1日から中心市街地交流拠点施設1階に開設したスタジオからの放送を行い、まちなかからの情報発信とにぎわいの創出を図った。</p>			
ア 行政番組	(単位：円)			
	番組名	放送時間	番組内容	金額
	やっぱりお茶でショー	月曜日：朝・昼 各30分	お茶をテーマとした情報番組	1,008,000
	みんな笑顔 (ラジオ版)	火曜日：朝・昼 各30分	地域情報誌「みんな笑顔」のラジオ版	756,000
	心のスケッチ	水曜日：朝・昼 各30分	冊子「ありがとう」「わかした」から作品の朗読	756,000
	韓流カフェ	木曜日：朝・昼 各30分	韓国の文化や韓国語講座の紹介	705,600
	WEEK-END向上委員会	金曜日：朝・昼 各30分	大井川流域の観光スポットを紹介	705,600
	シマコン2012	土又は日曜日：昼 60分	婚活の応援番組	283,500
	こちら青春放送局	土又は日曜日：昼 60分	高校生の青春群像	346,500
	WEEK-END向上委員会 (浜松ハロー放送分)	金曜日：朝・昼 各30分	大井川流域の観光スポットを紹介	567,000
	大井川マンスリーレコメンド (浜松ハロー放送分)	木曜日：15分	島田市のPR	382,200
	サンデーフリートーク	日曜日：昼 60分	島田にゆかりのあるゲストを紹介	1,742,286
	昼ラジ!静岡情報館 (静岡HI)	昼 10分	島田市のPR (7月)	21,000
	家族と地域の時間づくり	特別放送	家族と地域の時間づくり事前情報発信	220,500
	電波料	1時間、363日	電波使用料	18,295,200
	合 計			25,789,386
イ 難聴地域放送及び送信所管理業務委託	(単位：円)			
	業務委託の概要		委託金額	
	市が難聴対策として設置した3送信所からの放送と設備維持管理		2,709,000	
(3) SLフェスタ運営経費				
	<p>家族と地域の時間づくり推進事業の一環として、地域の資源であるSLを活かした事業として「SLフェスタ2012」を新金谷会場、千頭会場、家山会場、金谷駅前通り会場、ローズアリーナ会場及びプラザおおるり会場で開催した。来場者は、前年度を2万人余上回った。</p>			
	(単位：円)			
	事業名	事業の概要	負担金	
	SLフェスタ2012実行委員会負担金	SLフェスタ2012 平成24年10月5日～10月8日 来場者数：66,522人	5,000,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

SLフェスタ2011実行委員会負担金	SLフェスタ2011 平成23年10月7～10日実施 来場者数：45,713人	4,670,192
--------------------	---	-----------

(4) 産学官連携プロジェクト推進事業

島田市における大学誘致に関する基本方針の策定支援業務及び誘致候補大学との連絡、調整、協議の支援業務を委託するとともに、大学との誘致協議や交流事業を行った。

(5) 家族と地域の時間づくり推進事業

国土交通省観光庁の実証事業としての指定を受け、川根本町と連携して事業を実施した。

市内の小中学校及び幼稚園では、10月5日(金)の重点実施日を休みとした。また、事業所等を訪問して保護者の休暇取得の啓発活動を行ったほか、親子ふれあいのためのイベントを開催した。

区 分	内 容
学校等の休み	・市立の小学校18校、中学校7校及び市内の幼稚園9園について、10月5日(金)を休業とした。(対象人数：9,669人)
親子ふれあい促進事業	・SLの親子無料乗車体験(189世帯 710人) ・SLフェスタ2012の開催(来場者数 66,522人) ・公共施設の親子無料利用(市内6施設 5,979人)

(6) 地域の魅力発信事業

住民福祉の増進と地域間交流の活性化を図るために、地域活性化情報誌「みんな笑顔」へ年間6回、1回当たり5ページ分の島田市の魅力発信記事を掲載した。

(単位：円)

地域情報誌名	契約先	部数	金額
みんな笑顔4月号、6月号、8月号、10月号、12月号、2月号	(株)丸紅	40,000部/回	4,095,000

(7) 海外シティ・プロモーション推進連携事業

6月27日から6月30日までの4日間、島田茶業振興協会とともに台湾国際食品見本市へ出展し、島田茶をPRした。本事業により台湾における緑茶の受け入れ方や流通に係る情報を把握した。

また、6月27日に大井川鐵道と姉妹鐵道関係にある阿里山森林鐵道がある嘉義市を訪問し、島田市の茶、文化をPRした。

(8) 政策推進事務費

広域行政の推進に係り各協議会等へ負担金を支出し、広域行政業務に取り組んだ。

(単位：円)

事 業 名	事業の概要	負担金
(財)地域活性化センター負担金	地域活性化情報提供・調査研究事業、ふるさと情報コーナー運営事業等	140,000
大井川長島ダム流域連携協議会負担金	長島ダム周辺園地植栽事業及び周辺管理業務等	528,000
まちづくり情報交流協議会負担金	地域の創意工夫を活かしたまちづくりを促進するため、制度の運用や活用事例等についての情報・資料の収集・提供、意見交換、相談等	30,000
静岡県地域活性化協議会負担金	過疎地域活性化及び自立促進のための施策の推進及び調査研究、国、県等関係機関に対する陳情及び要望等	131,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

大井川流域振興連絡会負担金	大井川流域PR事業、地域活動団体支援、流域振興に関する意見交換等	1,000,000
---------------	----------------------------------	-----------

(9) まちなか情報発信施設整備事業

まちなかからの地域情報の発信とにぎわいの創出を図るため、中心市街地交流拠点施設「おび・りあ」1階に整備した超短波放送スタジオの機材を購入した。

(単位：円)

事業名	数量	金額	納入業者
超短波放送サテライトスタジオ機材購入	63	10,290,000	(有)システムサポート静岡

(10) まちなか集積医療基本構想策定事業

今後の超高齢社会の到来を踏まえコンパクトシティの方向性など総合的なまちづくりの視点から、まちなかに新病院が立地することの意義・効果を検討するとともに、新病院整備の方向性や効果予測を示すことを目的としてまちなか集積医療基本構想策定事業を委託し、パブリックコメントを経て、まちなか集積医療基本構想をとりまとめた。

【委託業務】

(単位：円)

事業名	期間	金額	委託先
まちなか集積医療基本構想策定業務委託（繰越明許）	H23. 11. 28～H24. 8. 24	3,255,000	(株)アール・アイ・エー 名古屋支社

(11) 新病院建設地選定事業

ア 新病院建設地検討委員会

新病院の建設に当たり、まちなか集積医療基本構想を踏まえた新病院建設場所について、有識者から専門的知見による意見をいただくために新病院建設地検討委員会を設置し、会議を3回開催した。

また、委員会の議論の内容を市ホームページにて開示した。

委員会名	委員数	開催日
新病院建設地検討委員会	5人	第1回 H24. 10. 29
		第2回 H24. 11. 29
		第3回 H25. 2. 18

イ 島田市民病院地質調査業務委託

新病院建設地検討委員会の指導により市民病院に隣接する駐車場の地質調査を行うこととした。翌年度への繰越事業とし、業務委託を発注した。

【委託業務】

(単位：円)

事業名	期間	金額	委託先
島田市民病院地質調査業務委託	H25. 3. 19～H25. 5. 31	6,090,000	日本エルダルト(株)

3 地域づくり支援事業

(1) まちづくり支援事業交付金

市民と行政の協働によるまちづくりを推進するために、市民の団体が新たに自主的に取り組むまちづくり事業28件に対して交付金を交付して支援した。

年度	区分	交付金額(円)	交付件数(件)	交付対象と交付金額
24	特別分	4,881,250	17	特別分 総合計画重点プロジェクトに掲げ、施策の推進に資する事業。上限30万円
	一般分	1,095,118	11	
	計	5,976,368	28	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
23	特別分	3,200,000	11
	一般分	1,393,900	15
	計	4,593,900	26

一般分  
特別分以外の公益性があり、市のまちづくりに寄与する事業。上限10万円

(2) コミュニティ育成支援事業

コミュニティ活動のための備品整備を行う市内コミュニティ委員会3団体に対して、財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として行う助成事業を利用して、合計で4,000,000円の補助金を交付した。

4 広域行政推進費

(1) 広域行政推進経費

(単位：円)

事 業 名	事業の概要	金 額
静岡県中部5市市長会議負担金	<p>【中部5市市長会議】</p> <p>県中部地域の活力ある発展のため、情報交換と共通の行政課題についての協議を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開催日 平成24年8月23日</li> <li>出席者 島田市、静岡市、焼津市、藤枝市、牧之原市の各市長</li> <li>議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>交流人口拡大に向けた取組について</li> <li>中部地区観光協議会を軸とした中部5市における広域観光モデルコースの作成や主要観光スポットでの観光情報の提供について</li> </ul> </li> </ul>	40,000
ふれあい合唱祭補助金	<p>【第24回広域ふれあい合唱祭】</p> <p>相互のふれあいと交流促進及び意識の高揚を図る目的で実施するふれあい合唱祭について、島田市、牧之原市、吉田町及び川根本町の団体で構成する広域ふれあい合唱祭実行委員会に対し、その経費の一部を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開催日 平成25年2月24日</li> <li>参加団体 島田市、牧之原市、吉田町、川根本町の合唱団15団体（参加者数：約400名）</li> </ul>	21,100

5 行政管理費

(1) 行政改革推進経費

合理的かつ能率的な行政運営を図るため、行政組織及び事務分掌の見直し並びに各種制度の適正な運用のための全庁的な総括を実施するとともに、平成22年度から平成26年度までの行政改革大綱に基づく実施計画の進捗管理を行った。

項 目		平成24年度	平成23年度
行政管理委員会の開催回数		11回	9回
組織（行政部門並びに議会及び地方公営企業の事務管理部門）の見直しによる部課等の数の推移		<ul style="list-style-type: none"> <li>部相当 11（増減なし）</li> <li>支所 3（増減なし）</li> <li>課相当 53（増減なし）</li> <li>係相当 109（1増1減）</li> </ul> （平成25年4月1日現在）	<ul style="list-style-type: none"> <li>部相当 11</li> <li>支所 3</li> <li>課相当 53</li> <li>係相当 109</li> </ul> （平成24年4月1日現在）
指定管理者制度の運用	制度導入状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定件数 23件</li> <li>施設数 29</li> </ul> （平成25年4月1日現在）	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定件数 23件</li> <li>施設数 29</li> </ul> （平成24年4月1日現在）
	指定更新状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定件数 5件</li> <li>施設数 8</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定件数 7件</li> <li>施設数 9</li> </ul>
	評価実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象指定管理者数 10</li> <li>対象施設数 14</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象指定管理者数 12</li> <li>対象施設数 16</li> </ul>

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
パブリック・コメント制度に基づく意見等募集事案件数		9件	7件
職員提案	提案件数	50件	39件
	表彰数	6件	8件
行政改革推進委員会の開催回数		4回	開催せず
7 緊急雇用創出事業			
(1) 家族と地域の時間づくり推進啓発事業			
国土交通省観光庁より「休暇取得・分散化促進実証事業」の指定を受け、家族と地域の時間づくり推進事業の趣旨や実施内容を説明するため、事業所訪問を実施した。			
雇用期間・雇用人数：平成24年4月1日から平成24年9月30日まで 2人			
平成24年4月1日から平成25年3月31日まで 1人			
訪問事業所：216社			
8目 空港対策費		決算額 10,426,844円	
1 空港対策事業			
(1) 空港推進対策事業			
ア 静岡空港事業の状況（開港後）			
平成21年6月4日 富士山静岡空港開港			
平成21年8月27日 滑走路2,500mに延伸、I L S運用開始			
平成22年3月31日 日本航空グループが運航から撤退			
平成22年4月1日 フジドリームエアラインズが日本航空との共同運航で札幌・福岡線の運航開始			
平成22年10月13日 中国東方航空の上海線にて国際貨物の取扱を開始			
平成23年2月8日 アシアナ航空のソウル線にて国際貨物の取扱を開始			
平成23年3月27日 フジドリームエアラインズが小松線・松本線を運休			
平成23年4月1日 富士山静岡空港の運用時間を11.5時間から13時間に延長（1日当たり）			
平成23年4月28日 東側展望広場がオープン			
平成23年8月1日 フジドリームエアラインズが熊本線を運休			
平成24年3月8日 西側駐機場を供用開始			
平成24年3月25日 チャイナエアラインが台北線の運航を開始			
平成24年6月18日 中国東方航空の上海線が武漢まで延伸			
平成24年10月28日 フジドリームエアラインズが福岡線を増便（1日2往復から3往復へ）、鹿児島線を増便（週3往復から1日1往復へ）、札幌線を運休			
平成24年11月4日 1番スポットのボーディングブリッジ供用開始			
平成25年2月16日 石雲院展望デッキがオープン			
平成25年3月31日 全日本空輸（札幌線、沖縄線）が2013夏ダイヤから機材大型化（120席から176席へ増席） チャイナエアラインが台北線を増便（週3往復から4往復へ） フジドリームエアラインズが札幌線を再運航開始、鹿児島線を減便（1日1往復から週3往復へ）			
イ 隣接地域振興事業			
空港隣接地域（初倉地区の11町内会、金谷地区の3町内会）において、県費補助等により社会基盤・住環境等の整備などを、主管課・地元・関係機関との協力、調整を行い実施し、空港と地域が調和のある発展を図るよう努めた。			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
隣接地域振興事業概要一覧				
事 業 名	事 業 の 概 要	年 度	事 業 費 (円)	う ち 隣 接 補 助 金 (円)
道路整備事業	色尾大柳線道路改良ほか11件	24	382,774,939	168,855,000
	色尾大柳線道路改良ほか12件	23	211,037,362	91,703,000
生活環境整備事業	初倉南小学校放送設備改修工事ほか1件	24	6,785,100	2,261,000
	初倉南小学校床改修工事ほか1件	23	26,819,100	8,938,000
農業振興事業	唐沢農道改良事業ほか2件	24	61,122,479	20,373,000
	唐沢農道改良事業ほか2件	23	65,056,813	21,684,000
その他の事業	諏訪原城跡駐車場整備事業ほか1件	24	3,360,000	1,260,000
	金谷駅バリアフリー化整備事業(繰越明許)		7,342,000	1,871,000
	空港周辺プロジェクト推進事業	23	45,047,758	15,015,000
	空港周辺プロジェクト推進事業(繰越明許)		28,105,948	9,369,000
合 計		24	461,384,518	194,620,000
		23	376,066,981	146,709,000

#### ウ 空港PR事業

##### (ア) 開港3周年記念事業

6月4日の開港3周年を記念して、空港周辺市町空港共生協議会(島田市・牧之原市・吉田町)では、ターミナルビル内で到着便にあわせて島田市のPR入りの茶飴等のグッズを配布した。

##### (イ) 産業まつりでの空港PR事業

島田産業まつりに空港PRブースを出展し、アンケートの実施、情報誌や時刻表、PRグッズの配布等を実施した。

##### (ロ) スカイフォレストを活用したシティプロモーション

富士山静岡空港ターミナルビル2階の公的利活用スペース内『スカイフォレスト(2市1町展示スペース)』を活用した空港利用者向けのシティプロモーションを年間を通して行った。

##### (エ) ホームページ及び行政情報・広告モニターによる情報発信

市ホームページ及び本庁舎1階市民ロビーに設置されている行政情報・広告モニターにより、空港関連情報の周知を行った。

##### (オ) まちづくり研修会の開催

静岡空港を活かした地域振興策の研究の一環として、まちづくり研修会を初倉地域空港対策協議会及び金谷地区空港対策委員会と共に開催した。

実 施 日	会 場	主 催	内 容
平成24年10月4日(木)	初倉地域総合センター	初倉地域空港対策協議会	内容「新しい市民活動の場を求めて」 講師：建築計画工房(株)代表取締役 長谷川逸子氏 ほか
平成25年2月12日(火)	お茶の郷	金谷地区空港対策委員会	内容「庶民のお茶～日本とアジア～」 講師：静岡産業大学情報学部特任教授 中村羊一郎氏 ほか

##### (カ) 空港利活用検討会議

富士山静岡空港に係る部署による庁内横断的な会議を設置し、空港の開港効果調査、空港の利用促進、シティプロモーションなどを効果的に実施した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

実 施 日	内 容
平成 24 年 5 月 30 日(水)	空港ティーガーデンシティ構想事業について ほか
平成 24 年 7 月 4 日(水)	県営名古屋空港視察研修
平成 24 年 8 月 3 日(金)	開港効果調査報告、スカイフォレスト展示スケジュール確認、4つの道スタンプラリー、視察研修報告について
平成 25 年 2 月 7 日(木)	次年度スカイフォレスト展示スケジュール調整、石雲院展望デッキ活用について、次年度各課の取組計画

- (キ) 空港ティーガーデンシティ「4つの道を巡るスタンプラリー」への協力  
 空港ティーガーデンシティをPRするため、空の道・茶の道・風の道・海の道を巡るスタンプラリーを平成24年8月18日(土)から9月17日(月・祝)にかけて県が実施したが、スタンプポイントの設置及び景品等で協力した。
- (ク) 「静岡空港ウォーキング」への協力  
 4つの道のPRと振興及び空港の賑わい創出等を目的として平成24年12月1日(土)に開催された「静岡空港ウォーキング」において、呈茶サービス等を行った。
- (ケ) 「富士山静岡空港利用促進協議会 地域連携事業」の利用促進  
 富士山静岡空港利用促進協議会の地域連携事業(空港利活用促進事業に取り組む県内団体の事業への支援)の周知を行い、平成24年度は、島田市の5団体が6件の事業について計1,800,000円の助成を受けた。  
 なお、市では同協議会へ年会費として1,000,000円を支払った。

#### エ 地元対策事業

静岡空港の地元対策として県との連絡調整、まちづくり活動への支援、要望箇所の現地調査等を行った。

実 施 日	会 場	内 容
平成 24 年 4 月 11 日(水)	初倉西部ふれあいセンター	NPO法人しろやまゆいの会総会
平成 24 年 7 月 11 日(水)	初倉西部ふれあいセンター及び現地	湯日自治会地元要望現地調査会
平成 24 年 10 月 4 日(木)	初倉地域総合センター	まちづくり研修会
平成 24 年 11 月 18 日(日)	湯日しろやま公園	湯日ふれあいまつり
平成 25 年 2 月 12 日(火)	お茶の郷	まちづくり研修会
平成 25 年 2 月 22 日(金)	静岡空港ターミナルビル及び周辺施設等	初倉地域空港対策協議会との意見交換会

#### (2) 空港周辺プロジェクト推進事業

県が構想する多目的産業展示施設の誘致にかかる用地の管理及び支障物件の撤去を行った。

事 業 名	事 業 の 概 要	事業費(円)	備 考(円)
空 港 周 辺 プ ロ ジ ェ ク ト 推 進 事 業	防塵ネット付替え 支障物件撤去工事(その3)	2,093,490	消耗品費 413,490
		(財源内訳)	工事請負費 1,680,000
		一般財源	(有細川土地開発)
		2,093,490	

#### 2 空港対策事業(繰越明許)

##### 空港周辺プロジェクト推進事業(繰越明許)

用地の埋蔵文化財発掘調査に時間を要し、平成23年度内に完了しなかったため繰越しを行ったものである。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 空港周辺プロジェクト推進事業	(繰越明許) 支障物件撤去工事(その2)	5,821,000 (財源内訳) 県支出金 1,940,000 市債(公共事業等債) 3,400,000 一般財源 481,000	工事請負費 5,821,000 (有細川土地開発)
9目 公平委員会費	決算額	142,420円	
1 委員報酬			
公平委員会委員 3人 平成24年度は、勤務条件に関する措置の要求及び不利益処分に関する不服申立てはなかった。 今後も、委員研修などを通じ、公正かつ公平な審査の実施に努める。			
開催状況			
開催日	内 容		
平成24年4月17日	(1) 平成23年度における勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立ての状況について (2) 島田市管理職員等の範囲を定める規則の一部改正について (3) 平成24年度静岡県公平委員会連合会総会及び平成24年度全国公平委員会連合会東海支部総会について		
10目 住居表示整備費	決算額	81,871円	
1 委員報酬			
住居表示審議会委員 13人 往還下土地地区画整理事業の工事が平成24年10月に完了する見込みとなったため、今後の換地処分(本換地)に向け必要となる町界等について審議した。			
開催状況			
開催日	内 容		
平成24年7月9日	往還下地区における町の区域の変更について		
2 住居表示事務費			
(1) 住居表示実施区域内の住居番号設定件数 89件(平成23年度 92件)			
(2) 住所変更等の証明書交付件数 931件(平成23年度 1,030件)			
内訳：総務課交付 714件 金谷北支所・金谷南支所交付 217件 川根支所交付 0件			
11目 環境対策費	決算額	32,359,748円	
1 委員報酬			
島田市環境審議会委員 14人 第2次島田市環境基本計画の策定及び島田市環境報告書等についての審議及び報告を行った。 平成24年度審議会開催日及び主な審議事項			
区 分	開催日	内 容	
第1回	平成24年7月31日	・第2次島田市環境基本計画策定業務に係る進捗状況について(報告)	
第2回	平成24年11月7日	・第2次島田市環境基本計画(案)について(審議)	



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

第3回	平成24年12月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次島田市環境基本計画について（諮問）</li> <li>・第2次島田市環境基本計画（案）について（審議）</li> </ul>
第4回	平成25年2月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次島田市環境基本計画（案）に係るパブリックコメントの実施結果及び審議会委員から提出された意見書について（審議）</li> <li>・第2次島田市環境基本計画に係る答申案について（審議）</li> <li>・島田市環境報告書(平成24年度版)(案)について（審議）</li> <li>・富士食品工業(株)静岡金谷工場との環境保全協定締結について（報告）</li> </ul>

## 2 環境保全対策事業

### (1) 環境監視測定・分析事業

市民の生活環境を保全し公害の発生を未然に防止するため、環境への影響が大きい事業所について監視測定を行うとともに、大気や河川水質等の環境について定期的に測定調査を実施した。

#### ア 大気

初倉小学校、六合小学校及び県所有の島田大気汚染測定局（市役所）の3か所において、自動大気測定機により風向風速、二酸化硫黄の一般大気環境測定を行った。

なお、島田大気汚染測定局においては、県が一般大気環境測定項目に加えオキシダント、一酸化窒素、二酸化窒素、窒素酸化物、メタン炭化水素、非メタン炭化水素、全炭化水素、浮遊粒子状物質の8項目について観測を行っている。

また、夢づくり会館他2か所の硫黄酸化物調査では、二酸化鉛法による汚染度判定基準において汚染第1度以下の軽微な汚染で、金谷南支所他8か所の二酸化窒素調査結果（フィルターバジジ法）では、環境基準値を大幅に下回る状況であった。

（単位：ppm）

測 定 項 目	年度	島田大気測定局	初倉小学校	六合小学校
二酸化硫黄(日平均値) 環境基準：0.04ppm以下	24	0.002	0.006	0.006
	23	0.002	0.005	0.005
	22	0.002	0.005	0.004

※ 初倉小学校及び六合小学校の24年度の測定結果は、年間測定時間が6,000時間未満のため参考値扱いとなる。

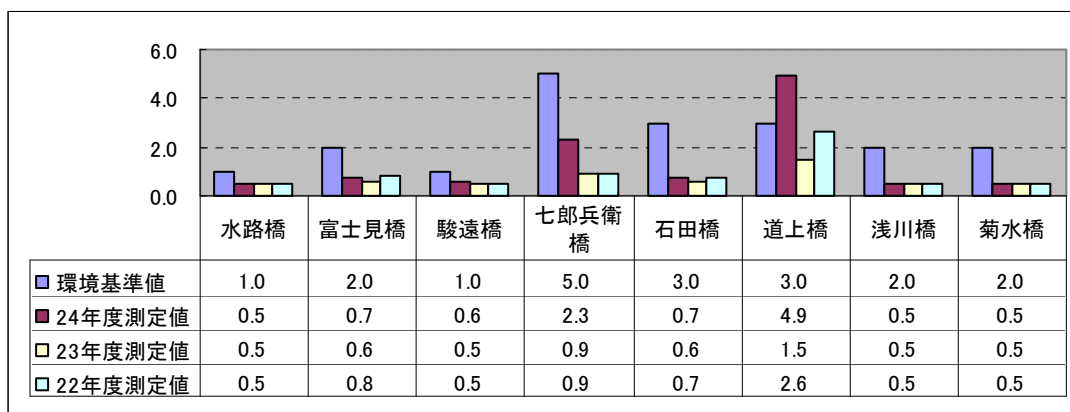
#### イ 水質

環境保全協定を締結している市内14工場の排水水質立入検査を実施するとともに、市内河川32地点の河川水を年間4回（2地点は年1回）採取し、水質を分析調査した。

環境基準設定水域の大井川、菊川、湯日川、栃山川の代表的な水質指針であるBOD値については、おおむね良好な水質であった。

BOD(生物化学的酸素要求量)値年平均値の推移

（単位：mg/l）



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

※BOD：微生物によって水中の有機物が酸化分解される際に消費される酸素の量をmg/ℓ で表したもので、その数値が大きければ、その水中には汚濁物質（有機物）が多く、水質の汚濁が高いことを意味する。

#### ウ 騒音

藤枝バイパス、国道1号、国道473号、県道島田金谷線、主要地方道島田吉田線、市道中河町旗指線で交通騒音・交通量調査を実施した。平成24年度から、騒音規制法第18条に基づく自動車騒音の常時監視に係る面的評価業務が一般市に権限委譲され、市内3路線で調査を行った。（自動車騒音の時間区分 昼間：午前6時～午後10時、夜間：午後10時～翌日午前6時）

また、環境保全協定締結市内14工場について、定期的に工場騒音調査を実施した。いずれの工場においても協定値以下の測定値であった。

#### 自動車騒音・交通量調査結果

(単位：dB)

実施時期	実施場所	測定値		環境基準		許容限度	
		昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
9月	国道1号(野田1200番地の5)	66.7	64.0	70以下	65以下	75以下	70以下
	市道中河町旗指線(旗指513番地の3)	65.5	61.6	65以下	60以下		
11月	国道473号(金谷宮崎町376番地の5)	66.6	59.2	70以下	65以下		
	国道1号藤枝バイパス(野田192番地)	65.8	64.1				
2月	県道島田金谷線(中溝町1726番地の4)	66.8	61.5				
	主要地方道島田吉田線(阪本1329番地の26)	67.2	59.1				

#### 自動車騒音の常時監視に係る面的評価結果

評価区 間番号	道路名	基準点騒音 (dB)		残留騒音 (dB)		環境基準達成率 (%)		達成戸数(戸)		評価対象 全戸数 (戸)
		昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	
41090	(主) 島田停車場線	62	53	41	36	100.0	100.0	277	277	277
41290	(主) 島田川根線	66	58	49	49	100.0	100.0	916	916	916
62570	島田金谷線	66	64	45	40	100.0	100.0	434	434	434
合計								1,627	1,627	1,627

#### エ 悪臭

環境保全協定を締結している市内の工場のうち、操業に伴い臭気の発生する、特種東海製紙(株)島田工場とネスレ日本(株)島田工場、また、産業廃棄物収集運搬・処分業者の(有)オカムラについて臭気測定を行い、悪臭防止対策の指導に努めた。

[規制基準]

臭気指数規制（三点比較式臭気袋法） ※臭気指数=10×log（臭気濃度）

#### 特種東海製紙(株) 島田工場

測定場所		①	②	③	④	協定値
9月実施	臭気濃度	10未満	20	10未満	10未満	-
	臭気指数	10未満	13	10未満	10未満	15
2月実施	臭気濃度	10未満	10未満	10未満	10未満	-
	臭気指数	10未満	10未満	10未満	10未満	15

#### ネスレ日本(株) 島田工場

測定場所		①	②	③	④	協定値
9月実施	臭気濃度	25	16	10未満	10未満	-
	臭気指数	14	12	10未満	10未満	15

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

2月実施	臭気濃度	10未満	10未満	10未満	13	—
	臭気指数	10未満	10未満	10未満	11	15

(有) オカムラ

協定値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
臭気指数 15以下	12	11	16	14	<10	20	<10	<10	<10	<10	11	13
臭気濃度 30以下	16	13	40	25	<10	100	<10	<10	<10	<10	13	20

※臭気指数は悪臭防止法における規制値／臭気濃度は三者協定による協定値

オ ダイオキシン類

地下水の実態調査を実施し、環境基準以下であった。(単位：pg-TEQ/L)

区 分	年 度	場 所	調 査 結 果	環 境 基 準
地下水	24	島田市立第三小学校	0.024	1.000以下
	23	島田市立第四小学校	0.024	
	22	静岡県立島田工業高校	0.019	

<参考>

ダイオキシン類はポリ塩化ビニールなどの塩素原子を含むプラスチックを低い温度で燃焼させた際に発生するといわれ、発がん性や生殖異常を引き起こすなどの毒性が報告されている。

pg-TEQ/L=TEQは「毒性等量」を意味し、ダイオキシン類の中で最も強い毒性を有する、2, 3, 7, 8-四塩化ジベンゾ-p-ダイオキシンの毒性にあわせて換算を行った濃度を表す。また、pg (ピコグラム) は、1兆分の1グラムを表す。

(2) 環境対策推進事業

ア 環境月間事業

市民の環境保全意識を啓発するため、環境フェアネットワーク島田の主催で「環境フェア」を開催した。

開 催 日	内 容	来 場 者 数
平成24年6月2日	会場：プラザおおるり 参加団体数(展示・協賛)：24団体 〔 事業所 11社 市民団体等 13団体 〕	約400人

イ 市民環境塾の開催

多くの市民が環境に関心を持つためのきっかけ作りとなる「基礎入門編」を、市民グループ「NPO法人しまだ環境ひろば」に委託して実施した。

	開 催 日	受 講 者 数 (人)	テ ー マ
第1回	平成24年8月25日	20	流木と小石を使って親子で夏休みの作品をつくろう
第2回	平成24年9月7日	34	菜種油の寄贈と、菜の花の話
第3回	平成24年10月10日	12	早ね、早起き、朝ごはん
第4回	平成24年10月22日	16	間伐材を使って、マイ箸をつくろう
第5回	平成24年11月10日	16	大井川用水をたどってみよう
第6回	平成24年11月14日	24	菜の花を育てて、見て、使って、楽しんで
第7回	平成24年11月18日	13	秋の県民森づくり大作戦 森と道づくりに参加しよう
第8回	平成24年11月19日 平成24年12月10日	29	野鳥入門と巣箱づくり 巣箱づくりを通じて野鳥の環境を見直そう
第9回	平成24年11月21日	6	お鍋カバーづくりと節電の工夫

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

第10回	平成25年1月12日 平成25年1月17日	13	新春 味噌の手づくり体験会に参加しよう
第11回	平成25年2月24日	6	里山の整備活動に参加しよう
第12回	平成25年3月10日	24	市民が選んだ、しまだの里山30選をバスハイクしてみよう

ウ しまだ環境チャレンジ！（ふじのくにエコチャレンジDAYs）事業の開催

家庭における地球温暖化防止の取組を推進し、現在のライフスタイルを見直すきっかけとしてもらうため、「チャレンジシート」を使って、家族単位で二酸化炭素排出量の削減に取り組む事業である。

参加者は、各家庭で6月～9月の間の任意の1日～7日分の取組を「チャレンジシート」にマークし、その結果を温暖化防止センターにおいて集計した。

年 度	配布（世帯）	回収（世帯）	CO <sub>2</sub> 削減量（kg-CO <sub>2</sub> ）
24	1,017	862	2,397.6
23	1,651	1,180	3,560.0

エ アース・キッズ事業の開催

子どもたちがリーダーとなって、地球環境の状況を知り問題意識を持つことにより、家庭の中の環境リーダーとして家庭において地球温暖化防止に取り組んだ。

実施学校名	参加人数等	キックオフイベント	セレモニー開催日	実績（二酸化炭素排出削減量）
湯日小学校	11人（5、6年生）	7月9日	8月30日	※ 28.7kg増加
第三小学校	57人（5年生）	7月20日	9月28日	38.0kg削減
伊太小学校	13人（5年生）	9月13日	11月6日	97.9kg削減
初倉小学校	74人（5年生）	9月27日	11月13日	366.4kg削減
神座小学校	23人（5年生）	9月29日	11月27日	114.6kg削減
第一小学校	75人（4年生）	10月16日	12月13日	44.1kg削減
相賀小学校	6人（4年生）	10月16日	12月13日	12.2kg削減

※湯日小学校は暑くなる時期と重なったこともあり、二酸化炭素排出量が増加してしまった。

(3) 島田市住宅用太陽光発電システム設置事業費補助金

住宅用太陽光発電システムの導入に要する経費に対して補助金を交付した。補助金額は、太陽電池の最大出力1キロワットあたり1万5千円を乗じた額（千円未満切捨て）で、上限は6万円。

年 度	補助件数合計（件）	補助金額合計（円）
24	374	20,825,000

※平成22・23年度は静岡県のエコマイハウス支援事業を実施したため、平成24年度からの補助金事業となる。

3 環境計画推進事業

(1) 環境計画進行管理経費

環境基本計画の着実な推進を図るとともに、その進捗状況を把握するため、進行管理を実施している。進行管理の方法は、計画に定められた取組項目についての実施状況を、環境取組調査票の作成によって報告するものである。市民・市民グループ等の実施状況の把握及び調査票の作成については、「NPO法人環境市民くらぶ」に委託して実施した。

作成した調査票を基に、市の環境管理委員会幹事会と、市民・市民グループ・事業者等で構成する市民部会との間で、5つの基本目標ごとに意見交換会を開催し、相互に進捗状況の検証を行った。

進行管理の結果については、環境管理委員会及び環境審議会での審議を経た後、島田市環境報告書に掲載し、市ホームページにおいても公表している。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																						
<p>(2) 市役所環境管理推進経費</p> <p>平成23年3月に策定された「島田市地球温暖化対策実行計画」(※)に基づき、各実行組織責任者と環境管理推進員を中心に、市の全ての事務・事業における温室効果ガスの排出量削減に努め、環境負荷の低減のための取組みを推進している。</p> <p>平成20年度には、環境への取組をより効果的、効率的に進めるため、環境省が策定した環境マネジメントシステムである「エコアクション21」の認証・登録を取得した。その後、平成22年度の更新審査、平成23年度の間審査に併せて、段階的に認証範囲を拡大してきたが、平成24年度の更新審査受審に併せて、対象となる施設全てを認証範囲とした。</p> <p>また、平成20年12月から、毎月第3金曜日を「中部五市統一ノーカーデー」と定め、通常より環境負荷の少ない交通手段による通勤をすることにより、温室効果ガスの削減に努めている。平成23年度からは毎月第3週を「ノーカーデー実施週間」とし、この期間内の1日で実施することとしている。平成24年度の平均実施率は47.0%であり、二酸化炭素削減量は全体で6,045.29kgであった。</p> <p><b>【計画の概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○計画の期間 平成23年度から平成27年度の5年間とする。</li> <li>○計画対象分野 原則として市のすべての事務・事業とする。</li> <li>○全体目標 温室効果ガス(注1)の排出量を、平成21年度を基準として目標年の平成27年度までに5%削減する。</li> </ul> <p>(注1)二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、フロン類など</p>																							
	平成24年度開催の委員会等																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="188 947 435 981">開 催 日</th> <th data-bbox="435 947 782 981">会議等名称</th> <th data-bbox="782 947 1490 981">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="188 981 435 1093">平成24年7月19日 ～7月31日 (延べ5回)</td> <td data-bbox="435 981 782 1093">環境管理委員会幹事会 (幹事=関係課長)</td> <td data-bbox="782 981 1490 1093">平成23年度における環境基本計画の取組状況について、環境取組調査票に基づき進行管理を実施した。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 1093 435 1205">平成24年11月9日 ～11月21日 (延べ5回)</td> <td data-bbox="435 1093 782 1205">環境基本計画の進行管理に係る意見交換会</td> <td data-bbox="782 1093 1490 1205">環境基本計画の進行管理について、環境管理委員会幹事会と市民部会との間で、5つの基本目標ごとに意見交換会を開催した。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 1205 435 1294">平成24年7月13日</td> <td data-bbox="435 1205 782 1294">第1回環境管理委員会 (委員=全部長)</td> <td data-bbox="782 1205 1490 1294">・第2次島田市環境基本計画の策定について(報告)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 1294 435 1440">平成24年10月18日</td> <td data-bbox="435 1294 782 1440">第2回環境管理委員会</td> <td data-bbox="782 1294 1490 1440">・エコアクション21更新審査について(協議) ・エコアクション21環境活動レポートについて(協議) ・第2次島田市環境基本計画の策定について(協議) ・平成23年度温室効果ガス排出量の算定について(報告)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 1440 435 1529">平成24年11月21日</td> <td data-bbox="435 1440 782 1529">第3回環境管理委員会</td> <td data-bbox="782 1440 1490 1529">・第2次島田市環境基本計画(案)について(協議)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 1529 435 1715">平成25年2月5日</td> <td data-bbox="435 1529 782 1715">第4回環境管理委員会</td> <td data-bbox="782 1529 1490 1715">・島田市環境報告書(平成24年度版)(案)について(協議) ・第2次島田市環境基本計画(案)に係るパブリックコメントの実施結果について(報告) ・富士食品工業(株)静岡金谷工場との環境保全協定締結について(報告)</td> </tr> </tbody> </table>	開 催 日	会議等名称	内容	平成24年7月19日 ～7月31日 (延べ5回)	環境管理委員会幹事会 (幹事=関係課長)	平成23年度における環境基本計画の取組状況について、環境取組調査票に基づき進行管理を実施した。	平成24年11月9日 ～11月21日 (延べ5回)	環境基本計画の進行管理に係る意見交換会	環境基本計画の進行管理について、環境管理委員会幹事会と市民部会との間で、5つの基本目標ごとに意見交換会を開催した。	平成24年7月13日	第1回環境管理委員会 (委員=全部長)	・第2次島田市環境基本計画の策定について(報告)	平成24年10月18日	第2回環境管理委員会	・エコアクション21更新審査について(協議) ・エコアクション21環境活動レポートについて(協議) ・第2次島田市環境基本計画の策定について(協議) ・平成23年度温室効果ガス排出量の算定について(報告)	平成24年11月21日	第3回環境管理委員会	・第2次島田市環境基本計画(案)について(協議)	平成25年2月5日	第4回環境管理委員会	・島田市環境報告書(平成24年度版)(案)について(協議) ・第2次島田市環境基本計画(案)に係るパブリックコメントの実施結果について(報告) ・富士食品工業(株)静岡金谷工場との環境保全協定締結について(報告)		
開 催 日	会議等名称	内容																					
平成24年7月19日 ～7月31日 (延べ5回)	環境管理委員会幹事会 (幹事=関係課長)	平成23年度における環境基本計画の取組状況について、環境取組調査票に基づき進行管理を実施した。																					
平成24年11月9日 ～11月21日 (延べ5回)	環境基本計画の進行管理に係る意見交換会	環境基本計画の進行管理について、環境管理委員会幹事会と市民部会との間で、5つの基本目標ごとに意見交換会を開催した。																					
平成24年7月13日	第1回環境管理委員会 (委員=全部長)	・第2次島田市環境基本計画の策定について(報告)																					
平成24年10月18日	第2回環境管理委員会	・エコアクション21更新審査について(協議) ・エコアクション21環境活動レポートについて(協議) ・第2次島田市環境基本計画の策定について(協議) ・平成23年度温室効果ガス排出量の算定について(報告)																					
平成24年11月21日	第3回環境管理委員会	・第2次島田市環境基本計画(案)について(協議)																					
平成25年2月5日	第4回環境管理委員会	・島田市環境報告書(平成24年度版)(案)について(協議) ・第2次島田市環境基本計画(案)に係るパブリックコメントの実施結果について(報告) ・富士食品工業(株)静岡金谷工場との環境保全協定締結について(報告)																					
	地球温暖化防止実行計画及びエコアクション21更新に係る取組経過																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="188 1789 435 1823">実 施 日</th> <th data-bbox="435 1789 782 1823">会議等名称または取組</th> <th data-bbox="782 1789 1490 1823">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="188 1823 435 1984">平成24年5月22日</td> <td data-bbox="435 1823 782 1984">第1回環境管理推進員研修会</td> <td data-bbox="782 1823 1490 1984">①実行計画に係る監視及び測定について ②ノーカーデー実施結果の入力について ③グリーン購入について ④エコアクション21について</td> </tr> </tbody> </table>	実 施 日	会議等名称または取組	内容	平成24年5月22日	第1回環境管理推進員研修会	①実行計画に係る監視及び測定について ②ノーカーデー実施結果の入力について ③グリーン購入について ④エコアクション21について																	
実 施 日	会議等名称または取組	内容																					
平成24年5月22日	第1回環境管理推進員研修会	①実行計画に係る監視及び測定について ②ノーカーデー実施結果の入力について ③グリーン購入について ④エコアクション21について																					

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明
平成24年10月10日	環境監査員研修会	平成24年度内部環境監査の実施について
平成24年11月1日 平成24年11月7日 平成24年11月8日	平成24年度内部環境監査	①実行計画に係る監視及び測定結果の入力状況について ②エネルギー使用量の増減理由について ③各課の独自取組実施状況について ④グリーン購入実施状況について ⑤ノーカーデー実施状況について
平成24年11月29日	第2回環境管理推進員研修会	①エコアクション21更新審査について ②平成23年度温室効果ガス排出量の算定について
平成24年11月28日	エコアクション21書類審査	島田市環境活動レポートを審査機関にて審査
平成24年12月10日 平成24年12月11日	エコアクション21更新審査	①前回審査の改善事項の確認、環境経営システムの構築・運用状況、改善事項等についてのヒアリング ②各部署における、環境目標、取組状況等についてのヒアリング ③職員インタビュー ほか
平成25年1月20日	エコアクション21認証・登録証交付	エコアクション21地域事務局である、(社)静岡県環境資源協会事務局から、「認証・登録証」が交付された。
平成25年3月15日	環境施策講習会 (新規採用職員を対象)	島田市環境基本計画、島田市地球温暖化対策実行計画及びエコアクション21について

#### 4 環境保全資金貸付金利子補給金

島田市では、環境保全対策を実施するために県の環境保全資金貸付金利子補給金制度を利用した中小企業者に対して、貸付利率から県の利子補給利率を差し引いた利率分の利子について、年利2.7%を上限として最大7年間利子補給金を交付している。

県の利子補給金制度の変更に伴い、平成24年度から新規受付は終了しており、それまでに本制度を利用していた事業所には、貸付金の償還が終わるまで利子の補給を行うこととなっている。

環境保全資金貸付金利子補給金の状況

年 度	借 入 期 間	利子補給 件数(件)	利子補給金額 (円)
24	H24. 4. 1 ~ H25. 3. 31	1	489,200
23	H23. 4. 1 ~ H24. 3. 31	1	593,800

#### 5 苦情処理

市民から申立てのある公害苦情は多種多様であり、即時に解決することが困難な事例も多いため、状況に応じた調査・指導を行い、適切かつ迅速な処理に努めた。苦情の内訳では、野焼きによるばい煙（大気汚染）の苦情が最も多かった。

(単位：件)

年 度	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	その他	合 計
24	28	7	0	5	1	0	5	0	46
23	30	5	0	5	1	0	6	0	47

12目 市民相談費

決算額

18,116,527円

#### 1 市民相談事業

常設の一般相談・消費生活相談と定例相談を通して、市民からの相談に対応した。

一般相談の受付件数は、前年度より減少傾向にある。

消費生活相談の受付件数は、インターネット通販に関する相談が増え前年度を42件上回っている。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明													
平成24年度相談員別・項目別		相談受付件数										(単位：件)			
相談員別	項目	行政相談	民 事 ・ 家 事 相 談									交通事故相談	消費生活相談	合計	
			相続・贈与	不動産関係	離婚・離縁	相隣関係	サラ金・金銭貸借	家庭問題	労働問題	人権問題	その他				
常設	市民相談室	36	166	48	136	67	75	117	10	1	74	30	559	1,319	
定例市民相談	月	税理士	0	5	2	0	0	0	0	0	5	0	0	12	
	水	弁護士	2	11	7	8	4	14	4	3	0	22	11	0	86
		司法書士	0	15	7	1	0	6	2	0	0	2	0	0	33
		行政相談委員	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		人権擁護委員	0	1	0	1	1	1	2	0	1	1	0	0	8
	木	宅建相談	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
		土地家屋調査士相談	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
		社会保険労務士相談	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	7
特設	弁護士 (多重債務相談)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
小計(定例相談)		4	33	32	10	5	22	8	10	1	30	11	0	166	
平成24年度 合計		40	199	80	146	72	97	125	20	2	104	41	559	1,485	
平成23年度 合計		41	201	82	156	81	97	107	23	3	124	46	517	1,478	

## 2 消費者保護事業

### (1) 消費生活に関する情報の収集と発信を行った。

事業名	実施日、回数等	参加人員等	事業の内容
消費生活モニター活動	定例会議 2回 視察研修 1回	委嘱 15人	毎月、19品目の主要生活物資価格を市内の30店舗で調査し、県へ報告
生活用品活用バンク事業	火、木曜日	延べ 539件	業務委託先 島田市消費者グループ 委託料 515,100円 活万件数 ( )内は昨年実績 ・譲ってください 247件 (392件) ・譲ります 292件 (421件) ・成立 133件 (227件) (広報紙面の情報減が原因と考えられる)
消費者啓発キャンペーン	島田地区2箇所 金谷地区2箇所	延べ 40人	街頭で啓発チラシ等を配布
消費者被害未然防止 移動講座	随時 23回	延べ 659人	対象 老人クラブ、民生・児童委員、 高齢者あんしんセンター職員等
くらしのフェア開催	10月13日(土) プラザおおるり	来場者数 438人	実行委員会(参加15団体)で運営 交付金 135,645円

### (2) 消費者団体活動費補助金

(単位：円)

事業名	団体及び会員数	補助金額
消費者団体活動費補助金	島田市消費者グループ会員数 20人	85,000
	金谷ライフクリエイターサークル会員数 36人	85,000
	川根消費生活桜美会会員数 36人	85,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																											
3 防犯対策事業																												
(1) 防犯まちづくり																												
	<p>初倉地区・六合地区・島田北部地区・金谷地区・川根地区の中学校区ごとに組織化されている地区安全会議により、防犯パトロールや子ども見守り隊の活動などの地域防犯活動が展開されているほか、市内の多くの自治会においても同様の活動が実施されている。こうした活動を支援するため、防犯まちづくり補助金の交付事業及び防犯意識等の高揚や啓発のための防犯まちづくり講座等を実施した。</p>																											
<table border="1" data-bbox="164 421 1452 972"> <thead> <tr> <th data-bbox="164 421 475 459">事 業 名</th> <th colspan="3" data-bbox="475 421 1452 459">実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="164 459 475 568">防犯まちづくり講座</td> <td data-bbox="475 459 718 497">平成24年度 13回</td> <td data-bbox="718 459 877 497">375人</td> <td data-bbox="877 459 1452 497"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="164 497 475 535"></td> <td data-bbox="475 497 718 535">平成23年度 31回</td> <td data-bbox="718 497 877 535">1,158人</td> <td data-bbox="877 497 1452 535"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="164 535 475 568"></td> <td data-bbox="475 535 718 568">平成22年度 32回</td> <td data-bbox="718 535 877 568">1,106人</td> <td data-bbox="877 535 1452 568"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="164 568 475 640">青色回転灯装着車両による防犯パトロール</td> <td colspan="3" data-bbox="475 568 1452 640">原則毎月第3金曜日を中心として児童の下校時に実施（随時）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="164 640 475 788">防犯まちづくり補助金</td> <td colspan="3" data-bbox="475 640 1452 788">           平成22年度から地域の防犯団体等に補助金を交付            交付実績 平成24年度 25団体 計 783,200円            平成23年度 24団体 計 771,106円            平成22年度 23団体 計 754,750円         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="164 788 475 972">その他の事業</td> <td colspan="3" data-bbox="475 788 1452 972"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会 11月17日</li> <li>・島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会 11月12日</li> <li>・自転車盗難防止(ツーロック)等のキャンペーン活動 7回</li> <li>・同報無線による「振り込め詐欺」被害防止広報 28回</li> <li>・くらしのフェアにおいて防犯コーナーの設置 10月13日</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	事 業 名	実 績			防犯まちづくり講座	平成24年度 13回	375人			平成23年度 31回	1,158人			平成22年度 32回	1,106人		青色回転灯装着車両による防犯パトロール	原則毎月第3金曜日を中心として児童の下校時に実施（随時）			防犯まちづくり補助金	平成22年度から地域の防犯団体等に補助金を交付 交付実績 平成24年度 25団体 計 783,200円 平成23年度 24団体 計 771,106円 平成22年度 23団体 計 754,750円			その他の事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会 11月17日</li> <li>・島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会 11月12日</li> <li>・自転車盗難防止(ツーロック)等のキャンペーン活動 7回</li> <li>・同報無線による「振り込め詐欺」被害防止広報 28回</li> <li>・くらしのフェアにおいて防犯コーナーの設置 10月13日</li> </ul>		
事 業 名	実 績																											
防犯まちづくり講座	平成24年度 13回	375人																										
	平成23年度 31回	1,158人																										
	平成22年度 32回	1,106人																										
青色回転灯装着車両による防犯パトロール	原則毎月第3金曜日を中心として児童の下校時に実施（随時）																											
防犯まちづくり補助金	平成22年度から地域の防犯団体等に補助金を交付 交付実績 平成24年度 25団体 計 783,200円 平成23年度 24団体 計 771,106円 平成22年度 23団体 計 754,750円																											
その他の事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会 11月17日</li> <li>・島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会 11月12日</li> <li>・自転車盗難防止(ツーロック)等のキャンペーン活動 7回</li> <li>・同報無線による「振り込め詐欺」被害防止広報 28回</li> <li>・くらしのフェアにおいて防犯コーナーの設置 10月13日</li> </ul>																											
(2) 暴力追放																												
	<p>市内への暴力団（組事務所、その他これに類する拠点施設）の進出阻止や暴力追放について、市民への啓発のための市民大会等を開催し、飲酒・暴走運転根絶宣言、暴力追放銃器根絶防犯まちづくり宣言をしたほか、警察との連携を密にして情報の収集に努めた。</p> <p>また、「島田市暴力団排除条例」を平成24年10月1日に公布し、平成25年1月1日に施行した。</p>																											
<table border="1" data-bbox="164 1167 1452 1503"> <thead> <tr> <th data-bbox="164 1167 603 1240">事 業 名</th> <th colspan="3" data-bbox="603 1167 1452 1240">実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="164 1240 603 1314">島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会</td> <td colspan="3" data-bbox="603 1240 1452 1314">11月12日（月）プラザおおるり 関連45団体</td> </tr> <tr> <td data-bbox="164 1314 603 1388">明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会</td> <td colspan="3" data-bbox="603 1314 1452 1388">11月17日（土）プラザおおるり 市民等541人参加</td> </tr> <tr> <td data-bbox="164 1388 603 1462">地域・職域暴力追放組織事務局責任者連絡会議</td> <td colspan="3" data-bbox="603 1388 1452 1462">4月25日（水）静岡市（暴追センター主催）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="164 1462 603 1503">暴力追放・銃器根絶県民大会</td> <td colspan="3" data-bbox="603 1462 1452 1503">11月20日（火）静岡市</td> </tr> </tbody> </table>	事 業 名	実 績			島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会	11月12日（月）プラザおおるり 関連45団体			明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会	11月17日（土）プラザおおるり 市民等541人参加			地域・職域暴力追放組織事務局責任者連絡会議	4月25日（水）静岡市（暴追センター主催）			暴力追放・銃器根絶県民大会	11月20日（火）静岡市										
事 業 名	実 績																											
島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会	11月12日（月）プラザおおるり 関連45団体																											
明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会	11月17日（土）プラザおおるり 市民等541人参加																											
地域・職域暴力追放組織事務局責任者連絡会議	4月25日（水）静岡市（暴追センター主催）																											
暴力追放・銃器根絶県民大会	11月20日（火）静岡市																											
13目 諸 費	決算額	94,520,609円																										
1 町内会組織支援費																												
(1) 町内会組織助成金																												
ア 防犯灯補助金																												
<table border="1" data-bbox="188 1691 1142 1960"> <thead> <tr> <th data-bbox="188 1691 268 1729">年度</th> <th data-bbox="268 1691 555 1729">項 目</th> <th data-bbox="555 1691 845 1729">灯 数(基)</th> <th data-bbox="845 1691 1142 1729">補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="188 1729 268 1848" rowspan="3">24</td> <td data-bbox="268 1729 555 1767">設置費</td> <td data-bbox="555 1729 845 1767">206</td> <td data-bbox="845 1729 1142 1767">3,077,600</td> </tr> <tr> <td data-bbox="268 1767 555 1805">維持費（電気料）</td> <td data-bbox="555 1767 845 1805">7,474</td> <td data-bbox="845 1767 1142 1805">5,523,200</td> </tr> <tr> <td data-bbox="268 1805 555 1848" style="text-align: center;">合 計</td> <td data-bbox="555 1805 845 1848"></td> <td data-bbox="845 1805 1142 1848">8,600,800</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 1848 268 1960" rowspan="3">23</td> <td data-bbox="268 1848 555 1886">設置費</td> <td data-bbox="555 1848 845 1886">156</td> <td data-bbox="845 1848 1142 1886">2,210,100</td> </tr> <tr> <td data-bbox="268 1886 555 1924">維持費（電気料）</td> <td data-bbox="555 1886 845 1924">7,437</td> <td data-bbox="845 1886 1142 1924">5,557,500</td> </tr> <tr> <td data-bbox="268 1924 555 1960" style="text-align: center;">合 計</td> <td data-bbox="555 1924 845 1960"></td> <td data-bbox="845 1924 1142 1960">7,767,600</td> </tr> </tbody> </table>	年度	項 目	灯 数(基)	補助金額(円)	24	設置費	206	3,077,600	維持費（電気料）	7,474	5,523,200	合 計		8,600,800	23	設置費	156	2,210,100	維持費（電気料）	7,437	5,557,500	合 計		7,767,600				
年度	項 目	灯 数(基)	補助金額(円)																									
24	設置費	206	3,077,600																									
	維持費（電気料）	7,474	5,523,200																									
	合 計		8,600,800																									
23	設置費	156	2,210,100																									
	維持費（電気料）	7,437	5,557,500																									
	合 計		7,767,600																									



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 公会堂整備事業費補助金

年度	項 目	件数(件)	補助金額(円)	備 考
24	新 築	3	28,556,000	御仮屋町公会堂ほか
	購 入	1	1,800,000	大代公民館
	修 繕	22	6,505,000	幸町公会堂ほか
	備品購入	3	474,000	金谷東会館ほか
	合 計	29	37,335,000	
23	新 築	3	26,400,000	根岸町公民館ほか
	購 入	0	0	
	修 繕	39	10,342,000	東野田集会所ほか
	備品購入	12	756,000	大柳公会堂ほか
	合 計	54	37,498,000	

ウ ポスター等掲示場設置事業費補助金

年度	件数(件)	補助金額(円)	備 考
24	4	320,000	高熊公会堂ほか
23	4	143,000	金谷元町5区(古横町) 町内会ほか

エ コミュニティ施設整備事業補助金

年度	件数(件)	補助金額(円)	備 考
24	1	15,000,000	横井町自治会 (横井町公会堂新築)
23	0	0	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2項 徴税費	決算額	355,581,820円
1目 税務総務費	決算額	229,000,309円

### 1 市税の概要

当市の市税収入は142億8,059万円で、収納率は95.76%であった。個々の税については、次のとおりである。

- (1) 個人市民税は、世界経済の減速や円高の影響等により、県内でも景気が足踏み状態となっているが、回復傾向も見られるため、前年度に比べ増収となった。
- (2) 法人市民税は、世界経済の減速や円高の影響等により景気が足踏み状態となっており、特に、電気・ガス・熱供給業、金融・保険業及び製造業において収益が減収となったことを受け、前年度に比べ減収となった。
- (3) 固定資産税のうち、土地については、ここ十数年続いている地価の下落により、評価額が下がっていることに伴い、税額の基礎となる課税標準額も下がったが、徴収の改善により、収入額は微増となった。家屋については評価替により在来の家屋の評価額が減ったため、減収となった。償却資産については、新規の設備投資が前年よりも減少したため、減収となった。結果として、固定資産税全体では前年度に比べ減収となった。
- (4) 軽自動車税は、税額の低い原動機付自転車、小型特殊自動車及び二輪の小型自動車が減少したが、税額の高い軽自動車（自家用四輪乗用）が増加したことにより、前年度に比べ増収となった。
- (5) 市たばこ税は、販売価格の高い「旧三級品以外」の消費本数が減少し、販売価格の安い「旧三級品」の消費本数が増加したが、全体としては前年度に比べ減収となった。
- (6) 都市計画税は、固定資産税の土地、家屋と同様に、土地の収入額は微増、家屋は減収となった。結果として、都市計画税全体では前年度に比べ減収となった。
- (7) 入湯税は、川根温泉及び田代の郷温泉の入場者数の増により、前年度に比べ増収となった。

### 2 税目別収入状況（現年課税分+滞納繰越分）

税 目	区 分	予 算 額 A (千円)	調 定 額 B (千円)	収 入 額 C (千円)	収 入 歩 合 (%)	
					C/A	C/B
市 民 税		5,478,728	6,113,511	5,788,966	105.66	94.69
固 定 資 産 税		6,423,304	6,803,586	6,549,657	101.97	96.27
軽 自 動 車 税		220,977	237,366	226,167	102.35	95.28
市 た ば こ 税		500,080	528,473	528,473	105.68	100.00
特 別 土 地 保 有 税		3	0	0	0.00	0.00
都 市 計 画 税		1,102,008	1,154,499	1,111,499	100.86	96.28
入 湯 税		75,140	75,829	75,829	100.92	100.00
合 計		13,800,240	14,913,264	14,280,591	103.48	95.76

※金額は千円未満を四捨五入、比率は小数点以下第3位を四捨五入

### 3 市民1人及び1世帯当たり税収入額（現年課税分）

区分 年度	人 口 (人)	世帯数 (戸)	1人当たり (円)			1世帯当たり (円)		
			市民税	固定資産税	その他の税	市民税	固定資産税	その他の税
24	101,693	35,945	55,877	63,452	18,900	158,082	179,513	53,470

※人口及び世帯数は、平成25年3月31日現在(人口、世帯数には、外国人を含む。)

※1人及び1世帯当たりの額は、税収入額により算出

※その他の税：軽自動車税、市たばこ税、特別土地保有税、都市計画税、入湯税

2目 賦課徴収費	決算額	126,581,511円
----------	-----	--------------

### 1 課税事務費

#### (1) 市民税課税事務費

##### ア 市民税納税義務者数

区分 年度	個人市民税 (人)			法人市民税 (社)		
	均等割のみ	均等割+所得割	合 計	均等割のみ	均等割+法人税割	合 計
24	4,828	47,161	51,989	1,381	685	2,066

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
-------	--	---------------	--	--	--	--

23	4,949	47,209	52,158	1,386	672	2,058
----	-------	--------	--------	-------	-----	-------

イ 個人市民税納税義務者1人当たり税負担額（現年課税分）

年度	区 分 個 人 市 民 税		
	納税義務者数(人)	調 定 額(円)	1人当たり税負担額(円)
24	51,989	4,918,753,806	94,611
23	52,158	4,781,006,020	91,664

ウ 法人市民税資本金等の金額段階別調定額（現年課税分）

年度	区 分 資本金等	法人数 (社)	税 額 (円)		
			法人税割	均 等 割	合 計
24	1億円超の法人	188	302,915,900	111,486,100	414,402,000
	1億円以下の法人	1,878	291,816,400	123,428,400	415,244,800
	合 計	2,066	594,732,300	234,914,500	829,646,800
23	1億円超の法人	189	384,448,300	112,546,100	496,994,400
	1億円以下の法人	1,869	282,759,700	124,568,900	407,328,600
	合 計	2,058	667,208,000	237,115,000	904,323,000

エ 課税原票イメージ化管理システム賃借料【平成24年度新規事業】

当該賃借料は、債務負担行為により、平成24年度から平成29年度までの契約とし、課税原票管理システムの賃借、保守及びシステム稼働に必要な機器（システムサーバー等）の操作指導やシステム設定、修正が契約内容となっている。

契約額は、56か月で26,342,400円となっている。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
課税原票イメージ化管理システム賃借料	H24.11.1～ H29.6.30	課税原票管理システムの賃借及び保守等	2,352,000	㈱SBS情報システム

(2) 資産税課税事務費

ア 固定資産税納税義務者数（区分ごと）（単位：人）

年度	区 分		
	土 地	家 屋	償 却 資 産
24	29,920	31,030	1,296
23	29,730	30,903	1,243

※法定免税点以上のもの

イ 固定資産税納税義務者1人当たり税負担額（現年課税分）

年度	区 分 固 定 資 産 税		
	納税義務者数(人)	調 定 額(円)	1人当たり税負担額(円)
24	42,001	6,481,631,176	154,321
23	42,000	6,801,967,487	161,952

※国有資産等所在市町村交付金を除く。

ウ 新築住宅等の軽減状況

年度	区 分		
	個 数 (個)	床 面 積 (㎡)	軽 減 税 額 (円)
24	2,123	194,462	78,291,333
23	1,956	184,980	82,478,261

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
エ 都市計画税納税義務者1人当たり税負担額（現年課税分）						
区分		都 市 計 画 税				
年度		納税義務者数(人)	調 定 額(円)	1人当たり税負担額(円)		
24		35,220	1,105,094,775	31,377		
23		35,018	1,159,174,445	33,102		
オ 国有資産等所在市町村交付金状況						
区分		国有資産		県有資産		合 計
年度		件数	交付金額(円)	件数	交付金額(円)	件数 交付金額(円)
24		4	3,592,900	2	26,011,800	6 29,604,700
23		4	4,053,700	2	27,717,100	6 31,770,800
カ 特別土地保有税賦課状況						
平成15年度の税制改正に伴い、平成15年4月1日から新規課税停止となった。						
キ 標準宅地の不動産鑑定評価時点修正業務						
平成25年度標準宅地の時点修正のための鑑定評価を実施した。						
鑑定評価の内容は、市内499地点（島田地区320地点、金谷地区147地点、川根地区32地点）を実施し、498地点で下がった。						
業務名称		契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先	
標準宅地の不動産鑑定評価時点修正実施のための業務		H24. 6. 21～ 9. 28	標準宅地499地点の鑑定評価	5,763,450	静岡県不動産鑑定協同組合	
ク 固定資産土地評価業務						
平成27年基準年度評価替えに向けて、土地評価の適正かつ均衡な課税を推進するために、状況類似の見直し等を実施した。						
業務名称		契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先	
固定資産土地評価業務		H24. 5. 8～ H27. 3. 23	状況類似見直し等	14,700,000	(株)パスコ静岡支店	
ケ 地番図修正業務委託						
土地改良及び地籍調査が終了した地区の地番図を修正し、固定資産情報管理システムに、地番図デジタルデータを追加作成した。						
業務名称		契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先	
地番図修正業務委託		H25. 2. 22～ 3. 26	地番図形データ構造化編集及び地番図出力等	1,785,000	(株)パスコ静岡支店	
コ 固定資産情報管理システム保守業務委託及びハードウェア調達業務						
固定資産税課税客体（土地・家屋）の正確な把握と評価の適正化・均衡化を図る目的で活用する固定資産情報管理システム（地理情報システム）の保守に係る業務。						
業務名称		契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先	
固定資産情報管理システム保守業務委託		H24. 4. 2～ H25. 3. 31	固定資産情報管理システムの保守	1,974,000	(株)パスコ静岡支店	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

サ 家屋評価システム賃借料【平成24年度継続事業】

当該賃借料は、債務負担行為により、平成23年度から平成28年度までの契約とし、家屋評価システムの賃借、保守、システム稼働に必要な機器（システムサーバー等）及び操作研修やシステム設定が契約の内容となっている。

契約額は、54か月で4,247,100円となっている。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
家屋評価システム賃借料	H23. 10. 1～ H28. 3. 31	家屋評価システムの賃借及び保守等	943,800	㈱SBS情報システム

(3) 諸税課税事務費

ア 軽自動車課税台数（現年課税分）

（単位：台）

区分 年度	原動機付自転車	軽自動車	小型特殊自動車	二輪の小型自動車	合 計
24	8,097	34,439	1,093	1,657	45,286
23	8,355	33,949	1,099	1,699	45,102

イ 市たばこ税賦課状況

区分 年度	課 税 標 準			納税義務者(社)
	旧3級品(本)	旧3級品以外(本)	合 計(本)	
24	4,113,280	112,486,974	116,600,254	5
23	3,400,040	115,315,890	118,715,930	5

ウ 入湯税の入湯者数

（単位：人）

区分 年度	特別徴収義務者数	入湯者数	特別徴収義務者名
24	2	505,526	田代の郷温泉・川根町温泉
23	2	500,434	田代の郷温泉・川根町温泉

エ 証明発行件数

（単位：件）

種 別	区 分		市役所 税務課		金谷南支所 市民サービス係		金谷北支所 市民サービス係		川根支所 市民サービス係	
	8:30 ～ 17:15	17:15 ～ 19:00	8:30 ～ 17:15	17:15 ～ 19:00	8:30 ～ 17:15	時間外 なし	8:30 ～ 17:15	17:15 ～ 18:00		
固定資産価格通知	3,290		63		440		364			
固定資産評価証明	828		73		58		63			
固定資産公課証明	234		5		6		5			
所有証明	85		0		0		0			
課税台帳記載事項証明 (固定)	25		15		1		4			
資産証明	1		0		0		0			
所得・課税証明	7,701	215	681	101	380		316	3		
非課税証明	155	4	30	2	0		3	0		
所得証明(世帯)	155	5	5	3	5		65	0		
所得証明(奨学金)	55	1	2	2	0		2	0		
所得証明(児童手当)	1	0	0	0	0		0	0		
課税台帳記載事項証明 (世帯)	92	40	4	0	1		1	3		

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明							
-------	--	---------------	--	--	--	--	--	--	--

納税 証明	軽自動車税	2,778	33	389	12	488	328	1
	市県民税等	655	53	34	8	16		
完納証明		328	31	15	1	5	19	3
課税証明(固定)		4		0		0	0	
営業証明		35		4		4	2	
専用住宅証明		427		8		20	2	
家屋所在証明		17		0		0	0	
狩猟者関係		5		0		0	5	
軽油引取税		11		0		0	0	
酒類販売許可		6		0		0	0	
閱 覧		2,102		0		0	16	
交 付		1,361		0		0	0	
その他		2		0		0	0	
合 計		20,353	382	1,328	129	1,424	1,207	10

## 2 徴収事務費

### (1) 市税の滞納額

年度	区分	個人市民税		固定資産税・都市計画税		その他の税		合計	
		件数	税額(円)	件数	税額(円)	件数	税額(円)	件数	税額(円)
過 年 度 分	18以前	1,278	39,228,385	988	65,720,197	258	1,151,842	2,524	106,100,424
	19	822	17,793,418	418	15,429,519	100	626,623	1,340	33,849,560
	20	1,985	40,265,036	779	24,249,836	241	1,265,191	3,005	65,780,063
	21	2,695	43,800,026	1,154	30,113,040	330	2,353,228	4,179	76,266,294
	22	2,908	46,104,631	1,666	39,261,517	437	2,714,452	5,011	88,080,600
	23	3,658	56,255,653	2,264	49,191,006	551	3,494,835	6,473	108,941,494
	24 (現年度分)	3,997	64,876,474	3,166	68,650,881	875	4,828,420	8,038	138,355,775
	合 計	17,343	308,323,623	10,435	292,615,996	2,792	16,434,591	30,570	617,374,210

※その他の税は、法人市民税、軽自動車税。

※平成23年度以前の滞納は、承継されたものである。

※現年度分の滞納は、平成25年5月末現在のものである。

### (2) 不納欠損処分税目別内訳

年度	区分	個人市民税		法人市民税		固定資産税・都市計画税		軽自動車税	
		件数	税額(円)	件数	金額	件数	税額(円)	件数	税額(円)
過 年 度 分	18以前	206	2,960,103	3	183,900	49	1,845,500	73	305,900
	19	458	6,207,435	2	100,000	116	1,984,680	97	397,400
	20	18	292,386	1	50,000	4	14,200	4	7,000
	21	19	221,406	0	0	4	14,100	5	11,000
	22	16	142,623	1	50,000	6	417,067	1	1,000
	23	4	54,975	0	0	4	36,500	1	1,000
	24(現年度分)	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	721	9,878,928	7	383,900	183	4,312,047	181	723,300

※不納欠損額合計 15,298,175円

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 不納欠損処分に係る法令該当条項

条 項	区分	個人市民税	法人市民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税
		地 方 税 法 第15条の7第4項	件 数	39	0
	金額(円)	1,177,660	0	1,625,000	20,000
地 方 税 法 第15条の7第5項	件 数	34	2	18	4
	金額(円)	446,742	100,000	481,867	4,000
地 方 税 法 第18条第1項	件 数	648	5	129	169
	金額(円)	8,254,526	283,900	2,205,180	699,300

(4) 滞納処分執行状況

(単位：件)

年度	区 分	不 動 産	債 権	動 産 等	合 計
24	差 押	44	153	1	198
	解除等	19	34	0	53
23	差 押	35	69	10	114
	解除等	19	15	0	34

(5) 市税の減免に関する状況

(単位：円)

年度	個人市民税		法人市民税		固定資産税 都市計画税		軽自動車税		合 計	
	件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額
24	3	182,200	67	3,254,000	32	1,440,600	275	1,729,800	377	6,606,600
23	2	59,000	10	500,000	24	1,177,300	251	1,618,800	287	3,355,100

(6) 口座振替利用の状況

(単位：千円)

年度	税 目	調定件数	口座振替件数	振替実績件数	口座振替利用率 (%)
24	市 県 民 税 (普通徴収)	52,477	25,199	24,006	48.0
	固定資産税・都市計画税	168,535	113,247	109,961	67.2
	軽自動車税	45,285	14,643	14,269	32.3
	合 計	266,297	153,089	148,236	57.5
23	市 県 民 税 (普通徴収)	67,208	31,143	29,611	46.3
	固定資産税・都市計画税	167,446	113,178	109,669	67.6
	軽自動車税	45,102	14,725	14,291	32.6
	合 計	279,756	159,046	153,571	56.9

※調定件数の内、市県民税は、各納期での普通徴収の件数を調定件数とした。

(過年度更正に伴う随時課税分は含まない。)

※口座振替件数は、各納期に口座振替として各金融機関に請求した件数とした。(再振替を含まない。)

※口座振替利用率は、口座振替件数を調定件数で除したものである。

(7) 静岡地方税滞納整理機構における島田市移管分処理実績 (国民健康保険税含む)

年度	機構への移管件数 (件)	機構への移管金額 (円)	機構による徴収金額 (円)	島田市事務費負担金 (円)
24	20	40,826,175	3,870,000	4,097,350
23	20	47,384,236	11,336,483	5,623,050

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
3項 戸籍住民基本台帳費	決算額	128,900,519円
1目 戸籍住民基本台帳費	決算額	128,900,519円

1 戸籍住民基本台帳費

(1) 戸籍

ア 戸籍数及び戸籍人口（平成25年3月31日現在）

戸籍数（戸籍）	戸籍人口（人）
44,702	113,281

イ 戸籍全部事項・個人事項証明等交付状況

区 分	取 扱 窓 口	有料分（件）	無料分（件）	手 数 料（円）
戸 籍	市 役 所	13,340	1,587	6,003,000
	金谷南支所	1,830	2	823,500
	金谷北支所	757	0	340,650
	川根支所	678	1	305,100
	初倉行政サービスセンター	620	0	279,000
	六合行政サービスセンター	358	0	161,100
除籍・ 改製原戸籍	市 役 所	9,042	2,840	6,781,500
	金谷南支所	955	0	716,250
	金谷北支所	493	0	369,750
	川根支所	507	2	380,250
証明等	市 役 所	217	27	78,050
	金谷南支所	12	0	4,200
	金谷北支所	5	0	1,750
	川根支所	6	0	2,100
合 計		28,820	4,459	16,246,200

ウ 戸籍の届出状況（送付を含む）

（単位：件）

区 分	取 扱 窓 口	出生	死亡 失踪	婚姻	離婚	入籍	転籍	養子 縁組	養子 離縁	その他	合 計
本籍人 届 出	市 役 所	784	945	1,076	218	190	462	113	22	260	4,070
	金谷南支所	53	139	23	7	8	24	6	0	4	264
	金谷北支所	16	57	5	0	0	8	0	0	0	86
	川根支所	27	82	7	1	2	6	2	0	1	128
非本籍 人届出	市 役 所	217	78	44	6	3	1	5	2	12	368
	金谷南支所	12	2	0	0	0	0	0	0	1	15
	金谷北支所	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
	川根支所	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
合 計		1,119	1,305	1,156	232	203	501	126	24	278	4,944

エ 民事・刑事関係取扱状況

（単位：件）

身分調書関係（叙勲及び表彰）	50
身分調査関係	1,627

オ 相続税法第58条通知書取扱状況

（単位：件）

年間取扱件数	1,137
--------	-------

(2) 住民基本台帳

平成24年7月9日から外国人住民が住民基本台帳法の適用となり、日本人住民と同様、住民異動等の事務処



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

理を行っている。

ア 住民基本台帳人口・世帯数（各年度3月31日現在）

年度	区 分	人口（人）	男（人）	女（人）	世帯数（世帯）	
24	日本人	島田地区	75,522	37,008	38,514	27,290
		金谷地区	19,740	9,720	10,020	6,482
		川根地区	5,483	2,702	2,781	1,809
		合 計	100,745	49,430	51,315	35,581
	外国人	島田地区	820	337	483	319
		金谷地区	112	44	68	43
		川根地区	16	2	14	2
		合 計	948	383	565	364
	合 計	島田地区	76,342	37,345	38,997	27,609
		金谷地区	19,852	9,764	10,088	6,525
		川根地区	5,499	2,704	2,795	1,811
		合 計	101,693	49,813	51,880	35,945
23	島田地区	75,763	37,102	38,661	27,024	
	金谷地区	19,889	9,782	10,107	6,437	
	川根地区	5,619	2,768	2,851	1,815	
	合 計	101,271	49,652	51,619	35,276	

※平成24年7月9日から外国人住民が住民基本台帳法の適用になった。

イ 外国人住民国籍別人員数（各年度3月31日現在）

（単位：人）

年 度	区 分	フィリピン	ブラジル	中国	韓国・朝鮮	ペルー	ボリビア	アルゼンチン	その他	合 計
24	島田地区	207	223	137	36	38	36	24	119	820
	金谷地区	21	3	58	3	0	1	7	19	112
	川根地区	6	3	3	0	0	0	0	4	16
	合 計	234	229	198	39	38	37	31	142	948
23	島田地区	222	264	147	45	45	39	29	108	899
	金谷地区	24	4	72	3	4	1	7	11	126
	川根地区	7	3	3	0	0	0	0	4	17
	合 計	253	271	222	48	49	40	36	123	1,042

※平成23年度の数値は、外国人登録人員数

ウ 住民基本台帳届出等の状況

（単位：件）

年度	取 扱 窓 口	転 入	転 居	転 出	世帯変更	合 計
24	市 役 所	1,623	1,330	1,710	525	5,188
	金谷南支所	107	84	165	78	434
	金谷北支所	54	61	76	52	243
	川根支所	42	31	59	50	182
	合 計	1,826	1,506	2,010	705	6,047
23	市 役 所	1,492	1,204	1,648	528	4,872
	金谷南支所	109	83	189	84	465
	金谷北支所	47	80	84	49	260
	川根支所	41	39	45	31	156
	合 計	1,689	1,406	1,966	692	5,753

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
エ 住民票謄・抄本等交付状況				
区 分	取扱窓口	有料分 (件)	無料分 (件)	手 数 料 (円)
住 民 票	市 役 所	29,232	2,373	8,769,600
	金谷南支所	3,590	2	1,077,000
	金谷北支所	2,139	0	641,700
	川根支所	1,631	2	489,300
	初倉行政サービスセンター	2,303	0	690,900
	六合行政サービスセンター	1,760	2	528,000
住民票 (広域交付)	市 役 所	45	0	13,500
	金谷南支所	8	0	2,400
	川根支所	3	0	900
戸 籍 附 票	市 役 所	1,528	2,117	458,400
	金谷南支所	96	0	28,800
	金谷北支所	35	0	10,500
	川根支所	84	1	25,200
住民票記載事項 証 明 書	市 役 所	793	39	237,900
	金谷南支所	131	0	39,300
	金谷北支所	58	0	17,400
	川根支所	34	2	10,200
	初倉行政サービスセンター	21	0	6,300
	六合行政サービスセンター	40	0	12,000
閲覧 (電算リスト)	市 役 所	299	463	89,700
住民基本台帳カード	市 役 所	390	79	195,000
	金谷南支所	29	10	14,500
	川根支所	11	4	5,500
合 計		44,260	5,094	13,364,000

(3) 外国人登録

事務取扱件数

(単位：件)

区 分	登録証明書交付		交付予 定期間 指定	変更 登録	原票 閉鎖	署 名	家族 事項 登録	原票記 載事項 証明書	その他	合 計
	新規	確認他								
市 役 所	21	32	45	220	32	34	23	214	33	654
金谷南支所	1	5	6	29	5	6	0	13	3	68
川根支所	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
合 計	22	37	51	249	37	40	23	230	36	725

※平成24年7月6日までの件数

(4) 人口動態

人口動態取扱状況

(単位：件)

年度	区 分	出 生	死 亡	死 産	婚 姻	離 婚	合 計
24	市 役 所	685	852	9	423	131	2,100
	金谷南支所	65	141	0	23	7	236
	金谷北支所	21	58	0	6	0	85
	川根支所	32	83	0	7	1	123
	合 計	803	1,134	9	459	139	2,544
23	市 役 所	733	783	11	406	151	2,084
	金谷南支所	63	179	1	24	12	279
	金谷北支所	47	57	0	5	4	113

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
-------	--	---------------	--	--	--	--	--

23	川根支所	22	87	0	7	2	118
	合 計	865	1,106	12	442	169	2,594

(5) 印鑑登録

ア 印鑑登録者数（平成25年3月31日現在） 65,224人

イ 印鑑登録及び証明書交付状況

区 分	取扱窓口	有料分 (件)	無料分 (件)	手 数 料 (円)
登 録	市 役 所	2,423	2	726,900
	金谷南支所	252	0	75,600
	金谷北支所	135	0	40,500
	川根支所	108	0	32,400
証 明 書	市 役 所	22,069	90	6,620,700
	金谷南支所	3,662	9	1,098,600
	金谷北支所	2,219	4	665,700
	川根支所	1,540	34	462,000
	初倉行政サービスセンター	2,928	20	878,400
	六合行政サービスセンター	1,737	7	521,100
合 計		37,073	166	11,121,900

(6) その他の証明等

ア 諸証明等（外国人登録記載事項証明・身分証明・不在籍・不在住証明等）交付状況

区 分	取扱窓口	有料分 (件)	無料分 (件)	手 数 料 (円)
証 明 書	市 役 所	1,353	57	406,900
	金谷南支所	108	0	32,400
	金谷北支所	79	0	23,700
	川根支所	70	0	21,000
臨時運行許可	市 役 所	494	0	370,500
	金谷南支所	170	0	127,500
	川根支所	36	0	27,000
合 計		2,310	57	1,009,000

イ 窓口土曜日開庁、平日時間延長諸証明交付状況（再掲）

（単位：件）

年度	区 分	住民票	戸 籍	印鑑登録	印鑑証明	住 民 票 記載事項 証 明	その他 証 明	臨時運行 許 可
24	市 役 所	2,818	974	401	2,449	39	667	20
	金谷南支所	450	144	52	399	4	47	3
	川根支所	44	16	3	29	0	1	4
	合 計	3,312	1,134	456	2,877	43	715	27
23	市 役 所	2,439	972	344	2,146	39	500	24
	金谷南支所	370	178	54	393	5	6	2
	川根支所	48	30	7	53	1	1	0
	合 計	2,857	1,180	405	2,592	45	507	26

※窓口土曜日開庁、平日時間延長

- ・土曜日開庁 午前8時30分から正午まで（市役所及び金谷南支所）
- ・時間延長（月～金） 午後5時15分から午後7時まで（市役所及び金谷南支所）  
午後5時15分から午後6時まで（川根支所）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(7) 住民基本台帳ネットワークシステム運用事業

住民基本台帳ネットワークシステムの適正な運用を図るため必要な業務を委託するとともに、住民基本台帳カードの発行及び公的個人認証業務を行った。

(単位：円)

事 業 名	事 業 概 要	事 業 費	備 考
住民基本台帳ネットワークシステム運用事業	住民基本台帳ネットワークシステム機器賃借 【履行期間】 平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	【市役所、金谷南支所及び川根支所】 4,136,100 (財源内訳) 一般財源 4,136,100	日本電子計算機(株) 契約額 20,680,500 (平成20～25年度)

(8) 戸籍総合情報システム運用事業

平成15年10月からの戸籍総合情報システムの稼働により、戸籍記載の処理及び証明発行事務が迅速になり、事務の効率化と市民サービスの向上につながっている。また、順次システムの更新を行い、安全性や迅速性等の確保を図った。

(単位：円)

事 業 名	事 業 概 要	事 業 費	備 考
戸籍総合情報システム運用事業	戸籍総合情報システム保守点検業務委託 【履行期間】 平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	【市役所・初倉行政サービスセンター】 2,520,000 (財源内訳) 一般財源 2,520,000	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 12,600,000 (平成20～25年度)
	戸籍総合情報システム保守点検業務委託 【履行期間】 平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	【支所】 3,150,000 (財源内訳) 一般財源 3,150,000	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 15,750,000 (平成21～26年度)
	戸籍総合情報システム機器賃借 【履行期間】 平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	【市役所・初倉行政サービスセンター】 5,257,980 (財源内訳) 一般財源 5,257,980	東京センチュリーリース(株) 契約額 26,289,900 (平成20～25年度)
	戸籍総合情報システムソフト使用 【履行期間】 平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	【市役所・初倉行政サービスセンター】 2,772,000 (財源内訳) 一般財源 2,772,000	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 13,860,000 (平成20～25年度)
	戸籍総合情報システムソフト使用 【履行期間】 平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	【支所】 3,150,000 (財源内訳) 一般財源 3,150,000	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 15,750,000 (平成21～26年度)

(9) 旅券申請取扱事務

(単位：件)

年度	区 分	新 規 申 請		訂 正	増 補	紛 失
		5 年	10 年			
24	市 役 所	1,014	1,157	68	7	19
	金谷南支所	172	219	2	0	3
	合 計	1,186	1,376	70	7	22

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
23	市 役 所	1,175	1,186	62	8	19
	金谷南支所	181	234	5	0	1
	合 計	1,356	1,420	67	8	20
4項 選挙費		決算額 49,737,759円				
1目 選挙管理委員会費		決算額 16,896,112円				
1 定時登録者の状況		(単位：人)				
	登 録 日	男	女	計		
	平成24年6月2日	40,341	42,804	83,145		
	平成24年9月2日	40,340	42,738	83,078		
	平成24年12月2日	40,322	42,722	83,044		
	平成25年3月2日	40,292	42,655	82,947		
2目 選挙啓発費		決算額 270,040円				
1 島田市明るい選挙推進協議会の常時啓発						
(1) 成人式における新成人への啓発用品(名入れボールペン)の配布、メッセージの掲示						
年度	対象者(人)	出席者(人)	出席率(%)			
24	1,111	853	76.8			
23	1,123	858	76.4			
(2) 二十歳の誕生日を迎える人へのバースデーカードの発送						
年度	年間発送合計(人)	男(人)	女(人)			
24	987	489	498			
23	972	476	496			
(3) 市内小中学校にポスターコンクールへの参加呼びかけ(応募者全員に記念品配布)						
年度	応募数(人)	学校計(校)	小学校(校)	中学校(校)	高校(校)	
24	36	9	7	2	0	
23	32	8	3	5	0	
3目 島田市長・市議会議員選挙費		決算額 67,890円				
1 選挙概要						
選 挙 名：島田市長選挙						
選挙執行日：平成25年5月19日						
選 挙 区：島田市						
定 数：1人						
選 挙 名：島田市議会議員選挙						
選挙執行日：平成25年5月19日						
選 挙 区：島田市						
定 数：20人 ※平成25年定数改正(23人→20人)						
2 事務について						
平成25年度執行の選挙に向けて、臨時職員を雇い事前準備を進めた。市の選挙であるため、立候補受付・選挙会などすべての事務を市の選管が行うこととなり計画的に準備を行った。						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
4目 住民投票条例直接請求費	決算額	827,150円		
1 執行状況	<p>事業名：中部電力浜岡原子力発電所の再稼働の是非を問う県民投票条例の制定の請求に係る署名簿の審査            審査期間：平成24年7月23日～平成24年8月10日            署名件数：4,003件            審査結果：署名し印を押した者の総数 4,003人                              有効署名の総数                  3,610人                              無効署名の総数                  393人</p>			
2 事務について	<p>資料等も少なく手探りの状態であったが、県や他市などから情報を入手し審査事務を行った。            事務の執行にあたっては、審査支援システムを導入し臨時職員2人を雇用して対応した。</p>			
5目 衆議院議員選挙費	決算額	31,676,567円		
1 選挙執行状況	<p>選挙名：衆議院議員総選挙            選挙執行日：平成24年12月16日            選挙区：静岡2区            定数：小選挙区選出議員選挙 1人            立候補者数：4人            有権者数：82,748人（男40,200人 女42,548人）            投票率：小選挙区選出議員選挙 67.08%（男67.72% 女66.48%）                              比例代表選出議員選挙 67.07%（男67.71% 女66.46%）                              最高裁裁判官国民審査 65.89%（男66.36% 女65.45%）            当日投票事務従事者：延べ307（うち高校生36人、臨時職員23人）            開票事務従事者：延べ187人</p>			
2 事務について	<p>小選挙区については定数1に対し4人が立候補しての選挙戦となった。ここ最近の選挙と同様高校生を採用して受付・名簿対象等の事務を行わせ、若年層への選挙啓発及び選挙執行経費の削減に努めた。また、最高裁裁判官国民審査の読取機の更新にあたり、自書式投票用紙読取分類機能を備えた機種を導入し、最高裁裁判官国民審査及び小選挙区の開票作業の効率化に努めた。</p>			
5項 統計調査費	決算額	2,906,664円		
1目 統計調査費	決算額	2,906,664円		
<p>平成24年度は、5年ごとの就業構造基本調査、毎年実施の工業統計調査が実施された。住宅・土地統計調査は単位区設定を実施した。経済センサスー活動調査は調査票の回収及び審査が24年度も引き続き実施となった。</p> <p>平成24年度実施 統計調査 (単位：人)</p>				
調査名	実施期日	対 象	調査員	指導員
経済センサスー活動調査	平成24年 2月1日 (H23年度)	農林漁家に属する個人経営の事業所、家事サービス業及び外国公務に属する事業所を除く全ての事業所	—	—
就業構造基本調査	平成24年 10月1日	世帯主及びその世帯の15歳以上の世帯員（指定された調査区から抽出された世帯のみ）	18	2
工業統計調査	平成24年 12月31日	製造業に属する事業所（調査票配布は4人以上の事業所のみ）	23	2
住宅・土地統計調査 (単位区設定)	平成25年 2月1日	住宅等に居住する世帯（指定された調査単位区から抽出された住戸に居住している世帯のみ）	—	11

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
6項 監査委員費	決算額	41,521,062円
1目 監査委員費	決算額	41,521,062円

1 監査事務費

(1) 監査等実施状況

区 分	実施期間	対象期間	対 象	結果報告年月日
定 期 監 査	H24. 9. 19 ~25. 2. 19	平成24年度	学校等30施設	H24. 11. 14
			教育部 スポーツ・経済部 支所 市民福祉部 島田市民病院 看護専門学校 生活環境部 農業委員会事務局	H25. 2. 12
			総務部 選挙管理委員会事務局 出納室 議会事務局 消防本部 企画部 建設部	H25. 5. 31
財 政 援 助 団 体 等 監 査	H24. 10. 24 ~24. 11. 12	平成23年度	(福祉課) 島田市社会福祉協議会	H25. 2. 12
例 月 現 金 出 納 検 査	H24. 4月 ~25. 3月	毎月分	各種会計	H24. 5. 7 ~25. 4. 4
決 算 審 査	H24. 5. 24 ~24. 7. 30	平成23年度	企業会計	H24. 8. 23
	H24. 6. 22 ~24. 7. 30		一般会計 特別会計	
財政の健全性に関する比率の審査	H24. 7. 30 ~24. 8. 16	平成23年度	財政課 水道課 下水道課 島田市民病院	H24. 8. 23
住 民 監 査 請 求	H24. 8. 27 ~24. 10. 23		税務課	H24. 10. 23

7項 交通安全対策費	決算額	351,228,290円
1目 交通安全指導費	決算額	21,743,136円

1 交通安全対策事業

(1) 交通安全推進事業

県下統一の「安全をつなげて広げて 事故ゼロへ」をスローガンに、高齢者、子ども、歩行者及び自転車の交通事故防止等を交通安全運動推進の重点目標として、各季の交通安全運動での街頭における交通安全事業を中心に、地域での交通安全教室等を開催し、高齢者等の交通安全意識の普及啓発を実施した。

ア 交通安全運動実施状況

区 分	事業内容	備 考
春の全国交通安全運動 4月6日~15日	早朝街頭広報	拠点6か所、地域単位72か所
	新入学児童通学バック贈呈	市内新入学児童全905人に贈呈 贈呈式(初倉小学校入学式)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
	「交通安全桜街道 大井川茶屋」	川根路で「交通安全体験車」や一口広報を実施
	「交通事故死ゼロを目指す日」自転車事故防止街頭キャンペーン	JR島田駅・六合駅前自転車マナーの向上と交通安全を啓発
	新入学児童下校指導	相賀小15人、神座小8人
	保育園児・幼稚園児、児童の交通安全啓発	市内保育・幼稚園児（全26園）交通安全リーダー（5、6年生）へリーダー手帳、ワッペン等を配布
夏の交通安全県民運動 7月11日～20日	夏休み「交通安全宣言書」提出（初）	小学校の代表児童が「交通安全宣言書」を市長・警察署長へ提出（全18校）
	早朝街頭広報	拠点6か所、地域単位73か所
	地域一体防犯指導&飲酒運転根絶作戦出発式	島田警察署にて出発式後、車両広報
	サイクリストリーダー早朝一斉自転車指導	島田商業高校のサイクリストリーダー等による街頭指導
秋の全国交通安全運動 9月21日～30日	早朝街頭広報	拠点6か所、地域単位73か所
	チャイルドシートとロックオンでHAPPYショッピング・キャンペーン	チャイルドシートの利用促進及び防犯の呼び掛け
	「危険を安全に体験」講習会	「歩行環境シュミレーター」による高齢者交通安全講習会を実施 参加者65人
	一斉に光らせよう我が町 自ら反射材着用で交通事故防止キャンペーン	市内全域で「ピカッと」街頭広報、JR島田駅周辺で自発光式反射材の配布
	いきいきクラブ大会高齢者交通安全広報	大会開場で自発光式反射材の着用と高齢者の交通安全の啓発
	「交通事故死ゼロを目指す日」交通安全ウォークラリー「伝説と素朴な里山めぐり」	大井川鉄道の家山駅から川根温泉まで交通安全のぼり旗を持って歩く 参加者 約100人
年末の交通安全県民運動 12月15日～31日	早朝街頭広報	地域単位73か所
	年末警戒・年末の交通安全県民運動出発式及び街頭広報	市役所駐車場で出発式の後、のぼり旗と自発光式反射材の着用による街頭広報を実施
	チャイルドシート・自発光式反射材広報	商業施設の来客者に、チャイルドシートの正しい着用と自発光式反射材の着用を啓発
	飲酒運転根絶	金谷地区の飲食店・酒飯店を訪問し飲酒運転の根絶を啓発
随時開催交通安全運動	地域交通安全講習会	「市政出前講座」として、交通安全講話と体験型講習を実施
	交通安全リーダーと語る会	市内全小学校でリーダー（小学5、6年生）の交通安全ルールの理解と、マナーの向上を図った
	「ピカッと作戦の日」（自発光式反射材着用推進キャンペーン）	県下統一活動強化日の11月1日にJR金谷駅前を会場に、自発光反射材着用推進を目的に広報活動を実施



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
	高校生サイクリストリーダーによる啓発	島田警察署長が委嘱した市内の高校生サイクリストリーダーとともに、高校生等の自転車利用者のマナー向上を啓発
	地域一体交通安全高齢者宅訪問襷リレー 9月10日～3月19日	市内全地区で、75歳以上の高齢者宅計3,500戸を訪問し、高齢者2,500人に、交通安全や夜間の反射材の着用を呼びかけた

イ 交通死亡事故多発警報発令に伴う緊急対策

市内において交通死亡事故が20日間に2件発生したため、緊急抑止対策を実施した。

- ① 発令日 平成24年5月24日 期間 平成24年5月24日～6月2日
- ② 期間延長 平成24年6月1日 期間 平成24年6月3日～7日
- ③ 発令日 平成24年9月21日 期間 平成24年9月21日～30日
- ④ 発令日 平成25年2月13日 期間 平成25年2月13日～22日

実施した活動	実施内容
緊急街頭広報	事故発生箇所付近での、のぼり旗広報
立看板設置	市役所玄関前
横断幕とのぼり旗設置	御仮屋交差点付近ほかへ設置
車両広報	多発警報発令の周知と事故防止の呼びかけ
同報無線広報	事故防止の呼びかけ
FM島田広報	事故防止の呼びかけ
交通死亡事故現場診断	事故現場付近の安全対策等の検討

ウ 島田市内における交通事故発生状況

年次	事故件数(件)	死者数(人)	負傷者数(人)
24	824	7	1,071
23	852	7	1,093
22	774	11	980

(2) 交通指導員活動経費

児童生徒の通学時の交通安全を図るため、毎朝の登校指導を中心に47人が活動した。その他、交通安全運動での街頭指導、各小学校での交通安全リーダーと語る会への参加に加えイベントでの交通整理など、市全体の交通安全活動を実施した。

交通指導員 47人 報酬 3,679,000円 交通指導員会交付金 250,000円

(3) 放置自転車対策事業

事業を(公社)島田市シルバー人材センターに委託し、島田駅周辺自転車等放置規制区域では放置自転車等の確認及び撤去作業を毎日実施し、六合駅前自転車等駐輪場・金谷駅南駐輪場では休日を除いて整理指導を実施し、月に1回、駐輪場内の放置自転車等を撤去した。

ア 放置自転車等の処理状況

(単位：台)

年 度	区分	島田駅周辺自転車等放置規制区域内	六合駅前自転車等駐輪場内	金谷駅南駐輪場内	合 計
24	撤去	102	110	11	223
	返還	54	48	4	106
	処分	33	43	10	86
	払下	10	10	1	21
	提供	0	0	0	0

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
23	撤去	124	96	12	232	
	返還	91	42	2	135	
	処分	31	63	4	98	
	払下	7	19	0	26	
	提供	4	3	0	7	
イ 委託料 (単位：円)						
箇 所		金 額				
島田駅周辺		2,489,755				
六合駅周辺		1,280,148				
金谷駅周辺		408,036				
合 計		4,177,939				
ウ 保管料収入 自転車 1,000 円×99 台+1,500 円×バイク 3 台= 103,500 円 ※返還した分のうち、被害届が提出されていた 4 台については、保管料は徴収していない。						
エ リサイクル事業収入 1,000 円×21 台= 21,000 円						
2 目 交通安全施設費		決算額 34,229,581 円				
1 交通安全施設整備事業 交通事故の発生が危惧される道路、その他緊急に交通の安全を確保する必要がある道路の交通安全施設等を整備することにより、自転車、歩行者及び通行車両の交通環境の改善に努めた。						
(1) 交通安全施設整備事業 (単位：円)						
項 目		工 事 件 数		事 業 の 概 要		事 業 費
修繕料		中央公園道線ほか区画線補修工事 ほか88件		区画線、防護柵、反射鏡、照明灯等の修繕		16,824,781
施設建設工事費		伊太谷川側道防護柵設置工事 ほか21件		区画線 L=19,036m 防護柵 L= 466m 反射鏡 15基 照明灯 4基		17,404,800
3 目 バス交通対策費		決算額 271,635,024 円				
1 バス交通対策費						
(1) バス路線運行維持助成経費 市民の生活交通手段の確保のため、赤字民間路線への補助金の交付及び近隣市と共同で運行する自主運行路線の負担金を交付した。						
ア 補助金交付状況 (単位：円)						
路線名		区 間		金 額		
金谷島田病院線		金谷駅前～東町～島田駅前～島田市民病院		9,932,014		
合 計				9,932,014		
※平成 23 年度運行分に対して平成 24 年度に補助した金額						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 負担金支出状況

(単位：円)

路線名	区 間	金額
萩間線	金谷駅前・金谷小学校～島田市・菊川市境	5,459,337
勝間田線	金谷駅前・金谷小学校～島田市・牧之原市境	5,250,787
合 計		10,710,124

※平成24年度運行費に係る牧之原市への負担金

(2) コミュニティバス運行管理事業

ア 運行委託状況

(単位：円)

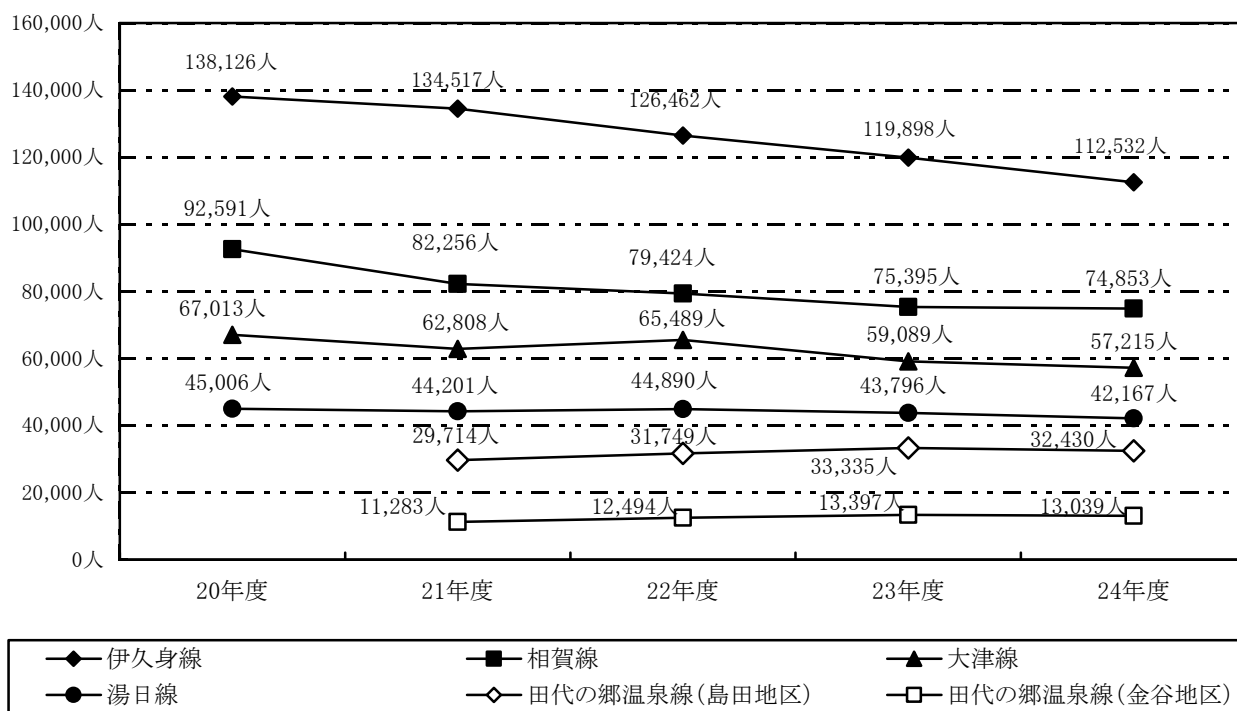
路線名	委託先	委託料
伊久身線・相賀線・湯日線・大津線・田代の郷温泉線	しずてつジャストライン(株)	192,454,500
六合南線 (コミュニティタクシー)	(有)平和タクシー	3,969,000
島田駅東線 (コミュニティタクシー)	島田タクシー(有)、(株)大鉄アドバンス	3,969,000
ゆいたく (デマンド型乗合タクシー)	大井タクシー(株)	208,800
大代線・夢づくり会館線・菊川神谷城線	日本総合サービス(株)静岡支店	14,616,000
笹間渡笹間線	武州総合サービス(株)	8,479,800
合 計		223,697,100

イ 利用状況

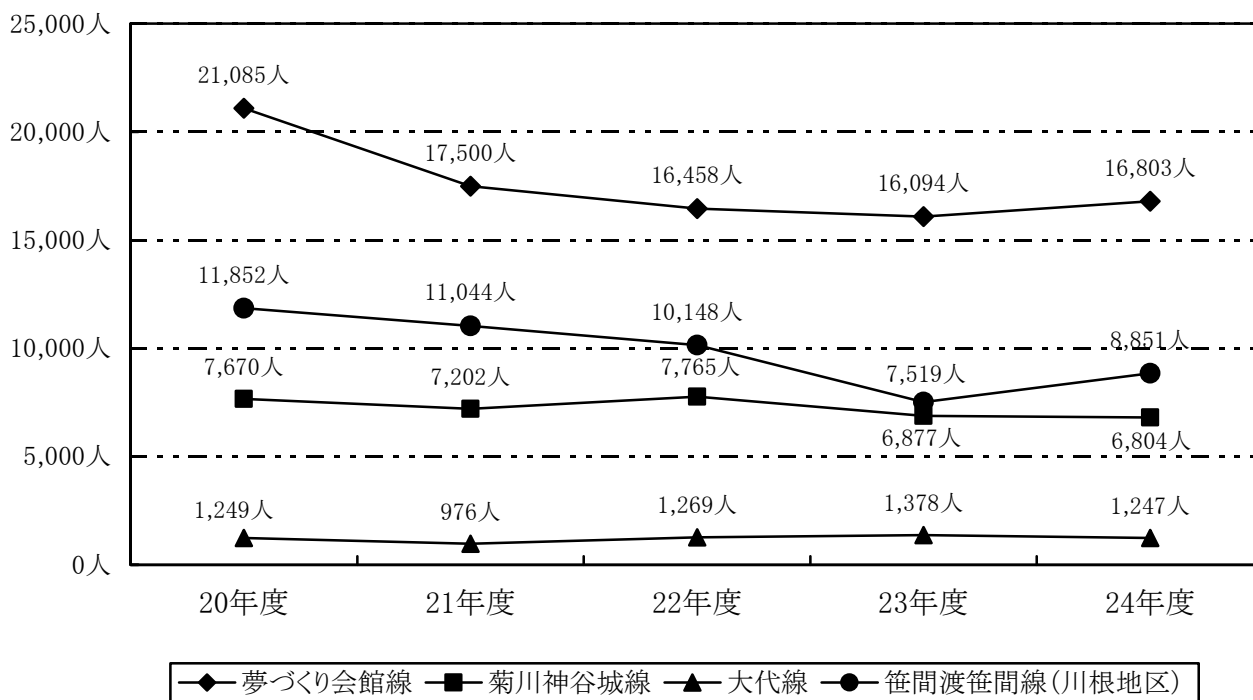
(単位：人)

路線名	区 間	平成24年度	平成23年度
伊久身線	島田駅～御堂沢	112,532	119,898
相賀線	島田駅～上相賀	74,853	75,395
湯日線	六合駅～本村	42,167	43,796
大津線	六合駅～天徳寺	57,215	59,089
田代の郷温泉線(島田地区)	島田駅～稲荷町～伊太和里の湯	32,430	33,335
田代の郷温泉線(金谷地区)	金谷駅～向谷元町～伊太和里の湯	13,039	13,397
六合南線	六合駅～さくら入口～六合駅	2,797	3,327
島田駅東線	島田駅南口～御仮屋町～島田駅北口	3,280	2,479
六合北線	六合駅～岸町～六合駅	—	55
ゆいたく	中講・吹木～本村バス停・初倉西部ふれあいセンター	144	108
大代線	栗島公民館～夢づくり会館	1,247	1,378
夢づくり会館線	夢づくり会館～金谷駅前	16,803	16,094
菊川神谷城線	金谷駅前～お茶の郷～金谷駅前	6,804	6,877
笹間渡笹間線	家山駅前～デイサービスセンター前～村上～日掛	8,851	7,519
合 計		372,162	382,747

島田地区コミュニティバス利用者数の推移



金谷地区及び川根地区コミュニティバス利用者数の推移



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明								
ウ コミュニティバス乗り継ぎタクシー	相賀線はなみずきバス停と市民病院間のタクシーによる移送を行った。								
利用状況	(単位：人)								
	区 分	平成 24 年度	平成 23 年度						
	はなみずきバス停 → 市民病院	2,172	2,291						
	市民病院 → はなみずきバス停	475	555						
エ 川根川口間試行運行 (参考)	川根地区と川口 (コミュニティバス伊久身線「山の家」バス停) の間で、試行としてワンボックスカー 2 台による移送を行った。								
利用状況	(単位：人)								
	区 分	平成 24 年度		平成 23 年度					
		乗車	降車	乗車	降車				
	川根庁舎前	2,523	1,861	2,396	1,777				
	川根温泉前	3,442	3,770	3,493	3,715				
	高木医院前	87	114	62	98				
	デイサービスセンター前	169	235	175	287				
	渡島	36	286	84	322				
	鍋島	663	597	584	508				
	山の家	5,886	5,943	5,824	5,911				
	計	12,806		12,618					
オ 静岡県市町自主運行バス事業補助 (車両購入事業分)	コミュニティバス車両購入事業 (単位：円)								
	事業概要	事業費		備 考					
	更新に伴う車両購入事業 (中型ノンステップバス 1 両)	(財源内訳) 県支出金 1,500,000 交通安全対策基金繰入金 14,000,000 一般財源 7,609,469		備品購入費 22,995,000 (有)川井自動車 登録手数料等 114,469					
4 目 自転車等駐車場費		決算額 23,620,549円							
1 自転車等駐車場管理運営費	(1) 島田駅北口自転車等駐車場 1 日あたり平均利用状況 (単位：台)								
	年 度	定期利用				一時利用		計	利用率 (%)
		自転車		原付		自転車	原付		
		学生	一般	学生	一般				
	24	506	179	19	37	79	9	829	72.8
	23	511	194	22	42	80	9	858	75.4
	※収容可能台数 自転車 1,050 台、原付 88 台、合計 1,138 台								
	(2) 島田駅南口自転車等駐車場 1 日あたり平均利用状況 (単位：台)								
	年 度	定期利用				一時利用		計	利用率 (%)
		自転車		原付		自転車	原付		
		学生	一般	学生	一般				
	24	6	16	1	1	9	1	34	34.0
	23	9	15	2	1	10	1	38	38.0
	※収容可能台数 自転車 70 台、原付 30 台、合計 100 台								

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 駐車場管理業務委託の状況（北口・南口共通）

業務概要	1. 駐車場の管理及び指導 2. 定期利用券購入者の受付及び定期利用券購入カードの発行 3. 駐車場の売上金と釣銭の確認及び処理 4. 保管自転車等の掲示板への掲載及び保管自転車等の返還 等
委託先	(公社) 島田市シルバー人材センター
委託料	17,093,982 円

(4) 島田駅自転車等駐車場収支（北口・南口合算） (単位：円)

歳入	自転車等駐車場使用料	25,942,700
	総務雑入（自動販売機電気料）	32,929
	合 計 ①	25,975,629
歳出	施設管理委託料	17,093,982
	警備及び消防設備保守点検委託料	367,374
	機械器具使用料	3,580,788
	一般管理運営費	2,578,405
	合 計 ②	23,620,549
収 支③（①－②）		2,355,080

収支差引金額は、交通安全対策基金へ積立を行った。

## 3 款

# 民 生 費

- 1 項 社会福祉費
- 2 項 児童福祉費
- 3 項 生活保護費
- 4 項 医療福祉費
- 5 項 災害救助費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3款 民生費	決算額 9,836,384,681円
1項 社会福祉費	決算額 4,341,972,790円
1目 社会福祉総務費	決算額 275,448,694円

1 社会福祉総務事務費

福祉課・児童課・長寿介護課で使用している福祉総合システムについて、年間を通してシステム保守を行った。また、重度心身障害医療費助成の対象者範囲の拡大（平成24年10月施行分）、障害者自立支援法の権限移譲（平成25年4月施行分）、障害者総合支援法の施行（平成25年4月施行分）に伴い、福祉総合システムの改修を行い、新制度への対応を図った。

(1) 島田市福祉総合システム

ア システム保守業務委託

委託先：㈱アイネス中部支社

委託料：3,226千円

委託期間：平成24年4月1日 から 平成25年3月31日まで

イ システム機器賃貸借契約

契約先：芙蓉総合リース㈱

賃貸借料：39,665千円（月額 661,080円）

賃貸借期間：平成22年9月1日 から 平成27年8月31日まで（60ヶ月）

ウ システム改修等委託

委託先：㈱アイネス中部支社

業 務 名	委 託 内 容	金 額
税制改正（年少扶養控除等廃止）に伴うシステム改修	平成22年度税制改正により平成24年度の所得税、個人住民税から、年少扶養控除及び特定扶養控除上乘せ分が廃止されたため、受給者の自己負担額の算定業務等についてシステム対応	6,300,000円
静岡県医療制度改正に伴うシステム改修（平成24年10月施行分）	重度障害者（児）医療費助成とこども医療費助成の対象者拡充へのシステム対応	4,148,000円
障害者自立支援法の権限移譲に伴う自立支援医療（育成医療）システム導入（平成25年4月施行分）	平成25年4月1日より育成医療に係る自立支援医療費の支給認定等が、都道府県並びに指定都市及び中核市からすべての市町村に移譲されるため、認定及び支給に係るシステム導入	2,835,000円
障害者総合支援法の施行に伴うシステム改修（平成25年4月施行分）	障害者総合支援法（平成25年4月1日施行）により障害者の定義に難病等が加えられる。新制度に対応するようシステム改修	1,155,000円

2 民生委員・児童委員活動事業

社会福祉に対するニーズが多様化・複雑化する中で、住民の立場に立ったきめ細かい相談や支援活動のほか、地域福祉サービス推進の担い手として幅広い活動を行い地域福祉の向上が図られた。

(1) 委員数（平成25年3月31日現在）

192人（うち主任児童委員 18人） ※定数193人

(2) 活動状況

区 分	平成24年度 (192名)	平成23年度 (191名)
活動延べ日数	30,518日	30,422日
委員一人当たりの活動延べ日数 (県平均)	158.9日	159.2日 (129.9日)



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

訪問延べ回数	32,110回	31,510回
委員一人当たりの訪問延べ回数 (県平均)	167.2回	164.9回 (144.1回)

(3) 活動内容内訳 (単位：件)

活 動 内 容		平成24年度	平成23年度
内容別相談支援件数 (総数)		5,417	5,286
委員一人当たりの相談・支援件数 (県平均)		28.2	27.6 (24.0)
内 訳	在宅福祉	660	700
	介護保険	207	207
	健康・保健医療	431	370
	子育て・母子保健	182	232
	子どもの地域生活	221	240
	子どもの教育・学校生活	365	315
	生活費	352	304
	年金・保険	21	31
	仕事	59	84
	家族関係	218	353
	住居	108	130
	生活環境	319	276
	日常的な支援	1,155	1109
	その他	1,119	935
	分野別相談件数		5,417
内 訳	高齢者に関すること	3,118	2912
	障害者に関すること	498	565
	子どもに関すること	891	864
	その他	910	945

3 社会福祉活動支援事業

(1) 島田市社会福祉協議会補助金

社会福祉法人島田市社会福祉協議会に対し、運営事業費を補助した。

ア 補助金額 (単位：円)

年 度	金 額
24	64,703,847
23	71,741,275

イ 平成24年度補助対象事業

区 分	主要事業の状況
職員設置費 (人件費)	職員 (11人分)・・・給与、法定福利費、退職金積立、諸手当 嘱託職員(2人分)・・・給与、法定福利費、諸手当 実働職員(2人分)・・・非常勤職員給与、法定福利費、諸手当
法人運営費 (事務費)	印刷製本費、水道光熱費、車両費、通信運搬費など
企画事業	社会福祉大会 (H25. 2. 9プラザおおるりホール、631人参加) 無縁仏供養祭 (H24. 10. 10島田市斎場、島田市仏教会が協力)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
地域福祉事業	ふれあい広場 (H24. 10. 14プラザおおるり、30団体・約1,000人参加) 地域福祉活動推進事業 (①地域福祉活動推進委員会：委員8人、1回開催 ②地区福祉懇談会：17地区、435人参加 ③小地域単位での学習会：26回、地域福祉の手引き (1,500部) 作成 ④小地域福祉活動リーダー育成講座：4回、40名参加)
相談援助事業	福祉総合相談事業 (相談件数390件) 旅費欠者援護事業 (乗車券支給144人)
ボランティアセンター活動事業	ボランティア活動室管理 (利用件数286件、利用者数2,670人)

#### 4 災害時要援護者対策事業

災害時要援護者の支援体制づくりを進めるための台帳を整備し、更新作業を実施した。

(単位：円)

事業の概要	金額	備考
要援護者管理地図システム保守業務	84,000	委託料 (株ゼンリン)
要援護者台帳複製使用料	58,149	使用料 (株ゼンリン)

#### 5 住宅手当緊急特別措置事業

就労意欲がある離職者のうち、住居を喪失している又は住居を喪失するおそれがある者に対して、住宅手当を支給した。

区 分	平成24年度	平成23年度
支給決定者数	11人	22人
支給金額	1,218,500円	3,982,575円

#### 6 地域福祉推進事業

平成22年度に策定した島田市地域福祉計画に基づき、地域福祉を推進するため、島田市社会福祉協議会と連携し、地区福祉懇談会及び地域福祉活動推進委員会を開催した。

開催(実施)日	内 容
平成24年6月7日～ 平成24年7月17日	地区福祉懇談会 (小学校区単位、市内17箇所) 延べ435名参加
平成25年2月25日	地域福祉活動推進委員会 (1回)

2目 障害福祉サービス費 決算額 1,278,208,667円

#### 1 委員報酬

##### (1) 障害程度区分認定等審査会委員

年 度	審査会開催(回)	金額(円)
24	14	1,200,000
23	11	979,000

#### 2 障害福祉事務費

##### (1) 身体障害者手帳交付状況

身体障害者手帳を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。

交付者数 (単位：人)

年 度	視覚 障害	聴覚 障害	音声 言語	肢体 不自由	内部 障害	計
24	219	235	27	1,740	1,049	3,270
23	220	248	27	1,761	1,035	3,291

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 療育手帳交付状況

療育手帳を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。

交付者数 (単位：人)

年 度	障害程度		計
	A	B	
24	268	450	718
23	266	402	668

(3) 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療（精神通院）交付状況

精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療（精神通院）受給者証を交付することにより、各種の援助措置の受け入れを可能とした。県の制度に基づき事務処理を行った。

交付者数 (単位：人)

年 度	精神障害者保健福祉手帳				自立支援医療 (精神通院)
	1級	2級	3級	計	
24	62	271	105	438	808
23	53	248	103	404	767

(4) 精神保健福祉講座

市民を対象に精神保健の啓発を図るための講座を開催した。

年 度	回数(回)	延べ受講者数(人)
24	4	8
23	4	15

3 自立支援介護給付事業

(1) 訪問介護給付費

ア 居宅介護事業

在宅の障害のある者にホームヘルパーを派遣し、身体介護、家事援助等を行った。

年 度	実利用人数(人)	延べ利用時間	給付費(円)
24	127	13,877時間00分	49,574,581
23	112	11,809時間30分	37,459,264

イ 行動援護事業

知的又は精神障害により行動上著しい困難を有する者にヘルパーを派遣し、外出時における移動中の介護を行った。

年 度	実利用人数(人)	延べ利用時間	給付費(円)
24	4	1,052時間00分	3,973,440
23	2	508時間00分	1,679,140

ウ 同行援護事業

視覚障害により外出が困難な者にヘルパーを派遣し、外出時における移動の支援を行った。

年 度	実利用人数(人)	延べ利用時間	給付費(円)
24	12	773時間00分	1,527,597
23	8	231時間30分	386,922

※障害者自立支援法の改正（平成23年10月1日施行）により創設

エ 短期入所事業

障害のある者を介護している家族が病気等の理由により居宅における介護ができない場合に、短期間の施設入所により、介護を実施した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

年 度	実利用人数(人)	実利用日数(日)	給付費(円)
24	74	1,354	13,031,897
23	71	1,152	8,989,621

(2) 日中活動介護給付費

ア 生活介護事業

施設等において、日常生活上の支援、創作的活動、生産活動の機会の提供などの支援を行った。

年 度	実利用人数(人)	延べ利用回数(回)	給付費(円)
24	150	37,284	376,574,833
23	138	33,658	335,468,974

イ 児童デイサービス事業

通所により日常生活における基本的動作の指導、集団生活への適応訓練などのサービスを実施した。

年 度	区 分	実利用人数(人)	利用実日数(日)	給付費(円)
24	児童デイサービス (旧法)	80	631	3,191,325
	放課後等デイサービス	73	5,664	47,369,892
	児童発達支援	56	3,686	17,664,478
23	児童デイサービス (旧法)	107	6,918	31,688,459

※平成24年度より、障害者自立支援から児童福祉法の放課後等デイサービス、児童発達支援へ移行。

平成24年度に児童デイサービス (旧法) に関する支出があるのは、平成24年3月分の支払を行ったため。

ウ 療養介護事業

病院において、日常生活上の支援、医療、創作的活動、生産活動の機会の提供などの支援を行った。

年 度	実利用人数(人)	実利用日数(日)	給付費(円)
24	12	773	36,225,036
23	0	0	0

(3) 居住介護給付費

ア 共同生活介護事業 (ケアホーム)

地域において自立した生活を営もうとする障害のある人に、居住の場を提供し必要な介護、支援を行った。

年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)
24	42	13,657	64,997,716
23	37	11,478	51,849,000

イ 施設入所支援事業

生活介護等の日中活動の対象者に対し、夜間の支援を実施した。

年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)
24	85	30,213	121,414,715
23	79	27,005	100,280,587

4 自立支援訓練等給付事業

(1) 日中活動訓練等給付費

ア 自立訓練事業

自立した社会生活ができるよう、身体機能又は生活能力の向上のための訓練を実施した。

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

年 度	実利用人数(人)		延べ利用回数(回)	給付費(円)
24	機能訓練	2	228	1,591,202
	生活訓練	6	980	6,928,226
	宿泊型自立訓練	1	334	1,128,650
23	機能訓練	2	230	1,639,450
	生活訓練	6	150	1,071,546

イ 就労移行支援事業

就労が見込まれる障害のある人に対し、必要な訓練、指導等を実施した。

年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)
24	33	6,105	32,974,939
23	36	3,833	31,315,093

ウ 就労継続支援事業

障害のある人に就労の機会を提供するとともに、必要な指導等を実施した。

年 度	実利用人数(人)		延べ利用日数(日)	給付費(円)
24	A型	32	5,552	33,067,717
	B型	203	48,592	253,592,405
23	A型	28	5,066	30,204,123
	B型	159	33,744	202,103,254

(2) 居住訓練等給付費

ア 共同生活援助事業（グループホーム）

地域において自立した生活を営もうとする障害のある人に、居住の場を提供し、必要な支援等を行った。

年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)
24	25	8,475	20,528,314
23	23	6,419	15,730,057

5 自立支援補装具給付費

(1) 補装具給付費

障害のある人の更生のため、補装具の給付を行った。

年 度	件 数(件)	金 額(円)
24	98	10,577,807
23	113	13,136,565

6 自立支援医療費

(1) 更生医療支給費

身体に障害のある人の更生に必要な医療の給付を行った。

年 度	件 数(件)	金 額(円)
24	310	19,252,031
23	312	17,943,239

7 自立支援地域生活支援事業

(1) 相談支援事業

障害のある人、その家族等からの相談に応じ、情報提供や権利擁護のために必要な援助を行い、支援体制を充実させていく事業であり、NPO法人、社会福祉法人に委託し、実施した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

年 度	件 数(件)	契約額(円)	委 託 先
24	3,467	12,000,000	NPO法人こころ、(社福)牧ノ原やまばと学園
23	3,187	12,000,000	NPO法人こころ、(社福)牧ノ原やまばと学園

(2) コミュニケーション支援事業

ア 手話通訳者派遣事業

聴覚に障害のある人に手話通訳者を派遣した。

年 度	登録者数(人)	派遣申込件数(件)	延べ派遣回数(回)	報 酬(円)
24	9	140	178	718,947
23	9	133	167	642,201

イ 要約筆記者等派遣事業

中途失聴者・難聴者に要約筆記者等を派遣した。

年 度	登録者数(人)	派遣申込件数(件)	延べ派遣回数(回)	報 酬(円)
24	10	10	38	310,796
23	10	5	18	75,685

(3) 日常生活用具給付事業

障害のある人の更生のため、日常生活用具の給付を行った。

年 度	件数(件)	金 額(円)
24	2,456	24,690,733
23	2,266	21,878,839

(4) 移動介護事業

在宅の障害のある人にホームヘルパーを派遣し、外出支援を行った。

年 度	実利用人数(人)	延べ利用時間	給付費(円)
24	161	10,105時間30分	18,906,785
23	165	11,064時間30分	21,719,646

(5) 地域活動支援センター事業

障害のある人の地域生活を支援するため、利用者に対して創作的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流促進事業などを実施した。

年 度	延べ人数(人)	契約額(円)	委 託 先
24	9,575	9,688,000	NPO法人こころ
23	9,658	9,688,000	NPO法人こころ

(6) 訪問入浴サービス事業

訪問による入浴介助が必要な在宅の重度の障害のある人をホームヘルパーが訪問する訪問入浴を実施した。

年 度	実利用人数(人)	延べ利用回数(回)	金額(円)
24	9	494	6,310,809
23	7	444	5,581,250

(7) 日中一時支援事業

障害のある人(児)を介護している家族が病気等の理由により居宅における介護ができない場合に、一時的に施設において介護を実施した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

年 度	延べ利用人数(人)	実利用日数(日)	給付費(円)
24	38	319	2,037,915
23	51	259.25	2,023,299

(8) 社会参加促進事業

ア 重度障害者等移動支援事業

既存の交通機関を利用することが困難な要援護者（車椅子利用者等）の社会参加を促進するため、島田市社会福祉協議会へ委託し、交通手段のひとつとしてリフト付きワゴン車を貸し出した。

年 度	運行回数(回)	契約額(円)
24	348	474,376
23	339	495,652

イ 手話通訳者養成等事業

手話教室は、厚生労働省の定めたカリキュラムを実施し、手話奉仕員を養成することを目的とし、開催した。

年 度	開催回数(回)	受講者数(人)	請 負 者	契約額(円)
24	23	13	ロバの会	600,000
23	27	11	ロバの会	600,000

点字講習会は、市民に点字を身近に感じてもらうことを目的とし、開催した。

年 度	開催回数(回)	受講者数(人)	請 負 者	契約額(円)
24	4	3	点字の会	80,000
23	4	4	点字の会	80,000

初級要約筆記講座は、市民に要約筆記を身近に感じてもらうことを目的とし、開催した。

年 度	開催回数(回)	受講者数(人)	請 負 者	契約額(円)
24	1	28	うさぎ	53,000
23	1	13	うさぎ	53,000

ウ 自動車改造費助成事業

身体に障害のある人の就業その他社会参加を促進し、自立を支援するため、障害のある人自らが運転するための自動車の改造に要した経費を助成した。

年 度	件数(件)	助成額(円)
24	1	100,000
23	3	202,480

エ 自動車運転免許取得費助成事業

身体に障害のある人の就業その他社会参加を促進し、自立を支援するため、自動車の運転免許の取得に要した経費を助成した。

年 度	件数(件)	助成額(円)
24	1	100,000
23	1	100,000

8 高額障害福祉サービス費

(1) 高額障害福祉サービス費等給付費

障害者等が受けた障害福祉サービス等の自己負担額がその世帯で合算して基準額を越えた場合、申請に基づき支給を行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

年 度	支 給 件 数	給 付 額 (円)
24	障害 15 児童 13	71,703 68,214
23	0	0

9 特別障害者手当等支給事業

(1) 特別障害者手当等支給事業

経済的な援助のため、著しく重度の障害があり常時介護が必要とされる人（児）に対して、手当を支給した。  
特別障害者手当給付状況

年 度	給 付 人 数 (人)	給 付 額 (円)
24	101	32,184,420
23	111	30,863,840

障害児福祉手当給付状況

年 度	給 付 人 数 (人)	給 付 額 (円)
24	57	10,016,130
23	68	10,782,610

福祉手当（経過措置）給付状況

年 度	給 付 人 数 (人)	給 付 額 (円)
24	2	342,920
23	2	344,120

※給付人数は年度末給付人数

10 移動支援事業

(1) 重度心身障害者（児）タクシー料金助成事業

重度の障害のある人がタクシーを利用した場合、その料金の一部を助成した。

年 度	利 用 件 数 (件)	交 付 冊 数 (冊)	利 用 実 人 数 (人)	金 額 (円)
24	20,598	999	781	13,056,720
23	19,852	960	754	12,790,270

11 施設入浴サービス事業

入浴介助が必要な在宅の重度の障害のある人のための施設入浴を実施した。

年 度	実 利 用 人 数 (人)	延 べ 利 用 回 数 (回)	金 額 (円)
24	4	62	1,054,000
23	3	110	1,870,000

12 福祉団体育成事業

(1) 手をつなぐ育成会補助金

保護育成及び更生援護活動に要した事業費に対し、補助を行った。

年 度	金 額 (円)	事 業 内 容
24	210,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会、福祉活動の支援事業</li> <li>・そよかぜ青年学級活動の支援事業 等</li> </ul>
23	210,000	

(2) 精神保健福祉島田親愛会補助金

島田親愛会が行う活動事業に対し、補助を行った。



款 項 目		主 要 事 業 の 説 明													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>金 額(円)</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>135,000</td> <td rowspan="2">           ・家族相談日の実施            ・障害者と地域との交流促進事業            ・作業所、共同住居、地域活動支援センター運営事業         </td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>135,000</td> </tr> </tbody> </table>		年 度	金 額(円)	事業内容	24	135,000	・家族相談日の実施 ・障害者と地域との交流促進事業 ・作業所、共同住居、地域活動支援センター運営事業	23	135,000						
年 度	金 額(円)	事業内容													
24	135,000	・家族相談日の実施 ・障害者と地域との交流促進事業 ・作業所、共同住居、地域活動支援センター運営事業													
23	135,000														
(3) 島田市身体障害者福祉会補助金 島田市身体障害者福祉会が行う活動事業に対し、補助を行った。															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>金 額(円)</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>500,000</td> <td rowspan="2">           ・相談員研修、会員交流イベント            ・島田市障害者スポーツ大会開催         </td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>500,000</td> </tr> </tbody> </table>		年 度	金 額(円)	事業内容	24	500,000	・相談員研修、会員交流イベント ・島田市障害者スポーツ大会開催	23	500,000						
年 度	金 額(円)	事業内容													
24	500,000	・相談員研修、会員交流イベント ・島田市障害者スポーツ大会開催													
23	500,000														
13 障害者配食サービス事業 調理が困難な身体障害者に対して栄養のあるバランスのとれた食事を定期的に提供し、食生活の改善を図るとともに、訪問時の安否確認を行った。															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>実人数(人)</th> <th>配食数(食)</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>8</td> <td>1,054</td> <td>179,180</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>11</td> <td>1,243</td> <td>211,310</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	実人数(人)	配食数(食)	金額(円)	24	8	1,054	179,180	23	11	1,243	211,310
年 度	実人数(人)	配食数(食)	金額(円)												
24	8	1,054	179,180												
23	11	1,243	211,310												
14 自立支援対策特例事業 (1) 事業者運営安定化事業 平成18年度から24年度の間には新体系に移行した事業所の報酬が、旧体系の報酬の90%を下回る場合にその差額を保障する。 ※県の障害者推進基金事業の対象。															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>実人数(人)</th> <th>対象事業所</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>115,890</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	実人数(人)	対象事業所	金額(円)	24	3	2	115,890				
年 度	実人数(人)	対象事業所	金額(円)												
24	3	2	115,890												
15 障害者計画策定事業【平成24年度新規事業】 計画期間 平成25年度～平成29年度 市民検討委員会開催 4回 257,500円 計画策定業務委託 委託先 (株)名豊 契約金額 2,898,000円 契約期間 平成24年8月20日～平成25年3月29日															
16 金谷ボランティアセンター解体事業【平成24年度新規事業】															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業費</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金谷ボランティアセンター解体事業</td> <td>建物解体工事 鉄筋コンクリート造平屋建て 延床面積 418.53㎡</td> <td>6,300,000円 (財源内訳) 一般財源 6,300,000円</td> <td>工事請負費 6,300,000円 大河原建設(株)</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	事業の概要	事業費	備 考	金谷ボランティアセンター解体事業	建物解体工事 鉄筋コンクリート造平屋建て 延床面積 418.53㎡	6,300,000円 (財源内訳) 一般財源 6,300,000円	工事請負費 6,300,000円 大河原建設(株)				
事業名	事業の概要	事業費	備 考												
金谷ボランティアセンター解体事業	建物解体工事 鉄筋コンクリート造平屋建て 延床面積 418.53㎡	6,300,000円 (財源内訳) 一般財源 6,300,000円	工事請負費 6,300,000円 大河原建設(株)												
3目 老人福祉費		決算額	269,995,169円												
1 高齢者生きがい活動支援事業 (1) 老人福祉センター事業 高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーション等の場所を提供するため、施設の管理運営を行った。															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用人数(人)</th> <th>利用団体(団体)</th> <th>事業費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>6,716</td> <td>150</td> <td>7,695,673</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>5,340</td> <td>110</td> <td>7,308,160</td> </tr> </tbody> </table>				年度	利用人数(人)	利用団体(団体)	事業費(円)	24	6,716	150	7,695,673	23	5,340	110	7,308,160
年度	利用人数(人)	利用団体(団体)	事業費(円)												
24	6,716	150	7,695,673												
23	5,340	110	7,308,160												

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

(2) 敬老事業

長寿を祝福するため、88歳及び99歳以上の市民に対して島田市金券を贈呈した。

年 度 区 分	平成24年度		平成23年度	
	人数(人)	祝 品(円)	人数(人)	祝 品(円)
88歳	509	島田市金券 10,000	478	島田市金券 10,000
99歳	42	島田市金券 20,000	37	島田市金券 20,000
100歳	26	島田市金券 30,000	20	島田市金券 30,000
101歳	17		15	
102歳	9		10	
103歳	8		5	
104歳	5		5	
105歳	3		1	
105歳	0		1	島田市金券 50,000
106歳	2	島田市金券 50,000	1	
110歳	0		1	
111歳	1		0	
小 計	622	8,120,000	574	7,350,000
商店への換金取次ぎ 事務業務委託料等		275,484		246,165
合 計		8,395,484		7,596,165

(3) 敬老会実施地区助成事業

長寿を祝福するために敬老会を実施する町内会等に対し、その開催年度において75歳以上の者及び75歳となる予定の者1人につき、900円を限度として、費用の一部を助成した。

総対象者数（年度内に75歳以上の者）及び参加者数が年々増加傾向にあり、参加率も伸びている。

年度	実施地区数	総対象者数(人) (6月15日現在)	参加者数(人)	参加率(%)	助成額(円)
24	106	14,936	13,713	91.8	12,341,500
23	104	14,619	13,041	89.2	11,736,900

※総対象者数には、敬老会開催前に異動（死亡・転出）した者を含む。

(4) 老人クラブ補助金

老人クラブに対し事業（教養活動事業、健康活動事業、地域活動事業）に要する経費を助成することにより、高齢者福祉の増進を図った。

年度	区 分	クラブ数	会員数(人)	補助金(円)
24	単位老人クラブ助成金 (25人以上)	62	3,287	3,549,440
	単位老人クラブ助成金 (24人以下)	7	125	238,000
	小 計	69	3,412	3,787,440
	老人クラブ連合会			2,104,440
	合 計			5,891,880
23	単位老人クラブ助成金 (25人以上)	64	3,438	3,700,600
	単位老人クラブ助成金 (24人以下)	7	127	238,000
	小 計	71	3,565	3,938,600
	老人クラブ連合会			2,077,800
	合 計			6,016,400

(5) 生きがい活動支援通所事業

通所による日常動作訓練や生きがい活動等のサービスを提供することにより、自立生活の助長、社会的孤立感

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--

の解消を図り要介護状態になることを予防した。

施設名	実利用者数(人)		延利用者数(人)		1日平均利用者数(人)		委託料(円)		委託先
	24	23	24	23	24	23	24	23	
はつくら	71	63	2,058	2,007	8.5	8.3	9,700,000	9,711,000	(福)島田市社会福祉協議会
いなり	33	28	945	791	6.7	5.5	6,200,000	6,757,157	
伊久身	30	29	878	983	6.3	7.0	7,200,000	5,364,000	
ふれあい	59	66	1,977	2,186	10.0	11.3	8,600,000	8,590,000	
さくら	60	59	1,772	1,800	9.3	9.5	6,600,000	8,070,820	
おおい	44	61	1,408	1,621	6.6	6.8	11,700,000	11,700,000	特定非営利活動法人ワーカーズユープ夢ユープ
合計	297	306	9,038	9,388	7.9	8.1	50,000,000	50,192,977	

## 2 在宅福祉サービス事業

### (1) ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業

在宅のひとり暮らし高齢者世帯等に緊急通報装置・火災感知器・ガス漏れ警報器の3点を設置し、24時間体制で緊急通報を受け付けることにより、在宅生活の継続を図った。

委託先	年間実利用者数(人) ( )は3/31現在		緊急通報回数(回)		委託料(円)	
	24	23	24	23	24	23
日本連合警備株 (1人あたり2,625円)	541 (471)	538 (475)	真報 31 誤報 531	真報 32 誤報 516	14,904,750	14,902,125
(株)TOKAI (1人あたり2,300円)	3 ( 0)	3 ( 3)	0	0	75,900	82,800
合計	544 (471)	541 (478)	真報 31 誤報 531	真報 32 誤報 516	14,980,650	14,984,925

### (2) 外国人高齢者福祉手当支給事業

国民年金制度上、年齢的に無年金者となる外国人高齢者の福祉の増進を図ることを目的として、月額11,000円を支給した。

年度	対象者(人)	支給額(円)
24	1	22,000
23	1	132,000

### (3) 軽度生活援助事業

在宅のひとり暮らし高齢者等が自立した生活を続けられるように、軽易な日常生活上の援助を行うことにより要介護状態になることを予防した。

委託先	年度	利用者数(人)	派遣回数(回)	利用時間(時間)	委託料(円)
(公社)島田市シルバー人材センター	24	58	1,830	3,457	2,959,192
	23	58	1,870	3,576	3,061,056

### (4) 寝具類等洗濯乾燥消毒サービス事業

在宅のひとり暮らし高齢者等に寝具類の衛生管理のための水洗いや乾燥消毒等のサービスを行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

委 託 先	利用者数(人)		利用回数(回)		委託料(円)	
	24	23	24	23	24	23
静岡県わた寝具商工組合	13	11	21	17	123,590	95,810
金谷ふとん商組合	3	0	3	0	19,300	0
合 計	16	11	24	17	142,890	95,810

(5) 訪問理美容サービス事業

心身の障害及び傷病等の理由により理髪店や美容院に出向くことが困難な在宅高齢者に対して、居宅で散髪のサービスを受けられるようにするため、訪問理美容サービスを行った。

委 託 先	利用者数(人)		利用回数(回)		委託料(円)	
	24	23	24	23	24	23
静岡県理容生活衛生同業組合 島田支部島田地区	4	4	5	5	7,500	7,500
静岡県理容生活衛生同業組合 島田支部金谷地区	2	1	2	1	3,000	1,500
静岡県理容生活衛生同業組合 島田支部川根地区	0	0	0	0	0	0
合 計	6	5	7	6	10,500	9,000

(6) 移動支援サービス事業

公共交通機関の少ない川根地区において、外出困難な高齢者等の日常生活の利便性を高め、生きがい増進や閉じこもり防止を目的とし、在宅での自立した生活を支援するとともに、その家族の負担の軽減を図るため事業を実施した。

委 託 先	年度	利用者数 (人)	利用回数 (回)	委託料 (円)
(公社) 島田市シルバ ー人材センター	24	57	904	1,568,406
	23	63	822	914,075

(7) 地域高齢者見守りネットワーク事業

平成23年度に事業開始。地域における高齢者の見守りと日常的な支え合い活動のネットワーク化により高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる体制づくりを構築するとともに、市民への周知・啓発を行った。また、年2回の見守りネットワーク事業連絡会の開催により、協力事業所・関係団体等への見守りに対する意識向上を図った。

年度	事業費(円)	協力事業所数	連絡会(回)	通報(市へ通報)
24	62,662	20	2	9(1)
23	2,106,905	10	1	0(0)

3 老人保護措置事業

(1) 養護老人ホームぎんもくせい管理運営事業

社会福祉法人「大井川厚生会」を指定管理者として、養護老人ホーム「ぎんもくせい」の管理運営を実施した。居宅において養護を受けることが困難な人を措置し、高齢者の福祉を推進した。

委 託 先	年度	管理運営委託料(円)	備 考
(福)大井川厚生会	24	113,502,158	ぎんもくせい措置者 島田市 44人 他市町 0人 (H25.3.31現在)
		(内訳)	
		島田市分 112,478,257 他市分 1,023,901	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

	23	115,652,804 (内訳) 島田市分 113,051,114 他市分 2,601,690	ぎんもくせい措置者 島田市 48人 他市町 1人 (H24. 3. 31現在)
--	----	--	--

(2) 老人保護措置費

環境上、経済上等の理由により、居宅において養護を受けることが困難な人を養護老人ホーム及び特別養護老人ホームに措置し、高齢者の福祉を推進した。

施 設 名	措置実人数 (人)		措置延べ月 (月・日)		措置費 (円)	
	24	23	24	23	24	23
第二静光園 (浜松市)	1	1	12月	12月	3,526,399	3,519,711
光の園 (長野県)	1	1	7月	12月	2,123,433	3,720,022
相寿園 (牧之原市)	2	2	14月	24月	2,668,519	4,594,899
福寿園 (愛知県)	1	1	12月	12月	2,806,386	2,799,379
小 計	5	5	45月	60月	11,124,737	14,634,011
本田山荘 (島田市)	0	1	0日	137日	0	306,201
永福荘 (島田市)	1	0	173日	0日	438,055	0
みどりの園 (島田市)		0	10日	0日	25,009	0
合 計	6	6			11,587,801	14,940,212

(3) 入所判定委員会

養護老人ホームへの適切な入所措置を実施するため、「老人ホームの入所について」(昭和59年厚生省社会局長通知)に基づき、入所判定委員会を開催した。

判定委員：内科医師、精神科医師、保健所長、社会福祉士、市民福祉部長及び養護老人ホーム施設長の6人  
開催状況

平成24年度		平成23年度	
開催日	判定件数(件)	開催日	判定件数(件)
平成24年6月21日	3	平成23年6月13日	4
平成24年12月14日	1	平成23年9月16日	1
		平成23年11月18日	1
		平成23年12月12日	2
		平成24年1月19日	2
合 計	4	合 計	10

4 介護サービス利用支援事業

(1) 介護保険利用者負担対策事業

利用者負担軽減を実施している社会福祉法人に対し、社会福祉法人等利用者負担額軽減措置事業費補助金を交付した。※40～64歳(第2号被保険者)の場合もあり

年度	法人数(法人)	対象人数(補助人数)(人)	補助金(円)
24	9	42(34)	1,528,924
23	9	48(38)	1,465,031

※要件：①市民税非課税世帯 ②年間収入150万円以下 ③預貯金等の額が350万円以下 ④資産なし  
⑤扶養なし ⑥介護保険料滞納なし  
および生活保護受給者

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

5 老人福祉施設整備事業

(1) 特別養護老人ホーム借入金償還金補助金

高齢者の福祉の増進を図るため、老人福祉施設を運営する社会福祉法人に対し、独立行政法人福祉医療機構借入金の償還に要する経費の一部を補助した。

法人名(施設名)	金 額(円)		償還期間
	平成24年度	平成23年度	
(福)大井川厚生会 (永福荘)	420,000	420,000	H元～H30(30年間)
(福)初倉厚生会 (みどりの園)	6,343,500	6,343,500	H12～H28(17年間)
(福)島田福祉の杜 (あすか)	7,190,000	7,190,000	H16～H35(20年間)
(福)五和会 (本田山荘)	4,337,050	4,418,306	H8～H27(20年間)
合 計	18,290,550	18,371,806	

6 老人福祉施設管理運営事業

(1) 川根老人憩いの家管理運営経費

高齢者の教養の向上、レクリエーション等の場所を提供し、高齢者の心身の健康の増進を図るため施設の管理運営を行った。

利用状況

年 度	利用回数(回)	延べ利用者数(人)	運営経費(円)
24	202	2,164	1,083,898
23	215	2,704	759,190

(2) 介護予防拠点施設(ふれあい健康プラザ)管理運営経費

高齢化が進む中、機能訓練や趣味・軽作業など気軽に行える場の提供と生きがい活動支援通所事業や通所型介護予防事業「げんき教室」を実施するなど、介護予防や認知症予防等の健康増進の向上を図った。管理運営については(福)島田市社会福祉協議会と指定管理者制度による協定を締結した。

年 度	開館日数(日)	延べ利用者数(人)	管理運営委託料(円)
24	327	6,861	4,870,000
23	335	6,934	5,703,000

(3) 温泉運搬経費

川根地区の老人福祉施設に川根温泉の源泉を運搬し、高齢者の健康増進を図るため温泉運搬事業を実施した。

運搬先 ・介護予防拠点施設(ふれあい健康プラザ) 毎月、第2・第4日曜日以外 1日3t  
 ・川根デイサービスセンター 毎週、月～金曜日 1日2t  
 ・とこはデイサービスセンター 毎週、月～金曜日 1日5t

支出区分	平成24年度		平成23年度	
	委託先：(株)川根町温泉		委託先：(社)島田市シルバー人材センター	
	内 訳	金 額(円)	内 訳	金 額(円)
委託料	1,036 (回)	1,211,709	1,040 (時間)	1,112,800
燃料費	1,754.25 (円)	293,658	2,267.50 (円)	300,150
計	—	1,505,367	—	1,412,950
	延べ利用者数 19,062人		延べ利用者数 15,428人	

※平成24年度利用者数の内訳：介護予防拠点施設(4,415人)、川根デイサービスセンター(6,231人)、とこはデイサービスセンター(8,416人)。

7 緊急雇用創出事業

(1) 地域相談体制推進事業

島田市地域包括支援センターに相談支援及び地域連携の補助要員を雇用して、介護予防事業の二次予防事業対象者の訪問や介護予防サービス計画作成を行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
雇用期間:平成24年10月から平成25年3月まで	雇用人数:1人

4目 地区改善費	決算額	401,423円
----------	-----	----------

1 小集落改良住宅維持管理事業

屋根・壁の雨漏等の修繕及び庭木の伐採を実施した。

入居率:100% (20世帯)

2 福祉地区住宅資金管理状況

(1) 貸付・償還状況

ア 元金

住宅改修

年 度	貸 付 状 況		償還累計額 (円)	償 還 率 (%)	滞 納 状 況	
	人数(人)	金額(円)			人数(人)	金額(円)
24	183	199,040,000	188,828,364	94.87	7	10,211,636
23	183	199,040,000	188,759,262	94.83	7	10,280,738

宅地取得

年 度	貸 付 状 況		償還累計額 (円)	償 還 率 (%)	滞 納 状 況	
	人数(人)	金額(円)			人数(人)	金額(円)
24	142	264,100,000	260,259,838	98.55	8	3,840,162
23	142	264,100,000	260,078,054	98.48	8	4,021,946

住宅新築

年 度	貸 付 状 況		償還累計額 (円)	償 還 率 (%)	滞 納 状 況	
	人数(人)	金額(円)			人数(人)	金額(円)
24	124	550,800,000	540,266,841	98.09	9	10,533,159
23	124	550,800,000	540,163,829	98.07	9	10,636,171

合計

年 度	貸 付 状 況		償還累計額 (円)	償 還 率 (%)	滞 納 状 況	
	人数(人)	金額(円)			人数(人)	金額(円)
24	449	1,013,940,000	989,355,043	97.58	24	24,584,957
23	449	1,013,940,000	989,001,145	97.54	24	24,938,855

イ 元利合計

住宅改修

(単位:円)

年 度	償 還 額		
	元金	利子	計
24	69,102	16,208	85,310
23	103,620	0	103,620

宅地取得

(単位:円)

年 度	償 還 額		
	元金	利子	計
24	181,784	41,136	222,920
23	80,328	0	80,328

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
住宅新築		(単位：円)		
年 度	償 還 額			
	元金	利子	計	
24	103,012	6,648	109,660	
23	257,220	0	257,220	
合計		(単位：円)		
年 度	償 還 額			
	元金	利子	計	
24	353,898	63,992	417,890	
23	441,168	0	441,168	
5目 福祉館費	決算額	10,767,326円		
1 福祉館管理運営事業	手芸、料理等の講習会や会議室貸し出し等を行った。			
(1) 福祉館あけぼの				
区 分	平成24年度	平成23年度		
手芸・料理等の講習会	133回	142回		
会議室利用	267件	282件		
図書等閲覧利用人員	延べ45人	延べ16人		
相談件数	14件	19件		
(2) 番生寺会館				
区 分	平成24年度	平成23年度		
手芸・料理等の講習会	55回	56回		
会議室利用	331件	273件		
図書等閲覧利用人員	延べ22人	延べ60人		
相談件数	65件	155件		
6目 国民年金事務費	決算額	1,431,260円		
1 国民年金の状況	平成22年1月に、社会保険庁から日本年金機構に事務が移管された。市は、資格取得や給付裁定請求、各種届出等の受付事務、申請免除受付・進達事務、年金相談業務についての法定受託事務を行っている。			
	不安定な経済情勢により、将来への不安を感じる人も多い中で、市民の将来の年金確保のため、年金制度の説明及び年金相談や申請免除・納付猶予の促進等により未加入者の解消に努めた。			
(1) 国民年金被保険者	(単位：人)			
区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	
第1号被保険者	11,937	12,384	△447	
任意加入被保険者	100	103	△3	
第3号被保険者	7,125	7,155	△30	
合 計	19,162	19,642	△480	
(2) 国民年金保険料免除承認等件数	(単位：件・人)			
区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	
年間申請受付件数 (年金事務所受付数)	3,255 (1,662)	2,991 (1,527)	264 (135)	
申請免除 (年間)	全額免除	816	725	91
	若年者納付猶予	287	220	67



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

	3 / 4 免除	113	99	14
	半額免除	60	59	1
	1 / 4 免除	35	36	△1
	免除等件数計	1,311	1,139	172
	審査却下者数	136	119	17
学生納付特例 (年間)	適用者	1,263	1,237	26
	却下者数	0	0	0
法定免除	適用者累計	763	752	11
年度末保険料免除等被保険者累計		3,337	3,128	209

(3) 国民年金裁定請求受付件数 (単位：件)

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減
老齢基礎年金	30	55	△25
障害基礎年金	59	50	9
遺族年金	0	1	△1
寡婦年金	0	1	△1
死亡一時金	17	20	△3
特別障害給付金	0	1	△1
合 計	106	128	△22
未支給年金請求	696	653	43

7目 国民健康保険費 決算額 502,849,505円

1 国民健康保健事業特別会計繰出金

国民健康保険事業特別会計運営のため、保険税軽減分、職員給与費等事務費、出産育児一時金支給費等について国民健康保険事業特別会計へ繰り出した。

国民健康保険事業特別会計への繰出金の状況 (単位：円)

区 分	繰出額
保険基盤安定繰出金（保険税軽減分）	261,176,280
保険基盤安定繰出金（保険者支援分）	45,380,831
出産育児一時金繰出金	22,808,849
財政安定化支援事業繰出金	40,075,206
その他繰出金	3,696,878
事務費等繰出金	129,711,461
合 計	502,849,505

8目 介護保険費 決算額 984,284,283円

1 介護保険事業特別会計繰出金

介護保険事業特別会計運営のため、介護給付費、介護認定等事務費、職員給与費等事務費及び地域支援事業費について介護保険事業特別会計へ繰り出した。

介護保険事業特別会計への繰出金の状況

区 分	平成24年度 (円)	平成23年度 (円)
介護給付費繰出金	781,052,873	731,041,491
介護認定等事務費繰出金	40,785,952	36,435,878
職員給与費等繰出金	135,780,805	131,151,381
地域支援事業費繰出金	26,664,653	24,466,018
合 計	984,284,283	923,094,768

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
9目 後期高齢者医療費	決算額	1, 017, 959, 141円					
1 後期高齢者医療事業特別会計繰出金	後期高齢者医療事業特別会計運営のため、事務費繰出金及び保険基盤安定繰出金について後期高齢者医療事業特別会計へ繰り出した。						
	後期高齢者医療事業特別会計への繰出金の状況 (単位:円)						
	区 分	繰出額					
	事務費繰出金	32,654,246					
	保険基盤安定繰出金	160,913,076					
	合 計	193,567,322					
2 後期高齢者医療広域連合負担金	静岡県後期高齢者医療広域連合へ市の法定負担分の概算額を支出した。過不足分は翌年度精算する。						
	(単位:円)						
	区 分	支出額					
	療養給付費等負担金	789,221,000					
	過年度療養給付費等負担金	837,402					
3 健康推進事業	(1) 健康管理事業						
	後期高齢者医療制度の被保険者で、保険料を完納している者に対し、人間ドック費用の7割を助成した。						
	平成24年度人間ドック費用助成実績 (単位:件、円)						
	健診機関名称	コース	件数	助成単価	助成金額		
	市立島田市民病院健診センター	日帰り	150	26,460	3,969,000		
	(2) 健康診査事業						
	高齢者の医療の確保に関する法律の規定に基づき、静岡県後期高齢者医療広域連合が被保険者に対し実施(努力義務)する健康診査について、国保特定健康診査に準じた内容で受託し実施した。						
	後期高齢者健康診査実施状況 (単位:人、%、円)						
	地区	実施年度	対象者	受診者数	受診率	委託料のうち 健診委託料	実施機関
	島田	24	9,495	2,470	26.0	20,483,431	(一社)島田市医師会 市立島田市民病院
		23	9,280	2,493	26.9	20,812,261	(一社)榛原医師会 (福)聖隷予防検診センター
	金谷	24	2,766	597	21.6	3,667,674	(一社)榛原医師会
		23	2,813	580	20.6	3,138,649	(福)聖隷予防検診センター
	川根	24	953	303	31.8	1,406,464	静岡厚生病院
		23	1,129	303	26.8	1,727,216	(一社)榛原医師会 (福)聖隷予防検診センター
	合計	24	13,214	3,370	25.5	25,557,569	
		23	13,222	3,376	25.5	25,678,126	
2項 児童福祉費	決算額	4, 523, 919, 332円					
1目 児童福祉総務費	決算額	2, 191, 308, 224円					
1 家庭児童相談室運営事業	相談室では、家庭やその他機関等からの相談に応じ、子どもの置かれた環境を的確に捉えた上で関係機関との連携を取りながら、子どもとその家庭に最も効率的な援助を行い、子どもの健全育成と母親の育児不安の軽減に努めた。						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

また、島田市要保護児童対策地域協議会の運営や各部会との関わりを密にし、個別ケースごとのアセスメント支援や部会間の調整を行った。

家庭児童相談室における相談 (単位：件 (実数) )

相 談 内 容	平成24年度	平成23年度
性格・生活習慣	34	24
知能・言語	6	17
学校生活等	22	25
非行	10	7
家族関係	113	112
児童虐待	104	102
DV	37	10
環境福祉	13	55
障害	6	16
その他	4	36
合 計	349	404

相談後の児童福祉法に基づく処理件数

単位：件 (実数)

処 理 区 分	平成24年度	平成23年度
社会福祉主事の指導	0	5
児童相談所への送致又は通知	7	10
児童相談所の委嘱による調査	0	12
その他の機関にあつ旋、紹介	16	27
相談、助言、その他	326	350
合 計	349	404

島田市要保護児童対策地域協議会活動実績

年度	実 績
24	島田市要保護児童対策地域協議会代表者会 1回 (実務者会議) 児童生徒指導、虐待、DV部会 6回 母子保健、乳幼児部会 12回 障害児等療育部会 3回
23	島田市要保護児童対策地域協議会代表者会 1回 (実務者会議) 児童生徒指導、虐待、DV部会 6回 母子保健、乳幼児部会 12回 障害児等療育部会 2回

## 2 民間保育所運営事業

### (1) 民間保育所助成事業

#### ア 市単独補助事業

より充実した保育を実施するため、国で定められた運営費に上乗せした補助を行い、市内民間保育所13園への支援を行った。

#### (ア) 保育所等運営費補助金(全園実施)

- ・児童の保育に要する経費
- ・職員の勤務条件及び研修に要する経費

#### (イ) 障害児保育事業費補助金

平成24年度補助金対象園(11園)…島田聖母保育園、くりのみ保育園、こばと保育園、ゆたか保育園、

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明													
	六合第一保育園、六合第二保育園、たけのこ保育園、初倉保育園、月坂保育園、大津保育園、五和保育園 ・特別児童扶養手当の認定を受けた児童（重度障害児）及び公的機関の認定、または診断を受けた軽度障害児の保育に要する経費 (ウ) 茶期一時保育事業委託 大型連休中、茶業により保育に欠ける児童を保育するために要する経費 平成24年度実績													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>委託額 (円)</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茶期一時保育事業</td> <td>事業期間 H24. 4. 29～5. 6 保育日 1日あたり保育士 2名配置</td> <td>72,000</td> <td>神谷城保育園</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業の概要	委託額 (円)	事業主体	茶期一時保育事業	事業期間 H24. 4. 29～5. 6 保育日 1日あたり保育士 2名配置	72,000	神谷城保育園					
事業名	事業の概要	委託額 (円)	事業主体											
茶期一時保育事業	事業期間 H24. 4. 29～5. 6 保育日 1日あたり保育士 2名配置	72,000	神谷城保育園											
	イ 多様な保育推進事業費補助金（県補助） 乳幼児の受け入れ推進を図るための助成を行った。 (ア) 乳幼児保育事業（全園実施）													
	ウ 保育対策等促進事業費補助金（国庫補助） (ア) 延長保育等事業費補助金 ・延長保育促進事業（全園実施） ・多世代の交流促進及び育児支援のため実施する行事に要する経費（9園） 実施園…くりのみ保育園、初倉保育園、こばと保育園、六合第一保育園、六合第二保育園、たけのこ保育園、ゆたか保育園、五和保育園、大津保育園													
	(イ) 病後児保育事業 病気の回復期で集団保育が心配なとき、かつ保護者が仕事等で保育できない場合に、専任の看護師と保育士が保育した。 対象…市内の小学校3年生までの児童 実施園…島田聖母保育園、初倉保育園、五和保育園、大津保育園													
	エ 一時預かり事業 (ア) 一時的な保育の利用を受け入れた保育所に対し助成を行い、多様化する保護者のニーズに応えた。 こばと保育園、月坂保育園 平成24年度利用者実績 <table border="1" data-bbox="252 1424 911 1541"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>利用人数(延べ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>こばと保育園</td> <td>191人</td> </tr> <tr> <td>月坂保育園</td> <td>227人</td> </tr> </tbody> </table>							施設名	利用人数(延べ)	こばと保育園	191人	月坂保育園	227人	
施設名	利用人数(延べ)													
こばと保育園	191人													
月坂保育園	227人													
平成24年度 保育所別各種補助金・委託費内訳							(単位：円)							
施設名	保育所等運営費補助金(市)	障害児保育事業費補助金(市)	多様な保育推進事業費補助金(県)	延長保育等事業費補助金(国)	病後児保育事業業務委託費(国)	一時預かり事業費補助金(交付金)	合計							
こばと保育園	1,486,400	1,776,000	3,564,000	5,403,000		258,300	12,487,700							
島田聖母保育園	2,394,400	888,000	7,247,100	5,888,000	4,200,000		20,617,500							
初倉保育園	2,468,000	3,108,000	7,361,400	6,138,000	5,100,000		24,175,400							
六合第一保育園	2,576,800	1,776,000	6,477,900	6,146,368			16,977,068							
六合第二保育園	2,002,400	888,000	5,481,600	6,021,586			14,393,586							
月坂保育園	2,411,200	888,000	6,112,800	5,888,000		349,200	15,649,200							
くりのみ保育園	1,358,800	1,332,000	2,598,600	6,138,000			11,427,400							

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
たけのこ保育園	1,243,600	888,000	1,555,200	6,164,000			9,850,800
ゆたか保育園	1,680,400	444,000	4,190,100	6,138,000			12,452,500
五和保育園	4,786,400	1,517,000	14,247,300	6,321,000	7,000,000		33,871,700
神谷城保育園	1,728,000	—	2,955,600	4,853,000			9,536,600
大津保育園	2,070,400	7,215,000	5,345,100	6,388,000	7,000,000		28,018,500
金谷中央保育園	1,993,200	—	5,750,400	4,853,000			12,596,600
菊川市	菊川保育園		93,600				93,600
	横地保育園		287,400				287,400
	みなみ保育園		7,800				7,800
合 計	28,200,000	20,720,000	73,275,900	76,339,954	23,300,000	607,500	222,443,354

オ 民間保育所等施設整備費補助金

市内民間保育所施設の整備事業に対して補助金を交付し、児童福祉施設の整備促進を図った。

事業名	事業の概要	事業費等(円)	備考
くりのみ保育園 整備事業	園舎増改築 敷地面積 953㎡ 鉄骨造2階建 建築面積 429.2㎡ 延床面積 697.33㎡ 改築により定員増 (45名→70名)	総事業費 164,955,000 (財源内訳) 市補助金 86,932,000 (内県費補助金 77,273,000) 設置者負担金 78,023,000	(事業主体) 社会福祉法人 くりのみ会

(2) 民間保育所委託運営事業

民間保育所へ乳幼児(2か月～就学前)の入所措置を行い、児童の健全育成と保護者の就労等支援を図った。就学前児童数は漸減傾向にあるが、就労形態の変化、不況に伴う共働き家庭の増加、母子世帯の増加などにより、保育需要は依然として高い状況にある。

平成24年度民間及び市外保育所運営費(支出額) (単位:円)

区 分	金 額	備 考
国・県負担金収入額	497,630,767	
保育料調定額	406,885,800	市の基準による保育料
市負担金	253,513,423	市負担金 157,955,803 保育料軽減額分の負担額 95,557,620
平成24年度 支出額	1,158,029,990	市外公立保育園委託費を含む
平成23年度 支出額	1,081,642,910	市外公立保育園委託費を含む
増 減 額	76,387,080	

平成25年3月1日現在入所児童数

(単位:人)

保 育 所 名	定 員	入所 児童数	年 齢 別 内 訳			市外から の受託等	
			0～2歳児	3歳児	4～5歳児		
市 内	こばと保育園	45	57	28	10	19	1
	島田聖母保育園	120	131	57	23	51	3
	初倉保育園	140	137	57	27	53	5
	六合第一保育園	120	129	51	22	56	3
	六合第二保育園	90	108	45	14	49	4
	月坂保育園	100	126	58	24	44	0
	くりのみ保育園	45	46	20	8	18	3
	たけのこ保育園	30	31	14	5	12	6

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

ゆたか保育園	60	74	37	12	25	2
五和保育園	300	323	111	72	140	3
神谷城保育園	90	78	29	15	34	15
大津保育園	90	109	39	29	41	1
金谷中央保育園 (H24より民営化)	90	93	45	12	36	0
小 計	1,320	1,442	591	273	578	0
市外からの受託	—	46	20	10	16	0
市外民間保育園への委託	—	3	1	2	0	0
合 計	1,320	1,491	612	285	594	0
前年同期合計	1,230	1,384	560	290	534	0
増 減	90	107	52	△5	60	0

平成25・24年3月1日現在入所児童数 (単位：人)

保 育 所 名		平成25年3月1日	平成24年3月1日	増 減
公 立	第一保育園	109	114	△5
	第三保育園	84	94	△10
	かわね保育園	95	100	△5
	市外からの受託	6	7	△1
民 間	こばと保育園	57	55	2
	島田聖母保育園	131	139	△8
	初倉保育園	137	137	
	六合第一保育園	129	125	4
	六合第二保育園	108	103	5
	月坂保育園	126	115	11
	くりのみ保育園	46	50	△4
	たけのこ保育園	31	37	△6
	ゆたか保育園	74	73	1
	五和保育園	323	326	△3
	神谷城保育園	78	83	△5
	大津保育園	109	109	
	金谷中央保育園 (H24より民営化)	93	96	△3
	市外からの受託	46	29	17
市外への委託	5	4	1	
合 計	1,787	1,796	△9	

### 3 放課後児童健全育成事業

小学校に就学しているおおむね10歳未満の児童に放課後の適切な遊びと生活の場を与え、健全な育成を図った。  
平成24年度に公設民営11か所、公設公営2か所、民設民営2か所の放課後児童クラブと公設公営の土曜児童クラブ1か所で事業を実施した。

#### (1) 放課後児童クラブ運営状況

名 称	形 態	月平均登録児童数 (人)		委託料(円)	
		平成24年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度
島田第一小学校区放課後児童クラブ	公設民営	43.7	42.8	7,187,000	7,771,149
島田第二小学校区放課後児童クラブ	公設民営	36.7	38.4	4,850,929	4,848,980
島田第三小学校区放課後児童クラブ	公設民営	36.2	31.0	5,046,666	5,342,483

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
島田第四小学校区放課後児童クラブ	公設民営	36.5	43.4	4,740,763	7,128,795
島田第五小学校区放課後児童クラブ	公設民営	19.6	29.3	4,482,377	4,743,197
大津小学校区放課後児童クラブ	公設民営	40.0	34.8	8,267,095	5,023,248
初倉小学校放課後児童クラブ	公設民営	35.9	37.1	5,142,281	5,122,297
初倉南小学校放課後児童クラブ	公設民営	31.5	25.2	4,785,180	5,490,219
六合小学校区放課後児童クラブ	公設民営	27.8	23.0	4,662,307	4,347,404
六合東小学校区放課後児童クラブ	公設民営	42.4	45.2	5,969,959	6,947,328
五和小学校区放課後児童クラブ	公設民営	36.8	38.3	6,260,461	6,573,340
島田北部4小学校区放課後児童クラブ	公設公営	23.4	29.7	—	—
金谷小学校区放課後児童クラブ	公設公営	40.1	49.3	—	—
島田六合放課後児童クラブりんご	民設民営	37.5	42.5	4,932,000	4,483,000
神谷城保育園放課後児童クラブ	民設民営	22.9	20.3	2,245,500	2,030,500
放課後児童クラブ 合計		511.0	530.3	68,572,518	69,851,940
土曜児童クラブ	公設公営	12.9	13.4	—	—

(2) 放課後児童クラブ利用料の収納済額 (単位：円)

平成24年度	平成23年度
34,954,500	36,762,500

※土曜児童クラブ利用料を含む。

(3) 放課後児童健全育成事業費補助金 (単位：円)

平成24年度	平成23年度
21,375,000	20,747,000

(4) 放課後児童クラブ施設整備事業

平成24年度に金谷中央保育園を民営化したことに伴い、当該園舎内に開設していた金谷小学校区放課後児童クラブを金谷小学校敷地内に建築・移転し、平成25年1月に新園舎オープンとなった。

工事概要等

事業名	事業概要	事業費 (円)	備考
金谷小学校区放課後児童クラブ建築工事	金谷中央保育園内の児童クラブ室廃止に伴う専用室建築 (木造 140.78㎡)	(財源内訳) 23,097,900 県支出金 14,336,000 一般財源 8,761,900	工事請負業者 (株)尾坂工務店

4 地域子育て支援あい事業

(1) 地域子育て支援センター事業

子育て家庭等からの育児不安などの相談や子育て支援に関する情報等を提供し、地域の子育て家庭への育児支援のため、公立の第一保育園、第三保育園及びかわね保育園で事業を実施した。また、民間保育園7か所においても委託事業として取り組んだ。

実施保育園	名 称	年度	開放日数(日)	利用延べ人数(人)	相談件数(件)
公 立	第一保育園	24	243	6,687	99
		23	247	6,764	105
	第三保育園	24	219	6,201	44
		23	227	5,637	74
	かわね保育園	24	239	6,193	104
		23	242	5,159	78

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

民間	くりのみ保育園	木の実	24	249	2,507	192	
			23	274	3,573	208	
	五和保育園	ひよこ	24	257	9,445	849	
			23	267	8,579	684	
	島田聖母保育園	シャローム	24	201	4,292	485	
			23	210	4,319	568	
	初倉保育園	たんぽぽ広場	24	235	4,716	337	
			23	243	4,433	134	
	六合第二保育園	にこにこ広場	24	237	3,474	63	
			23	235	4,191	55	
	ゆたか保育園	子育てふうせん	24	240	4,148	542	
			23	238	3,815	379	
	大津保育園	ひばり	24	224	3,717	147	
			23	224	4,494	144	
	合 計			24	2,344	51,380	2,862
				23	2,407	50,964	2,429

(2) 託児員派遣事業

子育て支援及び女性の積極的な社会参加を促すため、市などが行う講座・講演会等に託児室を設置する託児員派遣事業を実施した。

区分	平成24年度	平成23年度	増減
派遣実人員(人)	673	560	113
派遣延べ回数(回)	80	83	△3
託児延べ人数(人)	998	896	102

(3) ファミリー・サポート・センター事業

委託会員と受託会員との会員組織による育児サービス事業を実施するため、援助の申し入れや打診など会員相互の調整を行い、子育て支援活動の促進を図った。平成24年度は、定期的に活動を委託する会員がいるため、活動回数が大幅な増加となった。

活動実績

年度	年度末会員数 (人)				年間活動回数 (件)
	委託	受託	委託受託	計	
24	222	99	55	376	565
23	235	100	66	401	180
増減	△13	△1	△11	△25	385

5 児童センター運営事業

児童に健全な遊びを与え、健康と体力を増進し、情操を豊かにするための事業を実施した。中央児童センターについては老朽化及び耐震性能に問題があったため解体し、その機能の一部をこども館に移した。また、児童センター及び児童館を拠点に親子の交流事業等を行う母親クラブに補助金を交付し地域活動の促進に努めた。

児童センター運営状況 (利用状況)

区 分	開館日数	利用者数	1日平均利用者数		
			平成24年度	平成23年度	増減
中央児童センター	71日	6,267人	88人	91人	△3人
初倉児童センター	281日	25,327人	90人	99人	△9人
川根児童館	290日	9,524人	33人	33人	0人

※中央児童センターの実績はH24年4月から6月の2ヶ月間実績



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

地域組織（母親クラブ）活動育成事業実施状況

クラブ名	会員(人)	決算額(円)		補助額(円)	主 要 事 業 内 容
		平成24年度	平成23年度		
しまだ中央 母親クラブ	42	189,000	203,355	189,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域組織活動連絡協議会研修会参加</li> <li>・こども館共催クリスマス会等開催</li> <li>・親子交流行事の企画実施</li> <li>・遊び場点検の実施</li> </ul>
初倉母親 クラブ	55	189,000	272,757	189,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域組織活動連絡協議会研修会参加</li> <li>・児童センター共催クリスマス会等開催</li> <li>・親子交流行事の企画実施</li> <li>・児童センター大掃除などの奉仕活動</li> </ul>

6 市立保育園民営化事業

平成24年4月1日に移管した旧島田市立金谷中央保育園について、円滑な保育園運営が図られるよう、改修工事を行った。また、移管先である社会福祉法人山の家福祉会に園舎を無償譲渡するための諸手続きを行った。

主な改修の状況

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
金谷中央保育園 民営化事業	金谷中央保育園改修工事 屋上防水改修、外壁クラック補修及び塗装改修、建具腐食部交換	11,157,300 (財源内訳) 一般財源 11,157,300	工事請負費 11,157,300 大河原建設(株)
	金谷中央保育園プール新設工事 既設プール解体撤去、FRP製プール設置	3,307,500 (財源内訳) 一般財源 3,307,500	工事請負費 3,307,500 (株)ジャクエツ環境事業

7 保育ママ運営事業

(1) 保育ママ運営事業（家庭的保育事業）

島田市内（六合地区）2か所で開設し、主に3歳未満児の保育を行った。平成24年度は、公立保育園が連携保育所となり、園行事への参加、保育士による保育ママ訪問を行うなど支援体制を整えた。

保育ママ利用状況

年 度	開設場所 (箇所)	保育者数 (人)	利用児童数 (実人数)	年齢別内訳 (人)	
				3歳未満	3歳以上
24	2	4	14	13	1
23	2	4	13	11	2

8 長期休暇児童健全育成事業

小学校に就学しているおおむね10歳未満の児童に長期休暇期間における適切な遊びと生活の場を与え、健全な育成を図った。

平成24年度はおおるり（市民会館）及び初倉公民館で実施した。

また、冬休み及び春休みについては、申込数が少なかったため放課後児童クラブを利用することで対応した。

(1) 長期休暇児童クラブの利用児童

(単位：人)

年度	春休み（4月）	夏休み	冬休み	春休み（3月）	合 計
23		30	7	4	41
24	8	29			37

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

(2) 長期休暇児童クラブ利用料の収納額 (単位：円)

年度	春休み (4月)	夏休み	冬休み	春休み (3月)	合 計
23		166,485	10,175	8,770	185,430
24	11,235	184,025			195,260

9 こども館運営事業【平成24年度新規事業】

児童の健全な育成および地域における子育て支援、中心市街地の活性化を目的とし、平成24年8月5日に中心市街地拠点施設おび・りあ内に「島田市こども館」をオープンした。

こども館内には、遊び場としてプレイルーム (有料)、活動室 (無料) を設置し、また館内では一時託児とファミリー・サポート・センター事業を行っている。

入館者数 (単位：人)

プレイルーム (ぼるね)				利用料収入 (円)	活動室	見学 多目的室
児童	大人 (市内)	大人 (市外)	未就学児			
14,921	14,494	21,234	37,965	7,809,200	25,403	2,016

(1) プレイルーム (ぼるね)

デンマーク製の先進遊具を導入し、児童の健康を増進し、情操を豊かにすること目的に安全かつ円滑な運営に努めた。

(2) 活動室 (利用無料)

老朽化により平成24年6月末に閉館した島田市立中央児童センターの機能を代替している。

年齢制限なく自由来館が可能であり、季節に応じた各種行事および講座を開催し、児童の健全育成に努めた。

(3) 一時託児

保護者の緊急の用事、仕事、リフレッシュ等のため、生後2ヶ月から小学校入学前までの乳幼児の一時託児事業を実施した。平成24年度において、委託から市の直営にもどし、こども館へ移転した。それに伴い、受入れ体制や周知が十分でなかったため、利用件数が大幅に減少した。

利用件数 (単位：件)

年度	平成24年度	平成23年度	増減
利用件数 (利用児童数)	141	424	△283

2目 子ども手当等費 決算額 1,705,218,678円

1 児童手当等扶助費

児童を養育している者に対して、児童の健やかな育ちを支援するため、子ども手当・児童手当を支給した。平成24年3月分以前の手当については子ども手当を支給し、平成24年4月の法改正により子ども手当は児童手当へ移行したため、平成24年4月から平成25年1月分までは児童手当を支給した。

手当支給状況

区 分		子ども手当		児童手当	
		延児童数 (人)	支給額 (円)	延児童数 (人)	支給額 (円)
0～3歳未満	被用者	3,817	57,255,000	18,589	278,835,000
	非被用者	800	12,000,000	3,703	55,545,000
3歳以上小学校修了前	被用者	13,860	147,070,000	61,213	647,930,000
	非被用者	3,006	32,326,000	13,091	140,410,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
中学生	5,692	56,968,000	24,955	249,550,000	
施設入所	38	380,000	145	1,450,000	
特例給付	-	-	3,566	17,830,000	
合 計	27,213	305,999,000	125,262	1,391,550,000	
平成23年度	152,171	1,890,436,000	-	-	
3目 母子福祉費	決算額 282,514,447円				
1 ひとり親家庭等支援事業					
(1) ひとり親家庭等支援事業					
ア 高等職業訓練促進給付金事業					
	資格取得のため養成機関(看護学校)で修業する母子家庭の母に対し、高等職業訓練促進給付金を支給した。				
年 度	申請件数(件)	支給実人数(人)	支給金額(円)		
24	4	4	4,790,000		
23	4	4	5,781,000		
イ 母子生活支援施設委託措置事業					
	保護すべき事情のある母子の施設入所を行い、精神的、経済的に自立更生ができるよう総合的な保護と指導を行った。				
	1世帯3人が8月31日に退所し、1世帯2人が3月29日に退所したため、平成24年度末において全措置世帯が退所した。				
	施設入所措置状況				
年 度	措置世帯数(世帯)	措置実人員(人)	措置延べ人員(人)	措置費(円)	施設名
24	2	5	39	3,574,517	千代田寮(静岡市)
23	2	5	60	4,359,370	
	※措置延べ人員は、月ごとの措置実人員を集計したものである。				
2 児童扶養手当支給事業					
(1) 児童扶養手当扶助費					
	18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童がいるひとり親家庭等に児童扶養手当を支給し、ひとり親家庭等の福祉増進を図った。				
	児童扶養手当支給状況				
年 度	3月末認定者数(人)	支給者数(人) (認定者のうち実際に手当を受給している人・3月末)		支給額(円)	
24	681	615		271,576,750	
23	670	605		260,349,560	
4目 心身障害児援護費	決算額 80,252,601円				
1 心身障害児援護事務費					
(1) 心身障害児通園施設運営費負担金					
	日常生活における基本的動作の指導、集団生活への適応訓練などの児童デイサービスを実施している「つくしの家(牧之原市)」の運営費の一部を負担した。				
年 度	負担金額(円)				
24	691,250				
23	785,510				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
2	こども発達支援センター運営事業 心身に障害のある就学前の児童に日常生活指導及び療育指導等を行った。					
	(1) 児童発達支援事業（平成23年度までは児童デイサービス事業）（単位：人）					
	年 度	区 分	定期通園	親子通園	並行通園	合 計
	24	実人数	19	21	26	66
		延人数	176	152	255	583
	23	実人数	25	20	33	78
		延人数	223	117	271	611
	※延人数は月ごとの在園人数を集計したものである。					
	(2) 日中一時支援事業 障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息等のために、こども発達支援センターで障害児の見守りなどの支援を行った。					
	年 度	利用人数(実人数)				
	24	2				
	23	1				
	(3) 発達支援交流保育事業費負担金 島田市こども発達支援センターの児童発達支援事業を利用する児童の発達を支援するため、隣接する大津保育園との交流・連携の推進に要する経費に対し負担金を交付した。					
	事業名	事業の概要		交付額	事業主体	
	発達支援交流 保育事業	事業期間 総事業費	H24. 4. 1～H25. 3. 31 6,544,303円	5,800,000円	社会福祉法人 五和会 大津保育園	
3	心身障害児援護事業					
	(1) 心身障害児施設機能利用事業 在宅の心身障害児に対して、施設の機能を活用した日常生活訓練・運動訓練・感覚訓練・個別指導（療育相談）を駿遠学園「おひさま」において実施した。					
	年 度	通所人数(人)	利用延べ回数(回)	事業費(円)		
	24	7	83	292,400		
	23	13	377	909,600		
	(2) 心身障害児児童扶養手当 特別児童扶養手当の対象とならない軽度の障害をもつ児童の養育者に給付し、生活支援を行った。					
	年 度	支給実人数(人)	支給金額(円)			
	24	40	1,137,000			
	23	34	1,095,000			
	(3) 障害児放課後児童クラブ運営事業 障害児の放課後活動を支援するため、放課後児童クラブの運営を委託した。					
	風の子					
	年 度	登録児童数(人)	利用延べ回数(回)	事業費(円)	委託先	
	24	39	1,325	2,688,400	駿遠学園管理組合	
	23	42	1,398	2,694,000	駿遠学園管理組合	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

ここにこ

年 度	登録児童数(人)	利用延べ回数(回)	事業費(円)	委託先
24	31	1,210	2,363,500	駿遠学園管理組合
23	27	1,190	2,330,400	駿遠学園管理組合

#### 4 駿遠学園管理組合運営費負担金

障害児の生活適応能力の向上を図るため、4市2町の広域施設として運営しており、均等割と人口割により各市町で負担している。島田市から10人の障害児が入所し、将来自立するための指導・訓練を受けている。

負担割合…人口割 70% 均等割 30% (児童入所分18,258千円、運営分11,300千円)

負担金額

年 度	金 額(円)
24	29,558,000
23	36,181,000

#### 5 心身障害者扶養共済年金事業

##### (1) 心身障害者扶養共済掛金負担金

心身障害者の将来的な生活安定を図るため県の制度に基づき事務処理を行った。

年 度	加入者数(人)	負担金額(円)
24	21	886,400
23	23	1,056,000

##### (2) 心身障害者扶養共済年金交付金

県の制度による年金の支給事務を行った。

年 度	受給実人員(人)	交付金額(円)
24	27	7,200,000
23	27	7,040,000

#### 5目 保育所費

決算額

132,138,264円

##### 1 保育所運営事業

社会環境や雇用形態の変化により、複雑・多様化する保育需要に応じていくため、公立保育園3園において園児の受け入れと、延長保育及び障害児保育等を実施し、保育の充実と児童の健全育成に努めた。

平成25年3月1日現在入所児童数

(単位：人)

保育所名	定 員	入所 児童数	年齢別内訳			市外から の受託
			0～2歳児	3歳児	4～5歳児	
第一保育園	120	109	36	22	51	0
第三保育園	80	84	32	13	39	6
かわね保育園	150	95	26	23	46	0
小 計	350	288	94	58	136	0
市外からの受託		6	4	1	1	
合 計	350	294	98	59	137	
前年同期合計	350	312	102	68	142	
増 減	—	△18	△4	△9	△5	

#### 6目 少子化対策費

決算額

35,161,163円

##### 1 少子化対策事業

##### (1) 特定不妊治療費助成事業

少子化対策の一環として、不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的とする。

平成24年度の治療から1年度あたり50万円を限度に助成した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

区 分	平成24年度	平成23年度
申請件数	141件	159件
交付決定件数	129件	158件
市助成総額	32,434,982円	39,403,553円

※平成24年度の交付決定数、市助成総額は年度内に交付決定した数字とする。

(2) 育児サポーター派遣事業

子育て支援の一環として、就学前の子どもがいる出産前の母親、出産後180日以内の母親の家庭へ訪問による育児相談・援助を行い、子育て家庭が安心して生活を営むことができるよう支援に努めた。

育児サポーター派遣状況

区 分	平成24年度	平成23年度
利用者数	168人	153人
派遣時間数	2,152時間	2,382.5時間

年 度	派遣回数	支援内容（重複あり）（回）							合 計
		育児に関する相談・助言	授乳	おむつ取替え	沐浴	遊び	散歩	その他（母不在時の乳児の見守りなど）	
24	1,256	1,188	223	719	77	437	94	762	3,500
23	1,301	1,293	223	808	40	1,204	195	1,100	4,863

※支援内容の「遊び」について、上の子との遊びに限定したため減少した。

2 次世代育成支援対策事業

(1) 島田市子育て支援ネットワーク運営事業

市内の子育て支援団体の活動について広く市民に周知し、地域の子育て支援の充実を図った。

委託費：100,000円

委託先：島田市子育て支援ネットワーク

委託内容：運営委員会、情報交換会、スキルアップ講座

(2) つどいの広場事業交付金

地域の公民館・公会堂を使い、児童及びその保護者の交流、育児相談、育児に関する情報提供等を行う団体に交付金を交付し、子育てを地域全体で見守る雰囲気を醸成するとともに、子育て家庭の育児負担の軽減を図った。

年 度	交付金額（円）	交付団体数
24	800,000	8
23	700,000	7

7目 子育て応援プレミアム金券発行事業費

決算額

97,325,955円

1 子育て応援プレミアム金券発行事業費

子育て家庭の経済的支援と地域経済の活性化を目的に、子ども手当受給者に対して、5%のプレミアムをつけた金券（5%のうち、2%を市の負担とし、3%を加盟店負担）を発行した。

対象者：子ども手当受給者

発行金券：一口10,000円（1,000円券で10枚綴）の金券を9,500円で随時販売

金券の有効期限は、発行日から半年（期限の延長はしない）

販売場所：市役所児童課、金谷北支所・金谷南支所・川根支所の地域総合課

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

年 度	販売枚数 (枚)	販売金額 (円)	延べ利用人数 (人)	回収率 (%)	商店負担額 (円)	市負担額 (円)
24	99,210	94,249,500	1,500	98.0	2,976,300	1,984,200
23	170,140	161,633,000	3,396	79.9	5,104,200	3,402,800

3項 生活保護費	決算額	461,449,805円
----------	-----	--------------

1目 生活保護総務費	決算額	35,311,626円
------------	-----	-------------

1 行旅病人・死亡人等対策事業

(1) 低所得者法外援護

生活保護制度に該当しない生活困窮者に支援を行った。

年 度	件 数(件)	金 額(円)
24	5	123,388
23	9	342,000

(2) 行旅病人・死亡人の状況

年 度	行旅病人(件)	行旅死亡人(件)	金 額(円)
24	3	0	37,470
23	4	0	97,560

2目 扶助費	決算額	426,138,179円
--------	-----	--------------

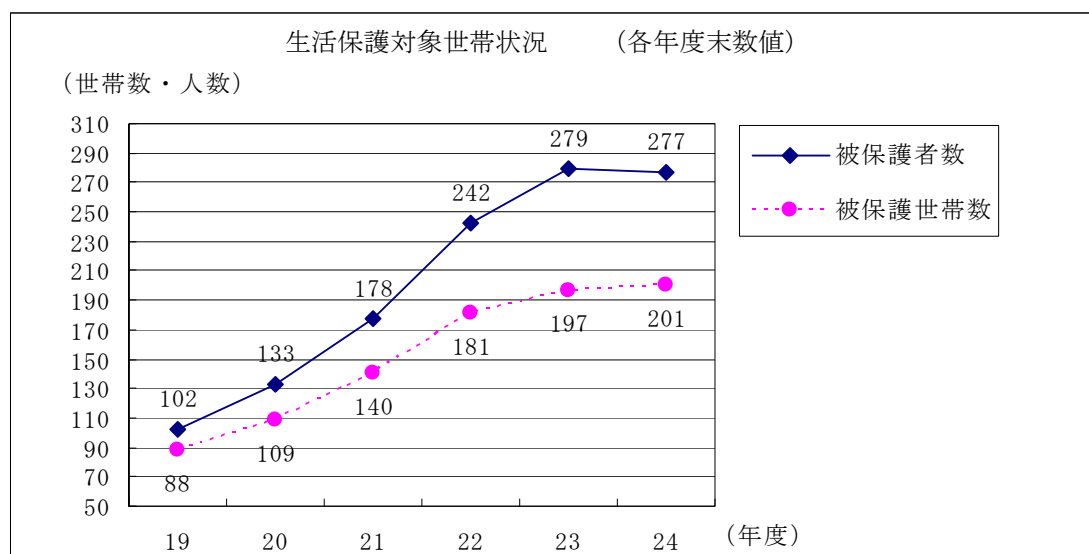
1 生活保護扶助費

(1) 生活保護世帯状況

一時は減少傾向にあった保護世帯数は、今般の雇用情勢の悪化等により増加に転じている。世帯類型別では、高齢者世帯が増加している。

生活保護世帯類型別内訳 (単位：世帯)

区 分	平成24年度末	平成23年度末
高齢者世帯	89	77
母子世帯	10	10
傷病障害者世帯	61	67
その他世帯	41	43
合 計	201	197



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

(2) 扶助費別支給状況

医療扶助費が扶助費全体の50%弱を占めており、また高齢者世帯の増加に伴い、介護扶助費も増加している。

区 分	平成24年度		平成23年度	
	支給額(円)	構成率(%)	支給額(円)	構成率(%)
生活扶助費	114,712,497	27.4	113,305,761	27.9
住宅扶助費	52,127,600	12.4	48,234,202	11.9
教育扶助費	1,850,110	0.4	2,486,993	0.6
医療扶助費	201,634,605	48.1	205,854,404	50.6
介護扶助費	11,551,614	2.8	7,640,970	1.9
その他扶助費	2,298,262	0.5	2,230,600	0.5
施設事務費	35,147,691	8.4	26,663,331	6.6
計	419,322,379	100.0	406,416,261	100.0

※その他扶助費は生業扶助費、葬祭扶助費の計

2 中国残留邦人生活支援給付金

平成20年4月1日からの「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律」の施行により科目を新設し、支援給付金を支給している。なお、平成19年度以前は生活保護法に準じ生活保護扶助費に計上していた。

(1) 生活支援給付世帯状況

区 分	平成24年度末	平成23年度末
世帯数	3	3
人 員	5	5

※帰国年 平成10年…2人、平成11年…3人

(2) 生活支援給付扶助費支給状況

区 分	平成24年度		平成23年度	
	支給額(円)	構成率(%)	支給額(円)	構成率(%)
生活扶助費	3,299,080	48.4	3,287,080	66.6
住宅扶助費	637,350	9.4	613,200	12.4
教育扶助費	0	0.0	0	0.0
医療扶助費	2,879,370	42.2	1,035,340	21.0
介護扶助費	0	0.0	0	0.0
その他扶助費	0	0.0	0	0.0
施設事務費	0	0.0	0	0.0
計	6,815,800	100.0	4,935,620	100.0

※ その他扶助費は生業扶助費、葬祭扶助費の計

4項 医療福祉費	決算額	508,942,754円
3目 重度心身障害者医療費助成費	決算額	161,189,832円

1 重度心身障害者医療扶助費

心身に重度の障害がある人の療育の推進と経済的負担の軽減を図った。

対象者 2,201人 (平成25年3月31日現在)

医療費助成状況

	平成24年度			平成23年度		
	対象(人)	件数(件)	金額(円)	対象(人)	件数(件)	金額(円)
特別児童扶養手当 1級	9	24	46,640	4	257	841,927



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

特別児童扶養手当 2級	17	177	572,587	24	441	1,093,089
療育手帳 A	214	3,995	11,941,044	213	3,537	10,193,965
療育手帳 B	354	4,354	12,829,327	331	3,869	11,874,587
身体障害者手帳 1・2級	1,433	32,590	126,656,698	1,432	31,610	125,594,527
身体障害者手帳 内部障害3級	122	2,030	7,530,019	134	2,114	8,467,331
精神障害者 1級	52	215	1,365,917	/	/	/
計	2,201	43,385	160,942,232	2,138	41,828	158,065,426

※精神障害者1級は平成24年10月から

人工透析通院交通費助成状況

年 度	対象人数(人)	金 額(円)
24	3	247,600
23	3	249,600

4目 こども医療費助成費	決算額 249,597,313円
--------------	------------------

1 こども医療扶助費

乳幼児及び中学3年生までの児童の医療費の一部を助成することにより、乳幼児等の健全な育成に寄与し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図った。

こども医療費助成状況

年 度	入 院		通 院		合 計	
	件数 (件)	金額(円)	件数 (件)	金額(円)	件数 (件)	金額(円)
24	1,222	57,855,357	163,982	191,741,956	165,204	249,597,313
23	1,293	64,207,372	165,029	200,749,925	166,322	264,957,297
増 減	△71	△6,352,015	△1,047	△9,007,969	△1,118	△15,359,984

5目 精神障害者医療費助成費	決算額 16,230,052円
----------------	-----------------

1 精神障害者医療扶助費

精神障害のある人の入院医療費の半額を助成することにより、経済的負担の軽減を図った。

(市単独事業) 対象者数 136人

年 度	件 数(件)	金 額(円)
24	994	16,230,052
23	988	15,736,655

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
6目 母子家庭等医療費助成費	決算額 23,036,719円				
1 母子家庭等医療扶助費					
母子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、母子家庭等の経済的負担の軽減を図った。					
母子家庭等医療費助成状況					
年 度	区 分	対象(人)・3月末	件数(件)	金額(円)	
24	母子家庭	1,009	9,615	22,305,134	
	父子家庭	42	270	635,655	
	上記以外	9	60	95,930	
	合 計	1,060	9,945	23,036,719	
23	母子家庭	1,020	8,645	19,097,467	
	父子家庭	45	276	673,826	
	上記以外	7	43	82,180	
	合 計	1,072	8,964	19,853,473	
5項 災害救助費	決算額 100,000円				
1目 災害救助費	決算額 100,000円				
1 災害援護経費					
住居が火災にあった世帯に対し、見舞金を交付した。					
年 度	全 焼	半 焼	部分焼	死 亡	見舞金交付額
24	1件	1件	0件	1件	100,000円
23	3件	0件	0件	0件	150,000円

## 4 款

# 衛 生 費

1 項 保健衛生費

2 項 清掃費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
4款 衛生費	決算額 3,434,651,981円
1項 保健衛生費	決算額 1,881,194,123円
1目 保健衛生総務費	決算額 225,090,334円

1 地域の支えあい活動の立ち上げ支援事業【平成24年度新規事業】

地域の支えあい活動立ち上げ支援事業を行う団体に、交付金を支給した。

事業費	補助率	交付先
330,775円	10/10	島田市の高齢者を地域で支える会

(1) 合同事業実績

島田市の高齢者を地域で支える会が、地域の高齢者の閉じこもりを防止するため、スポーツ推進委員による「しまだ市っ歌りげんき体操」実技と、栄養士による講話「低栄養の予防について」を合同で実施した。

町内名	実施日	栄養士の講話	げんき体操実技	参加者数(人)			
				ふれあい会員	ふれあいスタッフ	いきいきクラブ	その他
本通一丁目	11月15日	○	○	25	8	25	4
宮川町	2月25日	○		12	9	7	5
本通七丁目	11月20日	○		11	3	14	5
御仮屋町	3月25日	○	○	27	11	19	0
湯日地区	1月9日	○		15	19	11	4
中河	11月7日	○		16	11	10	5
井口	10月5日	○		5	10	17	8
南原	2月18日	○		26	17	18	0
泉町	11月20日		○	21	4	13	2

(2) DVD作成(500枚) ※「しまだ市っ歌りげんき体操」の実演をしている映像

市とスポーツ推進員が協力し、高齢者の運動機能の維持、向上のために作った「しまだ市っ歌りげんき体操」を指導者がいなくても団体や個人が継続していけるよう、DVDを作成、配布した。

配布実績

配布先	枚数(枚)
げんき教室受講修了者	7
川根地区センター	1
地域ふれあい事業連絡協議会	152
神座・鶴網町内	1
市老人クラブ連合会	210

2 救急医療事業

(1) 救急医療協力促進事業

一般の医療機関の診察が終了した後、志太・榛原地域救急医療センターが診療を開始するまでの時間帯(概ね午後5時00分から午後7時00分まで)の医療について、在宅通知制(医師が各自の医療施設で診療にあたる初期救急医療体制)により確保を図った。また、休日急患診療所、休日当直医及び志太・榛原地域救急医療センターへの医師派遣により、休日・夜間の初期救急医療の確保を図った。

- ・島田地区 : (一社)島田市医師会へ委託 (7,078,050円)
  - ・金谷・川根地区 : (一社)榛原医師会へ間接委託 (2,888,051円)
- (榛原圏域の構成市町を代表して、牧之原市が(一社)榛原医師会と委託契約)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

診療件数 (単位：件)

区 分	島田地区 (在宅通知制)		金谷・川根地区 (休日当直医)	
	平成24年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度
内科・胃腸科	68	109	178	165
整形外科・外科	134	300	67	33
小 児 科	464	367	129	68
そ の 他	293	273	126	200
合 計	959	1,049	500	466

(2) (社)志太・榛原地域救急医療対策協会負担金 (志太・榛原地域救急医療センター)

志太・榛原地域における第1次救急医療体制の確保を図った。

平成24年度負担金 1,691,000円

平成23年度負担金 2,096,000円

志太・榛原地域救急医療センター利用患者数 (単位：人)

区 分	平成24年度	平成23年度
総 利 用 者	6,801	7,077
島田市 (再掲)	1,627	1,641

(3) 第2次救急医療施設運営費負担金

志太・榛原地域における重症患者を対象とする第2次救急医療体制の確保を図った。

平成24年度負担金 5,322,441円

平成23年度負担金 5,369,514円

第2次救急医療施設公立病院来院者数 (単位：人)

区 分		平成24年度			平成23年度		
		入院	外来	計	入院	外来	計
か ら 転 送	救急車	100	30	130	103	53	156
	その他	284	307	591	314	305	619
	小計	384	337	721	417	358	775
そ の 他	救急車	868	1,469	2,337	940	1,389	2,329
	その他	1,066	8,644	9,710	1,228	9,374	10,602
	小計	1,934	10,113	12,047	2,168	10,763	12,931
合 計		2,318	10,450	12,768	2,585	11,121	13,706

(4) 休日歯科診療事業

年末年始(島田地区は12月30日から1月3日までの5日間、榛原地区は12月31日から1月3日までの4日間)の歯科医療機関の休業日に、島田市歯科医師会及び榛原歯科医師会の当番医が当該診療所において午前中診療を行った。

(単位：日、人)

区 分	平成24年度		平成23年度	
	島田地区	榛原地区	島田地区	榛原地区
診療日数	5	4(2)	5	4(1)
患者数	19	22(6)	16	31(9)

※括弧内は、金谷・川根地区での開催日数及び患者数

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 健康づくり事業

(1) 保健委員活動支援事業

生活習慣病の予防など市民の健康づくり意識の高揚を図る活動や、自己啓発のための研修等、保健委員が行う活動を支援した。

保健委員数：77人 任期：2年

活動内容

(単位：回、人)

分 類	内 容	平成24年度		平成23年度	
		回数	参加人数	回数	参加人数
全体活動	胸部検診、健康まつり	1	202	59	5,953
地区活動	地域健康まつり、親子料理教室、保健講座、健康体操、救急蘇生法講習会等	105	4,108	153	4,720
研修会	自己啓発のための研修	5	275	5	216
その他	町内回覧文書による健康づくり広報活動等	随時		随時	

(2) 健康まつり事業

平成24年度は、プラザおおりにて講演会を行い、市民の健康づくりに対する意識の高揚を図った。なお、保健福祉センターで展示も実施した。

(単位：人)

行 事 名	平成24年度			平成23年度
	実施日	内 容	参加人数	参加人数
健康まつり	H24. 10. 6	生き生き万年青表彰 健康づくり功労表彰 講演会「ヘルシー料理&スポーツで脱メタボ」 (株) しょくスポーツ代表 こばた てるみ氏 複十字シール募金 健康づくりに関するポスターと、中央ふれあい事業の作品の展示	202	450
フェスティバル 歯の市民	H24. 6. 3	セレモニー、8020コンクール、歯科健診、歯科相談、ブラッシング指導、図画・ポスター作品展、 <sup>こ</sup> 咬合圧測定、顕微鏡細菌観察、フッ素洗口、スーパーボールすくい、紙芝居、手作りおやつの配布	650	600
ウォーク 市民健康	H24. 4～ H25. 2 (8日)	富士山静岡空港ウォーク、エコパウォーク、清水ウォーク、健康まつりウォーク、身延ウォーク、かぶと塚公園ウォーク、千葉山丁仏参道ウォーク、薩埵峠ウォーク	507	502

(3) 食育推進事業

「島田市食育推進計画」に基づき、健康づくり食生活推進員及びグループの強化・充実を図るとともに、食育の推進及び生活習慣病の予防等健康づくりに資する食生活の改善、普及啓発活動を行った。

健康づくり食生活推進員：197人 7グループ（平成25年3月31日現在）

活動内容

(単位：回、人)

区 分	平成24年度		平成23年度	
	回数	普及人数	回数	普及人数
母子の健康・貧血予防	230	1,303	249	1,833
生活習慣病予防・健康増進	418	8,885	512	7,332

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
高齢者の健康・食事の支援 福祉活動	1,020	6,310	1,050	5,452
生活習慣病予防ワースト25ステッ プアップ事業	1	27	1	26
合 計	1,669	16,525	1,812	14,643

### 3 歯科保健事業

#### (1) フッ素応用歯科保健普及事業

満4歳の幼児から中学3年生までの生徒を対象に、市内の園（保育園、幼稚園）、学校（小学校、中学校）、センター（保健福祉センター、公民館等）においてフッ素洗口法を実施するとともに、1歳6か月から4歳未満の幼児を対象に1歳6か月児健診、3歳児健診、2歳児相談の実施日に合わせ、保健福祉センターにてフッ素塗布を実施した。

##### ア フッ素洗口事業

(単位：カ所、人、回)

区 分	平成24年度			平成23年度		
	園	学校	センター	園	学校	センター
実施施設						
施設数	23	6	8	21	6	4
延べ人数	106,884	19,439	19,563	94,808	16,904	13,968
延べ回数	1,867	199	340	1,706	184	194

##### イ フッ素塗布事業

(単位：回、人)

区 分	平成24年度	平成23年度
回 数	60	48
延べ人数	3,174	3,175

##### ウ 歯科健診・相談事業

保健福祉センター、公民館等でフッ素洗口を実施した者に対し、歯科検診を行うとともに、口腔衛生への関心を高める相談事業を実施した。

(単位：回、人)

区 分	平成24年度	平成23年度
回 数	2	2
実施人数	182	142

#### (2) 訪問歯科診療

寝たきり者等に対し訪問歯科診療を行い、歯（口腔）の状態及び全身の健康状態の改善を図った。

(単位：人、件)

区 分		平成24年度	平成23年度
申 込 者 数	実人員	112	94
	延人員	401	390
診 療 内 容 (重複該当あり)	調整・修理	136	61
	新製	62	24
	保存充填処置	18	7
	歯周疾患処置(歯石除去等)	7	5
	抜歯等外科処置	7	8
	口腔清掃(ブラッシング指導)	0	0
	その他	2	4

### 4 防災医療救護施設整備事業

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(1) 救護医療セットの更新等

災害時に市内12カ所に設置する救護所の救急医療セットについて、さきの東日本大震災の教訓を踏まえ見直しを図った。また、島田市がUPZ圏内に指定されたことに伴い、県の補助事業として川根地区と伊久身地区の一部を除く市内の地域へ配布する2日分の安定ヨウ素剤が追加配備された。

ア 備蓄量

	単位	県配備分（2日分）	市備蓄分（1日分）※	合計
安定ヨウ素剤	丸	80,000丸	125,000丸	205,000丸
粉末ヨウ化カリウム	25g/本	14本	31本	45本
注射用蒸留水	500ml/本	28本	62本	90本
単シロップ	500ml/本	28本	60本	88本

※川根地区と伊久身地区の一部（3日分）を含む

5 地域自殺対策緊急強化交付金事業

(1) 自殺対策会議

自殺者の現状（発生件数や原因等）を把握するとともに、悩みを抱える人の話を聞いて必要な支援につなぐ「ゲートキーパー」の養成研修等、予防対策について協議した。

会議：2回開催（8月、2月）

委員：島田市医師会医師、島田薬剤師会、民生委員児童委員協議会、学識経験者、ハローワーク、福祉課、市民安心課、学校教育課、長寿介護課、健康づくり課

〈オブザーバー〉 静岡県精神保健福祉センター（第1回目のみ）

(2) 普及啓発事業

啓発グッズ（相談窓口カード・カイロ・ウエットティッシュ・ポケットティッシュ）を13,800個作成し、健診会場や健康相談など、イベントや市民が利用する様々な窓口で啓発グッズを配布することで「睡眠キャンペーン」「うつ自殺予防」の周知を図った。その他広報紙、ラジオでうつ予防の普及啓発活動を実施した。また、地域の団体に対し随時ゲートキーパーの内容を含む講話を実施した。

(3) 対面型相談支援事業

健康相談とこころの相談を実施した。

ハローワーク：2回

サタデイ健診：1回（市役所会議棟）

(4) 人材養成事業

ゲートキーパー養成講座を実施した。

（単位：回、人）

対象者	回数	実施人数
ふれあい協議会	1	67
市職員	1	32
民生児童委員	8	184
市民学級	1	33
合 計	11	316

2目 母子保健衛生費

決算額

79,065,392円

1 母子健康診査事業

(1) 妊婦健康診査事業

妊婦の健康保持を図るため、医療機関への委託により健康診査を行った。



款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

(単位：枚、人)

区 分	平成24年度														
	回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回
受診券交付数	775	775	775	775	775	775	775	775	775	775	775	775	775	775	775
受診人数	764	716	754	760	733	751	724	716	696	659	652	563	415	263	
受診率	98.6	92.4	97.3	98.1	94.6	96.9	93.4	92.4	89.8	85.0	84.1	72.6	53.5	33.9	

区 分	平成23年度													
	回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回
受診券交付数	811	811	811	811	811	811	811	811	811	811	811	811	811	811
受診人数	821	758	765	770	743	759	724	737	705	711	704	628	488	275
受診率	101.2	93.5	94.3	94.9	91.6	93.6	89.3	90.9	86.9	87.7	86.8	77.4	60.2	33.9

※平成23年度1回目の受診率が100%を超えているのは、平成22年度に受診券を交付された人が23年度に受診したためである。

(2) 乳児健康診査指導事業

ア 4か月児及び10か月児健康診査

(単位：人、%)

区 分	平成24年度		平成23年度	
	4か月児健康診査	10か月児健康診査	4か月児健康診査	10か月児健康診査
対象児数	824	815	788	849
受診児数	795	768	796	807
受診率	96.5	94.2	101.0	95.1

※健診受診人数は、年度内に医療機関から請求のあった人数とする。

※平成23年度4か月児健康診査の受診率が100%を超えているのは、平成22年度対象者が23年度に受診したためである。

イ 母子保健相談指導事業

疾病予防・しつけ等の全般的育児支援や育児不安の軽減などの精神的な支援を行い、母子の健康の保持と健全な発達・発育の支援に努めた。

(ア) 赤ちゃん訪問

(単位：人)

区 分	平成24年度	平成23年度
訪問対象者	806	797
訪問人数	791	793
訪問実施率	98.1%	99.5%

(イ) 離乳食講習会

(単位：人)

区 分	平成24年度	平成23年度
参加人数	351	405

(ウ) 7か月児相談 (年：24回実施) (単位：人、%)

区 分	平成24年度	平成23年度
対象者数	794	801
受診者数	792	799
受診率	99.7	99.8

※離乳食相談も同時に実施した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(エ) 社会的養護入所者環境改善事業【平成24年度新規事業】

赤ちゃん全戸訪問を行う中で、養育支援が必要と判断された家庭に保健師・助産師を派遣し、養育に関する指導、助言など行うための自動車を購入した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
社会的養護入所者環境改善事業	普通車の購入 (1台) (プロボックス)	1,322,260 (財源内訳) 県支出金 1,300,000 一般財源 22,260	備品購入費 1,213,800 (有)大石モータース 役務費、公課費 108,460

(3) 幼児健康診査事業

健康診査や育児指導を実施して、幼児の健康保持・増進と障害を持つ幼児の早期発見に努めるなど、育児支援の充実を図った。

幼児健康診査・歯科健診

(単位：人、%)

区 分	平成24年度		平成23年度		
	1歳6か月児	3歳児	1歳6か月児	3歳児	
対象児数	823	820	842	863	
受診児数	815	822	837	866	
受診率	99.0	100.2	99.4	100.4	
健診結果	正常範囲	358	428	346	469
	身体要注意	105	229	129	177
	発達要注意	352	165	362	220
	う歯のある者	7	104	12	142
	咬合異常	42	71	30	73

※3歳児健康診査の受診率が100%を超えているのは、平成22年度未受診者が平成23年度に、平成23年度未受診者が平成24年度に受診したためである。

2 育児支援事業

(1) 育児支援事業

妊娠中から疾病予防、しつけ等の全般的な指導を行うことにより、母子の健康の保持と健全な発達・発育の支援に努めた。

(単位：回、人)

区 分	平成24年度		平成23年度	
	回数	延べ参加者数	回数	延べ参加者数
いきいきママ教室	16	450	16	386

(2) 乳幼児健全発達支援相談指導事業

精神・運動面や、養育環境に問題がある乳幼児の発達支援を図る療育教室や、育児ストレスを抱えている母親(保護者)の不安を軽減する虐待予防教室を実施した。

(単位：回、人)

区 分	平成24年度		平成23年度	
	回数	延べ出席人数	回数	延べ出席人数
つくしんぼ(親子学習会)	44	552	43	625
いきいきっ子教室	12	130	12	142
のびのびっ子教室	12	97	11	122

いきいきっ子教室・・・運動発達に遅れのある乳児に対し、保健師・理学療法士が療育訓練を実施する。

のびのびっ子教室・・・遊びを通して、保健師・家庭児童相談員が児の発達を観察し、母にはグループワークを行う。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
3目 感染症予防費	決算額	239,648,058円

1 予防接種事業

(1) 集団接種事業・個別接種事業

伝染のおそれがある疾病の発生とまん延を予防するため、予防接種を行った。

日本脳炎予防接種は副反応により平成17年6月以降積極的勧奨を休止していたが、平成21年6月から希望者は新ワクチンによる接種が可能になり、平成23年5月20日から平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれの方について、接種回数不足分の接種が可能となっている。ワクチンの供給量も踏まえつつ、国の指針に沿って、積極的な勧奨を実施し、平成24年度は8歳、9歳に達する子どもに積極的勧奨を行った。

MR混合予防接種は、平成20年4月から5年間時限措置で対象者を拡大し、MR3期、4期は平成24年度で終了となった。

ア 集団接種

(単位：人、%)

区 分	年 度	対象者数	実施者数	実施率
生ポリオ	24	807	952	118.0
	23	1,719	1,547	90.0
不活化ポリオ	24	2,313	2,055	97.6

イ 個別接種

(単位：人、%)

区 分	年 度	対象者数	実施者数	実施率
BCG	24	808	759	93.9
	23	817	814	99.6
不活化ポリオ	24	集団と同じ	203	集団に含める
四種混合	24	886	617	69.6
三種混合	24	2,301	2,773	120.5
	23	3,394	3,419	100.7
二種混合（1期）	24	—	0	—
	23	—	1	—
二種混合	24	919	779	84.8
	23	927	871	94.0
麻しん単独	24	—	0	—
	23	—	0	—
風しん単独	24	—	2	—
	23	—	0	—
MR（麻しん・風しん） 混合	24	3,623	3,029	83.6
	23	3,715	3,959	106.6
日本脳炎1期初回 （2回完了者）	24	2,620	1,603	61.2
	23	2,763	2,081	75.3
日本脳炎1期追加	24	2,020	1,818	90
	23	1,789	1,359	76.0
日本脳炎2期	24	—	(41)	—
	23	—	(132)	—
インフルエンザ	24	26,786	14,128	52.7
	23	26,107	13,946	53.4

※平成24年9月1日予防接種法改正により、ポリオワクチンが安全性の面から、生ワクチンから不活化ワクチンへと切り替えられ、平成24年度は集団接種と個別接種のどちらも実施した。

※平成24年11月1日予防接種法改正により四種混合ワクチン（三種混合＋不活化ポリオ）が導入された。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(2) 任意予防接種	(単位：人、%)				
区 分	年 度	対象者数	実人員	延実施者数	実施率
子宮頸がんワクチン	24	3,704	332	1,733	46.8
	23	3,763	886	1,750	46.5
ヒブワクチン	24	4,700	869	2,367	50.4
	23	4,080	853	1,469	36.0
小児用肺炎球菌	24	5,038	963	2,673	53.1
	23	4,080	819	1,496	36.7
※平成23年4月から任意の3ワクチンに対して一部助成を行った。					
(3) 新型インフルエンザ対策事業					
新型インフルエンザ対策備蓄品					
平成21年度に強毒性インフルエンザ対策としてN95マスク・サージカルマスク・防護服・手袋・消毒薬等を備蓄品として購入し、その内サージカルマスクについては平成24年度まで段階的に市民への配布を行った。(平成24年度の配布枚数は105,000枚)					
なお、現在の在庫数は全職員の2週間分にあたる使用量を想定したものである。					
【備蓄品在庫数】	(単位：枚、個、本)				
区 分	平成23年度末在庫数	平成24年度配布数	在庫数	備 考	
N95マスク	34,620	0	34,620	病院・消防署・一般職員用 2週間分	
サージカルマスク	186,180	105,000	81,180		
防護服	7,672	0	7,672		
アイソレーションガウン	5,640	0	5,640		
ゴーグル	4,444	0	4,444		
シューズカバー	16,000	0	16,000		
手袋	555,800	0	555,800		
ペーパータオル	1,518	0	1,518		
消毒薬	5,113	0	5,113		
石鹸	199	0	199		
4目 保健推進費	決算額	112,691,951円			
1 生活習慣病対策事業					
(1) 健康推進事業					
ア 健康手帳交付事業					
市民の健康に対する自己管理意識を高めるため、検診結果等の健康保持に必要な事項を記録する健康手帳を交付した。					
(単位：冊)					
区 分	平成24年度	平成23年度			
後期高齢者医療対象者への交付	36	121			
上記以外への交付	108	343			
イ 健康教育事業					
「自らの健康は自ら守る」という自覚を高め、壮年期からの健康の保持増進に資するため、生活習慣病予防・健康増進等健康に対する正しい知識の普及を図った。					
(単位：回、人)					
区 分	平成24年度		平成23年度		
	回数	延べ人数	回数	延べ人数	
生活習慣病ワースト25ステップアップ事業	1	27	1	26	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

ヘルシー料理教室	8	116	8	155
歯科保健講座	11	270	10	182
町内別健康講座	49	1,327	44	1,636
その他	50	3,042	57	2,655
合 計	119	4,782	120	4,654

#### ウ 健康相談事業

健康相談において、血圧測定、検尿、骨チェック、体組成測定、保健師・栄養士による相談、歯科検診等を実施し、疾病予防及び健康増進を図った。

(単位：回、人)

区 分		平成24年度		平成23年度	
		回数	延べ人数	回数	延べ人数
健康の日健康相談	島田	12	304	12	295
	金谷	4	62	12	3
	川根	2	14	12	1
総合健康相談		243	4,129	244	3,584
食生活相談		141	1,035	177	901
その他の健康相談		34	3,170	39	4,029
合 計		436	8,714	496	8,813

#### (2) 機能回復室開放

保健福祉センターの機能回復室を開放し、病気やけが、老化等で体の機能が低下した人が自主的に運動器具で運動できる日を水曜日の午後に設けた。

(単位：回、人)

年 度	回数	参加実人数	延べ人数
24	45	21	589
23	39	27	792

#### (3) 訪問指導事業

保健師、看護師、歯科衛生士、管理栄養士等が、メタボリックシンドロームや高齢で寝たきり又はそのおそれのある市民を対象に、日常生活指導、栄養指導、口腔の指導を行い、生活習慣病予防や生活の質（QOL）の向上に努めた。

(単位：人)

区 分		平成24年度	平成23年度
訪問 人数	実人数	95	43
	延べ人数	118	50
口腔衛生指導		12	10
栄養指導		36	11

#### (4) 健康増進法等の健康診査事業

がん・歯周疾患・C型肝炎等の疾病の早期発見のため、健康増進法に定められた各健康診査等を実施した。

##### ア がん検診

40歳以上の人を対象に胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、30歳以上で平成22年度未受診の女性を対象に乳がん検診（視触診とマンモグラフィ併用）、20歳以上の女性を対象に子宮頸がん検診（50歳以上は隔年受診）、50歳以上の男性を対象に前立腺がん検診を実施した。

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

(単位：人、%)

種 別	実施年度	推計対象者数	受診者数		受診率
				うち、2年連続の受診者数	
乳がん検診 (30歳以上)	24	19,660	3,508	288	36.9
	23		4,034	288	37.8
子宮頸がん検診	24	21,117	2,909	—	13.8
	23		5,414	—	25.6
胃がん検診	24	28,112	4,586	—	16.3
	23		4,951	—	17.6
肺がん検診	24	28,112	10,134	—	36.0
	23		10,340	—	36.8
大腸がん検診	24	28,112	8,864	—	31.5
	23		8,699	—	30.9
前立腺がん検診	24	13,345	2,874	—	21.5
	23		2,823	—	21.2

※乳がん検診は2年に1回の実施であるため、直近2年間の実受診者数により受診率を算出する。(平成24年度受診者数+平成23年度受診者数-平成24年度2年連続受診者数)

イ がん検診精密検査(二次検診)受診勧奨

平成23年度中に実施した胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診などの精密検査について継続した受診勧奨を行い、精密検査受診率向上を図った。

(単位：人)

健康増進法 がん検診 種別	精検受 診勧奨 実施年 度	一次検診			翌年度末までに実施した精密検査(二次検診)の結果					
		実施 年度	受診 者数	精密検査 対象者数	異常を 認めず	がん	異形成	がんの 疑い	がん以外 の疾患	未受診 未把握
乳がん	24	23	4,034	193	58	5	—	7	101	22
	23	22	3,677	194	56	5		7	95	31
子宮頸がん	24	23	5,414	68	18	3	19	0	15	13
	23	22	5,097	44	5	4	20	0	14	1
胃がん	24	23	4,951	317	18	5		4	210	80
	23	22	4,130	137	13	2	—	1	94	27
肺がん	24	23	10,340	434	168	8		7	240	11
	23	22	12,449	295	54	5	—	9	190	37
大腸がん	24	23	8,699	546	84	7		48	206	201
	23	22	6,811	656	107	16	—	20	331	182

ウ 歯周疾患検診事業

歯周疾患の早期発見、早期治療及び予防意識の高揚を目的に、40歳・50歳・60歳・70歳の市民を対象に歯周疾患検診を実施した。

(単位：人、%)

年度	対象者数	受診者数	受診率	異常なし	要指導	要精検
24	5,362	103	1.9	3	5	95
23	5,578	77	1.3	5	3	69

エ 骨粗鬆症<sup>しょう</sup>検診事業

骨粗鬆症の早期発見、予防意識の高揚を目的に、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の女性を対象

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

に骨粗鬆症検診を実施した。

(単位：人、%)

年度	対象者数	受診者数	受診率	異常なし	要指導	要精検
24	4,861	632	13.0	424	110	98
23	4,904	467	9.5	344	76	47

オ 肝炎ウイルス検診事業

40歳の人、41歳以上の未受診者または肝機能に異常がある人を対象に肝炎ウイルス検診を実施した。

(ア) C型肝炎ウイルス検診

(単位：人、%)

年度	対象者数	受診者数	受診率	検査結果別人数				要精検者数	精密検査の結果						
				高力価(陽性)	中力価		低力価(陰性)		陰性	異常認めず	慢性肝炎	肝硬変	肝臓がん	その他	未把握
					陽性	陰性									
24	4,711	1,680	35.7	4	0	1	0	1,675	5	0	2	0	0	1	2
23	5,990	2,670	44.6	4	0	1	19	2,646	4	0	1	0	0	0	3

(イ) B型肝炎ウイルス検診

(単位：人、%)

年度	対象者数	受診者数	受診率	検査結果別人数			要精検者数	精密検査の結果					
				陽性	陰性	判定不能		異常認めず	慢性肝炎	肝硬変	肝臓がん	その他	未把握
24	4,711	1,697	36.0	5	1,692	0	8	1	2	0	0	3	2
23	5,990	2,670	44.6	9	2,660	1	9	0	2	0	0	3	4

2 がん検診推進事業(補助事業)

(1) 女性特有のがん検診推進事業

健康増進法に定められたがん検診のうち、特定の年齢に達した女性に対して、子宮頸(けい)がん及び乳がんの知識啓発のための検診手帳を送付し、女性特有のがん検診受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図った。(国庫補助対象事業)

ア 子宮頸がん検診

(単位：人)

年度	区分	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	合計
24	配布対象者数	505	536	541	606	687	2,875
	受診者数	32	78	115	151	195	571
23	配布対象者数	526	505	540	621	703	2,895
	受診者数	28	45	73	164	176	486

イ 乳がん検診

(単位：人)

年度	区分	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	合計
24	配布対象者数	687	542	607	590	738	3,164
	受診者数	199	125	160	144	187	815
23	配布対象者数	703	581	643	676	786	3,389
	受診者数	181	159	132	176	192	840

(2) 働く世代への大腸がん検診推進事業

健康増進法に定められたがん検診のうち、特定の年齢に達した男女に対して、大腸がんの知識啓発のための検

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
診手帳を送付し、大腸がん検診受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図った。 (国庫補助対象事業)							
ア 大腸がん検診							(単位：人)
年度	区分	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	合計
24	配布対象者数	1,430	1,074	1,190	1,229	1,512	6,435
	受診者数	193	117	150	170	285	915
23	配布対象者数	1,394	1,213	1,287	1,404	1,605	6,903
	受診者数	145	132	132	162	288	859
3 震災等緊急雇用対応事業【平成24年度新規事業】 健診受診率向上事業 生活習慣病の早期予防およびがんの早期発見対策として、各戸を訪問し健診の受診勧奨を行い、特定健診、がん検診の受診率向上を図った。 実施期間 平成24年8月1日から平成25年2月28日まで 雇用人数 8月1日から9月30日まで1人、9月1日から2月28日まで2人 受診勧奨人数 3,679人							
5目 環境衛生費		決算額 154,959,273円					
1 環境保全事業							
(1) 河川等清掃事業							
市内一斉川ざらいは、住民参加の環境美化活動として、町内会が主体となり各町内会で作業できる範囲の河川、水路、側溝等を清掃し、市はこうした清掃により発生した土砂の運搬に関する事等について支援した。事業も継続し実施しているため、住民の自主的な取組による清潔で住み良い環境の保全及び公衆衛生の向上が図られ、「我が地域は我が手で住み良い環境にする」という住民の姿勢、意識が定着している。							
地区	実施日	実施町内及び参加者	市指定土のう袋置場箇所数	町内指定土のう袋置場箇所数	最終処分場土砂搬入量		
島田地区	平成24年4月7、8日	各町内会、事業所及び市民 約20,000人	6か所 (大井川河川敷) 77町内と事業所が搬入	約110か所 (25町内)	約1,107t		
金谷地区	平成24年4月8日						
川根地区	平成24年5月27日						
(2) 合併処理浄化槽設置補助金							
生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する者に対し、補助金を交付した。また、くらしのフェア等において合併処理浄化槽の維持管理の方法や生活排水の現状など、生活排水処理についてのPRを行った。							
年度	5人槽(件)	7人槽(件)	10人槽(件)	計(件)	金額(円)		
24	260 (9)	127 (9)	18 (2)	405 (20)	補助金交付額 137,359,000		
					(財源内訳) 国 44,820,000		
					県 19,668,000		
			市 72,871,000				
23	194 (5)	125 (12)	25 (0)	344 (17)	補助金交付額 116,556,000		
					(財源内訳) 国 37,976,000		
					県 16,662,000		
			市 61,918,000				



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

増減	66	2	△7	61	補助金交付額	20,803,000
	(4)	(△3)	(2)	(3)	(財源内訳) 国	6,844,000
					県	3,006,000
					市	10,953,000

※括弧内は内数で、単独浄化槽から合併浄化槽への付替え基数

## 2 家庭動物飼育指導事業

### (1) 家庭動物飼育指導事業

#### ア 飼い犬適正飼育

狂犬病予防法の規定に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射済票交付事務を行った。

#### (ア) 犬の新規登録と狂犬病注射済票交付件数

年度	事務内容	件数(匹)
24	新規登録	405
	注射済票交付	4,758
23	新規登録	377
	注射済票交付	4,787

#### (イ) 犬の登録件数

年度	登録件数(匹)
24	5,947
23	5,982

#### イ 飼いねこ適性飼育

飼いねこ生殖機能処置に要する経費に対して、補助金交付事務を行った。

#### (ア) 避妊去勢に対する補助金件数

年度	件数(匹)
24	278
23	337

#### (イ) ねこの登録件数

年度	登録件数(匹)	死亡届(匹)	年度末登録件数(匹)
24	456	106	6,795
23	413	90	6,445

#### ウ 家庭動物適正飼育の推進

犬・ねこのふん、放し飼い、鳴き声などの苦情を減らすため、飼い主に適正な飼い方の指導を実施した。

また、家庭で飼育している動物を譲りたい人と新しく飼いたい人との情報をつなぐ動物愛護の伝言板「ポッチとニャンチの愛の伝言板」により犬・ねこの新しい飼い主を募った。

#### (ア) 動物ボランティア

会員数	活 動 内 容	実 施 日 等
20人	犬飼育立入調査	9月27日(中溝町)
	島田市産業祭参加(パネル展、募金活動、犬・ねこ適正飼育ちらし配布)	11月11日
	動物ボランティア研修会(犬・ねこを譲渡するについての留意点等)	1月18日
	犬・ねこ譲渡会	1月27日

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

動物ボランティア講習会(犬・ねこを譲渡 するについての留意点等)	2月22日
定例会(事業打合せ、情報交換)	6月26日、7月17日、9月13日、10月25日、12月13日

(イ) 動物愛護の伝言板

設 置 日	設 置 場 所	平成24年度伝言板利用状況
平成16年11月10日	市役所 1階ロビー	犬 申込数 7匹・成立数 0匹
		ねこ 申込数 29匹・成立数 1匹

3 市営霊園管理運営事業

田代霊園

平成24年4月に開園した田代霊園は、平成24年度内に307区画すべてが完売となった。

永代使用料等収入

施 設	項 目	区画数	単 価	収 入 額
田代霊園	永代使用料	307	330,000	101,310,000
	管 理 料		5,000	1,535,000
	合 計	307	335,000	102,845,000

6目 斎場費

決算額

65,569,730円

1 斎場管理運営事業

(1) 火葬炉等使用件数

(単位：件)

年度	区 分	市 民			市 民 以 外			合 計		
		島田斎場	金谷斎場	小 計	島田斎場	金谷斎場	小 計	島田斎場	金谷斎場	合 計
24	火葬炉	901	213	1,114	34	8	42	935	221	1,156
	特殊炉	832	0	832	195	0	195	1,027	0	1,027
	待合室	143	—	143	34	7	41	177	7	184
	計	1,876	213	2,089	263	15	278	2,139	228	2,367
23	火葬炉	861	235	1,096	23	6	29	884	241	1,125
	特殊炉	896	0	896	199	0	199	1,095	0	1,095
	待合室	363	—	363	16	5	21	379	5	384
	計	2,120	235	2,355	238	11	249	2,358	246	2,604

(2) 告別式

(単位：件)

年度	市 民	市 民 以 外	合 計
24	87	1	88
23	89	0	89

(3) 火葬炉等使用料

(単位：円)

年度	区 分	市 民			市 民 以 外		
		島田斎場	金谷斎場	小 計	島田斎場	金谷斎場	小 計
24	火葬炉	—	—	—	990,000	240,000	1,230,000
	特殊炉	2,547,300	—	2,547,300	1,534,650	—	1,534,650
	待合室	992,250	—	992,250	357,000	73,500	430,500
	計	3,539,550	—	3,539,550	2,881,650	313,500	3,195,150

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
-------	---------------	--	--	--	--	--	--

23	火葬炉	-	-	-	540,000	150,000	690,000
	特殊炉	2,709,000	-	2,709,000	1,566,130	-	1,566,130
	待合室	1,143,450	-	1,143,450	168,000	52,500	220,500
	計	3,852,450	-	3,852,450	2,274,130	202,500	2,476,630

年度	区 分	合 計		
		島田斎場	金谷斎場	合 計
24	火葬炉	990,000	240,000	1,230,000
	特殊炉	4,081,950	-	4,081,950
	待合室	1,349,250	73,500	1,422,750
	計	6,421,200	313,500	6,734,700
23	火葬炉	540,000	150,000	690,000
	特殊炉	4,275,130	-	4,275,130
	待合室	1,311,450	52,500	1,363,950
	計	6,126,580	202,500	6,329,080

(4) 斎場修繕工事

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田市斎場火葬炉設備修繕工事	台車ブロック交換（1号炉～3号炉）及び炉圧ダンパー交換（1号炉）、火葬炉台車連結サポート（1号炉～3号炉）修繕	2,572,500 (財源内訳) 一般財源 2,572,500	需用費 2,572,500 (株宮本工業所)
島田市斎場第二収骨室エアコン取替修繕工事	エアコン1基	924,000 (財源内訳) 一般財源 924,000	需用費 924,000 朝日設備(株)
島田市斎場電動チェーンブロック交換工事	1号炉～3号炉、特殊炉 計4台	955,500 (財源内訳) 一般財源 955,500	需用費 955,500 (株宮本工業所)
島田市金谷斎場火葬炉設備修繕工事	台車ブロック（1号炉、2号炉）交換、オイルポンプ・オイルストレーナー2台交換	1,732,500 (財源内訳) 一般財源 1,732,500	需用費 1,732,500 (株宮本工業所)

(5) 斎場業務委託

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田市斎場・島田市金谷斎場火葬及び受付業務委託	火葬業務、施設内諸設備の管理業務	33,936,000 (財源内訳) 一般財源 33,936,000	委託料 33,936,000 (株五輪)
島田市斎場・島田市金谷斎場火葬炉保守点検業務委託	火葬炉及び付帯設備の保守点検	1,071,000 (財源内訳) 一般財源 1,071,000	委託料 1,071,000 (株宮本工業所)
島田市斎場施設等清掃業務委託	施設内日常清掃、定期清掃	4,431,000 (財源内訳) 一般財源 4,431,000	委託料 4,431,000 太平ビルサービス(株)島田営業所
島田市斎場庭園等管理業務委託	施設敷地内庭園周辺管理（剪定、施肥、病害虫駆除）	2,152,500 (財源内訳) 一般財源 2,152,500	委託料 2,152,500 (株)東海フォレスト
島田市斎場除草等業務委託	施設敷地内除草、慰霊棚の片付け	1,354,500 (財源内訳) 一般財源 1,354,500	委託料 1,354,500 (公社)島田市シルバー人材センター

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																														
7目 簡易水道費	決算額	49,000,000円																																													
1 簡易水道事業特別会計繰出金	49,000,000円	簡易水道事業特別会計の資金不足を補填するため、繰出しを行った。																																													
8目 休日急患診療費	決算額	0円																																													
1 休日急患診療事業特別会計繰出金																																															
(1) 休日急患診療事業特別会計繰出金	0円	休日急患診療事業特別会計の診療収入が多かったため、繰出しが不要となった。																																													
9目 水道費	決算額	50,511,322円																																													
1 水道未普及地域解消事業	16,388,910円																																														
(1) 飲料水供給施設整備事業	15,571,010円																																														
ア 塩本飲料水供給施設 ろ過装置改良工事・測量設計委託	14,596,050円	(単位：円)																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の概要</th> <th>事業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ろ過池改良に係る、設計・土質調査・測量設計一式</td> <td>3,675,000</td> <td>委託料 株中部総合コンサルタント 島田営業所</td> </tr> <tr> <td>上向性ろ過装置 (FRP製φ1,800※2,400H) 1基設置、場内配管ほか</td> <td>10,921,050</td> <td>工事請負費 日将株</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>14,596,050</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(財源内訳)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般財源 1,159,050</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>市債(過疎債) 13,000,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>分担金 437,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			事業の概要	事業費	備考	ろ過池改良に係る、設計・土質調査・測量設計一式	3,675,000	委託料 株中部総合コンサルタント 島田営業所	上向性ろ過装置 (FRP製φ1,800※2,400H) 1基設置、場内配管ほか	10,921,050	工事請負費 日将株	計	14,596,050			(財源内訳)			一般財源 1,159,050			市債(過疎債) 13,000,000			分担金 437,000																						
事業の概要	事業費	備考																																													
ろ過池改良に係る、設計・土質調査・測量設計一式	3,675,000	委託料 株中部総合コンサルタント 島田営業所																																													
上向性ろ過装置 (FRP製φ1,800※2,400H) 1基設置、場内配管ほか	10,921,050	工事請負費 日将株																																													
計	14,596,050																																														
	(財源内訳)																																														
	一般財源 1,159,050																																														
	市債(過疎債) 13,000,000																																														
	分担金 437,000																																														
イ 旅費 (塩本飲料水供給施設 ろ過装置工場検査)		14,960円																																													
ウ 飲料水供給施設等維持費補助金		960,000円																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>事業内容</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助率</th> <th>補助金(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>越地</td> <td>ろ過砂入替</td> <td>190,050</td> <td>1/2以内</td> <td>95,000</td> </tr> <tr> <td>前山</td> <td>ろ過砂入替</td> <td>39,060</td> <td>1/2以内</td> <td>19,000</td> </tr> <tr> <td>庄司</td> <td>滅菌機取替</td> <td>687,750</td> <td>1/2以内</td> <td>343,000</td> </tr> <tr> <td>久奈平</td> <td>ろ過砂入替</td> <td>42,525</td> <td>1/2以内</td> <td>21,000</td> </tr> <tr> <td>切山</td> <td>滅菌機設置</td> <td>450,135</td> <td>1/2以内</td> <td>225,000</td> </tr> <tr> <td>出本</td> <td>取水施設修繕</td> <td>371,490</td> <td>1/2以内</td> <td>185,000</td> </tr> <tr> <td>大和田</td> <td>メーター器取替</td> <td>144,900</td> <td>1/2以内</td> <td>72,000</td> </tr> <tr> <td colspan="4">計</td> <td>960,000</td> </tr> </tbody> </table>			施設名	事業内容	事業費(円)	補助率	補助金(円)	越地	ろ過砂入替	190,050	1/2以内	95,000	前山	ろ過砂入替	39,060	1/2以内	19,000	庄司	滅菌機取替	687,750	1/2以内	343,000	久奈平	ろ過砂入替	42,525	1/2以内	21,000	切山	滅菌機設置	450,135	1/2以内	225,000	出本	取水施設修繕	371,490	1/2以内	185,000	大和田	メーター器取替	144,900	1/2以内	72,000	計				960,000
施設名	事業内容	事業費(円)	補助率	補助金(円)																																											
越地	ろ過砂入替	190,050	1/2以内	95,000																																											
前山	ろ過砂入替	39,060	1/2以内	19,000																																											
庄司	滅菌機取替	687,750	1/2以内	343,000																																											
久奈平	ろ過砂入替	42,525	1/2以内	21,000																																											
切山	滅菌機設置	450,135	1/2以内	225,000																																											
出本	取水施設修繕	371,490	1/2以内	185,000																																											
大和田	メーター器取替	144,900	1/2以内	72,000																																											
計				960,000																																											
(2) 飲料水供給施設管理運営事業		817,900円																																													
ア 需用費(医薬材料費)		80,850円																																													
イ 水質検査委託料		729,750円																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の概要</th> <th>金額(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>未普及地区水質検査委託</td> <td>729,750</td> <td>株静環検査センター</td> </tr> </tbody> </table>			事業の概要	金額(円)	委託先	未普及地区水質検査委託	729,750	株静環検査センター																																							
事業の概要	金額(円)	委託先																																													
未普及地区水質検査委託	729,750	株静環検査センター																																													
ウ 前山飲料水供給施設借地料		7,300円																																													

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
2 水道事業会計繰出金	33,786,412円			
(1) 統合前簡易水道公債費負担分	4,766,412円			
(2) 社会資本整備総合交付金事業分	6,720,000円			
(3) 子ども手当等負担分	2,300,000円			
(4) 地震対策事業分	20,000,000円			
3 大井上水道企業団負担金				
(1) 子ども手当等負担分	336,000円			
10目病院費	決算額	903,887,348円		
1 病院事業会計繰出金				
(1) 病院運営分	806,081,250円			
(2) 看護専門学校運営分	97,806,098円			
2項 清掃費	決算額	1,553,457,858円		
2目 塵芥処理費	決算額	269,499,607円		
1 ごみ減量事業				
収集業務の一部を民間委託し、経費削減を図り、リサイクル可能なごみは適正に処理した。				
(1) 収集業務委託状況				
		事業費		委託先
事業名	事業概要	年度	金額(円)	
島田地区資源類収集運搬業務	資源の収集運搬、コンテナ集配、資源回収ネット配布	24	44,919,000	静岡県大井川地区自動車運送事業協同組合
		23	44,940,000	(株)アスク長谷川
島田地区古紙収集運搬業務	古紙類収集運搬	24	18,742,500	島田市古紙収集運搬業務共同体
		23	18,795,000	島田市古紙収集運搬業務共同体
金谷地区一般廃棄物及び資源類収集運搬業務	県道島田金谷線南側	24	47,250,000	(有)鈴木清掃
		23	47,250,000	(有)鈴木清掃
	県道島田金谷線北側	24	49,875,000	(有)池原商会
		23	49,875,000	(有)池原商会
(2) 処理業務委託状況				
		事業費		委託先
事業名	事業の概要	年度	金額(円)	
資源類処理業務	資源の選別、梱包、異物除去、コンテナ洗浄等	24	22,541,400	牧ノ原やまばと学園
		23	24,150,000	牧ノ原やまばと学園
陶磁器及びガラス屑処理業務	自然砂の代用品への再生	24	6,666,718(20.5)	トーエイ(株)
		23	7,140,228(21.0)	トーエイ(株)
不燃ごみ処理業務	燃えないごみ(鉄くず)の選別、処理等	24	10,080,000	桜井資源(株)
		23	10,090,500	桜井資源(株)

※( )はkg単価

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
(3) 容器包装リサイクル状況				
ア ペットボトル				
年度	出荷量 (kg)	市負担率 (%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
24	134,210	0	0	(株)シーピーアール
	68,980	0	0	(株)エコリング
23	211,390	0	0	(株)エコリング
イ 白色トレイ				
年度	出荷量 (kg)	市負担率 (%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
24	17,290	1	8,477	(株)エフピコ
23	18,340	1	9,568	(株)エフピコ
ウ その他色びん				
年度	出荷量 (kg)	市負担率 (%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
24	122,800	8	79,581	丸硝株
23	113,120	10	100,675	丸硝株
エ 有償入札拠出金及び再商品化拠出金による収入				
年度	前年度対象再商品化量 (kg)		拠出金(円)	委託先
	ペットボトル	白色トレイ		
24	203,190	17,290	9,134,144	(公財)日本容器包装リサイクル協会
23	211,390	18,340	11,099,444	(公財)日本容器包装リサイクル協会
(4) 収集実績				
区分			収集量 (t)	
			24年度	23年度
ごみ	燃えるごみ	市の収集	22,155	22,079
		一般持込	6,365	6,309
	燃えないごみ	市の収集	632	696
		一般持込	16	17
計		29,168	29,101	
資源	カレット		732	737
	古紙		1,684	1,997
	ペットボトル		203	211
	白色トレイ		17	18
	紙パック		31	31
	陶磁器ガラス屑		310	324
	乾電池		35	38
	蛍光灯		15	15
	食用油		7	5
	ペットボトルキャップ		3	3
	計		3,037	3,379
(5) 資源化促進事業				
行政による資源化だけでなく、市民の自主的な資源化を推進した。				
ア 古紙等資源集団回収奨励金				
交付額 古紙及び牛乳パック 4円/kg、アルミ缶 5円/kg				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

区分	平成24年度	平成23年度	回 収 実 績	区分	平成24年度	平成23年度
登録団体数	133	137		古紙(kg)	2,109,734	2,263,823
述べ実施団体数	686	733		牛乳パック(kg)	730	1,049
奨励金交付額(円)	8,792,671	9,420,032		アルミ缶(kg)	70,163	72,109
				計(kg)	2,180,627	2,336,981

イ ごみ減量資源化推進事業奨励金

交付額 新聞紙2円/kg、ダンボール1.5円/kg、雑誌・雑紙1円/kg

年度	資源化量(kg)	奨励金交付額(円)
24	1,722,607	2,738,862
23	1,958,773	3,113,937

ウ 生ごみ処理容器等購入費補助金

交付額 コンポスト・ボカシ購入費の1/2(3,000円以内)、生ごみ処理機購入費の1/3(30,000円以内)

年度	生ごみ処理機		コンポスト		ボカシ		合計	
	台数	金額(円)	台数	金額(円)	台数	金額(円)	台数	金額(円)
24	31	720,900	10	34,400	0	0	41	755,300
23	28	618,100	2	4,300	0	0	30	622,400

3目 田代環境プラザ運営費

決算額 735,946,172円

1 ガス化溶融施設管理運営事業

(1) 施設(田代環境プラザ)視察、見学等の状況

公共団体や小学生、中学生及び各種団体等の視察や見学を受け入れ、ごみ減量の啓発やごみ処理についての理解協力を図った。

なお、災害廃棄物の本格受入を実施したことにより、他地域の官公庁及び一般の視察、見学者が増加した。

区 分	島田市・川根本町		その他		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
官公庁	2	58	35	267	37	325
一般	10	156	14	243	24	399
学校関係	20	906	0	0	20	906
合 計	32	1,120	49	510	81	1,630
平成23年度	34	1,265	18	199	52	1,464

(2) 職員研修等

職員のごみ処理技術の向上及び作業の安全性の確保を図るため各種講習会等に参加した。

研 修 の 種 類	期 間 (日)	回 数 (回)	人 数 (人)	実施場所等
廃棄物処理施設技術管理者資格試験講習会(ごみ処理施設)後期分	4	1	1	神奈川県横浜市
廃棄物処理施設技術管理者資格試験講習会(ごみ処理施設)	10	1	1	神奈川県横浜市、川崎市
電気主任技術者研修会	1	1	1	愛知県刈谷市
ボイラー・タービン主任技術者実務研修会	2	1	1	長野県諏訪市他
廃棄物処理施設積算要領研修会	1	1	1	東京都
フォークリフト運転技能講習	4	1	1	掛川市
クレーン技能講習(特別講習)	2	1	1	掛川市

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) ごみ搬入実績

島田市及び受託している川根本町の平成24年度における可燃性ごみの搬入実績は31,910.24トンとなり、平成23年度(31,553.29トン)より356.95トン(前年対比101.13%)増加している。但し、岩手県からの災害廃棄物受入618.11トンを除いた数量では、搬入実績31,292.13トンとなり、250.88トンの減(前年対比99.2%)であった。

内訳は、収集ごみが104.52トンの増(前年対比100.45%)、一般搬入ごみが716.44トンの増(前年対比111.24%)、医療ごみが0.59トンの減(前年対比97.77%)掘起ごみが463.42トンの減(前年対比72.17%)となった。

なお、一般搬入の官公庁の中に、災害等によるごみが含まれているが、搬入量については、岩手県山田町の災害廃棄物(木くず)が618.11トン(前年対比6,012.74%)、風水害(平成24年6月19日台風4号)27件、29.19トン(前年対比98.85%)、火災51件、86.64トン(前年対比179.75%)であった。

ア ごみ搬入量

(単位：t)

種別	市町別	平成24年度	平成23年度	比較増減	前年比(%)	
収集	島田市	22,155.58	22,078.77	76.81	100.35	
	川根本町	1,436.55	1,408.84	27.71	101.97	
	小計	23,592.13	23,487.61	104.52	100.45	
一般搬入	官公庁	島田市	603.11	679.74	△76.63	88.73
		山田町(災害廃棄物)	618.11	10.28	607.83	6,012.74
		川根本町	0.10	1.67	△1.57	5.99
		小計	1,221.32	691.69	529.63	176.57
	家庭系	島田市	832.06	754.91	77.15	110.22
		川根本町	42.03	4.18	37.85	1,005.50
		小計	874.09	759.09	115.00	115.15
	事業系	島田市	4,903.78	4,837.64	66.14	101.37
		川根本町	91.10	85.43	5.67	106.64
		小計	4,994.88	4,923.07	71.81	101.46
	小計	島田市	6,338.95	6,272.29	66.66	101.06
		山田町(災害廃棄物)	618.11	10.28	607.83	6,012.74
		川根本町	133.23	91.28	41.95	145.96
		小計	7,090.29	6,373.85	716.44	111.24
	医療ごみ	島田市	25.83	26.42	△0.59	97.77
	掘起ごみ	島田市	1,201.99	1,665.41	△463.42	72.17
島田市		29,722.35	30,042.89	△320.54	98.93	
山田町(災害廃棄物)		618.11	10.28	607.83	6,012.74	
川根本町		1,569.78	1,500.12	69.66	104.64	
合計		31,910.24	31,553.29	356.95	101.13	

イ 災害等(災害廃棄物は含まない)によるごみの搬入件数、搬入量

種別	市町別	平成24年度		平成23年度		搬入量比較増減	搬入量前年対比(%)
		件数(件(戸))	搬入量(t)	件数(件(戸))	搬入量(t)		
風水害	島田市	64(27)	29.19	124(84)	29.53	△0.34	98.85
	川根本町	0(0)	0.00	0(0)	0.00	0.00	—
	小計	64(27)	29.19	124(84)	29.53	△0.34	98.85
火災	島田市	42(4)	44.82	49(5)	38.44	6.38	116.60
	川根本町	13(3)	41.82	0(0)	0.00	41.82	—
	小計	55(7)	86.64	49(5)	38.44	48.20	179.75
合計		119(34)	115.83	173(89)	67.97	47.86	170.41



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 施設の稼働状況

ごみ搬入量が、災害廃棄物（木くず）受入を含むと平成23年度比1.13%増となったが、ごみ処理量は微減となった。可燃性ごみはガス化溶融炉で安全に安定した処理を行った。

無害化生成されるスラグやメタルは資源として売却し、また、集塵装置により捕集された飛灰は薬剤により有害物質を固定化して最終処分場に埋立て処理を実施した。

点検整備については、18年度の本格稼働から7年目となり、不良箇所は整備を行った。

溶融施設全体として、24時間運転による金属疲労や耐火物等の磨耗が目立ち始めてきており、随所に部品交換や修繕、耐火物打ち替えが必要となった。

施設の管理運営については、平成23年度に引き続き、運転委託業者との運転会議を実施し、適切な施設管理に努めた。

ごみ処理で発生した熱は発電に利用して、発電した電力は場内で利用するほか、余剰電力は電気事業者に売却した。年間発電電力量10,722,979 kwhは、年間定格発電電力量の約61.5%となった。

ア 運転実績

		平成24年度	平成23年度	比較増減	前年対比 (%)	
稼働状況 処理量	1号炉	運転日数 (日)	265	262	3	101.15
		ごみ処理量 (t)	17,471.43	16,620.92	850.51	105.12
		1日平均 (t)	65.93	63.44	2.49	103.92
	2号炉	運転日数 (日)	260	263	△3	98.86
		ごみ処理量 (t)	15,654.59	16,628.12	△973.53	94.15
		1日平均 (t)	60.21	63.22	△3.01	95.24
	計	運転日数 (日)	337	340	△3	99.12
		2炉運転日数 (日)	188	178	10	105.62
		ごみ処理量 (t) A	33,126.02	33,249.04	△123.02	99.63
		1日平均 (t)	98.30	97.79	0.51	100.52
スラグ	排出量 ① (t)	2,151.35	2,078.41	72.94	103.51	
	排出割合 (①/A) (%)	6.49	6.25	0.24	103.84	
メタル	排出量 ② (t)	360.09	366.57	△6.48	98.23	
	排出割合 (②/A) (%)	1.09	1.10	△0.01	99.10	
飛 灰	排出量 ③ (t)	1,661.43	1,795.81	△134.38	92.52	
	排出割合 (③/A) (%)	5.02	5.40	△0.38	92.96	

イ 主要薬剤等の使用実績

		平成24年度	平成23年度
ごみ処理量 (t)		33,126.02	33,249.04
燃 料	コークス	Kg	1,507,509
		Kg/t	45.51
	灯油	リットル	160,612
		ℓ / t	4.85
薬 剤	石灰石	Kg	816,187
		Kg/t	24.64
	高反応消石灰	Kg	219,889
		Kg/t	6.64
	キレート剤	Kg	54,581
		Kg/t	1.65

※ kg/t : ごみ処理量1トン当たりの薬剤等の使用量

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

ウ 電力収支

項 目		平成24年度		平成23年度	
		電力量 (kwh)	構成比率 (%)	電力量 (kwh)	構成比率 (%)
受電電力 ①		11,955,955	—	11,840,257	—
内 訳	電気事業者からの購入電力	1,232,976	10.31	1,120,968	9.47
	田代環境プラザの発電電力	10,722,979	89.69	10,719,289	90.53
使用電力 ②		10,185,979	—	10,243,753	—
内 訳	ガス化溶融施設使用電力	10,097,099	99.13	10,137,033	98.96
	リサイクル施設使用電力	88,880	0.87	106,720	1.04
余剰電力 (売電) ①－②		1,769,976	—	1,596,504	

(5) 主要委託業務の執行状況

事 業 名	事業の概要	事業費 (円)	受 託 者
ガス化溶融施設点検整備業務	ガス化溶融施設の点検整備業務一式	223,282,500	日鉄住金環境プラントソリューションズ(株)
ガス化溶融炉運転管理業務	ガス化溶融施設の運転業務 (1年間 24時間体制)	185,477,250	日鉄住金環境プラントソリューションズ(株)
ガス化溶融施設長寿命化計画等作成業務	施設の設備診断、長寿命化及び環境負荷低減の機能改善計画作成業務	4,830,000	日鉄住金環境プラントソリューションズ(株)
分析業務	排ガス、飛灰、スラグ、騒音振動、臭気、放射能等の分析・測定業務	5,383,350	(株)静環検査センター
清掃業務委託	管理棟の日常清掃及び定期清掃	2,570,400	(株)セリオ
電気設備保守点検業務	施設の電気設備保守点検業務	1,239,000	(株)アンテック
冷暖房設備保守点検業務	施設の冷暖房設備保守点検業務	1,029,000	(株)ザ・トーカイ焼津支店
消防設備保守点検業務	施設の消防設備保守点検業務	462,000	(株)セキユア
電話設備保守点検業務	施設の電話設備保守点検業務	327,600	沖ウィンテック(株)静岡営業所
エレベータ保守点検業務	施設のエレベータ保守点検業務	567,000	東芝エレベータ(株)静岡支店
浄化槽保守点検業務	施設の浄化槽保守点検業務	544,950	(株)エスイーシーディング

(6) 維持管理に係る各種分析結果

ガス化溶融炉の運転については、大気汚染防止法やダイオキシン類対策特別措置法等の基準値及び地元協定値を遵守している。

ア 排ガス

測定日	5月21日	5月23日 ～24日	7月26日	9月4日	11月1日	※1月10日	3月13日	基準値 (地元協定値)
測定炉	1号炉	1号炉	2号炉	1号炉	2号炉	1号炉	2号炉	
ばいじん (g/m <sup>3</sup> N)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.004未満	0.005未満	0.02以下
硫黄酸化物 (ppm)	2	2	2未満	2	2未満	2未満	2	20以下
窒素酸化物 (ppm)	26	14	13	31	14	11	26	50以下

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--

塩化水素量 (ppm)	14未満	18	23	27	17	17	25	40以下
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	0.0036	0.00032	0.0014	—	—	0.00023	0.0033	0.05以下

※1月10日1号炉測定は、東日本大震災支援事業として実施した。

イ 溶融飛灰（無害化処理灰）の溶出試験

試料採取月日	4月17日	5月24日	6月27日	7月25日	基準値 (法基準値)
カドミウム又はその化合物(mg/l)	0.01未満	0.01未満	—	0.01未満	0.3以下
鉛又はその化合物 (mg/l)	0.05	0.02	0.08	0.01未満	0.3以下
セレン又はその化合物(mg/l)	0.01未満	0.01未満	—	0.02	0.3以下
六価クロム化合物 (mg/l)	0.04未満	0.04未満	—	0.04未満	1.5以下
砒素又はその化合物 (mg/l)	0.01未満	0.01未満	—	0.01未満	0.3以下
水銀又はその化合物 (mg/l)	0.0005未満	0.0005未満	—	0.0005未満	0.005以下
フッ素 (mg/l)	0.08未満	4.0	—	4.8	—
ホウ素 (mg/l)	0.1未満	0.1未満	—	0.1未満	—

試料採取月日	8月8日	9月12日	10月19日	11月1日	基準値 (法基準値)
カドミウム又はその化合物(mg/l)	—	—	0.01未満	—	0.3以下
鉛又はその化合物 (mg/l)	0.01未満	0.02	0.01	0.06	0.3以下
セレン又はその化合物(mg/l)	—	—	0.01未満	—	0.3以下
六価クロム化合物 (mg/l)	—	—	0.04未満	—	1.5以下
砒素又はその化合物 (mg/l)	—	—	0.01未満	—	0.3以下
水銀又はその化合物 (mg/l)	—	—	0.0005未満	—	0.005以下
フッ素 (mg/l)	—	—	3.6	—	—
ホウ素 (mg/l)	—	—	0.1未満	—	—

試料採取月日	12月6日	※1月17日	2月7日	※3月14日	基準値 (法基準値)
カドミウム又はその化合物(mg/l)	—	0.01未満	—	0.01未満	0.3以下
鉛又はその化合物 (mg/l)	0.05	0.03	0.05	0.05	0.3以下
セレン又はその化合物(mg/l)	—	0.01未満	—	0.01未満	0.3以下
六価クロム化合物 (mg/l)	—	0.04未満	—	0.04未満	1.5以下
砒素又はその化合物 (mg/l)	—	0.01未満	—	0.01未満	0.3以下
水銀又はその化合物 (mg/l)	—	0.0005未満	—	0.0005未満	0.005以下
フッ素 (mg/l)	—	4.0	—	1.1	—
ホウ素 (mg/l)	—	0.1未満	—	0.1未満	—

※1月17日及び3月14日の鉛又はその化合物以外は、「田代環境プラザでの災害廃棄物受入処理に関する伊太区自治会との覚書」により、東日本大震災支援事業として実施した。

ウ 溶融飛灰（無害化処理灰）のダイオキシン類濃度

	測定炉	測定日	ダイオキシン類濃度	法基準値
飛 灰	2号炉	4月17日	0.61 ng-TEQ/g	3 ng-TEQ/g
	共通	※10月19日	0.37 ng-TEQ/g	3 ng-TEQ/g

※10月19日の測定は、「田代環境プラザでの災害廃棄物受入処理に関する伊太区自治会との覚書」により、東日本大震災支援事業として実施した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

エ 騒音測定

項目	単位	測定日		基準値
		8月24日	2月8日	(法基準値・地元協定値)
朝(6時～8時)	dB(A)	44	42	50
昼間(8時～18時)	dB(A)	48	43	55
夕(18時～22時)	dB(A)	46	38	50
夜間(22時～6時)	dB(A)	43	42	45

オ 振動測定

項目	単位	測定日		基準値
		8月24日	2月8日	(法基準値・地元協定値)
昼間(8時～20時)	dB	30未満	30未満	65
夜間(20時～8時)	dB	30未満	30未満	55

カ 臭気測定

測定日	8月24日	2月8日	基準値	
天候 風向・風速	晴れ 南東・1.5m/s	晴れ 南～南東・1.0～3.0m/s	法基準値	地元協定値
アンモニア (ppm)	0.1未満	0.1未満	2以下	1以下
硫化水素 (ppm)	0.002未満	0.002未満	0.02以下	0.01以下
メチルメルカプタン (ppm)	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下	0.001以下
硫化メチル (ppm)	0.001未満	0.001未満	0.01以下	0.005以下
臭気指数	10未満	10未満	15以下	—

キ ごみ質分析結果

採取日	生ごみの3成分			低位 発熱量 kJ/kg	乾燥ごみ中の組成割合					
	水分 %	可燃分 %	灰分 %		紙・布類 %	ビニール類 %	木・竹・ワ類 %	厨芥類 %	不燃物類 %	その他 %
5/21	43.0	41.0	16.0	7,200	24.7	25.7	9.9	15.7	15.5	8.5
8/8	45.8	42.2	12.0	8,650	40.0	28.0	15.5	4.1	4.3	8.1
11/14	58.4	38.6	3.0	5,890	39.4	22.4	27.5	9.4	0.1未満	1.3
2/5	51.4	36.3	12.3	6,880	28.3	8.9	37.8	9.6	5.8	9.6
※3/4	43.7	47.4	8.9	7,120	42.1	39.1	2.7	6.4	4.4	5.3

※3月4日のごみ質分析は、田代環境プラザ発電所が「再生可能エネルギー発電設備の認定」により、毎月1回ごみ質分析を行い、毎月バイオマス比率の報告が必要となった為、実施した。

ク スラッグの溶出試験・含有試験

溶融スラッグの溶出試験及び含有試験をそれぞれ毎月1回行っている。どちらも毎回、国基準値及び溶融スラッグ有効利用ガイドライン基準値をクリアしている。

(7) 溶出試験

	カドミウム又は その化合物 (mg/l)	鉛又は その化合物 (mg/l)	セレン又は その化合物 (mg/l)	六価クロム 化合物 (mg/l)	砒素又は その化合物 (mg/l)	水銀又は その化合物 (mg/l)	フッ素 (mg/l)	ホウ素 (mg/l)
国基準値・ ガイドライン	0.01以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.01以下	0.0005以下	0.8以下	1以下
測定値	0.001未満	0.005未満	0.002未満	0.02未満	0.005未満	0.0005未満	0.08未満 ～0.15	0.1未満

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--

(イ) 含有試験

	カドミウム又はその化合物 (mg/kg)	鉛又はその化合物 (mg/kg)	セレン又はその化合物 (mg/kg)	六価クロム化合物 (mg/kg)	砒素又はその化合物 (mg/kg)	水銀又はその化合物 (mg/kg)	フッ素 (mg/kg)	ホウ素 (mg/kg)
法基準値・ガイドライン	150以下	150以下	150以下	250以下	150以下	15以下	4,000以下	4,000以下
測定値	10未満	15未満	10未満	10未満	10未満	1未満	400未満 ~630	400未満

2 リサイクル施設運営事業

(1) 剪定枝

ア 受入・処理状況

年 度	家庭系		事業系		官公庁		合計	
	件数(件)	量(t)	件数(件)	量(t)	件数(件)	量(t)	件数(件)	量(t)
24	96	8.55	198	27.16	52	6.60	346	42.31
23	202	23.17	267	42.90	75	10.87	544	77.03

イ 資源化・売払状況 (単位：t)

年 度	資源化	売払
24	32.03	31.18
23	52.89	51.31

(2) 食品残渣

ア 受入・処理状況

年 度	食品残渣受入量			食品残渣の割合 (%)			
	受入事業所数	延べ受入件数	受入量(t)	野菜・果物くず	残飯類	期限切れ食品	合計
24	8	1,356	131.4	61.89	21.87	16.24	100.0
23	9	1,401	164.6	60.38	14.78	24.85	100.0

イ 資源化・売払状況 (単位：t)

年 度	資源化	売払
24	10.80	10.70
23	19.40	19.12

3 使用済乾電池・蛍光灯資源化事業

区 分	乾電池		蛍光灯	
ルート	独自ルート		全国都市清掃会議ルート	
処理委託契約先	処理	東邦亜鉛株 (群馬県安中市)	野村興産株 (北海道北見市)	野村興産株 (北海道北見市)
		安中運輸株 (群馬県安中市)		日本通運株 日本貨物鉄道株
	運搬	安中運輸株 (群馬県安中市)	事務	(社)全国都市清掃会議
処理実績 (出荷量)	平成24年度	37,057kg	16,170kg	
	平成23年度	39,713kg	15,600kg	

4 東日本大震災現地支援事業【平成23年度から平成24年度までの事業】

平成23年度は、東日本大震災復興支援としての災害廃棄物の受入体制を整えるために、現状把握及び試験溶融実施による測定を実施した。平成24年度からは本格溶融に伴い、災害廃棄物等の放射能濃度他の測定を実施し、市民

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

の不安に対して、健康に影響するような数値でないことを確認した。

ア 島田市田代環境プラザ

(ア) 放射能濃度

(単位：回)

試 料 名	平成24年度		平成23年度	
	回数	費用負担	回数	費用負担
通常ごみ	1	島田市	5	国2回含む
災害廃棄物混焼ごみ	1	島田市	1	国
災害廃棄物	19	島田市	5	国
溶融飛灰（無害化处理灰）	16	静岡県5回、国2回含む	6	静岡県1回、国1回含む
スラグ	13	静岡県5回、国2回含む	5	静岡県1回、国1回含む
メタル	13	静岡県5回、国2回含む	5	静岡県1回、国1回含む
1号炉排ガス集塵器入口	2	島田市	2	国
1号炉排ガス煙突	19	静岡県4回、国2回含む	2	静岡県1回、国1回
2号炉排ガス集塵器入口	0		2	国1回含む
2号炉排ガス煙突	14	静岡県5回、国1回含む	2	静岡県1回含む
溶融飛灰（原灰）	0		4	静岡県1回、国1回含む
リターン灰	0		4	国2回含む
水砕ピット水	0		4	国2回含む
土壌5箇所	0		1	島田市
土壌4箇所	4	島田市	0	

(イ) 放射能溶出量

(単位：回)

試 料 名	平成24年度		平成23年度	
	回数	費用負担	回数	費用負担
溶融飛灰（無害化处理灰）	0		3	国1回含む
スラグ	0		3	国1回含む
メタル	0		3	国1回含む
溶融飛灰（原灰）	0		2	国1回含む
リターン灰	0		2	国1回含む

(ウ) 空間線量率

(単位：回)

測 定 場 所	平成24年度		平成23年度	
	回数	費用負担	回数	費用負担
災害廃棄物搬入コンテナ	0		5	国
施設内	0		6	国3回含む
敷地境界	46	静岡県22回、国22回含む	6	国3回含む
その他施設内	0		6	国3回含む
伊太小学校、大津小学校	46	島田市	4	島田市
敷地外	46	島田市	2	島田市
バックグラウンド候補地	46	島田市	5	島田市

(エ) 排ガス（一般項目、ダイオキシン類）

(単位：回)

測 定 場 所	平成24年度		平成23年度	
	回数	費用負担	回数	費用負担
1号炉排ガス煙突	1	島田市	1	国
2号炉排ガス煙突	0		1	国

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(㉔) 塩分		(単位：回)			
		平成24年度		平成23年度	
試 料 名	回数	費用負担		回数	費用負担
通常ごみ	0			1	島田市
災害廃棄物	0			1	島田市
(㉕) 溶融飛灰（無害化処理灰）の溶出試験		(単位：回)			
		平成24年度		備 考	
項 目	回数	費用負担			
カドミウム又はその化合物(mg/l)	2	島田市		例年測定回数年4回に2回を追加し、年6回実施した。	
セレン又はその化合物(mg/l)	2	島田市			
六価クロム化合物 (mg/l)	2	島田市			
砒素又はその化合物 (mg/l)	2	島田市			
水銀又はその化合物 (mg/l)	2	島田市			
フッ素 (mg/l)	2	島田市			
ホウ素 (mg/l)	2	島田市			
イ 島田市一般廃棄物最終処分場					
(㉖) 放射能濃度		(単位：回)			
		平成24年度		平成23年度	
試 料 名	回数	費用負担		回数	費用負担
原水	45	島田市		1	島田市
放流水	45	静岡県5回、国2回、他1回含む		1	島田市
観測井地下水	45	国2回、他1回含む		1	島田市
集水ピット地下水	45	国2回、他1回含む		1	島田市
(㉗) 空間線量率		(単位：回)			
		平成24年度		平成23年度	
測 定 場 所	回数	費用負担		回数	費用負担
敷地境界	46	静岡県21回、国24回含む		0	
(㉘) 水質検査		(単位：回)			
		平成24年度		備 考	
項 目	回数	費用負担			
放流水（特殊項目）	1	島田市		例年測定回数年2回に1回を追加し、年3回実施した。	
観測井地下水（特殊項目）	2	島田市		例年測定回数年1回に1回を追加し、年2回実施した。	
集水ピット地下水（特殊項目）	2	島田市			
4目 一般廃棄物最終処分場 運営費	決算額	31,654,471円			
1 処分場等管理運営事業					
(1) 一般廃棄物最終処分場では、一般搬入のがれき類、田代環境プラザ及びクリーンセンターの処理灰の埋め立て処理を行った。					
また、処分場の延命を図るため、平成10年から平成14年8月までに埋立処理したホットバインドを掘り起こし、田代環境プラザにて溶融処理している。					
水処理施設では、放流水の適正な水質管理を目的に機器の修繕等を実施した。					

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
ア ごみ埋立量実績		(単位：m <sup>3</sup> )				
年度	がれき	処理灰	排出土砂	覆 土	合 計	
24	293	1,610	812	1,080	3,795	
23	380	1,887	581	1,344	4,192	
イ 掘り起こし実績		(単位：m <sup>3</sup> )				
年度	掘り起こし量	残 (予定)				
24	2,524	8,241				
23	3,497	10,765				
※掘り起こし予定量は28,000m <sup>3</sup>						
ウ 水処理施設の修繕		(単位：円)				
年度	修 繕 箇 所				金 額	
24	凝集槽攪拌機取替				399,000	
	回転円板減速機修繕				262,500	
	PH調整槽攪拌機取替				220,500	
	塩素滅菌用筒取替				42,000	
23	計装設備取替 (第3調整槽攪拌装置)				777,000	
	計装設備取替 (薬注ユニット)				378,000	
	計装設備取替 (No.2汚泥引抜ポンプ)				97,965	
	計装設備取替 (第3調整槽攪拌装置ブレーカー)				50,400	
エ 各種検査の実績回数						
(ア) 放流水・周辺地下水 (2箇所) の一般項目：12回/年						
(イ) 放流水の特殊項目：3回/年 周辺地下水 (2箇所) の特殊項目：3回/年						
(ウ) 処分場原水の一般項目：3回/年						
(エ) 放流水・周辺地下水 (2箇所) ・処分場原水のダイオキシン類：1回/年						
(オ) 放流水・周辺地下水 (2箇所) ・処分場原水の放射能：45回/年 (検査結果は不検出)						
(カ) 最終処分場 (東側) (西側) 土壌のダイオキシン類：1回/年						
(キ) 最終処分場 敷地境界の空間線量率：46回/年 (検査結果は、0.06～0.09マイクロシーベルト毎時)						
(2) 職員研修等		一般廃棄物収集業務に従事する職員等の維持管理・実務知識の向上のため、講習会に参加した。				
研修の種類		期間 (日)	回数 (回)	人数 (人)	実施場所等	
一般廃棄物 (ごみ) 実務管理者講習		1	1	1	愛知県名古屋市	
5目 住宅団地污水处理場費		決算額 17,296,307円				
1 住宅団地污水处理場管理運営事業		市が管理する3箇所の住宅団地污水处理場 (伊太第一、伊太第二、月坂) の管理運営を行うため、使用料の徴収、施設維持管理、必要な修繕等を実施した。				
(1) 污水处理場使用料納付状況						
処理場名	年度	総件数 (件)	使用水量 (m <sup>3</sup> )	使用料金		収入率 (%)
				調定額 (円)	収入額 (円)	
伊太第一	24	654	27,374	3,764,820	3,745,490	99.49
	23	664	28,028	3,834,830	3,827,470	99.81
伊太第二	24	236	8,419	1,368,790	1,333,180	97.40
	23	265	8,664	1,458,856	1,336,516	91.61



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

月 坂	24	2,679	120,148	15,839,450	15,765,490	99.53
	23	2,696	125,318	16,148,060	16,038,210	99.32
合 計	24	3,567	155,963	20,973,060	20,844,160	99.39
	23	3,625	162,010	21,441,746	21,202,196	98.88

※調定額・収入額は、過年度分を含む。

(2) 施設維持管理状況

処理場名	事業の概要	事業費(円)	備 考
伊太第一	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整・引抜 作業業務	1,470,000	(株)エスイーシーディング
伊太第二	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整・引抜 作業業務	808,500	(株)エスイーシーディング
月 坂	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整・引抜 作業業務	2,688,000	(株)富永事業
	電気工作物保安管理業務委託 ・電気事業法による保安管理業務	154,980	(財)中部電気保安協会 藤枝営業所

(3) 施設修繕状況

処理場名	事業の概要	事業費(円)	備 考
伊太第一	曝気槽ブロワー取替工事、他3件	1,232,805	大和機工(株)、他
伊太第二	調整槽水中ポンプ交換工事、他4件	803,397	(株)エスイーシーディング、他
月 坂	脱汚泥搬送用スクリーコンベア修繕工 事、他5件	1,660,176	大和機工(株)、他

(4) 処理水の水質

水質汚濁防止法に定められた排水基準値内で処理している。

処理場名	計量対象及び基準値	PH	BOD	SS
			5.8~8.6	30mg以下
伊太第一		6.9	3.6	8.2
伊太第二		7.1	6.8	11.5
月 坂		6.6	1.5	3.6

※値は年度平均数値

6 目 し尿処理費 決算額 202,936,913円

1 クリーンセンター管理運営事業

クリーンセンターは、平成2年供用開始から22年目となり、施設及び機械の経年劣化がみられている。このため、定期的な保守点検のほか修繕工事等を実施した。

し尿の1日当たりの投入量は、128.01kℓ/日、経費の節減と悪臭防止、排水基準の遵守に留意した運営に努め、1kℓ当たりの維持コストは、2,867円となっている。

効率的な施設の維持管理に努めた結果、県内のし尿処理施設のなかでも低コストでし尿処理を行っている。

(1) 工事請負費

事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
処理棟制御盤シーケンサ更新 工事	処理棟制御盤(4面)のシーケン サの更新調整一式	5,250,000	(株)朋電舎

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

汚泥乾燥焼却設備補修工事	消音ダクト及び焼却炉、計装機器の不良部品交換整備一式	7,350,000	(株)大川原製作所
PSA設備点検整備工事	空気圧縮機、オゾン発生機、酸素製造装置の部品交換及び点検整備一式	8,610,000	昭和環境システム(株)
前処理設備整備工事	前処理機(浄化槽系列)の不良部品交換整備一式	2,257,500	協栄工業(株)
合 計	4件	23,467,500	

(2) 委託料

業務名	業務の概要	委託費(円)	備 考
臭気用活性炭交換委託	吸着塔内の活性炭交換作業	2,730,000	富士物産(株)
破碎機設備点検業務委託	破碎機(3台)のオーバーホール及び部品交換一式	1,764,000	サンテック(株)
受入槽ほか清掃委託	受入槽を含む、10槽の清掃(年2回実施)	1,365,000	日総興業(株)
ほか 13件	放流水分析委託ほか施設管理委託等	5,171,439	(株)静環検査センターほか
合 計	16件	11,030,439	

(3) し尿の投入状況

投入量の前年対比

区 分	総投入量(kℓ)	生し尿(kℓ)	浄化槽汚泥(kℓ)
平成24年度	46,723.87	3,310.37	43,413.50
平成23年度	45,854.16	3,572.72	42,281.44
対 比	869.71	△262.35	1,132.06

(4) 排出ガスの測定結果 実施日 7月25日 受託者 (株)静環検査センター

ア 排ガスの測定結果と基準値

測定項目	単位	調査結果	排出基準
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.012	10以下
ばいじん濃度	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.24	0.25以下
窒素酸化物濃度	ppm	98	250以下
硫黄酸化物排出量	m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h	2.4	9.68以下
塩化水素濃度	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	100未満	700以下

イ 焼却灰・集塵灰のダイオキシン類測定結果と基準値

検 体 名	単 位	調 査 結 果	判 定 基 準
焼 却 灰	ng-TEQ/g	0.000	3以下
集 塵 灰	ng-TEQ/g	0.013	3以下

(5) 放流水分析結果

受託者 (株)静環検査センター

区 分	透視度 cm	PH	COD mg/ℓ	BOD mg/ℓ	SS mg/ℓ	大腸菌 群数 個/cm <sup>3</sup>	塩素 イオン mg/ℓ
平 均 値	100以上	7.5	7.6	0.9	1未満	0	100

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
基 準 値		5.8～ 8.6		平均30以下 最大40以下	平均70以下 最大90以下	3,000個以下	
設 定 値		6～8	20 mg/ℓ 以下	10mg/ℓ 以下	10mg/ℓ 以下	2,000個以下	

(6) 乾燥汚泥等の資源化の状況

区 分	最終処分場搬入量 (kg)	資 源 化		
		焼 却 灰 配布量(kg)	乾 燥 汚 泥 売 払 量 等(kg)	乾 燥 汚 泥 売 払 金 額(円)
平成24年度	78,510	2,420	93,130	902,800
平成23年度	79,840	4,520	52,790	482,500
対 比	△1,330	△2,100	40,340	420,300

- ・し尿汚泥肥料（登録名称：コエール） 100円/10kgにて販売
- ・焼成汚泥肥料（登録名称：サラリー） 無料配布
- ・乾燥汚泥売払量等は公用での使用量（無料配布）等を含む

2 川根地区広域施設組合運営費

一部事務組合として、島田市及び川根本町をもって組織し、し尿処理施設の設置及び管理運営に関する事務を共同で処理している。

川根地区広域施設組合「クリーンピュア川根」の運営費及び建設費償還金に係る負担金を支出した。

(1) 川根地区広域施設組合負担金

区 分	運営費負担金	建設費償還金負担金	合 計
平成24年度	29,224,000	35,133,739	64,357,739
平成23年度	28,686,000	35,133,739	63,819,739
対 比	538,000	0	538,000

(2) 投入量の前年対比

区 分	島 田 市			川 根 本 町		
	総投入量(kℓ)	生し尿(kℓ)	浄化槽(kℓ)	総投入量(kℓ)	生し尿(kℓ)	浄化槽(kℓ)
平成24年度	2,761.87	587.01	2,174.86	4,614.77	635.96	3,978.81
平成23年度	2,868.56	579.46	2,289.10	4,425.91	641.68	3,784.23
対 比	△106.69	7.55	△114.24	188.86	△5.72	194.58
区 分	合 計					
	総投入量(kℓ)	生し尿(kℓ)	浄化槽(kℓ)			
平成24年度	7,376.64	1,222.97	6,153.67			
平成23年度	7,294.47	1,221.14	6,073.33			
対 比	82.17	1.83	80.34			

5 款

勞 働 費

1 項 労働諸費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
5 款 労働費	決算額	32,469,236円		
1 項 労働諸費	決算額	32,469,236円		
1 目 労働諸費	決算額	20,485,297円		
1 勤労者福利厚生事業				
(1) 勤労者教育資金利子補給金				
勤労者やその子弟の進学等に伴う経済的負担の軽減を図るため、労働金庫の融資を受けた勤労者に対し利子補給を行った。				
勤労者教育資金利子補給金交付状況				
年 度	対象件数	交付金額(円)		
24	77	982,863		
23	77	933,366		
※貸付限度額：2,000千円				
利子補給額：利子の額の1/2以内（年利2.1%の利子額を限度）				
保証期間：5年以内（在学中据え置く場合は10年以内）				
(2) 勤労者住宅資金利子補給金				
労働金庫の融資を受けて住宅を建築または土地を取得した勤労者に利子補給を行った。				
勤労者住宅資金利子補給金交付状況				
年 度	対象件数	交付金額(円)		
24	549	10,732,854		
23	492	10,971,790		
※利子補給対象限度額：3,000千円				
利子補給額：借入利率の1/2以内の利子相当額				
利子補給期間：10年以内				
(3) 労働団体助成経費				
中小企業主と従業員の福祉向上のための共済事業を展開している島田榛北勤労者福祉共済会ほか3団体に補助した。				
労働団体別補助金交付状況				
団 体 名		交付金額(千円)		
連合静岡志太榛原地域協議会		450		
島田榛原地区労働組合連合会		180		
島田榛北地区労働者福祉協議会		1,110		
島田榛北勤労者福祉共済会		7,000		
2 目 雇用対策費	決算額	11,983,939円		
1 職員給与費（内職相談員1人）				
内職相談員（嘱託員）による内職の相談、 <sup>あつせん</sup> 斡旋等と求人開拓を行った。				
内職相談斡旋業務実施状況 毎週月・木曜日実施（金曜日は求人開拓日）				
（単位：件）				
年 度	相談件数	求人件数	斡旋件数	求人開拓事業所数(社)
24	379	197	86	15（新規2）
23	490	257	80	14（新規2）
2 雇用対策事務費				
働きたくても働けない若者を支援するための事業を推進するNPO法人若者就労支援ネットワークなど、雇用の推進に寄与する団体と協力して就労支援を実施した。				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

主な事業

事業名	実施日	開催内容
若者就労支援セミナー	平成24年 7月29日	就労に悩みを持つ若者とその家族を対象に講演、体験談発表、個別相談を実施 参加者：20名
若者就労支援サポーター養成研修	平成25年 3月 2日	若者の就労を支援する「サポーター」の養成研修を実施 参加者：19名

3 雇用促進・就労支援事業

(1) 高齢者雇用促進経費

高齢者の就業機会の増大と生きがいの充実を図るため、高齢者の労働能力活用事業等を行う(公社)島田市シルバー人材センターに対して事業費を補助した。

島田市シルバー人材センターの事業状況

年 度	補助金額(円)	登録会員			受託件数	実人数	延べ人数	契約金額 (千円)	就業率 (%)
		男	女	計					
24	10,772,000	510	338	848	3,704	750	100,017	435,512	88.4
23	11,808,000	532	337	869	3,594	771	100,326	429,280	88.7

## 6 款

# 農 林 業 費

1 項 農業費

2 項 林業費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
6款 農林業費	決算額 1,035,008,413円
1項 農業費	決算額 816,342,041円
1目 農業委員会費	決算額 16,457,386円

## 1 委員報酬

農業委員 29人 (H23.10.1改選、H25.1 1人辞任)

農業委員の活動については、審議機関としての役割だけにとどまらず、農業施策推進の役割を担い、地域農業の育成を図るため、任意の部会を設け活動した。

### (1) 委員の構成 (報酬支払委員)

区 分	選挙委員	選任委員	計
人 員	22 (23)	7	29 (30)

※ ( ) は1人辞任するまでの人数

### (2) 会議の状況

年 度	回 数		計
	現地調査会	総 会	
24	12	13	25
23	12	14	26

### (3) 部会の活動内容

活 動 内 容	備 考
農地転用許可後の転用状況調査 (H25.2.1~H25.2.28)	農地調整部会、担い手育成部会 農政企画部会
農地法第4条許可済地 農地法第5条許可済地	
事業完了 47件 事業完了 227件	
施工中 3件 施工中 24件	
未着手 2件 未着手 12件	
※H21年度~H23年度許可分 農業委員会だよりの発行 (H24.12.5)	農政企画部会

## 2 農業委員会事務費

### (1) 農地等の処理状況

区 分	年 度	件数 (件)	面 積 (㎡)
農地法第3条	24	68	100,509.83
	23	51	135,507.34
農地法第3条の3届出	24	141	711,935.35
	23	130	365,722.14
農地法第4条	24	30	9,431.10
	23	25	13,099.00
農地法第5条	24	163	135,349.98
	23	119	82,264.00
農地法第18条	24	49	58,797.96
	23	39	49,104.76
許可取消願	24	2	6,753.72
	23	0	0.00
申請取下願	24	0	0.00
	23	0	0.00
事業計画変更	24	16	6,121.00
	23	9	4,917.65
転用確認	24	114	42,479.67
	23	106	71,593.72



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

公共転用届出	24	21	7,969.60
	23	21	3,347.60
畑作転換	24	9	7,071.81
	23	13	9,412.00
非農地証明	24	10	5,016.16
	23	15	4,936.81
農業用施設証明	24	10	1,058.23
	23	5	689.60
相続税及び贈与税 の納税猶予証明	24	2	17,255.00
	23	1	891.00

(2) 国有農地の状況

地区名	貸付地		未貸付地		合 計	
	筆数	面積(m <sup>2</sup> )	筆数	面積(m <sup>2</sup> )	筆数	面積(m <sup>2</sup> )
島 田	36	8,776	40	8,128	76	16,904
金 谷	—	—	1	1,683	1	1,683
計	36	8,776	41	9,811	77	18,587

※川根地区は対象国有農地なし

3 農業委員会活動費

(1) 農地流動化推進事業

認定農業者等へ農地の集積を図るため、農家からの申し出を調整して、農用地の利用集積を促進した。

ア 農用地利用集積事業

農用地利用集積	年 度	件数(件)	面 積 (m <sup>2</sup> )
所有権移転	24	7	12,662.00
	23	7	26,737.00
賃貸借、使用貸借	24	380	694,927.89
	23	337	512,414.30

イ 農地パトロール

農地の利用状況を調査するため、農地パトロールを実施し、耕作放棄地については耕作再開や草刈等の指導を行った。平成24年は、地区を細分化し市内全域の畑地・水田を対象に実施した。

調査実施面積は、次のとおり。

年 度	筆 数	面積(m <sup>2</sup> )	実 施 日
24	262	223,005	H24.09.10
			H24.09.20 (2班)
			H24.09.21 (2班)
			H24.09.24
			H24.09.25 (2班)
			H24.10.17
			H24.10.18
			H24.10.19
			H24.10.23
			H24.10.24
23	186	105,817	H23.11.1
			H23.11.4

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																																																																		
(2) 農業者年金基金受託事業	<p>適格な年金受給を図るため、経営移譲・老齢年金受給予定者に対する指導を行うとともに、制度の普及推進を図るため、加入対象者に戸別訪問を実施し制度説明及び加入推進を行った。</p> <p style="text-align: right;">(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">地区名</th> <th rowspan="3">年 度</th> <th colspan="3">新 制 度</th> <th colspan="3">旧 制 度</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">加入者</th> <th rowspan="2">待期者</th> <th rowspan="2">老齢年金受給者</th> <th rowspan="2">待期者</th> <th colspan="2">年 金 受 給 者</th> </tr> <tr> <th>経営移譲</th> <th>老 齢</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">島 田</td> <td>24</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>9</td> <td>25</td> <td>151</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>20</td> <td>12</td> <td>7</td> <td>25</td> <td>156</td> <td>195</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">金 谷</td> <td>24</td> <td>18</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>128</td> <td>87</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>15</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>13</td> <td>129</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">川 根</td> <td>24</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>11</td> <td>15</td> <td>103</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>16</td> <td>113</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>24</td> <td>40</td> <td>33</td> <td>26</td> <td>49</td> <td>382</td> <td>302</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>39</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>54</td> <td>398</td> <td>351</td> </tr> </tbody> </table>							地区名	年 度	新 制 度			旧 制 度			加入者	待期者	老齢年金受給者	待期者	年 金 受 給 者		経営移譲	老 齢	島 田	24	19	21	9	25	151	170	23	20	12	7	25	156	195	金 谷	24	18	7	6	9	128	87	23	15	4	6	13	129	107	川 根	24	3	5	11	15	103	45	23	4	6	9	16	113	49	計	24	40	33	26	49	382	302	23	39	22	22	54	398	351
地区名	年 度	新 制 度			旧 制 度																																																																														
		加入者	待期者	老齢年金受給者	待期者	年 金 受 給 者																																																																													
						経営移譲	老 齢																																																																												
島 田	24	19	21	9	25	151	170																																																																												
	23	20	12	7	25	156	195																																																																												
金 谷	24	18	7	6	9	128	87																																																																												
	23	15	4	6	13	129	107																																																																												
川 根	24	3	5	11	15	103	45																																																																												
	23	4	6	9	16	113	49																																																																												
計	24	40	33	26	49	382	302																																																																												
	23	39	22	22	54	398	351																																																																												
2目 農業総務費	決算額	158,615,206円																																																																																	
1 農業総務事務費																																																																																			
(1) 農政協力委員	<p>農林行政の円滑な運営及び地域農業の振興を図るため、各地区から推薦された136人を農政協力委員として委嘱した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24. 7. 23</td> <td>委嘱状交付 農林業関係の主要事業について 農業者戸別所得補償制度について</td> </tr> </tbody> </table>							開催日	内 容	H24. 7. 23	委嘱状交付 農林業関係の主要事業について 農業者戸別所得補償制度について																																																																								
開催日	内 容																																																																																		
H24. 7. 23	委嘱状交付 農林業関係の主要事業について 農業者戸別所得補償制度について																																																																																		
3目 農業振興費	決算額	65,672,111円																																																																																	
1 農業振興事業																																																																																			
(1) 農産振興事業	<p>放射性物質検査費補助金</p> <p>原子力災害により、島田市内の農業者が生産する農産物の放射性物質検査に要する経費の一部を補助し、風評被害を受けた農業者が農産物を安心して出荷できるよう支援した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>件数(件)</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13</td> <td>130,000</td> </tr> </tbody> </table>							件数(件)	金額(円)	13	130,000																																																																								
件数(件)	金額(円)																																																																																		
13	130,000																																																																																		
(2) 農業制度資金利子助成費	<p>ア 農業経営基盤強化資金利子助成金</p> <p>認定農業者が行う経営改善に向けた取組（農地取得、ハウス等の施設整備、乗用型摘採機の導入等）を支援するため、農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）の借入者に対して利子助成を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>件数(件)</th> <th>利子助成金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40</td> <td>2,653,511（うち県補助金 1,326,737）</td> </tr> </tbody> </table>							件数(件)	利子助成金額(円)	40	2,653,511（うち県補助金 1,326,737）																																																																								
件数(件)	利子助成金額(円)																																																																																		
40	2,653,511（うち県補助金 1,326,737）																																																																																		
イ 農作物被害融資資金利子補給金	<p>茶の凍霜害等により被災を受けた農業者等へ災害対策資金を貸し付ける融資機関に対して、利子補給をするもので、平成24年度分については、基準金利1.5%のうち0.75%を農協、残り0.75%を島田市が利子補給した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>件数(件)</th> <th>利子補給金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>186</td> <td>4,930,444</td> </tr> </tbody> </table>							件数(件)	利子補給金額(円)	186	4,930,444																																																																								
件数(件)	利子補給金額(円)																																																																																		
186	4,930,444																																																																																		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 地域農産物消費拡大事業

ア 地産地消関係団体による地産地消推進連絡会を開催し、各団体の活動状況の情報交換等を行った。また、野菜栽培講習会を開催して、農業に対する消費者の理解を深め、地産地消の推進を図った。

事業名	開催日	内 容	出席者
地産地消推進連絡会	H24. 8. 3	地産地消イベント計画、地産地消推進計画等 活動状況の情報交換等	11団体
	H25. 2. 4		19団体
野菜栽培講習会	H24. 10. 13	・実践型野菜栽培講習会	25人
	H24. 12. 9		17人
	H25. 2. 15	・土づくり、肥料について ・野菜栽培の基本について	19人
	H25. 2. 16		38人

イ 島田市農業祭実行委員会補助金

地産地消活動を推進するとともに、市内産の農産物やその加工品の普及宣伝を目的とした農業祭を島田産業まつりの中で開催した。朝市グループ、島田市茶業振興協会、島田市農業経営振興会等により、島田市農業祭実行委員会を組織して、農産物や加工品等のPR、販売を行った。

開催日：平成24年11月10日（土）～11日（日）

出店者数：13団体

開催場所：おび通り、本通三～四丁目

団体名	事業費（円）	補助金額（円）
島田市農業祭実行委員会	182,000	91,000

(4) 遊休農地対策事業

島田市担い手育成総合支援協議会が、耕作放棄地再生利用計画に基づき実施した事業に対して耕作放棄地緊急対策事業費補助金を交付した。

定率・定額・経営展開事業分

地区名	総事業費 （円）	補助金額（円）				再生利用計画の概要	解消面積 (a)
		国交付金	県補助金	市補助金	計		
島田	1,128,577	564,289	282,144	282,144	1,128,577	水田を再生し、市民農園とする	19
下川根④	1,134,347	395,000	170,000	170,000	735,000	放棄茶園を再生し、こんにやく芋を栽培	22
伊久美①	880,501	470,250	185,125	185,125	840,500	樹園地を再生し、そば体験農園とする	20
伊久美②	228,759	119,000	50,750	50,750	220,500	放棄茶園を再生	7
伊久美③	1,428,481	758,000	279,000	279,000	1,316,000	放棄茶園を改植	40
笹間③	360,852	187,500	68,750	68,750	325,000	放棄茶園を抜根し、露地野菜を栽培	7
野田②	445,000	445,000	0	0	445,000	水田を再生し、水稻を栽培	89
川根身成	2,552,499	2,539,499	0	0	2,539,499	放棄果樹園を再生し、柿を植栽し経営展開事業を実施	25
伊太②	763,100	437,500	156,250	156,250	750,000	水田を再生し、水稻を栽培	25
合計	8,922,116	5,916,038	1,192,019	1,192,019	8,300,076		254

※土壌改良2年目分

地区名	総事業費 （円）	補助金額（円）				再生利用計画の概要	解消面積 (a)
		国交付金	県補助金	市補助金	計		
湯日②	14,572	12,500	0	0	12,500	水田を再生し、水稻とレタスを栽培	5
湯日③	23,075	20,000	0	0	20,000		8

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
井口	48,107	42,500	0	0	42,500	17
相賀①	17,956	15,000	0	0	15,000	6
相賀②	84,047	75,000	0	0	75,000	30
神座	36,000	25,000	0	0	25,000	樹園地を再生し、露地野菜を栽培 10
阪本②	30,800	25,000	0	0	25,000	水田を再生し、水稻を栽培 10
阪本③	48,332	20,000	0	0	20,000	水田を再生し、水稻を栽培 8
川根町葛籠	20,460	20,000	0	0	20,000	放棄茶園を改植 8
落合②	38,877	35,000	0	0	35,000	水田を再生し、水稻とレタスを栽培 14
落合③	42,988	37,500	0	0	37,500	水田を再生し、水稻とレタスを栽培 15
野田	27,186	25,000	0	0	25,000	水田を再生し、水稻とレタスを栽培 10
金谷①	102,799	85,000	0	0	85,000	水田を再生し、露地野菜を栽培 34
金谷②	29,963	25,000	0	0	25,000	水田を再生し、露地野菜を栽培 10
切山	22,953	22,500	0	0	22,500	放棄茶園を再生し、栗を栽培 9
下川根③	28,626	22,500	0	0	22,500	放棄茶園を再生し、こんにゃく芋を栽培 9
笹間②	20,288	12,500	0	0	12,500	放棄茶園を再生し、ネギを栽培 5
合計	637,029	520,000	0	0	520,000	208

(5) ばら色の人生支援事業

婚姻し市内に同居する夫婦に対して花束を贈呈することにより、市内における花卉の生産振興及び普及宣伝を図った。

交付件数(件)	花束購入代金(円)
69	144,900

(6) 農業生産工程管理手法認証取得奨励事業

農産物の安全の確保及び品質の改善並びに農業生産活動にかかる環境の保全等を図るため、農業生産工程管理手法（GAP）の認証等を取得したものに対して奨励金を支給しているが、平成24年度は該当がなかった。

件数(件)	奨励金額(円)
0	—

(7) 経営所得安定対策推進事業（旧農業者戸別所得補償制度推進事業）

農業経営の安定と国内生産力の確保を図ることにより、食料自給率を向上させるとともに農業が持つ多面的機能を維持するため、平成22年度のモデル対策の試行実施を経て平成23年度から本格実施が始まり、水田農家へ事業の推進を行った。

交付金名（旧名称）	交付件数（件）	交付面積（a）	交付金額(円)
水田活用の所得補償交付金	44	1,439	1,920,000
米の所得補償交付金	25	771	1,156,500

※交付金は、国から農業者へ直接交付されている。

米の生産調整を推進するため、生産数量の配分、地区説明会、水稻生産実施計画書のとりまとめ等を行った。その結果、生産目標面積に対して107.3%の作付率となった。

生産目標数量（t）	生産目標面積 A（㎡）	生産確定面積 B（㎡）	生産目標面積に対する作付率 B/A（%）
2,345	4,431,333	4,756,735	107.3

※生産目標面積は、生産目標数量から単収（528kg/10a）を用いて換算した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																						
(8) 青年就農給付金事業【平成24年度新規事業】	<p>青年の就農意欲の喚起及び就農後の定着を図り、持続可能な力強い農業を実現するため、農業経営を開始した直後の青年就農者に対し、1人当たり年間150万円を給付した。</p> <p>ア 給付対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成20年度以降に45歳未満で独立・自営就農している</li> <li>・前年度所得が250万円未満</li> <li>・国の他の事業と重複支給でない</li> </ul> <p>イ 給付期間</p> <p>農業経営を開始した日の属する月から5年間 (23年度以前に開始した場合は、開始した日の属する年度から5年度目まで)</p> <table border="1" data-bbox="188 613 839 689"> <thead> <tr> <th>件数(件)</th> <th>給付金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>3,000,000 (うち県補助金 3,000,000)</td> </tr> </tbody> </table>				件数(件)	給付金額(円)	2	3,000,000 (うち県補助金 3,000,000)																															
件数(件)	給付金額(円)																																						
2	3,000,000 (うち県補助金 3,000,000)																																						
2 農業経営基盤強化促進対策事業																																							
(1) 担い手育成支援事業	<p>平成19年度に農業経営改善計画を作成し認定を受けた農業者101件について、再認定手続の案内、訪問・面接、計画作成支援を行った結果、92件を再認定した。また、新規に9件を認定した。</p> <table border="1" data-bbox="188 882 928 999"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定件数</td> <td>101</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>年度末現在の認定農業者数</td> <td>384</td> <td>384</td> </tr> </tbody> </table> <p>※認定年間＝5年間</p>				年 度	平成24年度	平成23年度	認定件数	101	89	年度末現在の認定農業者数	384	384																										
年 度	平成24年度	平成23年度																																					
認定件数	101	89																																					
年度末現在の認定農業者数	384	384																																					
(2) がんばる認定農業者支援事業【平成24年度新規事業】	<p>農業従事者の高齢化、後継者不足、農産物の価格低迷による農業所得の減少等厳しい状況の中で、担い手である認定農業者の経営改善計画の目標達成に向けた取り組みに対して支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施期間：平成24年度～平成28年度</li> <li>・対象者：市内に住所を有する認定農業者（個人、家族、法人）で、5年間認定農業者であること</li> <li>・補助対象事業：農業経営改善計画書に記載されている事業（5年間中に1経営体1回1事業）</li> <li>・補助率：事業費(30万円以上)の3/10以内、80万円限度</li> </ul> <table border="1" data-bbox="188 1346 750 1422"> <thead> <tr> <th>件数(件)</th> <th>総事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30</td> <td>105,596,280</td> <td>19,895,000</td> </tr> </tbody> </table>				件数(件)	総事業費(円)	補助金額(円)	30	105,596,280	19,895,000																													
件数(件)	総事業費(円)	補助金額(円)																																					
30	105,596,280	19,895,000																																					
3 地域農林業支援事業																																							
(1) 中山間地域等直接支払事業	<p>中山間地域等の耕作放棄を防止し、多面的機能を維持するため、協定を締結した集落に交付金を交付した。</p> <table border="1" data-bbox="188 1576 1337 1841"> <thead> <tr> <th>対象地区</th> <th>協定締結面積 (㎡)</th> <th>交付金額(円)</th> <th>集落数</th> <th>参加農業者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>伊久身地区</td> <td>648,247</td> <td>4,509,677</td> <td>11</td> <td>134</td> </tr> <tr> <td>大津地区</td> <td>232,697</td> <td>2,565,352</td> <td>5</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>大長地区</td> <td>206,564</td> <td>2,072,464</td> <td>5</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>五和地区</td> <td>739,930</td> <td>7,014,012</td> <td>24</td> <td>208</td> </tr> <tr> <td>川根地区</td> <td>691,623</td> <td>5,203,590</td> <td>14</td> <td>181</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,519,061</td> <td>21,365,095</td> <td>59</td> <td>656</td> </tr> </tbody> </table>				対象地区	協定締結面積 (㎡)	交付金額(円)	集落数	参加農業者数(人)	伊久身地区	648,247	4,509,677	11	134	大津地区	232,697	2,565,352	5	75	大長地区	206,564	2,072,464	5	58	五和地区	739,930	7,014,012	24	208	川根地区	691,623	5,203,590	14	181	合 計	2,519,061	21,365,095	59	656
対象地区	協定締結面積 (㎡)	交付金額(円)	集落数	参加農業者数(人)																																			
伊久身地区	648,247	4,509,677	11	134																																			
大津地区	232,697	2,565,352	5	75																																			
大長地区	206,564	2,072,464	5	58																																			
五和地区	739,930	7,014,012	24	208																																			
川根地区	691,623	5,203,590	14	181																																			
合 計	2,519,061	21,365,095	59	656																																			
4目 畜産業費	決算額 311,141円																																						
1 畜産振興事業																																							
(1) 島田市畜産共進会経費	<p>優秀な家畜の改良増殖を推進し飼養管理技術の向上を図るため、藤枝市と合同で大井川枝肉品評会を開催した。</p>																																						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
	また、市畜産共進会で選考した牛のうち、JA大井川管内の選考会を経て9頭を県畜産共進会に出品した。			
	名 称	出 品 内 容	開 催 日	
	大井川肉用牛枝肉共励会	肉牛の部 13頭出品 (市長賞 1頭)	H24.10.22	
	静岡県畜産共進会	肉牛の部 9頭出品	H24.12.1	
(2) 家畜防疫事業	畜産経営において死亡した家畜の飼養者に対し、死亡獣畜の適切な処理を図るため、補助金を交付した。			
	年 度	平成24年度	平成23年度	
	補助金額	233,250円	230,000円	
	内 訳	成牛 7頭 子牛 5頭	成牛 8頭 子牛 3頭	
5目 土地改良費	決算額	534,810,036円		
1 農業農村整備事業	国の採択基準に満たない小規模な農地を対象に行った農業基盤整備工事について、県単独の農業農村整備事業費補助金を充当し、農道改良工事及び農業用排水路改修工事を行い、農村の振興及び農業経営の安定を図った。			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	犬間農道改良事業	幅員 W=3.0m 施工延長 L=70m	10,599,733 (財源内訳) 県支出金 (農村整備) 5,250,000 市債 (辺地債) 5,300,000 一般財源 49,733	工事請負費 10,500,000 (株)小沢組 用地費 83,364 補償費 16,369
	山井用水路改修事業	施工延長 L=108m	5,985,000 (財源内訳) 県支出金 (農村整備) 1,995,000 一般財源 3,990,000	工事請負費 5,985,000 (株)五建
2 農業施設補修事業	(1) 小破修繕工事			
	土地改良施設の小規模な修繕工事を行った。			
	平成24年度工事 7件 5,145,000円			
	(2) 原材料支給			
	地元で行う簡易な土地改良施設工事の原材料を支給した。			
	平成24年度要望件数 53件 7,768,776円			
	(3) 農地・水・環境保全向上対策 (共同活動支援金)			
	地域ぐるみの共同活動により、農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図ることを目的としている。			
	平成24年度では、下表の8団体が活動 (草刈り、土水路の浚渫 (泥上げ)、農道補修等) を実施している。			
	地区名	組織の名称	協定面積 (ha)	事業費 (円)
①	東町	東町水環境委員会	田 40.00	1,320,000
②	抜里	抜里エコポリス	田 0.7 畑 48.10	1,033,200
③	葛籠	葛籠の環境を保全する会	畑 6.80	142,800
④	神座・鶴網	神座鶴網環境美化の会	田 8.00 畑 68.00	2,256,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
-------	--	---------------	--	--	--

⑤	大草	大草の里を守る自然に優しい会「グラン・グラス20」	田畑	19.50 12.50	1,208,000
⑥	湯日	湯日美里会	畑	280.00	7,840,000
⑦	菊神	菊神 里山の会	田畑	10.0 50.00	1,840,000
⑧	越地	越地 環境保全の会	田畑	6.0 8.8	510,400
合 計			田畑	84.20 474.20	16,150,400
					(財源内訳)
					国庫支出金 8,075,200
					県支出金 4,037,600
					一般財源 4,037,600

### 3 農業施設管理費

#### (1) 牧之原用水基幹水利施設管理経費

国営牧之原畑総事業が平成9年度に完了し、平成10年度から5市（島田市、掛川市、御前崎市、菊川市、牧之原市）で、ポンプ設備の整備補修等の基幹水利施設管理について牧之原畑地総合整備土地改良区に委託している。この管理事業の代表市である当市は、補助金申請や、各市からの負担金徴収事務を行い、事業の円滑な推進を図っている。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
牧之原地区土地改良基幹水利施設管理事業 (契約期間 H24. 4. 1 ～H25. 3. 31)	管理委託 負担金徴収事務	56,862,000 (財源内訳) 県支出金 23,038,000 他市負担金 26,829,000 一般財源 6,995,000	委託料 56,862,000 (38,397,000) (補助対象事業費)

#### (2) 大代農地防災ダム管理経費

大代川沿岸の農地は災害常襲地帯であったため県の事業により防災ダムが建設され、管理については県から委託を受け、市が行っている。

平成24年度事業費	7,996,000円
(財源内訳) 県支出金	3,998,000円
一般財源	3,998,000円

### 4 土地改良区助成事業

#### (1) 大井川土地改良区負担金

- ・管理施設の改良、修繕及び維持管理のための負担金
- ・関係市町（島田市、藤枝市、焼津市、吉田町、牧之原市）
- ・平成24年度負担金 31,966,732円  
(財源内訳)  
国庫支出金 10,173,000円  
一般財源 21,793,732円

#### (2) 牧之原畑総土地改良区負担金

牧之原畑総の国営事業、県営事業（島田・金谷地区）の負担金の償還及び土地改良区の運営、施設の維持管理

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

のための負担金

(単位：円)

名 称	金 額
牧之原畑地総合整備土地改良区国営事業負担金	48,326,604
牧之原畑地総合整備土地改良区県営事業負担金	158,746,633
牧之原畑地総合整備土地改良区経常賦課金負担金	13,624,000
合 計	220,697,237

(3) 土地改良区等助成経費

金谷土地改良区負担金 (金谷土地改良区の用水管理のための負担金)

平成24年度負担金 4,700,000円

(財源内訳)

一般財源 4,700,000円

5 空港隣接地域振興事業

空港隣接振興地域の農道、用排水施設等農業基盤整備などに係る事業について、県単独の農業農村整備事業費補助金及び空港隣接地域振興事業費補助金を充当し、農道改良工事及び農業用排水路改修工事を行い、農地や農業用施設の浸水被害防止を図った。

(単位：円)

事 業 名	事業の概要	事業費	備 考
農道下原15号線改良事業	幅員 W=4.5m 施工延長 L=260m 用地補償 一式 登記委託料	22,507,679 (財源内訳) 県支出金(空港) 7,502,000 県支出金(農村整備) 5,600,000 一般財源 9,405,679	工事請負費 16,800,000 池村建設(株) 用地費 1,972,186 補償費 3,069,373 登記委託料 666,120
唐沢農道改良工事	幅員 W=4.0m 施工延長 L=470m 舗装工 A=3,000㎡	28,350,000 (財源内訳) 県支出金(空港) 9,450,000 県支出金(農村整備) 9,450,000 一般財源 9,450,000	工事請負費 28,350,000 (株)丸紅
岡田宮西農道改良事業	幅員 W=4.5m 施工延長 L=560m	10,264,800 (財源内訳) 県支出金(空港) 3,421,000 一般財源 6,843,800	委託料 10,264,800 不二総合コンサルタント(株)

6 県営農業施設整備事業負担金

県営事業による土地改良事業を推進し、農業の生産性の向上を主体とした生産基盤の整備及び生活環境や景観を重視した農村の総合的な整備の進捗を図った。

(単位：円)

名 称	金 額
基幹農道整備事業(事業費28,500,000) (谷稲葉東光寺3期地区)	4,750,000 (財源内訳) 一般財源 4,750,000
中山間地域総合整備事業(事業費170,000,000) (川根家山川地区)	25,500,000 (財源内訳) 一般財源 25,500,000



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
地域用水環境整備事業（事業費2,500,000） （吉田榛原地区 単独地域防災施設整備）	625,000 （財源内訳） 一般財源 625,000
県営経営体樹園地再編整備事業（産地強化型）【切山地区】 （事業費15,250,000）	3,062,500 （財源内訳） 一般財源 3,062,500
農地整備事業（事業費207,000,000） （東光寺岸地区）	41,400,000 （財源内訳） 一般財源 41,400,000
基幹農道整備事業（事業費100,000,000） （湯日鎌塚地区）	25,000,000 （財源内訳） 一般財源 25,000,000

6目 地籍調査費	決算額	25,125,952円
----------	-----	-------------

#### 1 地籍調査事業

一筆ごとの土地所有者、地番、地目、境界、面積を調査測量した。登記簿等の書替えにより、今後の境界紛争を未然に解消し、公共事業に係る費用等の軽減に寄与するとともに、正確な面積による適正な課税が図られる。

	島田地区 (k m <sup>2</sup> )	金谷地区 (k m <sup>2</sup> )	川根地区 (k m <sup>2</sup> )	全体 (k m <sup>2</sup> )
面 積 (旧市町面積)	131.04	64.36	120.48	315.88
地籍調査面積	118.14	50.73	116.63	285.50
登記済面積	20.79	50.73	41.04	112.56
調査実施中の換算面積	0.75	0	0.63	1.38
実施面積	21.54	50.73	41.67	113.94
進捗率 (調査中面積を含む)	18.23%	100%	35.73%	39.91%

※地籍調査面積は第6次国土調査10ヶ年計画の面積

登記済面積、換算面積及び実施面積は平成24年度までの累計数値

#### 補助事業内訳

地籍調査事業費		事業費内訳	
地籍調査事業費	21,620,000円	測量委託料	19,945,800円
(財源内訳)		島田地区 (株)フジヤマ	9,663,150円
県支出金	16,215,000円	伊太地区 (株)フジヤマ	4,410,000円
一般財源	5,405,000円	川根地区 (株)松井測量設計事務所	5,872,650円
		事務費等	1,674,200円

#### 事業実施内容

島田地区：地区面積 1.32 k m<sup>2</sup> 通算換算面積 0.75 k m<sup>2</sup>

川根地区：地区面積 0.98 k m<sup>2</sup> 通算換算面積 0.63 k m<sup>2</sup>

合 計：地区面積 2.30 k m<sup>2</sup> 通算換算面積 1.38 k m<sup>2</sup>

※ 当年換算面積は平成24年度事業量(面積)を表す。

#### 【島田地区】

①0-1地区 (道悦一丁目・道悦二丁目・道悦三丁目・道悦四丁目の各一部)

図根細部測量・一筆地測量・原図作成・地積測定・閲覧

地区面積 0.23 k m<sup>2</sup> 当年換算面積 0.16 k m<sup>2</sup> 通算換算面積 0.23 k m<sup>2</sup>

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																					
②1-1地区 (道悦五丁目の一部) 図根多角測量・一筆地調査・図根細部測量	地区面積 0.06 k m <sup>2</sup> 当年換算面積 0.03 k m <sup>2</sup> 通算換算面積 0.03 k m <sup>2</sup>																					
③1-2地区 (伊太の一部) 図根多角測量・図根細部測量・一筆地測量・原図作成・地積測定・地籍図作成	地区面積 0.38 k m <sup>2</sup> 当年換算面積 0.33 k m <sup>2</sup> 通算換算面積 0.36 k m <sup>2</sup>																					
④2-1地区 (阿知ヶ谷・岸・岸町の各一部) 素図作成	地区面積 0.13 k m <sup>2</sup> 当年換算面積 0.01 k m <sup>2</sup> 通算換算面積 0.01 k m <sup>2</sup>																					
⑤2-2地区 (船木・牧之原の各一部) 素図作成・図根多角測量	地区面積 0.52 k m <sup>2</sup> 当年換算面積 0.12 k m <sup>2</sup> 通算換算面積 0.12 k m <sup>2</sup>																					
<b>【川根地区】</b>																						
①8-3地区 (家山の一部) 一筆地測量・原図作成・地積測定・閲覧・地籍図作成	地区面積 0.20 k m <sup>2</sup> 当年換算面積 0.10 k m <sup>2</sup> 通算換算面積 0.20 k m <sup>2</sup>																					
②8-4地区 (家山の一部) 一筆地測量・原図作成・地積測定・閲覧・地籍図作成	地区面積 0.24 k m <sup>2</sup> 当年換算面積 0.12 k m <sup>2</sup> 通算換算面積 0.24 k m <sup>2</sup>																					
③8-5地区 (家山の一部) 図根多角測量・図根細部測量・一筆地調査・一筆地測量・原図作成・地積測定	地区面積 0.20 k m <sup>2</sup> 当年換算面積 0.17 k m <sup>2</sup> 通算換算面積 0.18 k m <sup>2</sup>																					
④2-1地区 (家山の一部) 素図作成	地区面積 0.34 k m <sup>2</sup> 当年換算面積 0.01 k m <sup>2</sup> 通算換算面積 0.01 k m <sup>2</sup>																					
7目 茶業振興費	決算額 15,350,209円																					
1 茶振興事業																						
(1) 島田茶、金谷茶及び川根茶の振興事業																						
本市の基幹作目であるお茶の振興を図るため、島田市茶業振興協会及び同島田支部・金谷支部・川根支部が実施主体となって、茶品評会等の開催による生産技術の向上を図るとともに、茶感謝祭等の開催や県内外での各種催事に参加し、宣伝活動等を行い島田茶、金谷茶及び川根茶の声価高揚と消費拡大のための事業を実施した。																						
ア 島田市茶業振興協会補助金：10,000,000円																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>主要な活動実績</th> <th>事業の概要</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>献茶式</td> <td>大井神社にて献茶と手揉み実演(参加者40人)</td> <td>H24. 4. 23</td> </tr> <tr> <td>茶感謝祭</td> <td>牧之原公園にて栄西禅師の供養及び献茶、茶娘踊りの披露(参加者100人)</td> <td>H24. 5. 1</td> </tr> <tr> <td>茶審査会</td> <td>かなや会館において市内茶生産者の荒茶審査会</td> <td>H24. 9. 25</td> </tr> <tr> <td>茶業大会</td> <td>茶業経営体質強化に関する講演会(参加者150人)</td> <td>H25. 2. 27</td> </tr> <tr> <td>消費拡大対策事業</td> <td>空港呈茶コーナー、しまだ大井川マラソン等で島田市のお茶を国内外へPR</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>その他支援事業(会員)</td> <td>荒茶品評会出品、仕上茶品評会出品、研究活動等の助成</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	主要な活動実績	事業の概要	開催日	献茶式	大井神社にて献茶と手揉み実演(参加者40人)	H24. 4. 23	茶感謝祭	牧之原公園にて栄西禅師の供養及び献茶、茶娘踊りの披露(参加者100人)	H24. 5. 1	茶審査会	かなや会館において市内茶生産者の荒茶審査会	H24. 9. 25	茶業大会	茶業経営体質強化に関する講演会(参加者150人)	H25. 2. 27	消費拡大対策事業	空港呈茶コーナー、しまだ大井川マラソン等で島田市のお茶を国内外へPR	—	その他支援事業(会員)	荒茶品評会出品、仕上茶品評会出品、研究活動等の助成	—	
主要な活動実績	事業の概要	開催日																				
献茶式	大井神社にて献茶と手揉み実演(参加者40人)	H24. 4. 23																				
茶感謝祭	牧之原公園にて栄西禅師の供養及び献茶、茶娘踊りの披露(参加者100人)	H24. 5. 1																				
茶審査会	かなや会館において市内茶生産者の荒茶審査会	H24. 9. 25																				
茶業大会	茶業経営体質強化に関する講演会(参加者150人)	H25. 2. 27																				
消費拡大対策事業	空港呈茶コーナー、しまだ大井川マラソン等で島田市のお茶を国内外へPR	—																				
その他支援事業(会員)	荒茶品評会出品、仕上茶品評会出品、研究活動等の助成	—																				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
イ 支部活動		
(7) 島田支部		
主要な活動実績	事業の概要	開催日
新茶初取引	島田地域新茶初取引(J A大井川島田支店)	H24. 4. 25
新茶PR	島田茶PR・呈茶サービス(市役所ロビー)	H24. 4. 23 ～4. 27
県知事への新茶贈呈式 (静岡空港)	県知事へ新茶贈呈・空港ガーデンウォーク参加者への新茶サービス	H24. 5. 1
島田ばらの丘フェスタ(春)出展	島田茶PR・販売と呈茶サービス	H24. 5. 19 ～5. 20
学校給食用茶及び寿茶の贈呈	・保育所、幼稚園、小中学校(41施設、9,100人、562kg) ・養護老人ホーム(5施設、380人)	H24. 9. 20 ～9. 21
野田市産業祭出展	島田茶PR・販売と呈茶サービス(千葉県野田市)	H24. 10. 13 ～10. 14
しまだ大井川マラソン出展	島田茶PR・販売と呈茶サービス	H24. 10. 28
岩手県山田町・大槌町出展	島田茶PR・販売と呈茶サービス	H24. 11. 3 ～11. 4
島田農業祭 (産業まつり)	島田茶PR・販売と呈茶サービス・T-1グランプリ	H24. 11. 10 ～11. 11
島田茶ラッピングバス運行式	島田茶PRのラッピングバスの運行式(岩手県山田町)	H25. 3. 16
お茶の入れ方教室	島田信用金庫新人職員研修	H24. 4. 5
	六合東小学校3年生	H24. 5. 29
	東海加工紙社員	H24. 7. 24
	島田第四小学校3年生	H24. 9. 19
	伊久美小学校3～5年生	H24. 10. 4
	島田第三小学校3年生	H24. 10. 23
	島田商業高校3年生 島田市新規採用職員	H24. 11. 20 H25. 3. 22
(i) 金谷支部		
主要な活動実績	事業の概要	開催日
金谷茶まつり	金谷茶PR・販売と呈茶サービス(金谷駅前)	H24. 4. 13 ～4. 14
県知事への新茶贈呈式 (静岡空港)	県知事へ新茶贈呈	H24. 5. 1
新茶キャンペーン	新茶のPRと試飲(新金谷駅前大鉄プラザロコ)	H24. 5. 3 ～5. 4
SLフェスタ in かなや出展	金谷茶PR・販売と呈茶サービス	H24. 10. 5 ～10. 8
しまだ大井川マラソン出展	金谷茶PR・販売と呈茶サービス	H24. 10. 28
富山県氷見市キトキトまつり出展	金谷茶のPRと試飲・販売(富山県氷見市氷見漁港)	H24. 10. 20 ～10. 21
学校給食用茶の贈呈	金谷地区の小中学校へ給食用茶計150Kgを贈呈	H24. 11. 12
(ii) 川根支部		
主要な活動実績	事業の概要	開催日
川根茶の日出展	川根お茶街道推進協議会事業「川根茶の日」のPR(川根温泉駐車場)	H24. 4. 21
修学旅行生への 一煎茶バック贈呈	京都方面への修学旅行先において、川根茶をPRしてもらえるように、川根中学校生徒に一煎茶バックを贈呈した。	H24. 5. 9

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																		
かわさき市民祭り	川根茶のPRと試飲・販売（川崎区富士見公園）	H24. 11. 2 ～11. 4																	
(2) 茶改植等事業費補助金																			
茶樹の高齢化が進行し、生葉の品質と収穫量の低下が懸念されているので、茶園の若返りを図るとともに、機械化対応の園地整備と品種茶の普及を促進するため、茶改植を行う農家等に補助金を交付した。																			
ア 補助対象者																			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・茶農家又は農業生産法人(茶を栽培し収穫した生葉を出荷し、又は荒茶加工若しくは仕上げ加工まで行っている農業経営体)</li> <li>・複数の農業者及び荒茶生産組織が共同して茶改植を実施する任意団体</li> <li>・荒茶生産を行っている茶農業協同組合、農事組合法人、有限会社及び株式会社又は複数の農業者が共同で荒茶生産を行っている組織</li> </ul>																			
イ 補助対象経費：苗木代購入費、茶樹・根株粉碎費、園地改良費 (深耕作業及び混層作業に要する経費並びに土壌改良剤、堆肥等の購入費)																			
ウ 補助対象面積：植栽面積10 a 以上（中山間地域は5 a 以上）																			
エ 実績																			
平成24年度については、国の直接採択事業による改植補助事業を大井川農業協同組合が事業主体として実施したため、市単独事業に対する申請はされなかった																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>受益農家・組織 (件)</th> <th>植栽面積 (ha)</th> <th>補助金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>16</td> <td>1.9</td> <td>1,692,000</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>24</td> <td>3.1</td> <td>2,301,000</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	受益農家・組織 (件)	植栽面積 (ha)	補助金額 (円)	24	0	0	0	23	16	1.9	1,692,000	22	24	3.1	2,301,000			
年 度	受益農家・組織 (件)	植栽面積 (ha)	補助金額 (円)																
24	0	0	0																
23	16	1.9	1,692,000																
22	24	3.1	2,301,000																
(3) 島田市献上茶謹製事業実行委員会補助金【平成24年度新規事業】																			
陛下が東日本大震災をお気遣い、心をお痛めになっていることを鑑み、また、島田茶、金谷茶及び川根茶の品質向上、消費拡大及び茶産業の発展並びに茶産地の名声を高めるために、茶業関係者団体等の指導協力を得て、献上茶謹製事業を実施する島田市献上茶謹製事業実行委員会に補助金を交付した。																			
ア 島田市茶業振興協会補助金：2,800,000円（債務負担行為額 5,700,000円(25年度2,900,000円)）																			
イ 構成メンバー																			
茶業に関わる団体 島田市、JA大井川、(社)静岡県茶業会議所、(社)静岡県茶手揉み保存会、島田市議会、島田市茶手揉み保存会、島田市茶業振興協会、島田茶業協同組合、金谷茶商協会、川根茶商組合																			
ウ 実績																			
実行委員会を立ち上げるとともに、幹事会メンバーにより事業実施に向けて式典（茶摘み式、手揉み式、記念式典）に係る資機材の手配、会場確保及び招待者決定と通知を行った。																			
エ 実施日 平成25年4月12日																			
オ 会場 手摘み式（湯日指定園）、手揉み式（初倉公民館）、記念式典（初倉小学校）																			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2項 林業費	決算額	218,666,372円
2目 林業振興費	決算額	77,786,768円

1 林業振興事業

(1) 森林施業補助事業

森林整備に係る補助事業：しずおか林業再生プロジェクト推進事業、森林環境保全直接支援事業及び市単独補助事業により、間伐事業、作業道開設改良事業及び高性能林業機械導入事業を実施した者に対して補助金を交付した。

区 分	実施内容	事業費 (円)	補助金額 (円)	事業主体 (交付先)
しずプロ(間伐)	70.37ha	11,700,000	6,240,000	森林所有者、森林組合 及び林業事業体
しずプロ(機械)	小型集材機	1,368,000	456,000	
直接支援(間伐)	37.83ha	43,865,000	8,773,000	
直接支援(道)	4,270m	34,155,000	6,831,000	
市単作業道	200m	400,000	200,000	
合 計		91,488,000	22,500,000	

(2) 間伐材搬出奨励補助事業

間伐材の搬出について補助要綱に基づき活動した事業者等に対し補助金 (3,000円/m<sup>3</sup>) を交付した。

事業者	搬出材積(m <sup>3</sup> )	交付金額 (円)
(有)ヤナザイ	356	1,068,000
Green Ooi River	975	2,925,000
合 計	1,331	3,993,000

(3) 森林整備地域活動支援事業

森林整備地域活動の実施について市と協定を結び、森林法に基づく森林経営計画を策定するために活動した事業者等に対し交付金 (内訳：国1/2、県1/4、市1/4) を交付した。

事業者	活動地区	積算基礎 森林面積 (ha)	交付金額 (円)
(有)ヤナザイ	葛籠	119.34	850,000
森林組合おおいがわ	大津	49.64	300,000
合 計		168.98	1,150,000

(4) 森林保全整備事業

林業の振興、森林の整備及び環境保全並びに林業地域の活性化を図るため「森づくりS川根・NPO」が林業振興基金を活用して、搬出間伐事業や地域活性化事業を実施した。

間伐により下草の植生が確認できるようになり、また、作業道の整備が進んだことにより、作業効率が改善するとともに所有者の森林への立ち入りが可能となり、森林整備に対する意識改善が図られた。

(5) 木材需要促進事業

大井川流域産材を使用した住宅を新築した個人に対して、島田市木材需要促進対策奨励金 (金券) を交付した。

ア 交付基準

大井川流域産材を木材総使用量の45%以上使用した場合、5,000円/m<sup>2</sup>、50万円を限度として金券を交付する。

イ 交付の状況

平成24年度交付件数・金額

(単位：件、円)

区 分		平成23年度からの 債務負担行為分	平成24年度交付分	交付合計
実 績	件数	15	24	39
	金額	7,425,000	11,581,000	19,006,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
平成24年度受付件数・金額		(単位：件、円)		
区 分		平成24年度交付分	平成25年度への 債務負担行為分	受付合計
実 績	件数	24	12	36
	金額	11,581,000	5,911,000	17,492,000

(6) 鳥獣対策事業

イノシシを中心とした有害鳥獣による農作物被害に対し、猟友会に委託する駆除事業、有害鳥獣等捕獲等報償金の交付、防護柵等設置に対する補助事業、農家等による捕獲に対するわなの貸し出しなどを行った。

事業名	事業内容	実施件数等
島田市有害鳥獣防護柵等設置事業費補助金交付事業	農家個人又は団体が自ら講じる獣害対策について助成	補助金 3,298,518円 (166件) 延べ333,981㎡
有害鳥獣捕獲委託業務	獣害に対して農家の依頼があった場合、3猟友会に依頼し捕獲	委託料 1,470,000円 志太猟友会島田支所 472,500円 金谷猟友会 472,500円 川根町猟友会 525,000円
有害鳥獣等捕獲等報償金交付事業	有害鳥獣等の捕獲等をした猟友会や有志団体等に対し、報償金を交付(カモシカ個体数調整・猟期捕獲含む)	報償金 6,525,000円 イノシシ 852頭 サル 1頭 ニホンジカ 23頭 ハクビシン 5頭 タヌキ 15頭 カラス 12頭 カモシカ 7頭
有害鳥獣防除資材貸出事業	農家等が獣害に対して捕獲や威嚇を行う場合、おり等の資材を貸与	捕獲おり37件

カモシカによる植林(ヒノキ、スギ、コナラ等)した樹木被害に対し、カモシカ管理計画を策定し、計画的な個体数の調整をするため、文化庁の許可を受け捕獲を実施した。

捕獲頭数 7頭

被害実態調査 川根地区 9か所

(7) 竹林対策推進事業

竹破砕機を竹林所有者、町内会、ボランティアグループ等に、無料で貸し出しを行った。

貸出日数	時間数	処理面積	処理本数
75日	約200時間	約4,500㎡	約2,400本

2 地域森林等保護事業

(1) さくら等名所保護保存事業

市内6か所の桜並木について管理を行い、そのうち4か所については地元自治会等延べ883人の協力を得て、薬剤散布や枝の剪定等を行い、名所保存に努めた。夏期には業者(榎東海フォレスト)に委託して、毛虫などの害虫駆除を3回実施し、桜並木の保護と毛虫などによる周辺住民への被害の軽減を図った。

また、川根地区の桜並木(桜トンネル、緑地公園桜並木、天王山)の管理についても業者(森林組合おおいがわ)に委託して、冬期にテングス病除去と枝切作業を行った。

なお、この事業は、(財)静岡県グリーンバンクの優良景観樹木保全事業補助金を活用して実施している。

実施箇所	参加団体等
大津谷川堤防	道悦島自治会、東町自治会、業者委託
河原町桜並木	河原町自治会、業者委託
大津地区内桜並木	大津自治会
千葉地区内桜並木	千葉町内会
童子沢親水公園	業者委託
川根町家山地区	業者委託

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3目 林道費	決算額 95,400,823円

1 地域林道整備事業

(1) 林道開設事業

県単独補助事業による林道開設を行い、山村地域の振興及び林業経営基盤の整備を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
林道開設事業	施業道 福用線開設工事 施工延長 L=126.9m W= 2.5m 機械土工 一式 擁壁工 L= 43m 法面工 A= 894㎡ 舗装工 A= 456㎡	19,950,000	工事請負費 19,950,000 (株)東海フォレスト
	施業道 白山線開設工事 施工延長 L= 48.2m W= 2.5m 機械土工 一式 法面工 A= 482㎡ 舗装工 A= 142㎡ 横断排水溝工 N= 1箇所	9,975,000	工事請負費 9,975,000 (株)杉本組
	負担金・事務費・補償費	969,287	負担金 14,630 事務費 495,517 補償費 459,140
	合 計	30,894,287 (財源内訳) 県支出金 11,970,000 一般財源 18,924,287	工事請負費 29,925,000 負担金 14,630 事務費 495,517 補償費 459,140

(2) 林道改良事業

開設事業が完了した路線について、改良事業を行い、山村地域の振興及び林業経営基盤の整備を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
林道改良事業	林道 葛籠線改良工事 施工延長 L=283.8m W= 4.0m L型側溝工 L= 63.8m 境界ブロック工 L=220.0m	2,153,800 (財源内訳) 市債(過疎債) 2,000,000 一般財源 153,800	工事請負費 2,100,000 萩下建設(株)  事務費 53,800

(3) 林道舗装事業

生活道路としても活用されている未舗装林道は豪雨により路面の凹凸が激しく、通行に支障をきたしている。よって、円滑な通行を確保するため、舗装による林道整備を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
林道舗装事業	林道 鍋島犬間線舗装工事 施工延長 L= 774m W= 4.0m	19,950,000	工事請負費 19,950,000 (株)エコワーク

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	舗装工 A = 3,883m <sup>2</sup> 境界ブロック工 L = 744.3m		
	林道 葛籠線舗装工事 施工延長 L = 527m W = 4.0m 舗装工 A = 2,231m <sup>2</sup> 境界ブロック工 L = 215m	9,975,000	工事請負費 9,975,000 大井建設(株)
	林道 鍋島犬間線測量設計調査 業務委託 測量業務 L = 1.35km 設計業務 L = 1.35km 土質試験 N = 6箇所	5,407,500	委託料 5,407,500 (株)松井測量設計事務所
	林道 葛籠線測量設計調査業務 委託 測量業務 L = 1.35km 設計業務 L = 1.35km	4,882,500	委託料 4,882,500 (株)グリーン
	事務費	374,907	事務費 374,907
	合 計	40,589,907 (財源内訳) 県支出金 10,640,000 市債(辺地債) 18,200,000 市債(過疎債) 10,800,000 一般財源 949,907	工事請負費 29,925,000 委託料 10,290,000 事務費 374,907

(4) 林道維持修繕事業

未舗装林道の路面整正や林道施設の小規模な修繕工事を行い、安全で円滑に利活用できるよう維持管理に努めた。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
林道維持修繕事業	重機借上げ等賃借料 路面整正等 45件	8,620,835	重機等賃借料 8,620,835
	舗装・施設修繕工事 3件	1,932,000	工事請負費 1,932,000
	原材料支給 28件	2,997,591	原材料費 2,997,591
	事務費	646,403	需用費 205,403 自動車賃借料 441,000
	合 計	14,196,829 (財源内訳) 一般財源 14,196,829	重機等賃借料 8,620,835 工事請負費 1,932,000 原材料費 2,997,591 事務費 646,403



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																										
2 県営林道事業負担金	<p>山村地域の振興及び林業経営基盤の整備を推進するため県営林道事業に対し負担金を納入した。 (単位：円)</p> <table border="1" data-bbox="188 304 1291 499"> <thead> <tr> <th data-bbox="188 304 852 342">名 称</th> <th data-bbox="852 304 1291 342">負 担 金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="188 342 852 499">森林基幹道 大尾大日山線開設事業</td> <td data-bbox="852 342 1291 499">           7,566,000            (財源内訳)            市債(過疎債) 7,500,000            一般財源 66,000         </td> </tr> </tbody> </table>			名 称	負 担 金 額	森林基幹道 大尾大日山線開設事業	7,566,000 (財源内訳) 市債(過疎債) 7,500,000 一般財源 66,000																				
名 称	負 担 金 額																										
森林基幹道 大尾大日山線開設事業	7,566,000 (財源内訳) 市債(過疎債) 7,500,000 一般財源 66,000																										
4目 治山費	決算額	11,143,850円																									
1 治山事業	<p>治山事業により風水害で荒廃した森林や溪流を復旧して地域の安全を確保し、山林等の保全に努めた。 (単位：円)</p> <table border="1" data-bbox="188 689 1361 1245"> <thead> <tr> <th data-bbox="188 689 424 728">事業名</th> <th data-bbox="424 689 775 728">事業の概要</th> <th data-bbox="775 689 1003 728">事業費</th> <th data-bbox="1003 689 1361 728">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="188 728 424 801">治山事業</td> <td data-bbox="424 728 775 801">相賀(菅沢) 治山復旧工事 谷止工 N=1基</td> <td data-bbox="775 728 1003 801">6,930,000</td> <td data-bbox="1003 728 1361 801">工事請負費 6,930,000 (株)ヨコケン</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="424 801 775 840">その他工事</td> <td data-bbox="775 801 1003 840">1,323,000</td> <td data-bbox="1003 801 1361 840">工事請負費 1,323,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="424 840 775 987">神座(シヨシン沢) 治山復旧 工事測量設計業務委託 溪流測量 L=250m 設計(治山ダム) N=2基</td> <td data-bbox="775 840 1003 987">2,814,000</td> <td data-bbox="1003 840 1361 987">委託料 2,814,000 (株)松井測量設計事務所</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="424 987 775 1025">事務費</td> <td data-bbox="775 987 1003 1025">76,850</td> <td data-bbox="1003 987 1361 1025">事務費 76,850</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="424 1025 775 1245">合 計</td> <td data-bbox="775 1025 1003 1245">           11,143,850            (財源内訳)            県支出金            4,158,000            一般財源            6,985,850         </td> <td data-bbox="1003 1025 1361 1245">           工事請負費 8,253,000            委託料 2,814,000            事務費 76,850         </td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業の概要	事業費	備 考	治山事業	相賀(菅沢) 治山復旧工事 谷止工 N=1基	6,930,000	工事請負費 6,930,000 (株)ヨコケン		その他工事	1,323,000	工事請負費 1,323,000		神座(シヨシン沢) 治山復旧 工事測量設計業務委託 溪流測量 L=250m 設計(治山ダム) N=2基	2,814,000	委託料 2,814,000 (株)松井測量設計事務所		事務費	76,850	事務費 76,850		合 計	11,143,850 (財源内訳) 県支出金 4,158,000 一般財源 6,985,850	工事請負費 8,253,000 委託料 2,814,000 事務費 76,850
事業名	事業の概要	事業費	備 考																								
治山事業	相賀(菅沢) 治山復旧工事 谷止工 N=1基	6,930,000	工事請負費 6,930,000 (株)ヨコケン																								
	その他工事	1,323,000	工事請負費 1,323,000																								
	神座(シヨシン沢) 治山復旧 工事測量設計業務委託 溪流測量 L=250m 設計(治山ダム) N=2基	2,814,000	委託料 2,814,000 (株)松井測量設計事務所																								
	事務費	76,850	事務費 76,850																								
	合 計	11,143,850 (財源内訳) 県支出金 4,158,000 一般財源 6,985,850	工事請負費 8,253,000 委託料 2,814,000 事務費 76,850																								

7 款

商 工 費

1 項 商工費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
7款 商工費	決算額	672,086,801円
1項 商工費	決算額	672,086,801円
1目 商工総務費	決算額	147,290,553円

1 計量事務費

(1) 量目立入検査

適正な計量の実施を確保するため、市内食料品店における計量表示についての調査と指導（計量器管理）を行った。調査店舗においては、適正率が100%であった。

量目立入検査実施状況

年 度	検査店舗数	検査商品数	適正率(%)
24	4	158	100.0
23	4	155	100.0

(2) 電気用品販売店立入検査

電気用品による危険及び障害の発生を防止するため、立入検査と指導を行った。調査店舗においては適正率が100%であった。

電気用品販売店立入検査実施状況

年 度	検査店舗数	検査商品数	適正率(%)
24	4	26	100.0
23	5	22	100.0

2目 商工振興費

決算額

79,584,415円

1 商工活性化支援事業

(1) 島田市地域産業振興事業費補助金

中小企業の振興を図るため、企業が行う事業活動の近代化に要する資金を補助した。

島田市地域産業振興事業費補助金交付状況

対象事業	平成24年度			平成23年度		
	件数	事業費	交付額(円)	件数	事業費	交付額(円)
機械設備整備事業	4	42,462,977	3,060,000	4	36,661,485	2,386,000
環境改善施設整備事業	1	2,652,314	209,000	0	0	0
研究開発事業	2	1,722,050	730,000	1	921,995	460,000
計	7	46,837,341	3,999,000	5	37,583,480	2,846,000

(2) 島田市にぎわい商店街支援事業補助金

にぎわいのある商店街づくりのために事業を行う、意欲のある事業者団体等が展開する事業に対し補助金を交付した。今年度は11件の事業が実施された。

島田市にぎわい商店街支援事業補助金交付状況

事業名	事業の概要	交付金額(円)	事業主体(交付先)
商店街ポータルサイト構築・新ブランド創出・モニターツアー事業(※)	商店街のサイト構築・新商品開発・買い回りツアー実施 (商店街掲載100%、新商品3、ツアー3回)	1,684,000	NPO法人 クロスメディアしまだ
第9回愛するあなたへの悪口コンテスト	「愛するあなたへの悪口」作品の募集、審査、表彰及び作品集の作成 (全国から5,064点の応募)	300,000	(株)まちづくり島田
シニアタウン構想実証事業(とくとくマップセール)	年金支給日に「しまだとくとくマップ」セールを実施。(部数:31,000部)	261,000	島田市商店街連合会
サマーセール・えびす講セール	抽選による景品進呈事業の実施 (期間中の来場者 50%UP)	83,000	竹下通り商店街

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
志太バル	飲食店等の食べ歩き・飲み歩きイベントの開催(3市合同で1,500人集客、チケット2,000枚のうち800枚が島田で使用)	50,000	NPO法人 クロスメディアしまだ
空き店舗活用セミナー／ 春の市2013	空き店舗の利活用促進するための調査・研究およびイベントの開催(来場者:1,100人)	250,000	島田市商工会
駅中商店街買って当たって 喜んでもらいます	商店街利用者及びおび・りあ利用者対象の抽選会、花壇への花植え	80,000	島田駅前中央通り商店街
歳末大売出し 東日本復興応援セール	特賞に「いわき湯本温泉ペア旅行」などが当たるセールの実施(売上:9,380千円)	200,000	初倉サービス店会
飲食店・小売店等紹介パンフレット作成事業	観光スポット・宿泊・飲食店等を紹介するパンフレットの作成(部数:15,000部)	250,000	島田商工会議所
川根地域 アンテナショップ事業	島田駅前の空き店舗を利用し、川根地区の地場製品の販売とPR(売上:346千円)	250,000	島田市商工会
「春の市2013」KSポイント 景品交換会及び抽選会	空き店舗を利用し、加盟店から仕入れた商品とポイント交換と商品券が当たる抽選会の開催(来場者:1,100人)	51,000	金谷サービス店会
合 計		3,459,000	

※商店街ポータルサイト構築・新ブランド創出・モニターツアー事業は、静岡県地域商業パワーアップ事業補助金に採択

### (3) 島田産業まつり補助金

島田市で生産される工業製品、地場製品等の展示・即売を通じ、地域産業を広く紹介し、市内産業の振興を図った来場者には市の産業振興に関する認識を深めてもらい、企業の先進技術に触れてもらうことができた。

#### 島田産業まつり開催概要

開 催 日	平成24年11月10日(土)～11日(日)	
会 場	おび通り、本通三丁目、本通四丁目	
出 店 数	産業祭部門:73団体	農業祭部門:13団体
来 場 者 数	35,000人(2日間)	
補 助 金 交 付 額	2,073,000円	
補 助 金 交 付 先	島田産業まつり実行委員会	

## 2 まちなか交流創出事業

### (1) 島田市地域交流センター「歩歩路」管理運営事業

指定管理者 (株)まちづくり島田

指 定期間 平成24年4月1日～平成29年3月31日

指定管理料 6,000,000円(平成24年度分)

#### 歩歩路の利用状況

年 度	利用人数(人)	利用率(%)
24	93,123	34.1
23	90,674	37.8

利用率=会議室貸出実績回数/会議室貸出可能回数×100

## 3 中小企業融資事業

### (1) 小口資金利子補給事業

ア 利子補給事業:小口資金を貸し付けた金融機関に対して利子補給を行った。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
小口資金利子補給の状況				
年 度	利子補給額 (円)	対前年比 (%)		
24	4,272,368	124.5		
23	3,431,392	117.0		
小口資金貸付状況				
年 度	貸付件数	対前年比 (%)	貸付金額 (円)	対前年比 (%)
24	88	101.1	262,520,000	87.7
23	87	119.2	299,230,000	91.1
※融資限度額：7,000千円 融資利率：年1.40% 融資期間：5年以内				
イ 信用保証料補助金：小口資金融資を受けた中小企業者に対し、信用保証料の総額の45%を補助した。				
信用保証料補助金交付状況				
年 度	件 数	対前年比 (%)	交付金額 (円)	対前年比 (%)
24	81	112.5	1,781,000	105.2
23	72	156.5	1,693,000	110.3
(2) 短期経営改善資金利子補給事業				
短期経営改善資金を貸し付けた金融機関に対して利子補給を行った。				
短期経営改善資金利子補給の状況				
年 度	利子補給額 (円)	対前年比 (%)		
24	653,334	91.4		
23	714,689	84.0		
短期経営改善資金貸付状況				
年 度	貸付件数	対前年比 (%)	貸付金額 (円)	対前年比 (%)
24	94	87.0	532,400,000	91.7
23	108	87.1	580,500,000	87.5
※融資限度額：1企業者 7,000千円、1組合 15,000千円 融資利率：年1.50% 融資期間：5か月以内				
4 販路拡大支援事業				
(1) 富士山静岡空港就航先販路開拓事業費補助金				
市内の中小企業等の振興を図るとともに、空港の利活用を促進するため、就航先でアンテナショップを設置する企業や、展示会、見本市等に出展する企業等に対して補助をした。				
富士山静岡空港就航先販路開拓事業補助金交付状況 (単位：円)				
交付対象事業			交付金額	
第22回西日本食品産業創造展 (福岡)			500,000	
メディカルショージャパン&ビジネスエクスポ2012 (札幌)			325,000	
合 計			825,000	
5 緊急雇用創出事業				
(1) 中心市街地観光サービス向上事業【緊急雇用創出事業】				
NPO法人クロスメディアしまだに業務を委託。失業者1人を雇用し、市内の飲食店の紹介サイト「島田飲食店マップ」のWEB版を作成した。事業期間：平成24年6月～平成25年3月				
島田飲食店マップWEB版アクセス状況 (1月～3月)				
年 度	委託金額 (円)	掲載店舗数	ページビュー数	訪問数
24	2,730,000	115	15,637	2,809

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(2) 山田町・大槌町産業復興支援事業【平成24年度新規事業】	岩手県山田町・大槌町の被災復興のため、失業者4人を雇用し、市内イベントや公共施設において両町の物産販売を行った。				
	年 度	事業費(円)	イベント出店回数	出店公共施設数	延日数
	24	3,452,071	12回	4施設	50日
3目 観光費	決算額 98,234,985円				
1 観光振興事業					
(1) 観光情報発信経費	島田市観光PRのため、観光パンフレットの内容を一部更新して増刷し、国内では首都圏・中京圏及び海外ではニューヨークのキャンペーンで配布するなど情報発信を行った。				
	パンフレット等名称	仕様	作成数	作成金額(円)	備 考
	観光パンフレット 「島田歩紀」(日本語版)	A4版 16ページ	5,000部	483,000	(株)エイエイピー 静岡支店
	観光パンフレット 「島田歩紀」(英語版)	A4版 16ページ 改訂	2,000部	252,000	(株)エイエイピー 静岡支店
	観光パンフレット 「島田歩紀」(日本語版)	A4版 16ページ 改訂	4,000部	361,200	(株)エイエイピー 静岡支店
(2) 大井川流域観光客誘致事業	川根本町との連携により、大井川中上流域への誘客促進を目的とした各種事業を実施した。				
	事 業 名	事業の概要	事業費(円)	備 考	
	島田髷まつりモニターツアー事業	島田髷まつりを軸とした1泊2日のモニターツアーの実施	231,000 (462,000)	委託先:(株)Adventure JAPAN 参加者:15名	
	大井川筋お茶づくりモニターツアー事業	お茶関連施設に特化した1泊2日のモニターツアーの実施	299,650 (599,300)	委託先:(株)JTB中部 静岡支店 参加者:16名	
	商談会・旅行エージェント訪問等事業	首都圏、中京圏、関西圏での観光商談会参加及び旅行エージェント訪問等	667,834	※旅費等 東京、名古屋、大阪 各1回	
	観光PRデータ作成事業	大井川流域を効果的にPRするためのリーフレット、ポスターデータの作成	168,000 (336,000)	委託先:(株)サイラン	
	※( )は総事業費。川根本町と1/2づつ負担。				
2 観光施設管理運営事業					
(1) 観光施設管理経費	ア 観光公衆トイレ及びハイキングコース等維持管理				
	観光公衆トイレ及びハイキングコース等について、地元町内会等23団体へ委託し、清潔かつ安全で快適な施設の維持管理に努め、観光客への利便向上を図った。				
	施 設 名	管理委託内容	委託金額(円)	委 託 先	
	市内観光公衆トイレ(17か所)及びハイキングコース等(14か所)	清掃及び簡易修繕並びに草刈り、パトロール等	4,523,401	地元町内会等23団体	
	イ 観光公衆トイレ浄化槽維持管理				
	観光公衆トイレ浄化槽の維持管理を専門業者に委託し、定期的な点検、清掃により適切な管理を行った。				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

施 設 名	管理委託内容	委託金額(円)	委 託 先
市内観光公衆トイレ (14か所)	浄化槽点検、清掃	1,905,592	5法人

ウ 中央公園ミニ鉄道施設管理運営

中央公園ミニ鉄道施設の運行业務を業者へ委託し、適正な管理運営を行った。

施 設	管理委託内容	委託金額(円)	委 託 先
中央公園ミニ鉄道	土・日・祝日の通常運行日 及び平日の特別運行日 における管理運營業務 ・年間利用者数 64,776人	3,214,671	(株)まちづくり島田

エ ミニ四駆管理運營業務

ミニ四駆サーキットコース開放管理及び大会運営を委託し、円滑に事業を実施した。

事 業 名	管理委託内容	委託金額(円)	委 託 先
サーキットコース開放	開放日管理運營業務 ・年間開放日数 15日 ・利用者数 3,160人	491,400	報徳・サン・シンコー グループ
大会運営	大会運營業務 ・大会開催日数 3日 ・参加者数 433人	166,320	報徳・サン・シンコー グループ

オ 観光施設修繕

観光施設の修繕を実施し、施設の充実と観光客への利便向上を図った。

事 業 名	事 業 の 概 要	事業費(円)	備 考
観光施設修繕	観光公衆トイレ修繕、浄化槽補修、案内板修繕、その他観光施設修繕等 22件	2,138,199	10業者

(2) 東海道金谷宿お休み処管理運營業務

東海道金谷宿お休み処「石畳茶屋」(平成6年3月開設)の管理運営を指定管理者制度により、(株)丸紅に委託した。

指定期間 平成24年4月1日～平成29年3月31日

委託料 1,500,000円(平成24年度分) ※指定期間における委託料総額：7,100,000円

利用状況	年 度	利用人数(人)
	24	25,843
	23	14,754

※平成23年度は(株)静鉄レストランに指定管理業務を委託

3 観光団体支援事業

(1) 島田市観光協会補助金

観光宣伝事業、観光資源の調査・研究・保存・開発、観光事業の実施と情報の収集及び提供等、観光振興と観光客誘致を目的に設置された観光協会へ補助金を交付し、円滑に事業を推進した。

観光協会とはお互いに綿密な連携を図り、市としても積極的な支援を行い、平成24年度は大井川大花火大会、川根桜まつり、川根野守まつり、野守の池湖上イルミネーション、さわやかしまだコンテスト、島田髷まつりなどの観光イベントの開催により、市の観光振興に大きな効果があった。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

補助金区分	事 業 の 概 要	補助金額(円)
島田市観光協会通常事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光協会本部運営経費 19,345,000</li> <li>・観光PR経費 2,780,000</li> <li>・観光パンフレット作成経費 1,060,000</li> <li>・観光活性化等補助事業 1,437,000</li> <li>・観光ボランティアガイド事業 580,000</li> <li>・その他イベント事業 1,090,000</li> <li>・フィルムサポート島田補助事業 500,000</li> <li>・島田髷まつり補助事業（9/16開催） 470,000</li> <li>・さわやかしまだコンテスト 960,000</li> <li>・その他経費 2,178,000</li> </ul>	30,400,000
島田市観光協会特別事業補助金	第25回大井川大花火大会 実施日：平成24年8月10日 観客数：約15万人	18,000,000
	川根桜まつり 実施日：平成24年4月1日～4月8日 平成25年3月23日～3月31日 観客数：約3万2千人	2,600,000
	川根野守まつり 実施日：平成24年8月15日 観客数：約9千人	3,000,000
	野守の池湖上イルミネーション 実施日：平成24年12月1日～平成25年3月31日 （うち38日間点灯） 観客数：約1万人	8,647,000

(2) 観光振興活動支援事業

島田市の観光振興や知名度の向上に寄与する活動を行う団体に対し補助金を交付した。

交 付 団 体 名	事 業 の 概 要	補助金額(円)
静岡県美容業生活衛生同業組合 島田支部 (島田髷まつり保存会)	「結上げ勉強会2012」事業 市内外美容師を対象に、伝統ある島田髷の保存振興を目的に結上げ勉強会を3回実施。東京より日本髪結い師を招き、実演・実技指導を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月27日 歩歩路ホール 53名参加</li> <li>・9月9日 プラザおおるり 36名参加</li> <li>・9月10日 歩歩路ホール 59名参加</li> </ul>	100,000
島田市川根地域観光振興推進委員会	「島田市川根地域観光PRグッズ製作」事業 観光振興と地域活性化を目的に、効果的に川根地域をPRできる宣伝素材の製作と、これを用いた広報活動を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・フラッグ、のぼり、PRポスター、フライヤー</li> <li>・オリジナルタオル</li> <li>・プロモーションDVD等</li> <li>・K-mix宣伝、夏フェスでの観光PRブース出展等</li> </ul>	300,000

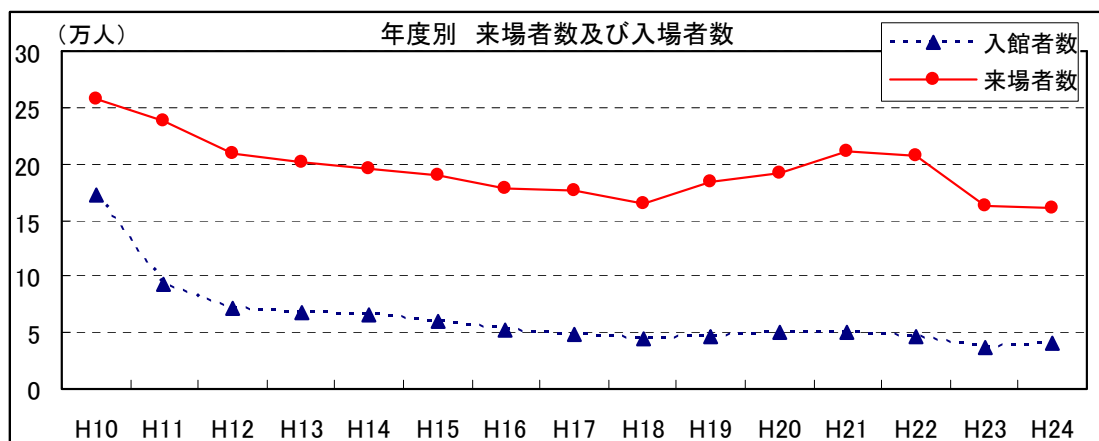
4 金谷茶まつり事業

第35回（平成24年度）金谷茶まつり開催に係る経費について、金谷茶まつり保存振興会及び島田市観光協会に対し補助を行った。

開催日 平成24年4月14日・15日【前夜祭4月13日】 ※14日は雨天のため中止



款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
観客数 約4万人					
補助金交付先		事 業 の 概 要			補助金額(円)
金谷茶まつり保存振興会		<ul style="list-style-type: none"> <li>各支部への交付金</li> <li>催事警備、ビデオ撮影、送迎バス運行業務</li> <li>音響設備、運搬車両等借上げ等</li> </ul>			8,000,000
島田市観光協会		<ul style="list-style-type: none"> <li>もてなし会場設営及び警備、シャトルバス運行業務</li> <li>仮設トイレ、ゴミ集積所設置等</li> </ul>			3,000,000
4目 企業誘致費		決算額 22,881,008円			
1 企業誘致事業					
(1) 企業誘致活動					
<p>県企業立地市町推進連絡会の一員として東京地区における工場用地販促を目的とした金融機関や大手ゼネコン訪問により、静岡県内への企業立地需要の把握や企業の動向など、情報収集を行った。</p> <p>個別の企業訪問としては、市内の工業用地候補地への誘致PRとして、食料品製造企業を中心に企業や大手ゼネコン等との交渉を行った。また、市内既存企業については企業懇話会の場や個別の訪問を行い、企業動向や業務拡張等の情報収集に努めた。</p>					
(2) 企業立地促進事業					
島田市企業立地促進事業費補助金交付状況					
年 度	対象件数	交付金額(円)			
24	1	22,310,000			
23	0	0			
5目 お茶の郷運営費		決算額 72,845,450円			
1 お茶の郷管理運営事業					
<p>平成19年度から指定管理者制度を導入し、お茶の郷の管理運営はすべて指定管理者が行っている。</p> <p>平成24年度は、年度前半は東日本大震災の影響等から回復し、中国、台湾からの観光客も増加傾向にあったが、後半は尖閣諸島国有化問題等により厳しい運営状況となった。</p> <p>運営内容としては茶文化の普及とお茶に関する情報を発信するため、4回の企画展や茶会、地元茶を使った日本茶セミナーなどの体験型の講座、茶業関係者を対象としたシンポジウムなどを実施することでお茶についての理解、認識を深めてもらうとともに島田市の茶業と地元茶の振興を図った。</p> <p>また、お茶の郷博物館への動線を改修するため、駐車場から博物館入口までの庇の設置や外階段の改修等の工事に係る実施設計を行った。</p> <p>指定管理者 お茶の郷ハラダ・静鉄レストランJV  指定管理料 年額 65,000,000円 (平成22年度から24年度まで)</p>					
(1) 入館者数と来場者数 (単位：人)					
年 度	区 分	入館者数			来場者数
		博物館	茶 室	計	
24	大人	21,892	13,248	35,140	160,245
	小人	4,210	1,621	5,831	
	合計	26,102	14,869	40,971	
23	大人	20,660	9,987	30,647	162,239
	小人	3,674	1,491	5,165	
	合計	24,334	11,478	35,812	
※来場者数：レストラン・売店・外売店利用者合計を来場者数の80%と換算し算出					



(2) 企画展の実施状況 (指定管理者が実施)

名 称	実施時期	実 施 内 容	来場数(人)
野点スタイル	H24. 4. 23 ～6. 24	野外でお茶を楽しむスタイルを茶器・茶葉等で紹介	6, 512
牧之原大茶園と水の出会い	H24. 7. 9 ～9. 9	牧之原台地での茶栽培に欠かせない農業用水について、導水ルートや水利施設、茶園・田畑での活用法などを紹介	4, 952
お茶の郷館蔵品展2012	H24. 10. 1 ～11. 25	明治期以降の日本茶輸出に関する館蔵品及び新規受入資料の展示	5, 501
未来の牧之原大茶園	H24. 12. 19 ～H25. 3. 10	茶園の基盤整備の意義や手法、牧之原茶園における取組事例の紹介	2, 896

(3) イベントの実施状況 (指定管理者が実施)

名 称	実施時期	実 施 内 容	参加数(人)
庭園ライトアップと夜のお茶室体験	H24. 4. 1	茶室・日本庭園の夜間営業	14
茶摘み体験	H24. 4. 25 ～10. 10	茶摘み、茶娘衣装試着、手揉み体験	1, 212
新茶まつり	H24. 4. 29 ～5. 6	スタンプラリー、ペーパークラフト、マグカップ絵付け体験など	
牧之原用水バスツアー	H24. 8. 4	牧之原用水関係施設を巡るバスツアー	26
夏の工作教室	H24. 8. 25 8. 26	企画展にちなんだ工作体験	27
錦秋 和みの茶会	H24. 11. 25	箏曲演奏・茶室での食事・庭園散策・茶会	8
シンポジウム「牧之原大茶園の将来構想」	H25. 2. 9	茶園の基盤整備・茶業の経営効率化に関する事例紹介とパネルディスカッション	146

(4) 講座の実施状況 (指定管理者が実施)

名 称	実施時期	実 施 内 容	参加数(人)
日本茶セミナー	H24. 10. 19	お茶の基礎知識と淹れ方の実践	12
	11. 19	お茶の基礎知識と淹れ方の実践	12

(5) 施設整備の実施状況

工事名	内 容	金額 (円)	備考
多目的ホール音響機器修繕工事	音響機器収納ラック内機器の取替及びフロア内機器の修繕工事	1, 047, 900	(株)東海ビデオシステム

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
エレベーターロープ 取替修繕工事	お茶の郷博物館エレベーターロープ（2台）の取 替工事	428,400	(株)日立ビルシステム
特別収蔵庫空調加湿 装置取替工事	博物館特別収蔵庫空調加湿装置の取替工事	441,000	(株)サン
茶室内外壁・博物館軒 天井修繕工事	台風により被害を受けた茶室外・内部の壁塗替及 び中池茶屋屋根のカヤ、博物館軒天修繕工事	809,550	(株)ダイケン工務店
その他小破修繕	・茶室庭園搬入口扉修繕（56,700） ・合併浄化槽修繕（273,000）	329,700	
合 計		3,056,550	

(6) お茶の郷運営協議会の開催

ア 委員の構成員

委員構成	人数（人）
学識経験者	6
茶業関係者	2
合 計	8

イ 開催状況

実施日	内 容	報償費（円）
7月9日	・平成23年度管理運営事業実績報告 ・平成24年度管理運営事業計画	36,000
2月26日	・平成24年度管理運営事業実績報告 ・平成25年度管理運営事業計画	36,000
	合 計	72,000

(7) お茶の郷改修実施設計業務委託

平成23年度に実施したお茶の郷改修基本設計を基に、平成25年度の事業実施に向け、駐車場から博物館入口までの底の設置及び外階段の改修、外売店の撤去、案内サインの改修工事に係る実施設計業務委託を行った。

業務名	事業の概要	事業費（円）	備考
お茶の郷改修工事設計業務 委託	お茶の郷駐車場から博物館入口 への動線改修工事の設計業務	840,000	仲山設計

6目 温泉施設費 決算額 112,810,632円

1 田代の郷温泉管理運営事業

田代の郷温泉伊太和里の湯は、市の直営施設として平成21年4月1日に供用を開始してから4年が経過し、入館者は、2年連続で年間20万人を超える205,423人（H23 202,388人）で、平成23年度と比較して3,035人、1.5%の増となった。

昨年に引き続き、川根温泉からの源泉運搬を継続し、2つの源泉が楽しめる施設として運営を行った。

施設の運営に関しては、市民のための健康増進施設であることを周知しながら、より多くの誘客を図るため、スポーツ課との共同で、「トランポウォーク教室」や「心とからだのいたわり教室」、「スタイルアップピラティス」、「骨盤体操教室」を開催し、温泉浴とスポーツ活動を通じて市民の健康増進を図るとともに、毎週木曜日には保健師、管理栄養士、歯科医師による健康相談事業を実施した。

また、入館者に対するサービスとして、市内の茶業関係者の理解と協力を得て、無料給茶機による良質な地元茶（島田茶、金谷茶、川根茶）を提供し、販売促進につなげた。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
(1) 入館者数		(単位：人)				
月	平成24年度入館者					平成23年度
	当日券	回数券	共済券	その他		
4月	16,014	11,535	3,367	870	242	16,626
5月	17,514	12,326	3,560	938	690	17,827
6月	15,622	11,115	3,470	916	121	14,455
7月	15,749	11,401	3,420	912	16	15,505
8月	18,720	13,645	3,589	1,464	22	18,049
9月	16,514	12,075	3,403	879	157	14,873
10月	17,035	10,827	3,323	691	2,194	17,706
11月	15,350	11,203	3,364	725	58	16,319
12月	16,779	12,077	3,690	843	169	16,035
1月	21,040	15,530	4,142	1107	261	20,754
2月	17,856	12,767	3,831	973	285	17,780
3月	17,230	11,903	3,758	1,147	422	16,459
合計	205,423	146,404	42,917	11,465	4,637	202,388
(2) 給茶機へのお茶提供者及び物産店におけるお茶の売上高		(単位：円)				
月	ブランド	提 供 者				
4月	島田茶	カネイ一言製茶(株)				
5月	金谷茶	マルユウ鈴木園				
6月	川根茶	大井川農業協同組合川根茶業センター				
7月	島田茶	榎丸七鈴木商店				
8月	金谷茶	菊翠茶農業協同組合				
9月	川根茶	寿々木茶店				
10月	島田茶	坂下園製茶(株)				
11月	金谷茶	茶園アウラ				
12月	川根茶	大井川農業協同組合川根茶業センター				
1月	島田茶	カネ松製茶(株)				
2月	金谷茶	井村製茶				
3月	金谷茶	菊翠茶農業協同組合				
売上高合計		682,150				
(3) 委託業務						
事業名		事業の概要	事業費(円)	備考		
施設管理業務委託 (23・24年度債務負担)		田代の郷温泉のフロント・清掃業務	22,837,500	(株)ユアーズ静岡		
機械設備保守点検業務委託		田代の郷温泉の空調・温泉設備等の保守点検業務	3,570,000	(株)エクノスワタナベ		
		田代の郷温泉の浴槽配管等の清掃業務	1,134,000	(株)城南メンテナンス		
川根温泉源泉運搬業務委託		田代の郷温泉源泉井戸の水位低下による措置(運搬回数574回)	7,835,100	成澤商運(有)		
(4) 健康相談事業						
相談者(延べ数)			相談事業の内容	担当者		
男	女	合計				
559	694	1,253	一般相談・血圧測定・骨密度調査・体脂肪測定 ・歯科相談	保健師、管理栄養士、歯科医師		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 川根温泉管理運営事業

川根温泉は平成10年に供用開始して14年余が経過しており、特殊建築物等定期検査での指摘事項の改善、浴場棟屋根腐食の改修、浄化槽の改修工事等を行った。

(1) ふれあいの泉入館者数 (単位：人)

月	平成24年度入館者			平成23年度	
	風呂	バーデ	共通		
4月	27,884	23,933	3,369	582	29,912
5月	29,596	25,263	3,572	761	31,428
6月	23,582	19,711	3,447	424	23,567
7月	25,799	19,620	5,075	1,104	25,242
8月	35,033	24,802	7,509	2,722	34,252
9月	26,052	20,652	4,468	932	21,296
10月	26,282	22,239	3,372	671	26,407
11月	25,322	22,220	2,720	382	25,146
12月	24,597	21,290	2,942	365	24,998
1月	31,876	27,486	3,700	690	31,807
2月	22,889	19,590	2,853	446	22,348
3月	29,740	25,672	3,469	599	26,761
合計	328,652	272,478	46,496	9,678	323,164

(2) ふれあいコテージ宿泊者数 (単位：人)

月	平成24年度	平成23年度
4月	1,299	1,084
5月	1,190	1,322
6月	1,101	1,164
7月	1,314	1,489
8月	1,699	1,746
9月	1,312	1,273
10月	1,195	1,252
11月	1,144	1,317
12月	1,343	1,315
1月	1,158	1,209
2月	983	1,082
3月	1,268	1,349
合計	15,006	15,602

(3) 業務委託

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
川根温泉改修工事設計業務委託	特殊建築物等定期調査指摘事項の改修及び浴場棟屋根改修工事の設計業務	493,500	榊塚本設計

(4) 改修、修繕工事

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
川根温泉建築修繕工事	特殊建築物等定期調査指摘事項(壁クラック補修、外壁塗装他)	1,117,200	オザワ創建
川根温泉浴場棟屋根改修工事	浴場棟屋根最上部腐食部分の取替改修	8,999,550	大井建設(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

川根温泉浄化槽改修工事	本館及び道の駅浄化槽の架台及び びろ材の交換	2,625,000	日本理化学工業㈱
川根温泉露天風呂東屋等設置 工事	露天風呂への東屋及び目隠しフ ェンス設置	3,732,750	㈱日本住宅
川根温泉高架水槽撤去工事	高架水槽、架台及び看板の撤去	472,500	(有)竹内工務店
川根温泉コテージガラス飛散 防止フィルム貼付修繕工事	コテージのガラス飛散防止フィ ルム貼付	577,500	㈱北川建具

### 3 川根温泉源泉設備等改修事業（債務負担）

川根温泉開業後14年が経過し、泉質等による設備機器等の老朽化と衛生管理を行うため、債務負担により、源泉設備の改修工事に着手した。

(単位：円)

事 業 名	事業の概要	総事業費	備 考
		24年度事業費	
川根温泉源泉設備等改修 事業	川根温泉源泉設備等改修工事 内容 木槽1基、一体型貯湯槽2基、 ガス分離装置1基、源泉機械室 1棟 他	155,925,000	㈱エクノスワタナベ
	工期 平成25年3月1日～平成26年6月30日	0	
	川根温泉源泉設備等改修工事 監理業務委託 内容 川根温泉源泉設備等改修工事に 係る監理業務委託	4,147,500	㈱東畑建築事務所 東京事務所
	委託期間 平成25年3月7日～平成26年7月31日	0	

## 7目 宿泊施設建設費

決算額

97,415,761円

### 1 川根温泉宿泊施設建設事業

地域産業の振興、雇用の創出及び定住化の促進に繋がる大井川中流域圏における交流拠点となり、地域間交流ができる宿泊施設を建設するため、必要な用地取得等を行った。

(単位：円)

事 業 名	事業の概要	事業費	備 考
川根温泉宿泊施設建設事業	南沢樋管設計業務委託 内容 南沢の大井川放流部の樋 管設計委託業務	8,190,000	委託料 8,190,000 ㈱松井測量設計事務所
	用地取得（補償含む） A=2,716.8㎡	50,080,314	用地費 49,255,582 補償費 824,732
	事務費等 内容 事務費及び 建築確認申請手数料等	1,470,372	旅費 58,900 需用費 255,332 役務費 1,153,950 使用料 2,190
	合 計	59,740,686 (財源内訳) 市債（過疎債） 47,900,000 一般財源 11,840,686	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 川根温泉宿泊施設建設事業（債務負担）  
平成26年7月の宿泊施設供用開始を目指し、建設工事に着手した。

(単位：円)

事 業 名	事業の概要	総事業費	備 考
		24年度支出額	
川根温泉宿泊施設建設事業	川根温泉宿泊施設建設工事 鉄筋コンクリート造 4階建 延床面積4,746.93㎡ 建築面積1,660.32㎡、47室 工期 平成25年3月1日～平成26年5月30日	1,562,400,000	浅沼・大河原特定建設工事共同企業体
	0		
川根温泉宿泊施設建設事業	川根温泉宿泊施設建設工事監理業務委託 内容 川根温泉宿泊施設建設工事に係る監理業務委託 委託期間 平成25年3月7日～平成26年6月30日	30,030,000	(株)東畑建築事務所 東京事務所
	0		

3 川根温泉宿泊施設建設事業（繰越明許）  
平成23年度に基本設計を完了し、24年度には基本設計を基に実施設計をまとめた。

(単位：円)

事 業 名	事業の概要	総事業費	備 考
		24年度支出額	
島田市川根温泉宿泊施設基本計画等業務委託	川根温泉宿泊施設の実施設計 鉄筋コンクリート造 4階建て 延床面積4,746.93㎡ 建築面積1,660.32㎡ 47室 最大152人宿泊可能	69,300,000	(株)東畑建築事務所 東京事務所
		37,675,075	
		(財源内訳) 市債(過疎債) 37,600,000	
		一般財源 75,075	

## 8 款

# 土 木 費

- 1 項 土木管理費
- 2 項 道路橋りょう費
- 3 項 河川費
- 4 項 都市計画費
- 5 項 住宅費



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
8款 土木費	決算額 5,264,497,307円
1項 土木管理費	決算額 307,856,433円
1目 土木総務費	決算額 307,856,433円

1 土木総務事務費

(1) 土木管理事務経費

管理業務は、道路水路の占有や許認可、官民境界の確認、道路敷の権利の整理や用途廃止に伴う調査など、権利意識の変化に伴い処理も複雑になっている。事務処理については十分留意するとともに、適正な公有地の管理に努めた。

資料：各種申請及び占有処理状況

ア 各種申請処理状況

項 目	処 理 件 数	
	平成24年度	平成23年度
境界確認	203	199
市有財産用途廃止	22	17
道路敷等寄附受納	26	22
市道認定	8	23
市道廃止	13	16

イ 道路占有状況（市道）

（単位：円）

種 別	平成24年度		平成23年度	
	件 数	占用料	件 数	占用料
地下埋設類外	393	46,177,740	428	42,152,472

ウ 河川占有状況

（単位：円）

種 別	平成24年度		平成23年度	
	件 数	占用料	件 数	占用料
通行路等	3,839 (内訳) 有料1,356 無料2,483	7,779,655	3,570 (内訳) 有料1,231 無料2,339	6,739,690

2 緊急雇用創出事業

(1) 橋りょう長寿命化点検調査事業

橋りょう長寿命化に伴う修繕計画により、橋りょう点検業務委託を行った。

（単位：円）

事業の概要	雇用期間	雇用人数	事業費	備 考
橋りょう点検業務委託 299橋	H24. 7～H24. 10	4	8,345,400	(株)フジヤマ 8,345,400

2項 道路橋りょう費

決算額 998,023,924円

1目 道路橋りょう総務費

決算額 107,528,485円

1 道路施設管理事業

(1) 道路及び橋りょうの状況

ア 道路整備状況（市道）

内 容	区 分	平成24年度	平成23年度
路線数 (路線)	1 級	43	43
	2 級	109	109
	その他	3,462	3,465

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

	計	3,614	3,617
延 長 (m)	1 級	79,961.1	77,633.2
	2 級	139,508.0	139,437.2
	その他	894,458.4	900,175.0
	計	1,113,927.5	1,117,245.4
面 積 (m <sup>2</sup> )	1 級	556,891.8	604,219.9
	2 級	921,670.5	977,538.1
	その他	3,434,458.9	3,649,424.7
	計	4,913,021.2	5,231,182.7
舗装率 (%)	1 級	96.8	96.3
	2 級	94.1	94.0
	その他	68.7	68.6

\*舗装率=(舗装延長/実延長)×100 (平成25年3月31日現在)

イ 橋りょうの状況

内 容	区 分	平成24年度	平成23年度
箇所数	非永久橋	25	28
	永 久 橋	1,129	1,185
延 長 (m)	非永久橋	346.0	362.8
	永 久 橋	8,028.7	8,200.3

ウ 橋りょう長寿命化修繕計画

橋りょう長寿命化修繕計画策定のため、社会資本整備総合交付金(安全で安心な生活環境の創出)を活用するなどし、島田市が管理する1,154橋のうち、重要橋りょう129橋及び、15m以下の橋りょう10橋の長寿命化修繕計画を業務委託して策定した。(単位:円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
橋りょう長寿命化修繕計画策定業務委託	島田市管理重要橋りょう 129橋分	10,710,000 (財源内訳) 国庫支出金 5,890,000 一般財源 4,820,000	委託料 10,710,000 (株)フジヤマ
	島田市管理道路橋りょう 10橋分	1,815,450	委託料 1,815,450 (株)フジヤマ

エ 道路管理状況

道路法第28条に基づき、道路台帳の経年変化修正を業務委託している。

また、国、県の河川管理道を市道として占用している箇所の草刈を交通安全上から必要であるため業務委託して実施した。(公社)シルバー人材センターへの委託は安価であるとともに雇用対策を図るため実施している。

【委託料】

(単位:円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
道路台帳修正業務委託	道路台帳の修正	8,799,000	(株)フジヤマ
大井川等堤防草刈業務委託	湯日川、大津谷川 伊太谷川ほか	8,445,150	(公社)島田市シルバー人材センター
	大井川	2,362,500	岡村建設工業(株)
街路樹管理業務委託	本通り向谷線他36路線、 駅前広場3か所、公園1か所	21,024,150	(株)まちづくり島田

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
2 島田駅南北自由通路管理経費	平成20年3月1日から供用開始した島田駅南北自由通路の管理を行った。			
【委託料】	(単位：円)			
	項 目	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
保守委託料		島田駅南北自由通路昇降設備保守点検業務委託	4,454,100	三菱電機ビルテクノサービス(株)中部支社静岡支店
		島田駅南北自由通路電気保守業務委託	183,960	福島電気管理事務所
		島田駅南北自由通路消防設備保守点検業務委託	52,500	島田防災設備(株)
清掃委託料		島田駅南北自由通路清掃業務委託	6,022,800	東海整備(株)
		島田駅南北自由通路特別清掃業務委託	236,250	東海整備(株)
		島田駅南北駅前広場清掃業務委託	422,880	(公社)島田市シルバー人材センター
警備委託料		島田駅南北自由通路警備委託	541,800	日本連合警備(株)
【借地料】	(単位：円)			
	名 称	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
J R 土地占用料		島田駅南北自由通路 上空占用軌道敷 A=433.0㎡	51,527	東海旅客鉄道(株)
	北口 J R 用地	自由通路建物敷地 A=418.0㎡ 北口駅前広場 (歩行空間部) A=587.0㎡	1,771,300	
2目 道路維持費	決算額	74,999,550円		
1 道路維持修繕事業	(1) 道路維持修繕事業費			
	道路の舗装修繕、道路側溝修繕、崩土除去等、緊急かつ危険な箇所は、迅速に対応し、安全で円滑な通行が出来るように生活環境の改善に努めた。また、自治会からの要望についても優先順位を決めて、積極的な対応に努めた。			
	(単位：円)			
	項 目	工 事 件 数	工 事 概 要	事 業 費
修繕料		御仮屋元島田線舗装修繕工事 ほか42件	側溝、水路、管理蓋、舗装等修繕	12,055,655
小破修繕工事費		道悦四丁目8号線ほか舗装修繕工事 ほか14件	側溝、舗装等修繕	11,879,700
(2) 直営事業費	市民からの通報等により、道路上の穴・くぼみなどによる事故等を防止するため迅速に対応した。これらの作業は、緊急を要するため現場担当職員が即時対応している。			
	項 目	平成24年度(件)	平成23年度(件)	
道路補修		1,548	1,584	
水路補修		335	350	
その他(病虫害、草刈等)		381	337	
合 計		2,264	2,271	
市民要望執行率		99%	99%	
事業費	20,435,453円			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
3目 道路新設改良費	決算額 814,019,589円			
1 幹線道路改良事業（社会資本整備総合交付金事業・安全で安心な生活環境の創出）				
(1) 色尾大柳線改良事業				
平成25年度に供用開始予定の(主)島田吉田線（大井川新橋はばたき橋）から都市計画道路谷口中河線及び本路線を経由することで、富士山静岡空港に至るアクセス道路として交通のネットワーク化を図り、(主)島田吉田線の渋滞緩和と住民の利便性の向上をめざす路線である。平成24年度は用地取得及び改良工事を実施した。				
(単位：円)				
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	色尾大柳線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業) (静岡空港隣接地域振興事業)	改良工事 施工延長 L=69.3m 側溝工 L=128m 仮設道路工事 施工延長 L=66.5m 仮設道路工A=260㎡ 排水処理工1式 用地取得 田 A=294.77㎡ 宅地 A=376.51㎡ 物件移転補償 建物移転3棟 工作物等1式	54,640,414 (財源内訳) 国庫支出金 29,019,000 県支出金 10,552,000 一般財源 15,069,414	工事請負費 5,014,800 (株)三成 工事請負費 993,300 (株)三成 用地費 23,616,145 補償費 24,131,094 事務費 885,075
(2) 横岡新田牛尾線改良事業				
横岡新田地区及び牛尾地区と県道島田金谷線を結ぶ幹線道路として整備を進めている。また、新東名高速道路島田金谷ICへの東側乗り入れとしての役割も担う路線である。				
新東名が平成24年4月に開通したことから早期の完成を図るため、用地取得及び改良工事等を実施した。				
(単位：円)				
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	横岡新田牛尾線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	測量設計業務委託 路線測量、用地測量、地質調査 道路詳細設計 改良工事 施工延長 L=160.35m 舗装工 A=449㎡ 歩道舗装工 A=204㎡ 縁石工 L=94m 街渠枘工 N=7基 用地取得 宅地 A=207.6㎡ 田 A=602.91㎡ 物件移転補償 工作物等 2件 立竹木等 2件 動産移転 2件	44,183,053 (財源内訳) 国庫支出金 23,751,000 一般財源 20,432,053	工事請負費 5,202,750 光明建設 委託費 15,563,100 不二総合コンサルタント(株) 用地費 20,357,895 補償費 2,079,030 事務費 980,278
(3) 谷口中河線改良事業費				
(主)島田吉田線を補完する道路として谷口地区から吉田町を結び、南北交通の分散化により断面交通量を減少させ、通行の円滑化と利便性の向上を図る路線である。平成24年度は用地取得及び改良工事等を実施した。				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
谷口中河線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	改良工事	147,922,662	工事請負費 21,378,000
	施工延長 L=117.25m	(財源内訳)	(株)三成
	函渠工 L=14.9m	国庫支出金	工事請負費 2,389,800
	側溝工 L=138.8m	76,764,000	(有)ハギワラ
	舗装工 A=682㎡	一般財源	工事請負費 7,539,000
	歩道舗装工 A=399㎡	71,158,662	(有)ハギワラ
	改良工事		用地費 50,248,625
	施工延長 L=54.9m		補償費 65,554,940
	側溝工事 L=53.0m		事務費 812,297
	集水枘工 N=1基		
	改良工事		
	施工延長 L=43.8m		
	舗装工 A=342㎡		
	側溝工 L=42.7m		
	用地取得		
	宅地 A=629.87㎡		
	雑種地 A=171.76㎡		
田 A=386.30㎡			
畑 A=341.20㎡			
公衆道路 A=41.46㎡			
物件移転補償			
建物移転 1棟、工作物等 2			
件、電柱移設 2本			

(4) 谷口大柳線改良事業

(主) 島田吉田線を補完する道路として谷口地区から吉田町を結び、南北交通の分散化により断面交通量を減少させ、通行の円滑化と利便性の向上を図る路線である。平成24年度は改良工事等を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
谷口大柳線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	改良工事	6,217,579	工事請負費 5,985,000
	施工延長 L=67m	(財源内訳)	(株)三成
	側溝工 L=86.3m	国庫支出金	補償費 148,329
	舗装工 A=369㎡	3,373,000	事務費 84,250
	物件移転補償	一般財源	
立竹木等 1件	2,844,579		

(5) 横井向島町線改良事業

(主) 島田吉田線と県道河原大井川港線を結ぶ主要幹線であり、本路線に隣接する自動車関連・製紙関係の企業への大型車の乗り入れや一般車両の通行も多く、道路舗装の劣化が著しいため改良工事を実施し、計画区間の整備を完了した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
横井向島町線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	舗装工事	24,418,007	工事請負費 24,351,600
	施工延長 L=184.5m	(財源内訳)	鈴与建設(株)藤枝営業所
	表層工 A=1,820㎡	国庫支出金	事務費 66,407
	路上再生路盤工 A=1,620㎡	13,393,000	
	区画線工 L=580m	一般財源	
		11,025,007	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(6) 横井向島町線（駅西陸橋）耐震補強事業	懸念されている東海地震対策として鉄道輸送の確保と道路交通の安全確保のため東海道本線にかかる橋梁の耐震補強を行う工事を実施した。		
	(単位：円)		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
横井向島町線（駅西陸橋）耐震補強事業（社会資本整備総合交付金事業）	物件移転補償 高圧送電線 3条	14,622,803 (財源内訳) 国庫支出金 8,042,000 一般財源 6,580,803	補償費 14,622,803 中部電力(株)
(7) 火葬場線耐震補強事業	懸念されている東海地震対策として、鉄道輸送の確保を図るため東海道本線にかかる橋梁の耐震補強工事を行い、完了した。		
	(単位：円)		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
火葬場線耐震補強事業（社会資本整備総合交付金事業）	委託工事 橋梁耐震補強工事	9,007,483 (財源内訳) 国庫支出金 4,954,000 一般財源 4,053,483	工事委託費 9,007,483 東海旅客鉄道(株)
(8) 細島中央道線改良事業	県道島田大井川線と藤枝市を東西に結ぶ補助幹線道路であり、朝夕の通勤時間帯を中心に交通量が多く、道路舗装の劣化によるひび割れや凹凸が顕著であることから舗装補修工事のための調査を実施した。		
	(単位：円)		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
細島中央道線改良事業（社会資本整備総合交付金事業）	土質調査委託 掘削資料観察 11か所 CBR試験 10か所	1,729,350 (財源内訳) 国庫支出金 951,000 一般財源 778,350	委託料 1,729,350 (株)ジーバック
(9) 岸元島田線改良事業	千歳橋から阿知ヶ谷東光寺線の区間は早くから供用されていた区間であり、舗装面の経年劣化が進み改修が必要な時期を迎えたため、舗装工事のための調査を実施した。		
	(単位：円)		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
岸元島田線改良事業（社会資本整備総合交付金事業）	土質調査委託 掘削資料観察 9か所 CBR試験 6か所	1,394,400 (財源内訳) 国庫支出金 766,000 一般財源 628,400	委託費 1,394,400 日本エルダルド(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2 生活道路改良事業（市単独事業）			
(1) 生活道路改良事業			
	<p>地域に密着した生活道路の整備として、拡幅改良や舗装補修工事など、主として生活環境の改善を図るため中央公園道線ほか26路線について改良工事、測量設計、用地調査などを実施した。</p> <p>測量調査等に基づき、平成24年度及び次年度以降の改良補修計画策定業務を併せて実施した。</p>		
	（単位：円）		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
生活道路改良事業 （市単独事業）	中央公園道線改良工事 施工延長 L=128.6m 擁壁工 L=23m 縁石工 L=66m 舗装工 A=998㎡ 道路照明灯設置 1基 建物調査業務委託 物件移転補償 建物 1棟 工作物 1基	12,901,096	工事請負費 9,988,650 (株)エコワーク 工事請負費 588,000 (株)五和電機 委託料 420,000 大鐘測量設計(株) 補償費 1,904,446
	横岡新田9号線改良工事 施工延長 L=92.0m 舗装工 A=572㎡ 側溝工 L=188m L型擁壁工 L=42m 防護柵設置工 L=18m 区画線工 L=90m 物件移転補償 立竹木移植 3件 用地調査業務委託	12,866,961	工事請負費 11,306,400 高栄産業(株) 委託料 420,000 補償費 1,140,561
	番生寺島線舗装工事 施工延長 L=86.1m 舗装工 A=555㎡ 土質調査業務委託 掘削資料観察 4か所 CBR試験 4か所	11,365,200	工事請負費 10,773,000 静和工業(株)西部営業所 委託料 592,200 日本エルダルト(株)
	(過疎対策事業) 石上日掛線舗装工事 施工延長 L=360.5m 舗装工 A=2,110㎡ 区画線工 L=786m	13,202,700 (財源内訳) 市債(過疎債) 13,200,000 一般財源 2,700	工事請負費 13,202,700 (株)エコワーク
	(過疎対策事業) 家山駅連絡線舗装工事 施工延長 L=181.6m 舗装工 A=704㎡ 上層路盤工 A=704㎡ 樹脂系すべり止め 舗装工 A=726㎡ 横断側溝工 L=8m	11,757,900 (財源内訳) 市債(過疎債) 11,700,000 一般財源 57,900	工事請負費 11,757,900 (株)原小組

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
	(過疎対策事業) 雲見線舗装工事 施工延長 L=123.1m 舗装工 A=385㎡ ネット柵工 L=70m	2,485,350 (財源内訳) 市債(過疎債) 2,400,000 一般財源 85,350	工事請負費 (株)原小組	2,485,350
	谷北線改良工事 施工延長 L=30.0m 側溝工 L=26.0m 舗装工 A=136㎡	4,471,950	工事請負費 光明建設	4,471,950
	あんしん歩行エリア整備工事 天王町朝日線 舗装工 A=433㎡ すべり止め舗装工 A=13㎡ 泉町3号線他 区画線工 L=1,661m すべり止め舗装工 A=36㎡	3,774,750	工事請負費 高栄産業(株)	3,774,750
	ほか 工事7件	16,347,450	工事請負費	16,347,450
	ほか 業務委託8件	31,561,845	委託料	31,561,845
	ほか 用地取得2件	1,041,159	用地費	1,041,159
	ほか 物件移転補償	2,911,541	補償費	2,911,541
	土地取得事業特別会計買戻し	16,243,700	用地費	16,243,700
	原材料費	254,100	原材料費	254,100
	事務費	1,354,742	事務費	1,354,742
	合 計	142,540,444 (財源内訳) 市債 27,300,000 一般財源 115,240,444	工事請負費 委託料 用地費 補償費 原材料費 事務費	84,696,150 32,994,045 17,284,859 5,956,548 254,100 1,354,742

(2) 伊太田代地区道路整備事業

田代地区の開発に伴い、上伊太地区より田代地区を経由し尾川地区を結ぶ連絡道路として平成19年度から事業着手し平成22年度末で全線供用となった。

ボックスカルバート取合部の法面の緑化工事等を平成23年度から平成24年度まで実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
伊太田代地区道路整備事業 (市単独事業)	尾川上伊太線緑化補強土壁工事 施工延長 L=52.35m 緑化補強土壁工 A=240㎡ 側溝工 L=38.4m	15,452,850	工事請負費 (株)小沢組
合 計		15,452,850 (財源内訳) 市債(合併特例債) 14,600,000 一般財源 852,850	工事請負費 15,452,850



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
3 空港隣接地域振興事業				
(1) 生活道路改良事業				
生活道路改良事業 (空港隣接地域振興事業) (社会資本整備総合交付金事業・静岡空港隣接地域振興事業)	空港隣接地域内の生活道路において、交通の円滑化と生活環境の改善を図るために改良事業を実施した。			
	(継続路線)			
	吹木線、原の平吹木線、原の平鎮守原線、牧之原中講線、富士見2号線、岡田門前1号線			
	南原沢川1号線、沖田9号線、色尾南原線、向山1号・2号線他			
	(単位：円)			
	事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
		吹木線改良工事 施工延長 L=90.3m 側溝工 L=83m 舗装工 A=478㎡ 用地測量業務委託 委託延長 L=485m 物件補償 工作物 1件 立竹木 1件 電柱等移転 3件	23,874,515	工事請負費 11,468,100 (株)丸紅 委託料 10,870,650 大鐘測量設計(株) 用地費 312,968 補償費 1,222,797
		原の平吹木線舗装工事(第1工区) 施工延長 L=150.0m 舗装工 A=1,010㎡ 土質調査業務委託 掘削・資料観察 13箇所 CBR試験等 10箇所	16,440,900	工事請負費 14,596,050 大石建設(株) 委託料 1,844,850 日本エルダルト(株)
		原の平吹木線舗装工事(第2工区) 施工延長 L=490.3m 舗装工 A=3,061㎡	32,062,800	工事請負費 32,062,800 大石建設(株)
	原の平鎮守原線改良工事 施工延長 L=111.5m ブロック積工 A=314㎡ 側溝工 L=67m 見切壁工 L=43m 物件補償 工作物 1件 電柱移転 1件	32,698,850	工事請負費 31,963,050 (株)エアード 補償費 735,800	
	原の平鎮守原線舗装工事 施工延長 L=190.0m 舗装工 A=1,355㎡	16,237,200	工事請負費 16,237,200 大石建設(株)	
	牧之原中講線改良工事(第1工区) 施工延長 L=367m L型側溝工 L=202m U型側溝工 L=179m ボックスカルバート工 L=153m 用地取得 畑 A=160.63㎡ 物件補償 立竹木 1件 電柱移転 1件	57,329,404	工事請負費 55,377,000 (株)グロージオ 用地費 1,220,788 補償費 731,616	
	牧之原中講線改良工事(第2工区) 施工延長 L=174.7m L型側溝工 L=137m U型側溝工 L=144m	16,358,887	工事請負費 11,551,050 (有)アスカエンジニア 用地費 3,996,032 補償費 811,805	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	集水枘工 9か所 用地取得 畑 A=548.62㎡ 物件補償 工作物 1件 立竹木 2件		
	富士見2号線改良工事 施工延長 L=110.1m 側溝工 L=192m 車道舗装工 A=320 歩道舗装工 A=170㎡ 用地取得 畑・宅地 A=155.49㎡ 物件補償 工作物 2件 立竹木 2件 電柱等移転 3件	18,573,547	工事請負費 14,372,400 静和工業(株)西部営業所 用地費 1,213,407 補償費 2,987,740
	岡田門前1号線改良工事 施工延長 L=268.4m 側溝工 L=515m 擁壁工 L=44m 変更設計業務委託 用地調査 A=900㎡ 用地取得 宅地・畑他 A=516.62㎡ 物件補償 建物移転 1件 工作物 5件 立竹木 8件	48,807,574	工事請負費 23,604,000 (株)畠山組 委託料 462,000 用地費 9,099,680 補償費 15,641,894
	南原沢川1号線改良事業 用地測量業務委託 測量延長 L=95m 工作物調査 1棟 用地取得 宅地 A=57.52㎡ 物件補償 建物移転 2件 工作物 1件 立竹木 1件	6,771,769	委託料 840,000 用地費 603,960 補償費 5,327,809
	沖田9号線改良工事 施工延長 L=45m 側溝工 L=87m 暗渠工 L=3m 舗装工 A=176㎡ 物件補償 電柱等移転 2件	6,360,794	工事請負費 5,609,100 (株)エアード 補償費 751,694
	色尾南原線改良工事 施工延長 L=103m 排水工 L=54m 車道舗装工 A=605㎡ 歩道舗装工 A=117㎡ 物件補償 工作物 1件	10,682,872	工事請負費 10,524,150 (株)畠山組 補償費 158,722
	向山1・2・4号線他1路線改良工事 施工延長 L=154m 側溝工 L=192m	18,002,320	工事請負費 15,745,800 (株)畠山組 用地費 898,100 補償費 1,358,420

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	舗装工 用地取得 宅地 畑 物件補償 工作物 2件 立木 2件 電柱等移転 2件	A=676㎡ A=7.00㎡ A=95.25㎡	
	登記附帯事務委託 6件		2,581,740
	事務費		1,272,678
	合 計		308,055,850 (財源内訳) 県支出金 150,212,000 一般財源 157,843,850
			工事請負費 243,110,700 委託料 16,599,240 用地費 17,344,935 補償費 29,728,297 事務費 1,272,678

#### 4 工業用地アクセス道路整備事業

谷口工業用地への主要なアクセス道路として、新規路線の大柳谷口工業団地線と、既存の谷口下1号線幅を平成21年度から平成23年度までの3か年で施工した。(総延長440m、幅員9m)

平成24年度は谷口下1号線のうち工業用地への主要な出入り口となる部分について、道路の幅員及び舗装工事を施工した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
平成24年度谷口工業用地アクセス道路(谷口下1号線)整備工事	改良工事 施工延長 L=76.3m L型擁壁工 L=5.8m 側溝工 L=42m 路側防護柵工 L=4.8m 舗装工 A=650㎡ ほか	12,624,150 (財源内訳) 一般財源 12,624,150	工事請負費 12,624,150 (株)河村組

#### 5 県道路改良事業(負担金)

##### (1) 県単独道路改築事業負担金

静岡県建設事業等市町負担金徴収条例に基づき、平成24年度に県が市内で実施した6路線7か所の事業費の一部を負担した

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	負担金額	備 考
県単独道路改築事業費負担金	県単独道路改築事業負担金内訳	3,069,000	
	(一) 蔵田島田線 伊久美	93,000	33,000千円×93% ×10%
	(一) 河原大井川港線 道悦島	2,790,000	
	(一) 吉沢金谷線 神谷城	186,000	
	地方特定道路整備事業負担金内訳	4,413,500	91,000千円×97%
	(主) 焼津森線 大代	2,425,000	×5%
	(主) 焼津森線 相賀	1,988,500	
	新合併支援重点道路整備事業負担金内訳	7,760,000	80,000千円×97%
	(主) 藤枝天竜線 川根高日向	6,790,000	×10%
		970,000	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
	(一) 島田金谷線 金谷東町		
	合 計	15,242,500 (財源内訳) 市債(合併推進債) 6,900,000 一般財源 8,342,500	

6 幹線道路改良事業（繰越明許費）

(1) 谷口中河線改良事業

補償対象建物の移転（建物撤去）に期間を要したため、平成23年度内での完了が困難となり、やむなく繰越を行った分の用地取得等を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許費) 谷口中河線（地特） 改良事業 （地方特定道路整備事業）	(繰越明許費) 用地取得 移転補償	15,968,044	用地費（精算分） 5,680,044 補償費（精算分） 10,288,000
	合 計	15,968,044 (財源内訳) 一般財源 15,968,044	

4目 橋りょう維持費 決算額 1,476,300円

1 橋りょう維持修繕事業

橋梁の補修修繕工事を実施し、通行の安全を図った。

(単位：円)

項目	工事件数	工事概要	事業費
修繕料	新溝東6号線橋梁修繕工事 ほか1件	橋梁修繕、橋梁仮設工	499,800
橋りょう修繕工事費	第二犬間橋修繕工事	欄干・敷板設置工	976,500

3項 河川費 決算額 204,238,680円

1目 河川総務費 決算額 18,522,648円

1 河川管理事務費

(1) 河川管理事務経費

水門の点検整備を業務委託して実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
市内水門点検整備 業務委託	市内全域 51か所	3,192,000	委託料 3,192,000 オータ機工(株)

2目 河川維持改良費 決算額 185,716,032円

1 河川改修事業

(1) 河川改修事業（市単独事業）

市内の既設河川構造物の老朽化、排水不良に伴う改修、宅地化による水質の悪化、短時間での増水、浸水被害に関する地元要望等に対応するため、河川改修を行い円滑な雨水排水と生活環境の改善、地域の環境向上を促進した。また、平成25年度以降に工事を実施する箇所の測量を業務委託した。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
(単位：円)				
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
河川改修事業	谷口大柳線水路改修工事 施工延長 L=64.0m 函渠工 L=64.0m	19,985,700	工事請負費 (株)三成	19,985,700
	横井町鉄道沿線水路改修工事 施工延長 L=190.0m 水路工 L=190.0m	11,657,100	工事請負費 大和工建(株)	11,657,100
	稲荷四丁目排水路改修工事 施工延長 L=167.0m 水路工 L=167.0m	10,308,900	工事請負費 (株)杉本組	10,308,900
	河床洗堀低下防止改修工事 床固工 1式 護岸工 1式 フトン籠 1式	2,866,500	工事請負費 興和建設(株)	2,866,500
	島尻2号線改良工事 橋梁工 L=6.6m 舗装工 A=70.0m <sup>2</sup>	2,739,450	工事請負費 (株)ヨコケン	2,739,450
	中溝線水路床版設置工事 施工延長 L=25.7m 現場床版工 L=25.7m	1,654,800	工事請負費 オザワ創建	1,654,800
	ほか 工事4件	3,165,750	工事請負費	3,165,750
	八坂排水路測量業務委託	2,448,600	委託料 (有) アンスク	2,448,600
	問屋川6号都市下水路整備事業 測量設計業務委託	2,205,000	委託料 (株)F B J コンサルタント	2,205,000
	登記等委託	756,210	委託料	756,210
	用地取得 A=17.43m <sup>2</sup>	239,448	用地費	239,448
	負担金、補助及び交付金	1,000,000	負担金	1,000,000
	物件移転補償 水道移設他3件	5,346,313	補償費	5,346,313
	事務費	666,720	事務費	666,720
	合 計		65,040,491 (財源内訳) 一般財源 65,040,491	工事請負費 委託料 負担金 用地費 補償費 事務費

(2) 川根町身成河川環境整備事業 (負担金)

静岡県建設事業等市町負担金徴収条例に基づき、平成24年度に県が市内で実施した整備事業費の一部を負担した。静岡県、島田市、川根町身成地区住民により川根町身成河川環境整備計画が策定されている。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
川根町身成河川環境整備事業	大井川の高水敷を利用した園路や広場の整備 負担金=県事業費の50%	4,750,000 (財源内訳) 一般財源 4,750,000	負担金	4,750,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 新堀川改修事業費

二軒屋牛尾線交差点改良に伴い、新堀川交差点部分の河川改良工事を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
新堀川改修事業 (市単独事業)	新堀川改修工事 排水工 L=25.5m 立入防止工 一式	999,600	工事請負費 999,600 池村建設(株)
	その他の業務委託 工事委託 一式	3,092,544	委託料 3,092,544 受託者 静岡県
	事務費	132,787	
	合 計	4,224,931 (財源内訳) 一般財源 4,224,931	工事請負費 999,600 委託料 3,092,544 事務費 132,787

(4) 南原団地浸水対策事業

南原団地は、豪雨時に団地内道路及び民地が浸水するため、上流部からの雨水を団地内に流入することを防ぐ目的でバイパス水路工事を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
南原団地浸水対策事業 (静岡空港隣接地域 振興事業費補助金)	南原団地浸水対策工事 施工延長 L=90.6m 管理柵工 2基 舗装工 A=580m <sup>2</sup>	20,627,250	工事請負費 20,627,250 (株)丸紅
	物件移転補償 水道移設一式	3,647,700	補償費 3,647,700
	合 計	24,274,950 (財源内訳) 県支出金 8,091,000 一般財源 16,286,266	工事請負費 20,627,250 補償費 3,647,700 事務費 102,316

(5) 南沢水路等改修事業

川根町笹間渡地内の南沢について、土砂の堆積による浸水被害等の対策工事を実施し、宿泊施設との事業調整のため、平成25年度に一部繰越を行った。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
南沢水路等改修事業 (市単独事業)	南沢水路等改修工事 施工延長 L=82.4m 排水路工 L=44.0m 暗渠工 L=38.4m	30,838,500	工事請負費 30,838,500 (株)八木建設
	南沢樋管改修工事 施工延長 L=24.0m 樋管工 (1.6m×1.6m) 一式	17,091,900	工事請負費 17,091,900 (株)八木建設
	南沢樋管改修工事(その2) 施工延長 L=25.2m 取付護岸工(石張工A=387m <sup>2</sup> )他 (事業年度 H24・H25)	3,500,000	工事請負費(前払金) 3,500,000 (株)八木建設

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	工事請負費 小計	51,430,400	
	物件補償 電柱移設 2件	418,669	
	事務費	152,827	
	合 計	52,001,896 (財源内訳) 一般財源 52,001,896	工事請負費 51,430,400 補償費 418,669 事務費 152,827

## 2 河川維持修繕事業

水害の危険を除き生活排水による環境悪化を防止するため、小規模な河川や水路の修繕を実施した。

(単位：円)

項 目	工 事 件 数	工 事 概 要	事 業 費
修繕料	堂ヶ谷沢しゅんせつ工事 ほか23件	水路修繕及び しゅんせつ	6,992,222
河川整備工事費	稲荷二丁目水路改修工事 ほか6件	水路改修及び しゅんせつ	5,892,600

## 3 急傾斜地崩壊対策事業

静岡県建設事業等市町負担金徴収条例に基づき、平成24年度に県が市内で実施した金谷本町南裏地区の測量設計及び用地調査と西野田No.3地区、家山明ヶ平地区、上相賀No.2地区の3か所の工事費の一部を負担した。

また、家山塩本地区の区域指定申請に伴う測量業務委託を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事業費・負担金額	備 考
急傾斜地崩壊対策事業	家山塩本急傾斜地崩壊対策事業 測量業務委託 用地測量・申請書作成	3,150,000	委託料 3,150,000 (株松井測量設計事務所 ※ 県費補助(補助率2/3)
	西野田NO.3急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10%	3,500,000	事業負担金 3,500,000
	金谷本町南裏急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10%	900,000	事業負担金 900,000
	家山明ヶ平急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10%	1,995,000	事業負担金 1,995,000
	上相賀NO.2急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10%	1,805,000	事業負担金 1,805,000
	事務費	39,323	
	合 計	11,389,323 (財源内訳) 県支出金 2,100,000 一般財源 9,289,323	委託料 3,150,000 負担金 8,200,000 事務費 39,323

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
4 河川改修事業（繰越明許）	(1) 新堀川改修事業（繰越明許） 静岡県が施工する二軒屋牛尾線交差点改良工事に関連する工事であったため、県工事の遅れにより平成23年度内完了ができず繰越を行った分について、引き続き平成24年度に工事を実施し、完了させた。 (単位：円)					
	事業名	事業の概要	事業費	備考		
	(繰越明許) 新堀川改修事業	新堀川改修工事 現場内U型水路工	10,548,650 (財源内訳) 一般財源 10,548,650	工事請負費 (有持塚基礎) 10,548,650		
4項 都市計画費	決算額	3,270,034,535円				
1目 都市計画総務費	決算額	84,181,963円				
1 委員報酬	(1) 都市計画審議会委員 15人 審議会の開催状況					
	開催日	内 容				
第1回	H25.2.25	都市計画道路の変更（金谷河原番生寺線・番生寺島線） 島田市景観計画の策定				
2 都市計画管理事業	(1) 都市計画管理事務経費 ・静岡中部都市圏総合都市交通体系調査負担金 平成23年度から平成26年度で中部都市圏（静岡市、焼津市、藤枝市、島田市）の都市交通マスタープランを策定する。平成24年度は交通実態調査を実施した。今後、調査結果の分析及び計画の策定を予定している。 平成24年度負担金 2,918千円（全体事業費 33,600千円）					
3 土地利用対策事業	(1) 土地利用対策経費 ア 土地利用対策委員会及び幹事会の開催状況 土地利用対策委員会5回（平成23年度 9回）、幹事会11回（平成23年度 12回）を開催した。 イ 土地利用対策委員会及び幹事会の審議件数 ( )は平成23年度					
	種 別	委員会 件数		幹事会 件数	備 考	
		事前協議	事業計画	事前協議		事業計画
	宅地開発	1 (3)	1 (2)	1 (18)	15 (18)	分譲宅地、共同住宅
	商業施設	1 (1)	0 (1)	3 (7)	2 (9)	店舗、倉庫
	工業施設	1 (0)	1 (0)	1 (2)	2 (2)	工場
	公益施設	0 (1)	0 (1)	2 (2)	1 (4)	社会福祉施設、太陽光発電施設、診療所
	土石採取	0 (0)	0 (0)	1 (3)	4 (3)	砂利採取、資材置場
	その他	0 (0)	0 (1)	1 (0)	0 (1)	産廃施設
	合計	3 (5)	2 (5)	9 (32)	24 (37)	
4 景観形成事業	(1) 景観形成事業経費 景観形成推進会議 6回（平成23年度 8回） 審議案件 9件					



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

種 別	件数 (23年度)	内 容
補助金交付・審査	0 (0)	—
大規模建築物	6 (8)	建築物の新築 ・ノジマ 店舗 (阿知ヶ谷) ・マックスバリュ 店舗 (阿知ヶ谷) ・西松屋 店舗 (阿知ヶ谷) ・バロー 工場 (阪本) ・ジャンボエンチョー 店舗 (宝来町) 建築物の色彩の変更 ・マックスバリュ 店舗 (阿知ヶ谷)
公共建築物	3 (5)	市・野守の池横断橋 (川根町家山) 市・(仮称)川根温泉ホテル (川根町笹間渡) 市・南原市営住宅 (南原)

(2) 屋外広告物管理経費

ア 屋外広告物許可申請状況

区 分		許可の状況								
		件 数			個 数			手数料 (円)		
		新規	継続	計	新規	継続	計	新規	継続	計
第1種 (広告塔、 広告板等)	24年度	66	161	227	88	229	317	267,995	799,355	1,067,350
	23年度	19	189	208	22	251	273	41,230	762,370	803,600
第2種 (はり札、立看板、 広告旗等)	24年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	23年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3種 (照明装置の あるもの)	24年度	13	92	105	63	203	266	633,615	1,601,130	2,234,745
	23年度	9	91	100	22	270	292	144,690	1,600,810	1,745,500
第4種 (はり紙)	24年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	23年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第5種 (巻き看板その他)	24年度	0	1	1	0	11	11	0	2,860	2,860
	23年度	0	2	2	0	4	4	0	446,100	446,100
合 計	24年度	79	254	333	151	443	594	901,610	2,403,345	3,304,955
	23年度	28	282	310	44	525	569	185,920	2,809,280	2,995,200

イ 違反広告物簡易除却数

年 度	簡易除却個数 (総数)				
	はり紙	はり札	立看板	広告旗	計
24	2	0	1	0	3
23	3	11	0	0	14

(3) 景観計画策定事業

平成22・23年度に開催した住民懇話会等での住民意見を集約し景観計画の素案を作成したことから、平成24年度は、素案について、住民説明会等により周知を図った。

ア 住民説明会の開催状況

(ア) 4地区への説明会

区 分	実施日	場 所
島田地区懇話会	H24. 11. 6	市役所会議棟
空港周辺地区懇話会	H24. 11. 16	初倉公民館

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
金谷地区懇話会	H24. 11. 13	金谷公民館
川根地区懇話会	H24. 11. 12	市役所川根支所
(イ) 重点地区（おび通り）個別説明		
区 分	実施日	戸 数
おび通り店舗	H24. 12. 3	22戸
(ウ) その他の住民説明会		
区 分	実施日	場 所
初倉コミュニティ委員会	H24. 12. 5	初倉公民館
金谷コミュニティ委員会	H24. 12. 10	市役所金谷北支所
まちづくり川根の会	H24. 12. 26	市役所川根支所
イ パブリックコメントの実施状況		
実施期間：平成24年12月17日～平成25年1月16日		
公表した資料：景観計画（案）、景観計画の概要、策定の経過、関係例規の案		
意見募集の結果：意見の応募なし		
2目 土地区画整理費	決算額	76,847,533円
1 組合施行土地区画整理事業		
往還下土地区画整理事業に対し、静岡県建設事業費等市町負担金徴収条例に基づく負担金を支出し、島田市土地区画整理事業助成要綱に基づく補助（繰越明許）を往還下土地区画整理組合に行った。		
往還下土地区画整理組合では、区画道路・街区造成工事等の整備のほか、換地計画準備等の業務委託を行った。		
(単位：円)		
事業名	事業の概要	事業費
組合施行土地区画整理事業	往還下土地区画整理事業負担金 (社会資本整備総合交付金分)	14,625,000 (財源内訳) 一般財源 14,625,000
2 組合施行土地区画整理事業（繰越明許）		
(単位：円)		
事業名	事業の概要	事業費
(繰越明許) 組合施行土地区画整理事業	土地区画整理事業補助金 (市補助金) 信号機移設負担金	5,500,000 (財源内訳) 一般財源 5,500,000
(参考) 平成24年度往還下土地区画整理事業 実績（組合施行）		
1 工事		
(1) 公共施設		
区画道路 6-3号線 (W=6m) 道路工 L=40m、舗装工 A=650m <sup>2</sup>		
(2) 街区造成		
宅地整地 31街区ほか 造成工 A=2,500m <sup>2</sup>		
(3) 緑地整備		
緑地整備 N=4か所 (A=3,080m <sup>2</sup> ) 園路工、植栽工 一式		
2 業務委託		
出来形確認測量 (A=8.1ha) 代位登記書類作成		
換地計画準備 (権利調査、清算金算定)		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
3 負担金 (平成23年度繰越分) 信号機移設 一式			
3目 街路事業費	決算額	797,187,821円	
1 幹線街路整備事業			
(1) 横井中央線整備事業			
平成21年度から平成25年度までの5か年の都市再生整備計画を立て、社会資本整備総合交付金の補助制度を活用して、(都)横井中央線及び周辺地区の整備を行う。			
平成24年度の(都)横井中央線及び周辺整備地区においては、道路改良工事、電線共同溝整備工事、測量・物件調査及び用地取得・物件移転補償を実施した。			
(単位:円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
横井中央線整備事業 (大津通・中河町工区) (社会資本整備総合交付金事業・大津通り地区)	(都)横井中央線改良工事(その1) 施工延長 L=96.3m W=20.0m 側溝工、舗装工 ほか 工事1件 業務委託 N=3件 用地取得 A=64.76㎡  物件移転補償 建物、工作物、立竹木 N=5件	44,836,140	(10,183,950) 工事請負費 9,184,350 (株)アーク東海  工事請負費 999,600 委託料 525,630 用地費(前払金含む) 5,723,470 補償費 28,403,090
	扇町祇園線 業務委託1件	496,650	委託料 496,650
中河町大津通り線・洞源寺東線改良工事	施工延長 L=92m W=4.0m 舗装工、側溝工 業務委託 N=4件 用地取得 A=189.64㎡ 物件移転補償 工作物 N=12件	31,286,184	工事請負費(前払金) 6,400,000 大和工建(株)  委託料 2,621,535 用地費 9,860,643 補償費 12,404,006
	中溝大津通り線改良工事 施工延長 L=85m W=5.0m 排水工、舗装工 ほか 工事1件 業務委託 N=3件 用地取得 A=14.07㎡ 物件移転補償 建物 N=3件	12,069,318	(6,524,700) 工事請負費 6,364,050 (株)ケンコー 工事請負費 160,650 委託料 880,950 用地費(前払金) 1,121,080 補償費(前払金) 3,542,588
大津通り中河町線 工事2件	6,778,950	工事請負費 6,778,950	
中央町16号線改良工事 施工延長 L=62m W=4.0m 側溝工、集水枘工	6,276,900	工事請負費 6,276,900 (株)ケンコー	
中河町東23号線 業務委託 N=2件 用地取得 A=76.87㎡ 物件等移転補償 N=3件	59,193,927	委託料 658,455 用地費 5,927,808 補償費 52,607,664	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	(市)大津通り線電線共同溝整備工事 電線共同溝 L=116.3m 管路工、プレキャストボックス工	11,000,000	工事請負費 (前払金) 11,000,000 興和建设(株)
	大津通り地区排水調査業務委託 測量業務 L=110m	6,034,350	(6,034,350) 委託料 5,594,400 昭和設計(株)
	ほか 業務委託2件		委託料 439,950
	事務費	1,250,142	事務費 1,250,142
	合 計	179,222,561 (財源内訳) 国庫支出金 69,853,000 市債 (公共事業等債) 18,500,000 一般財源 90,869,561	工事請負費 47,164,500 委託料 11,217,570 用地費 22,633,001 補償費 96,957,348 事務費 1,250,142

(2) 東会館交差点改良事業

(都)二軒屋牛尾線が県道島田金谷線に交差する北側区間に、往還下土地区画整理事業区域内の整備と合わせ、右折車線及び歩道を設置し通行の安全を図る。

平成24年度においては、道路改良工事・舗装工事を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
東会館交差点改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	東会館交差点改良工事 施工延長 L=100m W=16.0m 側溝工、舗装工 業務委託 N=1件	11,342,520	工事請負費 11,025,000 池村建設(株)
	事務費	169,963	委託料 317,520 事務費 169,963
	合 計	11,512,483 (財源内訳) 国庫支出金 3,045,000 一般財源 8,467,483	工事請負費 11,025,000 委託料 317,520 事務費 169,963

(3) 東町御請線改良事業

(都)東町御請線は、東町の藤枝市境から御請の市道新谷口道線までに至る延長2.5kmの主要幹線である。事業区間は、県道島田大井川線との交差点付近から市道新谷口道線までの1.5kmで、六合地区の東西交通の幹線的な役割を担う。事業完了後には、朝夕のラッシュ時において、生活道路の渋滞解消が期待される路線である。

平成24年度は、用地測量・道路設計・物件調査を実施し、用地取得・物件移転補償を行った。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
東町御請線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業・東町地区)	東町御請線測量設計業務委託 用地測量 A=13,401m <sup>2</sup> 道路詳細設計 L=1.7Km 物件調査算定業務委託	341,397,723	委託料 20,384,700 玉野総合コンサルタント(株) 静岡支店 委託料 7,818,300

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	N=16戸		玉野総合コンサルタント(株) 静岡支店
	登記付帯事務委託 (分筆) 1件		委託料 2,013,480
	用地取得 A=11,725.61㎡		用地費 310,213,479
	物件移転補償 工作物 N=3件		補償費 967,764
	事務費	1,765,756	事務費 1,765,756
		343,163,479	委託料 30,216,480
		(財源内訳)	用地費 310,213,479
		国庫支出金	補償費 967,764
	合 計	118,500,000	事務費 1,765,756
		市債 (公共事業等債)	
		186,200,000	
		一般財源	
		38,463,479	

## 2 幹線街路整備事業 (繰越明許)

### (1) 横井中央線整備事業 (繰越明許)

(都)横井中央線・周辺整備地区の用地取得・物件移転補償を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
(繰越明許) 横井中央線整備事業 (大津通・中河町工 区) (社会資本整備総合 交付金事業・大津通 り地区)	横井中央線 用地取得 A=371.39㎡ 物件等移転補償 N=7件	129,655,648	用地費 32,900,094 補償費 96,755,554
	扇町祇園線 用地取得 A=2.09㎡ 物件等移転補償 N=1件	246,356	用地費 187,682 補償費 58,674
	中河町大津通り線 用地取得 A=10.00㎡ 物件等移転補償 N=2件	3,184,333	用地費 1,561,148 補償費 1,623,185
	中溝大津通り線 用地取得 A=34.70㎡ 物件等移転補償 N=14件	16,867,501	用地費 2,547,891 補償費 14,319,610
	中央町16号線 用地取得 A=124.51㎡	855,187	用地費 855,187
	中河町1号線 用地取得 A=149.01㎡	7,880,198	用地費 7,880,198
	中河町東23号線 用地取得 A=108.82㎡ 物件等移転補償 N=2件	7,290,264	用地費 5,580,150 補償費 1,710,114
	合 計	165,979,487 (財源内訳) 市債(公共事業等債) 142,200,000 一般財源 23,779,487	用地費 51,512,350 補償費 114,467,137

### (2) 東会館交差点改良事業 (繰越明許)

東会館交差点改良工事及び信号機移設工事を実施した。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 東会館交差点改良 事業 (社会資本整備総合 交付金事業・安全 で安心な生活環境 の創出)	東会館交差点改良工事 施工延長L=158.24m W=16.0m 舗装工(車道、歩道)	23,387,350	工事請負費 16,882,100 (株)東海フォレスト
	東会館交差点信号機移設工事 信号機移設 一式 標識設置工 一式		工事請負費 6,505,250 高橋電気工業(株)
	合 計	23,387,350 (財源内訳) 国庫支出金 9,286,000 一般財源 8,601,350 往還下土地地区画 整理組合負担金 5,500,000	工事請負費 23,387,350
4目 都市下水路費	決算額	76,510,014円	
1 都市下水路整備事業			
(1) 中央排水区第1雨水幹線整備事業			
中央排水区第1雨水幹線の断面不足による溢水を解消するため、平成21年度から整備に着手し、平成24年度に完了した。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
中央排水区第1雨水 幹線整備事業 (社会資本整備総合 交付金事業・大津通 り地区)	中央排水区第1雨水幹線整備工事 施工延長 L=77.4m	68,298,594 (財源内訳)	工事請負費 58,473,450 (株)アーク東海
	水路工(本線) L=74.9m	国庫支出金	
	縁石工 一式	22,318,000	
	伏越工 一式	市債(公共事業等債)	
	補償費	31,700,000	補償費 9,567,891
	水道管移設 一式	一般財源	事務費 257,253
ガス管移設 一式	14,280,594		
5目 公園管理費	決算額	135,518,263円	
1 都市公園管理事業			
(1) 公園管理運営等委託経費			
市内には、約110haの都市公園・緑地等があり、機動性のある管理が求められている。このことから受託者と日常の連絡調整を密にし、安全性、景観を優先した管理、保全に努めた。			
【委託料】 (単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
都市公園等管理委託	委託業務内容 機械芝刈・抜取除草・病虫害防除 ・剪定刈込・施肥・施設掃除・ 安全パトロール施設管理・簡易 維持修繕工事	57,435,000	(株)まちづくり島田

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
都市公園等遊具安全 点検業務委託	委託業務内容 公園に設置されている遊具の専 門業者による点検業務 ・市街地整備課所管の公園59か所 ・各町内会管理の広場28か所	535,500	㈱田中スポーツ設備
	委託業務内容 野守公園内ボブコースター点検	840,000	㈱ジャクエツ環境事業
浄化槽維持管理業務 委託	委託業務内容 市内24公園の浄化槽29基の専門 業者による維持管理（清掃含む）	2,192,224	市内5業者
野守公園ボブコース ター運行管理業務委 託	委託業務内容 年間土・日・祭日・夏休み期間中 のボブコースター運行管理業務、 乗降者の乗降補助	1,115,796	(公社)島田市シルバー人材 センター
野守の池環境改善対 策業務委託	委託業務内容 野守の池の環境改善（EM菌の投 入、水質調査）	126,000	NPO法人 まちづくり川 根の会
法定外公共物土地表 題登記業務委託	委託業務内容 伊太谷川沿岸公園の調査、測量、 立会、土地表題登記図面等作成	504,000	土地家屋調査士 行政書士 望月貞孝事務所
合 計		62,748,520	

(2) ばらの丘公園

- ア 指定管理 指定管理者 ㈱東海フォレスト  
指定期間 平成24年度～平成28年度  
指定管理料 50,000,000円（平成24年度委託料 10,000,000円）

イ 入園者数 (単位：人)

年度	有 料 入 園 者				計	免 除 入 園 者	合 計
	個 人		団 体				
	一 般	小中学生	一 般	小中学生			
24	41,275	1,467	22,571	945	66,258	7,218	73,476
23	48,395	1,749	25,002	1,155	76,301	6,563	82,864

(3) 公園長寿命化計画策定

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田市公園施設長寿 命化計画策定業務委 託 (社会資本整備総合 交付金事業・公園施 設長寿命化計画策 定)	委託業務内容 向谷公園ほか13公園の施設及び 遊具の改修計画策定に係る調査	4,826,850 (財源内訳) 国庫支出金 2,000,000 一般財源 2,826,850	中央コンサルタンツ㈱静岡 事務所

(4) 維持修繕工事

公園遊具・公園施設の不具合箇所の修繕を機動的に実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
公園遊具修繕	都市公園等遊具修繕 ブランコ、アスレチック等	730,800	㈱田中スポーツ設備 ほか

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
公園施設修繕	都市公園等施設修繕 トイレ、外灯、浄化槽等	5,684,443	(株)太田 ほか
合 計		6,415,243	

(5) 施設修繕工事 (単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
中央公園第6駐車場 整備工事	土工(駐車場、出入口)一式 舗装工 一式 水路工 L=17m	4,338,600 (財源内訳) ふるさと創生基 金 4,338,600	工事請負費 4,338,600 (株)ケンコー
中央公園遊歩道木柵 修繕工事	遊歩道木柵修繕 一式 延長 L=13.7m	966,000	工事請負費 966,000 (株)丸紅
その他修繕		3,895,500	
合 計		9,200,100	

6目 公園整備費 決算額 32,805,150円

1 観光施設整備事業費補助金(県費) (単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
野守の池散策道整備 工事	散策道整備 L=212m 脱色アスファルト工 A=271m <sup>2</sup> 浮き桟橋設置工 N=10基	20,482,350	工事請負費 20,482,350 (株)八木建設
野守の池散策道舗装 工事	散策道部舗装工 A=883m <sup>2</sup> 車道部舗装工 A=266m <sup>2</sup> 管理施設整備工 L=113.9m	12,322,800	工事請負費 12,322,800 (株)原小組
合 計		32,805,150 (財源内訳) 県支出金 16,400,000 市債(過疎債) 16,400,000 一般財源 5,150	工事請負費 32,805,150

7目 緑化事業推進費 決算額 3,856,850円

1 緑化活動推進事業

(1) ばらのまちづくり推進事業

島田駅南北広場・島田停車場線沿い等に、ばら樽プランターを設置した。市民会館東等の花壇及びばら樽プランターの定期的な管理を業者に委託し、「ばらのまちづくり」の推進に取り組んだ。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
ばらのまちづくり推 進事業(ばら管理業 務委託)	島田駅南北広場のばら樽 島田停車場線等のばら樽 市民会館東花壇 駅前緑地周辺花壇 中部電力周辺花壇等	1,268,400	委託料 1,268,400 (株)まちづくり島田



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 緑化活動推進事務費	(単位：円)		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
生け垣づくり補助金	16件	957,767	
誕生の木配布事業	新生児へばらの苗木の配布 470人	431,970	
緑化推進事業補助金	緑化推進活動6団体への支援	700,000	島田市花の会 400,000 谷口美里会 100,000 金谷牛尾花の会 50,000 横岡花の会 60,000 花ともだち 40,000 野の花の会 50,000

8目 公共下水道費 決算額 496,409,000円

1 公共下水道事業特別会計繰出金  
 公共下水道事業に係る人件費等に要する経費の繰出を行った。  
 ・平成24年度公共下水道事業特別会計繰出金 496,409,000円

9目 市街地再開発費 決算額 1,566,717,941円

1 中心市街地優良建築物等整備事業（繰越明許）  
 (1) 市街地再開発事業費補助金（社会資本整備総合交付金事業・地域住宅支援分）  
 平成24年度は平成23年度から繰越しした事業分の161,400千円を補助金として交付し、事業期間の補助総額は566,400千円となった。  
 対象事業：新島田ショッピングビル地区優良建築物等整備事業  
 施行者：新島田ショッピングビル建設組合  
 事業期間：平成21年度～平成23年度（一部平成24年度へ繰越）

(単位：円)

交 付 年 度	交付対象 年 度	交 付 額	財 源 内 訳			備 考
			国庫支出金	県支出金	一般財源	
平成21年度	平成21年度	113,300,000	59,700,000	26,800,000	26,800,000	
平成23年度	平成22年度	218,400,000	145,600,000	36,400,000	36,400,000	繰越明許
平成23年度	平成23年度	73,300,000	41,300,000	16,000,000	16,000,000	
平成24年度	平成23年度	161,400,000	95,700,000	32,850,000	32,850,000	繰越明許
合 計		566,400,000	342,300,000	112,050,000	112,050,000	

2 中心市街地交流拠点施設整備事業  
 新島田ショッピングビル建設組合が優良建築物等整備事業で整備した複合建物の一部をスケルトン形態で取得し、交流拠点施設として内装・設備を整備した。土地については建物譲渡特約を設定した土地賃貸借契約を締結し、30年分の借地料を一括前払いした。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
中心市街地交流拠点施設整備事業 (社会資本整備総合交付金事業・大津通り地区)	平成23年度中心市街地交流拠点施設整備工事	1,405,274,458 (財源内訳)	工事請負費 301,350,000 (株)アーク東海
	平成24年度中心市街地交流拠点施設整備工事 監理業務委託 整備面積 A=3,566㎡ 借地権付区分所有建物取得(スケルトン) A=4,077㎡ 借地料30年分一括前払	国庫支出金 339,350,000 市債(合併特例債) 868,700,000 一般財源 197,224,458	工事請負費 40,960,500 (株)アーク東海 委託料 4,890,000 企業組合針谷建築事務所 建物購入費 832,000,000 借地料 226,000,000 事務費 73,958

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
5項 住宅費	決算額	484,343,735円
2目 住宅管理費	決算額	100,409,738円

### 1 住宅管理事業

#### (1) 市営住宅施設維持修繕経費

定期的な住宅パトロールや入居者からの申し出等により、修繕工事を実施した。

また、市営住宅の適正かつ合理的な維持管理を行うとともに、良好な住環境の保全に努め、今後も必要な修繕を実施する。施設修繕工事については、現地建替え住宅のうち、中溝町住宅6戸、中溝町第一住宅1戸、旭町第一住宅7戸、旭町第二住宅6戸、計20戸の耐震補強工事を行うとともに、代替地である大草住宅の建設に伴い、旗指住宅6戸の解体工事を実施した。また、維持管理住宅として南原住宅A棟の外壁・屋根塗装及び屋根防水工事を実施した。

#### ア 修繕の状況

年度	小破修繕		施設修繕工事		解体工事		合 計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
24	66	2,221,395	4	30,621,150	1	4,494,000	71	37,336,545
23	128	3,292,728	5	11,289,600	3	6,352,500	136	20,934,828

#### イ 敷金

市営住宅敷金残高及び敷金運用益収入状況

年度	敷 金(円)	敷金運用益(円)
24	18,020,000	91,426
23	16,301,300	135,879

#### (2) 市営住宅管理事務費

平成24年度末の市営住宅管理戸数は、20団地337戸となった。

管理戸数の約43%にあたる145戸が、既に耐用年数を過ぎている。現地建替え予定で空き家となっている住宅については、必要な補修を行ったうえで、用途廃止予定住宅からの移転者を優先的に入居させている。

#### ア 住宅の状況

年度	管 理 戸 数	築 後 経 過 年 数 別 戸 数				年間 入居 戸数	年間 退去 戸数	子育て世 代型住宅 入居戸数
		20年未満	20年以上	30年以上	40年以上			
24	337	96	48	24	169	28	17	18
23	343	96	48	24	175	10	20	18

政策空家60戸（元島田住宅2戸、向谷町住宅2戸、三ッ合町住宅1戸、中溝町住宅2戸、中溝町第一住宅2戸、中溝町第二住宅3戸、旭町第一住宅2戸、旭町第二住宅3戸、伊太第三住宅5戸、伊太第四住宅6戸、根岸住宅5戸、家山住宅3戸、北部住宅6戸、大和田第一住宅7戸、大和田第二住宅11戸）

#### イ 住宅使用料の状況

納入遅延者に対しては、督促状や電話催告等により住宅使用料の年度内完納を促している。収納率の向上にあたっては、解雇等による収入の低下や、高齢による心身の変化により遅延する入居者が増えてきており、新たな対応の検討が必要となっている。また、家賃納入に不誠実な入居者に対しては明渡し請求をした。なお、新規の入居者は口座振替を基本としている。

未収入額は、平成15年度分から平成23年度分までを合わせると1,155,800円となった。

大和田第一、第二住宅については、飲料水使用料も徴収している。

#### (7) 家賃・駐車場料現年度収納状況

(単位：円)

年度	家賃調定額	駐車場料 調定額	合 計	収入済額	未収入額	滞納 件数	滞納 者数	収納率 (%)
24	57,991,600	3,528,700	61,520,300	60,253,900	1,266,400	75	21	97.94
23	56,780,100	3,533,100	60,313,200	59,768,300	544,900	55	22	99.09

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
(イ) 大和田住宅飲料水使用料現年度収納状況		(単位：円)				
年度	調定額	収入済額	未収入額	滞納件数	滞納者数	収納率 (%)
24	214,410	211,190	3,220	6	2	98.50
23	259,630	234,710	24,920	14	3	90.40

3目 建築指導費	決算額	52,076,422円
----------	-----	-------------

### 1 建築指導事務費

#### (1) 建築関係申請処理状況

建築確認申請の取扱件数は、平成23年度の約5割減となっている。設計事務所や住宅メーカー等からの道路、敷地、建築基準法に関する事前の相談については、4m未満道路の取扱いに関する問合せと1,000㎡を超える宅地分譲等の開発地内道路の道路構造基準などについての相談が増加している。また、市民からの耐震診断をはじめとする建築行政全般に関する相談がある。

(単位：件)

件 名	件 数		内 訳		備 考
建築確認	24年度	36	市物件 29 県物件 7		計画通知・計画変更等を含む
	23年度	68	市物件 44 県物件 24		
建築許可	24年度	32	市物件 1 県物件 31		第85条第5項(仮設建築物の許可) 1 第43条第1項(道路接道許可) 31
	23年度	33	市物件 0 県物件 33		第43条第1項(道路接道許可) 33
長期優良住宅認定	24年度	174	市物件 85 県物件 89		
	23年度	140	市物件 69 県物件 71		平成21年度から実施
不適格建築物変更登録	24年度	0	県物件 0		
	23年度	2	県物件 2		変更 2
道路位置指定	24年度	13			指定 13
	23年度	9			指定 9、変更 0、廃止 0

※建築確認は工作物と昇降機を含む。

### 2 建築物等耐震性向上事業

#### (1) わが家の専門家診断事業

地震に対する住宅の安全性を確認するため、昭和56年5月以前に建てられた木造住宅(在来工法)に住んでいる方からの申し込みにより、無料で専門家(相談士)を派遣し、建物の耐震診断を実施した。

項 目	平成24年度	平成23年度
事業費	3,780,000円	7,245,000円
うち委託料	3,780,000円(45,000円×84棟)	7,245,000円(45,000円×161棟)

#### (2) 既存建築物耐震性向上事業

地震発生時における既存建築物の倒壊による被害を防止するため、昭和56年5月以前に建築された建物に対して精密診断を実施するための費用を補助するもので、建物の耐震化を図り被災時の市民の安全と生活の安定を確保した。

項 目	平成24年度		平成23年度	
補 助 額	7,478,000円		7,685,000円	
実施建物	木造住宅補強計画	67棟 6,384,000円	73棟 7,024,000円	
	非住宅型	5棟 1,094,000円	4棟 661,000円	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明												
(3) 木造住宅耐震補強助成事業	<p>地震発生時における木造住宅の倒壊による被害を防止し市民の生命を守るため、昭和56年5月以前に建築された木造住宅の耐震補強工事を実施する者に対し、一般世帯に50万円、高齢者のみ世帯等に70万円の補助金を交付した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補 助 額</td> <td>60棟 (27棟) 35,400,000円</td> <td>45棟 (19棟) 26,249,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ( ) 内の数字は高齢者等件数</p>		項 目	平成24年度	平成23年度	補 助 額	60棟 (27棟) 35,400,000円	45棟 (19棟) 26,249,000円					
項 目	平成24年度	平成23年度											
補 助 額	60棟 (27棟) 35,400,000円	45棟 (19棟) 26,249,000円											
(4) ブロック塀等耐震改修促進事業	<p>地震発生時におけるブロック塀等の倒壊又は転倒による災害を防止し、震災時における避難路の確保と市民生活の安全を図るため、補助金を交付した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補 助 額</td> <td>21件 912,000円</td> <td>26件 1,182,000円</td> </tr> </tbody> </table>		項 目	平成24年度	平成23年度	補 助 額	21件 912,000円	26件 1,182,000円					
項 目	平成24年度	平成23年度											
補 助 額	21件 912,000円	26件 1,182,000円											
4目 住宅建設費	決算額	283,620,249円											
1 市営住宅建設事業													
(1) 大草住宅建設事業	<p>平成16年度から実施をしてきた大草住宅建設事業の最終工区である第4期工事を、平成23年度から平成24年度までの2か年で実施し完了した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>事 業 の 概 要</th> <th>事 業 費</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">大草住宅建設事業 (社会資本整備総合 交付金事業・住宅・ 建築物及び市街地の 安全性の向上)</td> <td>大草住宅第4期建設工事  構 造：RC造 (中層耐火造) 階 数：4階 戸 数：24戸 (2DK) 延 床：A=1,572.29㎡ 駐 車 場：37台 駐 輪 場：48台</td> <td>279,221,528 工事請負費 270,866,900 委託料 6,312,600 事務費他 2,042,028</td> <td>工事請負費 (2か年全体) 本体工事 315,000,000  (株)小沢組 電気設備工事 33,810,000  高橋電気工業(株) 機械設備工事 33,915,000  (株)太田 外構工事 24,441,900  (株)小沢組 委託料 (2か年全体) 設計・監理 9,240,000  石川一級建築士事務所 測量 (道路) 1,785,000  (有)アンスク</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td>279,221,528 (財源内訳) 国庫支出金 122,210,000 市債 (公営住宅建設債) 111,000,000 一般財源 46,011,528</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	大草住宅建設事業 (社会資本整備総合 交付金事業・住宅・ 建築物及び市街地の 安全性の向上)	大草住宅第4期建設工事  構 造：RC造 (中層耐火造) 階 数：4階 戸 数：24戸 (2DK) 延 床：A=1,572.29㎡ 駐 車 場：37台 駐 輪 場：48台	279,221,528 工事請負費 270,866,900 委託料 6,312,600 事務費他 2,042,028	工事請負費 (2か年全体) 本体工事 315,000,000 (株)小沢組 電気設備工事 33,810,000 高橋電気工業(株) 機械設備工事 33,915,000 (株)太田 外構工事 24,441,900 (株)小沢組 委託料 (2か年全体) 設計・監理 9,240,000 石川一級建築士事務所 測量 (道路) 1,785,000 (有)アンスク	合 計	279,221,528 (財源内訳) 国庫支出金 122,210,000 市債 (公営住宅建設債) 111,000,000 一般財源 46,011,528	
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考										
大草住宅建設事業 (社会資本整備総合 交付金事業・住宅・ 建築物及び市街地の 安全性の向上)	大草住宅第4期建設工事  構 造：RC造 (中層耐火造) 階 数：4階 戸 数：24戸 (2DK) 延 床：A=1,572.29㎡ 駐 車 場：37台 駐 輪 場：48台	279,221,528 工事請負費 270,866,900 委託料 6,312,600 事務費他 2,042,028	工事請負費 (2か年全体) 本体工事 315,000,000 (株)小沢組 電気設備工事 33,810,000 高橋電気工業(株) 機械設備工事 33,915,000 (株)太田 外構工事 24,441,900 (株)小沢組 委託料 (2か年全体) 設計・監理 9,240,000 石川一級建築士事務所 測量 (道路) 1,785,000 (有)アンスク										
	合 計	279,221,528 (財源内訳) 国庫支出金 122,210,000 市債 (公営住宅建設債) 111,000,000 一般財源 46,011,528											

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 定住促進住宅建設事業

当事業を実施するにあたり、平成24年度において地質調査、敷地測量、基本設計を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
定住促進住宅建設事業	定住促進住宅建設工事に係る業務委託	4,398,721	委託料
	地質調査 N=2か所 測量設計 一式 基本設計 一式	委託料 4,289,250 事務費他 109,471	地質調査 1,697,850 (株)ジーベック 敷地測量 1,755,600 (株)松井測量設計事務所 基本設計 835,800 笠井建築設計事務所
	合 計	4,398,721 (財源内訳) 一般財源 4,398,721	

9 款

消 防 費

1 項 消防費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
9 款 消防費	決算額	1, 7 8 4, 9 7 6, 0 4 7 円
1 項 消防費	決算額	1, 7 8 4, 9 7 6, 0 4 7 円
1 目 常備消防費	決算額	1, 4 3 0, 3 3 4, 2 4 2 円

## 1 消防広域化事業

### (1) 消防通信指令業務運用事業

平成20年度から平成24年度まで、消防通信指令事務を島田市と川根本町が焼津市へ事務委託した。

ア 消防通信指令事務に係る負担金 30, 125, 686円

### (2) 静岡地域消防救急広域化協議会事業

静岡地域3市2町（静岡市、島田市、牧之原市、吉田町、川根本町）の枠組みで、消防救急の広域化を平成28年度に実現するため、平成24年6月、静岡地域消防救急広域化運営協議会設立準備会から協議会へ移行した。

平成24年度は、「静岡地域消防救急広域化運営計画」の策定に向けて、広域化後の消防組織運営に係る経費負担、職員の配置等、個別具体的協議を実施した。

ア 静岡地域消防救急広域化運営協議会負担金 210, 200円

### (3) 消防救急無線デジタル化整備事業及び消防総合情報システム整備事業

平成24年度は、静岡地域消防救急の広域化に向けて、消防救急無線デジタル化の実施設計及び消防総合情報システムの基本設計を実施した。

ア 消防救急無線デジタル化整備事業・実施設計負担金 4, 736, 046円

イ 消防総合情報システム整備事業・・・基本設計負担金 157, 224円

## 2 本部費

### 消防学校等負担金

職員研修として、消防学校をはじめ、各種の教育機関が実施する研修に次のとおり派遣し、専門的な知識や技能等の習得を図った。

教育種別		実施年月日	期間(日)	受講者(人)	負担金(円)
消防 大学 校	第29期幹部科	H24. 6. 12～7. 27	32	1	237, 800
	第30期幹部科	H24. 9. 5～10. 23	32	1	243, 200
	第66期救助科	H24. 8. 27～10. 16	34	1	260, 800
県 消 防 学 校	第77期初任科	H24. 4. 5～9. 21	115	8	2, 072, 000
	第78期初任科	H24. 10. 1～3. 22	115	3	777, 000
	第29期救助科	H24. 10. 3～10. 31	20	4	184, 000
	第11期上級幹部科	H24. 11. 5～11. 7	3	2	21, 500
	第26期中級幹部科	H24. 11. 14～11. 22	7	2	44, 800
	第7期警防科	H24. 11. 20～12. 6	12	2	95, 400
	第10期予防査察科	H24. 12. 5～12. 20	12	2	77, 400
	第19期危険物科	H24. 12. 10～12. 21	10	2	76, 400
	第22期救急科	H25. 1. 9～3. 1	36	7	451, 500
第37期火災調査科	H25. 3. 6～3. 19	10	2	104, 000	
そ の 他 の 研 修	第42期救急救命士研修	H24. 4. 5～10. 5	126	1	1, 990, 000
	第43期救急救命士研修	H24. 9. 7～3. 18	126	1	2, 010, 000
	気管内挿管実習	H24. 9. 28～11. 22	39	1	300, 000
	救急プレホスピタル研修 (JPTEC)	H24. 10. 21、 H25. 3. 19、21	1	5	10, 000
	第15回日本救急医学会中部地方会 総会・学術研究会	H24. 10. 13	1	1	2, 000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

2級小型船舶免許取得講習会	H24. 8. 17、29 H24. 9. 3	3	2	178,800
足場組立作業主任者講習	H24. 5. 22、23	2	2	23,000

### 3 消防通信指令システム整備事業【平成23年度新規事業から継続事業】

平成25年2月28日をもって焼津市との通信指令事務共同運用が解消されたため、実施設計に基づいた消防通信指令システムを整備し、併せて運用を開始した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
消防通信指令システム整備事業	消防通信指令システム整備費及び施設の運用(3月分)	112,594,035 (財源内訳) 県支出金 14,370,000 負担金 15,791,193 一般財源 82,432,842	施設改修工事費 2,079,000 (有)夢創クラブ 機械設備工事費 109,349,100 沖電気工業(株) 需用費・役務費等 624,039 通信運搬費 541,896

### 4 緊急雇用創出事業【平成24年度新規事業】

島田市の全世帯を対象に住宅用火災警報器の設置状況を訪問調査し設置率を確認した。併せて調査を民間業者に業務委託することにより雇用を創出した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
住宅用火災警報器設置推進事業	住宅用火災警報器の設置推進に併せ、設置率の調査を業者に委託し雇用を創出した。 調査世帯23,026戸 設置率74.8%	10,478,790 (財源内訳) 県支出金 10,478,790	委託料 10,478,790 ロフティ(株)

### 5 主要活動状況

#### (1) 火災発生状況

##### ア 件数及び損害状況

区分	火 災 件 数					焼 損 棟 数	り 災 世 帯	焼 失 面 積		死 者 (人)	負 傷 者 (人)	損 害 額 (千円)
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計			建物 (㎡)	林野 (a)			
H24. 4				1	1							0
5	2				2	2	1					79
6	2		1	1	4	5	2	274				14,922
7			2		2							189
8			1		1							778
9	1				1	1						1
10			1		1							1,300
11	2				2	3	2	108		1		7,601
12			1		1							2,834
H25. 1	2				2	6	3	153		1		7,957
2	1			2	3	1						160



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明											
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

3				2	2								270
合 計	10		6	6	22	18	8	535		2			36,091
23 年度	18		2	7	27	22	10	723		1	6		50,839

※建物の焼失面積は床面積で算出

イ 原因別状況 (単位：件)

区 分	平成 24 年度		平成 23 年度		前年度比
	件数	構成比率(%)	件数	構成比率(%)	
放火(疑含)・火遊び	1	4.5	3	11.1	△2
ガスコンロ	1	4.5	3	11.1	△2
電気機器・配線	6	27.3	2	7.4	4
たばこ	3	13.6	4	14.8	△1
野焼き・ゴミ焼き	2	9.2	1	3.7	1
その他(車両・工業用機械等)	6	27.3	11	40.8	△5
不明	3	13.6	3	11.1	0
合 計	22	100.0	27	100.0	△5

ウ 管轄別火災発生件数 (単位：件)

区 分	平成 24 年度	平成 23 年度	比 較
島田消防署	6	6	0
六合分遣所	1	5	△4
初倉分遣所	1	4	△3
金谷消防署	6	6	0
川根南分遣所	5	3	2
川根北分遣所	3	3	0
合 計	22	27	△5

(2) 管轄別立入検査実施件数 (単位：件)

区 分	平成24年度	平成23年度	比 較
消防本部(予防課)	30	25	5
島田消防署	125	75	50
六合分遣所	52	42	10
初倉分遣所	96	75	21
金谷消防署	96	86	10
川根南分遣所	119	58	61
川根北分遣所	67	54	13
合 計	585	415	170

(3) 救急活動状況

ア 月別出動件数 (単位：件)

区 分	火 災	自然災害	水 難	交 通	労 災	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	そ の 他	医師搬送	合 計
H24. 4				39	5	5	56	2	2	233	10	1	353
5		1		34	1	9	52	1		171	21		290
6				18	5	3	50	1	3	192	17		289
7				45	6		40	1	1	212	18		323

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明												
	8				37	5	2	77		8	224	12		365
	9				38	4	4	41	3	2	189	24		305
	10			1	38	6	5	49	1	2	201	20		323
	11	2			46	3	2	63	1	3	213	19	1	353
	12				37	3	1	52		1	268	17		379
	H25. 1	1			28	5	2	59	1	4	281	27		408
	2				35	2	1	43	3	1	187	20		292
	3				30	3	3	51	1	2	238	25		353
H24	出動件数	3	1	1	425	48	37	633	15	29	2,609	230	2	4,033
計	搬送人員				426	46	33	590	14	17	2,373	214		3,713
H23	出動件数	8	2	6	407	47	37	553	13	58	2,809	205	2	4,147
計	搬送人員	6	2	3	421	47	36	524	12	32	2,504	195		3,782

イ 署所別出動件数 (単位：件)

区 分	平成24年度	平成23年度	比 較
島田消防署	1,475	1,563	△88
六合分遣所	783	705	78
初倉分遣所	375	432	△57
金谷消防署	761	814	△53
川根南分遣所	303	302	1
川根北分遣所	336	331	5
合 計	4,033	4,147	△114

ウ 署所別・傷病程度別搬送人員 (単位：人)

区 分	死 亡	重 症	中等症	軽 症	合 計
島田消防署	9	111	380	857	1,357
六合分遣所	6	73	259	374	712
初倉分遣所	6	26	135	184	351
金谷消防署	2	77	317	304	700
川根南分遣所	1	36	125	146	308
川根北分遣所		36	131	118	285
合 計	24	359	1,347	1,983	3,713
平成23年度合計	11	413	1,412	1,946	3,782

(4) 救助活動状況

ア 月別出動件数 (単位：件)

区 分	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故 等	建 物 損 壊 等	ガ ス 事 故 等	破 裂 事 故 等	そ の 他	合 計
H24. 4		2			1				3	6
5		3							1	4
6	3								1	4
7		1								1
8		1							1	2
9		3								3
10		3	1							4
11	1	3								4

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明									
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

	12	1	3	1					1	6
H25. 1	1	3								4
2		2				1			1	4
3		1							1	2
H24	出動件数	6	25	2		1	1		9	44
計	救助人員	2	25	1			1		9	38
H23	出動件数	13	21	3	1	2			18	58
計	救助人員		26	4	2	2			16	50

イ 出動件数 (単位：件)

区 分	平成 24 年度	平成 23 年度	比 較
管轄内	44	58	△14
管轄外	0	0	0
合 計	44	58	△14

(5) 消防活動状況

ア 月別出動件数 (単位：件)

区 分	再燃警戒	非火災報	油漏れ	ガス漏れ	風水害	揚煙・ 怪煙	へり支援	救急支援	誤報	その他	合 計
H24. 4		1	4				8	39		2	54
5		5	1	1			7	33		3	50
6	1	3	3		2	2	9	30	2	2	54
7		2	1		1		4	30		1	39
8			1		1	1	8	34		2	47
9			2			1	4	27		2	36
10		1	3				5	30		8	47
11	1		6				2	28		1	38
12		2	2			1	5	50	1		61
H25. 1	2	3	3				8	51		2	69
2		2	3				3	39	1	1	49
3			1	1			13	24			39
H24	出動件数	4	19	30	2	4	76	415	4	24	583
計	出動人員	19	152	180	19	15	384	1,703	35	212	2,735
H23	出動件数	14	28	30	1	7	52	401	4	30	578
計	出動人員	49	239	193	12	23	272	1,577	29	181	2,616

イ 管轄別出動件数 (単位：件)

区 分	平成24年度	平成23年度	比 較
島田消防署	246	264	△18
六合分遣所	89	30	59
初倉分遣所	29	29	0
金谷消防署	117	135	△18
川根南分遣所	48	57	△9
川根北分遣所	48	62	△14
管轄外	6	1	5
合 計	583	578	5

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
6 島田消防署費	島田消防署初倉分遣所高規格救急車購入事業 救急車の老朽化に伴い最新の車両及び資機材等を整備し、市民サービスの向上を図る。		
	(単位：円)		
	事業名	事業の概要	事業費
	島田消防署初倉分遣所高規格救急車購入事業	高規格救急車及び救急処置資機材の購入	27,336,664 (財源内訳) 一般財源 27,336,664
			備考 自動車購入費 19,005,000 (株)八木自動車 役務・公課費 141,664 機械器具費 8,190,000 (株)八神製作所
2目 非常備消防費	決算額	133,028,266円	
1 委員報酬	(1) 消防団員		
	ア 報酬額表		
	階 級	報酬年額 (円)	人数 (人)
	団 長	100,000	1
	副団長	85,000	5
	本部分団長	65,000	16
	分団長	65,000	16
	副分団長	50,000	16
	部 長	40,000	39
	班 長	40,000	156
	団 員	30,000	※632
	合 計		※881
	※団員数については、途中入退団者を含む。		
	イ 退職報償金		
	退職団員数 (人)	支払い対象者数 (人)	退職報償金額 (円)
	77	67	16,127,000
	消防団員退職報償金負担金		18,336,000
	備考 (円) 財源：消防団員退職報償金収入 13,584,000		
	※平成23年度末退団者及び平成24年度途中退団者		
2 職員給与費	(1) 災害補償費		
	区 分	金 額 (円)	備 考
	遺族補償費	2,044,700	財源：消防団員等公務災害補償費収入
	公務災害補償費	139,732	財源：消防団員等公務災害補償費収入
	消防費負担金	2,015,052	消防団員等公務災害補償等共済基金への負担金
3 消防団活動事業	(1) 消防団活動経費		
	消防団機能の強化を図るため、装備品の充実や資機材の整備を行うとともに、資質向上をめざし訓練、研修会及び講習会を実施した。		
	また、平成24年度から、消防署との合同訓練、消防団広報誌の発行に取り組んだ。		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
ア 活動状況			
区 分	内 容		
式典	入団式、退団式、消防出初式ほか		
訓練	新入団員講習会（2回）、役員教養訓練（2回）、水防訓練、非常招集訓練（2回）、消防署との合同訓練、総合防災訓練、地域防災訓練、地震対策研修会ほか		
啓発・広報	秋・春火災予防運動、年末年始特別警戒、広報誌発行、幼稚園・保育園花火教室ほか		
会議	正副団長会議、本部会議、総務企画部会、訓練指導部会、方面隊会議、分団部会議ほか		
(2) 消防団出動経費			
ア 出動状況			
区 分	出動人数(人)	費用弁償（出動手当）（円）	
火災出動	1,315	4,602,500	
警戒出動	5,125	15,375,000	
捜索出動	496	1,488,000	
訓練出動	8,084	24,252,000	
計	15,020	45,717,500	
3目 消防施設費	決算額	80,015,713円	
1 消防施設維持管理事業			
(1) 消防自動車維持管理経費、消防団資機材維持管理経費 消防力の充実・維持のため車両等の修繕を行った。			
事業の概要	件数	事業費（円）	備考
消防自動車維持管理	51	2,720,143	車検・点検、修繕
消防団資機材維持管理	23	834,682	可搬ポンプ修繕ほか
(2) 分団詰所及び車庫維持管理経費 消防団詰所のホース掛の設置、詰所の老朽化等による施設修繕等を行った。			
事業の概要	件数	事業費（円）	工事場所等
ホース掛け設置工事	1	3,255,000	16分団3部
壁・屋根・天井修繕	4	631,259	15分団3部ほか
小屋・火の見櫓撤去	2	269,850	7分団2部、14分団3部
シャッター等修繕	2	208,950	5分団2部ほか
その他修繕	15	254,346	16分団2部ほか
(3) 防火水槽維持管理経費			
事業の概要	件数	事業費（円）	備考
防火水槽維持管理	16	705,342	転落防止網修繕ほか
給水管敷設	2	1,455,300	初倉小、南原
2 消防施設整備事業			
(1) 消防自動車更新事業 消防自動車の更新により消防力の充実に努めた。			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
	(単位：円)	
事業の概要	事業費	備 考
消防自動車の更新（2台） 【配備先】 1分団2部（2WD） 11分団3部（4WD）	33,102,500  (財源内訳) 一般財源 33,102,500	備品購入費 32,886,000 艀 装：GMいちほら工業株 シャーシ：広住自動車株 事務費 216,500
(2) 消防団資機材整備事業 災害対応等に必要な資機材を整備し、消防力の充実に努めた。		
	(単位：円)	
事業の概要	事業費	備 考
可搬式小型動力ポンプ購入 C-1級 【配備先】4分団1部、9分団2部 12分団2部 チェーンソウ 5台 【配備先】13分団1部、14分団1部、 14分団2部、15分団3部、 16分団2部 ポンプ小屋 1棟（7分団2部）	3,051,300  (財源内訳) 県支出金 1,869,000 一般財源 1,182,300	備品購入費 3,051,300  可搬ポンプ (株)日消機械工業 チェーンソウ (有)シマサク商会 ポンプ小屋 丸西ハウス
(3) 消防団詰所整備事業 災害対応等の拠点となる消防団詰所の整備のための準備作業を行った。		
	(単位：円)	
事業の概要	事業費	備 考
第8分団2部詰所更新事業 第15分団1、2部詰所新設 事業	882,000 2,877,934 (財源内訳) 市債（過疎債） 2,400,000 一般財源 1,359,934	設計委託費 882,000 仲山設計 測量委託費 451,500 伊藤等土地家屋調査士事務所 設計委託費 787,500 仲山設計 土地購入費 1,638,934
(4) 消火栓整備事業 災害対応等に必要な施設を整備し、消防力の充実に努めた。		
	(単位：円)	
事業の概要	事業費	備 考
消火栓新設・修繕等維持管理	11,890,770	修繕料 454,650 負担金 11,436,120
(5) 防火水槽整備事業 火災対応等に必要な施設を整備し、消防力の充実に努めた。		
	(単位：円)	
事業の概要	事業費	備 考
耐震性貯水槽設置事業 川根町笹間渡地内 (40t水槽)	6,825,000 (財源内訳) 県支出金 1,333,000 市債（過疎債） 4,600,000 一般財源 892,000	工事請負費 6,825,000 (株)羽田工務店

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																													
4目 防災費	決算額	141,597,826円																												
1 委員報酬																														
(1) 島田市防災会議(委員38人中、11人報酬支払い)																														
実施日 平成25年3月19日																														
会議内容 ・ 島田市地域防災計画（一般対策編・地震対策編）の修正承認について																														
・ 島田市地域防災計画（原子力災害対策編）の策定承認について																														
・ 島田市水防計画の修正承認について																														
(2) 島田市国民保護協議会 開催なし																														
2 防災対策事業																														
(1) 災害対策本部経費																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業費(円)</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">備蓄物資購入事業</td> <td>アルファ米</td> <td>2,533,125</td> <td>12,500食</td> </tr> <tr> <td>アルファ米(アレルギー、高齢者用)</td> <td>532,350</td> <td>1,950食</td> </tr> <tr> <td>ミネラルウォーター(500ml)</td> <td>1,353,844</td> <td>17,424本</td> </tr> <tr> <td>ビスケット、クラッカー</td> <td>4,504,500</td> <td>41,600食</td> </tr> <tr> <td>遺体収納袋</td> <td>378,000</td> <td>60セット</td> </tr> <tr> <td>ガソリン缶</td> <td>139,230</td> <td>156L</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	事業の概要	事業費(円)	数量	備蓄物資購入事業	アルファ米	2,533,125	12,500食	アルファ米(アレルギー、高齢者用)	532,350	1,950食	ミネラルウォーター(500ml)	1,353,844	17,424本	ビスケット、クラッカー	4,504,500	41,600食	遺体収納袋	378,000	60セット	ガソリン缶	139,230	156L				
事業名	事業の概要	事業費(円)	数量																											
備蓄物資購入事業	アルファ米	2,533,125	12,500食																											
	アルファ米(アレルギー、高齢者用)	532,350	1,950食																											
	ミネラルウォーター(500ml)	1,353,844	17,424本																											
	ビスケット、クラッカー	4,504,500	41,600食																											
	遺体収納袋	378,000	60セット																											
	ガソリン缶	139,230	156L																											
(2) 防災訓練経費																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>訓練名</th> <th>実施日</th> <th>訓練内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員動員訓練</td> <td>4月25日</td> <td>人事異動に伴う県及び市町の初動体制を検証するため災害対策本部職員を対象に非常招集訓練を実施した。また、同時に全職員が電話による情報伝達訓練も実施した。(60分後動員率 99.2%)</td> </tr> <tr> <td>総合防災訓練</td> <td>9月1日</td> <td>初倉南小学校を主会場として地元自主防災会や防災関係機関と地域密着型訓練を実施し、防災意識の高揚と知識の向上を図った。また、その他の地域の各自主防災組織については単独訓練を実施した。 (市全体の参加者総数 約28,000人)</td> </tr> <tr> <td>地域防災訓練</td> <td>12月2日</td> <td>災害対策本部内の関係班による非常招集訓練・本部設置訓練及び情報伝達訓練を実施した。その後祇園公会堂と第二中学校の訓練視察を実施した。また、自主防災組織は、各地域で避難所開設訓練を含めた独自の訓練を実施した。 (市全体での参加者総数 約20,000人)</td> </tr> </tbody> </table>				訓練名	実施日	訓練内容	職員動員訓練	4月25日	人事異動に伴う県及び市町の初動体制を検証するため災害対策本部職員を対象に非常招集訓練を実施した。また、同時に全職員が電話による情報伝達訓練も実施した。(60分後動員率 99.2%)	総合防災訓練	9月1日	初倉南小学校を主会場として地元自主防災会や防災関係機関と地域密着型訓練を実施し、防災意識の高揚と知識の向上を図った。また、その他の地域の各自主防災組織については単独訓練を実施した。 (市全体の参加者総数 約28,000人)	地域防災訓練	12月2日	災害対策本部内の関係班による非常招集訓練・本部設置訓練及び情報伝達訓練を実施した。その後祇園公会堂と第二中学校の訓練視察を実施した。また、自主防災組織は、各地域で避難所開設訓練を含めた独自の訓練を実施した。 (市全体での参加者総数 約20,000人)															
訓練名	実施日	訓練内容																												
職員動員訓練	4月25日	人事異動に伴う県及び市町の初動体制を検証するため災害対策本部職員を対象に非常招集訓練を実施した。また、同時に全職員が電話による情報伝達訓練も実施した。(60分後動員率 99.2%)																												
総合防災訓練	9月1日	初倉南小学校を主会場として地元自主防災会や防災関係機関と地域密着型訓練を実施し、防災意識の高揚と知識の向上を図った。また、その他の地域の各自主防災組織については単独訓練を実施した。 (市全体の参加者総数 約28,000人)																												
地域防災訓練	12月2日	災害対策本部内の関係班による非常招集訓練・本部設置訓練及び情報伝達訓練を実施した。その後祇園公会堂と第二中学校の訓練視察を実施した。また、自主防災組織は、各地域で避難所開設訓練を含めた独自の訓練を実施した。 (市全体での参加者総数 約20,000人)																												
(3) 自主防災組織育成事業																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施日</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9">自主防災 委員長会議</td> <td>5月29日(島田)</td> <td>防災主要事業について</td> </tr> <tr> <td>5月30日(金谷)</td> <td>年間事業計画について</td> </tr> <tr> <td>5月31日(川根)</td> <td>自主防災組織育成対策補助金について</td> </tr> <tr> <td>7月18日(島田)</td> <td>県総合防災訓練及び島田市総合防災訓練について</td> </tr> <tr> <td>7月19日(金谷)</td> <td>自主防災組織育成対策補助金について</td> </tr> <tr> <td>7月20日(川根)</td> <td>災害時要援護者台帳の配布について</td> </tr> <tr> <td>10月16日(島田)</td> <td>島田市地域防災訓練について</td> </tr> <tr> <td>10月17日(金谷)</td> <td>自主防災組織育成対策補助金について</td> </tr> <tr> <td>10月18日(川根)</td> <td>安定ヨウ素剤について</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">防災教室</td> <td>6月27日(島田)</td> <td rowspan="3">日本赤十字社静岡県支部救急法短期講習会 (参加者：74人)</td> </tr> <tr> <td>6月28日(金谷)</td> </tr> <tr> <td>7月4日(島田)</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	実施日	事業概要	自主防災 委員長会議	5月29日(島田)	防災主要事業について	5月30日(金谷)	年間事業計画について	5月31日(川根)	自主防災組織育成対策補助金について	7月18日(島田)	県総合防災訓練及び島田市総合防災訓練について	7月19日(金谷)	自主防災組織育成対策補助金について	7月20日(川根)	災害時要援護者台帳の配布について	10月16日(島田)	島田市地域防災訓練について	10月17日(金谷)	自主防災組織育成対策補助金について	10月18日(川根)	安定ヨウ素剤について	防災教室	6月27日(島田)	日本赤十字社静岡県支部救急法短期講習会 (参加者：74人)	6月28日(金谷)	7月4日(島田)
事業名	実施日	事業概要																												
自主防災 委員長会議	5月29日(島田)	防災主要事業について																												
	5月30日(金谷)	年間事業計画について																												
	5月31日(川根)	自主防災組織育成対策補助金について																												
	7月18日(島田)	県総合防災訓練及び島田市総合防災訓練について																												
	7月19日(金谷)	自主防災組織育成対策補助金について																												
	7月20日(川根)	災害時要援護者台帳の配布について																												
	10月16日(島田)	島田市地域防災訓練について																												
	10月17日(金谷)	自主防災組織育成対策補助金について																												
	10月18日(川根)	安定ヨウ素剤について																												
防災教室	6月27日(島田)	日本赤十字社静岡県支部救急法短期講習会 (参加者：74人)																												
	6月28日(金谷)																													
	7月4日(島田)																													

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

資機材 一斉点検	7月8日(島田) 7月22日(金谷) 7月29日(川根)	自主防災組織の資機材(可搬式動力ポンプ・ろ水機・発電機)の点検を実施した。
防災展	10月13日	「くらしのフェア」において、備蓄非常用食料等の防災用品の展示を行った。

(4) 防災用施設資機材整備事業 (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
防災用施設資機材整備	避難所用防災倉庫 1棟	289,065	備品購入費 289,065 丸西ハウス
	給水タンク設置 1基	2,887,500	工事請負費 2,887,500 (株)田崎組
	給水タンク入替 1基	2,467,500	工事請負費 2,467,500 浜建工業(株)
	可搬ポンプ 10台 ろ水機 3台	9,670,500	備品購入費 9,670,500

(5) 家具等転倒防止対策事業 (単位：円)

事業名	事業の概要	実施件数	事業費	委託業者
家具等 転倒防止事業	家具等を床、柱、壁等に固定するために金具を1世帯3個までの家具に取り付ける。	27件	255,150	駿河ホームサービス(株) (有)藤原建築

3 通信機器整備事業

(1) 通信機器更新事業 (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	委託業者
市民向け防災メール配信システム導入初期業務 【平成24年度新規事業】	防災情報(気象関連情報、東海地震情報、震度に関する情報)と市内全域を対象に放送した同報無線の放送内容をメール配信するためのシステムを導入した。	168,000	(株)アルカディア
同報無線屋外子局新設・移設工事	新設(道悦島) 1基	5,376,000	沖電気工業(株)静岡支店
	移設(旭町) 1基		
	新設(川根町抜里) 1基	2,940,000	静岡日電ビジネス(株)

(2) 通信機器維持管理経費 (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	委託業者
無線等定期 保守委託	防災行政無線保守委託 (島田地区)	4,389,000	(株)沖電気カスタマアドテックサポートサービスビジネス本部中部支社
	防災行政無線保守委託 (金谷・川根地区)	3,451,350	静岡日電ビジネス(株)
市民向け防災メール配信サービス事業 【平成24年度新規事業】	メール配信システム登録者へ防災情報(気象関連情報、東海地震情報、震度に関する情報)と市内全域を対象に放送した同報無線の放送内容をメール配信する。登録者数2,480人。	393,750	(株)アルカディア



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) デジタル防災通信システム整備事業 【平成24年度新規事業】

静岡県と県内13市町が共同でデジタル防災通信システムを整備する。平成25年度に繰り越し、平成26年4月1日運用開始予定。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
デジタル防災通信システム整備事業	無線統制局及び移動局整備	34,000,000	工事請負費（前払） 34,000,000 （株）日立国際電気静岡営業所
		(財源内訳)	
		市債（過疎債）	
		6,000,000	
		市債（合併特例債）	
26,500,000	一般財源		
		1,500,000	

4 水防対策事業

(1) 防災気象情報提供

(単位：円)

事業	事業の概要	事業費	備 考
防災気象情報提供業務委託	防災体制構築のための気象情報の提供	3,654,000	(株)ウェザーニューズ

(2) 島田市水防訓練

実施日 平成24年6月10日

会場 大井川左岸（南町多目的広場）

参加団体及び参加人員

322人（島田市消防団226人、自主防災会48人、島田市消防本部13人、関係者ほか35人）

参加演習 水防工法（土のう拵（こしら）え、シート張り工法、月の輪工法、木流し工法、改良積み土のう工法）

(3) 初期水防配備体制

第1配備（ウェザーニューズ水防体制指標レベル1又は2、注意報発令及び雨量基準）組体制

出動回数 43回

第2配備（ウェザーニューズ水防体制指標レベル3以上、雨量基準）班体制

出動回数 15回

第3配備（市水防計画書に基づく水防本部設置）

設置回数 1回

# 1 0 款

## 教 育 費

1 項 教育總務費

2 項 小學校費

3 項 中學校費

4 項 幼稚園費

5 項 社會教育費

6 項 保健體育費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
10款 教育費	決算額 3, 6 6 2, 2 7 6, 4 1 7円				
1 項 教育総務費	決算額 5 6 4, 2 7 0, 9 5 2円				
1 目 教育委員会費	決算額 2, 0 2 2, 5 3 8円				
1 委員報酬 教育委員会委員 4人（平成24年11月からは3人） 年間12回の定例会と4回の臨時会を開催し、付議事件の審査を行うとともに、時代の変化に応じた学校、家庭、地域社会等の教育行政に係る諸問題について協議した。					
3 目 教育研究推進費	決算額 1 6 1, 3 0 5, 1 1 4円				
1 嘱託員（47人） 特別支援教育支援員（14人）、学習指導支援員（9人）、心の教育支援員（13人）、複式学級支援員（2人）等を配置した。 特別支援教育支援員は、学習障害など特別な支援が必要な児童・生徒への個別対応のほか、支援内容や子どもの様子を記録し、学級担任等との連携を密にして指導に活かしている。学習指導支援員は、学級担任や教科担任が行う全体向けの指導から遅れてしまう児童・生徒に対して個別に対応することで、児童・生徒が安心して授業に取り組むことができ、学習の理解度を高めることができた。心の教育支援員は、不登校又は別室登校の児童・生徒と悩みを共感するなど個別に心のケアを行うことで、学校に対する不安が払拭できた。また、複式学級支援員は、複式学級で担任がいない学年の支援を行うことで、学習の理解度を高めることができた。					
2 教育研究推進事業 (1) 各種委員会研究委託経費 市教育基本方針「豊かな心」を育てる教育の推進ため和文化教育研究事業を、個に焦点を当てた教育の実践のため小中連携研究事業を実施した。 ・和文化教育研究事業実施校 六合小、六合東小、六合中 ・中連携研究事業実施校 初倉小、初倉南小、湯日小、初倉中					
(2) スクールソーシャルワーカー活用事業 スクールソーシャルワーカーを配置することで、不登校や暴力行為などに組織で対応する体制を整備し、児童・生徒の置かれた様々な環境に対応し、支援することができた。					
3 国際理解教育推進事業 (1) 外国語指導助手経費 3人のALTが小・中学校を訪問(小学校は1校につき年平均5日、中学校は1校につき年平均72日)し、生きた英語による教育を実施した。また、外国語活動の本格実施に際し、外国語活動支援員を小学校の全学級に年20時間配置した。ALTは中学校を中心に配属したことで、授業の中で実際の場面を設定することができ、子ども達が思わず自分の思いを相手に伝えたいような効果的なコミュニケーション活動を行うことができた。					
4 教育活動奨励事業 (1) 夢ふくらむ文化活動推進事業 子ども未来・夢基金を活用し、次世代を担う子どもの豊かな心や人間性を育むため、各学校で文化活動等を計画・実施した。地元出身のプロの音楽家や落語家を招き、本物にふれる活動を行い、学校独自で取り組んでいる事業を継続的に実施するなど、学校ごとに工夫した活動が行えた。					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施件数</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>66件</td> <td>5, 860, 000円</td> </tr> </tbody> </table>	実施件数	交付金額	66件	5, 860, 000円
実施件数	交付金額				
66件	5, 860, 000円				
5 生きる力を育む体験学習事業 (1) サタデーオープンスクール運営経費					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

小学校3年生以上を対象に、伊久美地区の自然を利用したそば打ち、川遊び、やまめの学習、茶摘みなどの体験活動を行った。豊かな自然の中での体験学習を通じた「できた」「すごい」などの「感動する心」や「最後までやってみよう」「挑戦してみよう」などの生きる力を育てることができた。

また、他校の児童や講師と接し、好ましい人間関係作りに取り組むことができた。

名 称	実 施 日	日 数	延べ参加人数	講 座 内 容
サタデーオープン スクール	土曜日 (H24. 5. 12～ H25. 3. 9)	26日	439人	地域散策、そば打ち、草木染、しめ縄作り、お菓子作り等
サマーオープン スクール	夏季 (火～木曜日)	9日 (3期)	325人	やまめのつかみどり、そば打ち、川あそび、地域散策等
合 計		35日	764人	

## (2) 移動教室運営経費

島一小、島二小、島三小、島四小の4年生を対象に、伊久美の豊かな自然の中で実感を伴う理解や感動を体験することによって、学ぶ意欲を育むことができた。

また、伊久美小学校への行き帰りにコミュニティバスを利用することにより、公共交通機関を利用する際のマナー等を学ぶ良い機会となっている。

学 校 名	日 数	参加延べ人数
島田第一小学校	4日間	160人
島田第二小学校	4日間	121人
島田第三小学校	2日間	102人
島田第四小学校	3日間	109人
合 計	13日間	492人

## 6 緊急雇用創出事業

### (1) 重点分野雇用創出事業

従来から配置している支援員に加え、特別支援教育支援員（5人）、生徒指導支援員（5人）、図書館支援員（3人）を配置した。特別支援教育支援員を配置することにより、一人ひとりの実態に対応したきめ細かな指導につながり、安定した学級経営が行えた。生徒指導支援員は、生徒指導上問題のある児童・生徒の指導及び相談業務を行い学校の実情による環境づくりを行った。また、図書館支援員は、児童・生徒の読書活動や調べ学習等の授業の支援を行い「学習・情報センター」としての機能をもたせ、学びの場としての学校図書館機能を十分に授業へ活用できるようにした。

### (2) 児童・生徒支援事業（地震等緊急雇用対策事業）【平成24年度新規事業】

特別支援教育支援員（5人）、生徒指導支援員（2人）、図書館支援員（3人）を配置した。特別支援教育支援員、生徒指導支援員は、困り感を持った子ども一人ひとりのニーズにあった環境づくりを行う。図書館支援員は、「学習・情報センター」としての機能をもたせ、学びの場としての学校図書館を十分に活用できるようにする。年度末からの雇用のため、それぞれの子どもにあった支援の計画を立て、新年度からの対応に備えた。

### (3) 教育相談事業【平成24年度新規事業】

教育センター支援員（3人）を配置した。教育センターに支援員を配置することで、年々増加する不登校児童・生徒について、理解を深めることができる。年度末からの雇用のため、新年度からの対応に備えた。

4目 学校教育諸費	決算額	82,684,185円
-----------	-----	-------------

## 4 遠距離通学対策事業

### (1) スクールバス運行経費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

スクールバスの運行及び運行管理業務委託を行うことで、遠隔地から通学する園児・児童生徒の安全を確保するとともに通学の便宜を図ることができた。

ア 利用状況

学 校 名	地 区	利用者数 (人)	
		行き	帰り
伊久美小学校	西向・白井地区	2	2
神座小学校	鍋島・丹原地区	2	6
北中学校		1	1
金谷小学校	菊川・神谷城	30	58
五和小学校	大代	19	26
金谷中学校	菊川・神谷城・猪土居・切山・富士見町	51	51
五和幼稚園	五和幼稚園から1.5km以上	24	24
川根小学校	塩本・市尾線 久奈平・上河内線	29	42
川根中学校	石風呂・葛籠線 笹間渡・笹間線	16	16
合 計		174	226

イ バス購入事業

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
川根地区住民混乗バス車両購入事業	川根地区住民混乗バス（市尾・塩本線）1台の購入	3,517,500 (財源内訳) 市債(過疎債) 3,500,000 一般財源 17,500	(有)西村自動車工業所

(2) 遠距離通学助成経費

公共交通機関等を利用して遠距離通学する児童生徒の保護者に対し、経済的負担の軽減を図るため通学定期券等を交付した。

対 象	児童生徒数(人)	金 額(円)	
コミュニティバス利用	神座小学校	15	648,000
	伊久美小学校	2	86,400
	北中学校	14	604,800
鉄道利用	五和小学校	14	756,000
	金谷中学校	7	850,500
	川根小学校	3	30,390
路線バス利用	金谷小学校	64	2,171,220
補助金	川根小学校	4	22,000
	川根中学校	1	6,000
合 計	124	5,175,310	

5 児童安全対策事業

携帯用防犯ブザー導入経費

子ども達の登下校の安全を守るため、就学児童や転入生に防犯ブザーを配布した。

品 名	配布人数 (人)	金 額(円)
携帯用防犯ブザー	839	547,501

6 交通遺児奨学金等支給事業

交通事故によって父母等が亡くなった児童生徒に対し、奨学金及び入学支度金を支給することにより、遺児の健全な育成を図った。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校等の区分</th> <th>支給対象者(人)</th> <th>金 額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>2</td> <td>102,000</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>2</td> <td>220,000</td> </tr> <tr> <td>高等学校</td> <td>2</td> <td>240,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>6</td> <td>562,000</td> </tr> </tbody> </table>				学校等の区分	支給対象者(人)	金 額(円)	小学校	2	102,000	中学校	2	220,000	高等学校	2	240,000	合 計	6	562,000
学校等の区分	支給対象者(人)	金 額(円)																
小学校	2	102,000																
中学校	2	220,000																
高等学校	2	240,000																
合 計	6	562,000																
2項 小学校費	決算額	483,418,679円																
1目 学校管理費	決算額	410,729,456円																

1 小学校施設管理事業

(1) 各小学校施設管理経費

児童が安全で快適な学習活動を展開できるよう、計画的に学校施設の改修工事を推進した。また、国庫交付金（繰越明許）事業により、島田市耐震改修促進事業計画でランクⅡと位置づけられている島田第二小学校渡り廊下棟の耐震補強工事を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
施設営繕経費	<施設改修工事>	38,967,600	工事請負費 38,967,600
	○島一小	(財源内訳)	
	・プール付属棟建設工事	一般財源	(株)小澤組 19,758,900
	木造平屋建 A=68.31㎡	38,967,600	
	○島二小		
	・外部污水設備改修工事		朝日設備(株) 693,000
	排水管10m改修		
	○島三小		
	・職員トイレ污水ポンプ設置工事		(株)五光設備 498,750
	ポンプ1基、排水管14.0m接続		
	○島四小・大津小		
	・非常階段塗装工事		(株)共栄社 2,331,000
	四小2箇所、大津1箇所		
	○島五小		
	・屋内運動場屋根防水工事		(有)イケウチ 4,116,000
	超速硬化ウレタン防水		
	A=373.0㎡		
	・屋外トイレ配管改修工事		(有)牧野設備 509,250
	給水管漏水のため40.2m改修		
	○六合東小・神座小		
	・床フローリング化工事		オザワ創建 3,549,000
	六東小2教室WS A=203.3㎡		
	神座小2教室WS A=141.0㎡		
	○六合東小・初倉南小		
	・教室手摺設置工事		水野アルミサッシ工業(株)
	六合東小 28箇所		1,411,200
	初倉南小 36箇所		
	○初倉南小		
	・パソコン教室屋上防水改修工事		セイケン工業(株) 997,500
	改質アスファルト防水		
	A=183.7㎡		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋内運動場昇降口屋根防水改修工事 改質アスファルト防水 A=73.0 m<sup>2</sup> パラペット幕板部ウレタン塗膜 防水塗装</li> <li>○金谷小</li> <li>・屋内運動場屋根防水改修工事 パネル目地シーリング打替 L=288.4m</li> <li>・保健室ガス給湯器取替工事 1台取替（新入学児童対応）</li> <li>○五和小</li> <li>・プール付属棟改修工事 屋根折板改修 A=112.0 m<sup>2</sup> トイレベース取替、便所壁修理</li> <li>・手洗い増設工事 壁付手洗器設置（新入学児対応）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>セイケン工業㈱ 997,500</li> <li>㈱アーク東海 888,300</li> <li>東海ガス㈱島田営業所 266,700</li> <li>㈱信栄建設 2,499,000</li> <li>(有)牧野設備 451,500</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;大規模地震対策総合支援事業&gt;</li> <li>○島二小</li> <li>・渡り廊下棟耐震補強工事（その2） SRC造2階建 枠付ブレース 設置 1階6箇所、2階2箇所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>16,467,150 (財源内訳)</li> <li>県支出金 1,440,000</li> <li>一般財源 15,027,150</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事請負費 16,467,150</li> <li>㈱グロージオ 16,467,150</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;空港隣接地域振興事業&gt;</li> <li>○初倉南小</li> <li>・放送卓・非常用放送設備改修工事 音声調整卓、非常報送設備取替 屋外スピーカー3個取替</li> <li>○湯日小</li> <li>・家庭科室、理科室改修工事 調理台設置、給排水管・電気配 線・ガス設備設置、ガス配管</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6,785,100 (財源内訳)</li> <li>県支出金 2,261,000</li> <li>一般財源 4,524,100</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事請負費 6,785,100</li> <li>㈱豊国電気 2,585,100</li> <li>㈱中尾建設工業 4,200,000</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;スポーツ施設整備工事&gt;</li> <li>○五和小</li> <li>・はん登棒改修工事 20人用1基設置、既設撤去処分</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>695,100 (財源内訳)</li> <li>一般財源 695,100</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事請負費 695,100</li> <li>㈱オオサワ 695,100</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;繰越明許費&gt;</li> <li>学校施設環境 改善交付金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○島二小</li> <li>・渡り廊下棟耐震補強工事（その1） SRC造2階建 枠付ブレース 設置 1階3箇所、2階3箇所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>25,278,750 (財源内訳)</li> <li>国庫支出金 3,102,000</li> <li>市債（緊急防災減 災債） 19,800,000</li> <li>一般財源 2,376,750</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事請負費 20,133,750</li> <li>㈱グロージオ 20,133,750</li> <li>委託料 5,145,000</li> <li>㈱塚本設計 5,145,000</li> </ul>

2 小学校施設整備事業

(1) 川根小学校校舎改築事業

島田市過疎地域自立促進計画に基づき、平成26～27年度で川根小学校校舎・屋内運動場の改築を計画してい

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
するため、校舎の耐力度調査業務、建設予定地の地質調査業務を実施した。 (単位：円)								
事業名	事業の概要			事業費		備考		
川根小学校校舎改築事業	○川根小 ・校舎耐力度調査業務委託 A棟：RC造3階建 A=1,446㎡ 耐力度点数 4,948点 B棟：RC造3階建 A=2,394㎡ 耐力度点数 4,570点 ・建設予定地地質調査業務委託 ボーリング調査5箇所、貫入試験			6,683,250 (財源内訳) 一般財源 6,683,250		委託料 6,683,250 一級建築士事務所エステーパー 3,150,000 (株)ジーバック 3,533,250		
2目 教育振興費	決算額			72,689,223円				
1 教材整備事業								
(1) 教材購入経費								
川根小の丁合機等を購入した。また、理科教育設備等整備費(国庫補助金)事業として、教材を整備した。								
ア 理科教育設備等整備内訳 (単位：円)								
島一小	島四小	島五小	神座小	伊久美小	初倉小	合計	うち国庫補助	
195,300	724,815	346,710	420,000	119,490	427,035	2,233,350	630,000	
2 就学援助事業								
(1) 要保護・準要保護児童就学援助費								
要保護・準要保護児童(350人)の学用品費等を補助した。 (単位：円)								
費目	学用品費	通学用品費	新入学学用品費	修学旅行費	校外活動費	学校給食費	医療費	合計
金額	3,567,000	612,980	776,100	1,789,927	595,950	14,310,744	318,369	21,971,070
(2) 特別支援教育就学奨励費								
特別支援学級に在籍している児童(48人)の学用品費等を補助した。 (単位：円)								
費目	学用品費	新入学学用品費	修学旅行費	校外活動費	学校給食費	通学費	合計	
金額	249,750	39,800	91,350	50,240	992,110	302,879	1,726,129	
3項 中学校費	決算額			259,090,665円				
1目 学校管理費	決算額			186,708,517円				
1 中学校施設管理事業								
(1) 各中学校施設管理経費								
生徒が安全で快適な学習活動を展開できるよう、計画的に学校施設の改修工事を推進した。 (単位：円)								
事業名	事業の概要			事業費		備考		
施設営繕経費	<施設改修工事> ○島二中 ・丸窓雨漏り改修工事 丸窓廻りアクリル防水塗装 13箇所			14,502,600 (財源内訳) 一般財源 14,502,600		工事請負費 14,502,600 セイケン工業(株) 378,000		



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	○北中 ・プール排水管改修工事 漏水排水管18m改修 ・プール槽改修工事 シート防水 A=509.5㎡ 飛び込み台撤去処分 ・校舎防水改修工事 トップライトパネル目地シーリング 137.2m ガラス廻りシーリング 194.0m ・火災受信機改修工事 火災受信機取替え ○六合中 ・南棟校舎屋上防水改修工事 塩ビシート防水 A=348.1㎡ ○川根中 ・プール循環ポンプ改修工事 三相200V 7.5kw 1台		(株)五光設備 924,000 セイケン工業(株) 6,930,000 セイケン工業(株) 409,500 島田防災設備(株) 756,000 (有)志昇産業 4,664,100 (有)山静商会 441,000

2目 教育振興費

決算額

72,382,148円

1 教材整備事業

(1) 教材購入経費

島二中の電気陶芸がま等の備品を購入した。また、教科書改訂に伴う教員用教科書等を購入した。その他、理科教育設備等整備費（国庫補助金）事業として、教材を整備した。

ア 教科書改訂に伴う教員用教科書等内訳

(単位：円)

教員用教科書	指導書	指導用資料	特別支援教育	合計
212,577	9,562,980	5,007,572	939,082	15,722,211

イ 理科教育設備等整備内訳

(単位：円)

島二中	北中	初中	川根中	合計	うち国庫補助
748,020	961,800	292,530	187,950	2,190,300	618,000

2 就学援助事業

(1) 要保護・準要保護生徒就学援助費

要保護・準要保護生徒（214人）の学用品費等を補助した。

(単位：円)

費目	学用品費	通学用品費	新入学学用品費	修学旅行費	校外活動費	学校給食費	医療費	合計
金額	4,401,100	309,110	1,396,900	3,944,476	99,000	10,469,807	80,828	20,701,221

(2) 特別支援教育就学奨励費

特別支援学級に在籍している生徒（37人）の学用品費等を補助した。

(単位：円)

費目	学用品費	新入学学用品費	修学旅行費	校外活動費	学校給食費	通学費	合計
金額	390,600	114,500	252,926	76,786	944,031	47,304	1,826,147

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
4項 幼稚園費	決算額	153,204,745円
1目 幼稚園費	決算額	153,204,745円

## 1 私立幼稚園助成事業

### (1) 私立幼稚園運営費補助金

私立幼稚園における幼児教育の振興を奨励し、その充実及び向上を図るため、市内の私立幼稚園8園に対し補助金を交付した。

平成24年度の特別加算額として、園児数が120人未満の金谷幼稚園に対し500千円、80人未満の六合幼稚園に対し1,000千円、20人未満の伊久身幼稚園に対し3,000千円を交付した。

園別内訳 (園児数は、平成24年5月1日現在)

(単位：円)

幼稚園名	基本額 ①	加算額 (園児1人につき5,000円)		特別加算額 ③	運営費補助金 ①+②+③
		園児数(人)	金額 ②		
島田中央幼稚園	700,000	387	1,935,000	0	2,635,000
伊久身幼稚園	700,000	16	80,000	3,000,000	3,780,000
みどり幼稚園	700,000	140	700,000	0	1,400,000
島田南幼稚園	700,000	317	1,585,000	0	2,285,000
島田北幼稚園	700,000	151	755,000	0	1,455,000
島田学園附属幼稚園	700,000	327	1,635,000	0	2,335,000
金谷幼稚園	700,000	97	485,000	500,000	1,685,000
六合幼稚園	700,000	63	315,000	1,000,000	2,015,000
合計	5,600,000	1,498	7,490,000	4,500,000	17,590,000

### (2) 私立幼稚園就園奨励費補助事業

保護者の経済的負担の軽減と私立幼稚園における幼稚園教育の振興を図るため、保育料等を減免する私立幼稚園に対し減免相当額を補助金として交付した。

年齢別世帯区分別内訳

(単位：人)

区分	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数計	金額(円)
生活保護世帯又は市町村民税非課税世帯	4	12	17	7	40	5,891,800
市町村民税所得割非課税世帯	1	7	9	11	28	3,204,000
市町村民税所得割額26,600円に加算額①を加算した額以下世帯	10	51	50	41	152	14,013,300
市町村民税所得割額34,500円に加算額①を加算した額以下世帯	7	14	20	17	58	4,214,000
市町村民税所得割額171,600円に加算額②を加算した額以下世帯	54	283	328	295	960	38,566,400
合計	76	367	424	371	1,238	65,889,500

加算額：①16歳未満の扶養親族の数×21,300円+16歳以上19歳未満の扶養親族の数×11,100円

②16歳未満の扶養親族の数×19,800円+16歳以上19歳未満の扶養親族の数×7,200円

## 2 幼稚園民営化事業

### (1) 幼稚園民営化事業

民営化後の五和幼稚園の安全かつ安定的な運営を目的に、幼稚園施設の改修工事や送迎用バスの更新を行い、環境整備を図った。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(単位：円)					
事業名	事業の概要	事業費	備考		
施設営繕経費	<施設改修工事> ○五和幼 ・屋根改修工事 屋根改修 A=929.4㎡ 屋根塗装 A=169.3㎡ 外壁塗装 A=75.3㎡  ・便器改修工事 年少児洋式便器3器向き変更  ・消防設備改修工事 火災報知器・受信機・誘導灯 蓄電池、誘導灯パネル、非常 ベル交換  ・屋根防水シート改修工事 塩ビ系シート防水 A=21.1㎡  ・会議室空調設備改修工事 壁掛空調機1台設置  ・浄化槽仕切り板修繕工事 60人槽仕切り板修繕	19,903,800 (財源内訳) 一般財源 19,903,800	工事請負費 (株)大河原建設   (有)牧野設備  (株)太田  セイケン工業(株)  (株)豊国電気  (株)山益衛生	19,903,800  18,375,000   265,650  243,600  288,750  483,000  247,800	
自動車購入経費	・日野SDG-XZB40M 乗車定員 3+39/1.5人 車両重量 3,210kg	5,775,000 (財源内訳) 一般財源 5,775,000	備品購入費  増本自動車整備工場	5,775,000  5,775,000	
5項 社会教育費	決算額	1,003,258,330円			
1目 社会教育総務費	決算額	290,180,828円			
1 委員報酬					
社会教育委員 10人					
社会教育法による社会教育委員は、社会教育及び学校教育、家庭教育関係者等により構成している。平成24年度は、昨年度に引き続き「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」をテーマとして、より具体的な施策についての検討を行い報告書にまとめ、教育委員会に報告した。					
(1) 社会教育委員会開催状況					
	開催日	内 容			
第1回	平成24年5月10日	・平成24年度の教育委員会主要事業について ・今年度の活動内容について ・各種委員会委員の選出について			
第2回	平成24年6月21日	・志太地区社会教育委員研修会について ・テーマ設定について検討 （「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」平成23年度の内容について具体的な施策提言としていくことに決定）			
第3回	平成24年7月26日	・志太地区社会教育委員研修会について ・「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」検討 （「これからの生涯学習行政に求められるもの」、「人材と地域をつなぐくみ」及び「たまり場の創出」についての意見集約）			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明
第4回	平成24年9月20日	・中部地区社会教育委員連絡協議会合同研修会について ・「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」検討（「情報窓口の一本化」及び「地域リーダーの養成」についての意見集約）
第5回	平成24年11月8日	・市内小中学校の状況について ・平成25年島田市成人式について ・「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」検討（第4回委員会までの意見確認。）
第6回	平成25年1月24日	・平成25年島田市成人式の報告 ・「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」検討（素案の検討及び報告書のまとめ）
第7回	平成25年2月21日	・「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」検討（報告書のまとめ）

2目 文化財保護費	決算額	74,174,183円
-----------	-----	-------------

### 1 委員報酬

#### (1) 文化財保護審議会（委員8人）

指定文化財の候補物件調査や文化財の破損及び修復・保存計画等について審議した。

	開催日	内 容
第1回	平成24年6月23日	報告事項として平成24年度年間事業計画、諏訪原城跡整備事業、島田宿大井川川越遺跡整備事業、国の登録文化財について説明した。
第2回	平成24年9月21日	市内建造物視察として片岡醸造所、徳兵衛酒店、平口家住宅、二俣公会堂
第3回	平成24年12月15日	報告事項として菊石、川根沢古窯跡の調査報告を行い、ドウダン原の稀少植物の調査について審議した。
第4回	平成25年3月16日	報告事項として平成24年度年間事業報告、文化財所有者の変更を行った。審議事項として菊石と川根沢古窯跡の価値・利活用等を審議し、ドウダン原の稀少植物の調査継続について審議した。

#### (2) 島田市史編さん委員会（市史編さん委員6人、市史編さん調査協力員5人）

私家文書調査は、継続事業として旧金谷宿並びに川根地区の古文書の調査と整理を行い、市史編さん会議のなかで、これらの地区の私家文書の解読及び分析を行った。（単位：回、（ ）は平成23年度の数）

会議の名称	出席者	開催回数
市史編さん会議	市史編さん委員及び市史編さん調査協力員	11 (11)
私家文書調査	市史編さん委員及び市史編さん調査協力員	21 (12)

### 2 文化財保存事業

#### (1) 諏訪原城跡整備事業

##### ア 諏訪原城跡整備委員会（委員6人）

史跡整備に関する総合的な調査を行うため、整備方針やスケジュール等の検討及び現地調査を実施した。

開催日	内 容
平成24年5月28日	・平成24年度整備事業説明、実施設計の進め方について協議 ・国復元検討委員会提出資料について
平成24年9月7日	・実施設計の内容について ・現地視察（発掘・サイン設置箇所の確認）
平成24年12月27日	・文化庁調査官視察結果について ・実施設計について ・現地視察（発掘調査箇所の指導）
平成25年2月22日	・国復元検討委員会打合せ ・現地視察（調査箇所の指導）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

平成 25 年 2 月 25 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新年度事業計画について</li> <li>・実施設計の承認について</li> </ul>
------------------	--

イ 諏訪原城跡整備実施設計策定事業

史跡整備の基本となる整備基本計画を基に整備方針などを検討するため、整備委員会の中で二の曲輪北馬出園路整備、駐車場、の実施設計を行った。

事 業 名	事 業 内 容	備 考
諏訪原城跡整備実施設計策定業務委託	平成 22 年度策定の「諏訪原城跡整備基本計画書」をもとに、史跡の保存及び活用の観点から整備手法及び工事費の具体的内容のとりまとめ	業者名 (株)フジヤマ 契約額総額 5,254 千円

ウ 諏訪原城跡サイン整備事業

事 業 名	事 業 内 容	備 考
諏訪原城跡サイン整備業務委託	誘導サイン、遺構名称サインの設置	業者名 信建工業(株) 契約額総額 2,998 千円

(2) 指定文化財管理経費・歴史的建造物等保存経費

ア 文化財等の管理・修繕等

(単位：円、( ) は平成 23 年度の額)

事 業 名	事業費	備 考
文化財案内看板等の修繕	648,249 (21,000)	石上城跡、香橋寺大ナンテン、長谷川家長屋門、アベマキ看板修繕、刀匠碑等移設
文化財等の応急処置、修繕、工事	3,056,208 (354,637)	川越遺跡番宿修繕・シロアリ防除、上志戸呂古窯保存事業、カタクリ園園路修繕
樹木植栽管理業務委託	885,950 (845,355)	川越遺跡、諏訪原城跡、上志戸呂古窯跡ほか
カタクリ園公開時車両整理及び案内事業	154,080 (154,080)	H24. 4. 1～4. 5、H25. 3. 30～3. 31
古文書修復処置事業	211,050 (196,560)	御分間御絵図御用宿方明細書上帳ほか
天然記念物等保存整備業務委託	442,890 (338,100)	のたり松、シダレザクラ、香橋寺大ナンテン、アベマキ剪定

イ 川越遺跡整備事業

(単位：円、( ) は平成 23 年度の額)

事 業 名	事業費	備 考
川越遺跡物件補償調査業務委託	2,835,000 (0)	荷縄屋跡、口取宿跡、川会所跡の物件補償調査

ウ 補助金交付

(単位：円、( ) は平成 23 年度の額)

事 業 名	補助金額	交付対象内訳
防災設備保守点検料補助金	88,000 (69,000)	智満寺 27,000・医王寺 3,000・静居寺 13,000 長谷川家長屋門 20,000・河村家住宅 25,000

3 文化財調査事業

(1) 埋蔵文化財調査経費

緊急確認調査事業、発掘調査事業、発掘調査報告書作成準備及び史跡整備調査事業

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(単位：円、( )は平成23年度の額)

事業名	概 要	内 容	事 業 費
緊急確認 調査事業	宮裏遺跡 宮上遺跡 谷口原遺跡・谷口原古墳群 谷口原遺跡・谷口原古墳群 岡田城跡 東鎌塚原遺跡 東鎌塚原遺跡 地蔵原遺跡周辺 宮裏遺跡	個人住宅(確認) 茶樹改植・個人農家(確認・本調査) 茶樹改植・個人農家(確認) 遺跡有無の確認 遺跡有無の確認 茶樹改植・個人農家(確認) 茶樹改植・個人農家(確認) 遺跡有無の確認 遺跡有無の確認	5,013,572 (3,564,109) (財源内訳) 国庫支出金 2,500,000 (1,780,000) 県支出金 1,250,000 (890,000) 一般財源 1,263,572 (894,109)
史跡整備 調査事業	諏訪原城跡	史跡整備 大手南外堀発掘調査(本調査)	3,135,117 (2,855,276) (財源内訳) 国庫支出金 1,567,000 (1,425,000) 県支出金 522,000 (475,000) 一般財源 1,046,117 (955,267)

(2) 空港周辺プロジェクト推進事業埋蔵文化財調査【平成23・24年度繰越明許事業】

唐沢遺跡包蔵地内で、平成23年度の確認調査の際に遺構・遺物が出土した箇所について本調査及び報告書作成を平成24年度に繰越して実施した。

(単位：円)

事業名	概 要	事 業 費	備 考
埋蔵文化財 発掘調査事業	唐沢遺跡 調査面積 A=4,408 m <sup>2</sup>	発掘調査ほか委託料 26,315,000 (財源内訳) 県支出金 7,429,000 一般財源 18,886,000	委託料 26,315,000 (株)フジヤマ

(3) 駿河山遺跡発掘調査受託事業【平成24年度新規事業】

大井上水道企業団の五和配水池改築工事に伴い、平成23年度に確認調査を実施した成果を基に平成24年度に本調査及び報告書作成を行った。

(単位：円)

事業名	概 要	事 業 費	備 考
埋蔵文化財 発掘調査事業	駿河山遺跡 調査面積 A=187 m <sup>2</sup> 本調査及び報告書作成	発掘調査経費 7,900,000 (財源内訳) 大井上水道企業団 6,717,898	委託料 6,615,000 (株)フジヤマ

3目 青少年育成費 決算額 13,883,906円

1 青少年健全育成事業

(1) 少年健全育成経費

ア 少年育成教室「しまだガンバ！」

平成17年度から少年育成教室「しまだガンバ！」に名称を変えて事業を実施している。平成24年度は、「ガンバ！」でみつけるがんばるチ・カ・ラ！～力をあわせて友達づくり、思い出づくり～をテーマに、市内の小学校在学する4年生から6年生を対象として、5月から10月までの間に大井川を中心とした全7回の体験活動を実施した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(7) 少年育成教室「しまだガンバ!」の実施状況

行 事 名	実施日	実施場所	参加人数 (人)		
			24年度	23年度	増減
開級式・レクリエーション	5月12日	神座小学校屋内運動場	53	36	17
プレキャンプ活動	6月9日	野外活動センター山の家キャンプ場			
ボート下り事前訓練	7月1日	島田第四小学校プール			
大井川ゴムボート下り	7月28日	大井川 (丹原～神座)			
ささまキャンプ活動	8月10～12日	山村都市交流センターささま			
海がめの放流	9月8日	中田島砂丘			
ニュースポーツ大会・閉級式	10月13日	神座小学校屋内運動場			

イ 通学合宿推進事業

年齢の異なる子どもたちが、地域の宿泊可能な施設で共同生活をしながら学校に登下校することにより、お互いの立場を理解し協力し合う心を育み、共同生活の中でルールを学び望ましい人間関係を築くことを目的とするとともに、本事業を通じて、学校・家庭・地域の連携を図り、地域全体で子どもを育む環境整備を推進した。

(7) 事業の実施状況

(単位：人)

名 称	活動概要		参加人数		
			平成24年度	平成23年度	増減
山の家通学合宿 (神座小学校)	期間	10月3日～10月5日 (2泊3日)	20	25	△5
	場所	島田市野外活動センター山の家			
	内容	2泊3日の共同生活を体験した。			
	協力	神座小の子どもをみんなで育てる協議会、地域ボランティア			
湯日っ子ふれあい スクール (湯日小学校)	期間	10月18日～10月20日 (2泊3日)	18	17	1
	場所	養勝寺、初倉西部ふれあいセンター			
	内容	2泊3日の共同生活を体験した。			
	協力	湯日っ子ふれあいスクール実行委員会、地域ボランティア			
川根っ子なかよし 合宿 (川根小学校)	期間	10月24日～10月27日 (3泊4日)	27	21	6
	場所	山村都市交流センター「ささま」			
	内容	3泊4日の共同生活を体験した。			
	協力	川根っ子なかよし合宿実行委員会			
大津っ子通学合宿 (大津小学校)	期間	10月25日～10月27日 (2泊3日)	35	31	4
	場所	大津農村環境改善センター			
	内容	2泊3日の共同生活を体験した。			
	協力	大津っ子をみんなで育てる協議会、地域ボランティア			
梅の里伊太っ子通 学合宿 (伊太小学校)	期間	11月1日～11月3日 (2泊3日)	19	26	△7
	場所	島田樟誠高校 樟風館			
	内容	2泊3日の共同生活を体験した。			
	協力	梅の里伊太っ子をみんなで育てる協議会、地域ボランティア			
わかあゆ通学合宿 (島田第一小学校)	期間	10月25日～10月27日 (2泊3日)	34	30	4
	場所	島田高校 修己館			
	内容	2泊3日の共同生活を体験した。			
	協力	島一小わかあゆをみんなで育てる協議会、地域ボランティア			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																				
ウ 青年ボランティア講座	<p>地域の中でボランティア活動を展開しようとする青年に、実践的な学習機会を提供し、青年ボランティア活動の推進を図るため、平成24年度から新規に開講した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開講場所</th> <th>開催期間</th> <th>活動内容</th> <th>講座生 参加延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金谷公民館 大井川鉄道 金谷地内</td> <td>平成24年5月12日から平成25年2月2日まで(年6回)</td> <td>開講式、SL車内で島田市のPR、田植え、稲刈り、収穫際、餅つき体験イベントを企画しよう、閉講式</td> <td>9人</td> </tr> </tbody> </table>			開講場所	開催期間	活動内容	講座生 参加延人数	金谷公民館 大井川鉄道 金谷地内	平成24年5月12日から平成25年2月2日まで(年6回)	開講式、SL車内で島田市のPR、田植え、稲刈り、収穫際、餅つき体験イベントを企画しよう、閉講式	9人										
開講場所	開催期間	活動内容	講座生 参加延人数																		
金谷公民館 大井川鉄道 金谷地内	平成24年5月12日から平成25年2月2日まで(年6回)	開講式、SL車内で島田市のPR、田植え、稲刈り、収穫際、餅つき体験イベントを企画しよう、閉講式	9人																		
エ 島田市青少年問題協議会	<p>平成23年度に策定した島田市子ども・若者育成支援計画の平成24年度の進捗状況について、島田市青少年問題協議会で審議を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> <th>出席委員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年2月15日</td> <td>島田市・子ども若者育成支援計画の数値目標、進捗状況の協議を行うとともに、関係機関の情報交換を行った。</td> <td>18人</td> </tr> </tbody> </table>			開催日	内 容	出席委員数	平成25年2月15日	島田市・子ども若者育成支援計画の数値目標、進捗状況の協議を行うとともに、関係機関の情報交換を行った。	18人												
開催日	内 容	出席委員数																			
平成25年2月15日	島田市・子ども若者育成支援計画の数値目標、進捗状況の協議を行うとともに、関係機関の情報交換を行った。	18人																			
オ 島田市子ども・若者支援地域協議会	<p>島田市子ども・若者支援地域協議会を開催し、構成機関の情報交換。ケース検討を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> <th>出席委員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年7月3日</td> <td>構成機関の活動内容等の情報交換を行うとともに、困難を有する子ども・若者のケース検討を行った。</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table>			開催日	内 容	出席委員数	平成24年7月3日	構成機関の活動内容等の情報交換を行うとともに、困難を有する子ども・若者のケース検討を行った。	10人												
開催日	内 容	出席委員数																			
平成24年7月3日	構成機関の活動内容等の情報交換を行うとともに、困難を有する子ども・若者のケース検討を行った。	10人																			
(2) 青少年リーダー育成経費 (はばたけリーダー2012!)	<p>静岡県青少年指導者「初級」、「中級」の認定事業として、青少年リーダーとしての資質や専門的な能力を高めようとする中・高校生を対象に、5月12日から10月13日まで、初級7回、中級8回の研修を実施した。</p>																				
ア 受講者の状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>増 減</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受 講 者 数 (人)</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>△ 1</td> <td rowspan="3">平成24年度受講者の内訳 ・中学生 6人 ・高校生 1人</td> </tr> <tr> <td>うち中級修了者数</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>うち初級認定者数</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>△ 3</td> </tr> </tbody> </table>				平成24年度	平成23年度	増 減	備 考	受 講 者 数 (人)	7	8	△ 1	平成24年度受講者の内訳 ・中学生 6人 ・高校生 1人	うち中級修了者数	3	1	2	うち初級認定者数	4	7	△ 3
	平成24年度	平成23年度	増 減	備 考																	
受 講 者 数 (人)	7	8	△ 1	平成24年度受講者の内訳 ・中学生 6人 ・高校生 1人																	
うち中級修了者数	3	1	2																		
うち初級認定者数	4	7	△ 3																		
(3) 成人記念事業経費	<p>新しく成人となった若者に、社会人としての義務や責任を促すため、また市全体の一体感を図るとともに、新成人の相互交流を深めるため、一箇所方式で開催した。</p>																				
ア 開催日	平成25年1月13日																				
イ 会 場	島田市民会館																				
ウ 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・式 典</li> <li>・アトラクション 神保彰ワンマンオーケストラ</li> <li>・恩師・友人との交流 中学校区ごとに分かれて恩師・友人とのフリートークなど</li> </ul>																				
エ 対象者	平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた住民登録者及び転出者で島田市の成人式に参加を希望する人																				



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
オ 成人式の出席状況				
	平成24年度			平成23年度
性 別	対象者数(人)	出席者数(人)	出席率(%)	出席率(%)
男	551	412	74.8	75.1
女	560	441	78.8	77.8
合 計	1,111	853	76.8	76.4
(4) 青少年育成支援センター運営経費				
自治会や青少年育成団体等から推薦を受け委嘱した青少年育成補導委員221名で構成する青少年育成支援センター運営協議会で、子どもをまもる110番の家設置支援、地域の青少年声掛け運動、街頭補導、青少年健全育成市民大会の開催など、青少年健全育成を推進する事業を実施した。				
ア 「子どもをまもる110番の家」設置状況	(単位：箇所)			
	平成24年度	平成23年度	増減	
設置箇所数	2,583	2,585	△2	
※数字は、年度末における設置箇所数				
イ 「地域の青少年声掛け運動」への参加状況	(単位：人)			
	平成24年度	平成23年度	増減	
登録者数	9,256	8,553	703	
※数字は、年度末における累計人数				
ウ 街頭補導事業				
夜間、商店などを巡回し、声掛け等の補導活動を行い、非行の未然防止に努めた。				
	平成24年度	平成23年度	増 減	
実施回数 (回)	195	180	15	
活動延人数 (人)	724	658	66	
補導件数 (件)	36	27	9	
エ 青少年相談 (電話相談等)				
	平成24年度	平成23年度	増 減	
相談件数	9(9)	7(7)	2(0)	
※( )は、電話による相談				
オ 青少年健全育成市民大会 (明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会・青少年健全育成の部)				
「人と産業・文化の交流拠点 水と緑の健康都市 島田」を実現するための基本である、市民が安全・安心に暮らせるまちを目指すとともに、市の将来を担う青少年の健全育成を推進することを目的として、「飲酒・暴走運転、暴力追放、防犯まちづくり市民大会」と「青少年健全育成市民大会」を、「明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会」として、合同開催した。				
(7) 日 時	平成24年11月17日			
(イ) 会 場	島田市民総合施設 プラザおおるりホール			
(ウ) 内 容	青少年育成支援センター運営協議会表彰 2団体 12個人 青少年メッセージ 弓岡朋未さん (島一小6年)、暮林にしきさん (金谷中3年) 櫻井孝子さん、安本朱里さん、鈴木朱音さん (ガールスカウト静岡県第17団)			
記念講演 演題	「『考えるチカラ』を伸ばす～青少年の健やかな成長と自立を願って～」			
講師	有馬朗人 (静岡文化芸術大学理事長)			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(エ) 参加人数 約500人

(5) 放課後子ども教室推進経費

放課後の子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを進めるため、国が創設した総合的な放課後対策事業（放課後子どもプラン）のモデル事業として、平成19年度から初倉放課後子ども教室を実施した。平成24年度は5月16日から2月13日まで全32回の活動を実施した。

事業の実施状況

(単位：人)

開設場所	開催期間	活動内容	参加延人数		
			平成24年度	平成23年度	増 減
初倉南小学校	平成24年5月16日から平成25年2月13日までの毎週水曜日の午後3時30分から午後5時30分まで。（8月は除く。）	料理教室、陶芸教室、ミニ運動会などの全体活動と、ボール遊び・鬼ごっこ・折り紙、トランプなどの選択活動。	541	580	△39

(6) 学校支援地域本部事業

大津小学校をモデル校として、学校支援地域本部を設置し、コーディネーターが学校と学校支援ボランティア等との連絡調整を行い、地域全体で学校教育を支援することにより、教員が子どもと向き合える時間を増やし、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる活動を行った。

ア 学校支援活動概要

学校支援活動内容	活動（支援日数）（日）	ボランティア延べ人数（人）
クラブ活動	12	97
園芸活動、花壇の整備	65	187
学校図書館の環境整備	68	277
環境整備	2	7
読み聞かせ	23	253
学習支援	32	168
学校行事支援	5	32
計	207	1,021

イ 家庭教育支援（相談）

(単位：回)

性格・生活習慣	学校生活等	友人関係・その他	計
2	5	4	11

※実相談人数11人

ウ 家庭教育支援（親支援学習会）

年間 6回 参加者合計 32人

2 子育て学習推進事業

(1) 各種講座開講経費

ア 家庭教育学級開講事業

子どもを心身ともに健やかに育てるために、その親などを対象に、子どもへの関わり方や親の役割を見つめ直す機会や子育ての悩みを相談し合える場、仲間づくりの場として家庭教育学級を開講した。地域において同じ年齢の子をもつ親同士が家庭教育について学習し、家庭の教育力の充実を図った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

事 業 名	内 容	学級生数 (人)		
		平成24年度	平成23年度	増減
小学校家庭教育学級 (市内18小学校・公立幼稚園1園)	親子体操・読み聞かせ講座・食育講座(給食試食会)・三世代交流会・親子料理教室・フリートーク等	989	959	30
家庭教育講演会	「絵本」と「おてて絵本」で豊かな心と想像力を育む 講師 サトシン	参加人数 (人)		
		320		

イ 子育て講座等開講事業

子育て中の親が、子育てを経験している様々な分野の講師からしつけ等、家庭教育について学ぶとともに、参加者同士が育児の悩みや家族のあり方を話し合う場を提供し、家庭の教育力の充実を図った。

事 業 名	内 容	参加人数(人)			
		開催回数			
		平成24年度		平成23年度	
幼児をもつ親の講座 (おしゃべりサロン)	1～3歳児をもつ親を対象に、カナダ生まれの子育て中の親支援プログラム(Nobody's Perfect)を手法に、自分にあった子育ての仕方を学ぶ講座を実施した。	17		19	
親子ふれあい講座	1～3歳児とその両親・家族を対象に、体操、工作等を通して親子が触れ合える学習内容とした。	104 1回		25 1回	
思春期の子をもつ親の講座	思春期の子を持つ親が、親子のコミュニケーションのスキルを学び、より良い親子関係を築くための講座を開催した。	49 全2回		45 全2回	
乳幼児をもつ親の講座 (いきいき子育て勉強会)	乳幼児(0歳～6歳)をもつ親を対象に、子育てのノウハウなどを中心に学ぶ講座を開催した。講座を通して、親同士が情報交換して悩みを話し合うことにより、家庭教育の支援をした。	68 全14回(3期)		80 全13回(3期)	
乳児をもつ親の講座 (パパママ子育てサロン)	0歳児をもつ親を対象に、簡単なデジカメ撮影術や簡単なおやつ作り・ベビーダンスの講座を開催し、父親の育児参加のきっかけづくり、母親の育児不安の軽減を図った。	43 全3回 (1会場)		35 全3回 (1会場)	
幼児・児童をもつ親の講座 (コモンセンスペアレンティング)	幼児をもつ親を対象にして、子どものしつけの方法を学び、より良い親子関係を築くため、コモンセンスペアレンティングの講座を開催した。	102 全12回 (2期)		57 全6回 (1期)	
楽しい子育て支援事業	市内4カ所に子育て広場を開設した。保護者同士が気軽に集まることができる場を提供しペアレントサポーターが家庭教育における不安や悩みについて相談に応じた。 ・子育て広場「おおり」 ・子育て広場「みんくる・いどばた」 ・子育て広場「ぐう・ちよき・ばあ」 ・子育て広場「ロクティ」	回数	人数	回数	人数
		44	1,072	50	1,142
		27	488	27	309
		42	1,853	47	1,730
		18	466	21	493

ウ 子どもの読書活動推進事業

地域における子どもの読書活動の推進のため、公民館等の図書コーナーを会場としてボランティアによる絵本の読み聞かせ等を行った。また、読み聞かせボランティアの研修・講習会を行い、スキルアップを図るとともに、情報交換をした。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

施設名	ボランティア 団体名	活動日	内 容	参加人数 (親子)
大津農村環境 改善センター	えのころ	第1水曜日 第3土曜日 10:00~11:00	読み聞かせ・工作・てぶくろ人形・ 英語遊び・手作りお菓子やお茶を楽 しみながら交流	206人
北部ふれあい センター	オレンジバス ケット	6月21日、7月19日、 9月27日、10月25日	読み聞かせ・絵本に出てくるお菓 子作り・親同士の交流	50人
六合公民館	おはなしのへ や “ねこバス”	第2土曜日 10:00~11:00	読み聞かせ・エプロンシアター等 地域の中学生・高校生・老人会の協 力でミニコンサート等を開催	80人
初倉公民館	おはなしエプ ロン	第1木曜日 11:00~11:30	読み聞かせ・わらべうた・パネル シアター・工作等	431人
初倉西部ふれ あいセンター	しろやま読み 聞かせクラブ	7月11日、9月12日、 12月12日、2月2日	読み聞かせ・創作紙しばい 七夕等の季節の行事で、高齢者と の交流	244人
金谷図書館	さくらんぼ	第2土曜日 10:30~11:00	読み聞かせ・パネルシアター・人 形劇・手遊び等	236人
川根図書館	たまごマザー	第3水曜日 10:30~11:00	読み聞かせ・パネルシアター・手 遊び・大型絵本 等 保育園や子育て支援センターにも出 向き、おはなし会を開催	445人

エ 島田市子ども読書活動推進計画（第二次計画）の進捗管理

平成23年度に策定した「島田市子ども読書活動推進計画（第二次計画）」の平成24年度の進捗状況について、島田市子ども読書活動推進委員会で協議を行った。

4目 生涯学習推進費	決算額	3, 476, 298円
------------	-----	--------------

1 委員報酬

(1) 生涯学習推進委員 8人

全体会議3回と部会ごとの会議を2部会で延べ11回開催し、生涯学習推進について協議を行った。

2 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習推進事務費

青少年から高齢者に至る幅広い層の市民を対象に、学習機会の拡充、学習情報の提供、学習相談等を行い、市民の自主的な学習活動を支援した。また、生涯学習講師登録名簿には、自分の技術や特技を活かしたいという方を掲載し、講座等の開設を計画している希望者に対して情報提供した。なお、新規登録については随時受け付けており、その都度名簿に追加している。

生涯学習講師登録者数 206件（23年度194件） ※1人が複数講座登録の場合含む。

(2) 人権教育啓発事業

人権教育出前講座を小学校3校、中学校2校で開催し、児童生徒に対し人権啓発を図った。

市町人権教育啓発推進協議会の社会教育部会の部会の運営（当番市）

(3) 各種講座開講経費

ア 市民学級開講事業

自発的な意欲に基づいた学習の場を通して豊かな人間性を養い、仲間づくりを通して地域づくりを推進することを目的に、7地域において市民学級を開講した。

大津農村改善センターを会場に開催した「市民学級交流会」には7学級から64人が参加し、身近な犯罪への

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

関心の高まりから「振り込め詐欺」に関する啓発劇と島田警察署員による講話を行った。その後、軽体操（しまだ市っ歌り元気体操）や他学級生との意見交換などで交流を深めた。

(単位：回、人)

区 分	平成24年度			平成23年度			増 減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
中央市民学級	20	10	147	27	20	401	△7	△10	△254
おおつ山王学級(大津)	33	16	265	30	11	144	3	5	121
六合市民学級	52	37	563	56	46	700	△4	△9	△137
あゆみ学級(初倉)	32	44	598	33	38	593	△1	6	5
北部ビューティーメイト(北部)	49	16	218	39	29	311	10	△13	△93
かなや未来塾(金谷)	19	21	215	17	10	121	2	11	94
川根市民学級	39	24	316	40	20	264	△1	4	52
計	244	168	2,322	242	174	2,534	2	△6	△212

#### イ 高齢者学級開講事業

対象者65歳以上の市内在住者に生きがいの創造と地域での社会参加等を目的に学習と交流の場を提供した。

(単位：回、人)

区 分	平成24年度			平成23年度			増 減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
大津高齢者学級	83	53	1,159	85	55	1,247	△2	△2	△88
六合高齢者学級	196	86	1,384	179	83	1,083	17	3	301
生涯学級(初倉)	122	26	1,509	123	24	1,329	△1	2	180
伊久身高齢者学級	57	4	150	58	3	96	△1	1	54
ほほえみ学級(北部)	37	9	188	35	10	229	2	△1	△41
もみじ学級(金谷)	55	17	422	58	15	455	△3	2	△33
すこやか学級(川根)	81	12	390	58	13	431	23	△1	△41
計	631	207	5,202	596	203	4,870	35	4	332

#### ウ フェスタしまだ2013!

(ア) 開催日 平成25年3月2日～3月3日

(イ) 会 場 島田市民総合施設プラザおおるり

(ウ) 内 容 参加グループ(市民学級、市民グループ、社会教育関係団体)のステージ発表、作品展示、親子電気工作教室、献血、フリーマーケット、地場産品バザー、島田汁PR

(エ) 効果等 約2,000人の市民が参加・来場し、市民学級生をはじめ、各グループや学級の実践活動や発表等を通して参加者の交流を図り、生涯学習の裾野を広げる機会とした。

#### エ 東海道金谷宿大学事業

「教えたい人」が教授として講座を開設し、「学びたい人」が学生として受講した。

(単位：講座、人)

年 度	募集講座数	開講講座数	教授数	学生数
24	122	103	70	1,385
23	122	107	70	1,465
増 減	0	△4	0	△80

#### オ 島田市パソコン講習会事業

初心者市民を対象としたパソコン講習会を開催した。

内 容	回数	受講者数	会 場
パソコン未経験者・初心者のための基礎講座	8	94	・川根地区センター

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(パソコンの基礎、ワード2007入門、エクセル2007入門)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・金谷公民館</li> <li>・大津農村環境改善センター</li> <li>・初倉公民館</li> </ul>
インターネットを始めたい方のための講座 (インターネットとメール)	3	28	
生活の中で活用できる知識・技術を学ぶ講座 (デジタルカメラとパソコン、年賀状作成)	7	58	
計	18	180	4会場

5目 公民館費	決算額	94,311,819円
---------	-----	-------------

1 委員報酬

- (1) 公民館運営審議会委員 18人(3施設 各6人)  
公民館3施設に審議会を設置し、各施設における各種事業の企画や効果について調査審議した。(2回開催)
- (2) 改善センター運営委員会委員 12人(2施設 各6人)  
農村環境改善センター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。(2回開催)
- (3) ふれあいセンター運営委員会委員 12人(2施設 各6人)  
ふれあいセンター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。(2回開催)
- (4) 川根地区センター運営委員会委員 6人  
川根地区センターに運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。(2回開催)

2 公民館運営事業

(1) 各種講座開講経費

子ども体験講座、親子ふれあい講座や各種の社会教育講座などを開催した。地域住民の知識の習得及び生活文化の向上を図るため、地域の実情に応じた学習の機会を提供し、生涯学習の推進に努めた。

社会教育講座開講状況

(単位：回、人)

施 設	平成24年度		平成23年度		増 減	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
六合公民館	94	1,906	93	2,085	1	△179
初倉公民館	78	1,258	70	2,495	8	△1,237
金谷公民館	95	1,104	83	896	12	208
大津農村環境改善センター	115	1,226	85	860	30	366
伊久身農村環境改善センター	22	245	15	148	7	97
北部ふれあいセンター	78	1,275	78	1,366	0	△91
初倉西部ふれあいセンター	22	231	53	419	△31	△188
川根地区センター	41	784	33	601	8	183
計	545	8,029	510	8,870	35	△841

(2) 公民館施設管理運営経費

利用状況

(単位：件、人)

施 設	平成24年度		平成23年度		増 減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
六合公民館	2,337	40,372	2,493	45,506	△156	△5,134
初倉公民館	1,850	41,137	1,757	38,535	93	2,602

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
金谷公民館	2,549	36,684	2,664	38,451	△115	△1,767
大津農村環境改善センター	647	10,967	534	11,298	113	△331
伊久身農村環境改善センター	214	2,800	234	2,525	△20	275
北部ふれあいセンター	545	9,538	603	10,482	△58	△944
初倉西部ふれあいセンター	818	8,620	753	9,094	65	△474
川根地区センター	664	12,968	678	12,054	△14	914
計	9,624	163,086	9,716	167,945	△92	△4,859

6目 図書館費 決算額 182,380,208円

1 委員報酬

(1) 図書館協議会委員 10人

ア 図書館協議会開催状況

開 催 日	内 容
平成24年5月18日（第1回）	平成24年度事業計画及び予算について 新島田図書館について
平成24年8月25日（第2回）	新島田図書館内覧会
平成24年12月21日（第3回）	平成25・26年度島田市立図書館協議会の委員の改選及び市民委員の公募について 川根図書館の移転について
平成25年3月22日（第4回）	島田図書館分館の開館について 平成24年度事業実績報告について

2 図書館サービス事業

(1) 図書等購入経費

ア 選書等の状況

資料の充実は図書館の重要な使命であることから、新鮮で幅広い分野の資料を購入するための選書を行った。選書に際しては、一般書、児童書、視聴覚資料の各担当が、各館の所蔵の状況、収集方針、話題性、利用者からのリクエストなどを考慮した。また、選書会議の結果、購入しないことが決定したリクエストに対しては、県内外の公立図書館との相互貸借制度により対応した。

イ 図書等の購入と資料数

新刊資料、参考図書、郷土資料など、幅広い分野の図書を購入し、利用者のニーズに対応できるよう努めた。なお、書架の状態を適正に保つため、新しい資料を購入しながら内容が古くなった資料を除籍した。

(ア) 各館の資料数と年度中増減

島田図書館

(点)

区 分	平成23年度末	平成24年度中増減		平成24年度末
		登 録	除 籍	
一般用図書	146,069	7,970	507	153,532
児童用図書等	56,504	2,952	1,443	58,013
郷土資料	12,387	429	164	12,652
参考図書	12,593	215	5	12,803
雑 誌	6,706	1,471	1,168	7,009
視聴覚資料	8,089	613	120	8,582
合 計	242,348	13,650	3,407	252,591

※「登録」には購入のほか寄贈されたもの及び所蔵館変更により受け入れたものを含む。

※「除籍」には除籍のほか所蔵館変更により他館へ所蔵替えしたものを含む。

## 款 項 目

## 主 要 事 業 の 説 明

## 金谷図書館 (点)

区 分	平成23年度末	平成24年度中増減		平成24年度末
		登 録	除 籍	
一般用図書	59,141	3,370	1,215	61,296
児童用図書等	25,924	1,489	106	27,307
郷土資料	2,775	116	5	2,886
参考図書	1,638	77	5	1,710
雑 誌	2,986	802	1,495	2,293
視聴覚資料	1,534	80	21	1,593
合 計	93,998	5,934	2,847	97,085

※「登録」には寄贈されたもの及び所蔵館変更により受け入れたものを含む。

## 川根図書館 (点)

区 分	平成23年度末	平成24年度中増減		平成24年度末
		登 録	除 籍	
一般用図書	13,121	460	1	13,580
児童用図書等	12,151	362	7	12,506
郷土資料	744	138	0	882
参考図書	161	2	0	163
雑 誌	872	359	341	890
視聴覚資料	0	0	0	0
合 計	27,049	1,321	349	28,021

※「登録」には寄贈されたもの及び所蔵館変更により受け入れたものを含む。

## 3館合計 (点)

区 分	平成23年度末	平成24年度中増減		平成24年度末
		登 録	除 籍	
一般用図書	218,331	11,800	1,723	228,408
児童用図書等	94,579	4,803	1,556	97,826
郷土資料	15,906	683	169	16,420
参考図書	14,392	294	10	14,676
雑 誌	10,564	2,632	3,004	10,192
視聴覚資料	9,623	693	141	10,175
合 計	363,395	20,905	6,603	377,697

※「登録」には購入のほか寄贈されたもの及び所蔵館変更により受け入れたものを含む。

※「除籍」には除籍のほか所蔵館変更により他館へ所蔵替えしたものを含む。

## (イ) 相互貸借 (点)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成23年度	平成24年度
	貸出点数		借受点数	
島田図書館	837	550	979	552
金谷図書館	282	263	217	304
川根図書館	78	88	68	51
合 計	1,197	901	1,264	907

※「貸出」は市外他館に貸し出したもの、「借受」は市外他館から借り受けたものである。



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

(ウ) 館外貸出状況

貸出点数 (団体貸出・相互貸借を含む) (点)

区 分	平成23年度	平成24年度	前年度対比(%)
島田図書館	373,789	272,236	72.8
金谷図書館	144,137	189,407	131.4
川根図書館	21,859	22,282	101.9
合 計	539,785	483,925	89.7

貸出人数 (団体貸出・相互貸借を含む) (人・団体)

区 分	平成23年度	平成24年度	前年度対比(%)
島田図書館	95,719	70,325	73.5
金谷図書館	38,693	48,722	125.9
川根図書館	6,450	6,529	101.2
合 計	140,862	125,576	89.1

登録者の状況 (人・団体)

区 分	平成23年度末	平成24年度末	差引増減
個 人	49,320	51,612	2,292
団 体	295	308	13
合 計	49,615	51,920	2,305

ウ 雑誌スポンサー制度

平成23年4月から雑誌スポンサー制度の運用を開始した。平成24年度末までに19スポンサーから38誌の提供を受けた。

3 読書普及事業

(1) 読書啓発経費・図書館講座開講経費

市民の学習意欲や知識向上の要求に応えるため、文学講座等を開催した。また、「こどもの読書週間」や「秋の読書週間」にイベントを開催し、読書啓発、図書館の利用促進に努めた。

本の修理や書架整理については、図書館ボランティア養成講座を開講し、ボランティアの育成を図った。

7か月児及び3歳児とその保護者を対象にブックスタート事業、キッズブック事業を実施し、読書啓発を行った。事業の効果を検証するため、キッズブック実施時にアンケート調査を行ったところ9割以上が事業継続を望んでいることが確認された。

図書館員が幼稚園・保育園に出向き読み聞かせを行うおはなし宅配便事業を金谷図書館で開催した。島田図書館での開催は、移転準備休館であったため、実施しなかった。

行 事 名	開催日・期間	参加人数	内 容
こどもの読書週間 企画展示	4/23～5/12	—	標 語 「君と未来をつなぐ本」 内 容 テーマに沿った本を館内に展示した。 (島田図書館テーマ) 「お花見」「お弁当」「遠足」 (金谷図書館テーマ) 「むかしばなし」 「映画、テレビ番組になった本・絵本」 (川根図書館テーマ) 「新しい一歩をふみ出そう」
夏休み映画会	7/25、 8/3、10	延べ 162人	内 容 アニメーション等、子ども向けの作品上映 会 場 金谷公民館 集会室
ほんのむしカード (夏休み)	(金谷) 7/7～9/9	841人	対 象 金谷図書館・川根図書館を利用する幼児から小学生まで

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	(川根) 7/7～9/9	156人	内 容 期間中、本を借りるごとに「ほんのむしカード」にスタンプを押す。スタンプを15個以上ためた子どもたちに、景品や認定証を渡して称揚した。
夏休み一日体験図書館員	(島田) 移転準備で休館中のため実施しなかった。	—	対 象 市内の小学4～6年生 内 容 カウンター業務、配架、本の検索ほか
	(金谷) 8/1、2	8人	
	(川根) 8/1、2	4人	
おはなしマラソン (秋の読書週間)	10/27～11/9	297人	標 語 「ホントノキズナ」 内 容 読み聞かせグループや図書館員によるおはなし会 (島田) ・開催日 10月27日 ・参加団体数 8団体 ・参加者数 延べ118人 (金谷) ・開催日 11月4日 ・参加団体数 3団体2個人 ・参加者数 延べ68人 (川根) ・開催日 11月3日 ・参加団体数 2団体4個人 ・参加者数 延べ111人
文学講座	2/14 2/21 2/28	28人	内 容 「森鴎外 人と文学」をメインテーマに、第1回「舞姫と鴎外の人生」、第2回「鴎外の歴史小説」、第3回「鴎外 文学とその影響」のテーマで講座を開講した。 講 師 水島雅久氏 会 場 おび・りあ4階 多目的室
図書館講座	8/10 11/17	63人	内 容 「手描きのマイバッグをつくろう」「おはなし会を楽しもう」 講 師 羽根田英世氏、おはなしどんどろ 会 場 川根文化センター
図書館ボランティア養成講座	6/8 6/15 6/22 6/29	15人	内 容 本の修理ボランティア講座 講 師 長野将人氏 会 場 みんなの2階 会議室
	7/6	15人	内 容 書架整理ボランティア講座 講 師 金谷図書館職員 会 場 みんなの2階会議室
	7/15	29人	内 容 読み聞かせボランティア講座 講 師 尾松純子氏 会 場 みんなの2階集会室
ブックスタート	24回	792人	対 象 7か月児とその保護者 内 容 乳幼児期から親子で絵本を読む大切さを説明し、おすすめ絵本の中から希望する絵本を贈呈した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

キッズブック	24回	816人	対 象 3歳児とその保護者 内 容 3歳児への読み聞かせの方法や選書の仕方などを説明し、おすすめ絵本の中から希望する絵本を贈呈した。
おはなし宅配便	(島田) 移転及び移転準備のため、実施しなかった (金谷) 4園	—  284人	対 象 市内の幼稚園・保育園の乳幼児 内 容 図書館職員が幼稚園・保育園を訪問し、クラス・学年単位で読み聞かせや手遊びを行い、本に親しみきっかけづくりを行った。

その他、読み聞かせグループの協力を得て「絵本や紙芝居の読み聞かせ」を実施した。

	実 施 日	実施回数(回)	参加者数(人)
島田図書館	毎週土曜日及び第1・第3日曜日	52	687
金谷図書館	第2・第4土曜日	22	275
川根図書館	第3水曜日及び第3日曜日	24	521

(2) 読書通帳

こどもの読書推進を目的に、通帳形式の記録簿に貸出記録を残せる読書通帳を導入し、市内に在住・在学する児童・生徒に無料交付した。(一般の市民向けには1冊300円で販売。)

また、通帳満了者に対する称揚制度を設け、図書館活用の推進を図った。

通帳交付場所 図書館3館の窓口

通帳機設置場所 島田図書館3階(1台。通帳機により、通帳への記帳ができる。)

代理記帳について 通帳機を設置した島田図書館から遠隔地に在住する小学生以下の子どもを対象に、記帳の代行を金谷・川根図書館で受け付けている。

ア 導入経費	6,047,076円
読書通帳機賃借	486,276円
読書通帳機保守業務委託	205,800円
読書通帳機連携ソフト購入費	1,680,000円
読書通帳機連携システム設定費用	735,000円
読書通帳購入経費(10,000冊)	2,940,000円

イ 交付実績

(単位:冊)

区分	子ども				一般				全体			
	新規	継続	再交付	合計	新規	継続	再交付	合計	新規	継続	再交付	合計
島田図書館	1,089	3	3	1,095	145	3	0	148	1,234	6	3	1,243
金谷図書館	2	0	0	2	1	0	0	1	3	0	0	3
川根図書館	3	0	0	3	0	0	0	0	3	0	0	3
合 計	1,094	3	3	1,100	146	3	0	149	1,240	6	3	1,249

ウ 販売実績

(単位:冊)

区分	子ども			一般			全体	
	再交付	新規	継続	再交付	継続	新規	収入額	
島田図書館	3	145	3	0	0	151	45,300円	
金谷図書館	0	1	0	0	0	1	300円	
川根図書館	0	0	0	0	0	0	0円	
合 計	3	146	3	0	0	152	45,600円	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 地域館運営経費

図書館から離れた場所に住んでいる子どもたちが本に親しむ場として、初倉地域総合センター、六合公民館、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、大津農村環境改善センターの5施設内に地域館を開設し、図書の閲覧・貸出サービスを行っている。初倉地域総合センターと六合公民館には図書館システムの端末機を設置し、電算処理により迅速な対応を図っている。

初倉地域総合センターにおける貸出人数は1,319人、貸出冊数は6,322冊で、六合公民館における貸出人数は2,351人、貸出冊数は9,418冊であった。

ア 平成24年度末 地域館蔵書数

(点)

区 分	初 倉 地 域 総合センター	六 合 公 民 館	北 部 ふ れ あ い セ ン タ ー	初 倉 西 部 ふ れ あ い セ ン タ ー	大 津 農 村 環 境 改 善 セ ン タ ー	合 計
一般用図書	496	190	24	22	31	763
児童用図書	3,692	2,447	1,576	1,483	775	9,973
絵 本	2,748	2,267	1,611	1,487	1,445	9,558
紙 芝 居	153	107	95	105	48	508
合 計	7,089	5,011	3,306	3,097	2,299	20,802

4 緊急雇用創出事業

(1) 学校図書館支援事業 (金谷図書館) 3,023,388円

ア 内 容 ・市内小中学校の学校図書館の改造や資料整備の支援  
・市内小中学校の学校図書館活用の授業支援

イ 学校図書館整備支援校 16校

ウ 雇用期間 平成24年4月25日から平成25年3月31日まで

エ 雇用人数 5人(1人6ヶ月間雇用を1単位として)

5 新図書館整備事業

(1) 新図書館準備経費 新図書館開館準備のための主な事業

(単位:円)

項 目	事 業 の 概 要	事業費	備 考
委託業務	島田図書館移転作業業務委託	4,168,500	浜名梱包輸送㈱
	図書館システム機器移設業務委託	598,500	㈱静岡情報処理センター
	横井資料室資料等移転作業業務委託	1,717,800	浜名梱包輸送㈱ 他
	合 計	6,484,800	
工事請負	新図書館及び児童関連施設への時計設備の設置	882,000	㈱豊国電気
	緊急呼出設備設置工事	115,500	㈱豊国電気
	利用者駐車場整備工事	756,000	宮下建設
	合 計	1,753,500	
備品購入	図書館備品の購入	26,620,361	㈱ミヤムラ 他
	図書館サイン備品の購入	3,381,000	㈱ミヤムラ
	合 計	30,001,361	

7目 博物館費

決算額

63,030,253円

1 委員報酬

博物館協議会委員 (委員9人 ※報酬支給対象者は8人)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明								
(1) 博物館協議会開催状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開 催 日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年7月10日</td> <td>平成23年度事業経過報告 平成24年度事業について</td> </tr> <tr> <td>平成25年2月26日</td> <td>平成24年度事業実績について 平成25年度の主要事業について 彫刻寄贈について 委員改選について</td> </tr> </tbody> </table>			開 催 日	内 容	平成24年7月10日	平成23年度事業経過報告 平成24年度事業について	平成25年2月26日	平成24年度事業実績について 平成25年度の主要事業について 彫刻寄贈について 委員改選について
開 催 日	内 容								
平成24年7月10日	平成23年度事業経過報告 平成24年度事業について								
平成25年2月26日	平成24年度事業実績について 平成25年度の主要事業について 彫刻寄贈について 委員改選について								
2 博物館及び分館運営事業									
(1) 博物館展示経費及び博物館分館展示経費	<p>本館で企画展3回、特別展1回、分館で企画展および巡回展を各1回開催した。川越街道のにぎわいの創出と観覧者の増加を図るため、地域自治会や各団体の協働による様々なイベントを開催した。展示会に合わせて博物館講座を8回開催し、展示会と関連する学習活動を展開した。また、分館の日本家屋の一部を活用し、市民ギャラリー川明けを市民に開放したところ、3つの個人・団体による利用がみられた。</p>								
ア 島田市博物館	(単位：人)								
	展 示 名	期 間	入館者数	内 容					
	収蔵品展 「島田市博物館開館20周年名品選」 ～博物館20年の歩みⅠ～	4月1日～ 5月20日	3,619	開館20周年を記念して、上村松園、田淵俊夫などの絵画、勝海舟、山岡鉄舟、高橋泥舟たち幕末三舟の書などを展示した。					
	第56回企画展 「高度成長期の島田 ALWAYS」	5月26日～ 7月22日	2,884	昭和30年代～50年代頃に使われていた日用品、電化製品などや街並の写真などを通して、高度経済成長期の島田を紹介した。					
	特別展 「鬼太郎と行く妖怪道五十三次展」 ～ふるさと妖怪図鑑～	7月28日～ 9月23日	7,603	立体妖怪や妖怪道五十三次をはじめ水木しげるの妖怪画イラスト（複製）などを中心に展示した。					
	第57回企画展 「島田のスポーツ興隆史」 ～スポーツ交流の街しまだ～	9月29日～ 11月18日	5,422	戦前の甲子園を沸かせた島田商業学校野球部の歴史や島田のスポーツの歩み、本市出身のプロスポーツ選手の活躍などを紹介した。					
	第58回企画展 「難所 東海道を旅して展」 一箱根峠～大井川～七里の渡し～	11月23日～ 1月27日	2,626	峠を越え、川を渡りながら人々が旅した東海道の箱根峠、宇津谷峠、大井川、七里の渡しなどに関する資料の展示、島田宿・金谷宿にまつわる逸話などを紹介した。					
	収蔵品展 「島田市博物館開館20周年絵画コレクション」 ～博物館20年の歩みⅡ～	2月2日～ 3月24日	2,091	博物館収蔵品の中から赤堀正巳、天野赫二郎、山本晶司、山本ゆき江など現在活躍する作家の作品を中心に展示をした。					
	展示替中の観覧者数		3,210						
	合 計	6回	27,455	※小人(中学生以下)及び観覧料免除者を含む。					
イ 島田市博物館分館	(単位：人)								
	展 示 名	期 間	入館者数	内 容					
	収蔵品展 「海野光弘」 ～少年のかがやき～	4月1日～ 6月3日	3,693	版画を始めた末広中学校の「版画日記」から「駅」・「漁港」・「朝鮮部落」、静岡商業高校時代の「かえる」までの小作品集を中心に紹介した。					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
「なつかしき看板展」	5月31日～ 7月16日		幼い頃に行った駄菓子屋さんで見かけた「あの看板」、ふと昔にタイムスリップしたような看板を展示した。
収蔵品展 「海野光弘 ～青春の思い～」	6月9日～ 9月9日	3,155	高校卒業後の人物を中心に描いた作品や家業の関連資料などを紹介した。
「よみがえる名盤展」	7月21日～ 9月17日		今はほとんど聞かなくなったレコード。その数々のジャケットを分館にて展示した。
第24回企画展 「らくはん会の軌跡展 ～若き版画家たち～」	9月15日～ 12月2日	4,319	「版(画)を楽しむ」を目的に結成された「らくはん会」、そこに集まった海野光弘をはじめとする若手作家たちの、版画に対する情熱と活動を作品や関連資料から紹介した。
収蔵品展 「海野光弘 ～深く静かにこ～」	9月22日～ 12月16日		抽象的な人体を描写した作品から「宇津ノ谷」シリーズ以後の伝統的な風景に方向性を確信した時期の作品を紹介した。
巡回展 「第80回日本版画協会巡回展」	12月8日～ 1月20日	936	日本版画協会に加盟する作家による全国レベルの最新・最高技術の版画作品を展示した。
収蔵品展 「海野光弘 ～旅の詩～」	12月22日～ 3月24日	1,988	海野光弘後半生の作品を中心に、独自の視点で完成された茅葺風景、また「脱茅葺」を思案した与那国ドナンや坊津の作品などを展示した。
収蔵品展 「大井川流域の民具と生活展」	2月9日～ 3月24日		大井川の豊かな恵みの上に成り立つ私たちの生活。近年合併した金谷・川根地区の民具も含め、流域特有の生活道具を展示した。
展示替中の観覧者数		837	
合 計	9回	14,928	※小人(中学生以下)及び観覧料免除者を含む。

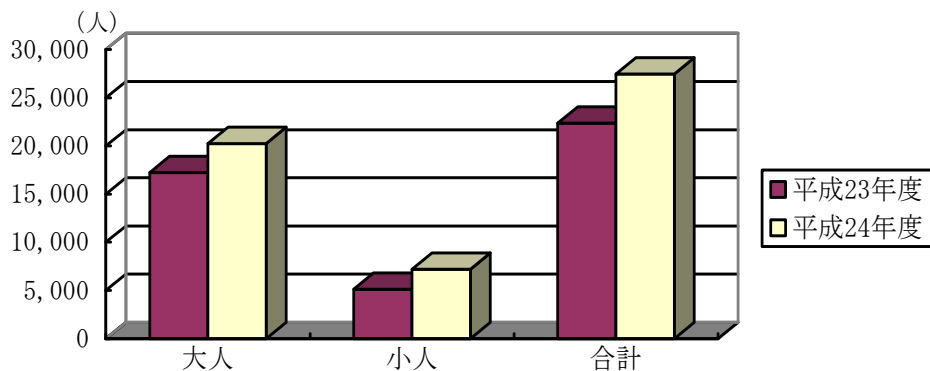
## ウ 観覧者数

(ア) 島田市博物館

(単位：人)

区 分	大 人	小 人	合 計
有料観覧者数	13,569	—	13,569
観覧料免除者数	6,673	7,213	13,886
平成24年度計	20,242	7,213	27,455
平成23年度計	17,248	5,114	22,362
増減	2,994	2,099	5,093
前年度対比(%)	17.4	41.0	22.8

※平成22年度から小人(中学生以下)は無料とした

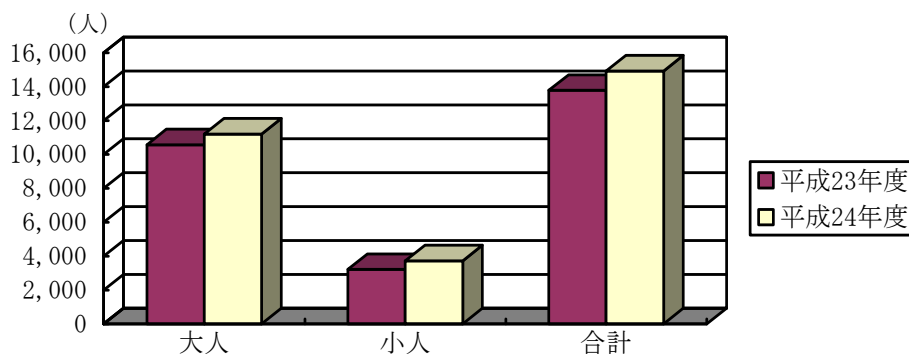


款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

(イ) 島田市博物館分館 (単位：人)

区 分	大 人	小 人	合 計
有料観覧者数	8,948	—	8,948
観覧料免除者数	2,254	3,726	5,980
平成24年度計	11,202	3,726	14,928
平成23年度計	10,568	3,214	13,782
増減	634	512	1,146
前年度対比(%)	6.0	15.9	8.3

※平成22年度から小人（中学生以下）は無料とした



### 3 歴史資源利活用事業

(1) 伝承文化体験学習経費、街道賑わい創出事業経費 (単位：人)

名 称	場 所	期 日	参加者数	内 容
こどもの日の集い	博物館及び分館	5月5日	延べ2,101	観覧無料日 イベントの開催（輪投げ、スーパーボールすくい、ストローカイト、ポイントラリーなど）
ミュージアムコンサート	分館	6月17日	111	ジャズの調べ 出演者 スウィング・スロープ
体験教室	分館	7月28日	9	かんたん生花あれこれ 講師 西野祐穂
ミュージアムコンサート	分館	8月19日	245	県民の日協賛・観覧無料 金管アンサンブルの演奏 出演者 B I S
ミュージアムコンサート	分館	10月21日	115	吹奏楽の演奏 出演者 島田市立第一中学校吹奏楽部
ミュージアムコンサート	分館	11月3日	108	文化財ウィーク協賛・観覧無料 出演者 アンサンブル・イ・ソリストイクラリネットアンサンブル
年賀状木版画教室	分館	11月11日 11月18日	13	木版画年賀状の作成 講師 静岡版画クラブ 作品展示 1月6日から2月3日まで
ワークショップ	分館	1月13日	8	コラグラファー切って貼って飛びますー 講師 上田靖之、鈴木吐志哉

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
朗読劇	分館	2月17日	75	桧峠を越えた茶娘たち 出演者 阿部けい子とびくの会
合 計		9回	2,785	

#### 4 緊急雇用創出事業【平成24年度新規事業】

##### (1) 博物館収蔵品等デジタルアーカイブ化事業

事業内容 地震等の大災害により貴重な博物館の収蔵品や文化財に被害が予想されるため、これらを安全な記録媒体へデジタル画像として保存管理するため、国・県・市指定文化財および収蔵品の画像撮影を行った。また、新たに博物館ホームページの作成を行った。

デジタル化の対象 国・県・市指定文化財 89点  
博物館収蔵品 2,984点

委 託 先 (株)丸紅 (雇用人数 4名)

委託期間 平成24年6月1日～平成25年3月31日

委託料 9,079,350円 (内訳 人件費 5,520,628円、その他の経費 3,126,372円、消費税 432,350円)

8目 文化事業費	決算額	211,530,234円
----------	-----	--------------

#### 1 委員報酬

島田市文化施設運営協議会委員 (委員8名 ※報酬支給対象者は7名)

##### (1) 開催状況

開催日	内 容
平成24年7月31日	委嘱状交付 会長・副会長選任 文化施設利用状況について 平成24年度島田市及び指定管理者自主文化事業について 文化施設工事修繕について 川根文化センター指定管理者更新について 文化施設運営に関する意見交換について
平成25年3月27日	文化施設利用状況について 平成24年度島田市及び指定管理者自主文化事業について 文化施設工事修繕について 文化施設運営に関する意見交換について

#### 2 芸術文化振興事業

##### (1) 自主文化事業経費

委託料 自主文化事業委託料 12,979,050円

事業名	実施日	入場者数 (人)	入場料 収入(円)	会 場
島田市合併5周年NHK総合テレビ 「それいけ！民謡うた祭り」公開収録	6月8日	1,091	-	島田市民会館
笹本恒子お茶でいっぶく講演会	10月21日	556	659,000	プラザおおるり
笹間神楽&ヘヴンリィ・クワイヤーゴスペルライブ 「神への祈り」	12月16日	309	1,472,000	島田市民会館
神保彰ワンマンオーケストラ	1月13日	554	1,328,000	プラザおおるり
SHIMADA MUSIC FESTIVAL	3月17日	1,028	3,842,000	島田市民会館

##### (2) 島田市文化協会補助金

###### ア 第55回 島田市民文化祭

島田市の文化活動の活性化と文化水準の向上に寄与するため、昭和33年から開催しており、市民の誰もが



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

参加でき、気軽に鑑賞できる文化祭を目指している。

- (ア) 展示部門 1期 平成24年11月2日～11月4日  
2期 平成24年11月16日～11月18日
- (イ) 音楽芸能部門 平成24年11月3日～11月25日
- (ウ) 文化講演会 平成24年11月21日
- (エ) お茶会 平成24年11月11日

(オ) 会 場：島田市民会館・プラザおおるり

(カ) 入場者数：9,771人（延べ人数）

(キ) 出展数等 (単位：点)

部門別	展示審査部門	展示無審査部門	音楽芸能部門
部門数	12	23	9
出品(出演)者数	295	459	1,674
入選数	82		

### (3) 合宿誘致促進経費

市民に文化についての関心を深め、交流機会増大による地域の活性化を図るため、市内で合宿を実施した高校・大学の文化部に対して、補助金を交付した。また、平成24年度より大学茶道部の誘致に取り組んだ。

区分	平成24年度			平成23年度			対前年度増減数		
	件数 (件)	延べ人数 (人)	金額 (円)	件数 (件)	延べ人数 (人)	金額 (円)	件数 (件)	延べ人数 (人)	金額 (円)
高校	2	114	85,650	2	103	77,520	0	11	8,130
大学	7	488	482,430	4	126	149,770	3	362	332,660
合計	9	602	568,080	6	229	227,290	3	373	340,790

## 3 文化施設運営事業

### (1) 文化施設管理運営経費

ア 島田市民総合施設プラザおおるり

- (ア) 指定管理 指定管理者 (株)まちづくり島田  
指定期間 平成23年度～平成25年度  
指定管理料 187,737,000円 (平成24年度委託料 62,579,000円)

(イ) 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
24	359	5,319	145	184,550
23	359	5,301	154	168,058
増減	0	18	△9	16,492

イ 島田市民会館

- (ア) 指定管理 指定管理者 (株)まちづくり島田  
指定期間 平成23年度～平成25年度  
指定管理料 63,858,000円 (平成24年度委託料 21,286,000円)

(イ) 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
24	359	1,492	73	80,019
23	359	1,516	76	86,083
増減	0	△24	△3	△6,064

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
ウ 島田市金谷生きがいセンター								
(ア) 指定管理	指定管理者	(株)まちづくり島田						
	指定期間	平成24年度～平成28年度						
	指定管理料	154,750,000円 (平成24年度委託料)					30,950,000円)	
(イ) 利用状況								
年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)				
24	308	2,684	144	88,280				
23	309	2,685	150	95,648				
増減	△1	△1	△6	△7,368				
エ 島田市川根文化センター								
(ア) 指定管理	指定管理者	特定非営利活動法人NPOまちづくり川根の会						
	指定期間	平成22年度～平成24年度						
	指定管理料	102,671,000円 (平成24年度委託料)					34,058,000円)	
(イ) 利用状況								
年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)				
24	309	989	61	22,870				
23	310	1,100	60	27,549				
増減	△1	△111	1	△4,679				
9目 楽習センター費	決算額	39,901,376円						
1 楽習センター運営事業								
(1) 各種講座開講経費・楽習センター施設管理運営経費								
	生涯学習の拠点として、世代を超えた交流の中で楽しく学ぶ機会と場所の提供に努め、子どもから高齢者まで受講できる各種の講座を開講した。							
ア 講座開講状況	(単位：回、人)							
事業名	内 容	平成24年度		平成23年度		増減		
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	
教養講座	ふれあい楽習講座 (通年・前期51講座、後期19講座)	1,248	22,350	1,269	21,740	△21	610	
	ジュニアクラブ (3講座)	52	742	52	794	0	△52	
	夏の短期講座 (5講座)	11	160	19	239	△8	△79	
	冬の短期講座 (8講座)	19	204	13	226	6	△22	
外国人のためのにほんご教室 (3コース)		42	508	42	595	0	△87	
計		1,372	23,964	1,395	23,594	△23	370	
イ その他の利用状況	(単位：回、人)							
区 分	平成24年度		平成23年度		増 減			
	回数	人数	回数	人数	回数	人数		
老人クラブ	217	3,066	202	3,088	15	△22		
社会貢献活動	114	1,513	75	729	39	784		
一般利用等	1,774	20,435	1,689	21,741	85	△1,306		
計	2,105	25,014	1,966	25,558	139	△544		
10目 野外活動センター費	決算額	13,445,921円						
1 野外活動センター運営事業								
(1) 野外活動センター施設管理運営経費								
	市民サービスの更なる向上とコストの削減を目指し、平成18年度から指定管理者制度を導入し、管理運営を行							

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																							
	<p>っている。平成24年度に、平成25年度からの宿泊利用料の改定及び指定管理者の更新を行った。</p> <p>(7)指定管理 指定管理者 特定非営利活動法人いこいの広場  指定期間 平成22年度～平成24年度  指定管理料 24,600,000円（平成24年度委託料 8,200,000円）</p> <p>(イ)利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件数 (件)</th> <th>人数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>4,507</td> <td>31,225</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>4,250</td> <td>28,052</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>257</td> <td>3,173</td> </tr> </tbody> </table> <p>※施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1区分あたりの件数、人数は実人数として積算している。</p>				年 度	件数 (件)	人数 (人)	24	4,507	31,225	23	4,250	28,052	増減	257	3,173								
年 度	件数 (件)	人数 (人)																						
24	4,507	31,225																						
23	4,250	28,052																						
増減	257	3,173																						
11目 山村都市交流センター費	決算額	16,943,304円																						
1 山村都市交流センター運営事業	(1) 山村都市交流センター施設管理運営経費																							
	<p>笹間地区の豊かな自然の中での生活体験及びスポーツ・文化その他の活動の場を提供することにより、都市と山村との交流を促進し、地域の活性化を図るため、平成20年度に旧笹間小学校を改修した。平成21年度は市直営により運営し、平成22年度から指定管理者制度を導入し管理運営を行っている。平成24年度に、平成25年度からの宿泊利用料の改定及び指定管理者の更新を行った。</p> <p>(7)指定管理 指定管理者 企業組合くれば  指定期間 平成22年度～平成24年度  指定管理料 40,500,000円（平成24年度委託料 13,500,000円）</p> <p>(イ)利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件数 (件)</th> <th>人数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>954</td> <td>14,738</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>939</td> <td>17,613</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>15</td> <td>△2,875</td> </tr> </tbody> </table> <p>※施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1件、人数は1区分あたりの人数として積算している。</p> <p>(ウ)施設改修 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>事 業 の 概 要</th> <th>事 業 費</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山村都市交流センターささま 受水槽増設工事</td> <td>F R P 製パネルタンク1.0 G 8 t用 増設1基</td> <td>2,467,500</td> <td>工事請負費 2,467,500 大井建設(株)</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	件数 (件)	人数 (人)	24	954	14,738	23	939	17,613	増減	15	△2,875	事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	山村都市交流センターささま 受水槽増設工事	F R P 製パネルタンク1.0 G 8 t用 増設1基	2,467,500	工事請負費 2,467,500 大井建設(株)
年 度	件数 (件)	人数 (人)																						
24	954	14,738																						
23	939	17,613																						
増減	15	△2,875																						
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考																					
山村都市交流センターささま 受水槽増設工事	F R P 製パネルタンク1.0 G 8 t用 増設1基	2,467,500	工事請負費 2,467,500 大井建設(株)																					
6項 保健体育費	決算額	1,199,033,046円																						
1目 保健体育総務費	決算額	188,888,725円																						
1 市民スポーツ振興事業	(1) 各種大会開催経費																							
	<p>より多くの市民がスポーツに親しみ、交流し合うまちづくりを推進していくための大会を開催した。</p> <p>(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">開催日</th> <th rowspan="2">大 会 名</th> <th colspan="2">参加人数 (延べ)</th> <th rowspan="2">対前年度 増減人数</th> </tr> <tr> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月1日、8日</td> <td>平成24年度 島田市民バスケットボール大会</td> <td>200</td> <td>180</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table>				開催日	大 会 名	参加人数 (延べ)		対前年度 増減人数	平成24年度	平成23年度	4月1日、8日	平成24年度 島田市民バスケットボール大会	200	180	20								
開催日	大 会 名	参加人数 (延べ)		対前年度 増減人数																				
		平成24年度	平成23年度																					
4月1日、8日	平成24年度 島田市民バスケットボール大会	200	180	20																				

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
5月13日	第40回 島田市民バドミントン大会	200	198	2	
6月3日	第63回 島田市長杯ソフトテニス選手権大会	98	68	30	
7月29日	第8回 島田市陸上競技選手権大会	243	487	△244	
8月5日	第8回 島田市長杯9人制バレーボール大会	300	195	105	
8月26日	平成24年度 島田市家庭婦人バレーボール大会(軽量)	150	120	30	
9月9日	第48回 島田市民水泳大会	330	334	△4	
9月16日	第8回 市民室内ペタンク大会	76	82	△6	
11月18日	第8回 島田市スポーツ少年団大会	249	264	△15	
11月25日	第8回 島田市民インディアカ大会	200	150	50	
11月23日	三世代交流グラウンド・ゴルフ大会	66	63	3	
12月16日	第1回 島田市民ファミリーバドミントン大会	97	開催無し	97	
1月1日	平成25年 みんなで走ろう元日マラソン	1,680	1,596	84	
1月6日、13日、 20日、27日	平成24年度 島田市長杯争奪サッカー大会	220	220	0	
3月10日	第8回 市民スポレック大会	120	126	△6	
合 計		4,229	4,083	146	

(2) 各種大会助成経費

ア 第4回しまだ大井川マラソン in リバティ

「がんばろう!!東日本 走る元気を東北へ! しまだから!」をキャッチフレーズに、大井川河川敷マラソンコース“リバティ”を利用した全国規模のフルマラソン大会(42.195km)を開催した。

- (ア) 日 時 平成24年10月28日 午前9時スタート(制限時間 7時間)
- (イ) エントリー数 8,909人
- (ウ) 出場者数 8,223人
- (エ) 参加ボランティア数 1,800人(市内企業、体育協会等)
- (オ) 事業実施 しまだ大井川マラソン in リバティ実行委員会
- (カ) 交付金 12,000,000円

イ 第32回桜まつり走ろう会

- (ア) 日 時 平成25年3月31日 島田市川根文化センターチャリム21
- (イ) 出場者数 381人
- (ウ) 事業実施 桜まつり走ろう会実行委員会
- (エ) 交付金 500,000円

(3) ニュースポーツ普及活動経費

(単位:人)

教 室	開催回数(単位:回)		受講者数(単位:人)		対前年度 増減人数	対 象
	平成24年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度		
ファミリーバドミントン	35	35	622	557	65	小学5年以上
バレーンバレー	15	15	122	171	△49	一般
トランポウオーク	15	6	355	152	203	一般
出前トランポウオーク 教室	開催なし	9	開催なし	232	△232	一般
就学前幼児水泳教室	4	4	102	185	△83	幼児(年長)
合 計	69	69	1,201	1,297	△96	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明								
2 スポーツ合宿誘致促進事業									
(1) 合宿誘致促進経費	(単位：人)								
区分	平成24年度		平成23年度		対前年度増減数				
	延べチーム数	延べ人数	延べチーム数	延べ人数	延べチーム数	延べ人数			
高校・大学	32	5,253	35	5,797	△3	△544			
実業団	20	1,664	23	1,763	△3	△99			
合 計	52	6,917	58	7,560	△6	△643			
(2) スポーツ合宿補助金実績									
区分	平成24年度			平成23年度			対前年度増減数		
	チーム数	人数	金額 (円)	チーム数	人数	金額 (円)	チーム数	人数	金額 (円)
宿泊費	30	3,618	4,027,920	32	4,216	4,354,290	△2	△598	△326,370
航空運賃	0	0	0	1	2	10,000	△1	△2	△10,000
合 計	30	3,618	4,027,920	33	4,218	4,364,290	△3	△600	△336,370
3 ジュニアスポーツクラブ事業									
市内の小学生(4年生以上)を対象としたジュニアスポーツ教室の開催									
教室(競技種目)	開催回数(回)		受講者数(人)						
	平成24年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度	前年度対比				
ミニバスケットボール	20	20	21	24	△3				
バレーボール	20	19	26	39	△13				
陸 上	21	19	46	42	4				
水 泳	20	20	21	29	△8				
合 計	81	78	114	134	△20				
2目 体育施設費	決算額		356,837,912円						
1 学校体育施設地域開故事業									
(1) 学校体育施設管理運営経費									
ア 屋内運動場開放・夜間照明施設開放									
小・中学校の屋内運動場、武道場及び屋外運動場夜間照明施設を市民に開放し地域スポーツの振興と市民の健康増進等を図った。									
事業名	場 所	利用件数(件)		対前年度増減件数					
		平成24年度	平成23年度						
島田市立学校施設開放(屋内運動場)	小・中学校 24か所	8,585	8,707	△122					
島田市立学校施設開放(武道場・卓球室)	中学校 5か所	1,176	1,176	0					
夜間照明施設開放	小・中学校 10か所	1,037	986	51					
合 計	39か所	10,798	10,869	△71					
イ 小学校プール開放									
小学校の夏休み期間中に市内小学校(7校)でプール開放を行った。									
学 校 名	利用人数(人)		対前年度増減人数						
	平成24年度	平成23年度							
島田第一小学校	2,629	2,121	508						
島田第二小学校	1,683	1,604	79						
島田第三小学校	2,110	1,707	403						
島田第四小学校	2,566	2,494	72						
六合小学校	3,052	2,510	542						
神座小学校	539	445	94						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

初倉南小学校	2,879	2,282	597
合 計	15,458	13,163	2,295

ウ 市内プール開放監視等業務委託

市内プール開放事業に伴い、管理運営及び利用者の安全監視等の業務を専門業者に委託した。

(単位：円)

委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
市内プール開放監視等業務委託	市内プール開放に伴う管理運営及び利用者の安全監視等	6,678,000	委託料 6,678,000 (株)スポーツプラザ報徳

エ スポーツ施設整備工事費

(単位：円)

工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
第一中学校グラウンド照明改修工事	グラウンド照明改修 照明器具取付 4柱 照明灯 26灯 安定器 23台 電撃殺虫器取替 2基	4,499,250 (財源内訳) 一般財源 4,499,250	工事請負費 4,499,250 高橋電気工業(株)

2 社会体育施設運営事業

(1) 社会体育施設管理運営経費

ア 施設管理委託

(単位：円)

委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田球場等管理運営業務委託	島田市体育施設 (島田球場・金谷体育センター・川根野球場・川根体育館等)の維持管理	50,284,500	委託料 50,284,500 (株)まちづくり島田
島田市陸上競技場年間管理委託	島田市陸上競技場の維持管理	3,150,000	委託料 3,150,000 長谷川体育施設(株)静岡営業所
島田市総合スポーツセンター等管理運営業務委託	島田市総合スポーツセンター、中央公園庭球場、伊太庭球場、親子プールの管理運営(指定管理)	65,648,000	委託料 65,648,000 報徳・サン・シンコーグループ

イ 施設利用状況(島田市総合スポーツセンター等)

施 設 名	利用人数 (人)		対前年度増減数 (単位：人)
	平成24年度	平成23年度	
島田市総合スポーツセンター	318,730	302,752	15,978
中央公園庭球場	23,803	22,119	1,684
親子プール	8,227	8,397	△170
伊太庭球場	935	1,118	△183
合 計	351,695	334,386	17,309

ウ 施設利用状況(島田球場等)

施 設 名	利用件数 (件)		利用人数 (人)		対前年度増減数	
	平成24年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度	利用件数	利用人数
島田球場	361	296	9,469	10,546	65	△1,077
島田第二球場	101	107	5,387	6,195	△6	△808
第一多目的広場(サッカー場)	123	165	2,235	4,010	△42	△1,775

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
陸上競技場	190	148	9,805	6,384	42	3,421
サッカーグラウンド	68	79	6,270	4,731	△11	1,539
ソフトボールグラウンド	109	190	20,420	23,855	△81	△3,435
阿知ヶ谷グラウンド	193	186	2,966	3,048	7	△82
金谷体育センター	2,086	1,992	29,186	28,458	94	728
金谷プール			2,310	1,904		406
北五和プール			75	81		△6
川根野球場	95	98	2,485	2,957	△3	△472
川根体育館	394	441	4,358	4,803	△47	△445
合 計			94,966	96,972		△2,006

エ スポーツ施設整備工事費

(単位：円)

工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田第二球場本部棟 建設工事	本部棟 33.1m <sup>2</sup> 電気設備 エアコン2台	4,229,400 (財源内訳) 一般財源 4,229,400	工事請負費 4,229,400 信栄建設(株)
川越広場駐車場整備 工事	駐車場舗装工 A=5,170m <sup>2</sup> 駐車台数 N=170台	27,216,000 (財源内訳) 一般財源 27,216,000	工事請負費 27,216,000 (株)エコワーク

(2) リバティ利活用促進事業

(単位：円)

工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
マラソンコース照明 灯設置工事	施工延長 L=2.0km 照明灯設置 8m両側(4m千鳥配置) 250個×両側=500個	4,777,500 (財源内訳) 一般財源 4,777,500	工事請負費 4,777,500 (有)明工電気

3 社会体育施設整備事業

(1) 田代の郷陸上競技場整備事業

(単位：円)

工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
田代の郷陸上競技場 整備工事	陸上競技場整備工事 造成盛土 V=7,700m <sup>3</sup> 排水工 L=1,570m 溝蓋設置工 L=2,300m 擁壁工 A=160m <sup>2</sup> 植栽工 A=7,770m <sup>2</sup> マルチング工 A=2,900m <sup>2</sup> 舗装工 A=580m <sup>2</sup> 擬木柵工 L=128m メッシュフェンス工 L=329m 工事用道路設置撤去 一式 グリーンバンク負担金	139,965,000 (財源内訳) 市債(合併特例債) 123,400,000 一般財源 16,565,000	工事請負費 129,990,000 (株)グロージオ 負担金、補助及び交付金 9,975,000 (財)静岡県グリーンバン ク

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
3目 給食費	決算額	626,793,909円

1 学校給食管理運営事業

市内5か所の共同調理場から、市立の小学校18校、中学校7校及び幼稚園1園に対し、年間180回程度（幼稚園は160回）学校給食を提供した。また、調理業務等を円滑に行うために備品購入や施設整備等を行うとともに、引き続き学校給食配膳職員を各学校へ配置し、学校における衛生管理に努めた。

(1) 学校給食事務費

給食における事務的経費の他、給食配送車両の維持管理を行った。

(2) 学校給食運営経費

安全安心な学校給食を提供するとともに、効率的運営に努めた。調理等業務委託については、平成23年度に更新契約を行い、平成24年度から平成26年度までの3年間の委託を実施している。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
学校給食運営経費	需用費（賄材料費）	422,870,686	食材費 （株）魚国総本社
	委託料 学校給食調理等業務委託（南部・金谷）	103,320,000	

(3) 学校給食施設設備管理経費

調理場施設設備の修繕や調理器具等の更新を行い、安心安全な学校給食を提供した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
施設設備整備経費	需用費（消耗品費）	1,787,167	学校給食調理用消耗品 他
	需用費（修繕料）	6,529,550	西部調理場回転釜修繕、南部調理場ボイラー減圧弁取替修繕、金谷学校給食センター脱水機修繕 他
	役務費	1,191,684	ボイラーばい煙測定手数料他
	委託料	9,298,401	汚泥引抜業務 他
	備品購入費	4,461,974	金谷給食センター冷蔵庫 西部調理場二重保温食缶 他

《参考》学校給食1食当たりの経費

(単位：円)

	平成24年度		平成23年度		比較増減	
	決算額	経費	決算額	経費	決算額	経費
①食材費	422,870,686	267.93	425,650,433	270.80	△2,779,747	△2.87
②調理場運営費	391,601,958	248.12	409,176,226	260.31	△17,574,268	△12.19
③合計（①+②）	814,472,644	516.05	834,826,659	531.11	△20,354,015	△15.06
調理食数	1,578,268食		1,571,836食		6,432食	

※①の食材費は、学校給食法の規定に基づき、保護者から徴収する学校給食費保護者負担金（1食当たり小学生251.97円、中学生302.23円、園児147.54円）で賄った。

②の調理場運営費は、人件費、設備整備・施設営繕費、光熱水費他の経費であり、市が負担した。

平成24年度は、地産地消を推進し地元食材の利用を促進するなど、食材費が約278万円減少した。また調理場運営費については、施設の経年劣化に伴う修繕等が多いものの経費節減を図ることで約1,757万円減少した。

4目 学校給食共同調理場建設費

決算額

26,512,500円

安全安心な学校給食を提供するため、老朽化した東部、西部、北部、金谷の4つの共同調理場を統合し新調理場を建設するための実施設計を行った。



## 款 項 目

## 主 要 事 業 の 説 明

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
学校給食共同調理 場整備事業	交通量調査委託料	262,500	(株)フジヤマ
	学校給食共同調理場整備実施設計 委託料	26,250,000 (財源内訳) 市債(合併特例債) 24,900,000 一般財源 1,350,000	(株)池田建築設計事務所

## 1 1 款

# 災 害 復 旧 費

1 項 農林業施設災害復旧費

2 項 公共土木施設災害復旧費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
11 款 災害復旧費	決算額	86,502,183円
1 項 農林業施設災害復旧費	決算額	25,162,262円
1 目 農林業施設災害復旧費	決算額	25,162,262円

1 農林業施設災害復旧事業

(1) 農業用施設災害復旧事業

農業用施設の小規模な災害復旧工事を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
農業用施設災害復旧事業	重機等賃借料 15件	3,088,252
	工事費 3件	2,814,000
	修繕料 11件	2,520,000
	合 計	8,422,252 (財源内訳) 一般財源 8,422,252

(2) 林業用施設災害復旧事業

林道の路肩決壊及び崩土等の小規模な災害が発生したため、機能回復を図るために災害復旧工事を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
林業用施設災害復旧事業	林道 日掛線修繕工事	2,835,000	工事請負費 2,835,000 マルキ建設(株)
	施工延長 L=36.6m 法面保護工 A=379m <sup>2</sup>		
	重機等賃借料 21件	6,954,360	重機等賃借料 6,954,360
	合 計	9,789,360 (財源内訳) 一般財源 9,789,360	工事請負費 2,835,000 重機等賃借料 6,954,360

(3) 林道日掛線災害復旧事業 (繰越明許)

平成23年9月21日の台風15号の通過に伴い、林道の谷側路肩決壊により車道部が崩壊する災害が発生し、道路機能回復を図るために災害復旧工事を実施した。平成23年12月の災害査定後の執行となり、平成23年度内に完了しなかったため、平成24年度に繰越となった。平成24年度は繰越明許分として、6,950,650円を執行した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
林道日掛線災害復旧事業 (国庫補助事業)	(全体分)	(繰越明許分)	(繰越明許分)
	林道 日掛線災害復旧工事	6,950,650	工事請負費 6,950,650 マルキ建設(株)
	復旧延長 L=52.3m 補強土壁工 A=124.2m <sup>2</sup> 道路土工 V=1,088m <sup>3</sup>	(財源内訳) 国庫支出金 6,478,000 市債(災害復旧債) 400,000 一般財源 72,650	

2 項 公共土木施設災害復旧費 決算額 61,339,921円

1 目 公共土木施設災害復旧費 決算額 61,339,921円

1 公共土木施設災害復旧事業

(1) 公共土木施設災害復旧事業

台風4号の降雨により市道地蔵峠停車場線法面が崩壊したため国庫補助事業で災害復旧工事を実施した。ま

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
<p>た、7月3日の豪雨及び強風等の影響により、崩土、土砂堆積及び倒木等の災害が発生したため、災害復旧工事を実施した。なお、この災害復旧事業は、国庫補助対象の基準に満たない災害であったため、市単独事業により実施し、早期の機能回復とともに被害拡大防止を図った。</p>				
(単位：円)				
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
公共土木施設災害 復旧事業 (国庫補助事業)	地蔵峠停車場線災害応急復旧工事 施工延長 L=29.0m 崩落土砂撤去 V=220m <sup>3</sup> 仮設防護柵工 L=18.0m 地蔵峠停車場線道路災害復旧工事 施工延長 L=34m モルタル吹付工 A=842m <sup>2</sup> アンカー工 N=60本 落石防止網工 A=210m <sup>2</sup> ガードレール工 L=24m 測量業務委託 測量延長 L=30m 測量設計調査業務委託 用地測量 一式 土質調査 一式 道路詳細設計 L=30m 用地取得 山林 A=444.02m <sup>2</sup>	33,870,934	工事請負費 4,053,000 山岸建設(株) 工事請負費 21,585,900 山岸建設(株) 委託料 8,040,900 (株)松井測量設計事務所 用地費 97,684 登記委託 93,450	
	倒木処理 1件		332,000	役務費 332,000
	小 計		34,202,934	
公共土木施設災害 復旧事業 (市単独事業)	小鮎川災害復旧工事 石積工 A=39m <sup>2</sup> 現場打ち水叩き工 一式 水路工 L=16m	4,225,200	工事請負費 4,225,200 (株)金谷工務店	
	地蔵峠停車場線災害復旧工事(その2) 落石防護柵撤去・設置 L=14.9m 落石防止網設置工 A=81m <sup>2</sup> 石積工 A=7.1m <sup>2</sup>	2,364,600	工事請負費 2,364,600 (有)宮脇建設	
	尾川千葉線路肩崩壊災害復旧工事 施工延長 L=8.80m 擁壁工 A=22.0m <sup>2</sup> 舗装工 A=55m <sup>2</sup>	1,815,450	工事請負費 1,815,450 (株)アスク長谷川	
	天王山公園災害復旧工事 崩土除去 V=77m <sup>3</sup> 植生マット工 A=89m <sup>2</sup> 配水管復旧工 N=一式	585,900	工事請負費 585,900 マルキ建設(株)	
	ほか 工事 8件	6,621,300	工事請負費 6,621,300	
	ほか 倒木等処理費用 14件	2,282,511	役務費 2,282,511	
	リース料 7件	1,234,873	使用料及び賃借料 1,234,873	
	ほか 原材料費	109,853	原材料費 109,853	
	小 計	19,239,687		

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
	合 計	53,442,621 (財源内訳) 国庫支出金 17,101,000 市債(災害復旧債) 8,500,000 一般財源 27,841,621	2,614,511 2,614,511 8,134,350 8,134,350 1,234,873 1,234,873 41,251,350 41,251,350 109,853 109,853 97,684 97,684

2 公共土木施設災害復旧事業（繰越明許費）

(1) 公共土木施設災害復旧事業

砂防指定区域内の工事であり、関係機関との協議に不測の日数を要し年度内の完了が見込めないため繰越を行ったものである。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
(繰越明許費) 海道下奈ギ線横断 暗渠災害復旧工事	(繰越明許費) 水路工 コルゲートパイプ据付工 L=12.0m	7,897,300 (財源内訳) 一般財源 7,897,300	工事請負費(精算) 7,897,300 株杉本組

## 1 3 款

# 諸 支 出 金

1 項 公營企業支出金

2 項 普通財産取得費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
13款 諸支出金	決算額 51,962,223円
1項 公営企業支出金	決算額 39,001,715円
1目 大井川広域水道事業 支出金	決算額 39,001,715円
1 大井川広域水道事業補助金	39,001,715円 上水道の水源開発及び広域化を目的に、静岡県大井川広域水道企業団が行った施設の建設に係る企業債の元利償還金の一部を補助した。
2項 普通財産取得費	決算額 12,960,508円
1目 普通財産取得費	決算額 12,960,508円
1 土地購入費	事業用地として先行取得されていた土地を、地元への一部貸付のために買戻しを行った。
(1) 志戸呂河原線用地買戻し	所在地：島田市金谷根岸町149番1 他2筆 地 目：宅地 地 積：155.03 m <sup>2</sup> (実測) 金 額：12,960,508円

# 特 別 会 計



特別会計歳入歳出決算額

(単位：千円)

区 分	平成 24 年度		平成 23 年度	
	歳入総額	歳出総額	歳入総額	歳出総額
国民健康保険事業	10,630,105	10,163,900	10,269,979	9,853,881
簡易水道事業	135,987	131,686	105,531	99,720
土地取得事業	510,375	510,375	481,171	481,170
休日急患診療事業	23,161	17,072	21,094	11,904
公共下水道事業	816,996	794,903	762,477	747,600
介護保険事業	6,645,168	6,621,254	6,273,375	6,252,262
介護サービス事業	67,699	48,229	70,708	47,640
後期高齢者医療事業	1,004,377	972,979	930,705	901,972
合 計	19,833,868	19,260,398	18,915,040	18,396,149

# 国民健康保険事業

○国民健康保険事業の状況

平成24年度末の島田市国民健康保険の被保険者数は26,416人で対平成23年度末542人減、市の人口に対しての加入率は、26.0%である。

また、療養給付費（一般・退職）は、6,091,133千円で、対平成23年度80,417千円の増である。

国保税収入は、2,653,465千円で、対平成23年度416,655千円の増である。主な理由は、平成24年度の税率改正である。収納率についても、徴収努力により現年課税分が93.34%、滞納繰越分が21.74%で、いずれも平成23年度の数値を上回っている。

1 被保険者加入状況

区 分		平成24年度末現在	平成23年度末現在	
市全体	世帯数（世帯）	35,954	35,701	
	人 口（人）	101,693	102,313	
国 保 加 入 者	世 帯（世帯）	14,937	15,104	
	被 保 険 者	一 般（人）	24,289	24,740
		退 職（人）	2,127	2,218
		老 人（人）	0	0
		計（人）	26,416	26,958
加入率	世 帯（%）	41.5	42.3	
	被保険者数（%）	26.0	26.3	

2 決算収支の状況

（単位：千円）

区 分		平成24年度	平成23年度
歳 入 総 額	A	10,630,105	10,269,979
歳 出 総 額	B	10,163,900	9,853,881
歳 入 歳 出 差 引 額 （ 形 式 収 支 A - B ）	C	466,205	416,098
翌年度へ繰り越すべき財源 （ 繰 越 明 許 費 繰 越 額 ）	D	0	0
療養給付費等国庫負担金及び 療養給付費等交付金精算額	精算交付額	E	0
	精算返還額	F	132,433
実 質 収 支	C-D	G	466,205
	G+E-F	H	333,772
一 般 会 計 繰 入 金 （保険基盤安定繰入金）		502,850 (306,557)	458,995 (262,425)
う ち 財 源 補 て ん 的 な も の	I	43,772	42,467
基 金 繰 入 金	J	0	110,000
再 差 引 収 支 額	G-I-J		422,433
	H-I-J		290,000
基 金 現 在 額		44,578	44,569

## 3 平成24年度 国民健康保険税収入状況

(単位：円)

科 目		調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率 (%)	
国民健康保険税		3,511,325,932	2,653,465,721	34,150,871	823,709,340	75.57	
一 般	現年 課税	医療給付費	1,653,243,258	1,540,958,730	16,783	112,267,745	93.21
		後期支援金	506,171,872	469,625,017	5,275	36,541,580	92.78
		介護納付金	182,248,299	164,110,626	3,542	18,134,131	90.05
	滞納 繰越	医療給付費	631,161,922	135,849,370	30,111,376	465,201,176	21.52
		後期支援金	119,070,826	25,999,645	307,448	92,763,733	21.84
		介護納付金	92,550,150	18,878,525	2,906,821	70,764,804	20.40
	計		3,184,446,327	2,355,421,913	33,351,245	795,673,169	73.97
(平成23年度)		2,873,050,116	1,984,990,174	34,451,569	853,608,373	69.09	
退 職	現年 課税	医療給付費	187,049,342	181,688,068	0	5,361,274	97.13
		後期支援金	56,623,428	54,902,245	0	1,721,183	96.96
		介護納付金	54,312,301	52,648,140	0	1,664,161	96.94
	滞納 繰越	医療給付費	20,326,468	6,209,930	737,665	13,378,873	30.55
		後期支援金	3,817,023	1,159,119	0	2,657,904	30.37
		介護納付金	4,751,043	1,436,306	61,961	3,252,776	30.23
	計		326,879,605	298,043,808	799,626	28,036,171	91.18
(平成23年度)		281,471,425	251,819,826	1,205,920	28,445,679	89.47	
現年 課税	医療給付費 計	1,840,292,600	1,722,646,798	16,783	117,629,019	93.61	
	後期支援金 計	562,795,300	524,527,262	5,275	38,262,763	93.20	
	介護納付金 計	236,560,600	216,758,766	3,542	19,798,292	91.63	
	合 計	<b>2,639,648,500</b>	<b>2,463,932,826</b>	<b>25,600</b>	<b>175,690,074</b>	<b>93.34</b>	
	(平成23年度)	2,253,226,900	2,084,717,672	109,900	168,399,328	92.52	
滞納 繰越	医療給付費 計	651,488,390	142,059,300	30,849,041	478,580,049	21.81	
	後期支援金 計	122,887,849	27,158,764	307,448	95,421,637	22.10	
	介護納付金 計	97,301,193	20,314,831	2,968,782	74,017,580	20.88	
	合 計	<b>871,677,432</b>	<b>189,532,895</b>	<b>34,125,271</b>	<b>648,019,266</b>	<b>21.74</b>	
	(平成23年度)	901,294,641	152,092,328	35,547,589	713,654,724	16.87	
督促手数料		581,220	581,220	0	0	100.00	
延滞 金	一 般	15,311,432	15,311,432	0	0	100.00	
	退 職	432,539	432,539	0	0	100.00	
	合 計	15,743,971	15,743,971	0	0	100.00	

収納率を前年と比較すると、現年課税分が0.82%増、滞納繰越分が4.87%増となっている。

経済社会状況が悪化する中、国保税徴収をとりまく厳しい状況は今後も続くと思われるが、担税能力のある滞納者に対しては催告や滞納処分を強化するなど、税収の確保に努めていきたい。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2款 保険給付費	決算額 6,922,522,315円
1項 療養諸費	決算額 6,166,161,720円
1目 一般被保険者療養給付費	決算額 5,552,141,498円

一般被保険者療養給付費支給状況

(単位：円)

区 分	件数(件)	費 用 額	保険者負担額	一部負担額	他法負担額	
給 付 額	412,531	7,570,032,332	5,552,141,498	1,801,443,145	216,639,325	
第三者納付金	△181	△28,868,496	△20,125,923	△8,718,644	△23,929	
返 納 金	△71	△1,043,170	△813,722	△352,870	△68,214	
差引実質給付	412,279	7,540,120,666	5,531,201,853	1,792,371,631	216,547,182	
給付割合別 内訳	高齢受給者(一般)	8割	129,490	2,467,416,575	1,968,019,833	359,847,032
	高齢受給者(一定以上所得者)	7割	7,815	130,764,972	91,422,650	39,112,171
	未就学児	8割	13,696	156,311,044	124,691,124	28,694,957
	就学児以上70歳未満	7割	261,278	4,785,628,075	3,347,068,246	1,364,717,471

※第三者納付金及び返納金は給付実績に対する返還金であるため、件数及び金額はマイナスとなる。

(入院・入院外・歯科等の内訳)

(単位：円)

区 分	件 数 (件)	日(食)数 (日、回)	費 用 額	1件当たり 日数(日、食)	1日(食) 当たり 費用額	1件 当たり 費用額	1人 当たり 費用額
入 院	5,135	80,728	2,612,050,365	15.72	32,356	508,676	106,133
入院外	214,931	335,399	2,734,315,364	1.56	8,152	12,722	111,101
歯 科	34,096	75,036	453,118,800	2.20	6,039	13,290	18,411
小 計	254,162	491,163	5,799,484,529	1.93	11,808	22,818	235,646
調 剤	158,031	(195,049)	1,593,923,514	1.23	8,172	10,086	64,765
食 事	(4,891)	(208,238)	140,619,673	42.58	675	28,751	5,714
訪 問	86	647	6,092,950	7.52	9,417	70,848	248
合 計	412,279	491,810	7,540,120,666	1.19	15,331	18,289	306,372

※1人当たり費用額は、一般被保険者の年度平均人数24,611人で算出したものである。

※合計について、平成23年度と比較すると、件数で0.68%、費用額で0.41%、1人当たり費用額で2.80%の増となった。

2目 退職被保険者等療養給付費

決算額 538,991,203円

退職被保険者等療養給付費支給状況

(単位：円)

区 分	件数(件)	費 用 額	保険者負担額	一部負担額	他法負担額	
給 付 額	42,000	770,622,112	538,991,203	225,165,053	6,465,856	
第三者納付金	△92	△6,074,960	△4,244,274	△1,830,686	0	
返 納 金	△1	△3,570	△2,499	△1,071	0	
差引実質給付	41,907	764,543,582	534,744,430	223,333,296	6,465,856	
給付割合別 内訳	就学児以上	7割	41,903	764,526,872	534,731,062	223,329,954
	未就学児	8割	4	16,710	13,368	3,342

※第三者納付金及び返納金は給付実績に対する返還金であるため、件数及び金額はマイナスとなる。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
(入院・入院外・歯科等の内訳)		(単位：円)					
区 分	件 数 (件)	日(食)数 (日、回)	費 用 額	1件当たり 日数 (日、食)	1日(食) 当たり 費用額	1 件 当たり 費用額	1 人 当たり 費用額
入 院	434	5,677	241,733,480	13.08	42,581	556,990	107,917
入院外	21,852	33,869	302,250,540	1.55	8,924	13,832	134,933
歯 科	3,665	8,384	48,303,190	2.29	5,761	13,180	21,564
小 計	25,951	47,930	592,287,210	1.85	12,357	22,823	264,414
調 剤	15,945	(19,565)	161,919,600	1.23	8,276	10,155	72,286
食 事	(413)	(14,301)	9,651,422	34.63	675	23,369	4,309
訪 問	11	75	685,350	6.82	9,138	62,305	306
合 計	41,907	48,005	764,543,582	1.15	15,926	18,244	341,314
※1人当たり費用額は、退職被保険者等の年度平均人数2,240人で算出したものである。							
※合計について、平成23年度と比較すると、件数で5.51%、費用額で5.90%、1人当たり費用額で3.44%の増となった。							
3目 一般被保険者療養費		決算額		55,875,693円			
一般被保険者療養費支給状況		(単位：円)					
区 分	件数(件)	費 用 額	保険者負担額	一部負担額	他法負担額		
給 付 額	8,490	75,683,707	55,875,693	17,736,578	2,071,436		
第三者納付金	△4	△58,153	△40,704	△17,449	0		
指定公費負担額	0	0	△344,143	0	344,143		
差引実質給付	8,486	75,625,554	55,490,846	17,719,129	2,415,579		
※主な内容は、柔道整復施術療養費である。							
※第三者納付金は給付実績に対する返還金であるため、件数及び金額はマイナスになる。							
※差引実質給付について、平成23年度と比較すると、件数で2.05%、費用額で2.54%の減となった。							
4目 退職被保険者等療養費		決算額		4,796,646円			
退職被保険者等療養費支給状況		(単位：円)					
区 分	件数(件)	費 用 額	保険者負担額	一部負担額	他法負担額		
給 付 額	803	6,852,510	4,796,646	2,055,864	0		
第三者納付金	0	0	0	0	0		
差引実質給付	803	6,852,510	4,796,646	2,055,864	0		
※主な内容は、柔道整復施術療養費である。							
※差引実質給付について、平成23年度と比較すると、件数で29.30%、費用額で23.86%の増となった。							
5目 審査支払手数料		決算額		14,356,680円			
審査支払手数料内訳		(単位：円)					
区 分	単価	件数(件)	金額				
診療報酬分	30	454,770	13,643,100				
柔道整復分	84	8,495	713,580				
合 計		14,356,680					
2項 高額療養費		決算額		714,631,361円			
1目 一般被保険者高額療養費		決算額		645,019,914円			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
一般被保険者高額療養費支給状況		(単位：円)		
区 分	件数(件)	支 給 額	内 訳	
			現金給付分	現物給付分
給付額	11,641	645,019,914	84,915,188	560,104,726
第三者納付金	△7	△434,393	0	△434,393
返納金	△4	△64,035	△9,244	△54,791
差引実質給付	11,630	644,521,486	84,905,944	559,615,542
※差引実質給付について平成23年度と比較すると、件数で9.07%、支給額で7.68%の増となった。				
2目 退職被保険者等高額療養費	決算額	68,920,391円		
退職被保険者等高額療養費支給状況		(単位：円)		
区 分	件数(件)	支 給 額	内 訳	
			現金給付分	現物給付分
給付額	729	68,920,391	10,312,645	58,607,746
第三者納付金	0	0	0	0
返納金	0	0	0	0
差引実質給付	729	68,920,391	10,312,645	58,607,746
※差引実質給付について平成23年度と比較すると、件数で1.67%、支給額で0.004%の増となった。				
3目 一般被保険者高額介護合算療養費	決算額	691,056円		
一般被保険者高額介護合算療養費支給状況		(単位：円)		
年 度	件数(件)	支 給 額		
24	20	691,056		
23	1	8,965		
※平成23年度末に支給すべきであった9件が、システムの不具合により支給決定が遅れ、平成24年度分として処理することとなった。そのため、平成24年度が大幅の増加となっている(平成22年度は、9件290,914円であった。)				
4項 出産育児諸費	決算額	34,279,234円		
1目 出産育児一時金	決算額	34,263,274円		
出産育児一時金支給状況		(単位：円)		
年 度	1件当たり支給額	件数(件)	支 給 額	
24	420,000	82	34,263,274	
23	420,000	96	40,267,090	
増減率(%)		△14.58	△14.91	
※出産育児一時金の医療機関等への直接支払制度創設により、一時金を医療機関と被保険者に分けて支給する場合があります。双方への支払の前後により端数が生じた。				
5項 葬祭諸費	決算額	7,450,000円		
1目 葬祭費	決算額	7,450,000円		
葬祭費支給状況		(単位：円)		
年 度	1件当たり支給額	件数(件)	支 給 額	
24	50,000	149	7,450,000	
23	50,000	168	8,400,000	
増減率(%)		△11.31	△11.31	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
3 款 後期高齢者支援金	決算額	1, 3 5 6, 9 2 6, 6 0 6 円			
1 項 後期高齢者支援金	決算額	1, 3 5 6, 9 2 6, 6 0 6 円			
1 目 後期高齢者支援金	決算額	1, 3 5 6, 8 2 6, 1 2 9 円			
後期高齢者医療費支援金 (病床転換支援金含む。) (単位：円)					
年 度	金 額	内 訳			
		当年度概算拠出金	前々年度精算額		
24	1, 356, 826, 129	1, 344, 819, 432	12, 006, 697		
23	1, 244, 961, 260	1, 284, 527, 832	△39, 566, 572		
増減率(%)	8.99				
※後期高齢者医療被保険者の医療費等に対して、高齢者の医療の確保に関する法律の規定により社会保険診療報酬支払基金へ拠出したものである。					
4 款 前期高齢者納付金	決算額	1, 4 4 6, 5 1 7 円			
1 項 前期高齢者納付金	決算額	1, 4 4 6, 5 1 7 円			
1 目 前期高齢者納付金	決算額	1, 3 4 8, 7 5 6 円			
前期高齢者医療費納付金 (単位：円)					
年 度	金 額	内 訳			
		当年度概算拠出金	前々年度精算額		
24	1, 348, 756	1, 683, 672	△334, 916		
23	3, 566, 619	2, 734, 900	831, 719		
増減率(%)	△62.18				
※前期高齢者(国保加入者)の医療費に対して、高齢者の医療の確保に関する法律の規定により社会保険診療報酬支払基金へ拠出したものである。					
6 款 介護納付金	決算額	5 8 4, 3 7 7, 8 7 0 円			
1 項 介護納付金	決算額	5 8 4, 3 7 7, 8 7 0 円			
1 目 介護納付金	決算額	5 8 4, 3 7 7, 8 7 0 円			
介護納付金 (単位：円)					
年 度	金 額 ①+②	当年度納付金①			前々年度精算額②
		第2号被保険者数(人)	1人当たり負担額	介護納付金	
24	584, 377, 870	10, 400	56, 366	586, 206, 400	△1, 828, 530
23	566, 702, 776	10, 523	54, 191	570, 251, 893	△3, 549, 117
増減率(%)	3.12	△1.17	4.01		
※介護保険制度の施行に伴い、各医療保険者が第2号被保険者(40歳以上65歳未満)数に応じて負担するものである。					
7 款 共同事業拠出金	決算額	9 6 0, 1 5 6, 6 7 1 円			
1 項 共同事業拠出金	決算額	9 6 0, 1 5 6, 6 7 1 円			
1 目 高額医療費共同事業医療費拠出金	決算額	1 5 3, 7 7 4, 3 7 4 円			
高額医療費共同事業医療費拠出金 (単位：円)					
年 度	金 額				
24	153, 774, 374				
23	150, 170, 532				
増減率(%)	2.40				
※高額な医療費の発生による国保財政の運営不安を緩和するために、国民健康保険団体連合会が行う共同事業に対して拠出したものである。この拠出金は実績に応じて交付金として支給される。					



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
2目 保険財政共同安定化事業拠出金	決算額 806,379,728円							
保険財政共同安定化事業拠出金 (単位:円)								
年度	金 額							
24	806,379,728							
23	794,121,870							
増減率(%)	1.54							
※国保財政の安定的な財政運営を図るために、国民健康保険団体連合会が診療報酬1件当たり30万円を超え80万円までの医療費に係る給付費のすべてについて、県単位での費用調整を行う共同事業に対して拠出したものである。この拠出金は実績に応じて交付金として支給される。								
8款 保健事業費	決算額 91,770,512円							
1項 保健事業費	決算額 91,770,512円							
1目 保健衛生普及費	決算額 91,770,512円							
1 健康推進事業								
(1) 特定健康診査及び特定保健指導事業								
医療制度を将来にわたり持続可能なものにするため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、40歳以上75歳未満の被保険者に対し、糖尿病等の生活習慣病に係わる健康診査(特定健康診査)及びその結果により健康保持に努める必要がある者に対する保健指導(特定保健指導)を行った。								
ア 特定健康診査実施状況							(単位:人、%、円)	
地区	実施年度	対象者数	受診者数	受診率	健診委託料			実施機関
					基本検査	詳細な検査	計	
島田	24	15,750	4,928	31.3	37,127,492	28,560	37,156,052	(一社)島田市医師会 市立島田市民病院 (一社)榛原医師会 (福)聖隷予防検診センター
	23	15,380	4,242	27.6	34,244,559	163,380	34,407,939	
金谷	24	4,032	1,296	32.1	8,742,394	0	8,742,394	(一社)榛原医師会 (福)聖隷予防検診センター
	23	4,391	1,325	30.2	7,099,990	17,430	7,117,420	
川根	24	1,222	550	45.0	6,670,668	0	6,670,668	静岡厚生病院 (一社)榛原医師会 (福)聖隷予防検診センター
	23	1,348	567	42.1	3,244,751	18,905	3,263,656	
合計	24	21,004	6,774	32.3	52,540,554	28,560	52,569,114	
	23	21,119	6,134	29.0	44,589,300	199,715	44,789,015	
※受診者数と受診率は、平成25年5月までの請求分実績により算出した。								
イ 特定保健指導実施状況								
(7) 支援別							(単位:人、%)	
支援別	実施年度	対象者数	利用者数	利用率				
積極的支援	24	240	202	84.2				
	23	218	170	78.0				
動機付け支援	24	493	424	86.0				
	23	460	344	74.8				
合計	24	733	626	85.4				
	23	678	514	75.8				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

(イ) 健診別 (単位：人、%)

	実施年度	対象者数	利用者数	利用率
島田地区個別健診	24	341	286	83.9
	23	308	224	72.7
金谷地区集団健診	24	177	160	90.4
	23	184	142	77.2
川根地区集団健診	24	48	43	89.6
	23	39	26	66.7
伊久身地区集団健診	24	2	2	100.0
	23	4	3	75.0
静岡厚生連健診	24	1	0	0.0
	23	1	0	0.0
国保総合健診 ※サタディ健診含む	24	119	99	83.2
	23	121	98	81.0
地区回り健診	24	45	36	80.0
	23	21	21	100.0
合 計	24	733	626	85.4
	23	678	514	75.8

(2) 特定健康診査未受診者等対策事業

基本項目に加え、クレアチニン・尿酸・貧血検査を追加項目として実施した。また、希望者には心電図検査を自己負担金500円で実施し、検査項目の充実を図った（特定健診受診者6,774人のうち3,414人が希望により心電図検査を実施）。

健診に対する意識付けを目的に、特定健診初年度となる40歳の方の自己負担額を無料化した。

平成23年度から始めた国保地区まわり健診の実施日を増やし、国保総合健診には予約制を導入した。

また、震災等緊急雇用対応事業（一般会計）により、健診受診率向上事業を実施し、がん検診と併せて特定健診の訪問による受診勧奨を行った（約3,700人）。国保連合会の国保支援事業「特定健診未受診者等訪問事業」を活用し、国保連合会保健師による訪問活動を実施した（100人訪問）。

さらに、過去4年間に1回以上受診歴のある平成24年度未受診者約6,600人に通知による受診勧奨を行い、健診終了月には未受診者へ電話勧奨を実施した。

ア 国保総合健診・地区まわり健診実施状況 (単位：回、人)

地区	健診名	実施年度	実施回数	受診者数
島田	国保地区まわり健診	24	11	511
		23	6	265
	国保総合健診 ※サタディ健診含む	24	8	693
		23	8	660
金谷	国保総合健診	24	3	201
		23	3	111
川根	国保総合健診	24	2	96
		23	2	64
合 計		24	24	1,501
		23	19	1,100

2 医療費適正化対策事業

(1) 医療費通知事業

継続する6か月間の医療内容を通知し、被保険者に健康意識の高揚を図った。

医療費通知 年6回 延べ67,873通

# 簡易水道事業

○簡易水道事業の状況

1 事業の特徴

給水人口は、合併した平成 20 年度より毎年度 100 人程度減少し、給水使用料も給水人口に比例して 1,000 千円程度減少している。平成 24 年度は前年度比 139 人、966 千円の減となった。簡易水道事業の給水区域は伊久美、北五和、川根地区のため、山間部で人口増加が見込めないこと、また景気の低迷による節水意識の高揚などから、今後もこの状況が続くと予想される。また、特別会計の健全性を保つためにも一般会計からの繰入金に依存せざるを得ない状況が続いている。

区 分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	前年度比較
給水使用料 (円)	64,012,629	61,647,838	60,682,016	△965,822
給水人口 (人)	5,974	5,877	5,738	△139
繰入金 (円)	44,227,000	38,700,000	49,000,000	10,300,000
繰入金比率 (%)	40.8	38.5	37.6	△0.9

\*繰入金比率：繰入金／歳入総額（繰越金を除く）

2 決算の状況

歳入の事業収入減については、前述した給水使用料のとおりである。給水使用料の収入率は、過年度分、現年度分とも前年同様で、トータル 99.6%となった。つぎに、一般会計からの繰入金は建設改良事業及び繰上償還に伴う地方債償還元金の増により、平成 23 年度と比較して 10,300 千円増となった。また、今年度は 10,000 千円を超える施設建設工事（栗原簡易水道の遠方監視システム整備、二俣簡易水道のろ過装置更新工事）が 2 件あり、その財源として簡易水道事業債 20,400 千円を充てた。

歳出は、簡易水道事務費の電気料及び水質検査委託料の増により、4,631 千円増となった。建設改良事業及び地方債償還元金の増については、前述のとおりである。

(単位：円)

区 分		平成 24 年度	平成 23 年度	前年度比較	
当 初 予 算 (歳出)		138,232,000	98,328,000	39,904,000	
補 正 予 算 (歳出)		1,174,000	10,064,000	△8,890,000	
予 算 現 額 (歳出)		139,406,000	108,392,000	31,014,000	
決 算 額	歳 入	事 業 収 入	60,707,016	61,705,338	△998,322
		繰 入 金	49,000,000	38,700,000	10,300,000
		繰 越 金	5,811,009	5,034,253	776,756
		諸 収 入	44,195	63,800	△19,605
		使用料及び手数料	24,460	27,340	△2,880
		市 債	20,400,000	0	20,400,000
		計	135,986,680	105,530,731	30,455,949
	歳 出	職 員 給 与 費	25,131,499	24,996,522	134,977
		簡 易 水 道 事 務 費	30,498,823	25,867,469	4,631,354
		維 持 修 繕 経 費	7,134,356	6,299,757	834,599
		建 設 改 良 事 業	36,586,200	14,625,450	21,960,750
		地 方 債 償 還 元 金	27,841,307	23,069,111	4,772,196
		地 方 債 償 還 利 子	4,494,212	4,861,413	△367,201
計	131,686,397	99,719,722	31,966,675		
翌 年 度 繰 越 額		4,300,283	5,811,009	△1,510,726	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
1 款 事業費	決算額	99,350,878円
1 項 総務管理費	決算額	99,350,878円
1 目 一般管理費	決算額	99,350,878円

### 1 概況

簡易水道事業では、14地区（鶴網、二俣、中平、小川、犬間、長島、川口、鍋島、福用高熊、神尾、家山、抜里、石風呂、栗原）の安定給水を図るため、施設の維持管理を行っている。

平成24年度は、栗原簡易水道の遠方監視システム整備、導水管布設替及び送水ポンプ・滅菌機取替工事、二俣簡易水道のろ過装置更新工事を実施した。また、上水道との事業統合に向けて簡易水道施設基礎調査業務委託、鍋島簡易水道のろ過装置設置（平成26年度施工予定）に係る施設変更認可設計業務委託を実施した。

平成24年度の簡易水道事業特別会計の総収入額は135,987千円、総支出額は131,686千円となった。

### 2 業務量

年度	年度末 給水戸数 (戸)	年度末 給水人口 (人)	年 間 総配水量 (m <sup>3</sup> )	年 間 有収水量 (m <sup>3</sup> )	給水使用料 (円)	有収率 (%)	給水原価 (円)	供給単価 (円)
24	2,094	5,738	814,976	640,082	60,682,016	78.5	139.15	94.80
23	2,100	5,877	799,973	650,993	61,647,838	81.4	130.71	94.70

### 3 建設改良事業

#### (1) 栗原簡易水道 遠方監視システム整備事業（電源立地地域対策交付金事業）

施設管理の軽減を図るため、遠方監視システム整備を行った。

(単位：円)

事業の概要	事業費	備考
テレメータ装置子局1台 計装盤1面、流入流量計一式、水位計一式ほか	14,385,000 (財源内訳) 県支出金 9,067,000 過疎債 2,600,000 簡水債 2,600,000 一般財源 118,000	工事請負費 シンク・エンジニアリング(株)

#### (2) 二俣簡易水道 ろ過装置更新工事

老朽化したろ過装置（昭和55年設置）の更新を行った。

(単位：円)

事業の概要	事業費	備考
急速ろ過装置（φ900×4,500H）取替1基、制御盤1面、濁度計1式、薬液注入装置1式ほか	15,225,000 (財源内訳) 辺地債 7,600,000 簡水債 7,600,000 一般財源 25,000	工事請負費 大学産業(株)静岡営業所

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
(3) 簡易水道施設修繕・設備改修工事	(単位：円)					
	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考			
	(栗原簡易水道) 導水管布設替 ポリエチレン管 (φ50) L=240m	938,700	工事請負費 (有)大石ポンプ店			
	(栗原簡易水道) 送水ポンプ取替2基 滅菌機取替2基	1,522,500	工事請負費 (有)油井エンジニアリング			
	計	2,461,200				
(4) 簡易水道施設基礎調査業務委託	上水道との事業統合に向けて、施設整備のための基礎調査を実施。					
	(単位：円)					
	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考			
	状況調査、施設能力及び給水調査、水質及び管理調査、経営状況調査等	3,150,000	委託料 (株)中部総合コンサルタント島田営業所			
(5) 鍋島簡易水道 施設変更認可設計業務委託	ろ過装置設置により浄水方法が変更になるため、変更認可書類を作成。					
	(単位：円)					
	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考			
	変更認可申請書、図面等の添付書類及び水道台帳作成	1,365,000	委託料 (株)中部総合コンサルタント島田営業所			
2 款 公債費	決算額	32,335,519円				
1 項 公債費	決算額	32,335,519円				
1 目 元金	決算額	27,841,307円				
2 目 利子	決算額	4,494,212円				
1 簡易水道事業債現在高の状況	<p>鵜網簡易水道の償還金を繰上償還した。繰上償還額6,034,467円 利子軽減額727,157円 (昭和61年度借入 財政融資資金(旧資金運用部資金) 23,500千円 年利5.2%)</p>					
	(単位：円)					
	借 入 先	平成23年度末 現在高	平成24年度 借入額	平成24年度元利償還額	平成24年度末 現在高	
				元 金	利 子	
	財政融資資金 (繰上償還分)	178,223,115	20,400,000	25,183,459 (6,034,467)	3,302,978	173,439,656
	地方公共団体金融機構	58,747,769	—	2,657,848	1,191,234	56,089,921
	計	236,970,884	20,400,000	27,841,307	4,494,212	229,529,577
	借入額内訳 簡易水道債 10,200,000円、辺地債 7,600,000円、過疎債 2,600,000円					

# 土地取得事業

## ○土地取得事業の状況

平成24年度末の土地開発基金現在高は12億1,595万円であり、うち土地等保有分が5億9,770万円、土地開発公社への貸付金が1億788万円、現金保有分が5億1,037万円となっている。

平成24年度、歳入では、土地売却収入において、岸元島田線用地1筆、志戸呂河原線用地3筆、東光寺谷川線道路用地1筆の買戻しが行われた結果、2,920万円の収入があった。歳出では、本年度の執行はなかった。



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
1 款 公共用地取得費	決算額 0円
1 項 公共用地取得費	決算額 0円
1 目 公共用地取得費	決算額 0円

1 事業実施状況

本年度の土地取得はなかった。

処分については、岸元島田線道路用地（平成16年度取得）に係る1筆で48.50㎡、志戸呂河原線道路用地（平成10年度取得）に係る3筆で155.03㎡、東光寺谷川線道路用地（平成9年度取得）に係る1筆で152.11㎡の一般会計への買戻しを行った。

事業区分		面積(㎡)	金額(円)
処分	道路用地等	△355.64	29,204,208
	公園用地	0	0
	計	△355.64	29,204,208

2 平成24年度末財産保有状況

(うち補償費)

事業区分	平成23年度末面積(㎡)	増(㎡)	減(㎡)	面積(㎡)	金額(円)
道路用地等	6,517.59	0	△355.64	6,161.95	301,623,703 (3,908,157)
公園用地	4,258.68	0	0	4,258.68	296,071,261
合計	10,776.27	0	△355.64	10,420.63	597,694,964 (3,908,157)

2 款 繰出金	決算額	510,374,875円
1 項 基金繰出金	決算額	510,374,875円
1 目 土地開発基金繰出金	決算額	510,374,875円

1 土地開発基金の状況（現金保有分）

(単位：円)

平成24年度当初現在高	平成24年度中増減	平成24年度末現在高
481,170,667	29,204,208	510,374,875

# 休日急患診療事業

○ 休日急患診療事業の状況

1. 休日急患診療所受診者数

平成 24 年度の休日急患診療所受診者数は 1,838 人で、平成 23 年度と比較すると 83 人の減少となった。受診科目は、内科・小児科が全体の約 90%を占めている。休日急患診療所の運営は、インフルエンザの流行などによる受診者数の増減に左右されることが多く、安定した運営が難しい状況にある。

(単位：人)

区 分	平成24年度	平成 23 年度	増 減
内 科	852 (46.4%)	1,011 (52.6%)	△159
小児科	877 (47.7%)	779 (40.6%)	98
その他	109 (5.9%)	131 (6.8%)	△22
合 計	1,838	1,921	△83

※ ( ) は構成比率

2. 決算収支の状況

平成 24 年度の診療収入は 13,971,537 円で、平成 23 年度に比べて 839,685 円減ったものの、診療収入が歳出を上回ったため、一般会計からの繰入は行わなかった。

インフルエンザへの備えとして、大流行となった平成 21 年度の患者数約 1,000 人を想定した数の検査キットを整えるため、平成 24 年 11 月に補正を行い、平成 23 年度繰越金 9,189,551 円から 4,273,000 円を医薬材料費に充当した。

また、平成 23 年度までに一般会計からの繰入を行ってきた経緯があるため、平成 23 年度繰越金のうち 4,915,000 円を一般会計に繰出した。

(単位：円)

区 分		平成24年度	平成23年度	増 減
歳 入	診療収入	13,971,537	14,811,222	△839,685
	繰入金	0	0	0
	繰越金	9,189,551	6,282,339	2,907,212
	合計	23,161,088	21,093,561	2,067,527
歳 出	総務費	3,194,458	3,118,871	75,587
	医業費	8,962,262	8,785,139	177,123
	予備費	0	0	0
	繰出金	4,915,000	0	4,915,000
	合計	17,071,720	11,904,010	5,167,710
翌年度繰越金		6,089,368	9,189,551	△3,100,183

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
1 款 総務費	決算額	3, 1 9 4, 4 5 8 円
1 項 総務管理費	決算額	3, 1 9 4, 4 5 8 円
1 目 一般管理費	決算額	3, 1 9 4, 4 5 8 円
休日昼間の1次救急医療体制を確保するため、市立島田市民病院内に休日急患診療所を開設し、診療を実施した。 診療業務委託先 一般社団法人島田市医師会		
2 款 医業費	決算額	8, 9 6 2, 2 6 2 円
1 項 医業費	決算額	8, 9 6 2, 2 6 2 円
1 目 医業費	決算額	8, 9 6 2, 2 6 2 円

平成24年度の休日急患診療所開設日数は71日で、患者数は1,838人であった。平成23年度と比較すると83人の減、1日平均では25.89人で、1.95人の減となった。患者数が減少した主な要因としては、インフルエンザが平成23年度ほど流行しなかったことが考えられる。

主な診療科目は小児科と内科であり、この2科で患者数の約94%を占めた。

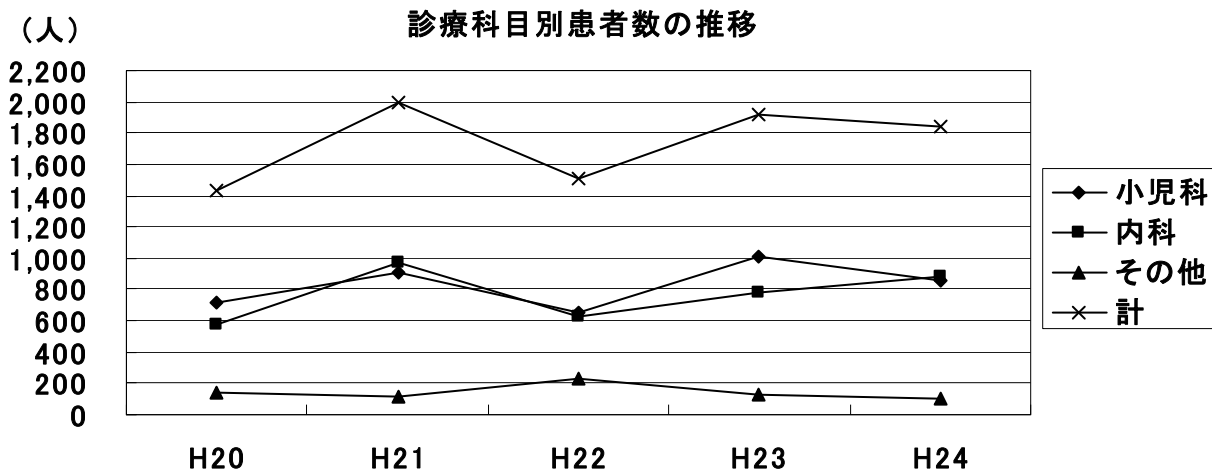
また、年齢別では6歳未満が32.4%、6歳以上15歳未満が18.1%、15歳以上70歳未満が42.5%、70歳以上が7.0%であった。

- ・診療科 内科・小児科
- ・開設日 日曜日、祝日、年末年始（12月31日～1月3日）
- ・診療時間 9:00～17:00
- ・診療体制 医師1人・看護師1人・事務員1人

ア 平成24年度診療状況

(単位：日、人、%)

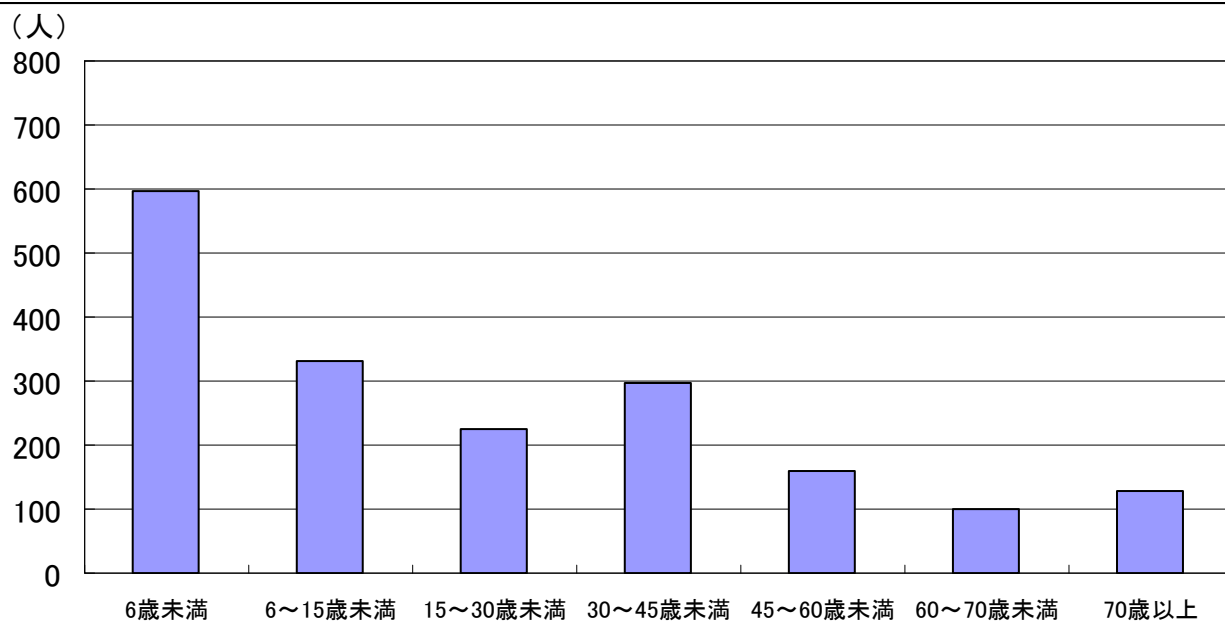
区分	開設日数	診療科目別内訳								合計		平均	
		小児科	内科	外科	眼科	耳鼻科	皮膚科	整形外科	その他	H24	H23	H24	H23
4月	6	102	61	0	0	1	2	3	1	170	110	28.33	22.00
5月	7	69	84	4	4	2	5	2	1	171	235	24.43	29.38
6月	4	26	24	0	0	0	1	1	0	52	69	13.00	17.25
7月	6	60	32	2	2	2	3	3	2	106	174	17.67	29.00
8月	4	37	28	0	0	0	3	0	1	69	54	17.25	13.50
9月	7	67	53	1	2	0	9	7	4	143	102	20.43	17.00
10月	5	32	42	0	1	1	1	0	2	79	94	15.80	15.67
11月	6	44	48	0	3	1	2	1	3	102	64	17.00	10.67
12月	7	115	125	0	0	0	1	2	0	243	179	34.71	29.83
1月	8	108	196	2	1	4	5	1	1	318	400	39.75	50.00
2月	5	118	113	0	1	2	0	2	0	236	295	47.00	59.00
3月	6	74	71	1	0	0	2	1	0	149	145	24.83	29.00
合計	H24	71	852	877	10	14	13	34	23	15	1,838		25.89
	H23	69	1,011	779	11	17	14	51	29	9		1,921	27.84
構成比	H24		46.4	47.7	0.5	0.8	0.7	1.9	1.3	0.7	100		
	H23		52.6	40.6	0.6	0.9	0.7	2.6	1.5	0.5	100		



年齢別患者数

(単位：人、%)

区 分		6歳未満	6～15歳未満	15～30歳未満	30～45歳未満	45～60歳未満	60～70歳未満	70歳以上	合計
H24	人 数	596	332	225	297	160	99	129	1,838
	構成比	32.4	18.1	12.2	16.2	8.7	5.4	7.0	100.0
H23	人 数	676	412	216	269	147	86	115	1,921
	構成比	35.2	21.4	11.2	14.0	7.7	4.5	6.0	100.0



# 公共下水道事業

○公共下水道事業の状況

平成 24 年度末の島田市下水道事業は、5.15 ヘクタールが新たに追加整備され、193.06 ヘクタールが供用開始となり、平成 25 年度末までの計画区域 210 ヘクタールのうち 91.9 パーセントの整備が完了した。これにより供用開始区域内人口は 248 人が増加して 10,420 人となり、市の人口 101,693 人に対する普及率は、10.25 パーセントとなった。

1 決算の状況

歳入の受益者負担金は、供用開始区域内に農地など、賦課猶予の対象となる土地が多く存在し、平成 23 年度と比較して減少となった。

使用料収入は、接続者が 175 人増加したにも係らず、節水器具の普及等に伴い 1 件当りの使用量が減少し、現年度分の使用料収入は前年度とほぼ同額となった。今後、使用料を安定的に確保していくため、今以上に管渠整備を行うか、或いは使用料金の改定を検討していく必要がある。

国庫補助金については、「浄化センター長寿命化計画」及び「浄化センター耐震補強計画」の策定を実施したことにより増加した。しかし、この計画策定には起債が充てられないため、一般会計繰入金が増加している。

次に歳出は、浄化センターの 3 年間の包括的民間委託の更新の年となり、これが上昇したこと、さらに浄化センターの機器の修繕費が増加したことにより維持管理費が増加となった。

建設事業費については、浄化センター長寿命化計画及び耐震補強計画を策定したことにより増加となった。

(単位：円)

区 分		平成 24 年度	平成 23 年度	前年度比較	
当 初 予 算		895,285,000	845,011,000	50,274,000	
補 正 予 算		821,985,000	809,352,000	12,633,000	
決 算 額	歳 入	受 益 者 負 担 金	11,064,320	12,342,360	△1,278,040
		使 用 料	129,511,337	129,579,987	△68,650
		国 庫 支 出 金	72,080,000	47,000,000	25,080,000
		繰 入 金	496,409,000	468,178,000	28,231,000
		繰 越 金	14,877,505	21,560,567	△6,683,062
		諸 収 入	553,940	716,371	△162,431
		市 債	92,500,000	83,100,000	9,400,000
		計	816,996,102	762,477,285	54,518,817
	歳 出	総 務 管 理 費	96,030,420	97,687,240	△1,656,820
		維 持 管 理 費	128,603,798	124,550,259	4,053,539
		建 設 事 業 費	185,774,537	145,197,887	40,576,650
		公 債 費	384,493,945	380,164,394	4,329,551
		計	794,902,700	747,599,780	47,302,920
	う ち 繰 越 明 許		0	0	0
翌 年 度 繰 越 額		22,093,402	14,877,505	7,215,897	

## 2 経営分析

一般会計の繰入金が昨年度と比較して 28,231 千円の増加となっているが、これは、24 年度に浄化センター長寿命化計画の策定及び耐震診断が実施されたためである。この事業は、2分の1 国庫補助事業であるが、裏負担分は工事を伴わないため起債対象とならず、その分一般会計の繰入金が増加となった。

維持管理費の上昇と資本費である元利償還金が平成 32 年まで増加していくため、1 m<sup>3</sup>あたりの汚水処理にかかる費用（汚水処理原価）は、371.86 円と昨年度より 5.16 円増加した。

維持管理費は、管渠整備の拡大と施設の老朽化に伴い増加は避けられないが、整備の拡大に伴い使用料収入も伸びれば問題ない。しかし、現状は使用者が増加しても使用料収入が伸びない状況であり、使用料回収率は減少する結果となった。

汚水処理原価（維持管理費）は、192.33 円/m<sup>3</sup>と昨年度に比べ 1.67 円/m<sup>3</sup>上昇。対して使用料の平均単価は 119.00 円とほぼ前年並みであったため、使用料回収率（維持管理費を使用料で賄える率）は 0.60%の減少となった。

区 分			平成 24 年度	平成 23 年度	前年度比較
年間有収水量	A	(m <sup>3</sup> )	1,087,358	1,088,007	△649
汚水処理量	B	(m <sup>3</sup> )	1,136,970	1,159,853	△22,883
有収率	A/B	(%)	95.64	93.81	1.83
使用料収入	C	(千円)	129,396	129,485	△89
使用料単価（平均）	C/A	(円/m <sup>3</sup> )	119.00	119.01	△0.01
維持管理費	D	(千円)	209,128	207,438	1,690
汚水処理原価（維持管理費）	D/A	(円/m <sup>3</sup> )	192.33	190.66	1.67
汚水処理資本費	E	(千円)	195,214	191,528	3,686
汚水処理原価（資本費）	E/A	(円/m <sup>3</sup> )	179.53	176.04	3.49
汚水処理費合計（D+E）	F	(千円)	404,342	398,966	5,376
汚水処理原価	F/A	(円/m <sup>3</sup> )	371.86	366.69	5.16
使用料回収率	C/F	(%)	32.00	32.46	△0.45
使用料回収率（維持管理費）	C/D	(%)	61.87	62.42	△0.55
歳入総額（繰越金除く）	G	(千円)	802,119	740,916	61,203
繰入金	H	(千円)	496,409	468,178	28,231
繰入金比率	H/G	(%)	61.89	63.19	△1.30



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
1 款 下水道事業費	決算額 410,408,755円
1 項 総務管理費	決算額 96,030,420円
1 目 一般管理費	決算額 96,030,420円

1 基本計画区域等の状況

平成24年度は、5.15haの区域を整備し、下水道が使用できる区域は193.06ha、普及率は10.2%となった。

基本計画区域	都市計画決定区域	事業認可区域
1,087 ha	815 ha	210 ha

2 普及の状況

※外国人含む

区 分	平成24年度	平成23年度	増減
行政区域面積(ha)	31,588	31,588	0
処理区域面積(ha)	193.06	187.91	5.15
行政区域内人口(人)(A)	101,693	102,313	△620
処理区域内人口(人)(B)	10,420	10,172	248
普及率(%) (B)/(A)	10.2	9.9	0.3

(平成25年3月31日現在)

3 水洗化の状況

※外国人含む

区 分	平成24年度	平成23年度	増減
水洗化戸数(戸)	3,736	3,598	138
水洗化人口(人)(C)	8,446	8,271	175
処理区域内人口(人)(D)	10,420	10,172	248
水洗化率(%) (C)/(D)	81.1	81.3	△0.2

(平成25年3月31日現在)

4 処理汚水量・有収汚水量及び使用料の状況(使用料は現年度分のみ)

区 分	平成24年度	平成23年度	増減
年間処理汚水量(m <sup>3</sup> )(E)	1,136,970	1,159,853	△22,883
日平均処理汚水量(m <sup>3</sup> )	3,115	3,178	△63
年間有収汚水量(m <sup>3</sup> )(F)	1,087,358	1,088,007	△649
有収率(%) (F)/(E)	95.6	93.8	1.8
年間使用料(円)	128,901,536	128,892,688	8,848

5 浄化センター維持管理費に占める使用料収入の割合の状況

区 分	平成24年度	平成23年度	増減
使用料収入(円)(G)	129,396,337	129,484,987	△88,650
維持管理費(円)(H)	124,191,857	120,243,783	3,948,074
比率(%) (G)/(H)	104.2	107.7	△3.5

※使用料収入には、過年度分を含む。維持管理費に人件費は含まない。

6 当年度における使用料の収納状況(現年分)

区 分	平成24年度	平成23年度	増減
調 定 額(円)	129,242,840	129,368,180	△125,340
収 入 額(円)	128,901,536	128,892,688	8,848
収 納 率(%)	99.7	99.6	0.1

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
7 当年度における受益者負担金及び分担金の収納状況（現年分）					
区 分	平成24年度	平成23年度	増減		
調 定 額 (円)	11,025,220	12,358,560	△1,333,340		
収 入 額 (円)	10,987,120	12,261,060	△1,273,940		
収 納 率 (%)	99.7	99.2	0.5		
8 水洗便所等改造資金利子補給金交付状況					
区 分	平成24年度	平成23年度	増減		
利子補給金交付開始者 (人)	0	0	0		
利子補給金交付対象者 (人)	1	1	0		
利子補給金交付金額 (円)	467	413	54		
2項 維持管理費	決算額	128,603,798円			
1目 下水道施設維持管理費	決算額	128,603,798円			
1 浄化センター維持管理経費					
(1) 業務委託の状況					
委 託 名	委 託 の 内 容	委 託 料(円)	備 考		
維持管理業務委託 (包括維持管理委託)	各設備の保守点検管理、運転管理、水質管理、その他の業務委託(7件) ※ H24～H26 債務負担行為	96,178,950	テスコ(株)		
汚泥運搬処分業務委託	汚泥運搬処分	14,834,846	(株)リプロ		
水質検査等業務委託	水質試験、臭気測定、汚泥分析	5,014,800	(株)テクノサポート		
自家用電気工作物保守点検業務委託	電気事業法の保安規定による保安業務	798,000	(株)アンテック		
合 計		116,826,596			
(2) 水質の状況(平成24年度 年間平均値)					
放流水の水質は基準値以下であり、良好に運転されている。					
区 分	水 温(℃)	PH	透視度(cm)	SS (mg/l)	BOD
流 入 水	20.5	7.9	5.0	84.0	150.0
放 流 水	20.9	6.8	97.0	2.9	3.7
基 準 値 (計画水質)	—	5.8以上 8.6以下	—	10以下	15以下
(注) PH:水素イオン濃度 SS:浮遊物質量 BOD:生物化学的酸素要求量					
2 汚水管渠維持管理経費					
業務委託の状況	(単位:円)				
委 託 名	委 託 の 内 容	委 託 料	備 考		
下水道管渠点検業務委託	汚水管渠 L=2,420.3m	4,305,000	オリエント工業(有)		
合 計		4,305,000			
3項 建設事業費	決算額	185,774,537円			
1目 下水道建設費	決算額	185,774,537円			
1 汚水管渠整備事業					
汚水管渠については、幹・枝線1753.20mを社会資本整備総合交付金と市単独事業により整備し、この整備に伴う供用開始面積は5.15haである。					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

(1) 社会資本整備総合交付金

事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
汚水管渠 整備事業	汚水枝線 大津通・中央町地内整備工事 φ200mm L=201.68m	14,034,300	工事請負費 14,034,300 (株)アーク東海 ※市単独事業と合併施工
	汚水枝線 向島町地内整備工事 φ200mm L=239.02m	16,107,000	工事請負費 16,107,000 三友クリエイト(株) ※市単独事業と合併施工
	汚水枝線 向島町・若松町地内整備工事 φ200mm L=237.86m	17,115,000	工事請負費 17,115,000 (株)杉本組 ※市単独事業と合併施工
	汚水枝線 向島町・宮川町地内1工区整備 工事 φ200mm L=364.02m	24,373,650	工事請負費 24,373,650 (株)エコワーク ※市単独事業と合併施工
	汚水幹線・枝線 向島町・宮川町地内2工区整備 工事 幹線φ200mm L=395.44m	26,116,650	工事請負費 26,116,650 (株)中林建設 ※市単独事業と合併施工
	汚水幹線・枝線 宮川町地内整備工事 幹線φ300mm L=133.1m 枝線φ200mm L=87.49m	21,983,000	工事請負費 21,983,000 (株)小沢組 ※市単独事業と合併施工
	向島町・宮川町地内 舗装復旧工事 舗装工L=487.3m A=1,545㎡	8,870,400	工事請負費 8,870,400 花菱建設(株)
	社会資本整備総合交付金計 施工延長 幹・枝線 L=1658.61m	128,600,000 (財源内訳) 国庫支出金 64,300,000 市 債 64,300,000	工事請負費 128,600,000

(2) 市単独事業

事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
汚水管渠 整備事業	汚水枝線 大津通・中央町地内整備工事 φ200mm L=0.92m	64,050	工事請負費 64,050 (株)アーク東海 ※交付金事業と合併施工
	汚水枝線 向島町地内整備工事 φ200mm L=2.58m	174,300	工事請負費 174,300 三友クリエイト(株) ※交付金事業と合併施工
	汚水枝線 向島町・若松町地内整備工事 φ200mm L=3.14m	225,750	工事請負費 225,750 (株)杉本組 ※交付金事業と合併施工
	汚水枝線 向島町・宮川町地内1工区整備	112,350	工事請負費 112,350

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
工事 φ200mm L=1.68m			(株)エコワーク ※交付金事業と合併施工
汚水幹線・枝線 向島町・宮川町地内2工区整備 工事 幹線φ200mm L=3.96m	261,450		工事請負費 261,450 (株)中林建設 ※交付金事業と合併施工
汚水枝線 宮川町地内整備工事 枝線φ200mm L=13.41m	1,335,400		工事請負費 1,335,400 (株)小沢組 ※交付金事業と合併施工
汚水枝線 中河町地内枝線整備工事 枝線φ200mm L=25.50m	1,255,800		工事請負費 1,255,800 (株)ケンコー
汚水枝線 中河町地内枝線整備工事2工区 枝線φ200mm L=43.40m	2,380,350		工事請負費 2,380,350 興和建設(株)
汚水管渠関連工事 5件	2,833,950		工事請負費 2,833,950
公共ます設置工事 77基	3,508,050		工事請負費 3,508,050
補償費 水道管移設補償 5件 ガス管移設補償 5件	26,809,500		工事請負費 26,809,500 島田瓦斯(株) 18,105,000 島田市水道課 8,704,500
その他	1,219,131		原材料費 313,286 修繕費 905,845
事務費	1,419,719		事務費 1,419,719
市単独事業 計 施工延長 枝線L=94.59m	41,599,800	(財源内訳) 市 債 28,200,000 受益者負担金 11,064,320 繰入金 2,335,480	工事請負費 12,151,450 補償費 26,809,500 事務費他 2,638,850

## 2 浄化センター長寿命化計画策定事業

事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
浄化センター長寿命化計画策定事業	長寿命化計画策定業務 調査、計画策定 一式	7,400,000	委託料 7,400,000 日本下水道事業団
	事務費	12,817	事務費 12,817
	社会資本整備総合交付金 計 (通常分)	7,412,817 (財源内訳) 国庫支出金 3,700,000 繰入金 3,712,817	委託料 7,400,000 事務費 12,817

## 3 浄化センター耐震計画策定事業

事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
浄化センター耐震計画策定事業	耐震計画策定業務 耐震診断、計画策定 一式	8,160,000	委託料 8,160,000 日本下水道事業団

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
	事務費		1,920	事務費	1,920
	社会資本整備総合交付金 計 (全国防災分)	(財源内訳)	8,161,920	委託料	8,160,000
		国庫支出金	4,080,000	事務費	1,920
		繰入金	4,081,920		
2款 公債費		決算額	384,493,945円		
1項 公債費		決算額	384,493,945円		
1 市債の状況					
平成23年度末 現在高(円)	平成24年度 借入額(円)	平成24年度元利償還額		平成24年度末 現在高(円)	
		元金(円)	利子(円)		
4,636,323,799	汚水 92,500,000	240,707,779	143,786,166	4,488,116,020	

# 介護保険事業

## 1 被保険者等の状況

(単位：人)

区 分		人 口 A	構成比 (%)	認定者数 B	比率 (%) B/A
平成 25 年 3 月 末	合 計	101,693	100.00	3,924	3.86
	40歳以上64歳以下	33,883	33.32	86	0.25
	65歳以上	27,163	26.71	3,838	14.13
	65歳以上74歳以下	12,927	12.71	374	2.89
	75歳以上	14,236	14.00	3,464	24.33
	第1号被保険者数	27,136	—	3,838	14.14
	高齢化率 (%)	26.71	—	—	—
平成 24 年 3 月 末	合 計	102,313	100.00	3,672	3.59
	40歳以上64歳以下	34,587	33.81	104	0.30
	65歳以上	26,256	25.66	3,568	13.59
	65歳以上74歳以下	12,289	12.01	358	2.91
	75歳以上	13,967	13.65	3,210	22.98
	第1号被保険者数	26,216	—	3,568	13.61
	高齢化率 (%)	25.66	—	—	—
増 減	合 計	△620	0	252	0.27
	40歳以上64歳以下	△704	△0.49	△18	△0.05
	65歳以上	907	1.05	270	0.54
	65歳以上74歳以下	638	0.70	16	△0.02
	75歳以上	269	0.35	254	1.35
	第1号被保険者数	920	—	270	0.53
	高齢化率 (ポイント)	1.05	—	—	—

【住所地特例者（介護保険施設入所により施設所在市町村へ住民登録を移した者）があるため65歳以上人口と第1号被保険者数は一致しない。】

高齢者数は、平成25年3月末で27,163人、高齢化率は26.71%で、平成24年3月末現在と比較し、907人、1.05ポイントの増となっている。

65歳以上の要介護・要支援認定者数は、平成25年3月末で3,838人（平成24年3月末現在と比較し270人増加）となり、65歳以上人口に対する比率は14.13%となっている。

## 2 決算収支の状況

(単位：円)

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減
歳 入 総 額 A	6,645,167,649	6,273,375,438	371,792,211
歳 出 総 額 B	6,621,253,710	6,252,261,937	368,991,773
歳入歳出差引額 C(A-B)	23,913,939	21,113,501	2,800,438
実 質 収 支 額 D	23,913,939	21,113,501	2,800,438

第6次高齢者保健福祉計画（第5期介護保険事業計画）平成24年度（1年目）の収支の状況は、上記のとおりである。

## 3 第1号被保険者保険料及び段階別人数（平成25年3月末現在）

区 分	算 定 式	年額（円）	人数（人）
第9段階 本人が住民税課税で前年の合計所得金額200万円以上	基準額×12月×1.50	72,000	3,174
第8段階 本人が住民税課税で前年の合計所得金額125万円以上200万円未満	基準額×12月×1.25	60,000	3,420
第7段階 本人が住民税課税で前年の合計所得金額125万円未満	基準額×12月×1.08	51,800	4,817
第6段階 (基準段階) 世帯員に住民税課税者がいて本人は住民税非課税で第5段階以外	基準額×12月×1.00	48,000	4,937
第5段階 世帯員に住民税課税者がいて本人は住民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額との合計が80万円以下	基準額×12月×0.95	45,600	5,461
第4段階 世帯全員が住民税非課税で第2段階及び第3段階以外	基準額×12月×0.75	36,000	1,167
第3段階 世帯全員が住民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額との合計が80万円超え120万円以下	基準額×12月×0.70	33,600	1,305
第2段階 世帯全員が住民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額との合計が80万円以下	基準額×12月×0.50	24,000	2,736
第1段階 住民税世帯非課税世帯に属する 高齢福祉年金受給者 生活保護受給者	基準額×12月×0.50	24,000	119
合 計			27,136



第1号被保険者保険料は、平成24年度から平成26年度までは保険給付費の21パーセントをまかなうよう設定している。また、被保険者に対してその負担能力に応じた負担を求める観点から所得段階別保険料とし、低所得者への負担を軽減する一方、高所得者の負担は所得に応じたものとしている。

#### 4 第1号被保険者保険料収入状況

(単位：円)

区 分	調 定 額	収入済額	収入未済	収納率 (%)	還付未済	不納欠損額
現年度特別徴収	1,197,382,800	1,198,557,900	0	100.10	1,175,100	0
現年度普通徴収	96,188,500	87,441,000	8,757,500	90.91	10,000	0
滞 納 繰 越 分	16,928,300	2,249,400	8,622,100	13.29	0	6,056,800
合 計	1,310,499,600	1,288,248,300	17,379,600	98.30	1,185,100	6,056,800

第1号被保険者（65歳以上）及び第2号被保険者（40歳以上65歳未満）の保険料は、平均的な1人当たりの保険料がほぼ同じ負担水準となるよう負担割合が定められ、保険給付費に占める割合では21パーセント対29パーセントの比率で費用を負担している。

第1号被保険者における介護保険料の徴収方法は、特別徴収及び普通徴収がある。特別徴収は、年額18万円以上の老齢年金、遺族年金、障害年金受給者が対象で、年金保険者が年金から天引きし市へ納入する。普通徴収は、年額18万円未満の老齢年金受給者が対象で、納付書又は口座振替により市へ納付する。

また、65歳に到達し年金を受給し始めた人は、年金保険者と市との特徴開始事務手続きに時間を要するため、年金受給と同時に天引きを始めることができない。このため、納入通知書により納付することになるが平成17年度まで年1回（4月1日）であった特別徴収対象者の捕捉回数が平成18年10月から複数化され年6回（偶数月初日）となったことで、普通徴収から特別徴収への切り替えが速やかに行われている。

特別徴収では、年金支給月とその翌月の介護保険料を年金から天引きしているが、年金については前月分と前々月分を支給されているため、被保険者の死亡日によっては、本来徴収すべきでない介護保険料を徴収する場合もある。この場合は、年金保険者の事務処理の都合により一時的に還付未済が生じる。

また、介護保険制度は、介護の負担を社会全体で支えあう社会保険制度であるため、介護保険料を滞納していると、介護保険給付を受けるとき給付上の制約が生じる。このため、督促状・催告書による催促や電話・訪問指導により、滞納の防止、解消に努めた。

5 介護保険給付費と国・県支出金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入の状況

(1) 介護保険給付費

第6次高齢者保健福祉計画（第5期介護保険事業計画）の3年間の計画額の1年目である平成24年度の介護給付費の実績は、6,252,605,838円であり、執行率は93.0パーセントとなった。

（単位：円）

区 分	介護保険給付費 予算額 A	介護保険給付費 決算額 B	予算執行率 (%) B/A
24年度	6,719,713,900	6,252,605,838	93.0
23年度	6,553,852,000	5,851,152,408	89.3

※介護保険事業特別会計歳出2款 保険給付費

## (2) 介護給付費に係る国・県支出金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入

(単位：円)

	区 分	負担割合 (原則)	所 要 額	収入済額	返 還 額
平成 24 年 度	国 庫 負 担 金	25/100・	1,109,015,378	1,112,293,398	3,278,020
	国 庫 調 整 交 付 金	20/100	303,171,000	303,171,000	0
	県 負 担 金	12.5/100・ 17.5/100	921,769,811	934,464,000	12,694,189
	一 般 会 計 負 担 分	12.5/100	781,071,785	781,052,873	△18,912
	支 払 基 金 交 付 金	29/100	1,812,085,247	1,812,381,000	295,753
	介護保険事業保険給付等支払準備基金	—	0	0	0
	第1号被保険者保険料	21/100	1,254,286,177	1,254,286,177	0
	第三者納付金・返還金等	—	4,025,463	4,025,463	0
	介護保険災害臨時特例補助金	100/100	34,000	34,000	0
	介護保険財政安定化基金交付金	—	54,992,843	54,992,843	0
	国庫負担金（過年度分）	—	8,351,479	8,351,479	0
	支払基金交付金（過年度分）	—	3,802,655	3,802,655	0
	合 計	—	6,252,605,838	6,268,854,888	16,249,050
平成 23 年 度	国 庫 負 担 金	25/100・	1,032,922,479	1,024,571,000	△8,351,479
	国 庫 調 整 交 付 金	20/100	284,617,000	284,617,000	0
	県 負 担 金	12.5/100・ 17.5/100	867,783,312	872,497,000	4,713,688
	一 般 会 計 負 担 分	12.5/100	731,041,411	731,041,411	0
	支 払 基 金 交 付 金	30/100	1,754,497,655	1,750,695,000	△3,802,655
	介護保険事業保険給付等支払準備基金	—	43,188,742	43,188,742	0
	第1号被保険者保険料	20/100	1,134,242,640	1,134,242,640	0
	第三者納付金・返還金等	—	1,954,169	1,954,169	0
	介護保険災害臨時特例補助金	100/100	905,000	939,000	34,000
	合 計	—	5,851,152,408	5,843,745,962	△7,406,446

6 地域支援事業費と国・県支出金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入の状況

(1) 地域支援事業費

(単位：円)

	区 分	予算額 A	決算額 B	予算執行率 B/A (%)
平成 24 年 度	介護予防事業費	34,752,000	27,808,232	80.0
	包括的支援事業 及び任意事業費	128,098,000	123,222,895	96.2
	合 計	162,850,000	151,031,127	92.7
平成 23 年 度	介護予防事業費	41,103,000	27,444,007	66.8
	包括的支援事業 及び任意事業費	117,968,000	109,653,795	93.0
	合 計	159,071,000	137,097,802	86.2

(2) 地域支援事業費に係る国・県支出金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入

(単位：円)

	区 分	介護予防事業費	包括的支援事業 及び任意事業費	合計
平成 24 年 度	国 庫 負 担 金	7,925,750	53,049,908	60,975,658
	県 負 担 金	3,962,875	26,524,954	30,487,829
	一 般 会 計 負 担 分	3,473,796	23,190,857	26,664,653
	支 払 基 金 交 付 金	9,193,000	—	9,193,000
	合 計	24,555,421	102,765,719	127,321,140
平成 23 年 度	国 庫 負 担 金	7,848,847	45,419,004	53,267,851
	県 負 担 金	3,924,423	22,709,502	26,633,925
	一 般 会 計 負 担 分	3,430,500	21,011,871	24,442,371
	支 払 基 金 交 付 金	11,955,000	—	11,955,000
	合 計	27,158,770	89,140,377	116,299,147

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																
1 款 総務費	決算額	196,593,893円															
1 項 総務管理費	決算額	146,258,607円															
1 目 一般管理費	決算額	146,258,607円															
1 げんきアップシニアサポーター養成講座(補助率 県10/10)【平成24年度新規事業】	健康な高齢者がトレーニング知識を習得し、心身に不安をもつ高齢者のトレーニングをサポートする組織づくりを行った。高齢者用トレーニング機器を6台購入した。																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数(回)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>延出席者数(人)</td> <td>218</td> </tr> <tr> <td>事業費(円)</td> <td>4,737,449</td> </tr> </tbody> </table>			平成24年度	開催回数(回)	12	延出席者数(人)	218	事業費(円)	4,737,449							
	平成24年度																
開催回数(回)	12																
延出席者数(人)	218																
事業費(円)	4,737,449																
2 項 徴収費	決算額	9,549,334円															
1 目 賦課徴収費	決算額	9,549,334円															
1 介護保険料賦課徴収事務費	<p>確実に賦課を行い、介護保険の趣旨普及に努めて着実に収納を行った。今後も口座振替の勧奨とともに、特別徴収対象者の年6回の捕捉により普通徴収から特別徴収への切り替えを速やかに行うことで収納率の向上につながるかと考える。</p> <p>(1) 納入通知書発送事務 被保険者に対し26,256件の納入通知書(確定保険料分)を発送するとともに、介護保険料に関するリーフレットを同封し、保険料納付に対する理解を得るよう努めた。 今後も介護保険事業の財源の根幹をなす保険料の役割の重要性を説いていく。</p> <p>(2) 65歳到達者説明会 毎月、新たに介護保険第1号被保険者になる者に対して介護保険制度の概要と介護予防の説明をした。また、保険料の支払い方法の説明、口座振替の勧奨を行い、滞納発生を未然に防ぐよう努めた。 対象第1号被保険者数 1,962人 説明会参加者数 1,050人 出席率 53.52%</p> <p>(3) 介護保険料電算処理委託 保険料の本算定、月次賦課などの電算処理を正確かつ効率的に行った。</p>																
3 項 介護認定審査会費	決算額	40,785,952円															
1 目 介護認定審査会費	決算額	12,207,859円															
1 委員報酬	<p>(1) 介護認定審査会 委員46人 保健、医療又は福祉に関する学識経験を有する者で組織している。委員6人で構成する8つの合議体が交代で介護認定審査会を開催し、公平かつ速やかに認定作業を行った。 開催回数及び審査件数実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数 (回)</td> <td>139</td> <td>137</td> </tr> <tr> <td>審査件数 (件)</td> <td>4,054</td> <td>3,995</td> </tr> <tr> <td>うち非該当件数 (件)</td> <td>13</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>不服申立件数 (件)</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	平成24年度	平成23年度	開催回数 (回)	139	137	審査件数 (件)	4,054	3,995	うち非該当件数 (件)	13	13	不服申立件数 (件)	0	0
区 分	平成24年度	平成23年度															
開催回数 (回)	139	137															
審査件数 (件)	4,054	3,995															
うち非該当件数 (件)	13	13															
不服申立件数 (件)	0	0															
2 目 介護認定調査費	決算額	28,578,093円															
1 介護認定調査事業	<p>(1) 介護認定調査</p>																

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
	調査員が、要介護認定を申請した被保険者を訪問調査し、その心身の状態等について認定調査票を作成した。認定調査票は、介護認定審査会における要介護度の判定資料として重要な役目を果たした。	
調査件数実績	(単位：件)	
区 分	平成24年度	平成23年度
調査件数	4,085	3,932
うち職員調査件数	4,069	3,919
委託調査件数	16	13
(2) 主治医意見書作成依頼		
	要介護認定を申請した被保険者の身体又は精神の障害の原因である疾病・負傷の状況等について、主治医に意見書の作成を依頼した。主治医意見書は、介護認定審査会における要介護度の判定資料として重要な役目を果たした。	
作成件数実績	(単位：件)	
区 分	平成24年度	平成23年度
作成件数	4,169	3,979
うち市内開業医	2,314	2,046
市立島田市民病院	1,018	1,081
市外医療機関	837	852

2款 保険給付費 決算額 6,252,605,838円

1 介護保険給付

保険給付により介護を必要としている人を制度の中で支えることができた。利用者の増加に伴い、サービス提供事業所も増加している。引き続き給付の適正化に取り組み、サービスの質を高めるとともに、住み慣れた地域での自立を支援することで給付費の抑制を図っていく。

(1) 介護保険給付費の状況

区 分		平成24年度 決算額(円)	平成23年度 決算額(円)	対前年度比 (%)
要介護	居 宅	3,293,471,881	2,938,057,206	112.1
	施 設	2,440,441,549	2,430,963,554	100.4
要支援	居 宅	196,766,891	178,784,408	110.1
高額介護サービス等費		87,420,753	81,217,778	107.6
高額医療合算介護サービス等費		9,076,104	9,166,837	99.0
特定入所者介護サービス等費		220,907,760	208,286,030	106.1
審査支払手数料		4,520,900	4,676,595	96.7
合 計		6,252,605,838	5,851,152,408	106.9

(2) 介護(支援)サービス受給者の状況

ア 居宅介護(支援)サービス受給者数 (単位：人)

区 分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
平成25年3月	131	287	623	510	382	252	153	2,338
平成24年3月	136	251	518	516	324	228	164	2,137
対前年度比(%)	96.3	114.3	120.3	98.8	117.9	110.5	93.3	109.4

イ 施設介護サービス受給者数 (単位：人)

区 分	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	介護療養型 医療施設	計
平成25年3月	372	402	19	793

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
平成24年3月	352	385	42	779	
対前年度比(%)	105.7	104.4	45.2	101.8	
(3) サービス別受給者数と給付費の状況 (再掲)					
区 分	平成25年3月 受給者数(人)	平成24年3月 受給者数(人)	平成24年度 給付費 決算額(円)	平成23年度 給付費 決算額(円)	
施設介護サービス	793	779	2,661,349,309	2,639,249,584	
居宅介護(支援)サービス	2,338	2,137	3,490,238,772	3,116,841,614	
※給付費には高額介護サービス・高額医療合算介護サービス費・審査支払手数料は含まない。					
3款 基金積立金	決算額 196,842円				
1項 基金積立金	決算額 196,842円				
1目 保険給付等支払準備基金積立金	決算額 196,842円				
1 保険給付等支払準備基金利子積立金・保険給付等支払準備基金新規積立金					
基金の状況					(単位：円)
平成23年度末 現在高	平成24年度中増減				平成24年度末 現在高
	新規積立金	利子積立金	取り崩し	計	
800,380,783	0	196,842	0	196,842	800,577,625
4款 地域支援事業費	決算額 151,031,127円				
1項 介護予防事業費	決算額 27,808,232円				
1目 一次予防事業費	決算額 7,567,689円				
1 地域介護予防活動支援事業					
(1) 生活管理指導員派遣事業					
日常生活、家事及び対人関係構築のための支援、指導を行うことにより要介護状態になることを予防した。					
委託先 (福) 島田市社会福祉協議会					
区 分	平成24年度	平成23年度			
利用者数(人)	3	3			
派遣回数(回)	42	50			
委託料(円)	160,020	190,500			
(2) 生活管理指導短期宿泊事業					
養護老人ホームへの短期期間の宿泊により日常生活の支援・指導を行い、要介護状態になることを予防した。					
委託先 (福) 大井川厚生会					
区 分	平成24年度	平成23年度			
利用者数(人)	3	4			
利用日数(日)	6	25			
委託料(円)	22,860	95,250			
(3) 地域活動支援事業					
高齢者の閉じこもりや寝たきり、認知症を予防するため、各地区の公会堂等を会場に、ボランティアが中心となって地域・全域ふれあい事業、ふれあい交流会及びはなみずきふれあい事業を実施した。					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

区 分	地域・全域ふれあい事業		ふれあい交流会		はなみずきふれあい事業	
	平成24年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度
団体数 (団体)	47	46	21	21	10	10
実施回数 (回)	668	697	7	8	197	196
延べ参加人数 (人)	17,099	16,110	399	392	4,163	4,187
ボランティア延べ参加人数 (人)	6,607	6,641	253	263	798	752

2 介護予防普及啓発事業

(1) 認知症予防普及啓発事業

認知症とその予防に関する知識を普及し、認知機能低下を予防するとともに、認知症の者が住み慣れた地域で生活することを支援した。

区 分	認知症予防講座・ 脳の健康度検査		脳力アップ教室		認知症サポーター養成講座	
	平成24年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度
実施回数(回)	3	3	15	15	27	13
延べ参加者数 (人)	149	116	241	326	742	370
事業費(円)	委託料 313,649	報償費 309,179	報償費 72,000	報償費 103,500	消耗品 75,812	消耗品 283,217

2目 二次予防事業費 決算額 20,240,543円

1 通所型介護予防事業

要介護状態となるおそれの高い65歳以上のげんきアップシニア（二次予防事業対象者）に対し、運動器機能向上、栄養改善、口腔機能向上などのプログラムを実施し、要介護状態になることを予防した。

年度	講 座 名	実人数 (人)	延べ利用者数 (人)	1日平均 利用者数 (人)	委 託 料 (円)	委託先及び 実施主体
24	げんき教室 茶つきり	77	792	8.5	3,716,000	(福)島田市社会福祉協議会
	げんき教室 さくら	56	564	11.3	2,194,000	
	げんき教室 はなみずき	49	549	11.4	1,417,500	(株)丸紅
	げんき教室 はつくら	25	344	10.8	892,500	
	げんき教室 ろくごう	29	359	11.2	444,150	(株)ひつじ雲 (4月27日～11月14日)
					451,500	(株)ニチイ学館 (11月21日～1月31日)
	げんき教室 梅っ花	57	789	9.9	2,940,000	(株)丸紅
	げんき教室 いくみ	9	134	8.4	380,226	(福)島田市社会福祉協議会
合計	302	3,531	10.2	12,435,876		
23	げんき教室 いなり	10	60	8.5	116,171	直営
	げんき教室 茶つきり	59	768	8.1	1,918,062	(福)島田市社会福祉協議会



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

げんき教室 さくら	42	466	9.5	1,791,974	(福)島田市社会福祉協議会
げんき教室 はなみずき	42	539	10.6	1,585,080	(株)ニチイ学館
げんき教室 はつくら	18	278	8.2	924,000	(株)丸紅
げんき教室 ろくごう	28	362	12.9	912,450	(福)島田市社会福祉協議会
げんき教室 梅っ花	45	598	7.3	2,257,500	(株)丸紅
合計	244	3,071	9.3	9,505,237	

※平成23年度のげんき教室いなり（直営）の決算額については、講師料及び役務費である。

## 2 訪問型介護予防事業

げんきアップシニア（二次予防事業対象者）で心身の状況等により通所事業に参加できない人を対象に保健師等が居宅に訪問し、生活機能に関する問題を把握し、必要な相談・指導等を実施した。

区 分	平成24年度		平成23年度	
	実人数(人)	延べ人数(人)	実人数(人)	延べ人数(人)
栄養改善	10	15	8	14
口腔機能向上	27	42	35	60
運動機能向上	1	2	0	0
決算額(円)	191,718		208,590	

## 3 げんきアップシニア（二次予防事業対象者）把握事業

要支援・要介護状態になるおそれのあるげんきアップシニア（二次予防事業対象者）の把握のため、65歳以上の要介護認定のない人を対象に、基本チェックリストによる生活機能の評価を行った。

区 分	平成24年度	平成23年度
基本チェックリスト送付者(人)	22,094	22,173
基本チェックリスト返送者(人)	11,482	13,610
二次予防事業対象者(人)	2,919	3,215
機能低下なし(人)	8,563	10,395
決算額(円)	7,424,660	10,313,975

2項 包括的支援事業及び任意事業費	決算額	123,222,895円
1目 包括的支援事業費	決算額	89,726,716円

## 1 包括的ケアマネジメント支援事業

介護支援専門員（ケアマネジャー）が、研修会や個別相談を通じて、介護保険サービス・サービス外の総合的なケアを提供できるよう支援し、ケアマネジャーの質の向上を図った。

実施事業	内 容	回数・参加人数
島田市主任介護支援専門員連絡会	市内介護支援専門員を対象とした事例研究会の打合せ等	6回
ケアマネットしまだ・地域包括支援センター連絡会	介護支援専門員の支援についての検討、医療連携に対する取り組み等について打合せ	3回
島島市民病院・地域包括支援センター連絡会	医療連携に対する取り組みについて	4回

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

研 修 会	事例研究会 月 日：①平成24年6月15日 ②平成24年10月10日 ③平成25年2月13日	73人 65人 66人
	ケアマネットしまだ合同研修 月 日：①平成24年7月17日 講 義：ケアマネジャーのための接遇能力向上研修 講 師：(株)話し方教育センター 天田 佳子氏 月 日：②平成25年2月21日 講 義：ケアマネジャーのための医療連携研修 講 師：市立島田市民病院医療連携室 樽松 常彦氏	65人 73人

	第一・北	中央	六合	初倉	金谷	川根	合計
個別相談人数 (人)	287	154	31	81	397	139	1,089
ケアプラン指導人数 (人)	98	26	0	0	18	0	142
居宅介護支援事業所連絡会 (回)	4	3	6	6	6	4	29

## 2 地域包括支援センター運営事業

### (1) 地域包括支援センター運営事業委託料

名 称	委託料 (円)		委託先
	平成24年度	平成23年度	
島田市第一・北中学校区 地域包括支援センター	19,149,200	18,500,000	(医) 社団健社会
島田市初倉・六合中学校区 地域包括支援センター		16,500,000	(福) 初倉厚生会
島田市金谷中学校区 地域包括支援センター	18,890,000	18,500,000	(福) 島田市社会福祉協議会
島田市川根中学校区 地域包括支援センター	13,770,000	13,000,000	(福) 島田市社会福祉協議会
島田市初倉中学校区 地域包括支援センター	13,280,000		(福) 初倉厚生会
島田市六合中学校区 地域包括支援センター	13,400,000		(福) 島田福祉の社

※職員体制 保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員

### (2) 地域包括支援センター運営協議会

13人の委員で構成されている。介護保険サービス事業者や関係団体、利用者や被保険者、介護保険以外の地域の関係者、地域ケアに関する学識経験者で構成。地域包括支援センターの役割や事業実施方針の審議を行った。

開催日	出席数 (人)	内 容
平成24年8月16日	11	地域包括支援センターの役割と運営協議会の役割 地域包括支援センターの設置と経過 平成23年度実績・平成24年度事業計画
平成25年2月4日	12	平成24年度地域包括支援センター活動状況 地域包括支援センターの役割について 平成25年度事業実施方針について

### (3) 介護予防ケアマネジメント事業

#### ア 要支援認定者ケアマネジメント事業

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

要支援1及び要支援2の認定者に対し、介護予防サービス計画を作成、介護予防サービスの提供を図った。介護予防サービス計画作成の一部を居宅介護支援事業所に委託した。

島田市地域包括支援センター（高齢者あんしんセンター中央）実績

		平成24年度		平成23年度		備考
		直営	委託	直営	委託	
給付管理数 (件)	初回	53	27	51	15	作成した介護予防サービス計画によって実際にサービスが提供された場合に委託料を支払う <委託料> 平成24年4月より委託料が改正された。1件につき 初回：6,708円⇒6,848円（平成24年4月より） 継続：3,708円⇒3,785円（平成24年4月より）
	継続	993	250	812	189	
委託料（円）			1,129,571		801,432	

各地域包括支援センター（高齢者あんしんセンター）別件数

区 分		直 営		委 託	
		新規	継続	新規	継続
平成 24 年 度	市全体	177	3182	101	1376
	中央	53	993	27	250
	金谷	30	631	16	289
	第一・北	17	669	27	451
	初倉	20	353	11	236
	六合	38	246	20	150
	川根	19	290	0	0
平成 23 年 度	市全体	169	2794	71	1285
	中央	51	812	15	189
	金谷	31	565	8	318
	第一・北	33	648	29	432
	初倉・六合	38	536	19	346
	川根	16	233	0	0

イ 二次予防事業対象者ケアマネジメント事業

決定された二次予防事業対象者のうち、訪問対象者となった者に対して、基本チェックリストの結果、本人の意向や生活状況等をアセスメントし、二次予防事業の利用につなげた。（単位：人）

区 分	平成24年度							平成23年度						
	市全体	中央	金谷	北第一	初倉	六合	川根	市全体	中央	金谷	北第一	六合	初倉	川根
二次予防事業対象者	2078	507	434	498	218	221	200	2341	521	531	617	449	223	
訪問対象者※	1454	317	298	309	150	212	168	1127	248	270	299	198	112	
サービス利用者	317	67	78	48	26	30	68	299	58	74	54	48	65	

※平成23年度から、生活機能低下のリスクがより高い者を訪問対象者としている。

(4) 総合相談支援事業

ア 高齢者相談事業

高齢者の相談を受け付け、適切なサービス、機関又は制度の利用につなげる等の支援を行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

相談件数 (単位：件)

区 分	平成24年度							平成23年度					
	市全体	中央	金谷	第一 ・北	初倉	六合	川根	市全体	中央	金谷	第一 ・北	初倉・ 六合	川根
新規受付	1,627	260	370	306	177	176	338	1,373	284	284	318	200	287
継続対応	3,682	467	1,190	538	415	457	615	3,367	569	861	553	892	492
合計	5,309	727	1,560	844	592	633	953	4,740	853	1,145	871	1,092	779

相談内容 (単位：件)

相 談 内 容	平成24年度	平成23年度
介護・サービス利用	3,480	2,517
健康・医療	664	663
生活費・金銭管理	286	305
家族関係	152	191
サービス等の苦情	31	28
住居	81	97
その他	287	635
権利擁護（成年後見制度等）	173	68
高齢者虐待	155	333
合 計	5,309	4,837

※平成23年度は1相談で内容複数の場合あり

イ 地域ケア会議（地域ネットワーク会議）15回 【平成24年度新規事業】  
高齢者が安心して暮らせる地域づくりのため、地域住民・関係者と会議を行った。

ウ 介護予防普及啓発講座 99回 【平成24年度新規事業】  
地域包括支援センターの周知や、介護予防などの啓発を行った。

(5) 権利擁護事業

ア 高齢者虐待防止事業

虐待の通報や相談に対し事実確認をし、継続して支援をした。

通報・相談件数 (単位：件)

年 度	結 果		処 遇	
	虐待を確認 または 虐待と判断	虐待ではない	解決・ 通常支援	虐待として 支援継続
24	23	3	19	4
23	23	7	18	5

イ 高齢者虐待防止ネットワーク会議 2回  
虐待の防止及び普及啓発について協議、対応向上のために研修を行った。

年度	開催日	出席数 (人)	内 容
24	平成24年9月3日	11	業務状況の報告・防止及び普及啓発パンフレット作成 「高齢者虐待における関係機関の連携について」 講師：静岡県社会福祉士会 安藤千晶氏
	平成25年3月25日	12	事例の紹介・事業者向け研修会の報告 島田市高齢者虐待防止事業実施要綱について

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
23	平成23年11月28日	14	業務状況報告・成年後見制度を利用した高齢者虐待対応事例報告 「成年後見制度について」 講師：司法書士 小寺敬二氏	
	平成24年3月15日	11	事例報告・普及啓発活動について 虐待防止パンフレット作成について	
ウ 介護保険事業者向け研修会				
年度	開催日	受講者(人)	内 容	
24	平成25年3月19日	61	「介護保険事業者のための高齢者虐待対応研修会」 講師：静岡県認知症介護指導者の会 秋山真由美氏	
23	平成23年9月12日	6	各地域包括支援センター1回開催 虐待対応研修を開催した。講師は、地域包括支援センター職員	
	9月13日	11		
	9月14日	12		
	9月15日	11		
	11月16日	10		
2目 任意事業費		決算額	33,496,179円	
1 家族介護支援事業				
(1) 家族介護教室事業				
高齢者を介護している家族に対し、介護方法や介護予防、介護者の健康づくりについての知識、技術の習得を目的とした教室を年2回（1回目：1日、2回目：2日）開催し、在宅生活の継続、向上を図った。				
年度	委託先	参加人数	委託料(円)	
24	(福)島田市社会福祉協議会	第1回：14人 第2回：(1日目)26人 (2日目)15人	303,883	
23	(福)島田市社会福祉協議会	第1回：(1日目)12人 (2日目)18人 第2回：21人	280,444	
(2) 家族介護用品支給事業				
高齢者を介護している家族等に介護用品を支給し、家族の経済的負担の軽減と要介護高齢者の在宅生活の継続、向上を図った。				
支給額 3,000円/月				
	平成24年度	平成23年度		
支給対象人数(人)	772	767		
事業費(円)	18,658,665	18,134,153		
(3) 家族介護者交流事業				
日帰り旅行や定例会を活用した介護者相互の交流会を開催することにより、高齢者を介護する家族を介護から一時的に解放し、心身の疲労回復を図った。				
年度	事業概要	参加人数(人)	委託料(円)	委託先
24	リフレッシュ旅行(愛知県西浦温泉) 実施日：平成24年11月15日	52	381,188	(福)島田市社会福祉協議会
	介護者のつどい 島田・金谷・川根地区で10回開催	167	355,820	
	合計	219	737,008	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

23	リフレッシュ旅行（山梨県鐘山温泉） 実施日：平成23年11月29日	64	342,280	(福)島田市社会 福祉協議会
	介護者のつどい 島田・金谷・川根地区で10回開催	155	484,142	
	合 計	219	826,422	

(4) 成年後見制度利用支援事業

成年後見の申立てを行った。また、支払能力のない制度利用者の成年後見人に対して、報酬の助成を行った。

年 度	市長申立(件)	申立費用(円)	報酬助成 (件)	助成額 (円)
24	3	19,240	4	862,000
23	2	71,570	1	504,000

2 地域自立生活支援事業

(1) 介護相談員派遣事業

介護相談員12人を、2人1組を基本に市内の介護老人福祉施設や介護老人保健施設へ派遣し、入所者等のサービスに関する相談に応じ、施設職員と意見交換を行って施設サービスの質の確保、向上に努めた。

その他の活動として、各デイサービス事業所等への派遣や相談員連絡会などを実施した。

平成24年度より事業所への派遣に加え、在宅への派遣を始めた。

介護老人福祉施設・介護老人保健施設への派遣状況

施 設 名	派遣人数(人)	
	平成24年度	平成23年度
永 福 荘	12	18
みどりの園	17	21
あ す か	23	24
アポロン	12	18
さ く ら	17	18
本 田 山 荘	18	18
エコトープ	13	24
と こ は	11	22
か な や	18	24
ほたるの丘	24	24
アポロン伊太	24	※24年度より
合 計	189	211

その他の活動状況

実施事業	事業の概要
他事業所派遣	デイサービス事業所等14か所に派遣(82回) ※平成23年度は12ヶ所に派遣(72回)
介護相談員連絡会	12回開催 内容：活動状況報告、事例検討 等 ※月に一度開催

(2) ふれあいコール事業

在宅のひとり暮らしで定期的な見守りが必要な高齢者に対して、2週間に1回電話による安否確認や健康チェック、相談などを行い、認知症や閉じこもりの予防、孤独感の解消などを図った。

委託先：(福)島田市社会福祉協議会

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

区 分	平成24年度	平成23年度
実利用人数 (人)	84	91
延べサービス回数 (回)	1,616	1,646
委託料 (円)	2,411,000	2,452,692

(3) 配食サービス事業

調理が困難な高齢者に対して、栄養のあるバランスのとれた食事を定期的に提供するとともに、安否の確認を行った。また、利用者に対して訪問調査を行い、健康状態や食生活などのアセスメントを実施した。

食事の提供と安否確認を行うことにより、高齢者が在宅で安心して生活できるように支援することができるため、今後も継続して事業展開を行っていく。

島田・金谷地区

委 託 先：㈱中央ディナーサービスフーズ吉田支店

実施内容：週6回（月～土曜日） 単価契約：1食あたり170円

川根地区

委託先：笹ゆり、さくら茶屋、麦の会

実施内容：週5回（月～金曜日） 単価契約：1食あたり500円

区 分	平成24年度			平成23年度		
	島田・金谷	川根	合計	島田・金谷	川根	合計
実利用者数(人)	229	13	242	234	12	246
延べ配食数(食)	30,359	1,598	31,957	32,493	1,475	33,968
委託料(円)	5,161,030	799,000	5,960,030	5,524,690	737,500	6,262,190

(4) 生活管理指導員巡回事業 【平成24年度新規事業】

川根・伊久身地区等の山間地域において、相談員（看護師）が訪問し、相談・指導を行った。

年度	訪問件数 (件)				事業費 (円)
	島田地区	金谷地区	川根地区	合計	
24	106	59	178	343	2,708,231

# 介護サービス事業



○ 介護サービス事業の状況

介護保険居宅介護支援事業所 島田市居宅介護支援センター「はなみずき」と介護保険居宅サービス事業所及び医療保険対応 島田市訪問看護ステーションの事業所を運営している。

近年、医療依存度の高い者や終末期ケア等のケースを取り扱うことが多くなっている。収入実績（実績収入のみ）は、昨年度比、介護訪問看護サービス収入が 9.0%の増、介護サービス計画収入が 4.1%の減、医療訪問看護収入が 1.5%の減で、介護サービス収入全体（実質収入のみ）では昨年度比 6.8%の増である。しかしながら、歳入歳出差引額（過年度収入・繰越金等を含まない）は 3,598,375 円の赤字であった。

決算の状況

(単位：円)

区 分		平成24年度	平成23年度	
決算額	歳入	介護サービス収入	38,556,273	37,552,390
		医療訪問看護収入	5,410,138	5,489,554
		繰越金	23,068,043	27,666,466
		諸収入	664,354	0
		計	67,698,808	70,708,410
	歳出	介護サービス事業費	44,081,531	43,550,632
		医療訪問看護事業費	4,147,609	4,089,735
		計	48,229,140	47,640,367
	翌年度繰越金		19,469,668	23,068,043

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
1 款 介護サービス事業費	決算額	44,081,531円
1 項 介護サービス事業費	決算額	44,081,531円
1 目 介護サービス事業費	決算額	44,081,531円

#### 1 居宅介護事業・居宅支援事業

##### (1) 介護サービス計画事業・支援サービス計画事業

介護保険居宅介護支援事業所島田市居宅介護支援センター「はなみずき」として、有資格者（保健師・看護師）の介護支援専門員がケアプランを作成した。医療処置が必要な者・終末期の者・家族関係が複雑な困難者等のケースを引き受けており、要介護度が3以上の重症者の割合は56.2%である。計画作成延べ件数は、介護支援専門員の常勤換算数減少に伴い、平成23年度比4.7%減少した。

##### ア 事業実績

内 容	平成24年度	平成23年度
要支援計画作成件数（件）	0	0
要介護計画作成件数（件）	1,391	1,460
予防給付費収入（円）	0	0
介護給付費収入（円）	17,442,620	18,186,000
介護支援専門員数（人）	8（常勤換算数3.4）	7（常勤換算数3.75）

##### イ 要介護度別ケアプラン作成件数

（単位：件）

年度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
24	0	302	307	299	217	266	1,391
23	0	279	318	327	231	305	1,460

##### (2) 介護訪問看護事業・予防訪問看護事業

介護保険による訪問看護サービス事業を実施した。

市内及び近隣市に各種介護サービス提供事業所が新設され、短期入所や通所サービスが利用しやすくなり、訪問看護利用者は減少傾向にある。また、医療処置（胃ろう・気管切開・腹膜透析・在宅酸素療法等）が必要なケースや、褥瘡（じょくそう）等があるケースであっても、利用料が訪問介護に比較して高いという理由で、重症化するまで訪問看護を依頼しないことが多い。利用延べ件数は、平成23年度比6.2%の増である。

##### ア 事業実績

内 容	平成24年度	平成23年度
居宅介護訪問看護利用者実数（人）	72	75
居宅介護訪問看護利用延べ件数（件）	2,343	2,197
居宅予防訪問看護利用延べ件数（件）	136	137
居宅介護訪問看護療養費収入（円）	18,036,941	16,524,470
利用料（円）	1,915,649	1,704,820
居宅予防訪問看護療養費収入（円）	1,039,981	1,023,390
利用料（円）	121,082	113,710
従事看護師等（人）（常勤換算）	保健師 1(0.3) 看護師 11(3.3)	保健師 1(0.3) 看護師 10(3.2)

##### イ 利用実人数・医療機関別訪問看護指示書数・利用延べ件数

年度	利用実人数 （人）	指示書交付数（件）				利 用 延 べ 件 数 （件）
		診療所	市民病院	市外 医療機関	計	
24	72	350	120	77	547	2,479
23	75	296	146	58	500	2,334

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2款 医療訪問看護事業費	決算額	4, 1 4 7, 6 0 9円
1項 医療訪問看護事業費	決算額	4, 1 4 7, 6 0 9円
1目 医療訪問看護事業費	決算額	4, 1 4 7, 6 0 9円

1 医療訪問看護事業

医療保険による訪問看護事業を実施した。

訪問看護は、通常、介護保険の適用が優先されるが、特定疾患、悪性新生物、急性増悪期の者は医療保険が適用される。医療訪問看護の利用件数は、平成23年度比1.2%の減である。

(1) 利用延べ件数・事業収入・従事看護師数

内 容		平成24年度	平成23年度
利用延べ件数	(件)	587	594
訪問看護事業収入	(円)	5, 410, 138	5, 489, 554
内 訪問看護療養費	(円)	4, 751, 778	4, 857, 004
訳 利用料	(円)	658, 360	632, 550
従事看護師数 (人) (常勤換算)		1(0.9)	1(0.9)

(2) 利用実人数・医療機関別訪問看護指示書数・利用延べ件数

年度	利用実人数 (人)	指示書交付数 (件)				利 用 延 べ 件 数 (件)
		診療所	市民病院	市外 医療機関	計	
24	11	1	30	59	90	587
23	12	6	23	65	94	594

# 後期高齢者医療事業

○後期高齢者医療事業の状況

後期高齢者医療制度は、老人保健制度に代わり平成20年4月より開始された。

実施主体である静岡県後期高齢者医療広域連合が資格管理・保険料の決定・給付に関する決定を行い、市は受付業務、資格処理業務、保険料徴収業務を行う。

費用は、被保険者の保険料及び若年者の保険料（後期高齢者支援金）で5割（被保険者：若年者＝1：4）を負担し、残りの5割を公費（国：県：市＝4：1：1）で負担する。

平成24年度末の被保険者数は14,389人で、対平成23年度241人の増である。

平成24年度賦課の保険料収入は、特別徴収が487,096,700円、収納率100.00%、普通徴収が284,823,960円、収納率98.58%、合計771,920,660円、滞納繰越分を除く収納率は99.47%で平成23年度（99.49%）とほぼ同率の収納率を維持した。

1 被保険者加入状況 (単位：人)

所得区分	負担割合	24年度末現在
現役並所得者	3割	725
一般	1割	10,046
低所得者Ⅱ		1,966
低所得者Ⅰ		1,652
計		14,389

2 平成24年度後期高齢者医療保険料調定額

普通徴収状況

(単位：円、件)

期別		1期	2期	3期	4期
調定額	金額	37,478,000	37,530,400	33,272,600	33,636,500
	件数	3,225	3,348	2,747	2,834
納付額	金額	37,146,100	37,275,120	32,824,000	33,159,540
	件数	3,201	3,321	2,721	2,804
未納額	金額	331,900	255,280	449,300	477,560
	件数	24	27	26	30
過誤	金額	0	0	700	600
納額	件数	0	0	1	1
収納率(%)		99.11	99.32	98.65	98.58

5期	6期	7期	8期	随時期	合計
34,526,600	35,302,100	35,807,300	37,986,600	3,395,600	288,935,700
2,969	3,053	3,132	3,276	404	24,988
34,013,100	34,727,200	35,163,300	37,120,000	3,395,600	284,823,960
2,936	3,014	3,085	3,217	404	24,703
514,100	586,300	644,000	871,600	0	4,130,040
33	39	47	59	0	285
600	11400	0	5000	0	18,300
1	1	0	2	0	6
98.51	98.37	98.20	97.72	100.00	98.58

## 特別徴収状況

(単位：円、件)

期別		4月	6月	8月	10月	12月	2月	合計
調定額	金額	76,624,100	76,117,600	76,789,400	87,847,600	85,419,900	84,298,100	487,096,700
	件数	10,681	10,555	10,545	11,027	10,846	10,710	64,364
納付額	金額	76,624,100	76,117,600	76,789,400	87,847,600	85,419,900	84,298,100	487,096,700
	件数	10,681	10,555	10,545	11,027	10,846	10,710	64,364
未納額	金額	0	0	0	0	0	0	0
	件数	0	0	0	0	0	0	0
過誤	金額	3,900	6,400	9,900	11,640	75,000	253,700	360,540
納額	件数	2	2	3	5	12	40	64
収納率 (%)		100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

## 滞納繰越状況

(単位：円、人)

期別		滞納繰越
調定額	金額	5,967,260
	人数	103
納付額	金額	2,999,040
	人数	73
未納額	金額	2,668,120
	人数	30
不納欠損額	金額	300,100
	人数	9
収納率 (%)		50.26

## 合計

(単位：円、件)

期別		合計
調定額	金額	781,999,660
	件数	89,455
納付額	金額	774,919,700
	件数	89,140
未納額	金額	6,798,160
	件数	315
不納欠損額	金額	300,100
	件数	9
過誤納額	金額	378,840
	件数	70
収納率 (%)		99.09

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2款 後期高齢者医療広域連合負担金	決算額 958,711,496円
1項 後期高齢者医療広域連合負担金	決算額 958,711,496円
1目 後期高齢者医療広域連合負担金	決算額 958,711,496円

1 後期高齢者広域連合負担金

静岡県後期高齢者医療広域連合へ市の法定負担分の概算額を支出した。過不足分は翌年度精算する。

区 分	負担金額(円)
事務費負担金	25,014,000
保険料等負担金 (保険料負担金)	743,979,020
保険料等負担金 (基盤安定負担金)	160,913,076
過年度保険料等負担金 (保険料負担金)	28,805,400
合 計	958,711,496

# 公 営 企 業 会 計



# 水道事業

# 平成 24 年度 島田市水道事業報告書

## 1 概 況

### (1) 総括事項

平成 24 年度の業務量については、配水量は 1,040 万 m<sup>3</sup>、有収水量は 855 万 m<sup>3</sup>で、配水量に対する有収水量の率（有収率）は 82.1%となった。また、給水戸数は平成 25 年 3 月 31 日現在 29,285 戸で、前年度に比べ 203 戸の増となった。

経営の状況（税抜き）については、水道事業収益は 9 億 3,086 万円で、その 97.1%を占める給水収益が前年度に比べ 836 万円の減であったが、受託工事収益と雑収益の増により、水道事業収益全体では 24 万円の増となった。一方、水道事業費用は 9 億 684 万円で、その主な内訳は、静岡県大井川広域水道企業団の企業水の受水費、減価償却費、職員給与費となっている。昨年度に比べ、退職給与費や支払利息が減となったが、委託料や資産減耗費が増となったため、結果 790 万円の増となった。

この水道事業収益から水道事業費用を差し引いた 2,402 万円が本年度の純利益となったが、これは、経費の削減、経営基盤の強化に努めてきた結果で、今後も、更なる経営努力を図りたいと考えている。

次に、資本的収支の状況（税込み）について、資本的収入は 2 億 24 万円で、その主なものは企業債の借入、他会計補助金となっており、資本的支出は 4 億 8,600 万円で、その主なものは建設改良費である。

建設改良工事としての主な内訳は、建設改良費では(主)島田吉田線配水管布設工事(大井川新橋関連)等により 1,645m、本通り一丁目若松線配水管布設替工事等により 2,272mを施工し、その他、稲荷浄水場耐震補強工事や水源の井戸の制御盤、滅菌機の改修等を実施した。

また、今年度は公的資金補償金免除繰上償還に係る公営企業経営健全化計画に基づく企業債の繰上償還を実施し、元金 1 億 490 万円の償還によって 1,478 万円の利子効果額が生じた。

資本的収入が資本的支出に対して不足した額 2 億 8,576 万円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 965 万円、過年度分損益勘定留保資金 372 万円及び当年度分損益勘定留保資金 2 億 4,742 万円、減債積立金 2,497 万円で補填をした。

本年度は 2,402 万円の純利益を計上したが、近年の水道を取り巻く環境は、気候変動の進行や自然災害の発生など、将来的に水道事業への影響が懸念される要因が多数存在している。平成 23 年の東日本大震災は水道事業にも大きな衝撃をもたらし、これまで以上に早急な耐震化への対応が求められ、既存施設の経年劣化による更新改良とともに、経費の増大が見込まれる。一方、総人口の減少、長期に渡る景気の低迷、節水意識の高揚などから水収益の伸びは期待できないことから、今後の水道事業の厳しい状況が想定される。

平成 21 年度に策定した「島田市地域水道ビジョン」及び平成 23 年度に実施した「島田市上水道基本計画再検討」に基づき、事業計画の策定・料金改定の検討を進める中、更なる経費の削減と社会経済情勢の変化に対応した効率的な経営を行い、水道事業の使命である「安全でおいしい水」の安定供給に努めていく。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案第48号	平成24年度島田市水道事業会計補正予算(第1号)	平成24. 6. 1	平成24. 6. 29
認定第10号	平成23年度島田市水道事業会計決算の認定について	平成24. 8. 31	平成24. 9. 28
議案第78号	平成23年度島田市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	平成24. 8. 31	平成24. 9. 28
議案第85号	平成24年度島田市水道事業会計補正予算(第2号)	平成24. 11. 22	平成24. 12. 18
議案第23号	平成25年度島田市水道事業会計予算	平成25. 2. 20	平成25. 3. 27

(3) 行政官庁認可事項

件名	申請先	申請年月日	同意年月日	同意番号	備考
平成24年度起債協議申請	静岡県知事	平成24年9月27日	平成24年10月22日	自財第220-16号	上水道事業債 同意額 105,000千円 地方公共団体金融機構資金 105,000千円

(4) 職員に関する事項

(単位：人)

種別 年度	一般行政職			技術労務職		計
	事務	技術	計	業務員	計	
平成24年度	5	8	13	1	1	14
平成23年度	6	7	13	1	1	14
増(△)減	△1	1	0	0	0	0

(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

## 2 工 事

### (1) 建設改良工事の概況

#### イ 建設改良費

工 事 名	工 事 内 容	金 額(円)	竣 工 日	備 考
稲荷町中央線配水管布設替工事	P(配) φ 100mm×L=46.09m	1,241,100	H24. 5.29	朝日設備(株)
伊太谷川橋(国道1号)舗装復旧工事	本舗装工(車道部) 22.35㎡ 本舗装工(歩道部) 17.3㎡	996,450	H24. 5.18	(株)エコワーク
稲荷町中央線給水管切替工事	給水管工 20箇所 舗装工 168㎡	2,941,050	H24. 8.10	(株)太田
(主)島田吉田線配水管布設工事 (大井川新橋関連)	D(NS) φ 100mm×L=163.32m D(NS) φ 200mm×L=169.69m P(配) φ 100mm×L=145.32m	18,905,250	H25. 3.29	(株)グロージオ
中溝大津通り線配水管布設替工事	D(NS) φ 100mm×L=131.90m D(NS) φ 150mm×L=50.26m P(配) φ 100mm×L=4.38m	16,428,300	H24. 10.30	(株)グロージオ
初倉4号水源井戸改修工事	井戸の機械洗浄 ポンプ取替 等	2,488,500	H24. 10. 9	内田鑿泉(株)
大津通り東線給水管布設工事	V(TS) φ 50mm×L=16.6m	140,700	H24. 6.28	三友クリエイト(株)
中央公園道線送水管試掘工事	試掘調査	109,200	H24. 7.11	興和建设(株)
鎮守原南原線配水管布設替工事	D(NS) φ 150mm×L=12.86m	3,647,700	H24. 11.29	(株)丸紅
横井中央線(東工区)配水管布設替工事	D(NS) φ 100mm×L=156.04m D(NS) φ 150mm×L=1.49m D(NS) φ 200mm×L=14.19m P(配) φ 75mm×L=6.87m	8,371,650	H24. 12.28	(株)アーク東海
秋葉通り線配水管布設替工事	D(GX) φ 100mm×L=0.45m D(GX) φ 150mm×L=53.782m D(GX) φ 200mm×L=315.705m	32,699,100	H25. 2. 5	(株)中林建設
本通り一丁目若松線配水管布設替工事	D(GX) φ 100mm×L=8.23m D(GX) φ 150mm×L=14.96m D(GX) φ 200mm×L=346.705m P(配) φ 100mm×L=9.419m	30,325,050	H25. 2.20	(株)杉本組
色尾南原線配水管布設工事	D(NS) φ 100mm×L=13.04m P(配) φ 75mm×L=7.03m P(配) φ 100mm×L=42.79m	3,857,700	H24. 12.12	(株)太田
神座2号水源制御盤改修工事	制御盤、計装盤、引込開閉器取替工	5,961,900	H24. 12.25	(株)磯村 静岡営業所
宮川向島町線配水管布設替工事 (その2)	P(配) φ 100mm×L=66.83m	3,408,300	H25. 3.21	山本管工
初倉2号水源流量計改修工事	電磁流量計取替工 仕切弁取替工	5,092,500	H24. 11.12	(株)磯村 静岡営業所

工 事 名	工 事 内 容	金 額(円)	竣 工 日	備 考
扇町祇園線（東工区）配水管布設替工事	D(NS) φ100mm×L=48.54m	1,635,900	H24.12.12	㈱アーク東海
扇町祇園線（西工区）配水管布設替工事	D(NS) φ150mm×L=63.914m	3,032,400	H25. 2.27	㈱アーク東海
稲荷浄水場耐震補強工事	急速ろ過池補強工	63,085,050	H25. 3.29	大河原建設㈱
宮川町7号線配水管布設工事	P(二) φ50mm×L=111.41m	1,613,850	H25. 3. 5	㈱中林建設
宮川向島町線配水管布設替工事	V(TS) φ50mm×L=1.10m P(配) φ75mm×L=4.67m P(配) φ100mm×L=171.65m	7,756,350	H25. 3.29	㈱中林建設
若松町8号線他配水管布設替工事	P(配) φ75mm×L=411.40m	10,509,450	H25. 3.29	浜建工業㈱
旭町元島田線配水管布設替工事	D(NS) φ100mm×L=30.882m D(NS) φ200mm×L=28.064m	13,772,850	H25. 3.21	㈱アーク東海
谷口大柳線配水管布設替工事	D(GX) φ150mm×L=129.15m V(RR) φ50mm×L=68.36m	9,650,550	H25. 3.22	㈱三成
伊太本線配水管布設替工事	D(NS) φ100mm×L=30.70m V(RR) φ75mm×L=42.85m	1,798,650	H25. 3.15	㈱増商
公共下水道汚水枝線整備大津通り・中央町地内水道仮設工事	P(二) φ30mm×L=4.3m P(二) φ40mm×L=42.9m	536,550	H25. 2.20	㈱アーク東海
南7号水源制御盤改修工事	制御・計装盤取替工 他	9,292,500	H25. 3. 1	㈱磯村 静岡営業所
初倉4号水源改修工事（滅菌設備他）	滅菌設備、水位計、記録計取替工	6,300,000	H25. 3. 1	㈱磯村 静岡営業所
谷口中河線（第1工区）配水管布設工事	P(配) φ75mm×L=36.10m	612,150	H24.12.28	㈱太田
後畑配水池千葉送水ポンプ改修工事	送水ポンプ2号機取替一式	945,000	H25. 2.27	(有)油井エンジニアリング
谷口中河線（第2工区）配水管布設工事	D(GX) φ100mm×L=119.33m P(配) φ75mm×L=75.50m	6,543,600	H25. 3.29	㈱三成
岡田門前1号線配水管布設工事	P(配) φ75mm×L=11.20m	838,950	H25. 3. 1	㈱島山組
(主) 島田川根線舗装復旧工事	舗装工 51㎡	707,700	H25. 3.25	花菱建設㈱藤枝支店
計		275,245,950		

(2) 保存工事の概況

工 事 名		件数(件)	金 額(円)	備 考
消火栓修理工事		4	967,050	
配水管修理工事		16	2,224,944	漏水、不良箇所修理
分水栓・止水栓及び 給水管漏水修理工事	分水栓	50	3,567,866	
	止水栓	48	3,084,067	
	給水管	233	14,541,619	
	計	331	21,193,552	
メーター取替工事	口径 13mm	2,883	5,707,733	
	20mm	1,548	5,160,666	
	25mm	158	523,671	
	30mm	1	8,000	
	40mm	25	226,177	
	50mm	9	387,611	
	計	4,624	12,013,858	

### 3 業 務

#### (1) 業 務 量

事 項	平成24年度	平成23年度	比 較	
			増(△)減	割合(%)
年度末給水人口(人)	74,705	74,988	△ 283	△ 0.4
年度末給水戸数(戸)	29,285	29,082	203	0.7
年間配水量 (m <sup>3</sup> )	10,403,057	10,532,993	△ 129,936	△ 1.2
年間有収水量 (m <sup>3</sup> )	8,545,195	8,649,610	△ 104,415	△ 1.2
有収率 (%)	82.1	82.1	0.0	0.0
新設工事 (件)	355	338	17	5.0
増設変更工事 (件)	30	30	0	0.0

#### (2) 事業収入に関する事項

※ ( ) 書の数字は消費税込みの金額

科 目	平成24年度		平成23年度		比 較	
	金額(円)	構成率	金額(円)	構成率	増減額(円)	割 合
営業収益	(954,326,856) 909,104,882	% 97.6	(962,579,083) 916,942,875	% 98.5	(△8,252,227) △7,837,993	% △0.9
給水収益	(949,453,637) 904,241,490	 97.1	(958,233,337) 912,603,079	 98.1	(△8,779,700) △8,361,589	 △0.9
受託工事収益	(3,458,479) 3,448,652	 0.4	(2,873,006) 2,867,056	 0.3	(585,473) 581,596	 20.3
その他営業収益	(1,414,740) 1,414,740	 0.1	(1,472,740) 1,472,740	 0.1	(△58,000) △58,000	 △3.9
営業外収益	(22,285,139) 21,750,593	 2.4	(13,937,087) 13,676,990	 1.5	(8,348,052) 8,073,603	 59.0
受取利息及び 配当金	(1,976,390) 1,976,390	 0.2	(2,229,463) 2,229,463	 0.2	(△253,073) △253,073	 △11.4
他会計補助金	(2,205,631) 2,205,631	 0.3	(2,753,533) 2,753,533	 0.3	(△547,902) △547,902	 △19.9
雑 収 益	(18,103,118) 17,568,572	 1.9	(8,954,091) 8,693,994	 1.0	(9,149,027) 8,874,578	 102.1
計	(976,611,995) 930,855,475	 100	(976,516,170) 930,619,865	 100	(95,825) 235,610	 0.0

(3) 事業費に関する事項

イ 事業費用

※ ( ) 書きの数字は消費税込みの金額

科 目	平成24年度		平成23年度		比 較	
	金 額(円)	構成率	金 額(円)	構成率	増減額(円)	割 合
営業費用	(894,157,292)		(882,633,387)		(11,523,905)	%
	869,637,831	95.9	859,169,915	95.6	10,467,916	1.2
原水及び浄水費	(407,554,181)		(412,272,910)		(△4,718,729)	
	388,912,557	42.9	393,410,606	43.8	△4,498,049	△ 1.1
配水及び給水費	(111,123,934)		(94,769,323)		(16,354,611)	
	108,452,145	12.0	92,622,779	10.3	15,829,366	17.1
受託工事費	(7,819,894)		(8,611,902)		(△792,008)	
	7,798,129	0.8	8,592,349	0.9	△794,220	△ 9.2
業 務 費	(62,529,764)		(45,826,579)		(16,703,185)	
	59,552,203	6.6	43,644,408	4.9	15,907,795	36.4
総 係 費	(57,524,401)		(84,302,569)		(△26,778,168)	
	57,317,679	6.3	84,049,669	9.3	△26,731,990	△ 31.8
減価償却費	(223,974,431)		(227,218,779)		(△3,244,348)	
	223,974,431	24.7	227,218,779	25.3	△3,244,348	△ 1.4
資産減耗費	(23,630,687)		(9,631,325)		(13,999,362)	
	23,630,687	2.6	9,631,325	1.1	13,999,362	145.4
営業外費用	(48,221,307)		(52,697,395)		(△4,476,088)	
	37,201,539	4.1	39,772,792	4.4	△2,571,253	△ 6.5
支払利息	(36,287,976)		(38,755,889)		(△2,467,913)	
	36,287,976	4.0	38,755,889	4.3	△2,467,913	△ 6.4
雑 支 出	(838,031)		(939,906)		(△101,875)	
	913,563	0.1	1,016,903	0.1	△103,340	△ 10.2
消費税及び 地方消費税	(11,095,300)		(13,001,600)		(△1,906,300)	
計	(942,378,599)		(935,330,782)		(7,047,817)	
	906,839,370	100.0	898,942,707	100.0	7,896,663	0.9



ロ 給水原価構成比率(受託工事費、材料売却原価除く)

科 目	平成24年度			平成23年度			比 較	
	金 額	構成率	原価	金 額	構成率	原価	増減額	割合
職員給与費	円 104,644,811	% 11.6	円銭 12.25	円 133,681,687	% 15.0	円銭 15.46	円 △29,036,876	% △ 21.7
支払利息	36,287,976	4.0	4.24	38,755,889	4.4	4.48	△2,467,913	△6.4
減価償却費	223,974,431	24.9	26.21	227,218,779	25.5	26.27	△3,244,348	△1.4
動力費	53,800,290	6.0	6.30	52,162,816	5.9	6.03	1,637,474	3.1
修繕費	30,525,999	3.4	3.57	25,034,042	2.8	2.89	5,491,957	21.9
材料費	2,396,934	0.3	0.28	2,181,622	0.2	0.25	215,312	9.9
委託料	139,180,524	15.5	16.29	121,661,495	13.7	14.07	17,519,029	14.4
受水費	256,681,704	28.6	30.04	257,367,924	28.9	29.76	△686,220	△0.3
その他	51,548,572	5.7	6.03	32,286,104	3.6	3.73	19,262,468	59.7
計	899,041,241	100.0	105.21	890,350,358	100.0	102.94	8,690,883	1.0

## 4 会 計

### (1) 重要契約の要旨

#### イ 工事契約（100万円以上）

（単位：円）

契約年月日	契約金額	契 約 内 容	契 約 先
平成24年 4月12日	1,241,100	稲荷町中央線配水管布設替工事	朝日設備㈱
平成24年 5月 2日	2,941,050	稲荷町中央線給水管切替工事	㈱太田
平成24年 5月 2日	18,905,250	(主)島田吉田線配水管布設工事（大井川新橋関連）	㈱グロージオ
平成24年 5月30日	16,428,300	中溝大津通り線配水管布設替工事	㈱グロージオ
平成24年 6月13日	2,488,500	初倉4号水源井戸改修工事	内田鑿泉㈱
平成24年 7月25日	3,647,700	鎮守原南原線配水管布設替工事	㈱丸紅
平成24年 8月 1日	8,371,650	横井中央線（東工区）配水管布設替工事	㈱アーク東海
平成24年 8月 1日	32,699,100	秋葉通り線配水管布設替工事	㈱中林建設
平成24年 8月 1日	30,325,050	本通り一丁目若松線配水管布設替工事	㈱杉本組
平成24年 8月 1日	3,857,700	色尾南原線配水管布設工事	㈱太田
平成24年 8月 8日	5,961,900	神座2号水源制御盤改修工事	㈱磯村 静岡営業所
平成24年 8月15日	3,408,300	宮川向島町線配水管布設替工事（その2）	山本管工
平成24年 9月 5日	5,092,500	初倉2号水源流量計改修工事	㈱磯村 静岡営業所
平成24年 9月 5日	1,635,900	扇町祇園線（東工区）配水管布設替工事	㈱アーク東海
平成24年 9月 5日	3,032,400	扇町祇園線（西工区）配水管布設替工事	㈱アーク東海
平成24年 9月 5日	63,085,050	稲荷浄水場耐震補強工事	大河原建設㈱
平成24年 9月 5日	1,613,850	宮川町7号線配水管布設工事	㈱中林建設
平成24年 9月12日	7,756,350	宮川向島町線配水管布設替工事	㈱中林建設
平成24年 9月19日	10,509,450	若松町8号線他配水管布設替工事	浜建工業㈱
平成24年 9月19日	13,772,850	旭町元島田線配水管布設替工事	㈱アーク東海

契約年月日	契約金額	契 約 内 容	契 約 先
平成24年10月 3日	9,650,550	谷口大柳線配水管布設替工事	(株)三成
平成24年10月 3日	1,798,650	伊太本線配水管布設替工事	(株)増商
平成24年11月14日	9,292,500	南7号水源制御盤改修工事	(株)磯村 静岡営業所
平成24年11月14日	6,300,000	初倉4号水源改修工事(滅菌設備他)	(株)磯村 静岡営業所
平成25年 1月 4日	6,543,600	谷口中河線(第2工区)配水管布設工事	(株)三成

ロ 貸借契約 (100万円以上)

債務負担行為を伴う契約

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契約内容	契約期間 (年月日)	契約先
平成24年10月1日	4,911,480	公営企業会計システム 貸借	平成24年10月1日 ～ 平成29年9月30日	NECキャピタルソリューション(株)静岡支店

ハ 委託契約 (100万円以上)

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契約内容	契約先
平成24年4月1日	1,323,000	修繕代行業務委託	島田市管工事協同組合
平成24年4月1日	2,031,960	水質検査業務委託	(株)静環検査センター
平成24年5月31日	1,384,950	水道施設除草業務委託(配水施設)	(社)島田市シルバー人材センター
平成24年7月5日	5,145,000	漏水調査業務委託	フジ地中情報(株)東京支店
平成24年6月20日	3,360,000	天神原配水池耐震補強設計業務委託	中日本建設コンサルタント(株)静岡支店
平成24年6月20日	3,523,800	阪本配水池耐震診断業務委託	(株)蓮池設計
平成24年6月20日	2,205,000	伊太谷川菰川橋添架管設計等業務委託	(株)大場上下水道設計
平成24年9月26日	5,355,000	稲荷浄水場計装及び監視制御設備更新事業基本設計業務委託	(株)大場上下水道設計
平成24年11月7日	4,200,000	稲荷浄水場情報処理装置保守点検業務委託	(株)明電舎静岡支店
平成24年12月5日	1,102,500	東光寺谷川河川占用書類作成業務委託	(株)フジヤマ

債務負担行為を伴う契約

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契約内容	契約期間 (年月日)	契約先
平成25年2月8日	3,360,000	上水道事業現有固定資産財源調書整備委託	平成25年2月9日 ～ 平成26年3月31日	(株)フューチャーイン

(2) 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債の状況

(単位：円)

借入先	前年度末残高	本年度内増加高	本年度内減少高	本年度末残高
財務省財政融資資金 (大蔵省資金運用部資金)	860,201,252	0	137,751,464	722,449,788
公営企業金融公庫 (地方公共団体金融機構)	639,960,867	105,000,000	46,226,423	698,734,444
計	1,500,162,119	105,000,000	183,977,887	1,421,184,232

ロ 一時借入金

該当事項なし

(3) その他会計、経理に関する重要事項

イ 受贈財産の受入

配水管として利用する目的で維持管理を条件に無償譲渡されたため、受贈財産として計上する。

(単位：円)

所在地	物件の内容	譲渡者	評価額
稲荷一丁目地内	HPPE φ 100mm 349.6m HIVP φ 50mm 8.0m	(株)アサヒナコーポレーション	916,132
御仮屋町地内	PP(二) φ 40mm 77.3m	(株)町組	124,923
阪本地内	HIVP φ 50mm 64.8m	大河原建設(株)	127,600
高島町地内	HPPE φ 75mm 186.6m	大河原建設(株)	652,000
計			1,820,655

ロ 引当金の状況

(単位：円)

区分	前年度末残高	本年度引当額	本年度取崩額	本年度末残高
退職給与引当金	46,308,870	14,000,000	0	60,308,870
修繕引当金	38,995,721	0	0	38,995,721
計	85,304,591	14,000,000	0	99,304,591

# 病 院 事 業

# 平成24年度 島田市病院事業報告書

## 1. 概況

### (1) 総括事項

平成24年度決算は2,314万1,391円の純利益を計上することができ、平成22年度から3年連続で黒字決算となった。一部診療科の一時閉鎖や常勤医師の不在・減少により患者数が減少したため、特に入院収益の減少が顕著であった。にもかかわらず純利益を計上できたことは、生産性の向上や効率化に努めた結果であり、財務体質が改善してきたことを示すものであると考える。

経理状況であるが、収益的収支(税抜)では事業収益121億3,430万3,603円(対前年度比5.7%減)、事業費用121億1,116万2,212円(同2.1%減)で差し引き2,314万1,391円の純利益となった。また、資本的収支(税込)では、資本的収入7億667万9,230円、資本的支出10億3,853万9,484円となり、差し引き3億3,186万254円の不足となったため、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額219万9,470円と過年度分損益勘定留保資金3億2,966万784円で補てんした。

#### イ 患者の状況

入院患者数は、延149,531人(1日平均409.7人)で、前年度(170,011人)に比べ、延20,480人、12.0%減少した。

外来患者数は、延250,513人(1日平均1,022.5人)で、前年度(261,765人)に比べ、延11,252人、4.3%減少した。

#### ロ 収益的収支の状況(税抜後)

事業収益のうち、医業収益は113億8,130万6,331円(同5.6%減)となった。内訳は外来収益が、38億1,005万9,001円(同0.2%増)、入院収益は、71億8,915万5,825円(同8.5%減)となった。患者1人1日当りの診療収益は、外来収益が15,209円で、前年度(14,522円)に比べ687円、4.7%増加し、入院収益は48,078円で前年度(46,227円)に比べ1,851円、4.0%の増加となっている。その他医業収益は、3億8,209万1,505円(同4.3%減)となった。

医業外収益は一般会計からの繰入金や国・県補助金など6億3,885万6,779円(同4.4%減)、看護専門学校収益は1億1,414万493円(同15.9%減)となった。

次に、事業費用のうち、医業費用は116億1,544万9,853円(同1.9%減)で、材料費は28億4,959万4,216円(同3.5%減)となった。また、医業外費用は3億8,236万1,264円(同1.5%減)、看護専門学校費用は1億1,335万1,095円(同15.9%減)となった。

#### ハ 看護専門学校の状況

平成元年度に開校した看護専門学校の本年度の学生数は、平成25年3月1日現在114人で、平成22年度入学生等35人が卒業し、このうち26人が市民病院に就職した。

#### ニ 資本的収支の状況(税抜後)

資本的収入は企業債3億4,000万円(同21.8%減)、一般会計出資金3億1,784万6,250円(同3.6%減)など、総額7億667万9,230円(同8.2%減)となった。

資本的支出のうち建設改良費は4億5,386万2,038円(同20.0%減)であり、①器械器具購入費(2億6,196万4,790円)②医師住宅改築に係る医師住宅建設事業費(1億8,724万7,248円)などの事業費が含まれている。企業債償還金は、5億6,199万3,795円(同12.9%増)で、総額

10億1,585万5,833円（同4.6%減）となった。

以上が24年度事業の概況であるが、今後、収益に影響の大きい施設基準の維持に努めるとともに、引き続き経費の節減に取り組み、安定的な経営を目指したいと考える。また、医師の充足に注力することで経営改善を図っていきたい。医療関係職種が協働してチーム医療を実施することで医師の負担を軽減し、地域住民が安心して医療の提供を受けることができるよう地域医療に寄与したいと考える。



## (2) 議会議決事項

議決年月日	議 決 番 号	事 項
平成24年 6 月29日 (原案可決)	議 決 第 49 号	平成24年度島田市病院事業会計補正予算 (第 1 号)
平成24年 9 月28日 (認定)	認 定 第 11 号	平成23年度島田市病院事業会計決算の認定について
平成25年 2 月28日 (原案可決)	議 決 第 7 号	平成24年度島田市病院事業会計補正予算 (第 2 号)
平成25年 3 月27日 (原案可決)	議 決 第 24 号	平成25年度島田市病院事業会計予算

## (3) 行政官庁許認可事項

## (届出事項)

届出年月日	事 項
平成24年8月27日	平成24年度公営企業債（病院事業債）の起債に係る届出 届出先 静岡県知事 川勝平太 医療器械器具購入事業 2億円

届出年月日	受理番号	事 項
平成24年 4 月 1 日	(一般入院)第69号	一般病棟入院基本料 7対1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年 4 月 1 日	(結核入院)第 4 号	結核病棟入院基本料 7対1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年 4 月 1 日	(無菌 1) 第11号	無菌治療室管理加算 1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年 4 月 1 日	(無菌 2) 第 5 号	無菌治療室管理加算 2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年 4 月 1 日	(栄養サポ) 第 9 号	栄養サポートチーム加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年 4 月 1 日	(感染防止 1) 第18号	感染防止対策加算 1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年 4 月 1 日	(患サポ) 第34号	患者サポート体制充実加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年 4 月 1 日	(退院) 第21号	退院調整加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年 4 月 1 日	(救急紹介) 第 8 号	救急搬送患者地域連携紹介加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年 4 月 1 日	(救急受入) 第46号	救急搬送患者地域連携受入加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年 4 月 1 日	(呼吸サポ) 第 5 号	呼吸ケアチーム加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年 4 月 1 日	(データ提) 第25号	データ提出加算 1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年 4 月 1 日	(糖管) 第39号	糖尿病合併症管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所

届出年月日	受理番号	事 項
平成24年4月1日	(がん疼) 第36号	がん性疼痛緩和指導管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(がんカ) 第7号	がん患者カウンセリング料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(トリ) 第17号	院内トリアージ実施料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(夜救管) 第31号	夜間休日救急搬送医学管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(リハ診) 第59号	外来リハビリテーション診療料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(在看) 第6号	在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(歩行) 第15号	時間内歩行試験に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(ヘッド) 第12号	ヘッドアップティルト試験に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(神経) 第79号	神経学的検査に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(C・M) 第340号	CT撮影及びMRI撮影に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(冠動C) 第20号	冠動脈CT撮影加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(心臓M) 第22号	心臓MRI撮影加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(脳I) 第11号	脳血管疾患等リハビリテーション料 (I) に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(運I) 第52号	運動器リハビリテーション料 (I) に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(呼I) 第32号	呼吸器リハビリテーション料 (I) に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(脊刺) 第28号	脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(硝切) 第2号	網膜付着組織を含む硝子体切除術 (眼内内視鏡を用いるもの) に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(歯顎移) 第6号	上顎骨形成術 (骨移動を伴う場合に限る。) (歯科診療に係るものに限る。)、下顎骨形成術 (骨移動を伴う場合に限る。) (歯科診療に係るものに限る。) に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(通手) 第39号	医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6 (歯科点数表第2章第9部の通則4を含む。) に掲げる手術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(輸血II) 第7号	輸血管理料IIに係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(輸適) 第16号	輸血適正使用加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(造設前) 第13号	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所

届出年月日	受理番号	事 項
平成24年4月1日	(連携診)第4号	保険医療機関間の連携による病理診断に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年4月1日	(病理診1)第8号	病理診断管理加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年5月1日	(事務補助)第36号	医師事務作業補助体制加算5 40対1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年5月1日	(回2)第2号	回復期リハビリテーション病棟入院料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年5月1日	(糖管)第39号	糖尿病合併症管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年5月1日	(ニコ)第157号	ニコチン依存症管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年5月1日	(機安1)第38号	医療機器安全管理料1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年5月1日	(画2)第36号	画像診断管理加算2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年5月1日	(脳I)第11号	脳血管疾患等リハビリテーション料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年5月1日	(運I)第52号	運動器リハビリテーション料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年5月1日	(呼I)第32号	呼吸器リハビリテーション料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年7月1日	(重皮潰)第34号	重症皮膚潰瘍管理加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年7月1日	(栄養チ)第9号	栄養サポートチーム加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年7月1日	(医管)第679号	歯科治療総合医療管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年7月1日	(皮グル)第11号	皮下連続式グルコース測定に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年7月1日	(認)第9号	認知療法・認知行動療法に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年8月1日	(救急紹介)第8号	救急搬送患者地域連携紹介加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年8月1日	(がん疼)第36号	がん性疼痛緩和指導管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年8月1日	(がんカ)第7号	がん患者カウンセリング料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年8月1日	(腹肝)第9号	腹腔鏡下肝切除術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年8月1日	(腹臍切)第9号	腹腔鏡下臍体尾部腫瘍切除術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年8月1日	(検IV)第18号	検体検査管理加算(IV)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年8月1日	(血)第8号	造血器腫瘍遺伝子検査に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年9月1日	(感染防止1)第18号	感染防止対策加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年9月1日	(ペ)第38号	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所

届出年月日	受理番号	事 項
平成24年9月1日	(輸血Ⅱ)第7号	輸血管管理料Ⅱに係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年9月1日	(輸適)第16号	輸血適正使用加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年10月1日	(データ提)第25号	データ提出加算2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年10月1日	(検Ⅱ)第59号	検体検査管理加算(Ⅱ)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年10月1日	(血)第8号	造血器腫瘍遺伝子検査に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年11月1日	(糖管)第39号	糖尿病合併症管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年11月1日	(糖防管)第35号	糖尿病透析予防指導管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成24年12月1日	(腹前)第8号	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成25年1月1日	(ニコ)第157号	ニコチン依存症管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成25年1月1日	(糖管)第39号	糖尿病合併症管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成25年2月1日	(急性看補)第32号	急性期看護補助体制加算1 25対1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成25年2月1日	(ニコ)第157号	ニコチン依存症管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成25年2月1日	(肝炎)第19号	肝炎インターフェロン治療計画料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成25年2月1日	(医管)第679号	歯科治療総合医療管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所

## (4) 職員に関する事項

## イ. 平成25年3月31日現在の職種別職員数

(単位：人)

職 種	前年度末 職員数	増	減	当年度末 職員数	職 種	前年度末 職員数	増	減	当年度末 職員数
(病院職員)					看 護 師	402	52	43	411
医 師	96(20)	19	29	86(21)	准 看 護 師	7		1	6
薬 剤 師	19	2		21	医 療 員	35			35
放 射 線 技 師	24			24	介 護 福 祉 士	1		1	0
検 査 技 師	27	1		28	診 療 情 報 管 理 士	3		1	2
歯 科 衛 生 士	2			2	事 務 員	35	5	6	34
視 能 訓 練 士	3			3	電 気 技 師	1			1
理 学 療 法 士	8	1		9	そ の 他 技 師	5			5
作 業 療 法 士	6			6	小 計	691(20)	83	82	692(21)
言 語 聴 覚 士	4			4	(看護専門学校職員)				
マ ッ サ ー ジ 師	1			1	専 任 教 員	12	1	3	10
臨 床 心 理 技 師	1			1	事 務 員	2			2
臨 床 工 学 技 士	5	2	1	6	小 計	14			12
栄 養 士	6	1		7	計	705(20)	84	85	704(21)

※「その他技師」は施設技師とMSW(メディカルソーシャルワーカー)

※医師数 ( ) 内の数字は研修医(卒後1~5年目)数再掲

ロ. 平成25年3月31日現在の診療科別医師数

(単位：人)

科名	人員	科名	人員
総合診療科	16 (14)	整形外科	7
呼吸器内科	3	形成外科	3 (1)
循環器内科	9 (1)	脳神経外科	3
消化器内科	6 (1)	呼吸器外科	2
糖尿病・内分泌内科	4 (1)	泌尿器科	4 (1)
腎臓内科	2	産婦人科	1
小児科	3	麻酔科	5
皮膚科	2 (1)	歯科口腔外科	2
健康管理科	1	病理診断科	2 (1)
放射線科	3	リハビリテーション科	1
化学療法室	1	救急科	1
外科	5	計	86 (21)

※医師数 ( ) 内の数字は研修医 (卒後1～5年目) 数再掲

(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

項目	施行年月日	事項
診療報酬の算定方法等の改定	平成24年4月1日	

## 2. 工事及び器械備品の購入

(金額欄上段 ( ) 書は消費税及び地方消費税額 下段は税込金額)

### (1) 建設改良工事等の概況

#### イ. 建設改良事業

##### (工 事)

工 事 名	着工年月日	竣工年月日	工事請負者	請負金額 (円)
平成23年度 市立島田市民病院 医師住宅建設工事 (谷川北)	平成24年1月26日	平成24年9月28日	大河原建設(株)	( 9,350,000 ) 196,350,000
医療ガスアウトレット増設工 事 (41病棟)	平成24年7月19日	平成24年9月14日	(株)千代田	( 187,500 ) 3,937,500

## (2) 器械及び備品の購入状況

## イ. 医療器械器具及び備品

	品名	数量	金額(円)	主管
1	生物顕微鏡	1	( 9,450 ) 198,450	産婦人科
2	人工腎臓(透析用監視)装置	3	( 210,000 ) 4,410,000	腎臓内科
3	超音波画像診断装置	1	( 360,000 ) 7,560,000	産婦人科
4	据置型デジタル式汎用X線透視診断装置	1	( 950,000 ) 19,950,000	診療放射線室
5	3モーター電動ベッド	2	( 38,050 ) 799,050	腎臓内科
6	薬用冷蔵ショーケース	1	( 43,500 ) 913,500	薬局
7	薬用冷蔵ショーケース	1	( 12,000 ) 252,000	44病棟
8	薬用冷蔵ショーケース	1	( 9,500 ) 199,500	小児科
9	超音波凝固切開装置	2	( 26,910 ) 565,110	外科
10	血流蛍光観察システム	1	( 180,000 ) 3,780,000	脳神経外科
11	ジェットウォッシャー	1	( 948,000 ) 19,908,000	中央材料室
12	汎用超音波画像診断装置	1	( 600,000 ) 12,600,000	中央手術室
13	持続グルコースモニタ	1	( 18,950 ) 397,950	糖尿病・内分泌内科
14	HLストレッチャー	2	( 30,350 ) 637,350	整形外科
15	超音波画像診断装置	1	( 237,100 ) 4,979,100	管理課
16	超音波画像診断装置	1	( 150,000 ) 3,150,000	管理課
17	小型室内循環型空気浄化装置	1	( 10,000 ) 210,000	臨床検査室
18	SimMan 3G シミュレータ	1	( 442,365 ) 9,289,665	管理課
19	ALSシミュレータ	1	( 106,425 ) 2,234,925	管理課
20	手動式除細動器 ハートスタート MRx	1	( 165,000 ) 3,465,000	管理課
21	デフィブリレータ(経皮ペーシング機能付)	1	( 82,500 ) 1,732,500	管理課
22	ALSベビー200セット	1	( 20,625 ) 433,125	管理課
23	気道管理トレーナ	1	( 8,085 ) 169,785	管理課
24	全自動細菌検査システム	1	( 6,000 ) 126,000	臨床検査室
25	デスクトップパソコン	1	( 9,100 ) 191,100	循環器科
26	肺機能検査システム	1	( 275,000 ) 5,775,000	臨床検査室
27	全自動血圧計	1	( 11,950 ) 250,950	内科
28	電動ハイローベッド	1	( 9,000 ) 189,000	小児科
29	電動リモートコントロールベッド一式	1	( 950,000 ) 19,950,000	看護部
30	ノートパソコン	3	( 18,225 ) 382,725	医療情報室
31	ノートパソコン	1	( 6,050 ) 127,050	医療情報室
32	小型ノートパソコン	1	( 6,475 ) 135,975	医療情報室



	品名	数量	金額(円)	主管
33	プロジェクター	1	( 6,500 ) 136,500	医療情報室
34	超音波画像診断装置用プローブ	1	( 80,000 ) 1,680,000	44病棟
35	DMAT装備等保管庫	1	( 13,400 ) 281,400	救急科
36	紫外線照射装置	1	( 571,000 ) 11,991,000	皮膚科
37	ノンコンタクトトノメーター	1	( 82,000 ) 1,722,000	健康管理科
38	システム乾燥機	1	( 130,000 ) 2,730,000	中央材料室
39	液晶プロジェクター	1	( 7,130 ) 149,730	医事課
40	液晶プロジェクター	1	( 9,340 ) 196,140	54病棟
41	高圧蒸気滅菌装置(リフレッシュ品)	1	( 285,000 ) 5,985,000	中央材料室
42	経皮ビリルビン濃度測定器	1	( 26,750 ) 561,750	33病棟
43	検定付体重計	1	( 7,000 ) 147,000	外来
44	高周波手術装置	1	( 315,000 ) 6,615,000	泌尿器科
45	持続グルコースモニタ	1	( 18,950 ) 397,950	糖尿病・内分泌内科
46	ノートパソコン	3	( 29,325 ) 615,825	循環器科
47	全身麻酔器	2	( 565,000 ) 11,865,000	麻酔科
48	酸素モニタ	1	( 7,000 ) 147,000	34病棟
49	開胸心臓マッサージセット	1	( 12,064 ) 253,354	救急科
50	超音波画像診断装置	1	( 42,000 ) 882,000	医事課
51	外傷・救急用超音波診断トレーニングファントム	1	( 69,000 ) 1,449,000	医事課
52	ペナンプラ 吸引ポンプ	1	( 10,220 ) 214,620	脳神経外科
53	内視鏡診断装置	1	( 775,000 ) 16,275,000	健康管理科
54	逐次型空気圧式マッサージ器	20	( 94,000 ) 1,974,000	臨床工学室
55	TCIポンプ	1	( 15,000 ) 315,000	中央手術室
56	ふじのくにねっと電子カルテシステム連携機器	1	( 855,000 ) 17,955,000	医療情報室
57	シーリング装置	1	( 32,000 ) 672,000	呼吸器外科
58	ふじのくにねっと地域連携機器	1	( 709,000 ) 14,889,000	医療情報室
59	電動スケールベッド	1	( 62,000 ) 1,302,000	腎臓内科
60	内視鏡診断装置	1	( 925,000 ) 19,425,000	内視鏡室
61	新生児蘇生器	1	( 28,500 ) 598,500	産婦人科
62	ティーサーバー	1	( 14,000 ) 294,000	44病棟
63	湯浴式パラフィン進展器	1	( 6,000 ) 126,000	臨床検査室
64	超音波画像診断装置	1	( 700,000 ) 14,700,000	診療放射線室
65	AOCメディア作成装置	1	( 49,200 ) 1,033,200	診療放射線室

	品名	数量	金額(円)	主管
66	リアルタイム濁度測定装置	1	( 58,000 ) 1,218,000	臨床検査室
67	ラツテスト用機器	1	( 37,000 ) 777,000	診療放射線室
68	小型シリンジポンプ	1	( 12,500 ) 262,500	緩和ケア内科
	合計	97	( 12,609,489 ) 264,799,279	

ロ. 一般器械器具及び備品

	品名	数量	金額(円)	主管
1	給食管理システムハードウェア	1	( 285,000 ) 5,985,000	栄養指導室
2	公営企業会計システム	1	( 178,500 ) 3,748,500	経営企画課
	合計	2	( 463,500 ) 9,733,500	

ハ. 看護専門学校備品

	品名	数量	金額(円)	主管
1	輸液ポンプ	1	( 11,250 ) 236,250	教務課
2	電動ベッド	1	( 14,000 ) 294,000	教務課
	合計	2	( 25,250 ) 530,250	

ニ. 乗用車

	品名	数量	金額(円)	主管
1	事務用公用車	2	( 8,000 ) 168,000	管理課
2	事務用公用車	1	( 16,500 ) 346,500	管理課
	合計	3	( 24,500 ) 514,500	

ホ. 軽自動車

	品名	数量	金額(円)	主管
1	事務用公用車	1	( 7,500 ) 157,500	医事課
2	訪問看護用公用車	1	( 13,000 ) 273,000	地域連携室
	合計	2	( 20,500 ) 430,500	

	総合計	106	( 13,143,239 ) 276,008,029	
--	-----	-----	-------------------------------	--

### 3. 業務

#### (1) 業務量

##### イ. 外来患者数

区 分	平成24年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計	
診療日数 <sup>(日)</sup>	20	21	21	21	23	19	125	
社会保険 <sup>(人)</sup>	5,444	6,165	5,976	6,558	7,012	5,693	36,848	
生活保護	157	175	181	188	176	175	1,052	
国民健康保険	13,174	14,058	13,223	14,116	14,209	12,731	81,511	
労災保険	192	242	205	218	279	248	1,384	
その他	1,193	1,326	1,523	1,354	1,305	1,048	7,749	
計	20,160	21,966	21,108	22,434	22,981	19,895	128,544	
一日平均患者数	1,008.0	1,046.0	1,005.1	1,068.3	999.2	1,047.1	1,028.4	
区 分	平成24年 10月	11月	12月	平成25年 1月	2月	3月	下期計	合計
診療日数 <sup>(日)</sup>	22	21	19	19	19	20	120	245
社会保険 <sup>(人)</sup>	6,299	6,131	5,613	5,516	5,261	5,585	34,405	71,253
生活保護	201	174	187	185	150	159	1,056	2,108
国民健康保険	14,230	13,266	12,284	12,471	11,735	12,245	76,231	157,742
労災保険	254	220	256	226	250	261	1,467	2,851
その他	1,260	2,294	1,810	1,210	1,091	1,145	8,810	16,559
計	22,244	22,085	20,150	19,608	18,487	19,395	121,969	250,513
一日平均患者数	1,011.1	1,051.7	1,060.5	1,032.0	973.0	969.8	1,016.4	1,022.5
前年度対比	前年度患者数		261,765人	(差引)	△ 11,252 人		95.7%	
	" 一日平均患者数		1,072.8人	(差引)	△ 50.3 人		95.3%	

ロ. 入院患者数

区 分	平成24年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計	
診療日数 <sup>(日)</sup>	30	31	30	31	31	30	183	
社会保険 <sup>(人)</sup>	2,102	2,414	2,395	2,092	2,136	2,231	13,370	
生活保護	208	198	196	138	144	185	1,069	
国民健康保険	10,954	10,379	10,171	10,356	9,747	9,130	60,737	
労災保険	143	157	122	143	98	68	731	
その他	87	137	160	193	200	146	923	
小 計	13,494	13,285	13,044	12,922	12,325	11,760	76,830	
一日平均患者数	449.8	428.5	434.8	416.8	397.6	392.0	419.8	
感 染 症	0	0	0	0	0	0	0	
一日平均患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
計	13,494	13,285	13,044	12,922	12,325	11,760	76,830	
一日平均患者数	449.8	428.5	434.8	416.8	397.6	392.0	419.8	
区 分	平成24年 10月	11月	12月	平成25年 1月	2月	3月	下期計	合 計
診療日数 <sup>(日)</sup>	31	30	31	31	28	31	182	365
社会保険 <sup>(人)</sup>	2,188	2,270	2,201	2,131	1,913	2,011	12,714	26,084
生活保護	144	97	161	134	149	198	883	1,952
国民健康保険	9,376	9,055	9,143	9,432	9,206	10,795	57,007	117,744
労災保険	130	200	199	128	186	185	1,028	1,759
その他	210	152	183	204	136	184	1,069	1,992
小 計	12,048	11,774	11,887	12,029	11,590	13,373	72,701	149,531
一日平均患者数	388.6	392.5	383.5	388.0	413.9	431.4	399.5	409.7
感 染 症	0	0	0	0	0	0	0	0
一日平均患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	12,048	11,774	11,887	12,029	11,590	13,373	72,701	149,531
一日平均患者数	388.6	392.5	383.5	388.0	413.9	431.4	399.5	409.7
前年度対比	前年度患者数 170,011人 (差引) △ 20,480人 88.0%							
	" 一日平均患者数 464.5人 (差引) △ 54.8人 88.2%							

## ハ. 外来収益の状況

(単位：円)

区 分	社会保険	生活保護	国民健康保険	労災保険	そ の 他	計
24年 4月	86,943,520	3,191,480	210,453,808	1,871,546	9,532,715	311,993,069
5月	93,149,480	3,196,510	225,257,317	2,402,387	14,080,764	338,086,458
6月	90,429,958	3,553,520	211,861,369	2,579,491	5,766,634	314,190,972
7月	94,523,191	4,807,920	225,183,342	2,199,317	4,981,828	331,695,598
8月	106,638,346	4,762,110	230,431,572	3,101,717	5,565,046	350,498,791
9月	90,791,411	3,716,780	205,896,734	2,052,964	5,423,710	307,881,599
上期計	562,475,906	23,228,320	1,309,084,142	14,207,422	45,350,697	1,954,346,487
24年 10月	87,717,939	3,462,120	228,166,786	2,295,902	4,663,845	326,306,592
11月	87,349,590	3,808,278	217,133,373	2,764,288	8,271,234	319,326,763
12月	85,384,929	6,248,160	207,222,231	2,622,732	6,233,805	307,711,857
25年 1月	79,607,339	4,390,537	216,677,190	2,173,814	7,789,362	310,638,242
2月	83,498,884	2,748,310	201,895,110	2,050,966	4,099,921	294,293,191
3月	80,988,023	3,951,160	204,756,001	2,362,362	5,378,323	297,435,869
下期計	504,546,704	24,608,565	1,275,850,691	14,270,064	36,436,490	1,855,712,514
合 計	1,067,022,610	47,836,885	2,584,934,833	28,477,486	81,787,187	3,810,059,001
区 分 比 率	28.0 %	1.3 %	67.8 %	0.7 %	2.2 %	100.0 %
前年度対比	前年度収益合計		3,801,376,611 円	(差引)	+ 8,682,390円	100.2%

ニ. 入院収益の状況

(単位:円)

区 分	社会保険	生活保護	国民健康保険	労災保険	その他	計
24年 4月	109,941,070	9,228,600	488,325,152	8,510,047	32,911,796	648,916,665
5月	130,974,774	7,094,546	480,754,956	10,417,723	48,829,846	678,071,845
6月	127,029,739	6,982,066	471,962,912	8,656,500	24,471,554	639,102,771
7月	113,654,862	4,531,368	464,055,877	9,836,839	25,912,105	617,991,051
8月	115,888,159	4,520,612	441,445,031	6,876,086	30,566,023	599,295,911
9月	112,594,389	9,540,320	394,778,116	747,119	27,907,383	545,567,327
上期計	710,082,993	41,897,512	2,741,322,044	45,044,314	190,598,707	3,728,945,570
24年 10月	115,400,641	5,944,664	445,433,427	15,844,111	16,622,114	599,244,957
11月	126,545,816	2,740,858	422,739,333	12,174,023	20,812,170	585,012,200
12月	114,460,745	5,183,128	407,335,651	10,415,928	24,829,747	562,225,199
25年 1月	112,367,135	5,402,412	407,312,617	9,090,204	23,207,006	557,379,374
2月	93,571,763	8,328,848	415,152,825	12,921,601	26,353,462	556,328,499
3月	101,558,178	5,094,582	452,929,681	10,115,524	30,322,061	600,020,026
下期計	663,904,278	32,694,492	2,550,903,534	70,561,391	142,146,560	3,460,210,255
合 計	1,373,987,271	74,592,004	5,292,225,578	115,605,705	332,745,267	7,189,155,825
区 分 比 率	19.1 %	1.0 %	73.6 %	1.6 %	4.7 %	100.0 %
前年度対比	前年度収益合計		7,859,094,865 円	(差引)	△ 669,939,040円	91.5%

## (2) 事業収益及び費用に関する事項

## イ. 事業収益の内訳

( )書は税込決算額

勘定科目 款 項 目	平成24年度		平成23年度		前年度対比	
	金 額 (円)	構成比(%)	金 額 (円)	構成比(%)	金 額 (円)	比率(%)
1. 病院事業収益	( 12,158,486,789 ) 12,134,303,603		( 12,889,740,400 ) 12,863,848,834	100.0	△ 729,545,231	94.3
1. 医業収益	( 11,402,333,950 ) 11,381,306,331		( 12,081,989,791 ) 12,059,671,592	93.7	△ 678,365,261	94.4
1. 外来収益	( 3,812,127,244 ) 3,810,059,001		( 3,803,754,699 ) 3,801,376,611	31.4	8,682,390	100.2
2. 入院収益	( 7,189,763,063 ) 7,189,155,825		( 7,859,806,859 ) 7,859,094,865	59.2	△ 669,939,040	91.5
3. 医業収益 その他	( 400,443,643 ) 382,091,505		( 418,428,233 ) 399,200,116	3.1	△ 17,108,611	95.7
2. 医業外収益	( 641,991,076 ) 638,856,779		( 672,041,327 ) 668,487,330	5.4	△ 29,630,551	95.6
1. 配当金 受取利息	( 304 ) 304		( 611 ) 611	0.0	△ 307	49.8
2. 補助金 国庫金	( 19,046,000 ) 19,046,000		( 18,553,000 ) 18,553,000	0.2	493,000	102.7
3. 県補助金	( 17,847,020 ) 17,847,020		( 22,962,700 ) 22,962,700	0.2	△ 5,115,680	77.7
4. 補助金 他会計	( 211,933,000 ) 211,933,000		( 232,535,000 ) 232,535,000	1.7	△ 20,602,000	91.1
5. 交付金 負担金	( 286,424,440 ) 286,424,440		( 288,828,730 ) 288,828,730	2.4	△ 2,404,290	99.2
6. 業外収益 その他医	( 106,740,312 ) 103,606,015		( 109,161,286 ) 105,607,289	0.9	△ 2,001,274	98.1
3. 学校収益 看護専門	( 114,161,763 ) 114,140,493		( 135,709,282 ) 135,689,912	0.9	△ 21,549,419	84.1
1. 入学検定料 授業料及び	( 15,909,000 ) 15,909,000		( 15,105,000 ) 15,105,000	0.1	804,000	105.3
2. 交付金 負担金	( 97,806,098 ) 97,806,098		( 120,197,507 ) 120,197,507	0.8	△ 22,391,409	81.4
3. 学校収益 その他看護専門	( 446,665 ) 425,395		( 406,775 ) 387,405	0.0	37,990	109.8

ロ. 事業費用の内訳

( )書は税込決算額

勘定科目	平成24年度		平成23年度		前年度対比	
款 項 目	金 額 (円)	構成比(%)	金 額 (円)	構成比(%)	金 額 (円)	比率(%)
1. 病院事業費用	( 12,133,145,928 ) 12,111,162,212		( 12,383,907,280 ) 12,365,352,213		△ 254,190,001	97.9
1. 医業費用	( 11,696,997,599 ) 11,615,449,853		( 11,920,049,614 ) 11,842,279,772		△ 226,829,919	98.1
1. 給与費	( 6,484,792,447 ) 6,481,864,582		( 6,586,915,452 ) 6,584,335,677		△ 102,471,095	98.4
2. 材料費	( 2,860,717,341 ) 2,849,594,216		( 2,961,305,119 ) 2,954,266,867		△ 104,672,651	96.5
3. 経費	( 1,539,844,549 ) 1,474,878,244		( 1,561,244,273 ) 1,495,260,047		△ 20,381,803	98.6
4. 減価償却費	( 704,465,838 ) 704,465,838		( 734,117,721 ) 734,117,721		△ 29,651,883	96.0
5. 資産減耗費	( 53,845,897 ) 53,832,310		( 30,591,604 ) 30,575,929		23,256,381	176.1
6. 研究費	( 53,331,527 ) 50,814,663		( 45,875,445 ) 43,723,531		7,091,132	116.2
2. 医業外費用	( 321,986,566 ) 382,361,264		( 328,148,384 ) 388,223,274		△ 5,862,010	98.5
1. 医療技術員養成費	( 74,560,000 ) 74,560,000		( 72,040,000 ) 72,040,000		2,520,000	103.5
2. 取扱諸費	( 58,779,799 ) 58,779,799		( 66,021,148 ) 66,021,148		△ 7,241,349	89.0
3. 繰延勘定償却	( 30,070,963 ) 30,070,963		( 31,819,207 ) 31,819,207		△ 1,748,244	94.5
4. 雑損失	( 144,574,804 ) 218,950,502		( 143,055,429 ) 218,342,919		607,583	100.3
5. 消費税及び地方消費税	( 14,001,000 ) 0		( 15,212,600 ) 0		0	—
3. 看護専門学校費用	( 114,161,763 ) 113,351,095		( 135,709,282 ) 134,849,167		△ 21,498,072	84.1
1. 給与費	( 95,403,321 ) 95,322,486		( 116,187,757 ) 116,089,682		△ 20,767,196	82.1
2. 経費	( 18,758,442 ) 18,028,609		( 19,521,525 ) 18,759,485		△ 730,876	96.1



#### 4. 会 計

(1)重要な契約の要旨(契約金額欄上段( )書は消費税及び地方消費税額 下段は税込金額)

イ. 工事等の重要なもの(契約金額300万円以上のもの)

(工 事)

契約年月日	工 事 名	契約金額 (円)	工 期 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成24年1月25日	平成23年度 市立島田市民病院 医師住宅建設工事(谷川北)	( 9,350,000 ) 196,350,000	平成24年1月26日～ 平成24年9月28日	大河原建設(株)
平成24年7月18日	医療ガスアウトレット増設工事 (41病棟)	( 187,500 ) 3,937,500	平成24年7月19日～ 平成24年9月14日	榊千代田

(賃 借)

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成24年4月1日	免疫測定装置賃借	( 144,648 ) 3,037,608	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	株スズケン藤枝支店
平成24年4月1日	カーテン賃借	( 218,820 ) 4,595,220	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	株ヤマシタコーポレーション 静岡事業所

債務負担行為

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成24年7月1日	医師住宅賃借	( 0 ) 98,685,000	平成24年7月1日～ 平成34年6月30日	島田ショッピングビル(株)

(委 託)

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成24年4月1日	医療事務委託	( 4,285,347 ) 89,992,287	平成24年4月1日～ 平成24年9月30日	株ニチイ学館
平成24年4月1日	職員給与と計算等業務委託	( 189,850 ) 3,986,850	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	株ビジネスブレイン太田昭和
平成24年4月1日	浄化槽保守清掃業務委託	( 274,500 ) 5,764,500	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	株富永事業
平成24年4月1日	病院情報システムソフトウェア保守委託	( 1,113,900 ) 23,391,900	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	日本電気(株)静岡支社
平成24年4月1日	病院情報システムハードウェア保守委託	( 529,140 ) 11,111,940	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	日本電気(株)静岡支社
平成24年4月1日	診療報酬改定に伴うシステム修正委託	( 302,500 ) 6,352,500	平成24年4月1日～ 平成24年10月10日	日本電気(株)静岡支社
平成24年4月1日	医用画像システム機器等保守委託	( 400,000 ) 8,400,000	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	富士フィルムメディカル(株) 南関東地区営業本部
平成24年4月1日	病院情報システム運用管理業務委託	( 898,560 ) 18,869,760	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	株静岡情報処理センター
平成24年4月1日	院内保育所保育・運営業務委託	( 2,178,000 ) 45,738,000	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	和田晴世
平成24年4月1日	磁気共鳴診断装置保守委託 (Achieva)	( 620,000 ) 13,020,000	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	株フィリップスエレクトロニクス ジャパン横浜支店
平成24年4月1日	心血管撮影装置(Allura Xper FD10)保守委託	( 240,000 ) 5,040,000	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	株フィリップスエレクトロニクス ジャパン横浜支店
平成24年4月1日	F C Rシステム(一般・救急・健診・ 放射線情報管理システム)保守委託	( 500,000 ) 10,500,000	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	富士フィルムメディカル(株) 南関東地区営業本部
平成24年4月1日	C T撮影装置及び関連機器保守委託 (救急センター)	( 476,000 ) 9,996,000	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	シーメンス・ジャパン(株)静岡 営業所

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成24年4月1日	放射線治療装置保守委託	( 721,000 ) 15,141,000	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	㈱バリアンメディカルシステムズ
平成24年4月1日	臨床検査システム保守委託	( 145,000 ) 3,045,000	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	協和医科器械㈱焼津支店
平成24年4月1日	給食業務委託	( 11,490,469 ) 241,299,863	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	シダックスフードサービス㈱
平成24年4月2日	冷温水発生機分解整備委託	( 285,000 ) 5,985,000	平成24年4月2日～ 平成25年3月31日	川重冷熱工業㈱静岡出張所
平成24年9月12日	医療事務委託 (後期)	( 4,200,000 ) 88,200,000	平成24年10月1日～ 平成25年3月31日	㈱ニチイ学館

※給食業務委託の契約金額は、支出予定相当額。 ※給食業務委託の決算額は、211,444,550円である。

債務負担行為

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成25年3月27日	給食業務委託	( 11,320,375 ) 237,727,875	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	シダックスフードサービス㈱
平成25年3月29日	医療事務委託	( 8,400,000 ) 176,400,000	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	㈱ニチイ学館

(修繕)

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成24年7月11日	非常電源高圧切替器取替工事	( 272,500 ) 5,722,500	平成24年7月12日～ 平成24年11月30日	㈱関電工静岡営業所
平成24年8月15日	皮膚科外来移転に伴う改修工事	( 230,000 ) 4,830,000	平成24年8月16日～ 平成24年10月15日	㈱小沢組

(その他)

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成24年4月1日	病院事業に属する公金の出納及び預金に関する事務取扱業務	( 200,000 ) 4,200,000	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	島田信用金庫
平成24年4月1日	購買監査業務	( 180,000 ) 3,780,000	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	㈱ヘルスケア・システム研究所
平成24年12月28日	ふじのくにねっと地域医療連携構築業務	( 556,000 ) 11,676,000	平成24年12月28日～ 平成25年3月31日	富士通株式会社静岡支社
平成24年12月28日	ふじのくにねっと電子カルテ連携業務	( 382,500 ) 8,032,500	平成24年12月28日～ 平成25年3月31日	日本電気㈱静岡支社
平成24年12月28日	ふじのくにねっと画像・読影レポート連携業務	( 262,500 ) 5,512,500	平成24年12月28日～ 平成25年3月31日	富士フィルムメディカル㈱ 南関東地区営業本部

債務負担行為

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成25年3月18日	購買監査業務	( 180,000 ) 3,780,000	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	㈱ヘルスケア・システム研究所

ロ. 器械及び備品購入の主なもの（契約金額300万円以上のもの）

（医療器械器具及び備品）

	契約年月日	品名	契約金額 (円)	購入年月日	契約の相手方
1	平成24年4月28日	人工腎臓（透析用監視）装置	4,410,000	平成24年5月29日	日機装(株)静岡営業所
2	平成24年5月18日	超音波画像診断装置	7,560,000	平成24年5月31日	協和医科器械(株)焼津支店
3	平成24年4月25日	据置型デジタル式汎用X線透視診断装置	19,950,000	平成24年5月31日	(株)日立メディコ静岡支店
4	平成24年6月13日	血流蛍光観察システム	3,780,000	平成24年6月22日	協和医科器械(株)焼津支店
5	平成24年6月20日	ジェットウォッシャー	19,908,000	平成24年6月28日	協和医科器械(株)焼津支店
6	平成24年6月14日	汎用超音波画像診断装置	12,600,000	平成24年6月28日	協和医科器械(株)焼津支店
7	平成24年7月20日	汎用超音波画像診断装置	8,129,100	平成24年8月20日	協和医科器械(株)焼津支店
8	平成24年7月18日	SimMan 3G シミュレータ	17,325,000	平成24年8月31日	(株)八神製作所静岡営業所
9	平成24年8月23日	肺機能検査システム	5,775,000	平成24年9月11日	(株)アクセス
10	平成24年8月9日	電動リモートコントロールベッド一式	19,950,000	平成24年9月25日	(株)アクセス
11	平成24年8月14日	紫外線照射装置	11,991,000	平成24年10月5日	協和医科器械(株)焼津支店
12	平成24年6月22日	高圧蒸気滅菌装置（リフレッシュ品）	5,985,000	平成24年11月22日	協和医科器械(株)焼津支店
13	平成24年11月22日	高周波手術装置	6,615,000	平成24年12月5日	協和医科器械(株)焼津支店
14	平成24年11月28日	全身麻酔器	11,865,000	平成24年12月26日	協和医科器械(株)焼津支店
15	平成24年11月15日	内視鏡診断装置	16,275,000	平成25年1月30日	(株)八神製作所静岡営業所
16	平成24年12月19日	ふじのくにねっと電子カルテシステム連携機器	4,410,000	平成25年1月30日	日本電気(株)静岡支社
17	平成24年12月19日	ふじのくにねっと地域連携機器	3,213,000	平成25年2月8日	(株)富士通エフサス 静岡支社
18	平成24年12月18日	内視鏡診断装置	19,425,000	平成25年2月27日	(株)八神製作所静岡営業所
19	平成25年3月1日	超音波画像診断装置	14,700,000	平成25年3月21日	協和医科器械(株)焼津支店

（一般器械器具及び備品）

	契約年月日	品名	契約金額 (円)	購入年月日	契約の相手方
1	平成24年4月2日	給食管理システムハードウェア	5,985,000	平成24年4月16日	京セラ丸善システムインテグレーション(株)名古屋営業所
2	平成24年9月3日	公営企業会計システム	3,748,500	平成24年10月1日	(株)フューチャーイン静岡支店

(2) 企業債及び一時借入金の概況

イ. 企業債の概況

(単位：円)

種 類	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
財務省財政融資資金 (大蔵省資金運用部資金)	1,623,229,221	0	186,612,162	1,436,617,059
地方公共団体金融機構	105,000,000	180,000,000	0	285,000,000
島田信用金庫	799,796,359	160,000,000	262,329,727	697,466,632
掛川信用金庫	532,093,079	0	113,051,906	419,041,173
計	3,060,118,659	340,000,000	561,993,795	2,838,124,864

ロ. 一時借入金の概況

該当事項なし

(3) その他、会計、経理に関する重要事項

イ. 引当金の状況

(単位：円)

区 分	退職給与引当金	修繕引当金	引 当 金 計
1. 前年度末残高	89,498,759	11,550,797	101,049,556
2. 当年度引当額	0	0	0
3. 当年度取崩額	0	0	0
4. 当年度末残高	89,498,759	11,550,797	101,049,556